

2024 中野区 区民意識・実態調査  
《報告書》

2025 年（令和7年）2月

中野区



## はじめに

近年、我が国は、人口減少・超高齢社会という、どの国も経験したことのない時代に突入しており、こうした人口構造の変化は、地域経済や中野区の財政、地域コミュニティの活力に深刻な影響を与えています。

また、去年は、中野区役所が約50年ぶりに移転し、中野区政にとって大きな節目を迎えた年でした。区役所1階スペースにおける区民活動の推進、にぎわい・憩いの場の形成や、利便性の高い「なかのスマート窓口」の開設などにより、区民の皆さまに親しんでいただいていると実感しています。今後も、中野区基本構想に定める「つながる はじまる なかの」の理念を実現するための新たな拠点として、区民サービスのさらなる向上に努めてまいります。

そのためにも、区民の生活に関する実態や意識をさまざまな観点から調査し、区民のニーズを的確に把握するとともに、十分な分析を行い、区の政策に活かしていくことが必要です。

「中野区区民意識・実態調査」は、その結果を公開し幅広い分野で活用していただくとともに、区の施策や事業を適切に実施していくための基礎資料とすることを目的に実施しており、特に、令和7年度に予定している「次期中野区基本計画」の策定に向けた検討資料として、活用していきたいと考えています。

今年度は、「定住意向」「生活環境」「施策への要望」など経年調査事項のほか、昨年度に引き続き「社会や地域との関わり」「中野駅周辺」「環境に関する理解・関心」「中野区のまちの姿」など区が重点的に取り組む施策に関連する事項を調査しました。

今回の調査結果は、施策、事業の基礎資料とすることはもちろん、中野区政の成果を図る指標とするなど、区政運営のさまざまな場面で活用してまいります。区民や事業者など多くの皆さまにも参考としていただければ幸いです。

最後になりましたが、今回の調査の実施にあたり、ご協力いただきました区民並びに関係者の皆さまに心から御礼申し上げます。

2025年(令和7年)2月

中野区長 酒井 直人



# 目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	3
2	調査の内容	3
3	調査の設計	4
4	回収結果	4
5	報告書の見方	4
II	回答者の属性	5
III	質問と回答	11
IV	結果と分析	40
1	定住意向について	42
(1)	居住年数	42
(2)	住みやすさの評価	45
(3)	定住・転出意向	48
(4)	定住理由	51
(5)	転出理由	54
(6)	転居予定先	56
2	生活環境について	57
3	中野区への愛着度、中野区の魅力について	60
(1)	中野区への愛着度	60
(2)	中野区の街の魅力（ブランドイメージ）	63
4	区政情報の入手について	66
5	区政参加について	69
(1)	区民の意見の反映度	69
(2)	東京都知事選挙・東京都議会議員補欠選挙	72
6	文化芸術活動について	75
(1)	芸術や文化の鑑賞、文化イベントへの興味・関心	75
(2)	中野区の文化的環境への満足度	78
(3)	過去1年間で行った文化芸術活動	81
(4)	中野区からの文化芸術活動における情報発信	84
(5)	子どもの文化・芸術の鑑賞、体験機会	87
7	スポーツ支援活動への参加について	90
8	多文化共生について	93
(1)	地域に暮らす外国人と交流する機会の有無	93
(2)	外国人が住みやすいまちづくりのために力を入れるべきこと	96
(3)	外国人の生活に対するイメージ	99
(4)	「やさしい日本語」の認知度	102
9	社会や地域との関わりについて	105
(1)	最近1年間に参加した地域活動	105

(2) 今後参加したい地域活動.....	108
(3) 趣味・文化・芸術活動の発表の場.....	111
(4) 他団体と交流.....	112
(5) 町会・自治会・ボランティア活動への不参加理由.....	113
1 0 生涯学習について .....	115
1 1 区立施設の貸出利用について .....	118
(1) 区立施設の貸出利用〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）〕 ...	118
(2) 区立施設の利便性〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）〕 ...	121
(3) 貸出利用の便利な点〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）〕 ...	123
(4) 貸出利用の不便な点〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）〕 ...	125
(5) 区立施設の貸出利用〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）〕 .....	126
(6) 区立施設の利便性〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）〕 .....	129
(7) 貸出利用の便利な点〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）〕 .....	131
(8) 貸出利用の不便な点〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）〕 .....	132
1 2 自転車利用について .....	133
(1) 自転車の利用頻度.....	133
(2) 持っている自転車.....	136
(3) 自転車を利用する理由.....	139
(4) 自転車を利用する主目的.....	142
(5) 片道の所要時間.....	145
(6) 乗り換える交通機関.....	148
(7) 自転車用ヘルメットの着用.....	151
(8) 自転車賠償責任保険等への加入.....	154
(9) 不便な点 .....	157
1 3 中野駅周辺について .....	160
(1) 中野駅周辺に行く頻度.....	160
(2) 中野駅周辺に行く目的.....	163
(3) 中野駅周辺に行く際の交通手段.....	166
(4) 中野駅周辺利用時の不満.....	169
(5) 中野駅周辺利用時の不満の内容.....	172
1 4 中野駅周辺以外の鉄道駅（駅周辺）について .....	175
(1) 最も利用する鉄道駅（駅周辺） .....	175
(2) 鉄道駅（駅周辺）に行く目的.....	178
(3) 鉄道駅（駅周辺）に行く際の交通手段.....	181
(4) 鉄道駅（駅周辺）利用時の不満の有無.....	184
(5) 鉄道駅（駅周辺）利用時の不満の内容.....	187
1 5 商店街について .....	189

1 6	公園・広場等の利用について	192
	(1) 区内の公園・広場の利用頻度	192
	(2) 区内の公園・広場の満足度	195
	(3) 区内の公園・広場の不満の理由	198
1 7	電子通信(デジタル)端末の利用状況について	200
	(1) 普段利用している電子通信端末	200
	(2) 端末操作やインターネットでの手続に関する相談先	203
	(3) 端末を利用していない理由	206
	(4) 電子化の拡充を期待する区のサービス等	207
1 8	地震災害への対策について	210
	(1) 家庭での備え	210
	(2) 食料の備蓄量	214
	(3) 飲料水の備蓄量	215
	(4) 地域で頼れる人の有無と属性	216
1 9	環境に関する理解・関心について	219
	(1) 環境問題対策の重要度	219
	(2) ゼロカーボンに必要な対策	222
	(3) 「気候変動への適応策」の認知度	225
	(4) 取り組んでいる環境に配慮した行動	228
	(5) 知っている(参加したことがある)環境事業	231
2 0	人権・男女共同参画について	234
	(1) 「中野区人権及び多様性を尊重するまちづくり条例」の認知度	234
	(2) 人権侵害に関する相談体制の認知度	237
	(3) 男女の地位の平等感	240
	① 家庭生活における男女の地位	242
	② 職場における男女の地位	243
	③ 学校教育の場における男女の地位	244
	④ 社会全体における男女の地位	245
	(4) 男女共同参画関連用語の認知度	246
	① 男女共同参画社会	248
	② 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)	249
	③ DV(ドメスティック・バイオレンス)	250
	④ デートDV	251
2 1	ユニバーサルデザインについて	252
	(1) 「ユニバーサルデザイン」の認知度	252
	(2) 「心のバリアフリー」の認知度	255
	(3) 普段の生活で感じる不便	258
2 2	パートナーシップ宣誓について	260
2 3	子どもの権利について	263
	(1) 「中野区子どもの権利に関する条例」の認知度	263
	(2) 子どもの権利	266

24	次世代に渡る定住意向について .....	269
25	基本構想について .....	272
26	中野区のまちの姿について .....	275
27	SDGsについて .....	288
28	施策への評価・要望について .....	291
	(1) 区の施策への評価.....	291
	(2) 区の施策への要望.....	294
	(3) 行政サービスの満足度.....	298

## I 調査の概要



## 1 調査の目的

広く区民を対象として、定住意向といった経年調査事項のほか、テーマ別調査を継続的に行うことにより、その時点での区民の行動や意識から区民のニーズを把握するとともに、その変遷をとらえ、施策立案のための統計的・基礎資料とする。

## 2 調査の内容

- (1) 定住意向について
- (2) 生活環境について
- (3) 中野区への愛着度、中野区の魅力について
- (4) 区政情報の入手について
- (5) 区政参加について
- (6) 文化芸術活動について
- (7) スポーツ支援活動への参加について
- (8) 多文化共生について
- (9) 社会や地域との関わりについて
- (10) 生涯学習について
- (11) 区立施設の貸出利用について
- (12) 自転車について
- (13) 中野駅周辺について
- (14) 中野駅周辺以外の鉄道駅（駅周辺）について
- (15) 商店街について
- (16) 公園・広場等の利用について
- (17) 電子通信(デジタル)端末の利用状況について
- (18) 地震災害への対策について
- (19) 環境に関する理解・関心について
- (20) 人権・男女共同参画について
- (21) ユニバーサルデザインについて
- (22) パートナーシップ宣誓について
- (23) 子どもの権利について
- (24) 次世代に渡る定住意向について
- (25) 基本構想について
- (26) 中野区のまちの姿について
- (27) SDGsについて
- (28) 施策への評価・要望について
- (29) フェイスシート

### 3 調査の設計

- (1) 対象地域 中野区全域
- (2) 調査対象 18歳以上の中野区民
- (3) 標本数 2,000人
- (4) 抽出方法 無作為抽出法
- (5) 調査方法 郵送配布・郵送回収・インターネット回答併用
- (6) 調査期間 令和6年9月24日(火)～令和6年10月18日(金)
- (7) 調査機関 株式会社総合企画

### 4 回収結果

- (1) 有効回収数 907人(45.4%)

### 5 報告書の見方

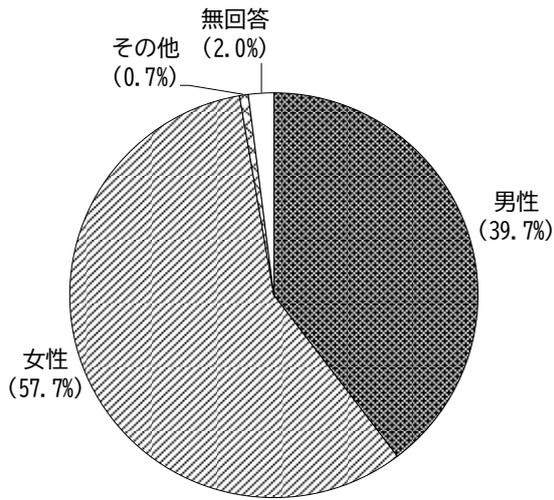
- (1) 回答の比率(%)は、その設問の回答者数を基数として、小数点第2位を四捨五入して算出した。したがって単数回答の設問については、すべての選択肢の合計が100.0%に満たない、または上回る場合がある。また、小計の比率も同様に各選択肢の比率の合計に満たない、または上回る場合がある。
- (2) 複数回答の設問については、すべての選択肢の比率の合計が、通常100.0%を超える。
- (3) 本文やグラフ・数表上の選択肢表記は場合によっては語句を簡略化してある。
- (4) 集計は、すべて単純集計、必要に応じて属性別クロス集計を行った。また、分析の必要に応じて設問間クロス集計を行った。
- (5) 分析軸に使用した属性項目は、無回答を除いてあるため、各属性の件数の合計が全体件数と一致しないことがある。また、設問間クロス集計についても、視点の明確化を図るため、必要選択肢にのみしぼって使用している場合があるため同様となっている。
- (6) グラフに表記されている「n=\*」(\*は数字)は、集計対象の母数を表している。
- (7) 表中の網掛けは、全体の数値よりプラスマイナス5ポイント以上の差がある場合に表示しており、プラスは(濃い)白抜き文字、マイナスは(薄い)黒文字としている。
- (8) クロス集計において、回答対象者の属性毎のサンプル数が30を下回る場合は、参考値とみなし該当属性に対するコメントは控え、比較対象としない。
- (9) 文中の割合の表記は、下記のとおりである。

表記	約4割 (4割)	4割前半	4割半ば	4割後半	約5割 (5割)
範囲	39.0～41.9% (40.0%)	42.0～43.9%	44.0～46.9%	47.0～48.9%	49.0～51.9% (50.0%)

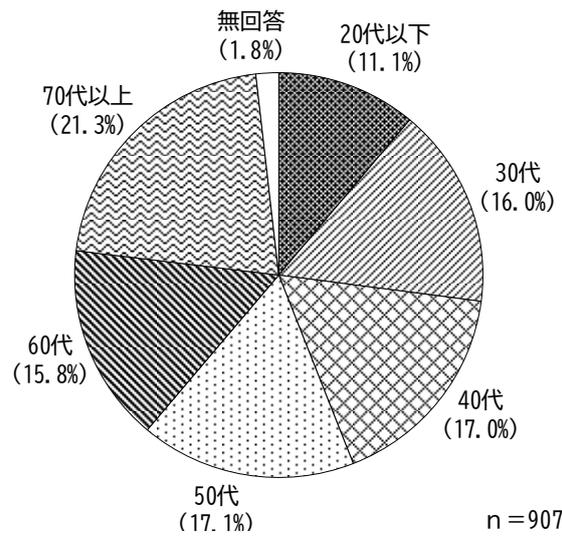
## II 回答者の属性



F 1 性別



F 2 年代



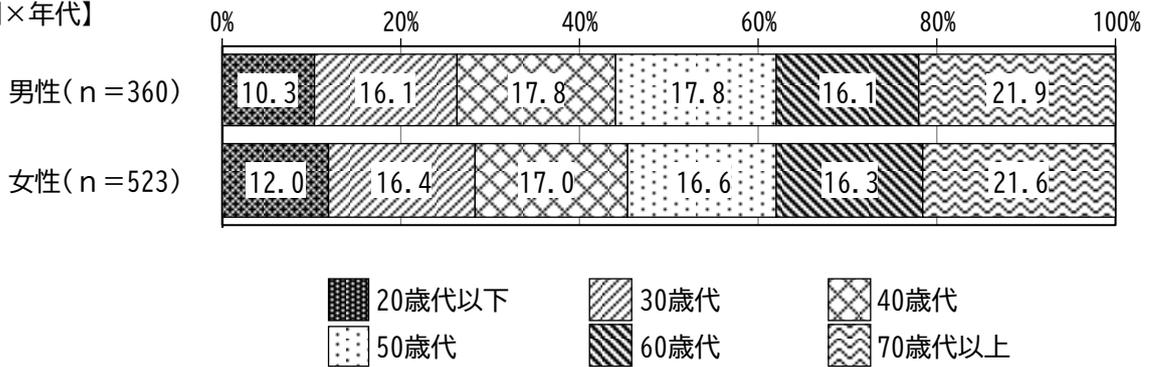
n = 907

n = 907

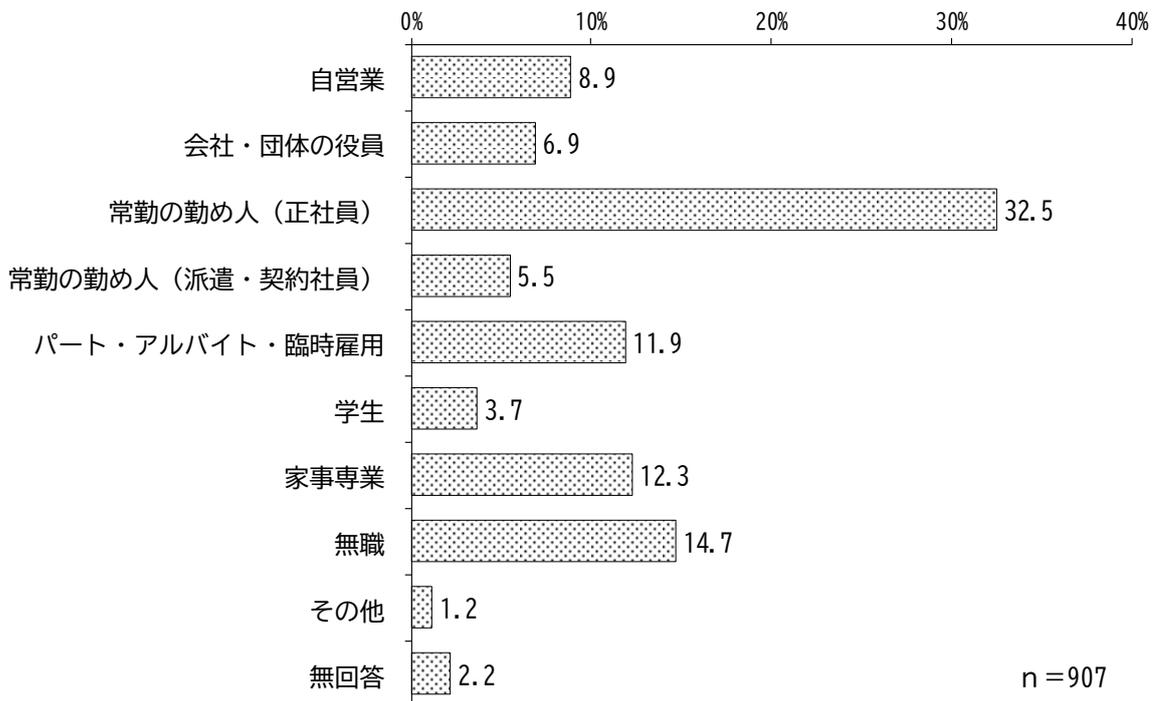
性・年代別

n = 907

【性別×年代】

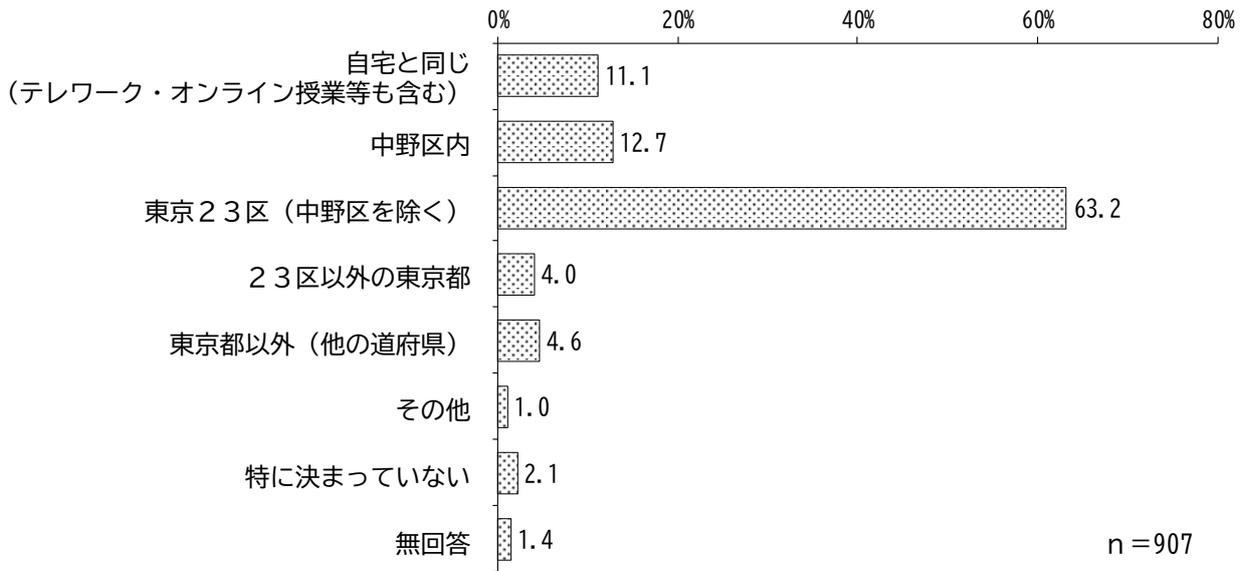


F 3 職業

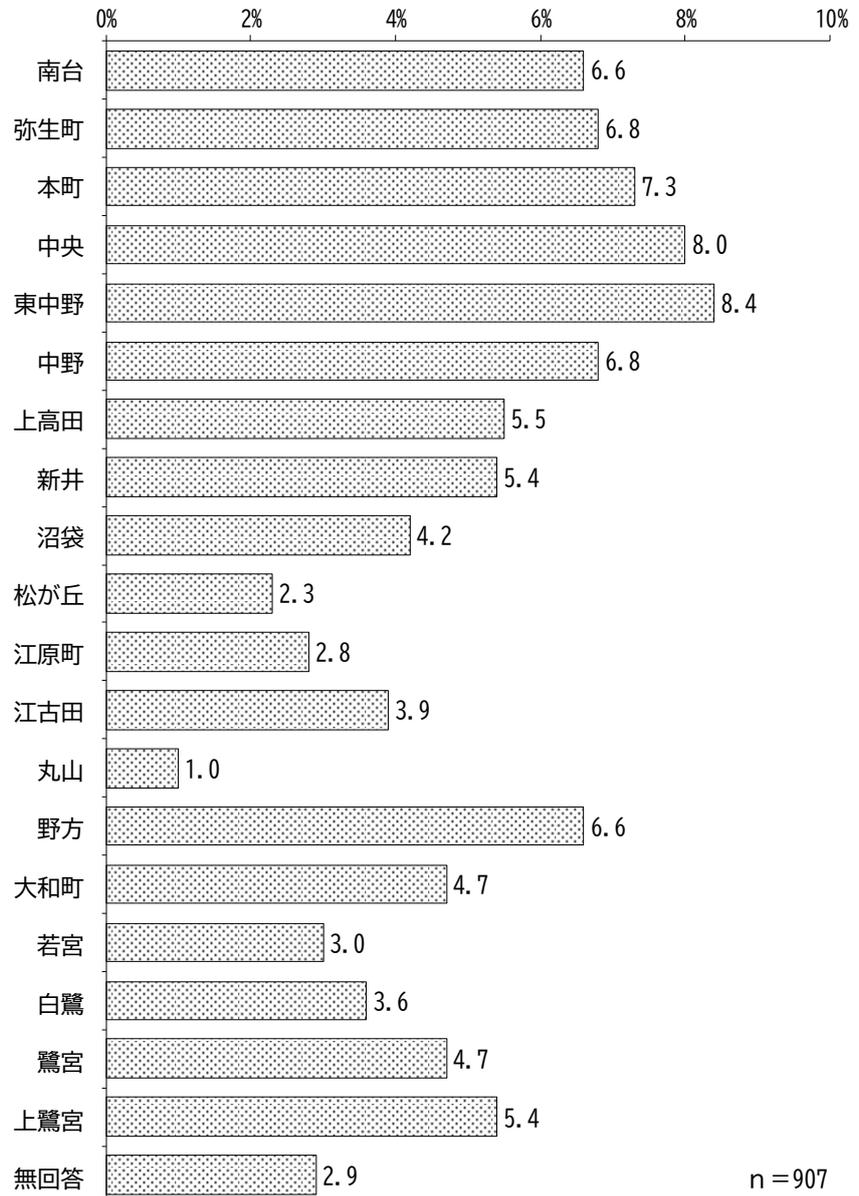


n = 907

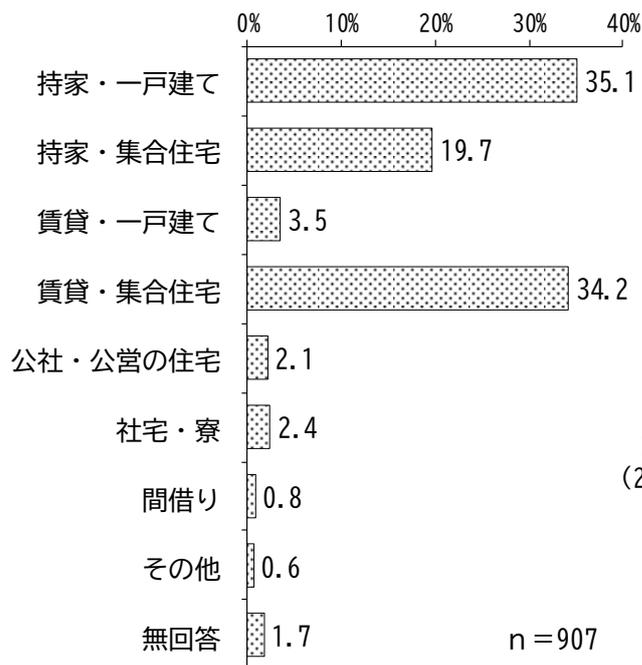
F 3 - 1 勤務・通学先（ベース：勤労者、学生）



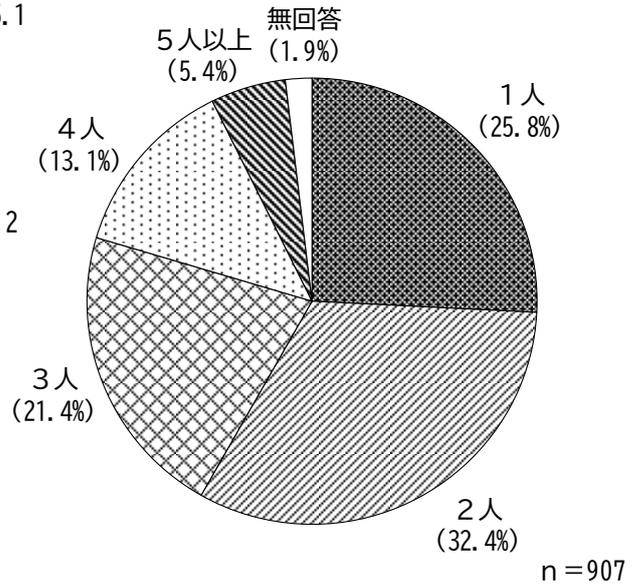
F 4 居住地域



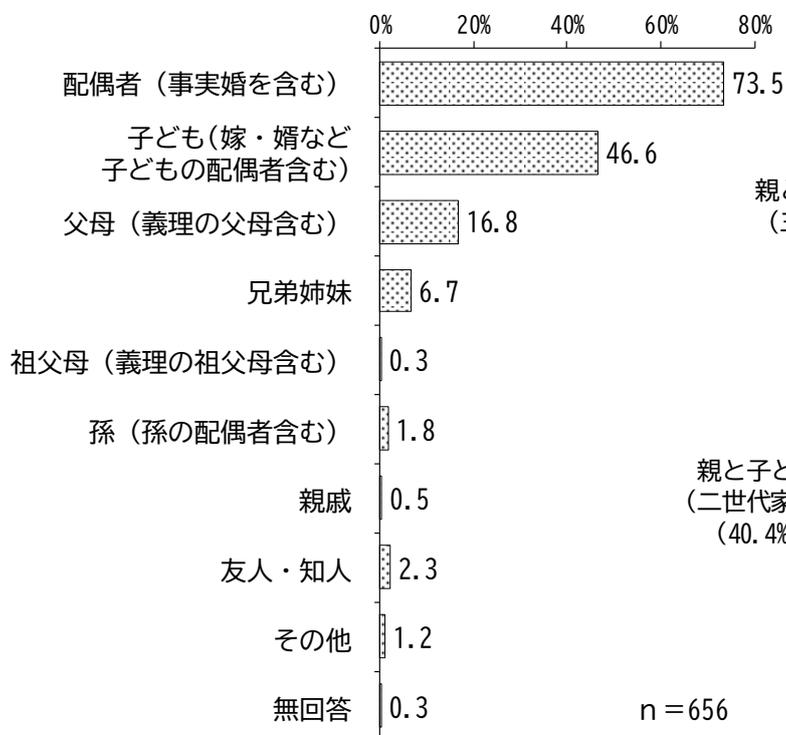
F 5 住居形態



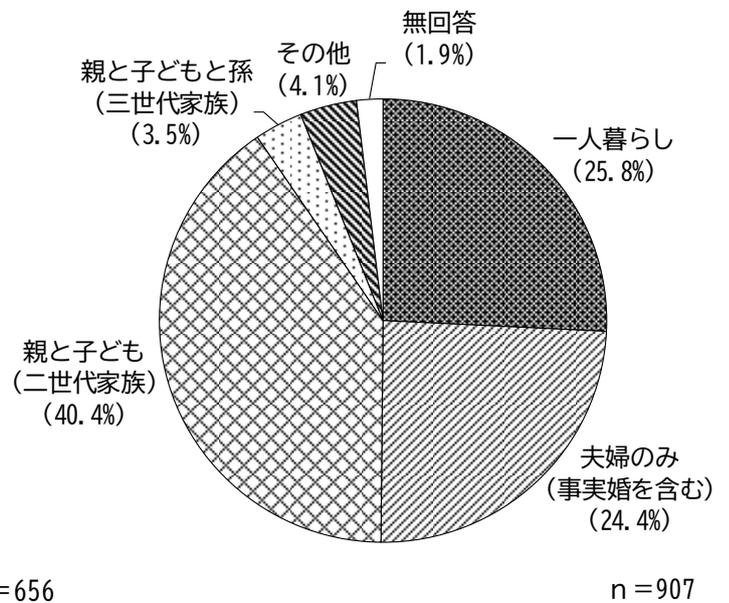
F 6 同居人数



F 6 - 1 同居者 (ベース:同居人数2人以上)



同居家族構成





### Ⅲ 質問と回答



# 「2024中野区区民意識・実態調査」調査票

中野区では、区民の皆様のお考えや日常の生活実態などをお伺いし、今後の区政運営の基礎資料にさせていただき調査を毎年実施しております。

今回の調査は、18歳以上の区民の皆様2,000人を対象に、「定住意向」「生活に関わるさまざまな事項」「施策への要望」などについてお伺いします。

調査の回答については、インターネットによる回答を推奨しています。ぜひご利用ください。

また、今回、あなた様にこの調査票をお送りしましたのは、中野区民の中から統計的手法によって無作為に選ばせていただいた結果です。お答えいただく内容は統計的数値としてまとめますので、個人のお名前や回答内容が外部に漏れることは一切ありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年9月

中野区長 酒井 直人

## ===== 【ご回答にあたってのお願い】 =====

- ◆ あて名のご本人が回答してください。
- ◆ 「1つだけの回答」や「あてはまるものすべてに回答」などがありますので、説明に従って回答してください。
- ◆ 「その他」を選択した場合は、( ) 内にその内容を具体的に記入してください。
- ◆ **令和6年10月18日(金)**までにインターネットまたは郵送にてご回答ください。

### インターネット回答専用 ID・パスワード

ID	
パスワード	

※インターネットで回答される場合は、別紙「インターネット回答の方法」をご覧ください。

※ID・パスワードを紛失したことで、お名前やご住所が外部に漏れることは一切ありません。

※再ログインする際、ID・パスワードをお忘れの場合には、中野区担当までご連絡ください。

## ===== 【お問い合わせ先（中野区担当）】 =====

中野区 総務部 総務課 統計係

〒164-8501 東京都中野区中野 4-11-19（中野区役所 8階）

TEL:03-3228-8892 FAX:03-3228-5647 ☒:chosakenkyu@city.tokyo-nakano.lg.jp

受付時間：月～金までの午前8時30分から午後5時まで（祝休日、年末年始を除く）

# 1 定住意向について

問1 中野区にお住まいになって何年になりますか。(○は1つ) (N=907) NA=0.7

1. 1年未満	5.4	4. 5～10年未満	12.7	7. 30年以上	29.3
2. 1～3年未満	10.0	5. 10～20年未満	18.2		
3. 3～5年未満	7.6	6. 20～30年未満	16.1		

問2 現在の中野区を住みよいと思いますか。(○は1つ) (N=907) NA=0.8

1. とても住みよい	31.3	3. やや住みにくい	7.6
2. まあ住みよい	58.8	4. とても住みにくい	1.5

問3 今後も引き続き中野区にお住まいになりますか。(○は1つ) (N=907) NA=0.7

1. ずっと住み続けるつもり	28.4	3. いずれ区外へ転出するつもり	10.4
2. 今のところは住み続けるつもり	52.7	4. 近いうちに区外へ転出するつもり	1.7
		5. わからない	6.2

問3で「1」「2」と答えた方にお聞きします。

問3-1 今後も中野区に住み続ける(住み続けたい)理由は何ですか。(○はいくつでも) (N=736) NA=1.0

1. 住み慣れているから	62.0	9. 地域の人間関係がよいから	12.9
2. 家・土地を持っているから	52.3	10. 親族や友人・知人がいるから	18.5
3. 家の広さなど居住環境がよいから	14.4	11. 自然や街並みがよいから	9.0
4. 家賃(地代)が手頃だから	7.3	12. 治安がよいから	17.5
5. 通勤・通学に便利だから	42.4	13. 公共施設が充実しているから	6.5
6. 買い物や病院などの生活の便がよいから	45.4	14. まちが好きだから	15.8
7. 仕事や商売の都合で	8.8	15. その他( )	2.4
8. 子育て・教育環境がよいから	4.1		

問3で「3」「4」と答えた方にお聞きします。

問3-2 中野区から転出する(転出したい)理由は何ですか。(○はいくつでも) (N=109) NA=0.0

1. 自分の家・土地ではないから	37.6	9. 地域の人間関係がよくないから	5.5
2. 就職や結婚のため	8.3	10. 親族や友人・知人がいないから	6.4
3. 家の広さなど居住環境がよくないから	28.4	11. 自然や街並みがよくないから	11.0
4. 家賃(地代)が高いから	28.4	12. 治安がよくないから	9.2
5. 通勤・通学に不便だから	3.7	13. 公共施設が充実していないから	3.7
6. 買い物や病院などの生活の便がよくないから	9.2	14. まちが好きではないから	3.7
7. 仕事や商売の都合で	11.9	15. その他( )	12.8
8. 子育て・教育環境がよくないから	5.5		

問3-3 転居予定先はどちらですか。(○は1つ) (N=109) NA=1.8

1. 杉並区	3.7	5. 渋谷区	3.7	9. 東京都以外(他の道府県)	27.5
2. 世田谷区	1.8	6. 豊島区	0.0	10. 外国	0.9
3. 練馬区	5.5	7. 近隣区以外の都内他区	9.2	11. 決めていない	32.1
4. 新宿区	1.8	8. 23区以外の東京都	11.9		

2 生活環境について

問4 お住まい周辺の生活環境についてどのように感じていますか。(○はそれぞれ1つ)

(N=907)	NA	よい	い え ば よ い	ど ち ら か と	い え ば 悪 い	ど ち ら か と	悪 い
① 交通の便について	0.2	59.8	32.4	6.2	1.4		
② 買い物の便について	0.7	46.1	40.5	10.1	2.6		
③ 病院や医療機関の便について	1.4	40.6	47.2	9.5	1.3		
④ みどりの豊かさについて	1.9	15.4	48.8	27.5	6.4		
⑤ 公園や広場について	2.1	16.9	48.7	24.8	7.5		
⑥ 近所付き合いについて	3.0	12.7	50.4	25.1	8.8		
⑦ ご自身の住宅環境について	1.9	27.0	56.0	12.2	2.9		
⑧ 交通の安全性について	1.5	23.4	53.5	17.0	4.6		
⑨ 自転車の走行環境について	3.0	7.5	35.1	39.0	15.4		
⑩ 自転車駐車場の利便性について	5.4	6.3	35.8	36.9	15.5		
⑪ 災害時の安全性について	3.7	9.2	56.0	25.5	5.6		
⑫ 風紀や治安について	2.3	14.1	63.1	17.3	3.2		
⑬ 景観や街並みについて	2.3	11.8	62.1	20.2	3.6		
⑭ 騒音や大気汚染について	2.3	11.6	54.9	25.2	6.0		
⑮ ごみ出しやリサイクルについて	0.9	23.3	60.1	12.8	3.0		
⑯ 住みやすさ全般について	1.0	22.6	69.5	6.1	0.9		
⑰ ①～⑯の答えについて、特に理由があればお書きください。							

### 3 中野区への愛着度、中野区の魅力について

問5 中野区に愛着を感じていますか。(○は1つ) (N=907) NA=1.2

1. とても感じている	27.3	3. どちらかといえば感じていない	11.7
2. どちらかといえば感じている	56.2	4. 感じていない	3.5

問6 中野区の街の魅力(ブランドイメージ)としてふさわしいと思うものをお選びください。

(○はいくつでも) (N=907) NA=1.9

1. アニメ、サブカルチャー文化やコンテンツ産業が豊富	45.0
2. お笑い、演劇、ライブ等エンターテインメントが活発	18.3
3. 個性的な飲食産業の集積、食文化が豊富	28.3
4. ダイバーシティ(多様性)が活発	7.8
5. ICT産業、スマートシティ	0.7
6. コンパクトシティ、エコ(環境)シティ	2.9
7. 伝統的な文化・芸術活動が盛ん	7.4
8. 子育てや高齢者に配慮したライフサポートが充実	9.7
9. 広場・公園が充実	17.2
10. 交通の利便性が高く、都心に近い	69.6
11. 防犯・防災といった安全性が高い	9.6
12. その他( )	2.2
13. 特にない	9.5

### 4 区政情報の入手について

問7 あなたは中野区の情報を、主に何から得ていますか。(○はいくつでも) (N=907) NA=1.5

1. 区報	74.1	9. 街中の掲示板	25.8
2. 区議会だより	21.7	10. ないせず (生涯学習スポーツ情報紙)	6.5
3. 区のホームページ	17.0	11. 区の窓口	1.7
4. 区の Facebook	0.7	12. 電話での問合せ	2.2
5. 区の X (旧 Twitter)	2.2	13. 人づて(家族・友人・知人等)	24.5
6. 区の Instagram	0.6	14. その他( )	3.9
7. 区の LINE	5.1		
8. 区の YouTube	0.1		

## 5 区政参加について

問8 あなたは、区政に区民の意見が反映されていると感じていますか。(○は1つ) (N=907) NA=2.4

1. そう思う	3.2	3. どちらかといえばそう思わない	23.3	5. わからない	43.9
2. どちらかといえばそう思う	20.7	4. そう思わない	6.5		

問9 令和6年7月7日に東京都知事選挙・東京都議会議員補欠選挙が行われました。このことをどういった手段で知りましたか。(○はいくつでも) (N=907) NA=2.5

1. 選挙啓発ポスター (区内施設・商店街など)	73.1
2. 横断幕・懸垂幕 (JR 中野駅・JR 東中野駅、区役所)	12.9
3. 柱巻き啓発物 (総合体育館入口)	1.1
4. 啓発宣伝カー (ラッピングカー) による呼びかけ	10.0
5. 街頭啓発 (ウェットティッシュの配布など)	3.5
6. 広告ステッカー (清掃車、区民活動センターなど)	2.6
7. 起き上がりこぼし (区役所、明治大学、帝京平成大学)	0.2
8. 中野坂上駅周辺LEDビジョン	0.8
9. 区のホームページやSNS	9.9
10. その他 ( )	19.3
11. 選挙があったことを知らなかった	3.1

## 6 文化芸術活動について

問10 あなたは芸術や文化を鑑賞したり、文化イベントに参加することに興味・関心がありますか。(○は1つ) (N=907) NA=1.1

1. ある	37.4	3. あまりない	22.8
2. 少しある	31.3	4. 全くない	7.4

問11 文化芸術を鑑賞したり、習い事をしたりする機会や文化財・伝統的まちなみの保存・整備など、中野区での文化的環境に満足していますか。(○は1つ) (N=907) NA=1.5

1. 満足している	5.1	3. どちらかといえば満足していない	19.5
2. どちらかといえば満足している	26.4	4. 満足していない	8.3
		5. わからない	39.3

問12 文化芸術に関わる活動には、作品鑑賞だけでなく、作品の創作や習い事、あるいはボランティアとしてこれらの活動を支援することを含みます。

あなたは、過去1年間で、この中にあるような文化芸術に関わる活動を行いましたか。

(○はいくつでも) (N=907) NA=2.1

1. 音楽、舞踊、茶道、華道、書道などの習い事の受講	7.6
2. 文学、音楽、美術、演劇、舞踊などの作品の創作	7.1
3. 地域の芸能や祭りへの参加	15.0
4. 音楽の演奏や、演劇・舞踊・映画への出演	4.3
5. 子どもの文化芸術体験のための参加	2.4
6. 音楽祭・映画祭などの開催のための支援活動	1.7
7. 歴史的な建物や遺跡などを保存・活用するための支援活動	1.1
8. 美術館・博物館などにおける案内や作品解説などの支援活動	1.4
9. その他 ( )	0.7
10. 特に行ったことはない	64.1
11. わからない	5.2

問13 区からの文化芸術活動における情報発信は十分だと思いますか。(○は1つ) (N=907) NA=1.7

1. そう思う	3.9	3. どちらかといえばそう思わない	24.0
2. どちらかといえばそう思う	21.6	4. そう思わない	15.9
		5. わからない	33.0

問14 子どもの文化・芸術の鑑賞、体験機会は十分にあると思いますか。(○は1つ) (N=907) NA=2.2

1. そう思う	4.4	3. どちらかといえばそう思わない	16.3
2. どちらかといえばそう思う	14.7	4. そう思わない	8.3
		5. わからない	54.1

## 7 スポーツ支援活動への参加について

問15 あなたが、最近1年間で関わった、スポーツを支える活動は何ですか。(○はいくつでも)

(N=907) NA=2.2

1. 子どもの運動部活動やスポーツ団体等の運営や支援(審判、指導者、チームの運営役員など)	3.2
2. 成人を中心としたスポーツ団体等の運営や支援(審判、指導者、チームの運営役員など)	2.3
3. スポーツ選手・チームの応援(試合会場で応援活動など)	8.6
4. 仕事としてスポーツに関わっている (インストラクター、教員、スポーツ用品販売員、イベント会社勤務など)	2.2
5. スポーツイベントのボランティア(スポーツ大会などの不定期な活動)	1.4
6. スポーツイベントの募金や寄付、オークションなどのチャリティー活動	0.7
7. 活動していない	84.0

## 8 多文化共生について

問16 地域に暮らす外国人と交流する機会がありますか。(○は1つ) (N=907) NA=1.7

1. たくさんある	1.7	3. あまりない	20.7
2. 少しある	10.0	4. 全くない	65.9

問17 地域で区民と外国人が理解しあい、外国人が住みやすいまちづくりを進めるために、中野区が力を入れるべきだと思うことは何ですか。(○はいくつでも) (N=907) NA=2.3

1. 生活情報や行政手続の多言語対応・発信	42.4
2. 災害や医療・福祉面での支援	23.2
3. 外国人向け日本語習得の支援	26.8
4. 区民と文化の交流機会の充実	20.1
5. 区民の多文化共生に関する意識啓発	14.9
6. 相談体制の充実	22.9
7. 外国人の地域社会への参加支援	19.2
8. その他( )	5.7
9. 特にない	7.8
10. わからない	19.3

問18 あなたの周りにいる外国人にとって、生活で困っていること、不満なことは何だと思いませんか。(○はいくつでも) (N=907) NA=5.4

1. 日本語が不自由	33.7	10. 近所付き合い	15.8
2. 情報が少ない	19.5	11. 友人が少ない	7.9
3. 住居	6.9	12. 近所の人との間のトラブル	11.1
4. 病院・医療	11.2	13. 偏見・差別	14.9
5. 年金	3.6	14. 日本人が閉鎖的だと感じる	10.6
6. 出産・育児	3.9	15. 生活費などの金銭的な問題	7.8
7. 子どもの教育	8.9	16. その他( )	6.5
8. 仕事	10.1	17. 特にない	30.0
9. 災害時・緊急時の対応	16.0		

問19 あなたは外国人などとコミュニケーションを取る際に有効とされる「やさしい日本語」を知っていますか。(○は1つ) (N=907) NA=1.9

1. 知っている	16.5	2. 知らない	81.6
----------	------	---------	------



**問20①で「6」「7」と答えた方にお聞きします。**

問20-1 趣味・文化・芸術活動を行っている人にお伺いします。

あなたの活動の発表の場は、主にどこですか。(○は1つ) (N=71) NA=7.0

1. 地域でのまつりやイベント	23.9	4. 民間のホール等を借りて発表	5.6
2. 福祉施設等でのイベント	2.8	5. その他 ( )	5.6
3. 公共のホール等を借りて発表	7.0	6. 発表はしない	47.9

問20-2 他団体と交流するなどの繋がりがありますか。(○は1つ) (N=71) NA=7.0

1. ある	23.9	2. ない	69.0
-------	------	-------	------

**問20②で「13」と答えた方にお聞きします。**

問20-3 その理由は何ですか。(○はいくつでも) (N=283) NA=5.3

1. 活動する時間がない	37.5
2. 参加するきっかけが得られない	18.7
3. 情報がない	15.2
4. 参加したい活動や団体がない	17.3
5. 興味・関心がない	44.2
6. その他 ( )	6.4

**10 生涯学習について**

問21 講座や教室、スポーツ活動や文化芸術活動など、区内における生涯学習の機会は充実していると思いますか。(○は1つ) (N=907) NA=2.5

1. そう思う	3.0	3. どちらかといえばそう思わない	14.1
2. どちらかといえばそう思う	22.9	4. そう思わない	6.9
		5. わからない	50.5

## 1 1 区立施設の貸出利用について

問2 2 ① 文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）について、個人や団体の用途に応じた利用ができることを知っていますか、または借りて利用したことがありますか。（○は1つ）  
（N=907）NA=2.9

例：体育館（フットサル、バスケットボールなど）、  
文化施設（なかのZEROのホール、学習室、多目的練習室など）

1. 知っている、かつ、借りて利用したことがある	18.3	3. 全く知らない	31.3
2. 知っているが、借りて利用したことはない	47.5		

※利用にあたっては、原則として事前予約が必要であり、使用料がかかります。

問2 2 ①で「1」と答えた方にお聞きします。

問2 2 - 1 施設の利便性についてお答えください。（○は1つ）（N=166）NA=1.2

1. 便利に感じている	47.6	3. どちらとも思わない	30.1
2. 不便に感じている	21.1		

問2 2 - 1で「1」と答えた方にお聞きします。

問2 2 - 2 便利に感じている点は何ですか。（○はいくつでも）（N=79）NA=6.3

1. 施設の空き状況が把握できる	39.2	4. システムで簡単に利用予約ができる	25.3
2. 施設に直接聞かなくても利用予約ができる	29.1	5. その他( )	12.7
3. システムの操作がわかりやすい	8.9		

問2 2 - 1で「2」と答えた方にお聞きします。

問2 2 - 3 不便に感じている点は何ですか。（○はいくつでも）（N=35）NA=0.0

1. 貸出利用の方法がわからない	17.1	4. 利用したい時間帯に利用できない	57.1
2. 事前登録が必要	34.3	5. 使用料のキャッシュレス決済に対応していない	22.9
3. システムの操作が難しいまたはわかりづらい	25.7	6. その他( )	37.1

問2 2 ② 区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）について、個人や団体の用途に応じた利用ができることを知っていますか、または借りて利用したことがありますか。  
（○は1つ）（N=907）NA=4.5

例：区民活動センター（集会室（和室、洋室）、調理室、多目的室、音楽室）など

1. 知っている、かつ、借りて利用したことがある	15.0	3. 全く知らない	34.4
2. 知っているが、借りて利用したことはない	46.1		

※利用にあたっては、原則として事前予約が必要であり、使用料がかかります。

問2 2 - 4ハ

**問22②で「1」と答えた方にお聞きします。**

問22-4 施設の利便性についてお答えください。(○は1つ) (N=136) NA=2.9

1. 便利に感じている	55.1	3. どちらとも思わない	25.0
2. 不便に感じている	16.9		

**問22-4で「1」と答えた方にお聞きします。**

問22-5 便利に感じている点は何ですか。(○はいくつでも) (N=75) NA=1.3

1. 施設の空き状況が把握できる	38.7	4. 不便に感じている点がない	22.7
2. 利用予約が施設の窓口で簡単にできる	41.3	5. その他( )	5.3
3. 施設に電話すれば、いつでも利用予約ができる	20.0		

**問22-4で「2」と答えた方にお聞きします。**

問22-6 不便に感じている点は何ですか。(○はいくつでも) (N=23) NA=0.0

1. 貸出利用の方法がわからない	8.7	4. 施設開館時間でないと利用予約ができない	60.9
2. 事前登録が必要	43.5	5. 使用料のキャッシュレス決済に対応していない	13.0
3. 施設の空き状況が施設に直接聞かないとわからない	60.9	6. その他( )	30.4

**12 自転車について**

問23 あなたは自転車を利用しますか、また、利用する頻度はどのくらいですか。(○は1つ) (N=907) NA=1.4

1. 利用する(週5日以上)	19.6	3. 利用する(週1~2日)	11.5	5. 全く利用しない	44.7
2. 利用する(週3~4日)	9.7	4. 利用する(月に数回)	13.1		

→ 問24へ

**問23で「1」~「4」と答えた方にお聞きします。**

問23-1 あなたはどのような自転車をお持ちですか。

該当するものを選んでください。(○はいくつでも) (N=489) NA=0.8

1. シティサイクル(軽快車)	46.8	4. 折り畳み自転車	4.7
2. 電動アシスト車	41.5	5. その他( )	4.9
3. スポーツ車	7.8		

引き続き、問23で「1」～「4」と答えた方にお聞きします。

問23-2 あなたが自転車を利用する理由は何ですか。(〇はいくつでも) (N=489) NA=1.8

1. 手軽に使える	76.3	6. 環境に優しい	18.2
2. 早く移動できる	73.8	7. 利用に適した公共交通機関がない	16.0
3. 健康によい	22.5	8. 走っていて気持ちがいい	18.8
4. ガソリン代・電気代がかからない	21.5	9. ストレス解消	7.2
5. 車の渋滞・満員電車などのストレスがない	17.6	10. その他( )	4.7

問23-3 あなたが自転車を利用する主な目的は何ですか。(〇はいくつでも) (N=489) NA=1.6

1. 日常的な生活圏内の利用 (買い物・公共施設の利用・通院等)	86.1	4. サイクリング	8.2
2. 通勤・通学	24.5	5. 業務・仕事中の移動	7.4
3. 日常の生活圏より遠出の利用 (レジャー・観光等)	10.6	6. その他( )	2.5

問23-4 あなたが問23-3で選択した自転車の主な利用目的において、自転車に乗っている所要時間は片道どのくらいですか。(〇は1つ) (N=489) NA=4.7

1. 5分未満	3.1	3. 15分～30分未満	37.8	5. 45分～60分未満	3.7
2. 5分～15分未満	40.5	4. 30分～45分未満	7.2	6. 60分以上	3.1

問23-5 あなたの自転車の主な利用目的において、自転車から他の交通機関へ乗り換えることがありますか。乗り換える場合は、その主な交通手段を1つ選んでください。(〇は1つ) (N=489) NA=6.3

1. 電車	33.7	3. バス	8.6	5. その他( )	1.0
2. 自家用車	2.7	4. バイク・原付	0.2	6. 乗り換えなし	47.4

問23-6 令和5年4月1日から、すべての年代で自転車用ヘルメットの着用が努力義務になりました。現在、自転車を利用する際に自転車用ヘルメットを着用していますか。(〇は1つ) (N=489) NA=2.2

1. はい	14.5	2. いいえ	83.2
-------	------	--------	------

問23-7 令和2年4月1日から、自転車賠償責任保険等への加入が義務化されています。あなたは、自転車保険に加入していますか。(〇は1つ) (N=489) NA=3.3

1. はい	65.4	2. いいえ	31.3
-------	------	--------	------

問24 あなたが自転車の利用に関して最も不便に思う点は何ですか。(〇は1つ) (N=907) NA=17.2

1. 雨天時に利用しにくい	21.5	6. 目的地が遠すぎる	0.1
2. 自転車の走行環境が整っていない	13.0	7. 運転に自信がない	2.6
3. 運転時に危険を感じる	8.2	8. シェアサイクルが不足している	2.2
4. 駐輪環境が整っていない	16.8	9. その他( )	2.9
5. 荷物を運ぶのに不便	0.7	10. 特になし	14.9

### 13 中野駅周辺について

問25 中野駅周辺に行くことは、どの程度の頻度でありますか。(○は1つ) (N=907) NA=2.0

1. ほぼ毎日	10.5	3. 週に1~2日	19.5	5. 年に数回程度	22.6
2. 週に3~5日	8.5	4. 月に1~2日程度	30.9	6. 全く行かない	6.1

問25で「1」~「5」と答えた方にお聞きします。

問25-1 中野駅周辺に行く目的は何ですか。(○はいくつでも) (N=834) NA=0.8

1. 通勤・通学	16.2	8. 習い事・塾	3.2
2. 商用・仕事	7.2	9. サークル活動	1.8
3. 買い物	68.0	10. イベントに参加するため	4.1
4. 飲食・喫茶	34.3	11. 公園・広場を利用するため	6.6
5. 区外へ出かけるため	21.7	12. 銀行・郵便局・役所に行くため	35.0
6. 医療機関へ行くため	16.9	13. その他( )	3.1
7. 音楽・演劇鑑賞・スポーツをするため	4.6		

問25-2 中野駅周辺に行く際、よく利用する交通手段は何ですか。(○はいくつでも) (N=834) NA=0.5

1. 徒歩	41.2	5. オートバイ・バイク	0.8
2. バス	49.5	6. 自家用車	6.6
3. 電車	19.1	7. タクシー	3.2
4. 自転車	33.0	8. その他( )	0.5

問25-3 中野駅周辺を利用する際、不便や不快など不満に感じていますか。(○は1つ) (N=834) NA=1.6

1. 感じている	53.5	2. 感じていない	38.1	3. わからない	6.8
----------	------	-----------	------	----------	-----

問25-3で「1」と答えた方にお聞きします。

問25-4 その不満の内容は何ですか。(○はいくつでも) (N=446) NA=0.2

1. 混雑していて歩きにくい	59.4	7. 衣料品や贈答品がある大型店舗が少ない	30.9
2. 座れるところが少ない	23.5	8. 魅力的な商店が少ない	21.3
3. 駅の南北間が行き来しづらい	32.7	9. 自転車マナーの悪い人がいる	38.3
4. 自転車と歩行者が混在し危険を感じる	56.1	10. 歩きたばこや指定の喫煙所以外で喫煙をする人がいる	21.5
5. 目的の場所から自転車駐車場が遠い	34.8	11. その他( )	14.8
6. 道路が狭い	36.3		

## 1 4 中野駅周辺以外の鉄道駅（駅周辺）について

問26 中野駅以外で、日常で最も利用する鉄道駅（駅周辺）はどこですか。（○は1つ）  
（N=907）NA=8.3

1. 新江古田駅	4.1	6. 新井薬師前駅	7.9	11. 中野新橋駅	5.7
2. 鷺ノ宮駅	8.6	7. 落合駅	1.9	12. 中野富士見町駅	4.0
3. 都立家政駅	3.2	8. 東中野駅	10.8	13. その他（ ）	14.4
4. 野方駅	8.2	9. 新中野駅	8.7		
5. 沼袋駅	6.9	10. 中野坂上駅	7.3		

問26-1 問26の鉄道駅（駅周辺）に行く目的は何ですか。（○はいくつでも）（N=907）NA=5.1

1. 通勤・通学	36.5	8. 習い事・塾	3.5
2. 商用・仕事	11.1	9. サークル活動	1.7
3. 買い物	53.5	10. イベントに参加するため	3.6
4. 飲食・喫茶	21.5	11. 公園・広場を利用するため	1.5
5. 区外へ出かけるため	45.8	12. 銀行・郵便局・役所に行くため	9.7
6. 医療機関へ行くため	18.1	13. その他（ ）	3.7
7. 音楽・演劇鑑賞・スポーツをするため	7.8		

問26-2 問26の鉄道駅（駅周辺）に行く際、よく利用する交通手段は何ですか。（○はいくつでも）  
（N=907）NA=4.0

1. 徒歩	74.2	4. 自転車	17.1	7. タクシー	2.4
2. バス	11.9	5. オートバイ・バイク	0.4	8. その他（ ）	1.8
3. 電車	9.7	6. 自家用車	1.7		

問26-3 問26の鉄道駅（駅周辺）を利用する際、不便や不快など不満に感じていますか。（○は1つ）  
（N=907）NA=6.6

1. 感じている	38.7	2. 感じていない	46.7	3. わからない	7.9
----------	------	-----------	------	----------	-----

問26-3で「1」と答えた方にお聞きします。

問26-4 その不満の内容は何ですか。（○はいくつでも）（N=351）NA=0.0

1. 混雑していて歩きにくい	17.4	7. 衣料品や贈答品がある大型店舗が少ない	29.1
2. 座れるところが少ない	10.3	8. 魅力的な商店が少ない	38.7
3. 駅の南北間が行き来しづらい	16.5	9. 自転車マナーの悪い人がいる	24.5
4. 自転車と歩行者が混在し危険を感じる	33.0	10. 歩きたばこや指定の喫煙所以外で喫煙をする人がいる	18.2
5. 目的の場所から自転車駐車が遠い	19.1	11. その他（ ）	20.8
6. 道路が狭い	35.6		

## 15 商店街について

問27 買い物やサービス等利用のため、商店街へはどの程度の頻度で行きますか。(○は1つ)  
(N=907) NA=1.3

1. ほぼ毎日	13.2	4. 月に1~2日程度	16.6	6. 全く行かない	7.5
2. 週に3~5日	21.9	5. 年に数回程度	8.6		
3. 週に1~2日	30.8				

## 16 公園・広場等の利用について

問28 区内の公園や広場を、どの程度の頻度で利用していますか。(○は1つ) (N=907) NA=1.7

1. ほぼ毎日	2.0	4. 月に1~2日程度	16.6	6. 利用していない	39.3
2. 週に3~5日	3.4	5. 年に数回程度	26.1		
3. 週に1~2日	10.9				

問28で「1」~「5」と答えた方にお聞きします。

問28-1 現在の区内の公園や広場に満足していますか。(○は1つ) (N=536) NA=1.5

1. 非常に満足している	6.0	3. やや不満である	29.3
2. まあ満足している	56.7	4. 非常に不満である	6.5

問28-1で「3」「4」と答えた方にお聞きします。

問28-2 その理由は何ですか。(○はいくつでも) (N=192) NA=0.0

1. アクセスが悪いから	17.2
2. 狭いから	45.8
3. きれいではないから	29.2
4. 治安が悪いから	10.9
5. 数が少ないから	41.1
6. ペットを連れて入れないから	7.8
7. ボール遊びができないから	23.4
8. その他 ( )	23.4

## 17 電子通信(デジタル)端末の利用状況について

問29 あなたが普段利用している電子通信端末をお選びください。(〇はいくつでも)(N=907) NA=2.4

※直近1か月で利用した端末を選択してください。端末の利用目的は問いません(私的な連絡、情報収集、各種手続など全て含みます)。

1. スマートフォン	90.8	4. パソコン	49.7
2. 従来型の携帯電話(フィーチャーフォン)	2.3	5. その他( )	0.6
3. タブレット端末	22.3	6. 端末を利用していない	2.9

問29-1へ

問29-2へ

問29で「1」～「5」と答えた方にお聞きします。

問29-1 端末の操作やインターネットでの手続などにおいて、わからないことがあった場合、日ごろどういった人に相談をしていますか。よく相談する相手をお選びください。(〇は3つまで)(N=859) NA=1.2

1. 同居する家族(親族)・同居人	44.9	6. 行政の相談窓口	1.3
2. 同居していない家族(親族)	12.9	7. 販売店・メーカー・通信事業者等の民間事業	12.5
3. 近所に住む友人・知人	7.3	8. インターネットや書籍などを活用して自分で調べる	48.0
4. 学校や参加している団体などにおける友人・知人	3.3	9. その他( )	1.4
5. 職場などにおける友人・知人	17.1		

問29で「6」と答えた方にお聞きします。

問29-2 端末を利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)(N=26) NA=7.7

1. 端末を持っていない	65.4	4. 端末を利用する必要がない	30.8
2. 端末の操作が難しい、またはわからない	11.5	5. その他( )	3.8
3. 端末の操作を教えてくれる人がいない	3.8		

問30 今後、電子化の拡充を期待する区サービス等についてお選びください。(〇は3つまで)(N=907) NA=12.6

1. 住民票の写しや各種証明書の交付申請	45.4	7. 子育て支援サービスの利用申込み	8.9
2. 税金、施設使用料や証明書手数料等支払の電子決済	25.7	8. 区のイベントへの参加申込み	7.8
3. 区立施設の利用予約や利用状況の確認	15.5	9. 施設情報や地理情報などの電子地図情報の公開	5.2
4. 災害や防犯情報等の配信	21.5	10. 行政データの公開(オープンデータ)	3.5
5. 区への相談・問合せ	11.7	11. その他( )	2.4
6. 補助金、助成金や交付金等の申請	23.4	12. 拡充を期待するサービス等はない	11.9

## 18 地震災害への対策について

問31 地震災害に備えて、家庭内でどのような対策を行っていますか。(〇はいくつでも) (N=907) NA=2.2

1. 食料の備蓄	62.8	→ 問31-1へ	7. 地域の防災訓練への参加	2.8
2. 飲料水の備蓄	67.7	→ 問31-2へ	8. 避難方法・避難場所の確認	25.1
3. 簡易トイレの備蓄	35.7		9. 家庭での連絡方法などの話し合い	19.1
4. 家具類の転倒防止	28.2		10. 建物の補強	2.8
5. 感震ブレーカーの設置	6.1		11. その他( )	1.1
6. 救命救助の講習会への参加	3.0		12. 対策は特に行っていない	14.8

問31で「1」と答えた方にお聞きします。

問31-1 食料の備蓄の量はどのくらいありますか。(〇は1つ) (N=570) NA=0.2

1. 3日分以上	59.5	3. 1日分	6.1
2. 2日分	33.2	4. 1食分	1.1

問31で「2」と答えた方にお聞きします。

問31-2 飲料水の備蓄の量はどのくらいありますか。(〇は1つ) (N=614) NA=1.1

1. 3リットル以上	76.5	3. 1リットル以上2リットル未満	6.0
2. 2リットル以上3リットル未満	14.8	4. 1リットル未満	1.5

問32 いざというとき、お住まいの地域に頼れる人はいますか。(〇はいくつでも) (N=907) NA=2.3

1. 同居の家族	44.4	5. 地域の民生委員・児童委員	1.3
2. 近くに住んでいる家族	18.3	6. 町会・自治会の役員	4.6
3. 近くに住んでいる親戚	8.7	7. その他( )	1.9
4. 近くに住んでいる友人・知人	21.4	8. 頼れる人はいない	28.3

## 19 環境に関する理解・関心について

問33 環境問題への対策について、どのように考えていますか。(〇は1つ) (N=907) NA=3.9

1. 重要である	56.0	3. どちらかといえば重要ではない	4.1
2. どちらかといえば重要である	35.1	4. 重要ではない	1.0

問34 中野区ではゼロカーボンシティ宣言を行いました。

ゼロカーボン(2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロ)のために、あなたが考える必要な対策についてお答えください。(〇はいくつでも) (N=907) NA=4.4

1. 建物の省エネ化促進 (建物のZEB化、住宅のZEH化等)	25.5	5. ごみ減量の促進	46.2
2. 再生可能エネルギー電力、設備等の導入支援	37.5	6. 区民や事業所の意識の向上	28.0
3. 省エネ機器等の導入支援	31.6	7. その他( )	2.9
4. 電気自動車等購入支援(充電設備含む)	16.3	8. 「ゼロカーボンシティ宣言」について 知らない	19.6

問35 「気候変動への適応策」とは、気候の変動の影響に対し自然や人間社会のあり方を適応させていく施策のことです。

「気候変動への適応策」について、普段の生活の中で中野区内において力を入れるべきだと思うことは何ですか。(〇はいくつでも) (N=907) NA=3.2

1. 自然災害への対策	59.5	5. その他 ( )	1.7
2. 熱中症対策	41.1	6. 特にない	2.5
3. ヒートアイランド対策	48.1	7. 「気候変動への適応策」について知らない	
4. 自然環境・緑化保全などの対策	51.0		6.9

問36 あなたが取り組んでいる環境に配慮した行動について教えてください。(〇はいくつでも) (N=907) NA=2.9

1. 住宅や事業所の省エネ化 (高断熱設備の導入など)	8.9
2. 再生可能エネルギー電力、設備の導入	4.1
3. 省エネ性能の高い機器の使用 (照明のLED化や省エネ性能の高い家電など)	34.6
4. ごみの減量に取り組んでいる (ごみの分別、マイバッグの持参など)	67.6
5. 食べ物を無駄にしないようにしている (食べ残しを減らす、食材を使い切るなど)	68.4
6. なるべく徒歩、自転車、公共交通機関を使用している	58.1
7. 環境イベントへの参加 (なかのエコフェアなど)	0.8
8. その他 ( )	1.3
9. 取り組んでいない	6.4

問37 区が実施している環境事業について、あなたが、知っているまたは参加したことがある事業について教えてください。(〇はいくつでも) (N=907) NA=6.5

1. 高断熱窓・ドア設置補助金	4.0	7. 中野の森プロジェクト	6.7
2. 蓄電システム設置補助金	4.0	8. なかのエコチャレンジ	7.7
3. 太陽光発電設備設置補助金	8.2	9. 子どもエコ講座	0.7
4. 家庭用燃料電池システム(エネファーム)設置補助金	3.6	10. 花と緑の祭典	14.9
5. 自然冷媒ヒートポンプ給湯機(エコキュート)設置補助金	2.2	11. 園芸緑化相談	4.0
6. なかのエコフェア	3.4	12. その他 ( )	0.2
		13. 特にない	62.1

## 20 人権・男女共同参画について

問38 中野区人権及び多様性を尊重するまちづくり条例を知っていますか。(〇は1つ) (N=907) NA=2.6

1. 内容を知っている	3.4	3. 知らない	70.3
2. 聞いたことはあるが、内容は知らない	23.6		

問39 人権侵害に関する相談体制があることを知っていますか。(〇は1つ) (N=907) NA=2.6

1. 知っている	11.9	2. 知らない	85.4
----------	------	---------	------

問40 次の各分野において、男女の地位は平等だと思いますか。(〇はそれぞれ1つ)

(N=907)	NA	女性が優遇	やや女性が優遇	平等	やや男性が優遇	男性が優遇	わからない
① 家庭生活における男女の地位	4.2	3.6	8.6	33.7	24.5	12.9	12.5
② 職場における男女の地位	6.1	1.2	3.6	24.0	31.4	22.1	11.6
③ 学校教育の場における男女の地位	6.4	1.2	1.7	46.4	13.0	5.3	26.0
④ 社会全体における男女の地位	4.9	1.4	2.5	14.8	40.0	26.5	9.9

問41 次の男女共同参画社会に関連する用語について、見たり聞いたりしたことはありますか。

(〇はそれぞれ1つ)

(N=907)	NA	内容を知っている	聞いたことはあるが、内容は知らない	知らない
① 男女共同参画社会	4.5	37.6	31.5	26.4
② 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)	5.0	49.4	21.5	24.1
③ DV(ドメスティック・バイオレンス)	4.2	73.6	13.9	8.3
④ デートDV	5.0	34.7	17.5	42.8

## 21 ユニバーサルデザインについて

問42 「ユニバーサルデザイン」という言葉をどの程度知っていますか。(〇は1つ) (N=907) NA=2.4

1. 詳しく知っている	13.6	3. 言葉だけは知っている	25.9
2. 知っている	34.4	4. 全く知らない	23.7

問43 「心のバリアフリー」という言葉をどの程度知っていますか。(〇は1つ) (N=907) NA=2.6

1. 詳しく知っている	5.4	3. 言葉だけは知っている	42.8
2. 知っている	21.7	4. 全く知らない	27.5

問4 4 あなたが普段の生活の中で、中野区内において不便だと感じている場合は「はい」、不便だと感じていない場合は「いいえ」でお答えください。(○はそれぞれ1つ)

(N=907)	NA	はい (不便だと 感じている)	いいえ (不便だと 感じていない)
① 歩道に凹凸や傾斜がある	3.2	51.8	45.0
② 歩道と車道の上に段差がある	4.2	47.2	48.6
③ 歩道に障害物(看板・自転車等)がある	4.1	58.5	37.4
④ 施設内の移動がしづらい	7.6	20.4	72.0
⑤ 施設を利用したとき必要な設備やサービスがない	8.3	21.1	70.7
⑥ 外出時にトイレが使いにくい	5.3	43.9	50.8
⑦ 外出時に休憩できるところが少ない	5.1	57.9	37.0
⑧ 案内表示などがわかりにくい	6.4	23.6	70.0
⑨ 欲しい情報が手に入らない	7.1	26.9	66.0
⑩ 申請書などの手続関係の書類がわかりにくい	5.7	42.6	51.7
⑪ 地域の活動やイベントに気軽に参加できない	6.8	28.3	64.8
⑫ 食事や買い物などを安心してできるお店が少ない	5.3	20.3	74.4
⑬ 自転車利用や歩きタバコなどマナーが悪い	5.6	56.2	38.1
⑭ 外出時に困ったとき手助けを頼みにくい	6.9	29.8	63.3

## 2 2 パートナーシップ宣誓について

問4 5 中野区パートナーシップ宣誓\*を知っていますか。(○は1つ) (N=907) NA=2.0

\*パートナーシップ関係にあるお二人が宣誓書等を区に提出し、区が宣誓書等受領証を交付する取組

1. 内容を知っている	16.0	3. 知らない	50.3
2. 聞いたことはあるが、内容は知らない	31.8		

## 2 3 子どもの権利について

問4 6 子どもの権利を保障し、子どもにやさしいまちづくりを推進することを目的とした「中野区子どもの権利に関する条例」があることを知っていますか。(○は1つ) (N=907) NA=2.2

1. 内容を知っている	6.0	3. 知らない	62.2
2. 聞いたことはあるが内容は知らない	29.7		

問47 中野区において、子どもの権利（生命・生存・発達の権利、意見表明権、子どもの最善の利益、差別の禁止など）が守られていると思いますか。（○は1つ）（N=907）NA=2.5

1. そう思う	5.2	3. どちらかといえばそう思わない	7.2
2. どちらかといえばそう思う	26.2	4. そう思わない	2.9
		5. わからない	56.0

## 24 次世代に渡る定住意向について

問48 中野区のまちは、次世代を担う子どもたちに住んでもらいたいまちだと思いますか。（○は1つ）（N=907）NA=2.2

1. そう思う	14.2	3. どちらかといえばそう思わない	10.3
2. どちらかといえばそう思う	47.5	4. そう思わない	4.7
		5. わからない	21.1

## 25 基本構想について

問49 区は2021年3月に、中野区基本構想を改定しました。  
基本構想は、中野区に住む人々や、このまちで働き、学び、活動する全ての人々にとっての共通目標であり、最も基本的な区政運営の指針となるものです。現在の基本構想を知っていますか。（○は1つ）（N=907）NA=2.3

1. 内容を知っている	2.6	2. 聞いたことはあるが、内容は知らない	23.0	3. 全く知らない	72.0
-------------	-----	----------------------	------	-----------	------

## 26 中野区のまちの姿について

問50 次の項目は、基本構想において描く「10年後に目指すまちの姿」の概要を表しています。  
10年後に目指すまちの姿の実現に向けて、「現在の中野区に対する、あなたの生活における実感」をお答えください。（○はそれぞれ1つ）

	NA	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない
(N=907)						
① 国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	3.2	7.2	37.4	13.3	5.3	33.6
② 気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	3.4	7.2	31.2	21.8	11.4	25.0
③ 文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	3.3	7.9	36.1	18.9	9.6	24.3
④ 区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	3.2	7.4	32.2	21.5	11.9	23.8

	NA	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
(N=907)						
⑤ 中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	4.0	15.4	46.1	10.5	5.1	19.0
⑥ 子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	4.2	5.8	30.8	8.8	4.4	46.0
⑦ 良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている	4.1	5.7	28.3	10.1	5.5	46.2
⑧ 子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様なサービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	4.3	5.1	26.0	11.8	5.5	47.3
⑨ 子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	4.4	6.4	31.0	12.5	7.1	38.7
⑩ 若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	4.7	3.9	19.0	16.2	9.4	46.9
⑪ 地域のつながりや見守り・支えあい生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	4.3	6.0	28.6	15.5	9.3	36.4
⑫ いくつになっても生きがいを見つけられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	4.4	4.6	21.9	18.3	9.3	41.5
⑬ 障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている	4.3	4.9	24.0	13.2	7.4	46.2
⑭ 障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	4.5	4.9	19.6	14.9	8.9	47.2
⑮ 健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	4.5	5.1	27.3	16.9	6.9	39.3
⑯ 防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	4.1	6.2	35.5	14.3	7.8	32.1
⑰ 西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	3.9	7.9	28.2	11.4	10.5	38.1
⑱ 居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	4.1	7.3	37.4	17.5	12.9	20.8
⑲ 環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	4.5	4.5	23.6	16.5	11.0	39.8
⑳ 防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている	4.0	6.4	35.8	15.8	9.2	28.9

## 27 SDGsについて

問51 あなたはSDGsを知っていますか。(○は1つ) (N=907) NA=4.0

1. 内容を知っている 63.0 2. 聞いたことはあるが、内容は知らない 20.9 3. 全く知らない 12.1

SDGs（持続可能な開発目標）は、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。



## 28 施策への評価・要望について

問52 ①中野区が特に力を入れていると感じる施策を以下の選択肢から3つ以内で選び、番号を記入してください。

②今後、特に力を入れてほしい施策を以下の選択肢から3つ以内で選び、第1位から第3位までの順位をつけて、それぞれの番号を記入してください。

施策名	①評価 (N=907) NA=13.2	②要望 [1位~3位総合] (N=907) NA=8.9	②要望 [1位のみ] (N=907) NA=8.9
1. 平和	9.4	11.2	7.8
2. 国際化	9.5	4.0	0.9
3. 人権	6.5	4.0	1.1
4. 男女共同参画	3.5	3.1	1.2
5. 情報化（ICT）の推進	3.3	5.7	2.1
6. 産業振興	8.9	6.4	2.6
7. 観光	5.8	3.4	0.8
8. 防災	10.6	28.3	13.7
9. 防犯	4.4	22.2	7.8
10. 地域・自治活動支援	9.5	4.4	1.4
11. 消費者問題	0.6	3.0	0.7
12. 学校教育	3.3	11.4	2.8
13. 子育て支援	14.1	22.4	12.0
14. 高齢者福祉	11.6	21.7	7.5
15. 障害者福祉	4.2	4.6	1.4
16. 健康推進	5.0	6.4	1.2

施策名	①評価	②要望 [1位～3位総合]	②要望 [1位のみ]
17. 文化・スポーツ	18.4	7.4	2.1
18. 低所得者支援（生活援護）	3.7	6.5	2.4
19. みどり・公園	17.4	16.4	4.3
20. ごみ・リサイクル	13.5	11.6	2.1
21. 公衆衛生	2.1	9.7	1.3
22. 駅前などの重点的まちづくり	34.4	14.1	5.3
23. 住宅・まちづくり	9.2	15.4	2.9
24. 道路・交通	4.1	17.9	3.5
25. 区財政の健全化	1.9	6.9	1.8
26. ユニバーサルデザイン	0.8	1.5	0.3

問52 ①中野区が特に力を入れていると感じる施策を以下の選択肢から3つ以内で選び、番号を記入してください。

<回答欄①>




②今後、特に力を入れてほしい施策を以下の選択肢から3つ以内で選び、第1位から第3位までの順位をつけて、それぞれの番号を記入してください。

<回答欄②>

第1位

第2位

第3位

③上記①および②の答えについて、理由があればお書きください。

【選択肢】

1. 平和	10. 地域・自治活動支援	19. みどり・公園
2. 国際化	11. 消費者問題	20. ごみ・リサイクル
3. 人権	12. 学校教育	21. 公衆衛生
4. 男女共同参画	13. 子育て支援	22. 駅前などの重点的まちづくり
5. 情報化（ICT）の推進	14. 高齢者福祉	23. 住宅・まちづくり
6. 産業振興	15. 障害者福祉	24. 道路・交通
7. 観光	16. 健康推進	25. 区財政の健全化
8. 防災	17. 文化・スポーツ	26. ユニバーサルデザイン
9. 防犯	18. 低所得者支援（生活援護）	

問53 中野区の行政サービスに満足していますか（過去1年間）。（○はそれぞれ1つ）

(N=907)	NA	非常に満足 している	まあ満足 している	やや不満 である	非常に不満 である
① 平和	11.2	9.0	67.5	9.7	2.5
② 国際化	12.8	4.9	61.1	18.1	3.2
③ 人権	12.1	6.6	67.7	11.2	2.3
④ 男女共同参画	12.8	4.6	65.9	14.0	2.6
⑤ 情報化（ICT）の推進	13.0	3.7	57.3	20.6	5.3
⑥ 産業振興	13.8	5.3	58.0	19.1	3.9
⑦ 観光	13.0	6.2	55.7	20.9	4.2
⑧ 防災	11.2	6.3	57.3	20.7	4.4
⑨ 防犯	11.0	6.8	52.4	23.2	6.6
⑩ 地域・自治活動支援	12.6	6.1	58.7	19.5	3.2
⑪ 消費者問題	13.8	4.3	55.6	21.9	4.4
⑫ 学校教育	14.1	5.3	59.0	17.9	3.7
⑬ 子育て支援	13.7	5.2	57.7	19.2	4.3
⑭ 高齢者福祉	11.8	5.4	57.6	20.3	5.0
⑮ 障害者福祉	13.6	5.2	60.3	17.0	4.0
⑯ 健康推進	12.8	5.6	61.4	17.2	3.0
⑰ 文化・スポーツ	12.7	8.4	59.0	16.5	3.4
⑱ 低所得者支援（生活援護）	14.3	5.4	57.8	18.1	4.4
⑲ みどり・公園	11.2	8.4	52.7	19.5	8.2
⑳ ごみ・リサイクル	10.8	9.2	58.1	17.9	4.1
㉑ 公衆衛生	12.2	5.5	55.6	21.4	5.3
㉒ 駅前などの重点的まちづくり	11.1	9.2	53.6	19.0	7.2
㉓ 住宅・まちづくり	11.8	5.0	54.7	22.6	6.0
㉔ 道路・交通	10.7	5.5	45.3	27.8	10.7
㉕ 区財政の健全化	13.3	3.5	56.7	21.6	4.9
㉖ ユニバーサルデザイン	14.8	3.1	59.6	18.6	3.9
㉗ その他（ ）	72.0	3.1	8.9	6.1	9.9

以上で質問は終了です。

次のページからは調査結果を統計的に分析するために必要な事柄をお聞かせください。

## 29 あなたご自身について

F 1 あなたの性別は、どちらですか。(○は1つ) (N=907) NA=2.0

1. 男性	39.7	2. 女性	57.7	3. その他 ( )	0.7
-------	------	-------	------	------------	-----

F 2 あなたの年齢は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ) (N=907) NA=1.8

1. 18～24歳	5.5	6. 45～49歳	9.4	11. 70～74歳	7.3
2. 25～29歳	5.6	7. 50～54歳	9.3	12. 75～79歳	7.7
3. 30～34歳	7.6	8. 55～59歳	7.8	13. 80～84歳	5.4
4. 35～39歳	8.4	9. 60～64歳	8.5	14. 85歳以上	0.9
5. 40～44歳	7.6	10. 65～69歳	7.3		

F 3 あなたの主なご職業は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ) (N=907) NA=2.2

1. 自営業	8.9	7. 家事専業	12.3
2. 会社・団体の役員	6.9	8. 無職	14.7
3. 常勤の勤め人(正社員)	32.5	9. その他 ( )	1.2
4. 常勤の勤め人(派遣・契約社員)	5.5		
5. パート・アルバイト・臨時雇用	11.9		
6. 学生	3.7		

F 3で「1」～「6」と答えた方にお聞きします。

F 3-1 主な勤務先または通学先は、どちらですか。(○は1つ) (N=631) NA=1.4

1. 自宅と同じ (テレワーク・オンライン授業等も含む)	11.1	4. 23区以外の東京都	4.0
2. 中野区内	12.7	5. 東京都以外(他の道府県)	4.6
3. 東京23区(中野区を除く)	63.2	6. その他 ( )	1.0
		7. 特に決まっていない	2.1

F 4 あなたのお住まいの地域は、どちらですか。(○は1つ) (N=907) NA=2.9

1. 南台	6.6	8. 新井	5.4	15. 大和町	4.7
2. 弥生町	6.8	9. 沼袋	4.2	16. 若宮	3.0
3. 本町	7.3	10. 松が丘	2.3	17. 白鷺	3.6
4. 中央	8.0	11. 江原町	2.8	18. 鷺宮	4.7
5. 東中野	8.4	12. 江古田	3.9	19. 上鷺宮	5.4
6. 中野	6.8	13. 丸山	1.0		
7. 上高田	5.5	14. 野方	6.6		

F 5 あなたのお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ) (N=907) NA=1.7

1. 持家・一戸建て	35.1	4. 賃貸・集合住宅	34.2	7. 間借り	0.8
2. 持家・集合住宅	19.7	5. 公社・公営の住宅	2.1	8. その他	0.6
3. 賃貸・一戸建て	3.5	6. 社宅・寮	2.4	( )	( )

F 6 現在、一緒にお住まいの方は、あなたを含めて何人ですか。(○は1つ) (N=907) NA=1.9

1. 1人	25.8	2. 2人	32.4	3. 3人	21.4	4. 4人	13.1	5. 5人以上	5.4
-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	---------	-----

F 6で「2」～「5」と答えた方にお聞きします。

F 6-1 あなたの同居者は、次のどれにあてはまりますか。(○はいくつでも) (N=656) NA=0.3

1. 配偶者(事実婚を含む)	73.5	6. 孫(孫の配偶者含む)	1.8
2. 子ども(嫁・婿など子どもの配偶者含む)	46.6	7. 親戚	0.5
3. 父母(義理の父母含む)	16.8	8. 友人・知人	2.3
4. 兄弟姉妹	6.7	9. その他( )	1.2
5. 祖父母(義理の祖父母含む)	0.3		

## ===== ご協力ありがとうございました =====

お名前、ご住所等は記入不要です。同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投かんしてください。

なお、本調査の結果につきましては、なかの区報と中野区ホームページで3月頃に公表する予定です。概要版の冊子をご希望の方は、表紙に記載のお問い合わせ先にご連絡ください。

## IV 結果と分析

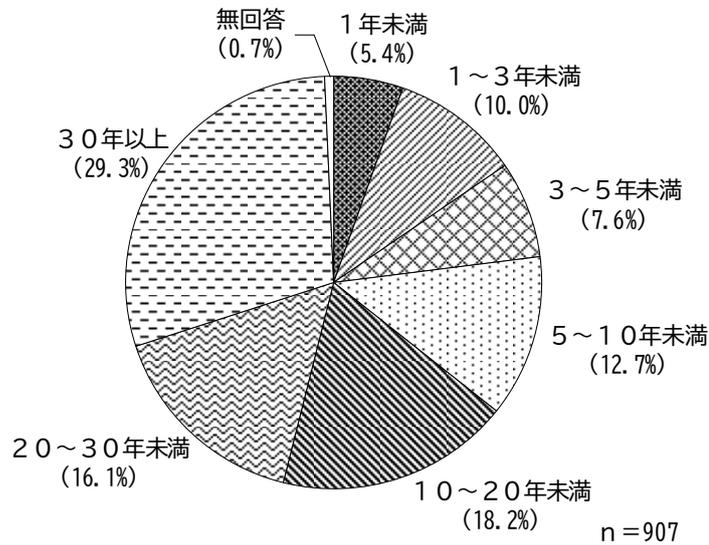


# 1 定住意向について

## (1) 居住年数

「30年以上」住んでいる人が約3割

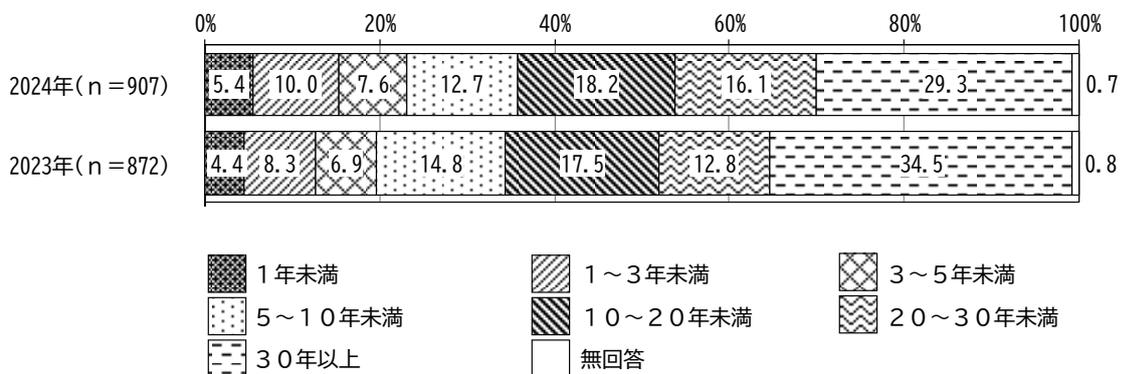
問1 中野区にお住まいになって何年になりますか。(○は1つ)



居住年数を聞いたところ、「30年以上」(29.3%)が約3割で最も高く、次いで「10～20年未満」(18.2%)、「20～30年未満」(16.1%)となっている。

前回調査(2023年)と比較すると、「30年以上」が5.2ポイント減少して、「20～30年未満」が3.3ポイント増加している。

<参考> 前回調査との比較



性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「1年未満」、「1～3年未満」は20歳代以下、「5～10年未満」は30歳代で、「10～20年未満」は40歳代で、「30年以上」は60歳代、70歳代以上で、それぞれ高くなっている。

		1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～20年未満	20～30年未満	30年以上	無回答
全体(n=907)		5.4	10.0	7.6	12.7	18.2	16.1	29.3	0.7
性別	男性(n=360)	4.7	9.2	7.8	11.7	19.7	16.9	29.4	0.6
	女性(n=523)	6.1	10.7	7.6	13.4	17.4	15.3	28.9	0.6
年代別	20歳代以下(n=101)	19.8	29.7	8.9	5.9	11.9	22.8	0.0	1.0
	30歳代(n=145)	9.0	17.2	15.9	29.0	17.9	4.8	6.2	0.0
	40歳代(n=154)	7.1	7.8	11.7	19.5	31.2	8.4	14.3	0.0
	50歳代(n=155)	2.6	4.5	5.2	9.7	25.2	25.2	27.1	0.6
	60歳代(n=143)	0.0	7.7	4.2	6.3	15.4	21.7	44.8	0.0
	70歳代以上(n=193)	0.5	2.1	2.6	5.7	7.8	16.1	63.2	2.1

居住地域別でみると、「3～5年未満」は江古田でやや高く、「10～20年未満」は中野で、「30年以上」は新井で、それぞれ高くなっている。

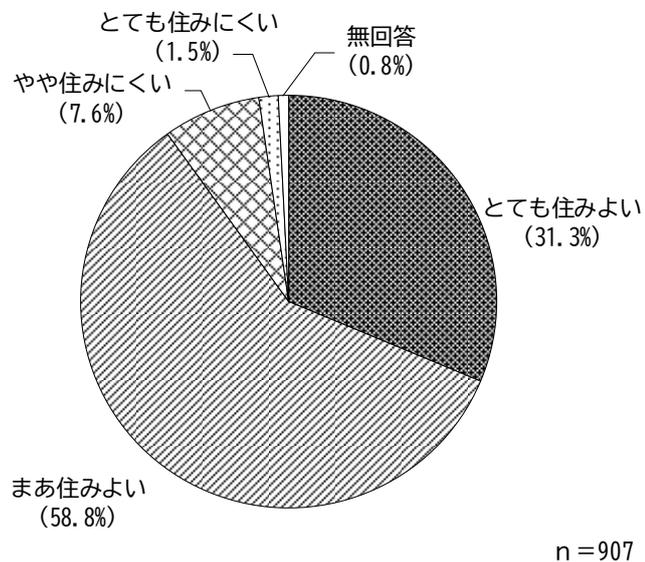
	1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～20年未満	20～30年未満	30年以上	無回答	
全体(n=907)	5.4	10.0	7.6	12.7	18.2	16.1	29.3	0.7	
居住地域別	南台(n=60)	3.3	13.3	11.7	16.7	5.0	13.3	35.0	1.7
	弥生町(n=62)	8.1	3.2	4.8	9.7	19.4	16.1	38.7	0.0
	本町(n=66)	9.1	9.1	7.6	10.6	25.8	9.1	28.8	0.0
	中央(n=73)	4.1	15.1	8.2	16.4	12.3	20.5	23.3	0.0
	東中野(n=76)	7.9	9.2	5.3	17.1	23.7	10.5	26.3	0.0
	中野(n=62)	8.1	14.5	6.5	9.7	30.6	16.1	14.5	0.0
	上高田(n=50)	6.0	6.0	4.0	14.0	22.0	10.0	36.0	2.0
	新井(n=49)	10.2	4.1	2.0	6.1	18.4	14.3	44.9	0.0
	沼袋(n=38)	2.6	13.2	7.9	15.8	15.8	15.8	28.9	0.0
	松が丘(n=21)	4.8	0.0	4.8	14.3	19.0	19.0	38.1	0.0
	江原町(n=25)	8.0	8.0	12.0	16.0	16.0	16.0	24.0	0.0
	江古田(n=35)	0.0	8.6	17.1	11.4	11.4	14.3	37.1	0.0
	丸山(n=9)	0.0	0.0	11.1	11.1	11.1	44.4	22.2	0.0
	野方(n=60)	0.0	15.0	10.0	8.3	25.0	13.3	26.7	1.7
	大和町(n=43)	7.0	14.0	4.7	16.3	14.0	25.6	18.6	0.0
	若宮(n=27)	7.4	14.8	3.7	11.1	7.4	25.9	29.6	0.0
	白鷺(n=33)	6.1	3.0	9.1	9.1	21.2	18.2	30.3	3.0
鷺宮(n=43)	0.0	11.6	9.3	14.0	16.3	18.6	30.2	0.0	
上鷺宮(n=49)	6.1	12.2	12.2	10.2	12.2	20.4	26.5	0.0	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (2) 住みやすさの評価

《住みよい》（「とても住みよい」と「まあ住みよい」）と感じている人が約9割

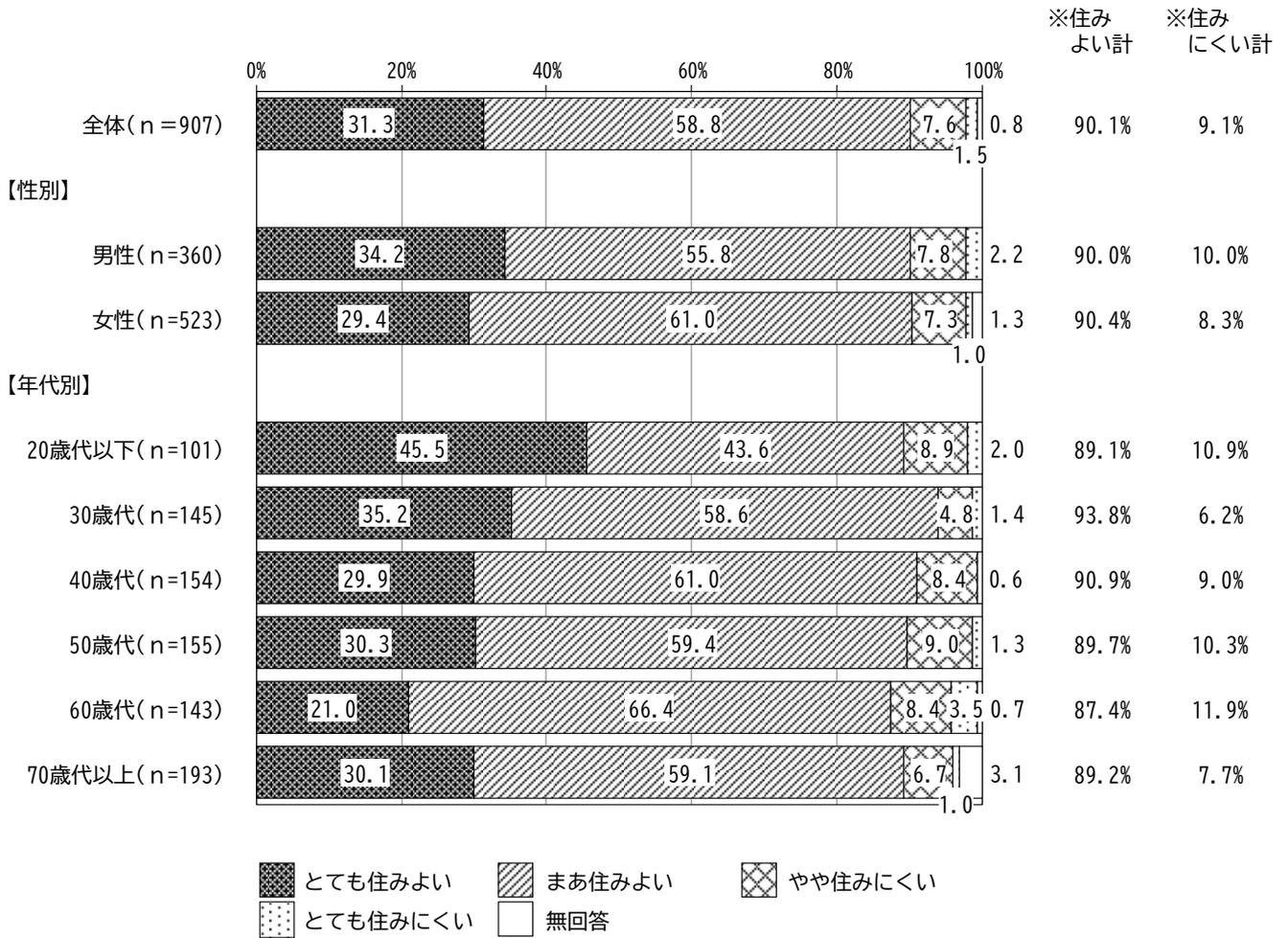
問2 現在の中野区を住みよいと思いますか。(○は1つ)



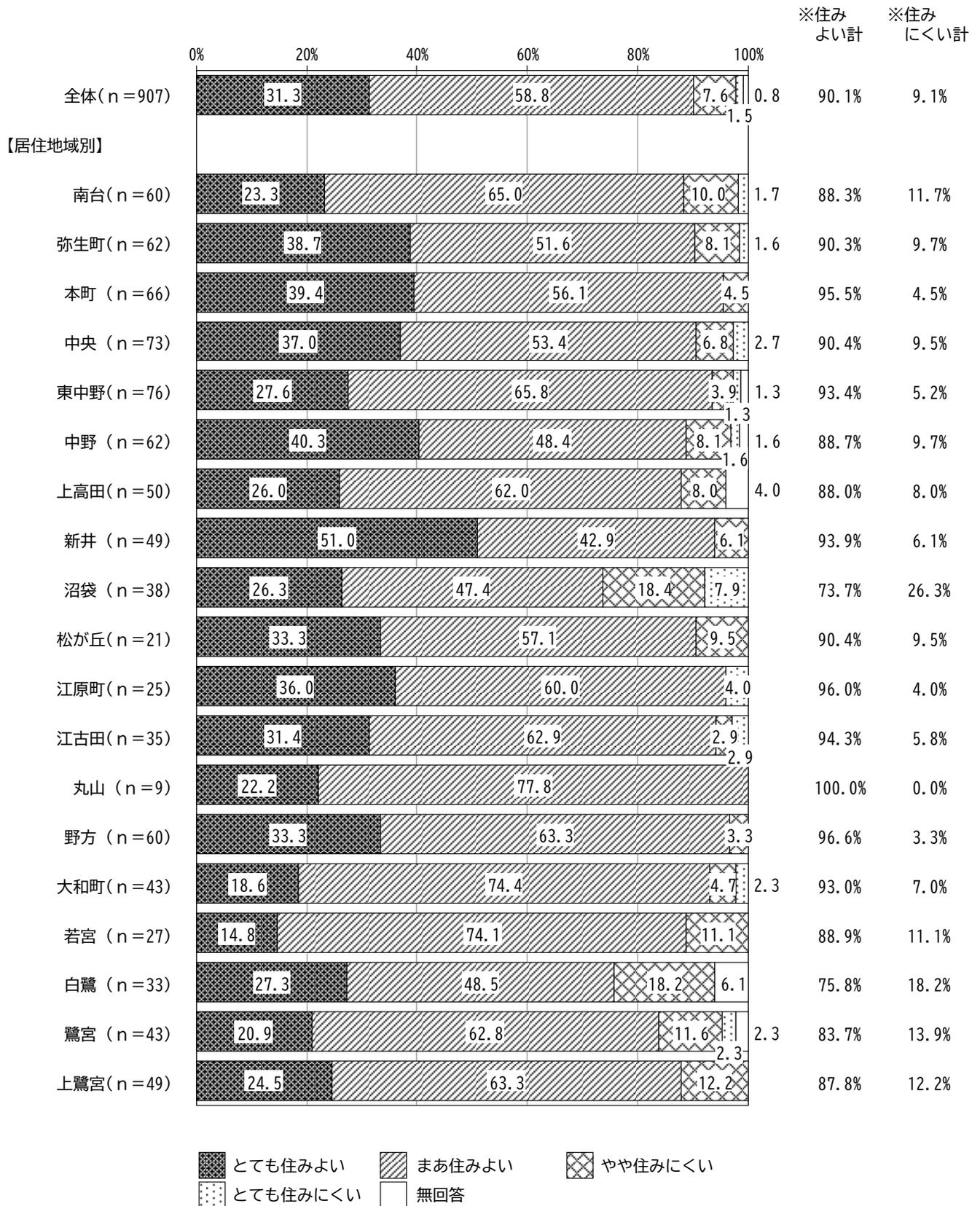
住みやすさを聞いたところ、「とても住みよい」(31.3%)と「まあ住みよい」(58.8%)を合わせた《住みよい》(90.1%)は約9割となっている。「やや住みにくい」(7.6%)と「とても住みにくい」(1.5%)を合わせた《住みにくい》(9.1%)は約1割となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「住みよい」は30歳代で9割前半と最も高くなっている。一方、「住みにくい」は20歳代以下、40歳代、50歳代、60歳代で約1割となっている。



居住地域別でみると、「とても住みよい」は本町、江古田、野方で9割半ばとなっている。「とても住みよい」は新井で約5割と高くなっている。一方、「住みにくい」は沼袋で2割半ばとなっている。

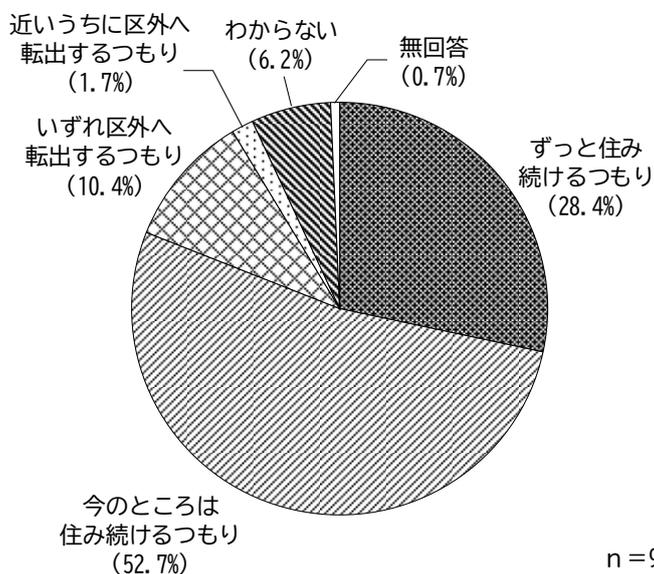


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

### (3) 定住・転出意向

「ずっと住み続けるつもり」と「今のところは住み続けるつもり」が約8割

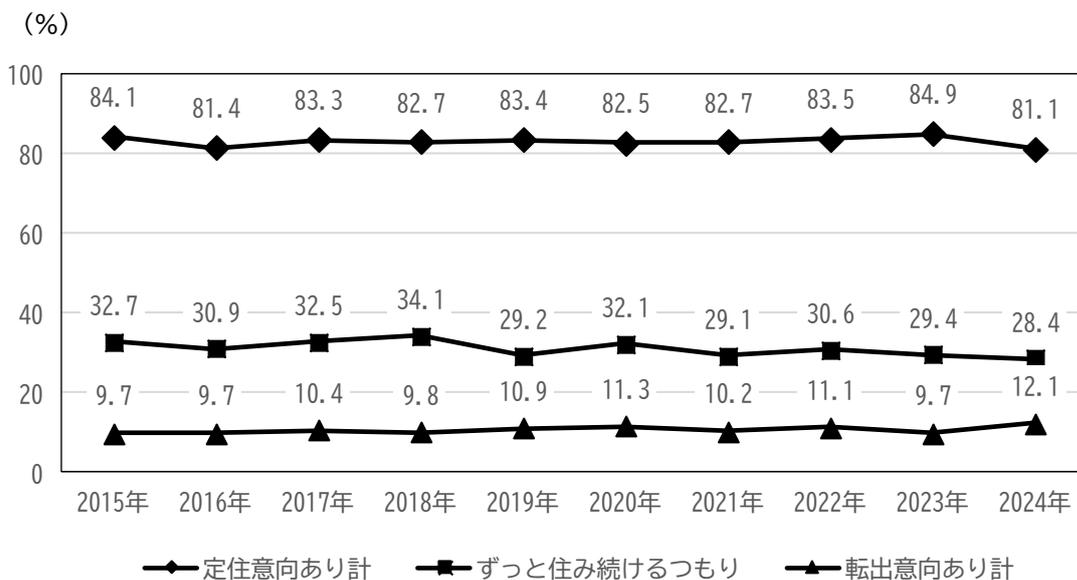
問3 今後も引き続き中野区にお住まいになりますか。(○は1つ)



定住意向を聞いたところ、「ずっと住み続けるつもり」(28.4%)と「今のところは住み続けるつもり」(52.7%)を合わせた「定住意向あり」(81.1%)は約8割となっている。一方、「いずれ区外へ転出するつもり」(10.4%)と「近いうちに区外へ転出するつもり」(1.7%)を合わせた「転出意向あり」(12.1%)は1割前半となっている。

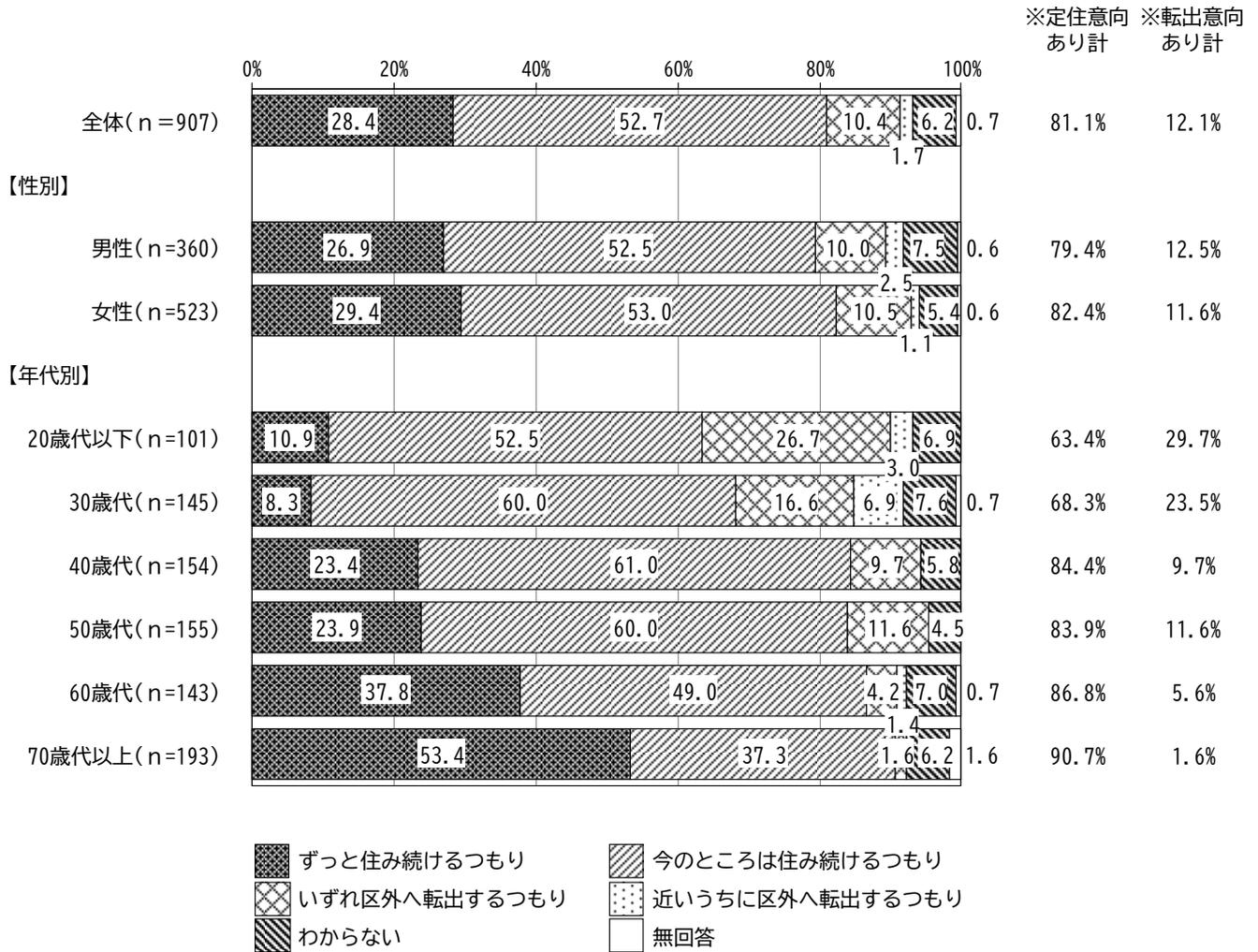
定住・転出意向の推移をみると、2023年と比較して「定住意向あり」が低く、「転出意向あり」が高くなっている。

#### <参考> 経年調査との比較

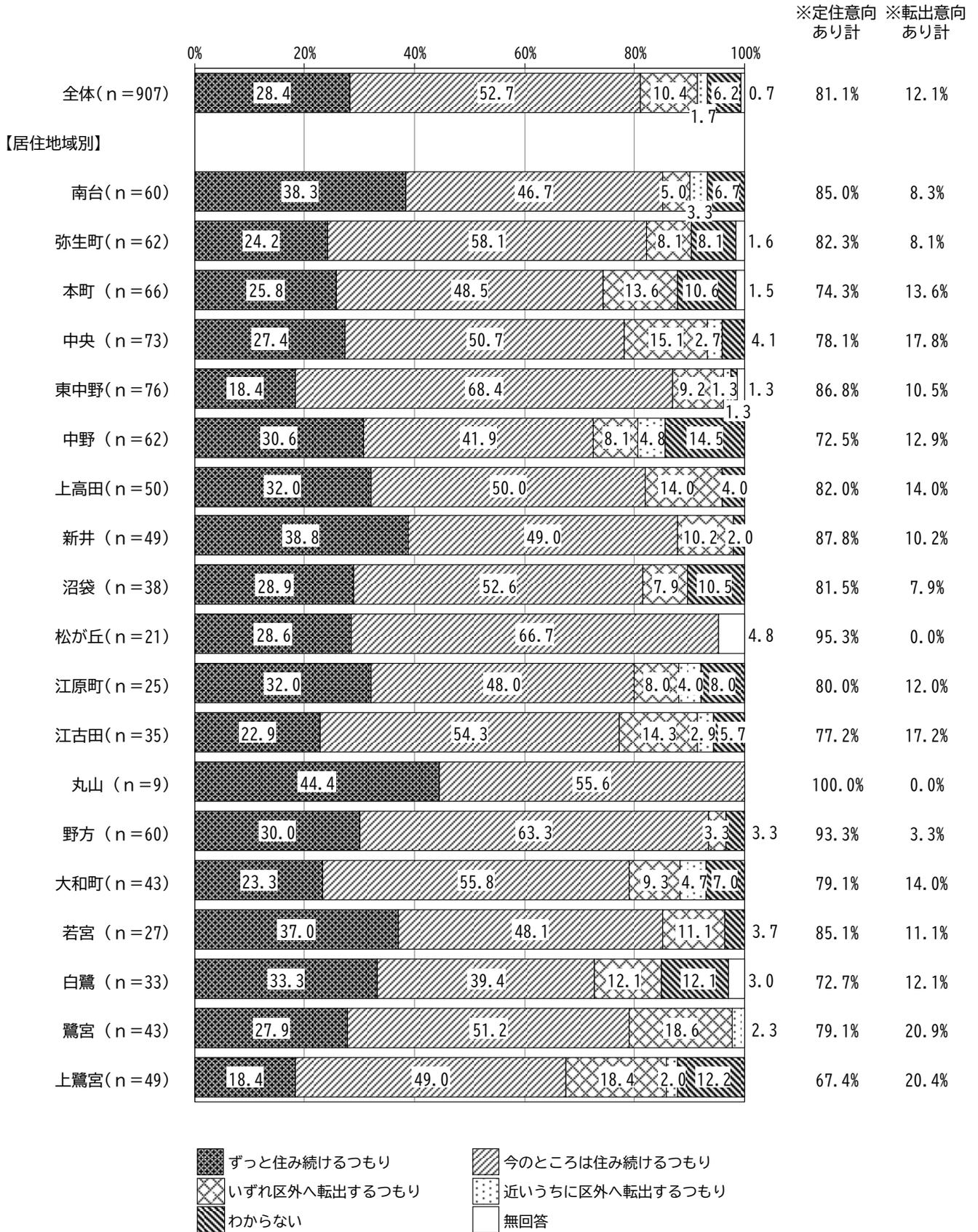


性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「ずっと住み続けるつもり」は20歳代以下で約1割となっており、70歳代以上では5割前半と高くなっている。一方、「転出意向あり」は20歳代以下で約3割と高くなっている。



居住地域別でみると、「定住意向あり」は野方で9割前半と高くなっている。一方、「転出意向あり」は鷺宮、上鷺宮で約2割とやや高くなっている。



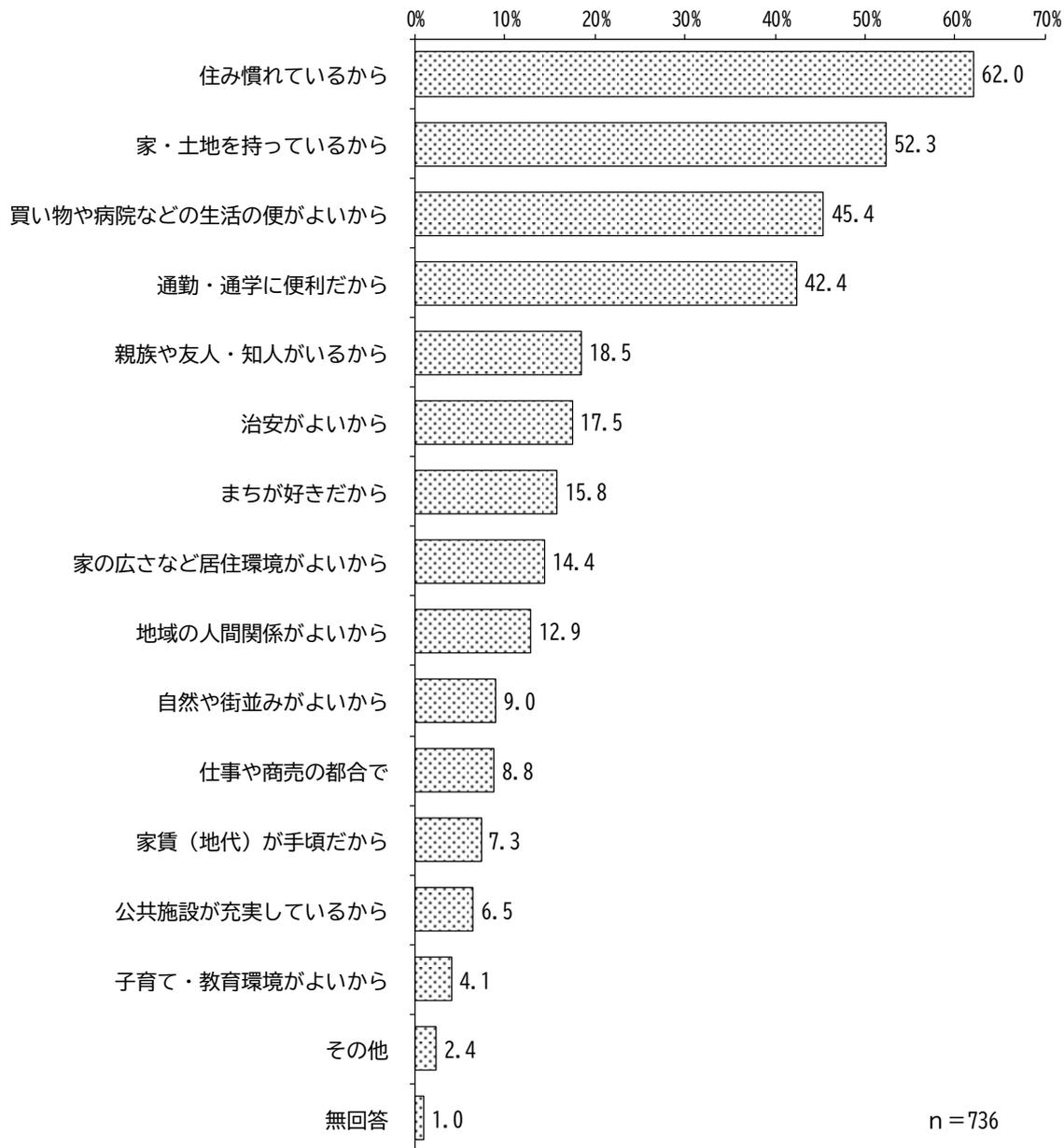
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

#### (4) 定住理由

「住み慣れているから」が6割前半で最も高い

【問3で「1」「2」と答えた方にお聞きします。】

問3-1 今後も中野区に住み続ける（住み続けたい）理由は何ですか。（○はいくつでも）



定住を考えている人に定住理由（複数回答）を聞いたところ、「住み慣れているから」（62.0%）が6割前半で最も高く、次いで「家・土地を持っているから」（52.3%）、「買い物や病院などの生活の便がよいから」（45.4%）、「通勤・通学に便利だから」（42.4%）となっている。

性別で見ると、「住み慣れているから」は女性に比べ男性で高くなっている。

年代別で見ると、「家・土地を持っているから」は60歳代から70歳代以上で、「通勤・通学に便利だから」は20歳代以下から50歳代で、「治安がよいから」は20歳代以下で、それぞれ高くなっている。

		住み慣れているから	家・土地を持っているから	買い物や病院などの生活の便がよいから	通勤・通学に便利だから	親族や友人・知人がいるから	治安がよいから	まちが好きだから	家の広さなど居住環境がよいから	地域の人間関係がよいから	自然や街並みがよいから	仕事や商売の都合で	家賃（地代）が手頃だから	公共施設が充実しているから	子育て・教育環境がよいから	その他	無回答
全体(n=736)		62.0	52.3	45.4	42.4	18.5	17.5	15.8	14.4	12.9	9.0	8.8	7.3	6.5	4.1	2.4	1.0
性別	男性(n=286)	68.2	48.3	45.8	41.6	14.3	18.9	18.9	15.0	11.2	10.5	12.2	8.4	9.1	3.5	2.8	0.3
	女性(n=431)	58.0	54.8	45.7	42.7	21.3	17.2	13.5	14.4	14.4	8.4	6.3	7.0	5.1	4.6	2.3	1.2
年代別	20歳代以下(n=64)	56.3	29.7	40.6	73.4	23.4	29.7	21.9	17.2	9.4	15.6	6.3	17.2	10.9	1.6	0.0	0.0
	30歳代(n=99)	54.5	20.2	36.4	55.6	11.1	20.2	18.2	11.1	8.1	10.1	15.2	10.1	6.1	10.1	4.0	2.0
	40歳代(n=130)	60.0	48.5	38.5	55.4	13.8	18.5	17.7	13.1	11.5	8.5	12.3	8.5	4.6	7.7	4.6	0.0
	50歳代(n=130)	61.5	53.8	52.3	56.2	17.7	10.0	23.1	9.2	14.6	7.7	10.8	6.2	6.2	3.8	4.6	0.8
	60歳代(n=124)	64.5	73.4	46.8	29.8	16.1	16.9	8.9	10.5	8.1	5.6	6.5	3.2	4.8	0.0	0.8	0.0
	70歳代以上(n=175)	69.7	64.6	52.6	12.0	26.9	17.7	9.7	23.4	21.1	10.3	3.4	5.7	8.6	2.3	0.6	1.7

居住地域別でみると、「家・土地を持っているから」は鷺宮で、「買い物や病院などの生活の便がよいから」は本町、中央、東中野、新井で、「通勤・通学に便利だから」は中央、東中野、中野で、「まちが好きだから」は沼袋、中野で、「自然や街並みがよいから」は中野で、「公共施設が充実しているから」は中央で、それぞれ高くなっている。

	住み慣れているから	家・土地を持っているから	買い物や病院などの生活の便がよいから	通勤・通学に便利だから	親族や友人・知人がいるから	治安がよいから	まちが好きだから	家の広さなど居住環境がよいから	地域の人間関係がよいから	自然や街並みがよいから	仕事や商売の都合で	家賃（地代）が手頃だから	公共施設が充実しているから	子育て・教育環境がよいから	その他	無回答	
全体(n=736)	62.0	52.3	45.4	42.4	18.5	17.5	15.8	14.4	12.9	9.0	8.8	7.3	6.5	4.1	2.4	1.0	
居住地域別	南台(n=51)	52.9	54.9	45.1	45.1	19.6	23.5	9.8	15.7	11.8	7.8	9.8	13.7	7.8	2.0	0.0	0.0
	弥生町(n=51)	68.6	51.0	41.2	43.1	17.6	17.6	13.7	5.9	7.8	3.9	9.8	11.8	5.9	5.9	3.9	0.0
	本町(n=49)	63.3	36.7	57.1	46.9	26.5	26.5	18.4	16.3	14.3	8.2	12.2	2.0	6.1	4.1	0.0	0.0
	中央(n=57)	61.4	50.9	64.9	54.4	15.8	14.0	17.5	17.5	17.5	10.5	14.0	10.5	21.1	3.5	3.5	0.0
	東中野(n=66)	56.1	47.0	66.7	53.0	18.2	19.7	10.6	15.2	7.6	3.0	10.6	7.6	4.5	3.0	7.6	1.5
	中野(n=45)	60.0	46.7	51.1	57.8	15.6	15.6	26.7	17.8	17.8	20.0	4.4	6.7	11.1	2.2	0.0	0.0
	上高田(n=41)	65.9	48.8	43.9	48.8	22.0	12.2	22.0	17.1	22.0	12.2	14.6	9.8	4.9	4.9	4.9	4.9
	新井(n=43)	72.1	53.5	72.1	46.5	20.9	20.9	20.9	11.6	14.0	4.7	9.3	2.3	9.3	2.3	2.3	0.0
	沼袋(n=31)	64.5	45.2	29.0	25.8	3.2	12.9	32.3	16.1	3.2	9.7	12.9	6.5	6.5	3.2	3.2	0.0
	松が丘(n=20)	60.0	60.0	30.0	35.0	25.0	15.0	15.0	15.0	15.0	10.0	15.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	江原町(n=20)	80.0	45.0	40.0	40.0	20.0	25.0	10.0	5.0	10.0	10.0	5.0	10.0	5.0	5.0	0.0	5.0
	江古田(n=27)	70.4	63.0	37.0	29.6	25.9	22.2	11.1	7.4	29.6	18.5	3.7	0.0	3.7	3.7	0.0	0.0
	丸山(n=9)	66.7	66.7	55.6	55.6	0.0	22.2	11.1	22.2	11.1	11.1	11.1	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	野方(n=56)	60.7	58.9	42.9	42.9	14.3	17.9	19.6	14.3	10.7	5.4	7.1	7.1	1.8	5.4	0.0	1.8
	大和町(n=34)	61.8	58.8	47.1	38.2	20.6	11.8	14.7	2.9	8.8	11.8	2.9	5.9	5.9	2.9	2.9	0.0
	若宮(n=23)	60.9	56.5	26.1	34.8	21.7	13.0	17.4	21.7	13.0	8.7	4.3	8.7	8.7	8.7	4.3	0.0
	白鷺(n=24)	62.5	41.7	45.8	12.5	29.2	20.8	4.2	29.2	16.7	20.8	0.0	8.3	4.2	8.3	12.5	0.0
鷺宮(n=34)	55.9	73.5	14.7	23.5	11.8	17.6	11.8	14.7	14.7	8.8	8.8	2.9	5.9	8.8	0.0	0.0	
上鷺宮(n=33)	54.5	60.6	12.1	36.4	18.2	12.1	3.0	21.2	9.1	6.1	3.0	6.1	0.0	6.1	0.0	0.0	

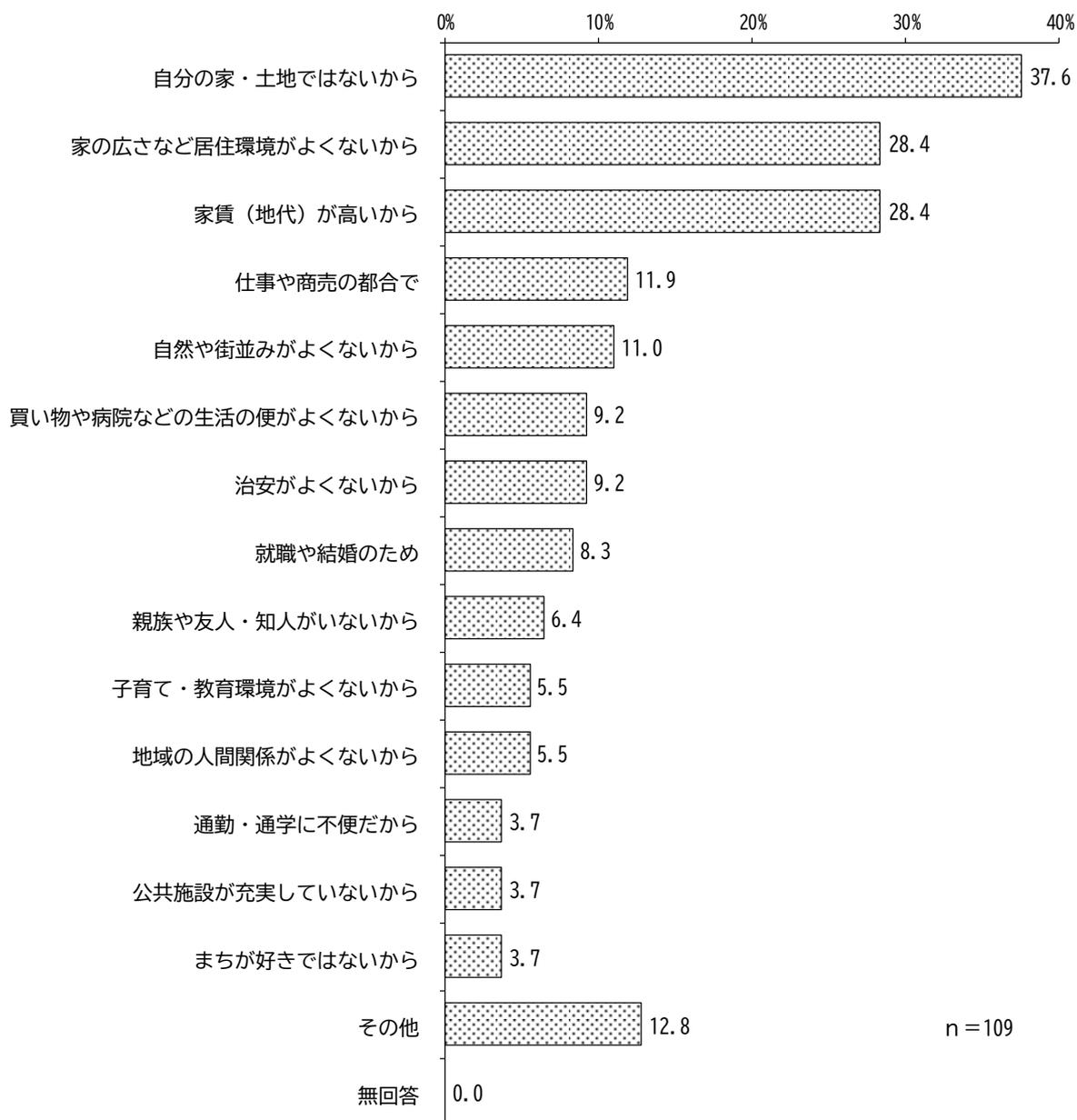
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (5) 転出理由

「自分の家・土地ではないから」が3割後半で最も高い

【問3で「3」「4」と答えた方にお聞きします。】

問3-2 中野区から転出する（転出したい）理由は何ですか。（○はいくつでも）



転出を考えている人に転出理由（複数回答）を聞いたところ、「自分の家・土地ではないから」（37.6%）が3割後半で最も高く、次いで「家の広さなど居住環境がよくないから」、「家賃（地代）が高いから」（28.4%）となっている。

性別でみると、「自然や街並みがよくないから」は女性に比べ男性で高くなっている。

年代別でみると、「家賃（地代）が高いから」は30歳代で、「就職や結婚のため」は20歳代以下で、それぞれ高くなっている。

	自分の家・土地ではないから	家の広さなど居住環境がよくないから	家賃（地代）が高いから	仕事や商売の都合で	自然や街並みがよくないから	買い物や病院などの生活の便がよくないから	治安がよくないから	就職や結婚のため	親族や友人・知人がいないから	子育て・教育環境がよくないから	地域の人間関係がよくないから	通勤・通学に不便だから	公共施設が充実していないから	まちが好きではないから	その他	無回答	
全体(n=109)	37.6	28.4	28.4	11.9	11.0	9.2	9.2	8.3	6.4	5.5	5.5	3.7	3.7	3.7	12.8	0.0	
性別	男性(n=45)	40.0	28.9	26.7	6.7	20.0	8.9	13.3	11.1	4.4	6.7	11.1	4.4	6.7	4.4	8.9	0.0
	女性(n=61)	37.7	29.5	29.5	16.4	4.9	9.8	4.9	6.6	6.6	4.9	1.6	3.3	0.0	3.3	13.1	0.0
年代別	20歳代以下(n=30)	30.0	26.7	20.0	6.7	6.7	6.7	3.3	26.7	3.3	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3	0.0
	30歳代(n=34)	38.2	29.4	41.2	14.7	14.7	14.7	8.8	0.0	2.9	8.8	0.0	11.8	0.0	2.9	11.8	0.0
	40歳代(n=15)	66.7	26.7	26.7	6.7	6.7	0.0	6.7	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	20.0	0.0
	50歳代(n=18)	33.3	27.8	27.8	22.2	16.7	11.1	16.7	5.6	16.7	0.0	22.2	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0
	60歳代(n=8)	12.5	50.0	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0
	70歳代以上(n=3)	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0

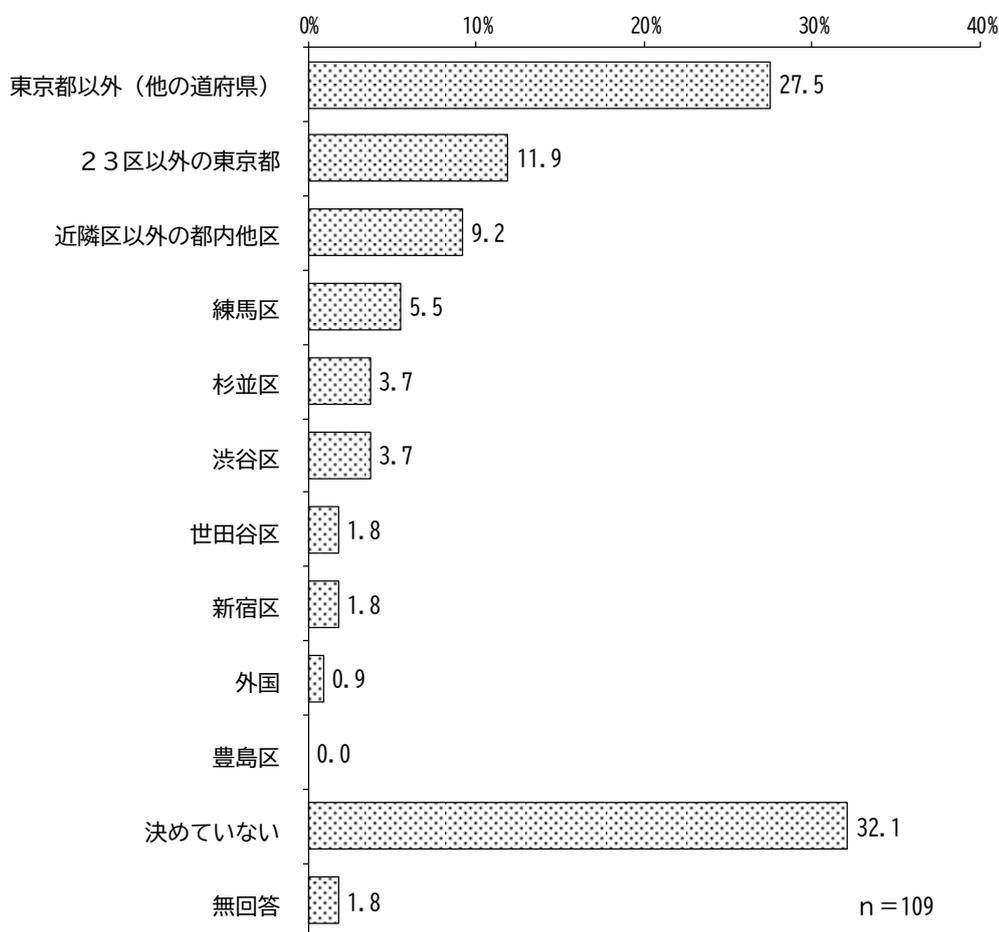
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (6) 転居予定先

「東京都以外（他の道府県）」が2割後半

【問3で「3」「4」と答えた方にお聞きします。】

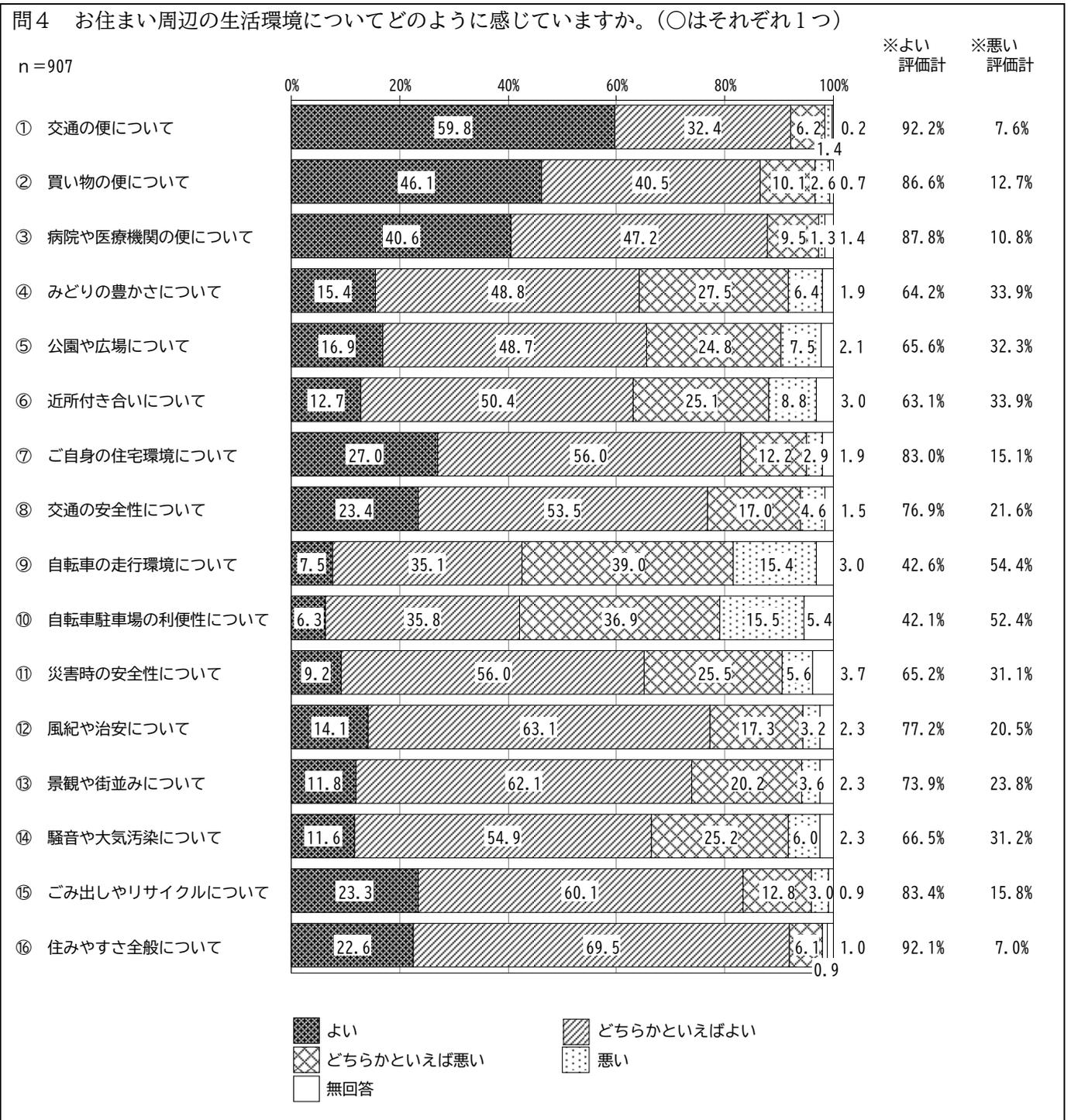
問3-3 転居予定先はどちらですか。(○は1つ)



転出を考えている人に転出先を聞いたところ、「東京都以外（他の道府県）」(27.5%)が2割後半で最も高く、次いで「23区以外の東京都」(11.9%)、「近隣区以外の都内他区」(9.2%)となっている。一方、「決めていない」(32.1%)は3割前半となっている。

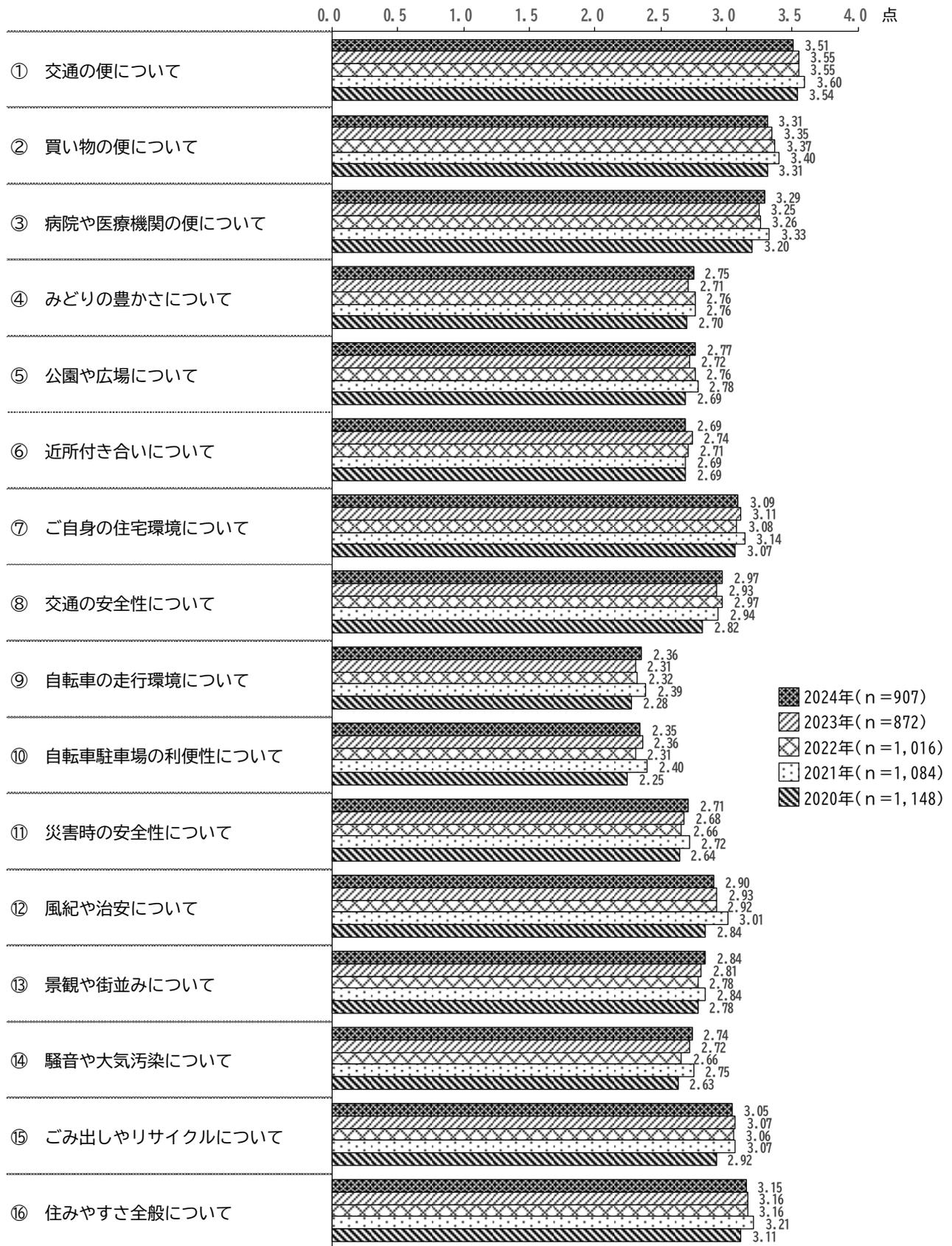
## 2 生活環境について

「交通の便について」の「よい評価」(「よい」と「どちらかといえばよい」)が9割前半で最も高い



自宅周辺の生活環境についてどのように感じるか 16 項目にわたり聞いたところ、「よい」と「どちらかといえばよい」を合わせた「よい評価」は「①交通の便について」(92.2%)が9割前半で最も高く、次いで「⑯住みやすさ全般について」(92.1%)、「③病院や医療機関の便について」(87.8%)となっている。一方、「どちらかといえば悪い」と「悪い」を合わせた「悪い評価」は「⑨自転車の走行環境について」(54.4%)が5割半ばで最も高く、次いで「⑩自転車駐車場の利便性について」(52.4%)、「④みどりの豊かさについて」、「⑥近所付き合いについて」(33.9%)となっている。

生活環境の評価を平均値で過去の調査結果（2020～2023年）と比較すると、「③病院や医療機関の便について」、「⑧交通の安全性について」、「⑬景観や街並みについて」等の8項目で昨年（2023年）の評価を上回っている。



※「よい」を4点、「どちらかといえばよい」を3点、「どちらかといえば悪い」を2点、「悪い」を1点として、「無回答」を除いた母数で割り、算出している。

「よい評価」について、居住地域別でみると、「①交通の便について」は東中野、新井で、「②買物の便について」は東中野で、「④みどりの豊かさについて」は沼袋、江古田で、「⑤公園や広場について」は江古田、新井で、「⑥近所付き合いについて」は新井で、「⑧交通の安全性について」は南台、弥生町、東中野で、「⑨自転車の走行環境について」、「⑩自転車駐車場の利便性について」は東中野、上鷲宮で、「⑪災害時の安全性について」は中央、江古田、上鷲宮で、「⑬景観や街並みについて」は上鷲宮で、「⑭騒音や大気汚染について」は白鷲、上鷲宮で、それぞれ高くなっている。

	①交通の便について	②買物の便について	③病院や医療機関の便について	④みどりの豊かさについて	⑤公園や広場について	⑥近所付き合いについて	⑦ご自身の住宅環境について	⑧交通の安全性について	⑨自転車の走行環境について	⑩自転車駐車場の利便性について	⑪災害時の安全性について	⑫風紀や治安について	⑬景観や街並みについて	⑭騒音や大気汚染について	⑮ごみ出しやリサイクルについて	⑯住みやすさ全般について	
全体(n=907)	92.2	86.6	87.8	64.2	65.6	63.1	83.0	76.9	42.6	42.1	65.2	77.2	73.9	66.5	83.4	92.1	
居住地域別	南台(n=60)	96.7	95.0	91.7	65.0	68.3	71.6	76.7	90.0	40.0	30.0	71.6	83.4	75.0	73.3	73.4	93.4
	弥生町(n=62)	95.1	82.2	92.0	53.2	64.5	71.0	82.3	87.1	48.4	50.0	71.0	83.8	75.8	67.7	82.3	91.9
	本町(n=66)	98.5	90.9	87.9	50.0	65.1	54.5	84.8	77.3	39.4	44.0	71.2	75.7	71.2	63.6	75.8	93.9
	中央(n=73)	97.3	89.0	93.2	60.2	60.2	64.4	83.6	84.9	36.9	42.4	75.3	78.1	72.6	63.1	82.2	93.2
	東中野(n=76)	100.0	97.4	97.3	57.9	65.8	57.9	88.2	89.5	59.2	57.8	64.5	80.3	76.3	75.0	81.6	93.5
	中野(n=62)	98.4	80.7	88.7	59.6	64.5	54.8	83.9	61.3	22.6	37.1	46.8	69.4	72.6	54.9	85.5	91.9
	上高田(n=50)	96.0	84.0	90.0	74.0	66.0	62.0	80.0	70.0	40.0	28.0	66.0	72.0	74.0	66.0	82.0	96.0
	新井(n=49)	100.0	89.8	91.8	73.5	81.6	75.5	73.5	75.5	32.6	26.5	63.3	75.5	71.4	63.3	81.7	89.8
	沼袋(n=38)	73.7	68.4	81.6	84.2	73.7	47.4	76.3	60.5	39.5	23.7	39.4	68.4	63.1	57.9	73.7	76.4
	松が丘(n=21)	100.0	85.7	85.7	90.4	85.7	66.7	81.0	76.2	38.1	38.1	76.2	71.4	76.2	52.4	95.2	95.2
	江原町(n=25)	100.0	92.0	100.0	76.0	92.0	80.0	92.0	76.0	68.0	72.0	88.0	84.0	88.0	80.0	96.0	92.0
	江古田(n=35)	88.6	85.7	88.5	88.6	82.9	60.0	80.0	74.3	48.6	48.5	77.2	80.0	82.9	74.2	91.4	94.3
	丸山(n=9)	88.9	100.0	88.8	77.8	44.4	77.8	88.8	88.9	55.5	33.3	88.9	88.9	77.8	66.7	88.9	100.0
	野方(n=60)	93.4	81.7	88.3	66.7	60.0	70.0	86.7	56.6	35.0	36.6	56.7	78.3	80.0	53.3	81.7	96.7
	大和町(n=43)	93.0	90.7	83.7	67.5	69.8	58.2	81.4	83.7	46.6	51.1	51.2	74.4	62.8	58.2	83.7	93.1
	若宮(n=27)	66.6	81.5	70.4	48.1	40.7	63.0	88.9	81.5	48.1	48.1	55.5	70.4	74.1	77.8	92.6	88.9
	白鷲(n=33)	90.9	81.8	81.8	51.6	45.4	57.6	81.8	60.6	33.3	24.3	63.6	84.9	75.7	78.8	90.9	91.0
	鷲宮(n=43)	79.1	81.4	79.1	62.8	58.2	55.9	81.4	83.7	41.9	46.5	62.8	83.7	67.4	74.4	86.0	86.1
	上鷲宮(n=49)	75.5	83.7	75.5	69.4	67.3	69.4	89.8	85.7	59.2	55.1	81.6	85.7	89.8	81.6	87.8	93.9

※上記表は<<よい評価>>の割合を示したものである。

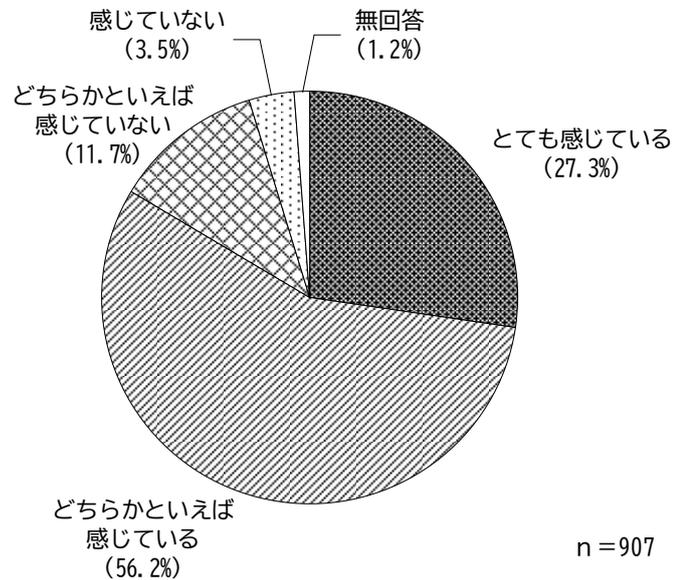
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

### 3 中野区への愛着度、中野区の魅力について

#### (1) 中野区への愛着度

愛着を「感じている」(「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」)が8割前半

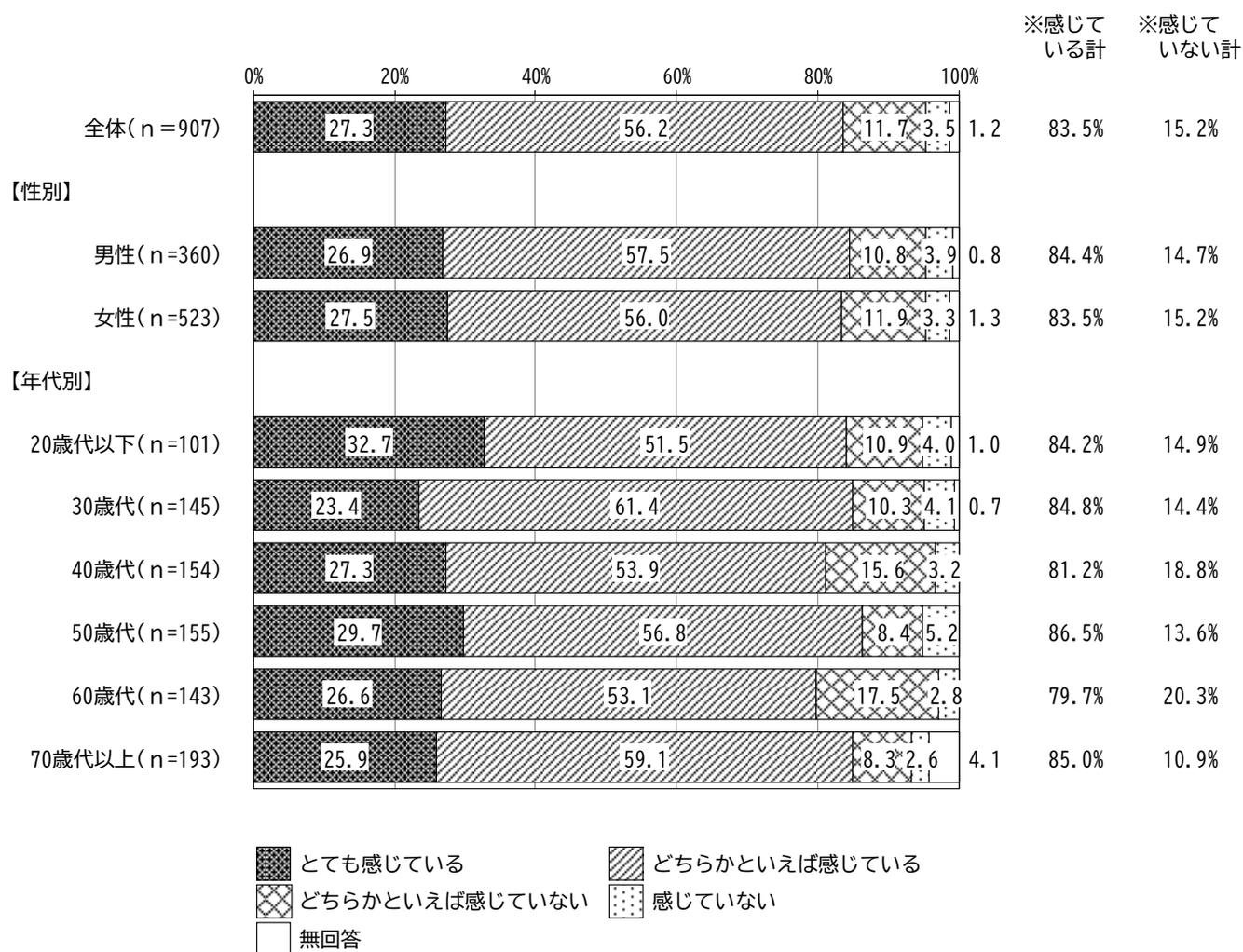
問5 中野区に愛着を感じていますか。(○は1つ)



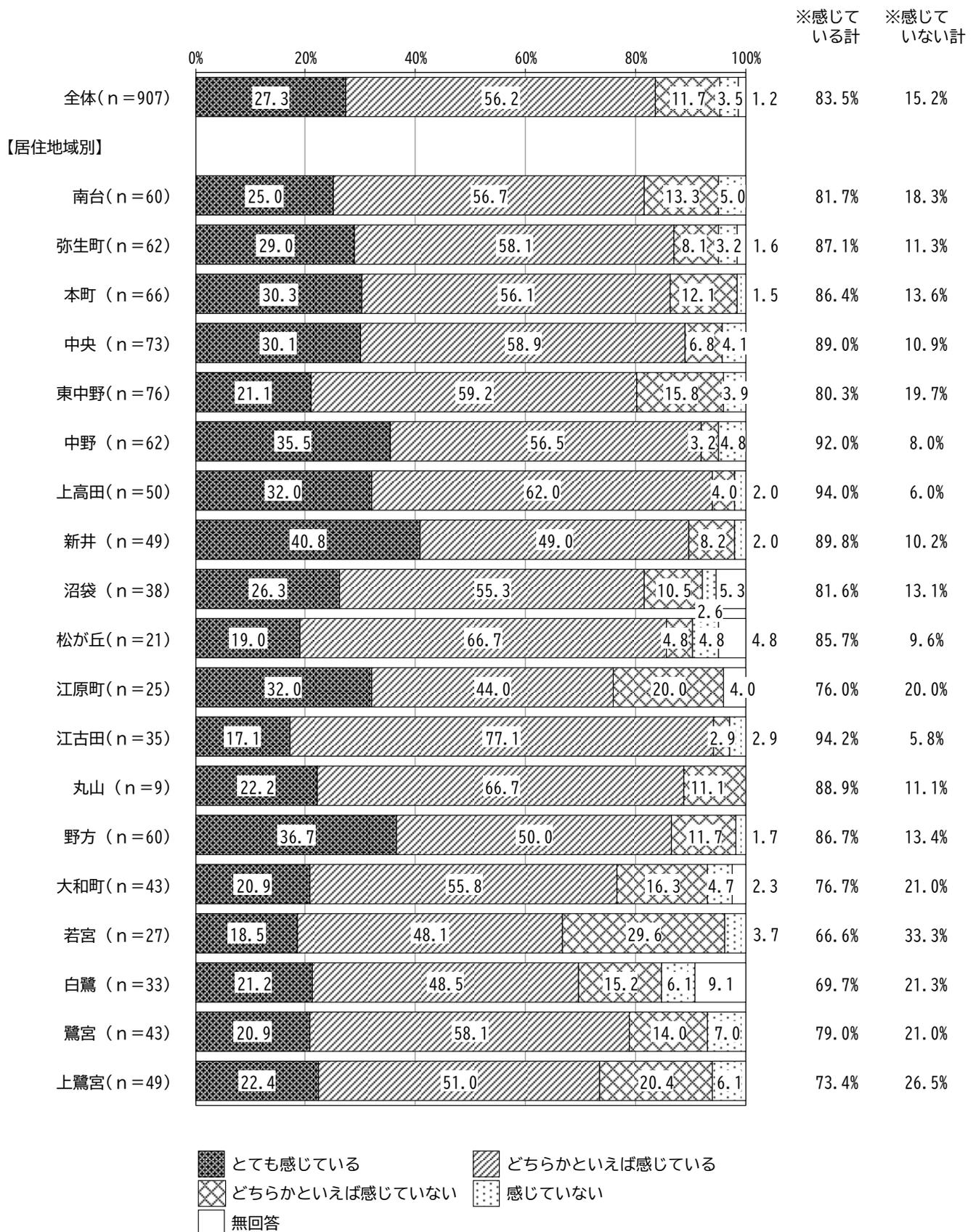
中野区への愛着度を聞いたところ、「とても感じている」(27.3%)と「どちらかといえば感じている」(56.2%)を合わせた「感じている」(83.5%)は8割前半となっている。一方、「どちらかといえば感じていない」(11.7%)と「感じていない」(3.5%)を合わせた「感じていない」(15.2%)は1割半ばとなっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「感じていない」は60歳代で約2割とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「とても感じている」は新井で約4割と高くなっている。《感じていない》は上鷲宮で2割半ばと高くなっている。

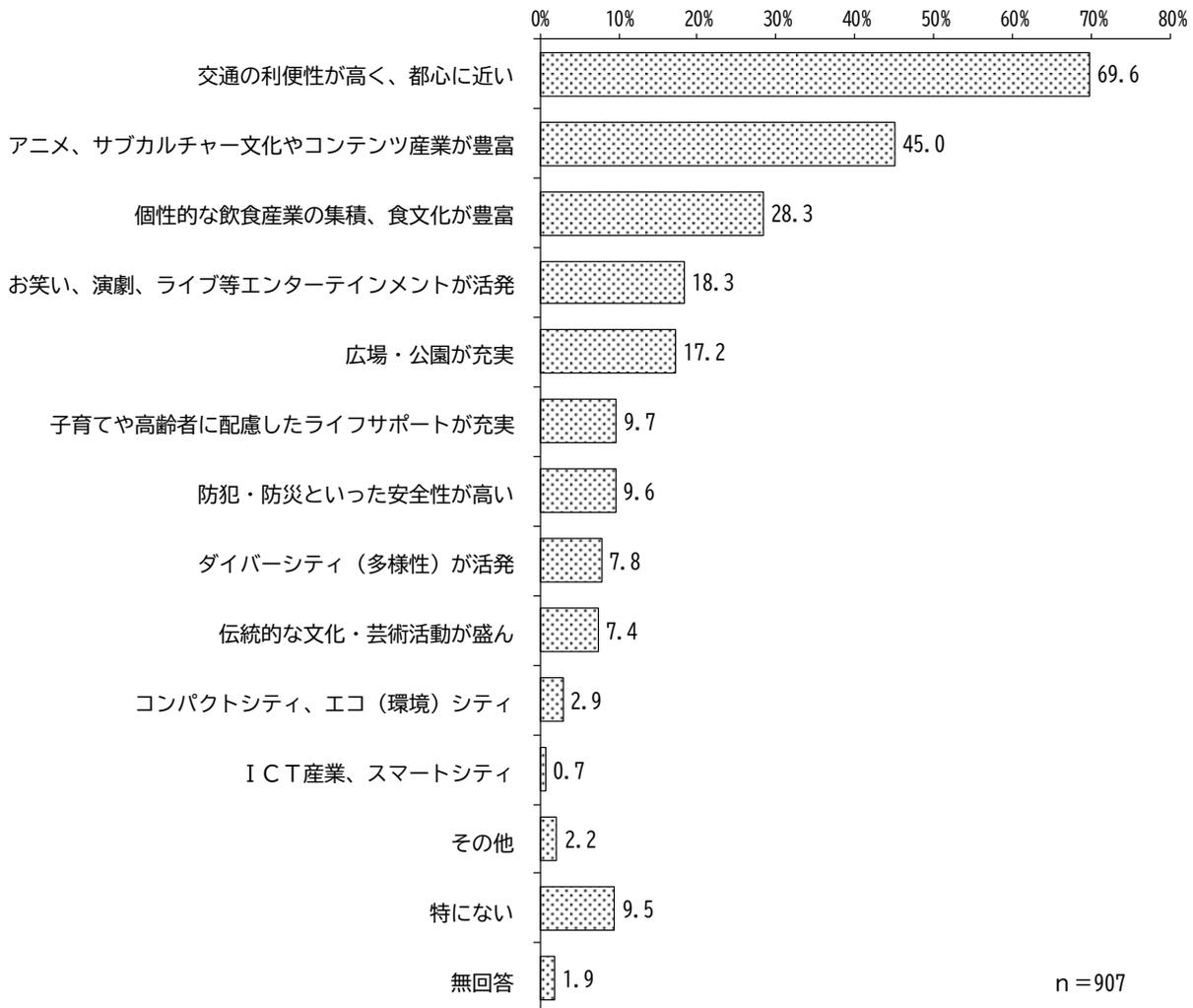


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (2) 中野区の街の魅力(ブランドイメージ)

「交通の利便性が高く、都心に近い」が約7割で最も高い

問6 中野区の街の魅力(ブランドイメージ)としてふさわしいと思うものをお選びください。(〇はいくつでも)



中野区の街の魅力(ブランドイメージ)(複数回答)を聞いたところ、「交通の利便性が高く、都心に近い」(69.6%)が約7割で最も高く、次いで「アニメ、サブカルチャー文化やコンテンツ産業が豊富」(45.0%)、「個性的な飲食産業の集積、食文化が豊富」(28.3%)、「お笑い、演劇、ライブ等エンターテインメントが活発」(18.3%)となっている。

性別で見ると、「個性的な飲食産業の集積、食文化が豊富」、「広場・公園が充実」は女性に比べ男性でやや高くなっている。

年代別で見ると、「アニメ、サブカルチャー文化やコンテンツ産業が豊富」は30歳代から50歳代で、「個性的な飲食産業の集積、食文化が豊富」は30歳代で、それぞれ高くなっている。

		交通の利便性が高く、都心に近い	アニメ、サブカルチャー文化やコンテンツ産業が豊富	個性的な飲食産業の集積、食文化が豊富	お笑い、演劇、ライブ等エンターテインメントが活発	広場・公園が充実	子育てや高齢者に配慮したライフサポートが充実	防犯・防災といった安全性が高い	ダイバーシティ（多様性）が活発	伝統的な文化・芸術活動が盛ん	コンパクトシティ、エコ（環境）シティ	ICT産業、スマートシティ	その他	特になし	無回答
全体(n=907)		69.6	45.0	28.3	18.3	17.2	9.7	9.6	7.8	7.4	2.9	0.7	2.2	9.5	1.9
性別	男性(n=360)	67.2	44.7	35.6	16.9	22.2	7.8	11.4	8.3	8.6	3.3	1.1	3.1	9.4	1.7
	女性(n=523)	71.7	45.5	24.1	19.9	14.3	10.9	8.4	7.3	6.7	2.7	0.4	1.7	9.2	1.9
年代別	20歳代以下(n=101)	65.3	50.5	37.6	18.8	17.8	7.9	5.9	9.9	10.9	4.0	1.0	1.0	8.9	1.0
	30歳代(n=145)	59.3	59.3	39.3	20.0	20.0	13.8	6.9	6.2	3.4	2.1	0.0	1.4	9.0	2.8
	40歳代(n=154)	66.2	60.4	36.4	26.6	18.2	5.8	5.2	11.7	5.2	4.5	0.6	3.2	5.8	1.3
	50歳代(n=155)	74.8	64.5	26.5	26.5	9.7	7.1	7.7	9.7	7.1	3.2	1.3	2.6	7.1	0.6
	60歳代(n=143)	76.9	37.1	19.6	16.8	13.3	4.9	11.9	7.7	10.5	4.2	1.4	3.5	9.1	0.0
	70歳代以上(n=193)	73.6	10.4	18.7	6.2	23.8	15.5	16.6	3.6	8.8	0.5	0.0	1.6	15.0	4.1

居住地域別でみると、「交通の利便性が高く、都心に近い」は東中野、中野、新井で、「アニメ、サブカルチャー文化やコンテンツ産業が豊富」、「個性的な飲食産業の集積、食文化が豊富」は中野、新井、野方で、「お笑い、演劇、ライブ等エンターテインメントが活発」は野方、大和町で、「広場・公園が充実」は南台、江古田で、「ダイバーシティ（多様性）が活発」は中野で、それぞれ高くなっている。

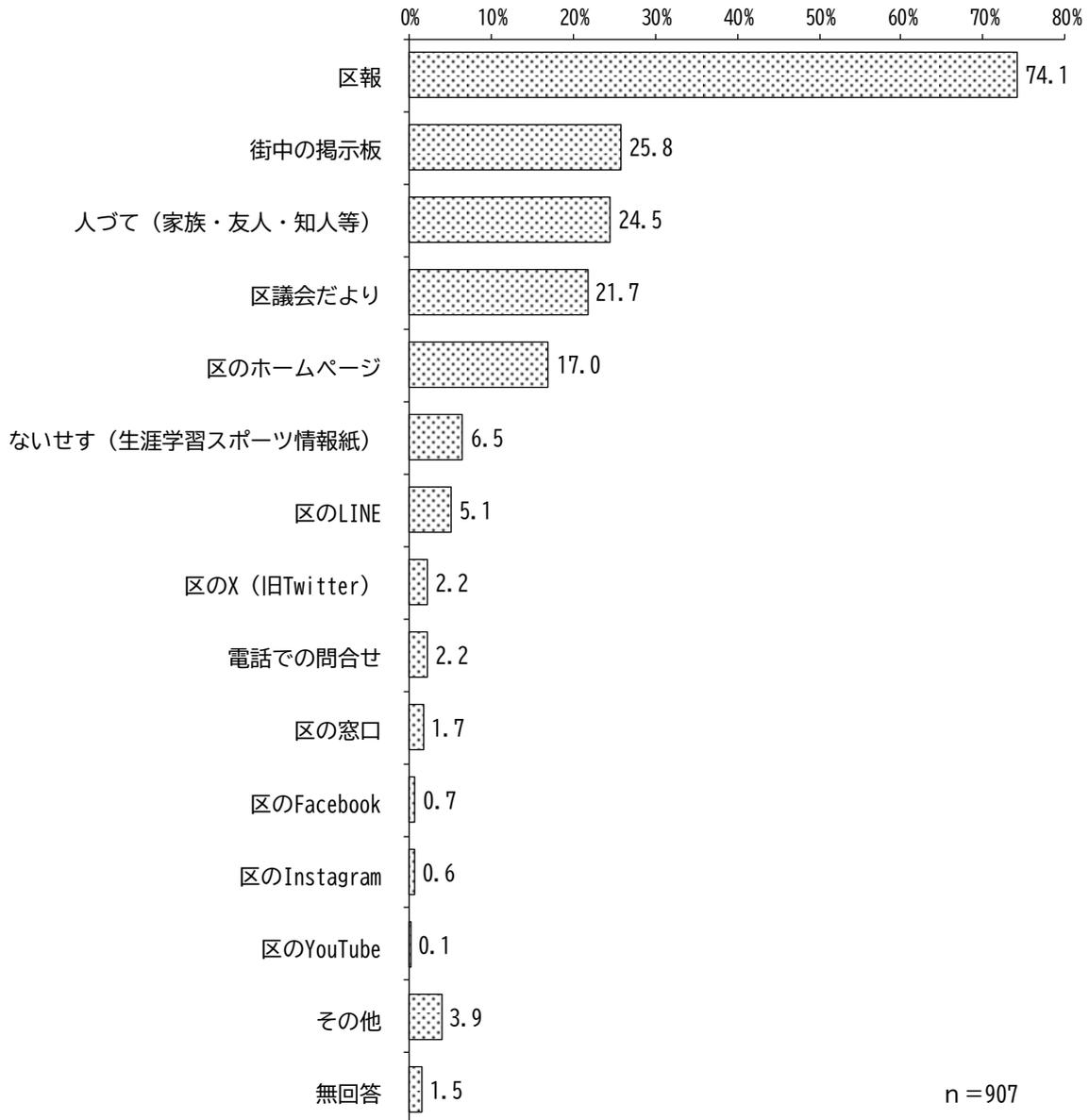
	交通の利便性が高く、都心に近い	アニメ、サブカルチャー文化やコンテンツ産業が豊富	個性的な飲食産業の集積、食文化が豊富	お笑い、演劇、ライブ等エンターテインメントが活発	広場・公園が充実	子育てや高齢者に配慮したライフサポートが充実	防犯・防災といった安全性が高い	ダイバーシティ（多様性）が活発	伝統的な文化・芸術活動が盛ん	コンパクトシティ、エコ（環境）シティ	ICT産業、スマートシティ	その他	特になし	無回答	
全体(n=907)	69.6	45.0	28.3	18.3	17.2	9.7	9.6	7.8	7.4	2.9	0.7	2.2	9.5	1.9	
居住地域別	南台(n=60)	75.0	40.0	20.0	16.7	28.3	16.7	5.0	0.0	3.3	1.7	0.0	1.7	11.7	0.0
	弥生町(n=62)	77.4	40.3	17.7	19.4	9.7	14.5	8.1	6.5	6.5	1.6	1.6	1.6	4.8	3.2
	本町(n=66)	74.2	48.5	28.8	12.1	15.2	7.6	6.1	7.6	9.1	4.5	0.0	3.0	4.5	1.5
	中央(n=73)	76.7	39.7	32.9	17.8	21.9	6.8	15.1	13.7	5.5	5.5	4.1	1.4	9.6	0.0
	東中野(n=76)	80.3	39.5	32.9	13.2	6.6	6.6	7.9	10.5	5.3	1.3	0.0	3.9	9.2	0.0
	中野(n=62)	82.3	61.3	54.8	22.6	22.6	9.7	6.5	22.6	11.3	9.7	1.6	1.6	1.6	1.6
	上高田(n=50)	66.0	50.0	38.0	18.0	12.0	12.0	12.0	10.0	8.0	2.0	0.0	4.0	10.0	0.0
	新井(n=49)	81.6	57.1	38.8	20.4	26.5	8.2	14.3	10.2	8.2	4.1	2.0	4.1	4.1	0.0
	沼袋(n=38)	63.2	42.1	18.4	13.2	26.3	2.6	7.9	0.0	15.8	0.0	0.0	2.6	10.5	7.9
	松が丘(n=21)	71.4	38.1	19.0	14.3	9.5	14.3	9.5	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	4.8
	江原町(n=25)	64.0	52.0	20.0	40.0	28.0	12.0	4.0	8.0	8.0	0.0	0.0	4.0	8.0	0.0
	江古田(n=35)	51.4	48.6	25.7	20.0	40.0	17.1	11.4	2.9	2.9	2.9	0.0	0.0	8.6	5.7
	丸山(n=9)	88.9	11.1	44.4	33.3	0.0	0.0	44.4	0.0	11.1	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	野方(n=60)	73.3	58.3	48.3	30.0	13.3	3.3	11.7	8.3	8.3	3.3	0.0	3.3	6.7	0.0
	大和町(n=43)	62.8	44.2	32.6	32.6	18.6	4.7	9.3	9.3	16.3	0.0	0.0	4.7	14.0	0.0
	若宮(n=27)	48.1	51.9	14.8	14.8	7.4	7.4	0.0	3.7	3.7	3.7	0.0	0.0	22.2	0.0
	白鷺(n=33)	57.6	39.4	9.1	9.1	15.2	15.2	12.1	6.1	0.0	0.0	0.0	0.0	12.1	6.1
	鷺宮(n=43)	65.1	39.5	18.6	7.0	7.0	11.6	7.0	7.0	9.3	0.0	0.0	0.0	11.6	0.0
	上鷺宮(n=49)	46.9	30.6	12.2	18.4	18.4	12.2	14.3	0.0	4.1	2.0	0.0	2.0	20.4	4.1

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

#### 4 区政情報の入手について

「区報」が7割半ばで最も高い

問7 あなたは中野区の情報を、主に何から得ていますか。(〇はいくつでも)



中野区の区政情報の入手方法（複数回答）を聞いたところ、「区報」（74.1%）が7割半ばで最も高く、次いで「街中の掲示板上」（25.8%）、「人づて（家族・友人・知人等）」（24.5%）、「区議会だより」（21.7%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「区報」は60歳代以上の年代で高くなっている。

	区報	街中の掲示板	人づて（家族・友人・知人等）	区議会だより	区のホームページ	ないせす（生涯学習スポーツ情報紙）	区のLINE	区のX（旧Twitter）	電話での問合せ	区の窓口	区のFacebook	区のInstagram	区のYouTube	その他	無回答	
全体(n=907)	74.1	25.8	24.5	21.7	17.0	6.5	5.1	2.2	2.2	1.7	0.7	0.6	0.1	3.9	1.5	
性別	男性(n=360)	71.1	26.9	22.5	24.7	18.9	3.9	4.4	2.5	3.1	1.7	1.1	0.8	0.3	4.2	1.4
	女性(n=523)	75.7	25.8	26.0	20.1	16.3	8.6	5.7	2.1	1.7	1.5	0.4	0.4	0.0	3.4	1.7
年代別	20歳代以下(n=101)	42.6	22.8	29.7	17.8	10.9	0.0	2.0	2.0	1.0	0.0	0.0	1.0	1.0	4.0	2.0
	30歳代(n=145)	66.9	20.7	16.6	16.6	15.9	1.4	9.7	2.1	0.7	0.7	0.7	0.0	0.0	6.2	2.8
	40歳代(n=154)	67.5	26.6	28.6	18.8	23.4	1.9	6.5	6.5	3.2	1.9	0.6	1.3	0.0	7.1	0.6
	50歳代(n=155)	78.1	23.2	29.0	20.0	20.6	8.4	7.7	3.2	3.2	1.9	2.6	0.6	0.0	5.2	1.3
	60歳代(n=143)	87.4	26.6	20.3	26.6	25.9	11.9	2.8	0.0	1.4	2.1	0.0	0.7	0.0	0.7	0.0
	70歳代以上(n=193)	86.5	34.2	23.8	28.5	7.8	12.4	2.1	0.0	3.1	2.1	0.0	0.0	0.0	1.0	2.6

居住地域別でみると、「区報」は上高田で、「人づて（家族・友人・知人等）」は中野で、それぞれ高くなっている。

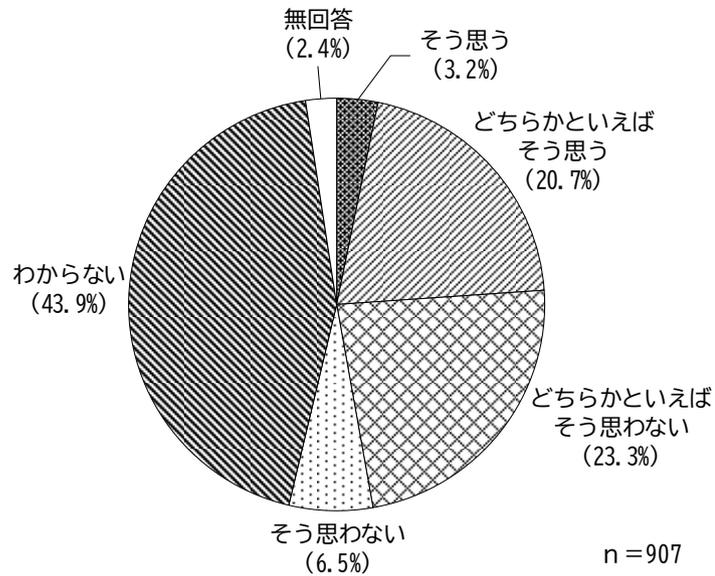
	区報	街中の掲示板	人づて（家族・友人・知人等）	区議会だより	区のホームページ	ないせす（生涯学習スポーツ情報紙）	区のLINE	区のX（旧Twitter）	電話での問合せ	区の窓口	区のFacebook	区のInstagram	区のYouTube	その他	無回答	
全体(n=907)	74.1	25.8	24.5	21.7	17.0	6.5	5.1	2.2	2.2	1.7	0.7	0.6	0.1	3.9	1.5	
居住地域別	南台(n=60)	75.0	31.7	11.7	16.7	20.0	3.3	10.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	
	弥生町(n=62)	72.6	22.6	25.8	12.9	19.4	6.5	4.8	4.8	3.2	1.6	0.0	0.0	4.8	1.6	
	本町(n=66)	72.7	30.3	21.2	28.8	18.2	4.5	3.0	3.0	4.5	4.5	0.0	0.0	6.1	0.0	
	中央(n=73)	71.2	30.1	24.7	20.5	16.4	4.1	11.0	0.0	4.1	1.4	1.4	0.0	1.4	4.1	0.0
	東中野(n=76)	82.9	19.7	21.1	28.9	14.5	1.3	5.3	3.9	1.3	1.3	2.6	1.3	0.0	5.3	0.0
	中野(n=62)	67.7	24.2	35.5	17.7	24.2	9.7	6.5	3.2	1.6	1.6	0.0	3.2	0.0	3.2	1.6
	上高田(n=50)	86.0	22.0	26.0	24.0	18.0	8.0	2.0	6.0	6.0	2.0	0.0	0.0	0.0	6.0	0.0
	新井(n=49)	69.4	32.7	28.6	22.4	22.4	12.2	4.1	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0
	沼袋(n=38)	71.1	23.7	23.7	23.7	21.1	7.9	0.0	0.0	5.3	2.6	0.0	0.0	0.0	2.6	7.9
	松が丘(n=21)	71.4	42.9	28.6	28.6	9.5	14.3	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	9.5	4.8
	江原町(n=25)	80.0	24.0	36.0	36.0	12.0	8.0	4.0	0.0	4.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	江古田(n=35)	65.7	20.0	25.7	31.4	17.1	2.9	2.9	0.0	0.0	2.9	0.0	2.9	0.0	2.9	0.0
	丸山(n=9)	77.8	55.6	33.3	33.3	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	野方(n=60)	75.0	33.3	28.3	25.0	16.7	6.7	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	1.7
	大和町(n=43)	69.8	14.0	20.9	20.9	18.6	2.3	2.3	0.0	2.3	0.0	2.3	0.0	0.0	4.7	0.0
	若宮(n=27)	74.1	37.0	29.6	25.9	3.7	11.1	3.7	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	7.4	0.0
	白鷺(n=33)	81.8	18.2	24.2	18.2	12.1	9.1	3.0	9.1	3.0	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0	6.1
	鷺宮(n=43)	76.7	30.2	23.3	18.6	20.9	16.3	7.0	2.3	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	2.3	0.0
	上鷺宮(n=49)	71.4	22.4	16.3	8.2	16.3	6.1	4.1	2.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	4.1	2.0

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

5 区政参加について  
(1) 区民の意見の反映度

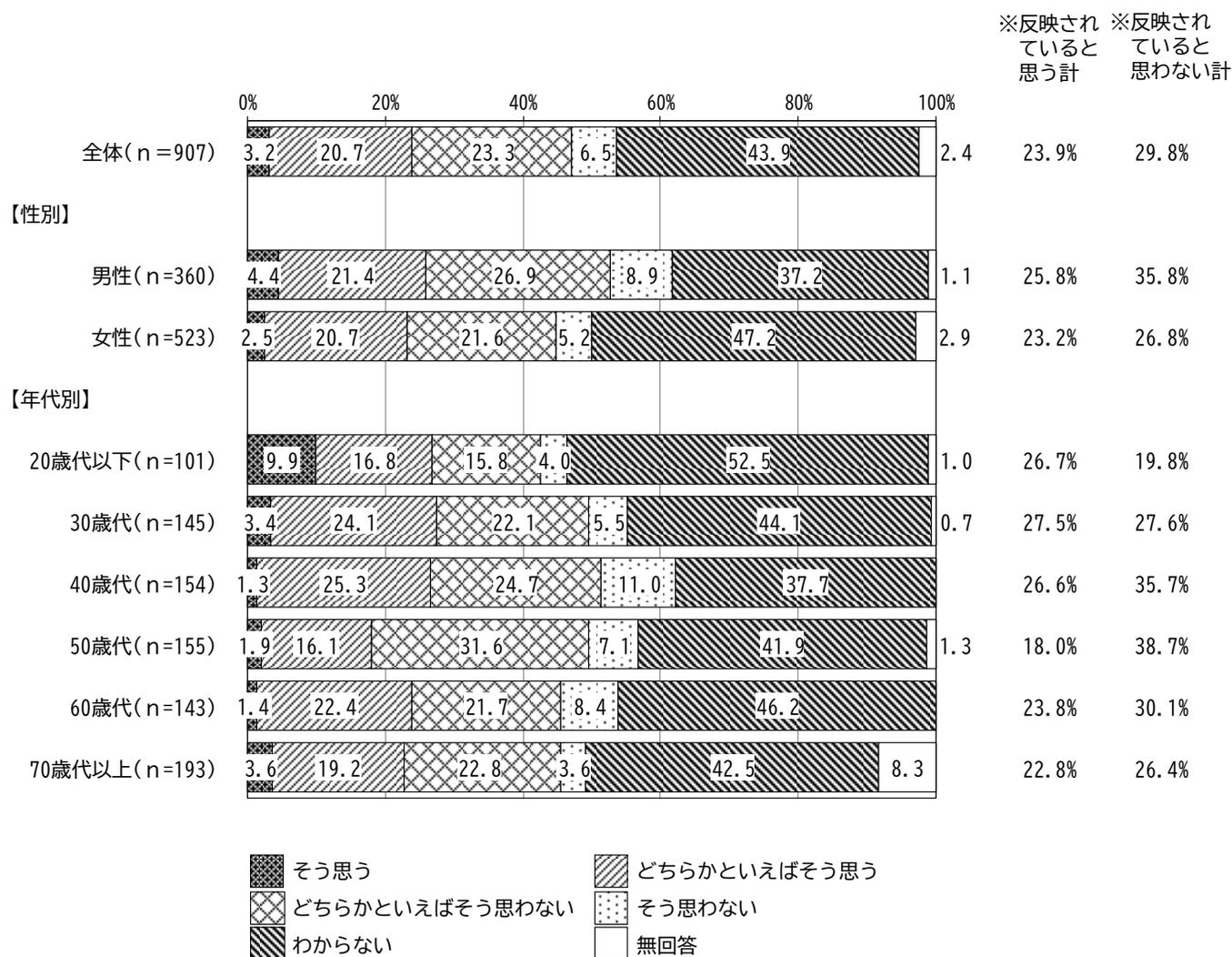
「反映されていると思う」(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」)が2割前半

問8 あなたは、区政に区民の意見が反映されていると感じていますか。(○は1つ)

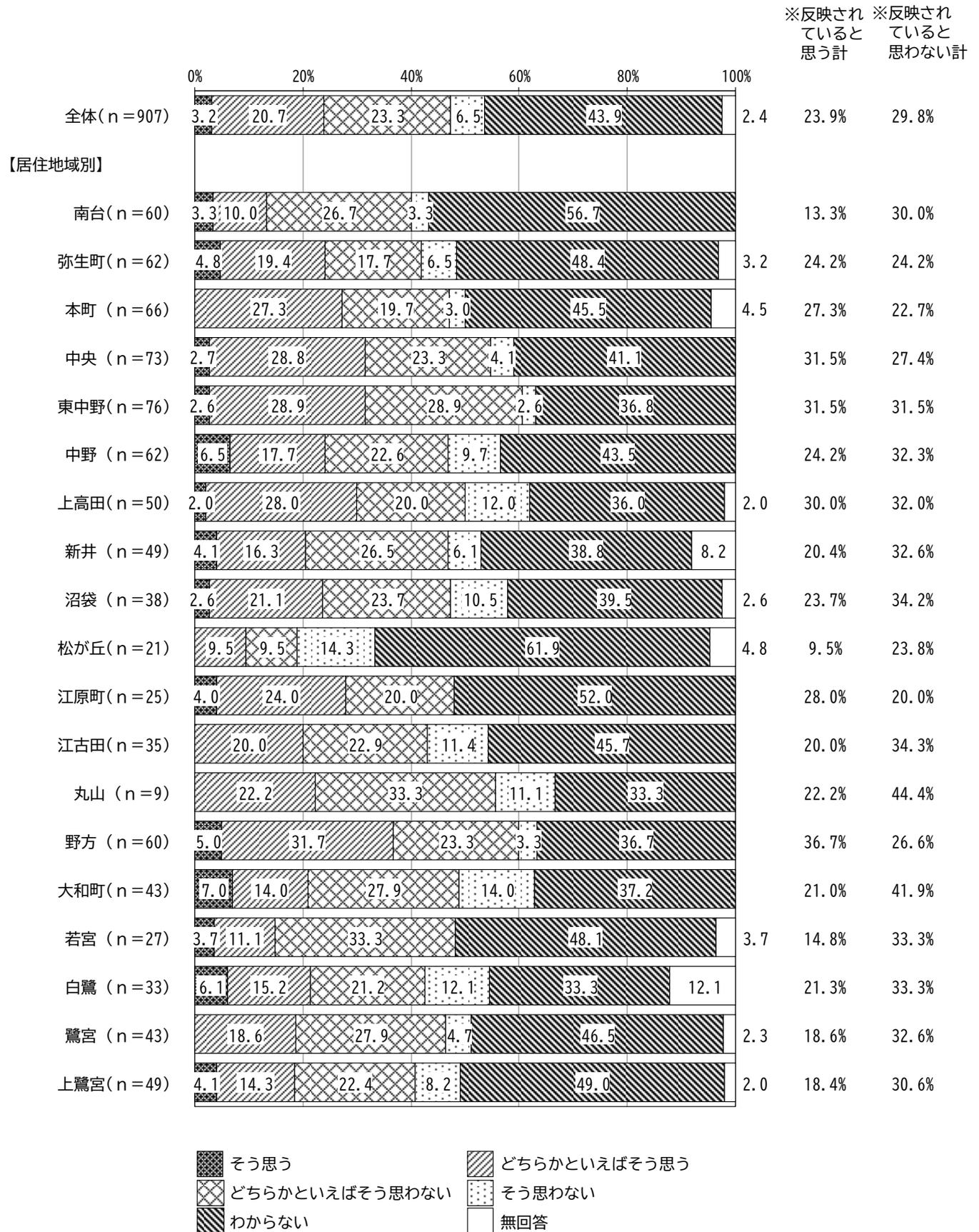


区民の意見の反映度を聞いたところ、「そう思う」(3.2%)と「どちらかといえばそう思う」(20.7%)を合わせた「反映されていると思う」(23.9%)は2割前半となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」(23.3%)と「そう思わない」(6.5%)を合わせた「反映されていると思わない」(29.8%)は約3割となっている。

性別でみると、「反映されていると思わない」は女性に比べ男性で3割半ばとやや高くなっている。  
 年代別でみると、「反映されていると思わない」は50歳代で3割後半とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「反映されていると思う」は野方で3割半ばと高くなっている。一方、「反映されていると思わない」は大和町で約4割と高くなっている。

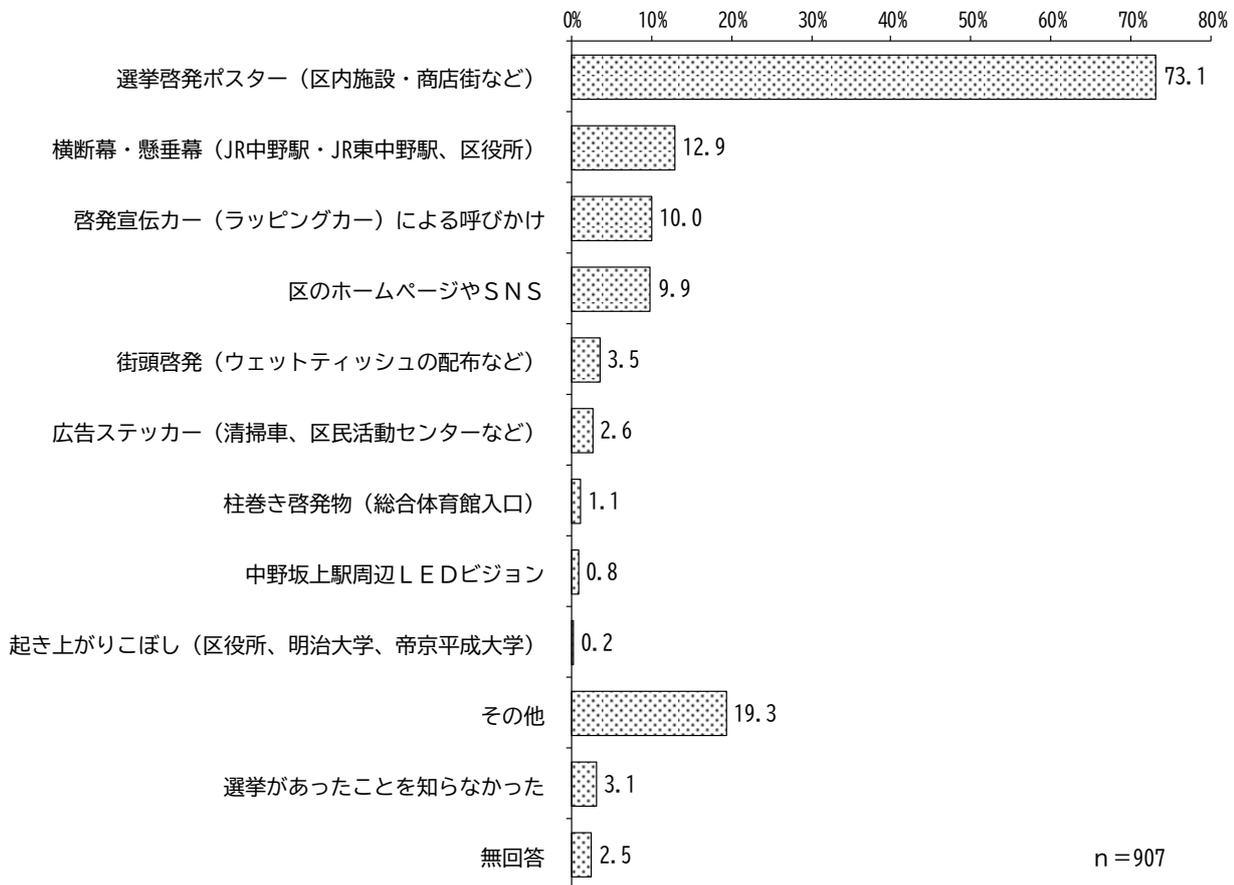


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (2) 東京都知事選挙・東京都議会議員補欠選挙

「選挙啓発ポスター（区内施設・商店街など）」が7割前半で最も高い

問9 令和6年7月7日に東京都知事選挙・東京都議会議員補欠選挙が行われました。このことをどういった手段で知りましたか。（○はいくつでも）



東京都知事選挙・東京都議会議員補欠選挙を知った手段（複数回答）を聞いたところ、「選挙啓発ポスター（区内施設・商店街など）」（73.1%）が7割前半で最も高く、次いで「横断幕・懸垂幕（JR中野駅・JR東中野駅、区役所）」（12.9%）、「啓発宣伝カー（ラッピングカー）による呼びかけ」（10.0%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「選挙啓発ポスター（区内施設・商店街など）」は70歳代以上で、「区のホームページやSNS」は60歳代で、それぞれやや高くなっている。

		選挙啓発ポスター （区内施設・商店街など）	横断幕・懸垂幕 （JR中野駅・JR東中野駅、区役所）	啓発宣伝カー（ラッピングカー）による 呼びかけ	区のホームページやSNS	街頭啓発 （ウエットティッシュの配布など）	広告ステッカー （清掃車、区民活動センターなど）	柱巻き啓発物（総合体育館入口）	中野坂上駅周辺LEDビジョン	（区役所、明治大学、帝京平成大学） 起き上がりこぼし	その他	選挙があつたことを知らなかった	無回答
全体(n=907)		73.1	12.9	10.0	9.9	3.5	2.6	1.1	0.8	0.2	19.3	3.1	2.5
性別	男性(n=360)	72.2	12.8	11.1	12.2	3.1	2.8	1.1	0.8	0.0	20.8	2.5	1.4
	女性(n=523)	75.0	12.8	9.6	8.2	4.0	2.5	1.1	0.8	0.4	17.2	3.3	3.1
年代別	20歳代以下(n=101)	66.3	14.9	14.9	11.9	5.0	1.0	1.0	1.0	2.0	11.9	5.9	1.0
	30歳代(n=145)	75.2	12.4	13.8	11.0	4.8	2.8	0.7	0.7	0.0	11.0	5.5	1.4
	40歳代(n=154)	76.6	13.0	7.1	7.1	4.5	2.6	1.3	0.0	0.0	20.1	3.9	0.6
	50歳代(n=155)	66.5	12.3	3.9	9.0	1.9	2.6	0.0	1.3	0.0	29.0	2.6	2.6
	60歳代(n=143)	74.8	9.8	11.9	16.8	3.5	2.1	2.8	1.4	0.0	22.4	1.4	0.7
	70歳代以上(n=193)	78.2	15.0	10.9	5.7	2.6	3.6	1.0	0.5	0.0	16.6	1.0	6.2

居住地域別でみると、「横断幕・懸垂幕（JR 中野駅・JR 東中野駅、区役所）」は新井、野方、大和町で高く、「啓発宣伝カー（ラッピングカー）による呼びかけ」は江古田でやや高くなっている。

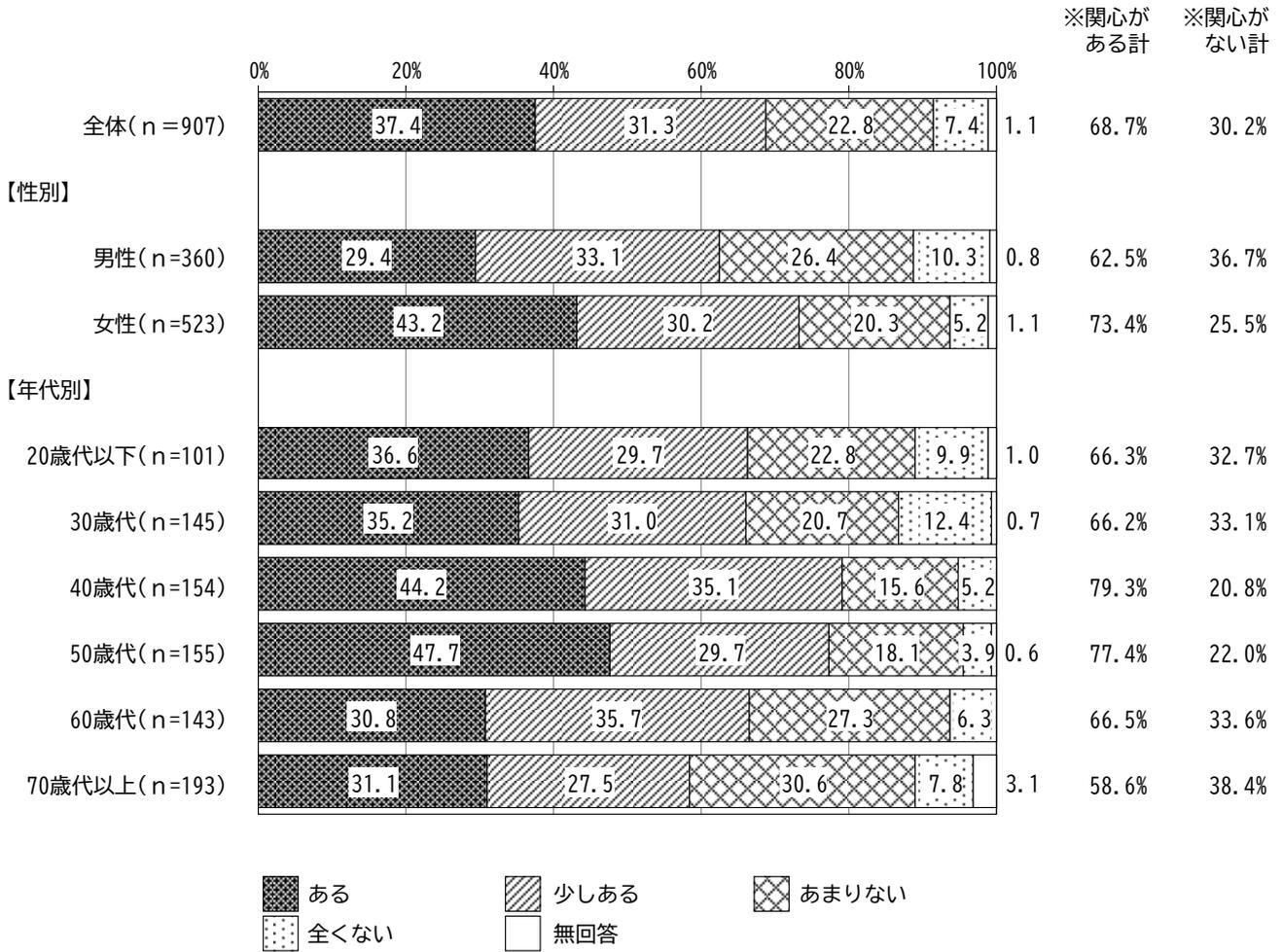
	選挙啓発ポスター （区内施設・商店街など）	横断幕・懸垂幕 （JR 中野駅・JR 東中野駅、区役所）	啓発宣伝カー（ラッピングカー）による 呼びかけ	区のホームページや SNS	街頭啓発 （ウエットティッシュの配布など）	広告ステッカー （清掃車、区民活動センターなど）	柱巻き啓発物（総合体育館入口）	中野坂上駅周辺 LED ビジョン	（区役所、明治大学、帝京平成大学） 起き上がりこぼし	その他	選挙があったことを知らなかった	無回答	
全体(n=907)	73.1	12.9	10.0	9.9	3.5	2.6	1.1	0.8	0.2	19.3	3.1	2.5	
居住地域別	南台(n=60)	70.0	1.7	16.7	8.3	1.7	0.0	1.7	0.0	25.0	3.3	1.7	
	弥生町(n=62)	77.4	9.7	11.3	8.1	3.2	3.2	3.2	0.0	17.7	3.2	4.8	
	本町(n=66)	77.3	7.6	10.6	10.6	4.5	7.6	0.0	6.1	19.7	3.0	0.0	
	中央(n=73)	76.7	11.0	8.2	12.3	5.5	2.7	1.4	4.1	15.1	1.4	0.0	
	東中野(n=76)	72.4	18.4	6.6	9.2	1.3	5.3	0.0	0.0	25.0	5.3	0.0	
	中野(n=62)	79.0	22.6	16.1	8.1	12.9	3.2	1.6	0.0	8.1	3.2	3.2	
	上高田(n=50)	78.0	12.0	8.0	18.0	2.0	8.0	2.0	0.0	16.0	4.0	2.0	
	新井(n=49)	69.4	24.5	4.1	6.1	2.0	2.0	4.1	0.0	20.4	2.0	4.1	
	沼袋(n=38)	68.4	10.5	18.4	15.8	7.9	0.0	0.0	0.0	2.6	10.5	2.6	5.3
	松が丘(n=21)	61.9	4.8	9.5	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	38.1	0.0	4.8	
	江原町(n=25)	80.0	12.0	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	0.0	4.0	
	江古田(n=35)	77.1	17.1	20.0	8.6	2.9	2.9	2.9	0.0	11.4	2.9	0.0	
	丸山(n=9)	66.7	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	44.4	0.0	0.0	
	野方(n=60)	76.7	26.7	8.3	8.3	5.0	1.7	0.0	0.0	1.7	21.7	6.7	0.0
	大和町(n=43)	67.4	27.9	16.3	11.6	7.0	2.3	0.0	0.0	0.0	14.0	2.3	0.0
	若宮(n=27)	66.7	3.7	3.7	11.1	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	22.2	3.7	7.4
	白鷺(n=33)	75.8	6.1	6.1	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.2	3.0	9.1	
	鷺宮(n=43)	79.1	7.0	7.0	18.6	0.0	0.0	0.0	0.0	16.3	0.0	0.0	
上鷺宮(n=49)	71.4	0.0	8.2	8.2	0.0	0.0	0.0	0.0	22.4	0.0	4.1		

※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

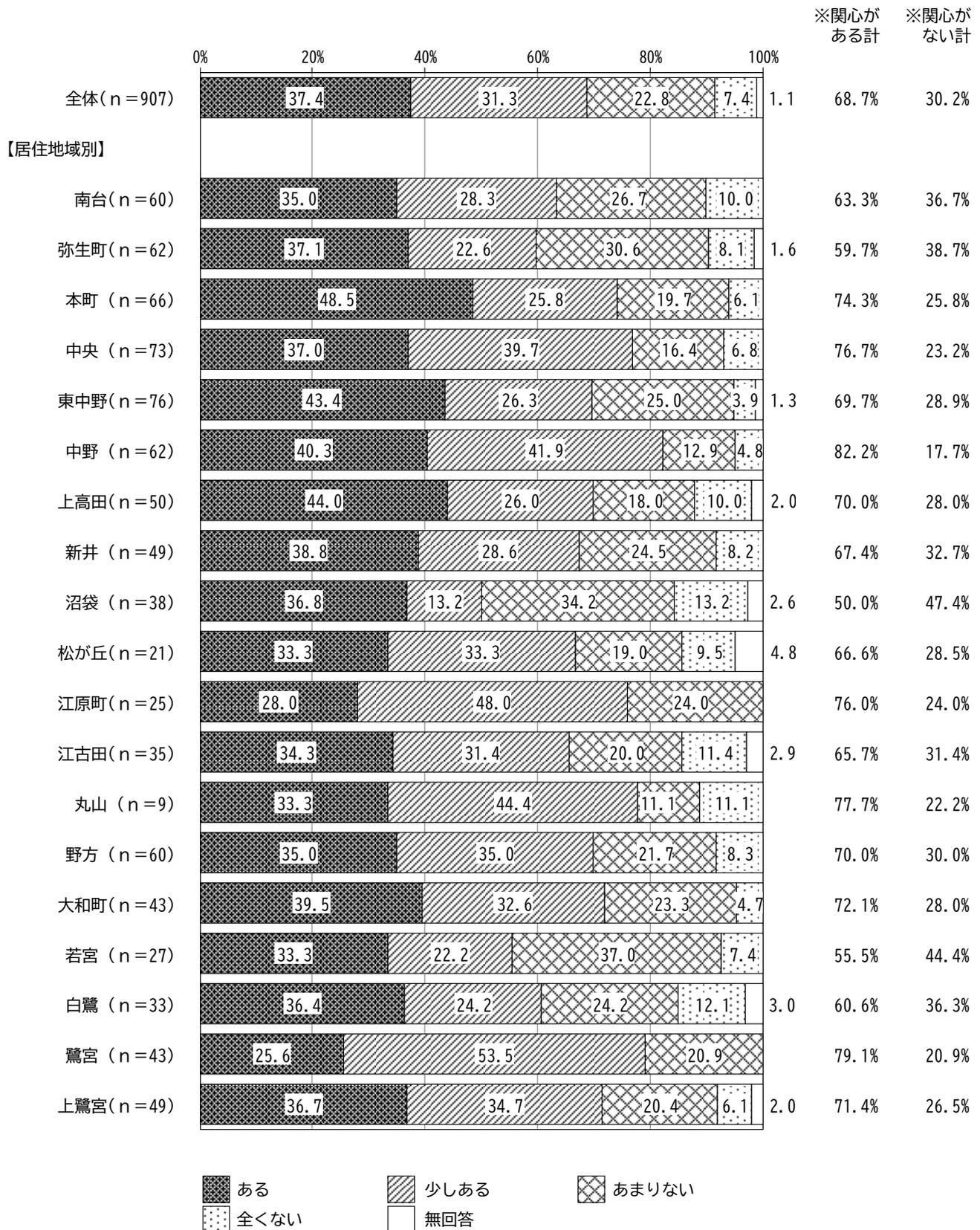


性別でみると、「ある」は男性に比べ女性で4割前半と高くなっている。

年代別でみると、「関心がある」は40歳代で約8割と高くなっている。一方、「関心がない」は70歳代以上で3割後半とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「関心がある」は中野で8割前半と高くなっている。一方、「関心がない」は沼袋で4割後半と高くなっている。

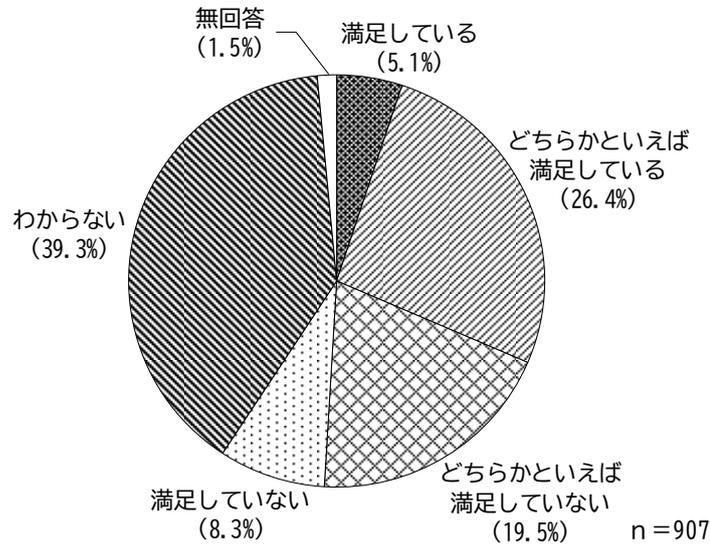


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (2) 中野区の文化的環境への満足度

《満足している》（「満足している」と「どちらかといえば満足している」）が約3割

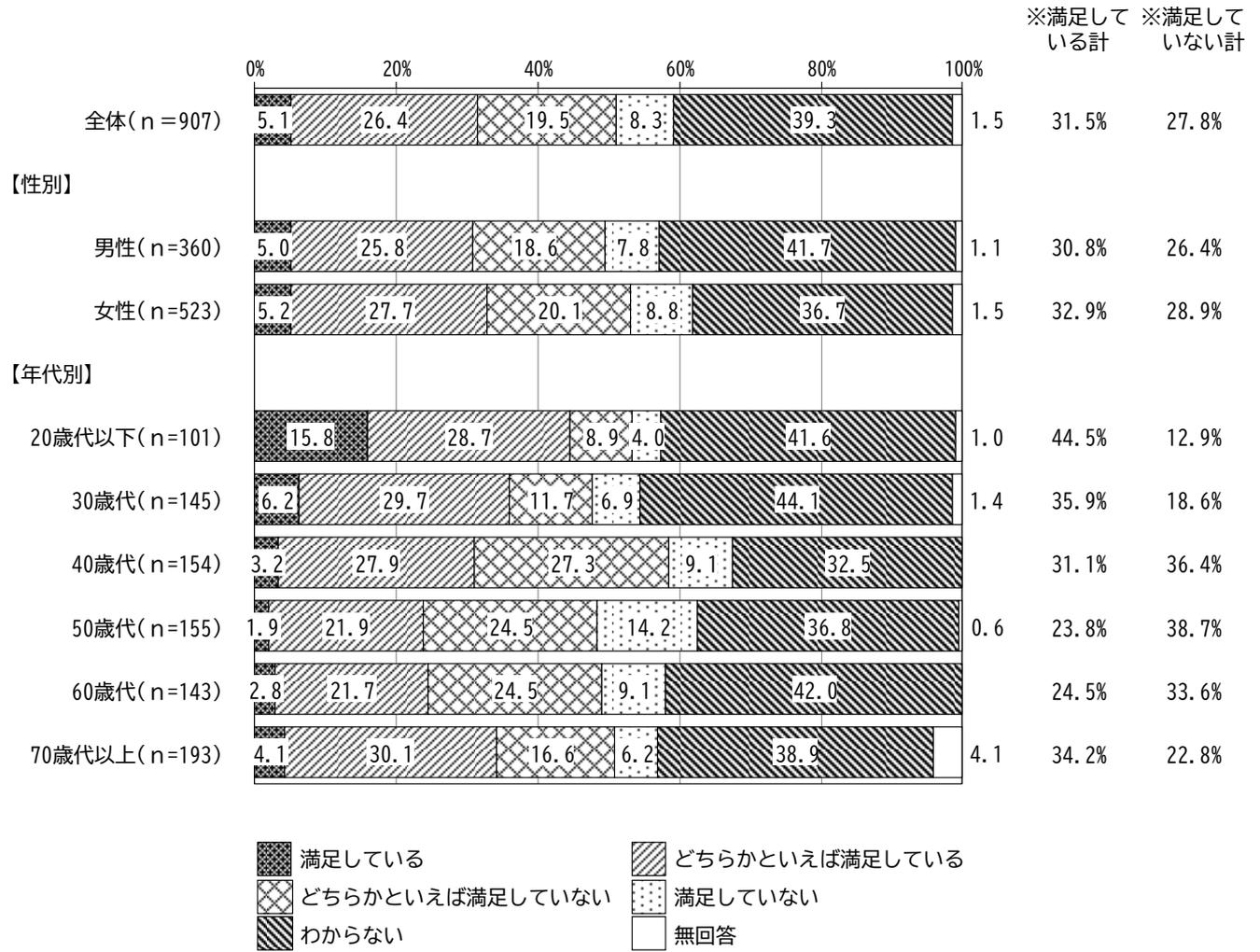
問11 文化芸術を鑑賞したり、習い事をしたりする機会や文化財・伝統的まちなみの保存・整備など、中野区での文化的環境に満足していますか。(○は1つ)



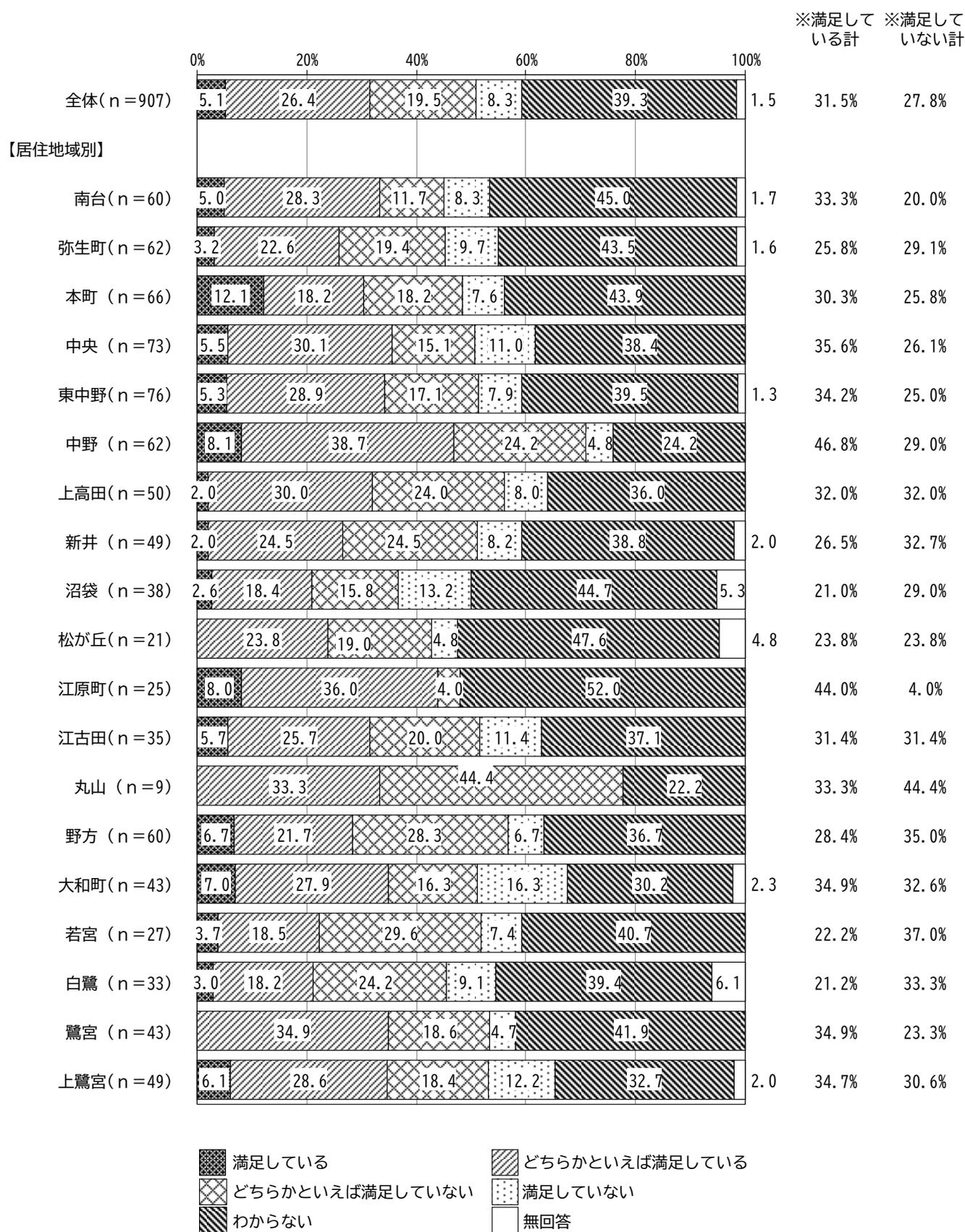
中野区の文化的環境への満足度を聞いたところ、「満足している」(5.1%)と「どちらかといえば満足している」(26.4%)を合わせた《満足している》(31.5%)は約3割となっている。一方、「どちらかといえば満足していない」(19.5%)と「満足していない」(8.3%)を合わせた《満足していない》(27.8%)は2割後半となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「満足している」は20歳代以下で4割半ばと高くなっている。一方、「満足していない」は50歳代で3割後半と高くなっている。



居住地域別でみると、「満足している」は中野で4割半ばと高くなっている。一方、「満足していない」は野方で3割半ばとやや高くなっている。

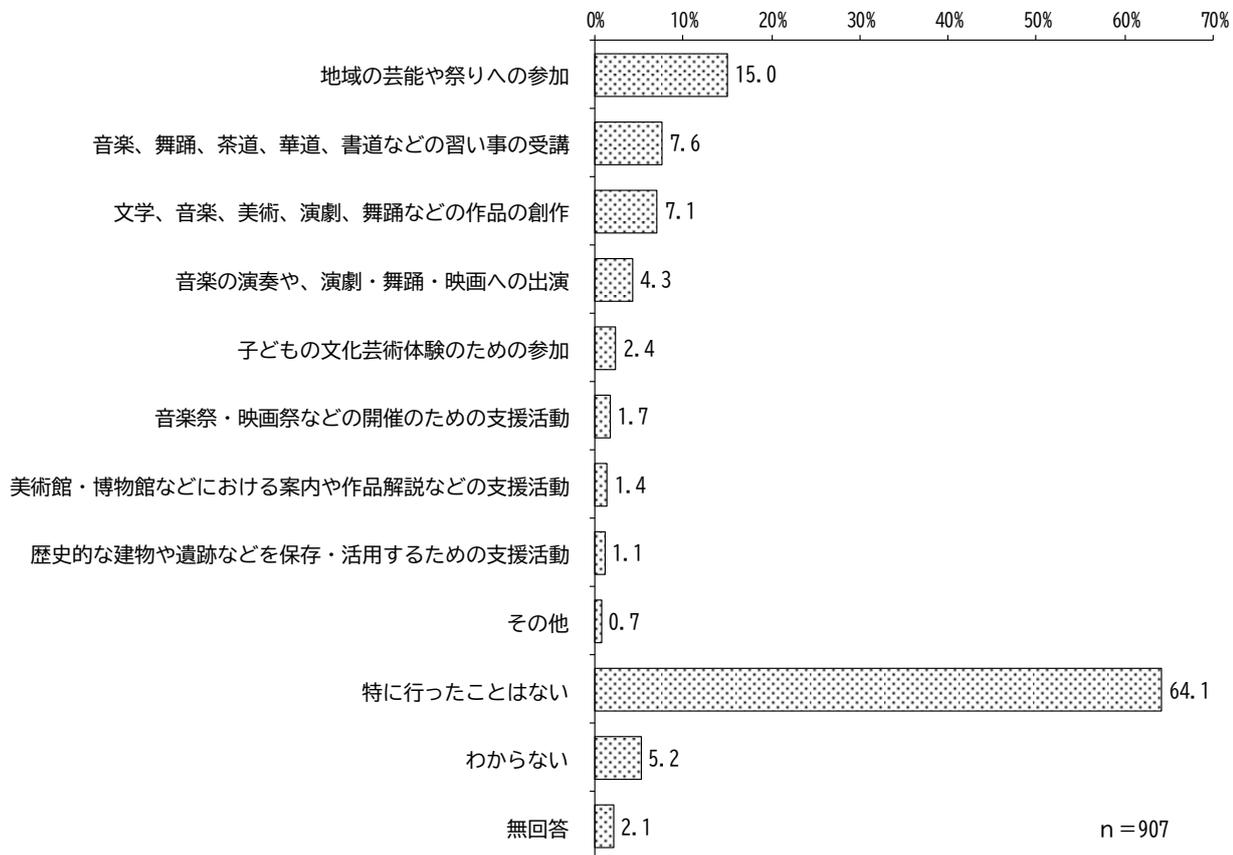


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

### (3) 過去1年間で行った文化芸術活動

「特に行ったことはない」が6割半ば

問12 文化芸術に関わる活動には、作品鑑賞だけでなく、作品の創作や習い事、あるいはボランティアとしてこれらの活動を支援することを含みます。  
あなたは、過去1年間で、この中にあるような文化芸術に関わる活動を行いましたか。(○はいくつでも)



過去1年間で行った文化芸術に関わる活動（複数回答）を聞いたところ、「地域の芸能や祭りへの参加」（15.0%）が1割半ばで最も高く、次いで「音楽、舞踊、茶道、華道、書道などの習い事の受講」（7.6%）、「文学、音楽、美術、演劇、舞踊などの作品の創作」（7.1%）となっている。一方、「特に行ったことはない」（64.1%）は6割半ばとなっている。

性別でみると、「音楽、舞踊、茶道、華道、書道などの習い事の受講」は男性に比べ女性でやや高くなっている。

年代別でみると、「地域の芸能や祭りへの参加」は40歳代で、「文学、音楽、美術、演劇、舞踊などの作品の創作」は20歳代以下でやや高くなっている。一方、「特に行ったことはない」は60歳代で高くなっている。

		地域の芸能や祭りへの参加	音楽、舞踊、茶道、華道、書道などの習い事の受講	文学、音楽、美術、演劇、舞踊などの作品の創作	音楽の演奏や、演劇・舞踊・映画への出演	子どもの文化芸術体験のための参加	音楽祭・映画祭などの開催のための支援活動	美術館・博物館などにおける案内や作品解説などの支援活動	歴史的な建物や遺跡などを保存・活用するための支援活動	その他	特に行ったことはない	わからない	無回答
全体(n=907)		15.0	7.6	7.1	4.3	2.4	1.7	1.4	1.1	0.7	64.1	5.2	2.1
性別	男性(n=360)	14.2	4.4	6.7	4.4	2.5	2.5	1.4	1.4	0.8	67.5	6.4	0.8
	女性(n=523)	16.1	10.1	7.6	4.4	2.5	1.1	1.3	0.8	0.4	61.6	4.4	2.3
年代別	20歳代以下(n=101)	17.8	6.9	13.9	3.0	2.0	2.0	4.0	1.0	0.0	50.5	7.9	1.0
	30歳代(n=145)	12.4	7.6	11.0	6.2	5.5	3.4	0.7	0.7	1.4	58.6	7.6	1.4
	40歳代(n=154)	21.4	11.7	8.4	5.2	4.5	1.3	0.6	2.6	0.6	53.9	8.4	0.0
	50歳代(n=155)	16.1	7.7	5.2	5.8	0.6	1.9	0.6	0.6	0.6	65.8	4.5	1.3
	60歳代(n=143)	10.5	4.9	3.5	2.1	2.1	0.7	1.4	0.7	0.0	81.1	1.4	0.7
	70歳代以上(n=193)	14.0	7.3	4.1	3.6	0.5	1.0	2.1	1.0	0.5	68.9	2.6	5.2

居住地域別にみると、「地域の芸能や祭りへの参加」は東中野、中野で、「音楽、舞踊、茶道、華道、書道などの習い事の受講」は東中野で、「文学、音楽、美術、演劇、舞踊などの作品の創作」は東中野、新井で、「子どもの文化芸術体験のための参加」は白鷺で、それぞれやや高くなっている。

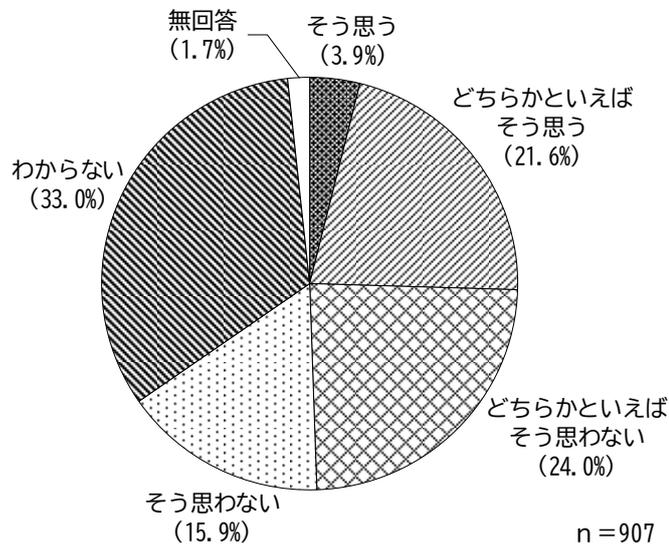
	地域の芸能や祭りへの参加	音楽、舞踊、茶道、華道、書道などの習い事の受講	文学、音楽、美術、演劇、舞踊などの作品の創作	音楽の演奏や、演劇・舞踊・映画への出演	子どもの文化芸術体験のための参加	音楽祭・映画祭などの開催のための支援活動	美術館・博物館などの支援活動	歴史的な建物や遺跡などを保存・活用するための支援活動	その他	特に行ったことはない	わからない	無回答	
全体(n=907)	15.0	7.6	7.1	4.3	2.4	1.7	1.4	1.1	0.7	64.1	5.2	2.1	
居住地域別	南台(n=60)	6.7	10.0	8.3	6.7	3.3	3.3	0.0	0.0	73.3	3.3	0.0	
	弥生町(n=62)	14.5	11.3	11.3	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	62.9	6.5	0.0	
	本町(n=66)	18.2	6.1	4.5	4.5	1.5	0.0	1.5	0.0	57.6	7.6	3.0	
	中央(n=73)	15.1	5.5	5.5	6.8	0.0	2.7	0.0	2.7	1.4	63.0	6.8	0.0
	東中野(n=76)	21.1	13.2	13.2	5.3	2.6	2.6	3.9	0.0	0.0	51.3	6.6	0.0
	中野(n=62)	22.6	3.2	1.6	3.2	3.2	0.0	3.2	1.6	3.2	56.5	8.1	1.6
	上高田(n=50)	16.0	10.0	10.0	6.0	0.0	4.0	0.0	2.0	0.0	64.0	2.0	2.0
	新井(n=49)	14.3	10.2	12.2	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	0.0	63.3	8.2	2.0
	沼袋(n=38)	10.5	5.3	2.6	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	71.1	7.9	5.3
	松が丘(n=21)	19.0	14.3	9.5	4.8	4.8	4.8	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0
	江原町(n=25)	20.0	8.0	12.0	12.0	8.0	4.0	0.0	0.0	0.0	56.0	8.0	0.0
	江古田(n=35)	17.1	8.6	8.6	2.9	2.9	2.9	0.0	2.9	0.0	68.6	5.7	0.0
	丸山(n=9)	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	77.8	0.0	0.0
	野方(n=60)	15.0	5.0	3.3	5.0	5.0	0.0	0.0	3.3	1.7	70.0	0.0	1.7
	大和町(n=43)	14.0	4.7	7.0	2.3	2.3	2.3	2.3	0.0	0.0	67.4	9.3	0.0
	若宮(n=27)	14.8	7.4	7.4	3.7	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	74.1	3.7	0.0
	白鷺(n=33)	12.1	3.0	3.0	9.1	9.1	0.0	3.0	0.0	0.0	63.6	0.0	9.1
	鷺宮(n=43)	9.3	11.6	7.0	2.3	2.3	0.0	2.3	0.0	0.0	69.8	2.3	4.7
上鷺宮(n=49)	16.3	6.1	6.1	2.0	4.1	0.0	4.1	4.1	2.0	65.3	0.0	4.1	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

#### (4) 中野区からの文化芸術活動における情報発信

「十分だと思わない」(「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」)が約4割

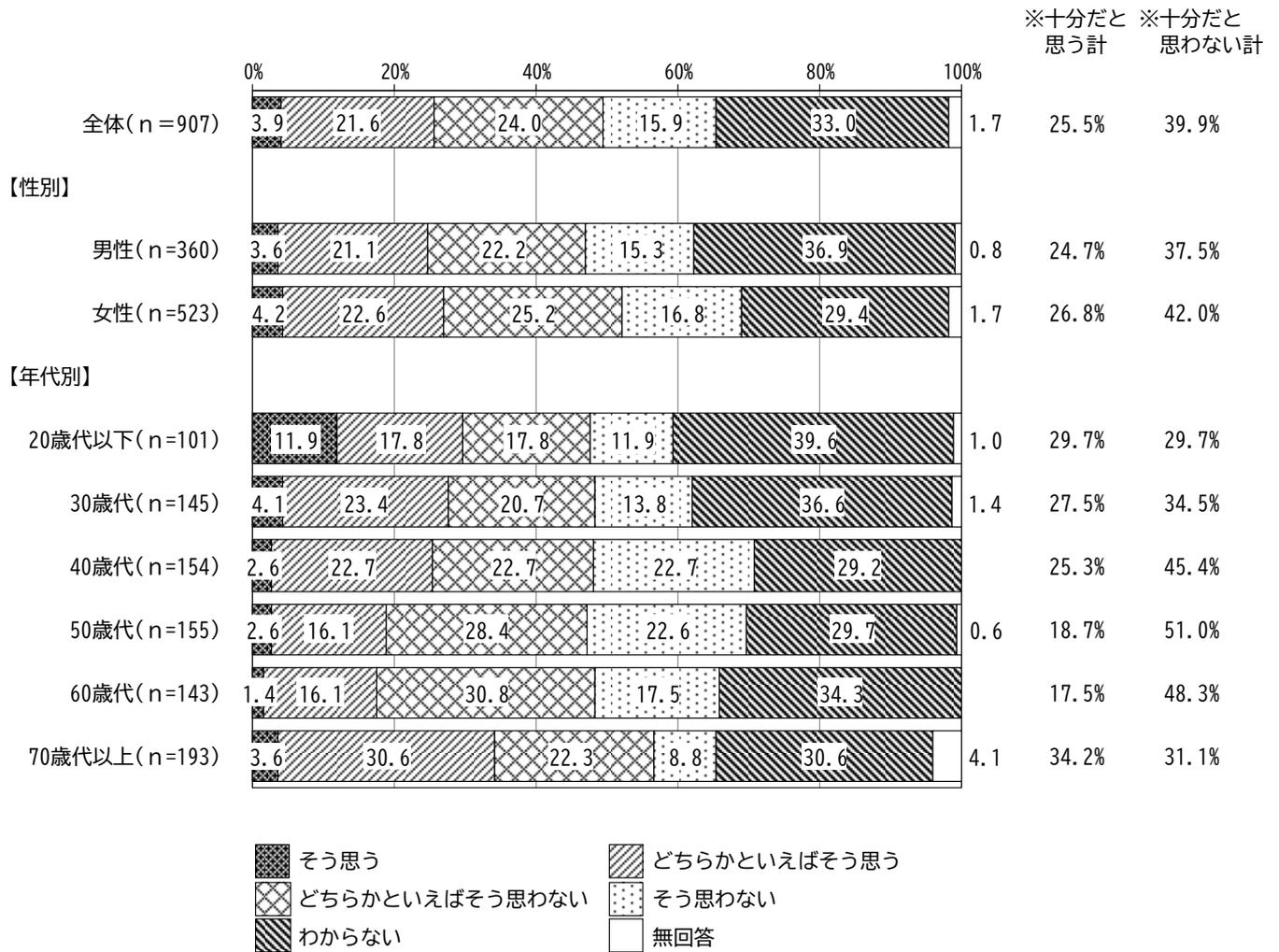
問13 区からの文化芸術活動における情報発信は十分だと思いますか。(○は1つ)



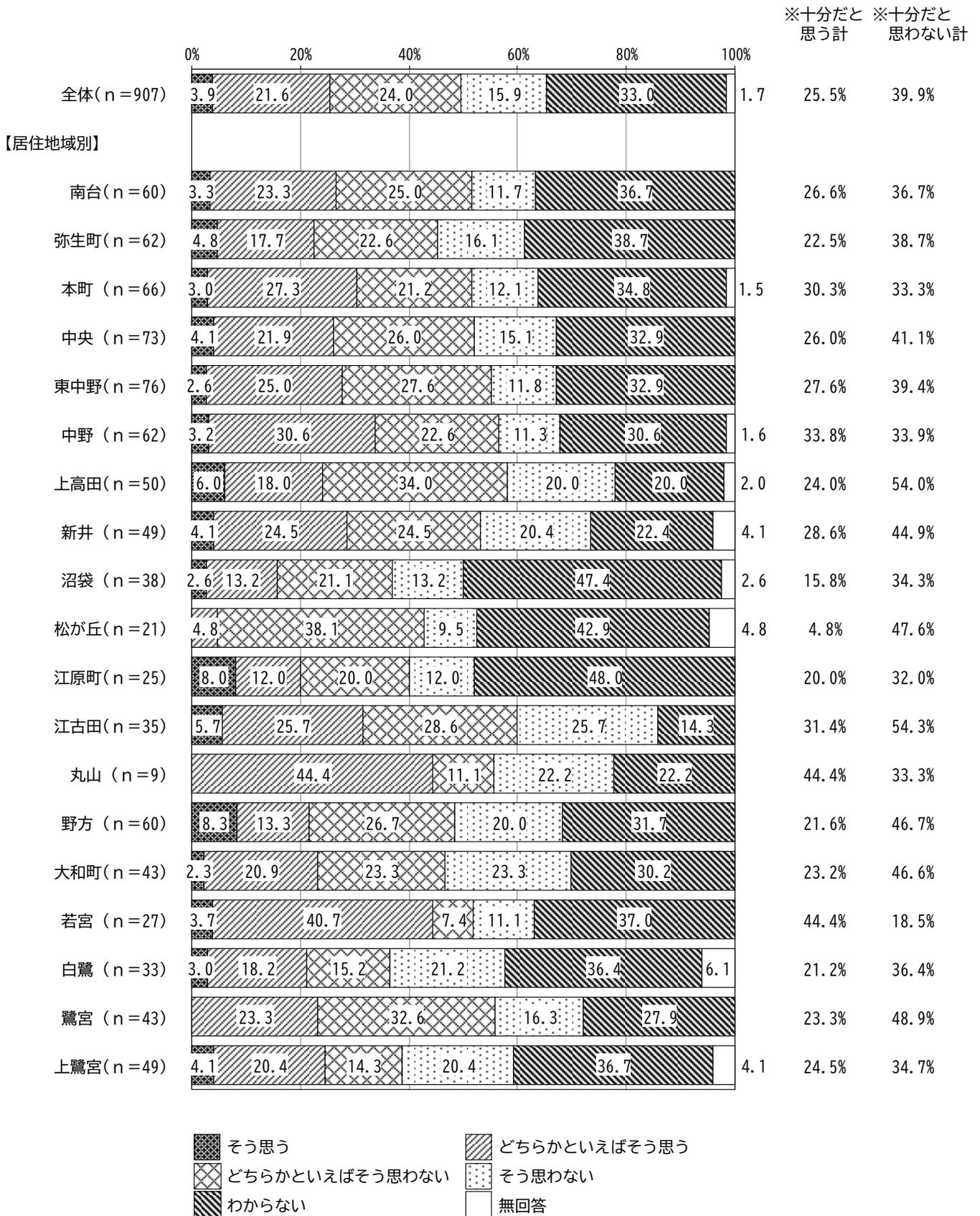
文化芸術活動における情報発信が十分だと思うか聞いたところ、「そう思う」(3.9%)と「どちらかといえばそう思う」(21.6%)を合わせた「十分だと思う」(25.5%)は2割半ばとなっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」(24.0%)と「そう思わない」(15.9%)を合わせた「十分だと思わない」(39.9%)は約4割となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「十分だと思う」は70歳代以上で3割半ばとやや高くなっている。一方、「十分だと思わない」は50歳代で約5割と高くなっている。



居住地域別でみると、「十分だと思う」は中野で3割前半とやや高くなっている。一方、「十分だと思わない」は上高田、江古田で5割半ばと高くなっている。

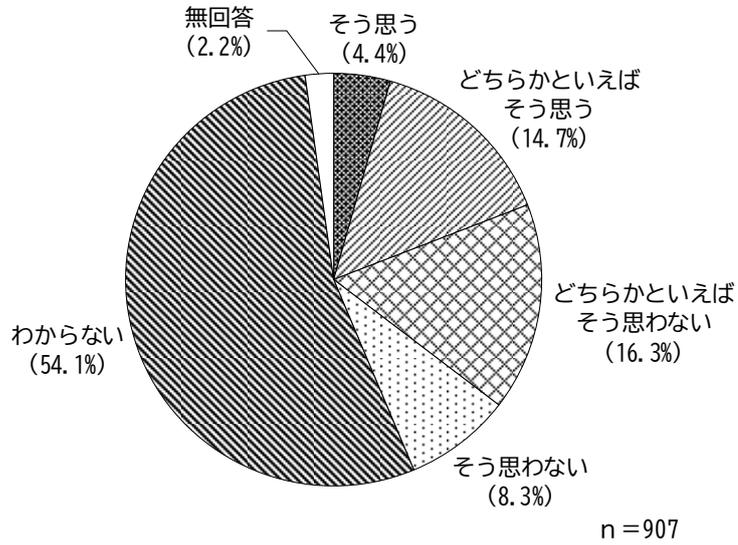


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(5) 子どもの文化・芸術の鑑賞、体験機会

《十分にありとしない》（「どちらかといえそそうしない」と「そそうしない」）が2割半ば

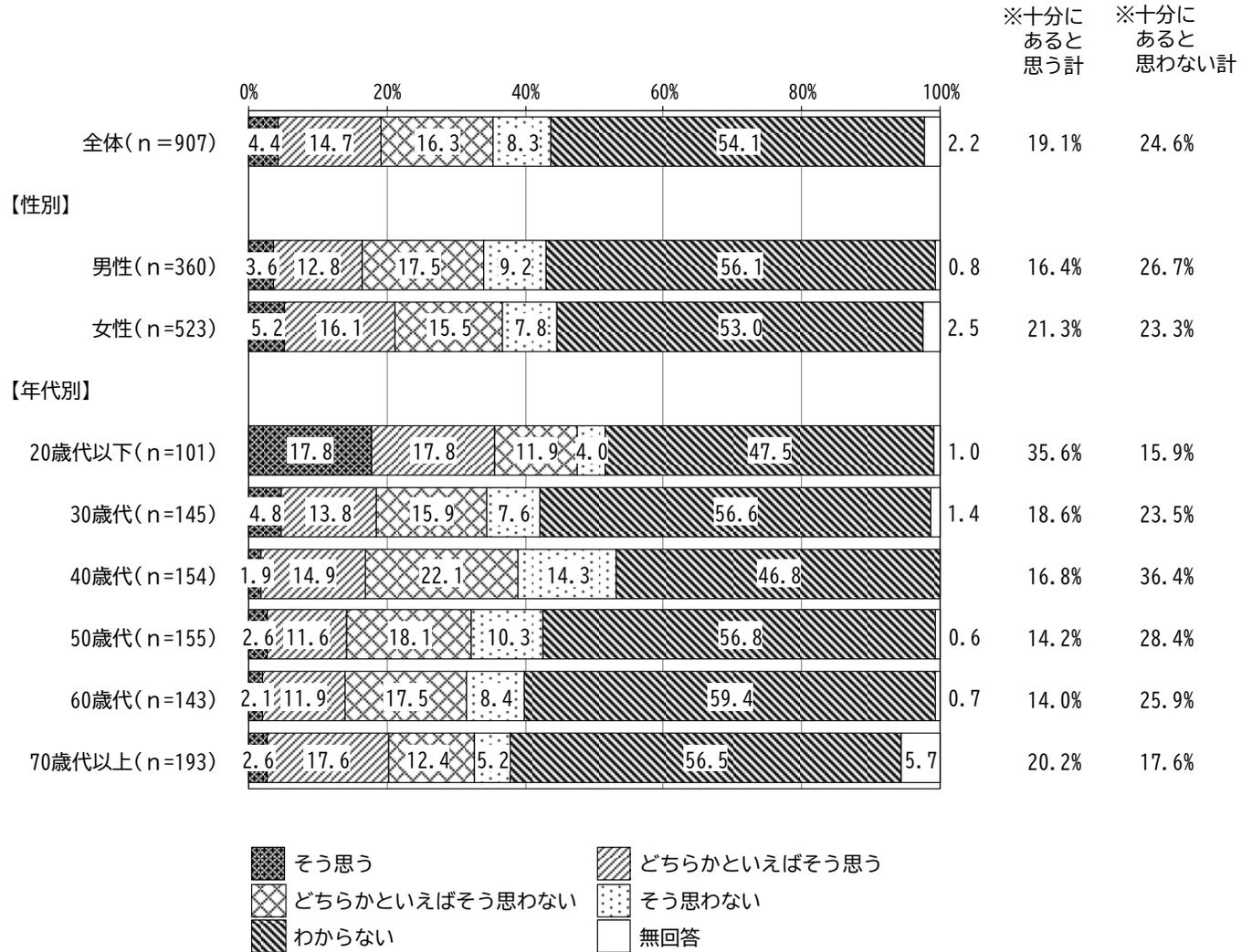
問14 子どもの文化・芸術の鑑賞、体験機回は十分にありとしますか。（○は1つ）



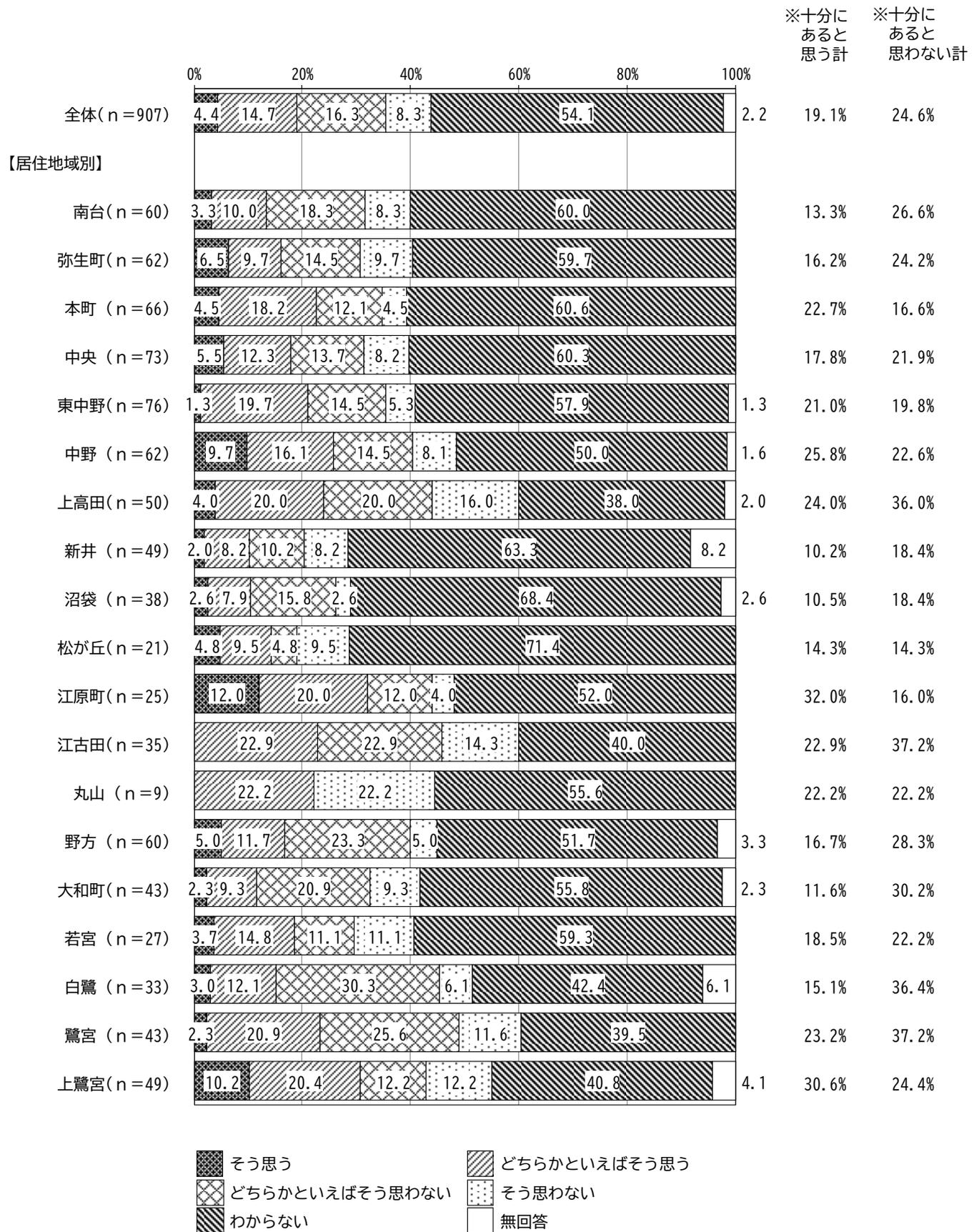
子どもの文化・芸術の鑑賞、体験機回は十分にありとすか聞いたところ、「そそう」（4.4%）と「どちらかといえそそう」（14.7%）を合わせた《十分にありとす》（19.1%）は約2割となつてゐる。一方、「どちらかといえそそうしない」（16.3%）と「そそうしない」（8.3%）を合わせた《十分にありとしない》（24.6%）は2割半ばとなつてゐる。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「十分に思う」とは20歳代以下で3割半ばと高くなっている。一方、「十分に思わない」は40歳代で3割半ばと高くなっている。



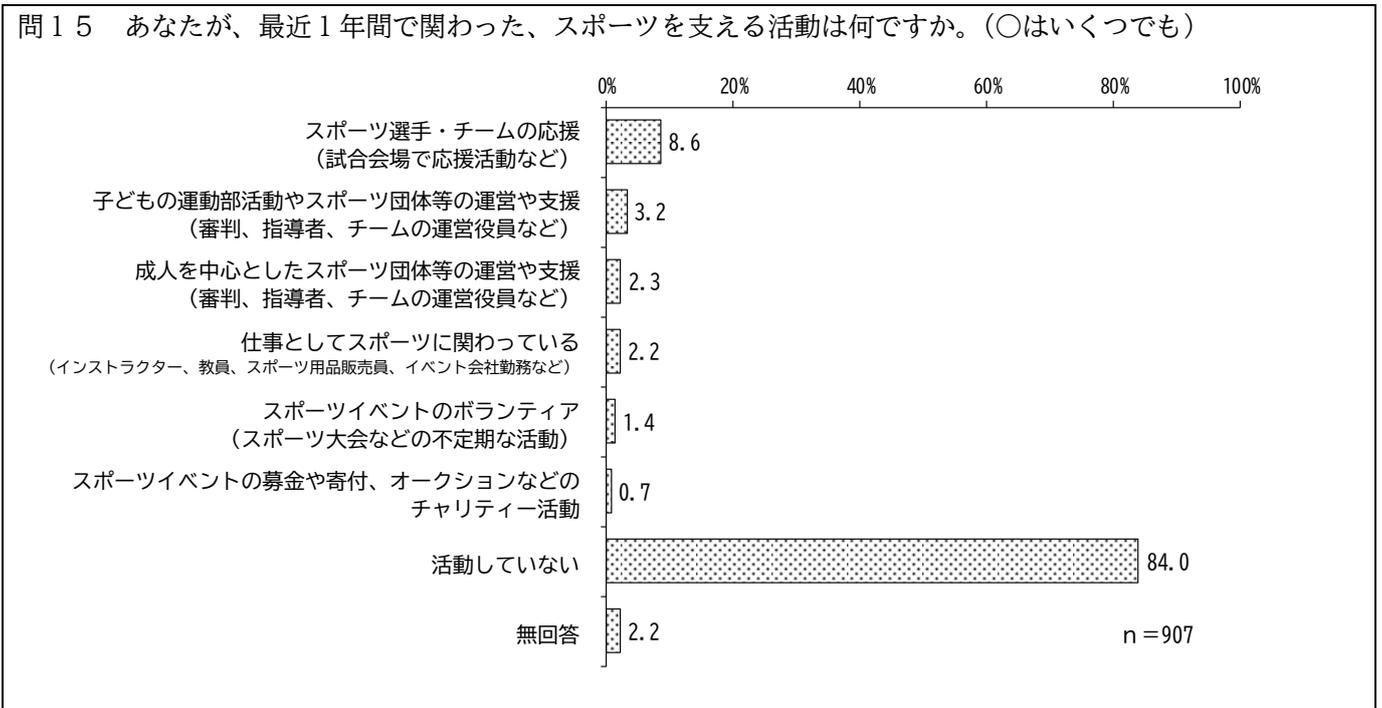
居住地域別でみると、「十分にありと思う」は上鷺宮で約3割と高くなっている。一方、「十分にありと思わない」は江古田、鷺宮で3割後半、上高田、白鷺で3割半ばと、それぞれ高くなっている。



※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## 7 スポーツ支援活動への参加について

「活動していない」が8割半ば



最近1年間で関わったスポーツを支える活動(複数回答)を聞いたところ、「スポーツ選手・チームの応援(試合会場で応援活動など)」が8.6%で最も高くなっている。一方、「活動していない」(84.0%)は8割半ばと高くなっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「スポーツ選手・チームの応援（試合会場で応援活動など）」は50歳代でやや高くなっている。一方、「活動していない」は70歳代以上で約9割とやや高くなっている。

		スポーツ選手・チームの応援 （試合会場で応援活動など）	子どもの運動部活動やスポーツ団体等の運営や支援 （審判、指導者、チームの運営役員など）	成人を中心としたスポーツ団体等の運営や支援 （審判、指導者、チームの運営役員など）	仕事としてスポーツに関わっている （インストラクター、教員、スポーツ用品販売員、 イベント会社勤務など）	スポーツイベントのボランティア （スポーツ大会などの不定期な活動）	スポーツイベントの募金や寄付、オークションなど のチャリティ活動	活動していない	無回答
全体(n=907)		8.6	3.2	2.3	2.2	1.4	0.7	84.0	2.2
性別	男性(n=360)	11.7	4.2	3.1	2.2	1.9	1.1	82.5	1.1
	女性(n=523)	6.9	2.5	1.7	2.3	1.0	0.4	85.5	2.5
年代別	20歳代以下(n=101)	10.9	5.0	0.0	2.0	1.0	0.0	81.2	1.0
	30歳代(n=145)	9.0	2.8	0.7	2.1	0.7	0.7	86.2	1.4
	40歳代(n=154)	11.0	7.1	2.6	3.2	1.9	1.3	81.2	0.0
	50歳代(n=155)	14.2	2.6	4.5	2.6	1.9	0.6	78.1	1.3
	60歳代(n=143)	7.7	2.1	3.5	4.2	2.1	0.7	86.7	0.0
	70歳代以上(n=193)	2.1	1.0	1.6	0.0	1.0	0.5	89.1	6.7

居住地域別でみると、「スポーツ選手・チームの応援（試合会場で応援活動など）」は東中野、中野でやや高くなっている。一方、「活動していない」は新井、沼袋で約9割とやや高くなっている。

	スポーツ選手・チームの応援 （試合会場で応援活動など）	子どもの運動部活動やスポーツ団体等の運営や支援 （審判、指導者、チームの運営役員など）	成人を中心としたスポーツ団体等の運営や支援 （審判、指導者、チームの運営役員など）	仕事としてスポーツに関わっている （インストラクター、教員、スポーツ用品販売員、 イベント会社勤務など）	スポーツイベントのボランティア （スポーツ大会などの不定期な活動）	スポーツイベントの募金や寄付、オークションなど のチャリティイベント活動	活動していない	無回答	
全体(n=907)	8.6	3.2	2.3	2.2	1.4	0.7	84.0	2.2	
居住地域別	南台(n=60)	6.7	5.0	0.0	3.3	1.7	0.0	86.7	0.0
	弥生町(n=62)	11.3	1.6	1.6	1.6	0.0	1.6	87.1	0.0
	本町(n=66)	4.5	3.0	0.0	1.5	1.5	1.5	86.4	3.0
	中央(n=73)	11.0	2.7	0.0	1.4	0.0	0.0	83.6	1.4
	東中野(n=76)	15.8	5.3	2.6	0.0	0.0	0.0	81.6	0.0
	中野(n=62)	14.5	3.2	3.2	4.8	1.6	3.2	79.0	1.6
	上高田(n=50)	0.0	4.0	2.0	4.0	2.0	0.0	88.0	2.0
	新井(n=49)	4.1	2.0	4.1	4.1	4.1	2.0	89.8	2.0
	沼袋(n=38)	5.3	0.0	2.6	5.3	0.0	0.0	89.5	2.6
	松が丘(n=21)	14.3	9.5	4.8	0.0	0.0	0.0	81.0	0.0
	江原町(n=25)	12.0	4.0	4.0	0.0	4.0	0.0	84.0	0.0
	江古田(n=35)	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	0.0	85.7	5.7
	丸山(n=9)	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	88.9	0.0
	野方(n=60)	6.7	6.7	1.7	0.0	1.7	0.0	85.0	0.0
	大和町(n=43)	11.6	0.0	2.3	4.7	0.0	2.3	79.1	2.3
	若宮(n=27)	14.8	0.0	3.7	0.0	3.7	0.0	85.2	0.0
	白鷺(n=33)	9.1	0.0	3.0	0.0	3.0	0.0	75.8	12.1
鷺宮(n=43)	7.0	2.3	7.0	4.7	2.3	0.0	81.4	4.7	
上鷺宮(n=49)	8.2	4.1	2.0	2.0	2.0	0.0	81.6	2.0	

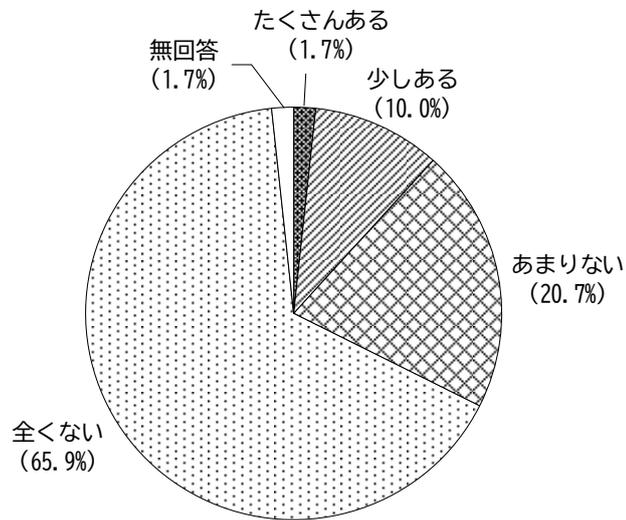
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## 8 多文化共生について

### (1) 地域に暮らす外国人と交流する機会の有無

「機会がない」(「あまりない」と「全くない」)が8割半ば

問16 地域に暮らす外国人と交流する機会がありますか。(○は1つ)

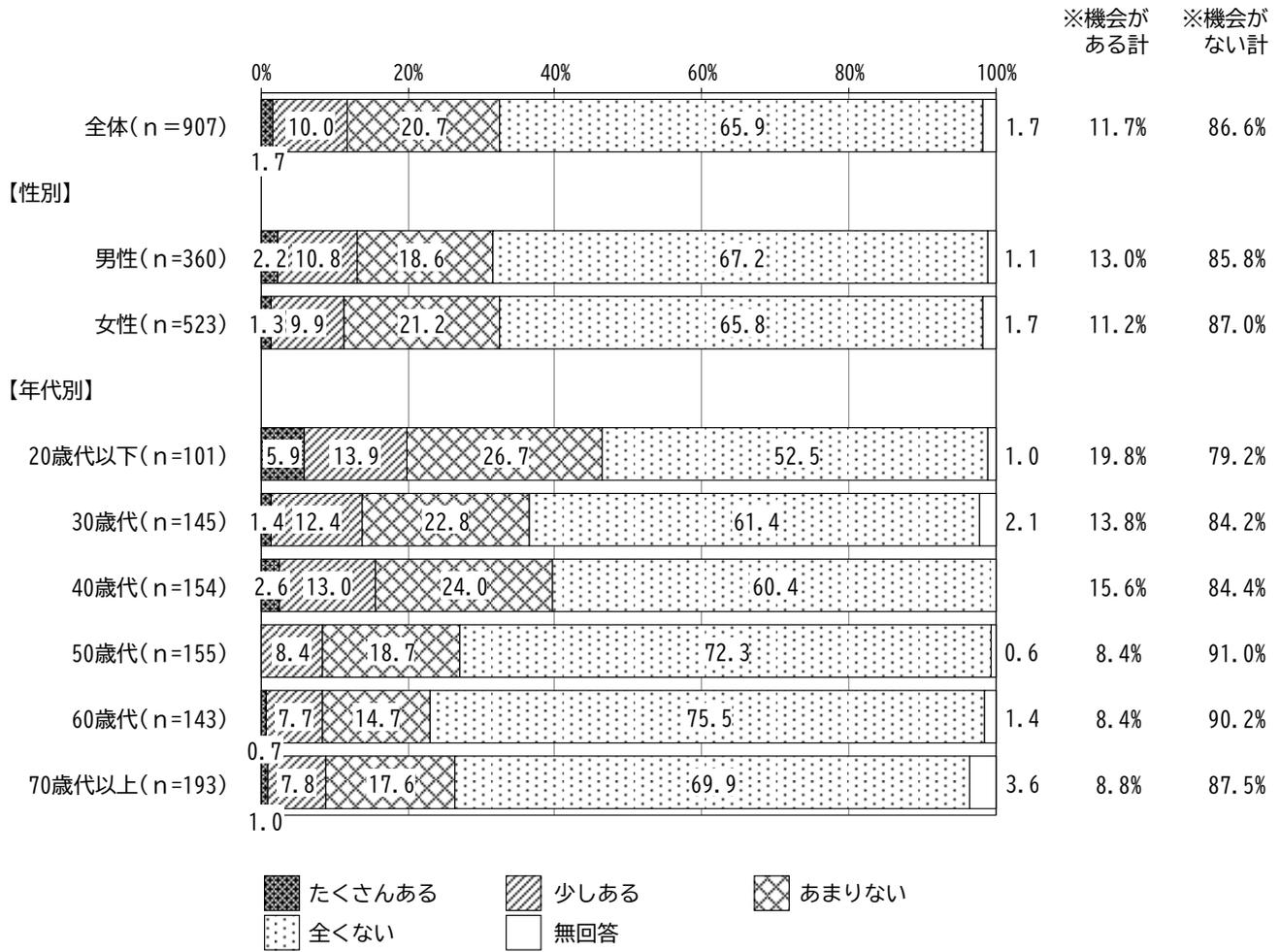


n=907

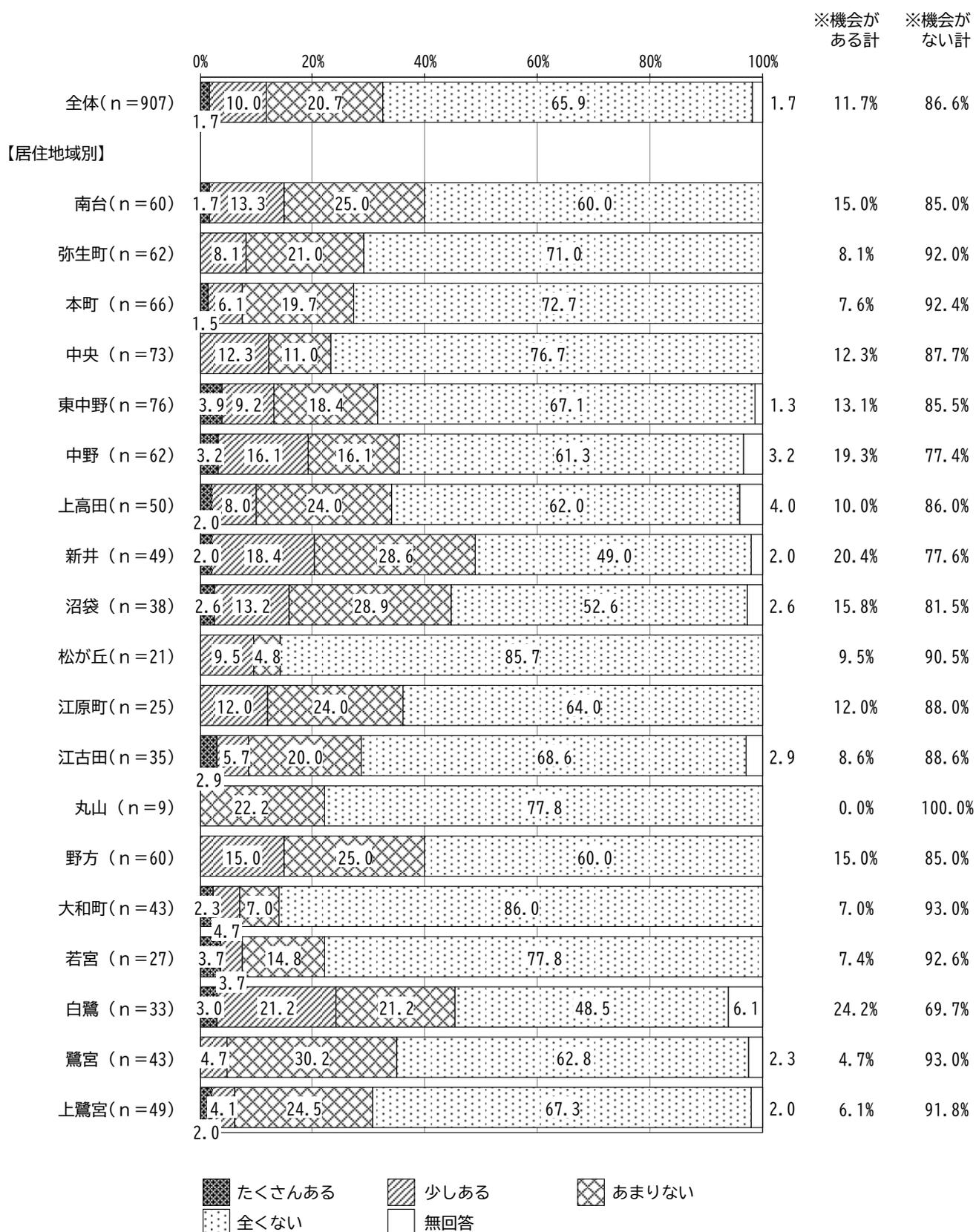
地域に暮らす外国人と交流する機会の有無を聞いたところ、「たくさんある」(1.7%)と「少しある」(10.0%)を合わせた「機会がある」(11.7%)は約1割、「あまりない」(20.7%)と「全くない」(65.9%)を合わせた「機会がない」(86.6%)は8割半ばとなっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「機会がある」は20歳代以下で約2割とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「機会がある」は白鷺で2割半ばと高く、新井で約2割とやや高くなっている。一方、「機会がない」は大和町、鷺宮で9割前半とやや高くなっている。

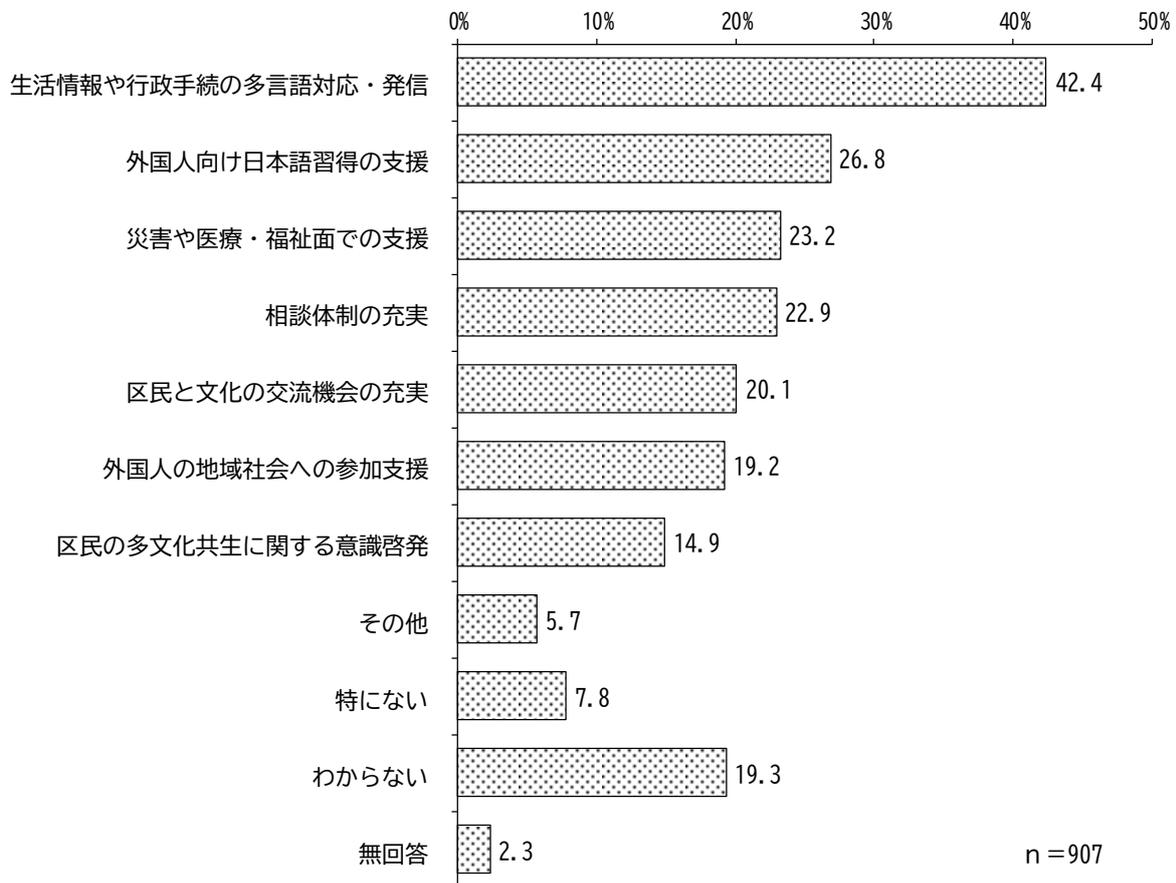


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (2) 外国人が住みやすいまちづくりのために力を入れるべきこと

「生活情報や行政手続の多言語対応・発信」が4割前半で最も高い

問17 地域で区民と外国人が理解しあい、外国人が住みやすいまちづくりを進めるために、中野区が力を入れるべきだと思うことは何ですか。(〇はいくつでも)



外国人が住みやすいまちづくりを進めるために中野区が力を入れるべきこと（複数回答）を聞いたところ、「生活情報や行政手続の多言語対応・発信」（42.4%）が4割前半で最も高く、次いで「外国人向け日本語習得の支援」（26.8%）、「災害や医療・福祉面での支援」（23.2%）、「相談体制の充実」（22.9%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「生活情報や行政手続の多言語対応・発信」は50歳代で、「災害や医療・福祉面での支援」は60歳代で、「外国人の地域社会への参加支援」は40歳代で、それぞれやや高くなっている。「わからない」は70歳代以上で2割後半とやや高くなっている。

		生活情報や行政手続の多言語対応・発信	外国人向け日本語習得の支援	災害や医療・福祉面での支援	相談体制の充実	区民と文化の交流機会の充実	外国人の地域社会への参加支援	区民の多文化共生に関する意識啓発	その他	特にない	わからない	無回答
全体(n=907)		42.4	26.8	23.2	22.9	20.1	19.2	14.9	5.7	7.8	19.3	2.3
性別	男性(n=360)	41.1	30.3	21.7	25.3	22.2	21.1	16.1	6.9	10.3	15.6	1.1
	女性(n=523)	44.0	24.5	24.5	21.6	18.7	18.2	14.5	4.2	6.1	22.2	2.9
年代別	20歳代以下(n=101)	40.6	21.8	21.8	14.9	19.8	11.9	10.9	2.0	8.9	19.8	1.0
	30歳代(n=145)	37.9	26.9	21.4	19.3	17.9	13.8	19.3	8.3	6.9	22.1	2.1
	40歳代(n=154)	46.1	29.9	20.1	27.9	26.0	28.6	18.8	14.9	7.1	13.6	0.6
	50歳代(n=155)	51.6	31.6	25.2	28.4	27.1	23.9	14.8	3.9	6.5	14.2	2.6
	60歳代(n=143)	45.5	29.4	30.1	30.1	19.6	23.1	16.8	2.1	6.3	16.8	0.7
	70歳代以上(n=193)	35.2	21.8	21.8	17.1	12.4	13.5	9.8	2.1	10.9	27.5	5.2

居住地域別でみると、「生活情報や行政手続きの多言語対応・発信」は白鷺で、「外国人向け日本語習得の支援」は上高田で、「災害や医療・福祉面での支援」は弥生町、新井で、「区民の多文化共生に関する意識啓発」は大和町で、それぞれ高くなっている。

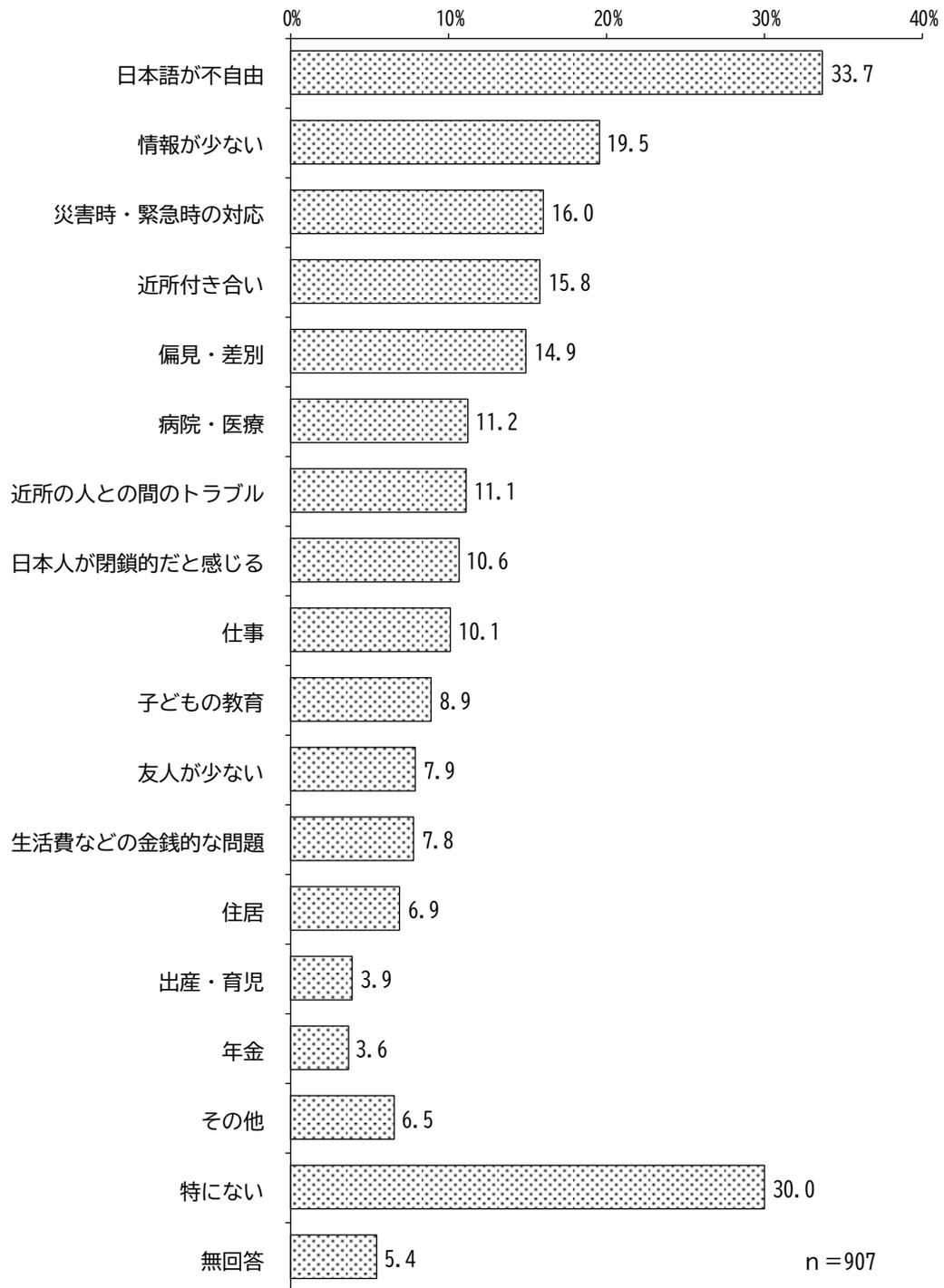
	生活情報や行政手続きの多言語対応・発信	外国人向け日本語習得の支援	災害や医療・福祉面での支援	相談体制の充実	区民と文化の交流機会の充実	外国人の地域社会への参加支援	区民の多文化共生に関する意識啓発	その他	特にない	わからない	無回答	
全体(n=907)	42.4	26.8	23.2	22.9	20.1	19.2	14.9	5.7	7.8	19.3	2.3	
居住地域別	南台(n=60)	45.0	21.7	23.3	23.3	16.7	20.0	13.3	5.0	6.7	18.3	0.0
	弥生町(n=62)	41.9	24.2	33.9	25.8	22.6	16.1	16.1	3.2	14.5	16.1	0.0
	本町(n=66)	47.0	27.3	30.3	30.3	22.7	22.7	13.6	4.5	4.5	16.7	3.0
	中央(n=73)	46.6	28.8	19.2	19.2	23.3	17.8	11.0	5.5	8.2	21.9	0.0
	東中野(n=76)	39.5	19.7	14.5	18.4	25.0	26.3	22.4	6.6	7.9	21.1	1.3
	中野(n=62)	48.4	29.0	25.8	30.6	21.0	19.4	14.5	3.2	4.8	19.4	1.6
	上高田(n=50)	38.0	42.0	30.0	32.0	14.0	24.0	20.0	6.0	6.0	16.0	0.0
	新井(n=49)	42.9	26.5	36.7	22.4	18.4	22.4	22.4	10.2	4.1	14.3	4.1
	沼袋(n=38)	44.7	28.9	18.4	26.3	21.1	18.4	13.2	5.3	2.6	15.8	5.3
	松が丘(n=21)	33.3	23.8	14.3	9.5	9.5	9.5	0.0	4.8	9.5	23.8	0.0
	江原町(n=25)	32.0	20.0	24.0	20.0	28.0	20.0	16.0	4.0	12.0	24.0	0.0
	江古田(n=35)	28.6	25.7	31.4	25.7	22.9	22.9	22.9	5.7	22.9	20.0	2.9
	丸山(n=9)	55.6	44.4	11.1	33.3	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	33.3	0.0
	野方(n=60)	48.3	25.0	21.7	26.7	26.7	10.0	5.0	10.0	6.7	13.3	1.7
	大和町(n=43)	46.5	30.2	20.9	25.6	25.6	18.6	27.9	2.3	7.0	25.6	2.3
	若宮(n=27)	22.2	29.6	18.5	14.8	18.5	18.5	7.4	7.4	3.7	37.0	0.0
	白鷺(n=33)	60.6	33.3	18.2	15.2	18.2	24.2	12.1	6.1	6.1	12.1	3.0
	鷺宮(n=43)	46.5	32.6	27.9	25.6	7.0	16.3	14.0	4.7	4.7	18.6	4.7
上鷺宮(n=49)	38.8	20.4	10.2	12.2	16.3	18.4	14.3	4.1	12.2	18.4	8.2	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

### (3) 外国人の生活に対するイメージ

「日本語が不自由」が3割前半で最も高い

問18 あなたの周りにいる外国人にとって、生活で困っていること、不満なことは何だと思いますか。(〇はいくつでも)



周りにいる外国人にとって、生活で困っていること、不満なことは何であると思うか（複数回答）を聞いたところ、「日本語が不自由」（33.7%）が3割前半で最も高く、次いで「情報が少ない」（19.5%）、「災害時・緊急時の対応」（16.0%）、「近所付き合い」（15.8%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「偏見・差別」、「近所の人との間のトラブル」、「日本人が閉鎖的だと感じる」は40歳代でやや高くなっている。一方、「特にない」は70歳代以上で3割半ばとやや高くなっている。

	日本語が不自由	情報が少ない	災害時・緊急時の対応	近所付き合い	偏見・差別	病院・医療	近所の人との間のトラブル	日本人が閉鎖的だと感じる	仕事	子どもの教育	友人が少ない	生活費などの金銭的な問題	住居	出産・育児	年金	その他	特にない	無回答	
全体(n=907)	33.7	19.5	16.0	15.8	14.9	11.2	11.1	10.6	10.1	8.9	7.9	7.8	6.9	3.9	3.6	6.5	30.0	5.4	
性別	男性(n=360)	35.3	17.5	14.4	16.1	18.1	10.8	14.7	13.3	12.5	9.4	10.0	9.2	7.8	5.3	3.1	6.7	30.8	3.1
	女性(n=523)	32.9	21.2	17.0	14.9	12.6	11.5	8.4	8.8	8.6	8.8	6.3	6.9	6.7	3.1	4.0	6.5	30.2	6.3
年代別	20歳代以下(n=101)	39.6	12.9	9.9	13.9	11.9	8.9	10.9	7.9	12.9	5.0	11.9	12.9	8.9	5.9	4.0	3.0	28.7	1.0
	30歳代(n=145)	26.9	20.7	12.4	10.3	15.9	6.9	11.0	13.1	9.0	11.0	5.5	9.0	5.5	4.1	4.1	4.8	32.4	4.1
	40歳代(n=154)	37.7	21.4	20.8	18.2	21.4	14.9	18.2	16.9	13.6	13.6	11.0	10.4	7.1	7.1	7.8	7.1	24.7	1.3
	50歳代(n=155)	36.1	24.5	19.4	16.8	15.5	14.8	11.6	9.7	12.9	11.0	5.2	9.0	11.6	2.6	1.9	6.5	31.6	4.5
	60歳代(n=143)	37.1	23.8	20.3	16.8	14.0	15.4	11.9	9.1	8.4	7.7	3.5	7.7	7.7	2.8	2.8	10.5	25.9	4.2
	70歳代以上(n=193)	28.0	14.5	11.9	17.1	10.9	7.3	5.2	7.8	6.7	5.7	11.4	2.1	3.1	2.1	2.1	6.2	36.3	11.9

居住地域別でみると、「日本語が不自由」は鷺宮で、「情報が少ない」は東中野で、「日本人が閉鎖的だと感じる」は中野で、それぞれ高くなっている。

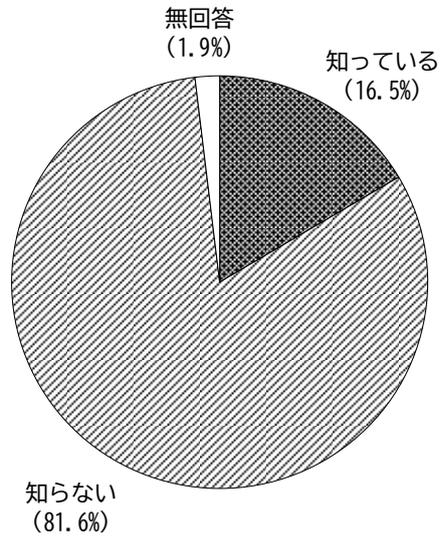
	日本語が不自由	情報が少ない	災害時・緊急時の対応	近所付き合い	偏見・差別	病院・医療	近所の人との間のトラブル	日本人が閉鎖的だと感じる	仕事	子どもの教育	友人が少ない	生活費などの金銭的な問題	住居	出産・育児	年金	その他	特にない	無回答	
全体(n=907)	33.7	19.5	16.0	15.8	14.9	11.2	11.1	10.6	10.1	8.9	7.9	7.8	6.9	3.9	3.6	6.5	30.0	5.4	
居住地域別	南台(n=60)	40.0	25.0	15.0	15.0	11.7	6.7	10.0	8.3	10.0	6.7	8.3	6.7	6.7	5.0	8.3	33.3	3.3	
	弥生町(n=62)	29.0	21.0	16.1	6.5	8.1	8.1	9.7	11.3	3.2	11.3	9.7	1.6	6.5	4.8	4.8	4.8	30.6	8.1
	本町(n=66)	30.3	21.2	18.2	18.2	12.1	15.2	7.6	6.1	18.2	13.6	9.1	7.6	10.6	6.1	6.1	10.6	21.2	4.5
	中央(n=73)	34.2	19.2	15.1	15.1	16.4	13.7	9.6	5.5	13.7	9.6	6.8	4.1	5.5	2.7	1.4	5.5	24.7	2.7
	東中野(n=76)	38.2	31.6	15.8	17.1	21.1	10.5	9.2	13.2	7.9	14.5	10.5	5.3	9.2	5.3	0.0	6.6	27.6	5.3
	中野(n=62)	25.8	21.0	12.9	16.1	17.7	11.3	6.5	21.0	8.1	4.8	4.8	11.3	3.2	3.2	3.2	6.5	33.9	1.6
	上高田(n=50)	32.0	18.0	20.0	24.0	14.0	18.0	20.0	14.0	14.0	6.0	8.0	14.0	8.0	4.0	6.0	4.0	36.0	2.0
	新井(n=49)	24.5	14.3	14.3	4.1	6.1	12.2	10.2	8.2	10.2	8.2	2.0	10.2	6.1	2.0	4.1	10.2	32.7	8.2
	沼袋(n=38)	39.5	21.1	15.8	23.7	13.2	7.9	10.5	10.5	10.5	0.0	13.2	10.5	13.2	0.0	5.3	2.6	23.7	10.5
	松が丘(n=21)	14.3	0.0	14.3	14.3	19.0	0.0	14.3	9.5	4.8	0.0	4.8	9.5	0.0	0.0	0.0	9.5	52.4	0.0
	江原町(n=25)	36.0	20.0	16.0	24.0	24.0	12.0	24.0	12.0	12.0	12.0	12.0	8.0	12.0	4.0	0.0	4.0	36.0	4.0
	江古田(n=35)	25.7	11.4	17.1	17.1	8.6	11.4	5.7	8.6	8.6	11.4	11.4	5.7	5.7	8.6	2.9	2.9	48.6	5.7
	丸山(n=9)	44.4	44.4	33.3	22.2	11.1	22.2	11.1	11.1	22.2	0.0	0.0	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	55.6	0.0
	野方(n=60)	41.7	23.3	21.7	18.3	18.3	18.3	13.3	15.0	11.7	11.7	10.0	5.0	10.0	3.3	5.0	6.7	23.3	1.7
	大和町(n=43)	34.9	27.9	23.3	20.9	20.9	16.3	18.6	11.6	9.3	11.6	2.3	9.3	7.0	7.0	4.7	11.6	32.6	4.7
	若宮(n=27)	33.3	18.5	11.1	22.2	7.4	11.1	3.7	3.7	7.4	7.4	14.8	3.7	3.7	3.7	3.7	0.0	37.0	7.4
	白鷺(n=33)	36.4	9.1	9.1	24.2	21.2	6.1	9.1	18.2	12.1	15.2	12.1	9.1	6.1	0.0	0.0	9.1	18.2	9.1
	鷺宮(n=43)	46.5	11.6	14.0	11.6	16.3	9.3	16.3	11.6	14.0	11.6	2.3	14.0	9.3	4.7	4.7	9.3	20.9	4.7
	上鷺宮(n=49)	34.7	12.2	12.2	2.0	16.3	6.1	12.2	6.1	6.1	4.1	6.1	10.2	2.0	2.0	6.1	4.1	32.7	6.1

\*属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

#### (4) 「やさしい日本語」の認知度

「知らない」が約8割

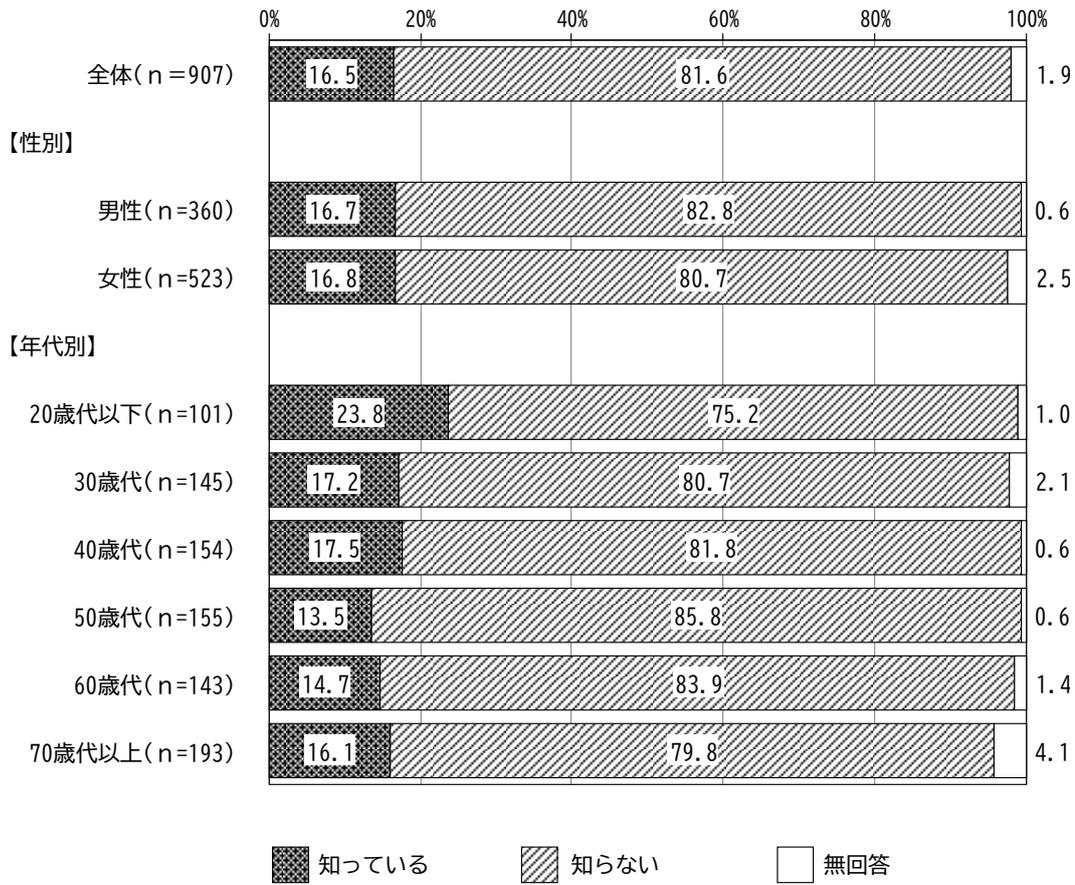
問19 あなたは外国人などとコミュニケーションを取る際に有効とされる「やさしい日本語」を知っていますか。(○は1つ)



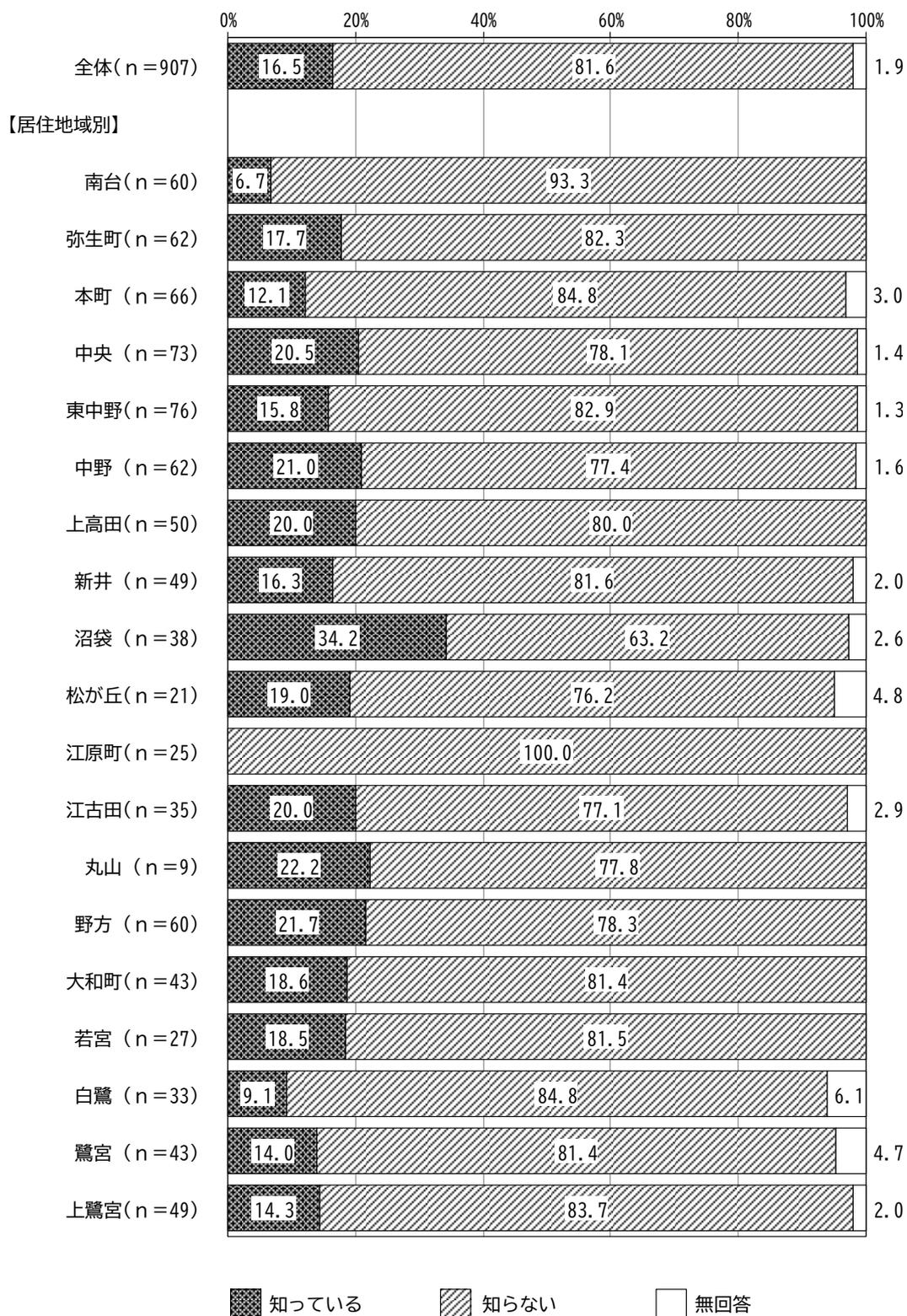
「やさしい日本語」の認知度を聞いたところ、「知っている」(16.5%)は1割半ば、「知らない」(81.6%)は約8割となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「知っている」は20歳代以下で2割前半とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「知っている」は沼袋で3割半ばと高くなっている。



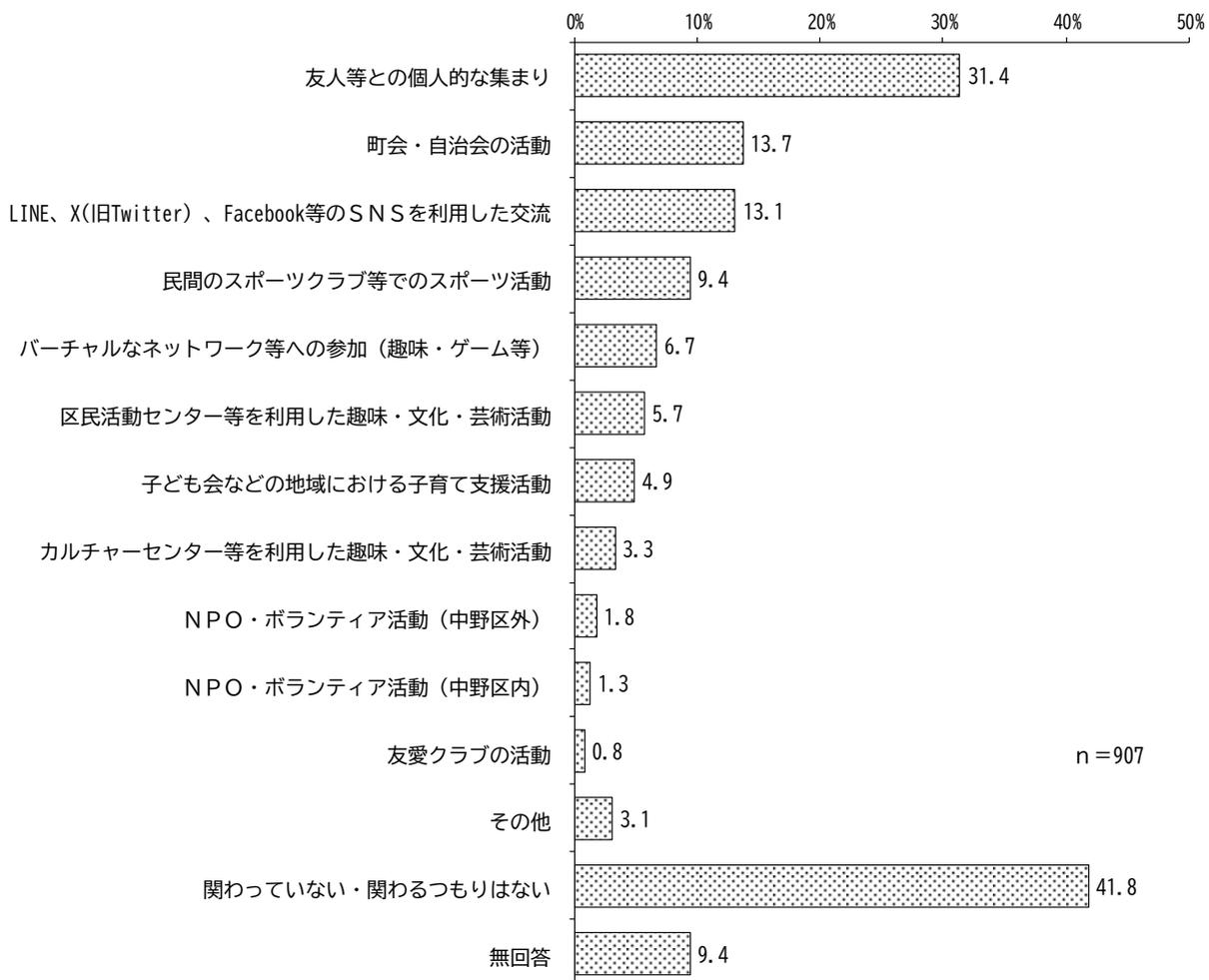
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

9 社会や地域との関わりについて  
 (1) 最近1年間に参加した地域活動

「友人等との個人的な集まり」が約3割で最も高い

問20 あなたの社会や地域との関わり（就労以外）として、①最近1年間に参加した活動、②今後、参加したい活動に、あてはまるものをそれぞれ選んでください。（○はそれぞれいくつでも）

【①最近1年間に参加した活動】



社会や地域との関わり（就労以外）として、最近1年間に参加した活動（複数回答）を聞いたところ、「友人等との個人的な集まり」(31.4%)が約3割で最も高く、次いで「町会・自治会の活動」(13.7%)、「LINE、X(旧Twitter)、Facebook等のSNSを利用した交流」(13.1%)となっている。一方、「関わっていない・関わるつもりはない」(41.8%)は約4割となっている。

性別でみると、「友人等との個人的な集まり」は男性に比べ女性でやや高く、「関わっていない・関わるつもりはない」は女性に比べ男性で高くなっている。

年代別でみると、「友人等との個人的な集まり」、「LINE、X(旧 Twitter)、Facebook 等のSNSを利用した交流」、「バーチャルなネットワーク等への参加（趣味・ゲーム等）」は 20 歳代以下で高くなっている。

	友人等との個人的な集まり	町会・自治会の活動	LINE、X(旧 Twitter)、Facebook 等のSNSを利用した交流	民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動	バーチャルなネットワーク等への参加（趣味・ゲーム等）	区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動	子ども会などの地域における子育て支援活動	カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動	NPO・ボランティア活動（中野区外）	NPO・ボランティア活動（中野区内）	友愛クラブの活動	その他	関わっていない・関わるつもりはない	無回答
全体(n=907)	31.4	13.7	13.1	9.4	6.7	5.7	4.9	3.3	1.8	1.3	0.8	3.1	41.8	9.4
性別	男性(n=360)	26.9	12.2	10.6	10.3	8.3	4.7	2.5	2.2	1.4	1.1	1.9	48.6	8.6
	女性(n=523)	34.8	14.1	15.1	9.0	5.7	6.1	3.8	1.1	1.1	0.6	4.0	37.3	9.6
年代別	20歳代以下(n=101)	44.6	6.9	29.7	4.0	20.8	1.0	2.0	0.0	2.0	0.0	2.0	38.6	8.9
	30歳代(n=145)	37.9	6.2	20.0	9.7	12.4	2.1	6.9	1.4	1.4	0.0	0.7	44.1	6.9
	40歳代(n=154)	39.0	18.8	18.2	13.0	11.7	4.5	11.7	2.6	2.6	1.3	0.6	39.0	3.9
	50歳代(n=155)	32.3	14.8	8.4	8.4	0.6	4.5	4.5	3.9	3.2	1.3	0.0	45.2	7.7
	60歳代(n=143)	28.0	13.3	9.8	12.6	1.4	7.0	0.0	6.3	1.4	1.4	0.0	40.6	7.0
	70歳代以上(n=193)	16.1	16.6	2.1	7.8	0.5	11.9	3.6	3.1	1.0	1.0	3.1	6.7	42.5

居住地域別でみると、「友人等との個人的な集まり」は本町、江古田で、「町会・自治会の活動」は白鷺で高くなっている。一方、「関わっていない・関わるつもりはない」は弥生町で高くなっている。

	友人等との個人的な集まり	町会・自治会の活動	LINE、X(旧Twitter)、Facebook等のSNSを利用した交流	民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動	バーチャルなネットワーク等への参加(趣味・ゲーム等)	区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動	子ども会などの地域における子育て支援活動	カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動	NPO・ボランティア活動(中野区外)	NPO・ボランティア活動(中野区内)	友愛クラブの活動	その他	関わっていない・関わるつもりはない	無回答	
全体(n=907)	31.4	13.7	13.1	9.4	6.7	5.7	4.9	3.3	1.8	1.3	0.8	3.1	41.8	9.4	
居住地域別	南台(n=60)	23.3	8.3	10.0	18.3	8.3	8.3	5.0	3.3	0.0	1.7	1.7	6.7	36.7	13.3
	弥生町(n=62)	27.4	8.1	11.3	9.7	6.5	3.2	1.6	0.0	0.0	0.0	1.6	54.8	4.8	
	本町(n=66)	42.4	12.1	15.2	7.6	13.6	4.5	3.0	1.5	3.0	0.0	3.0	31.8	12.1	
	中央(n=73)	31.5	19.2	12.3	6.8	4.1	2.7	4.1	4.1	1.4	1.4	0.0	2.7	50.7	1.4
	東中野(n=76)	28.9	10.5	13.2	7.9	3.9	1.3	3.9	2.6	1.3	2.6	1.3	5.3	47.4	3.9
	中野(n=62)	32.3	12.9	14.5	11.3	4.8	9.7	6.5	4.8	0.0	0.0	0.0	1.6	40.3	14.5
	上高田(n=50)	26.0	16.0	12.0	14.0	2.0	10.0	4.0	8.0	4.0	0.0	0.0	2.0	38.0	12.0
	新井(n=49)	36.7	18.4	16.3	8.2	6.1	6.1	8.2	4.1	2.0	0.0	2.0	2.0	32.7	12.2
	沼袋(n=38)	28.9	10.5	13.2	5.3	10.5	0.0	2.6	5.3	2.6	2.6	0.0	7.9	47.4	15.8
	松が丘(n=21)	19.0	23.8	9.5	4.8	0.0	14.3	9.5	9.5	0.0	4.8	4.8	0.0	47.6	9.5
	江原町(n=25)	32.0	8.0	12.0	4.0	4.0	8.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	36.0	8.0
	江古田(n=35)	45.7	20.0	14.3	5.7	14.3	8.6	8.6	0.0	2.9	2.9	2.9	0.0	28.6	8.6
	丸山(n=9)	0.0	11.1	0.0	11.1	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	44.4	0.0
	野方(n=60)	28.3	10.0	18.3	8.3	8.3	5.0	8.3	1.7	1.7	1.7	0.0	3.3	50.0	10.0
	大和町(n=43)	30.2	11.6	9.3	2.3	2.3	7.0	2.3	0.0	0.0	2.3	2.3	0.0	46.5	9.3
	若宮(n=27)	37.0	0.0	25.9	7.4	3.7	7.4	3.7	3.7	3.7	0.0	0.0	0.0	48.1	7.4
	白鷺(n=33)	39.4	24.2	12.1	9.1	6.1	3.0	6.1	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1	33.3	9.1
	鷺宮(n=43)	39.5	18.6	14.0	18.6	14.0	9.3	4.7	11.6	7.0	4.7	2.3	9.3	25.6	9.3
	上鷺宮(n=49)	32.7	14.3	12.2	14.3	8.2	4.1	4.1	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0	40.8	10.2

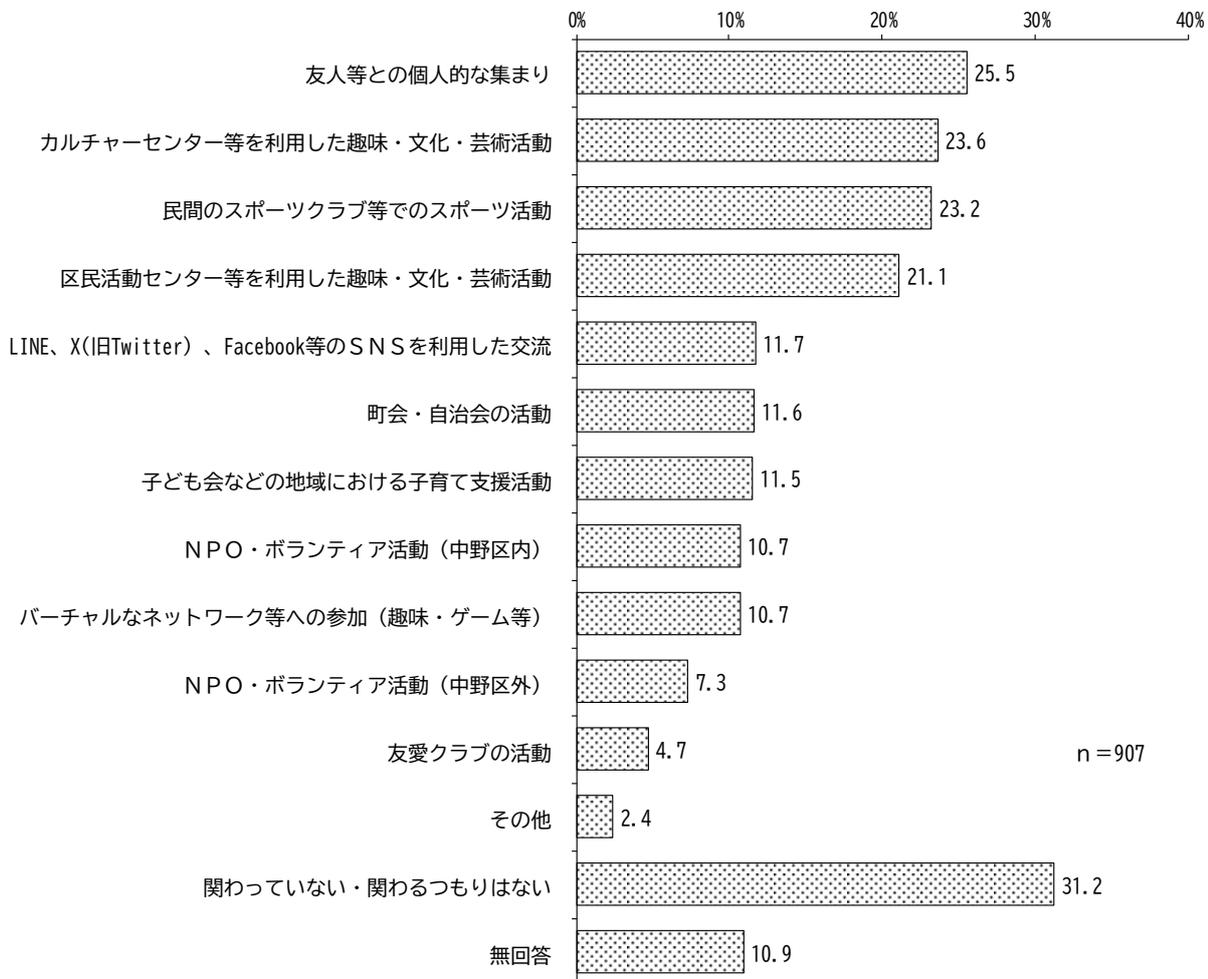
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (2) 今後参加したい地域活動

「友人等との個人的な集まり」が2割半ばで最も高い

問20 あなたの社会や地域との関わり（就労以外）として、①最近1年間に参加した活動、②今後、参加したい活動に、あてはまるものをそれぞれ選んでください。（○はそれぞれいくつでも）

【②今後、参加したい活動】



社会や地域との関わり（就労以外）として、今後、参加したい活動（複数回答）を聞いたところ、「友人等との個人的な集まり」（25.5%）が2割半ばで最も高く、次いで「カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動」（23.6%）、「民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動」（23.2%）となっている。一方、「関わっていない・関わるつもりはない」（31.2%）は約3割となっている。

性別で見ると、「関わっていない・関わるつもりはない」は女性に比べ男性で高く、「カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動」は男性に比べ女性でやや高くなっている。

年代別で見ると、「友人等との個人的な集まり」は20歳代以下、40歳代で、「LINE、X(旧Twitter)、Facebook等のSNSを利用した交流」、「バーチャルなネットワーク等への参加(趣味・ゲーム等)」は20歳代以下で、「子ども会などの地域における子育て支援活動」は30歳代で、それぞれ高くなっている。一方、「関わっていない・関わるつもりはない」は70歳代以上で4割前半と高くなっている。

		友人等との個人的な集まり	カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動	民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動	区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動	LINE、X(旧Twitter)、Facebook等のSNSを利用した交流	町会・自治会の活動	子ども会などの地域における子育て支援活動	NPO・ボランティア活動(中野区内)	バーチャルなネットワーク等への参加(趣味・ゲーム等)	NPO・ボランティア活動(中野区外)	友愛クラブの活動	その他	関わっていない・関わるつもりはない	無回答
全体(n=907)		25.5	23.6	23.2	21.1	11.7	11.6	11.5	10.7	10.7	7.3	4.7	2.4	31.2	10.9
性別	男性(n=360)	25.0	18.3	25.8	16.9	13.6	13.1	10.6	10.3	13.6	8.1	5.6	2.2	37.8	8.9
	女性(n=523)	25.8	27.5	22.2	24.1	10.3	10.5	12.6	10.9	8.8	6.7	4.4	2.7	26.6	11.9
年代別	20歳代以下(n=101)	40.6	29.7	28.7	22.8	28.7	19.8	18.8	18.8	26.7	15.8	10.9	3.0	26.7	2.0
	30歳代(n=145)	27.6	24.8	26.9	20.7	15.2	7.6	22.8	6.9	14.5	6.9	4.8	2.1	29.0	9.7
	40歳代(n=154)	36.4	22.1	27.3	20.1	16.2	18.8	12.3	10.4	12.3	5.8	4.5	1.9	22.1	7.8
	50歳代(n=155)	23.9	31.6	26.5	25.8	7.1	10.3	9.0	16.8	7.7	8.4	3.2	1.9	30.3	7.1
	60歳代(n=143)	20.3	29.4	23.8	23.1	9.1	10.5	7.0	11.9	9.1	7.7	4.2	2.8	30.8	9.8
	70歳代以上(n=193)	12.4	11.4	13.0	16.6	2.6	6.2	4.7	4.1	2.6	3.1	3.6	3.1	43.5	21.8

居住地域別でみると、「カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動」、「区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動」、「子ども会などの地域における子育て支援活動」は鷺宮で、「民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動」は本町、鷺宮で、「NPO・ボランティア活動（中野区内）」は大和町で、それぞれ高くなっている。

	友人等との個人的な集まり	カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動	民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動	区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動	LINE、X(旧Twitter)、Facebook等のSNSを利用した交流	町会・自治会の活動	子ども会などの地域における子育て支援活動	NPO・ボランティア活動(中野区内)	バーチャルなネットワーク等への参加(趣味・ゲーム等)	NPO・ボランティア活動(中野区外)	友愛クラブの活動	その他	関わっていない・関わるつもりはない	無回答	
全体(n=907)	25.5	23.6	23.2	21.1	11.7	11.6	11.5	10.7	10.7	7.3	4.7	2.4	31.2	10.9	
居住地域別	南台(n=60)	30.0	21.7	28.3	21.7	13.3	11.7	11.7	10.0	10.0	5.0	3.3	25.0	10.0	
	弥生町(n=62)	22.6	11.3	22.6	17.7	6.5	14.5	11.3	6.5	9.7	1.6	0.0	40.3	9.7	
	本町(n=66)	21.2	27.3	33.3	19.7	6.1	7.6	10.6	7.6	3.0	3.0	1.5	27.3	4.5	
	中央(n=73)	23.3	30.1	19.2	27.4	11.0	9.6	9.6	13.7	11.0	9.6	8.2	2.7	32.9	5.5
	東中野(n=76)	32.9	30.3	21.1	21.1	10.5	15.8	15.8	11.8	13.2	6.6	6.6	2.6	30.3	6.6
	中野(n=62)	30.6	25.8	14.5	25.8	14.5	21.0	14.5	9.7	9.7	6.5	4.8	1.6	32.3	9.7
	上高田(n=50)	32.0	16.0	24.0	20.0	12.0	12.0	14.0	10.0	10.0	10.0	4.0	0.0	34.0	8.0
	新井(n=49)	30.6	26.5	26.5	24.5	12.2	14.3	6.1	6.1	10.2	4.1	4.1	0.0	24.5	18.4
	沼袋(n=38)	26.3	18.4	18.4	10.5	10.5	2.6	2.6	7.9	18.4	2.6	2.6	7.9	31.6	13.2
	松が丘(n=21)	4.8	14.3	9.5	19.0	4.8	0.0	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	0.0	47.6	9.5
	江原町(n=25)	20.0	16.0	16.0	16.0	12.0	8.0	20.0	4.0	8.0	4.0	4.0	8.0	24.0	16.0
	江古田(n=35)	25.7	25.7	22.9	25.7	8.6	2.9	8.6	14.3	11.4	8.6	5.7	0.0	28.6	11.4
	丸山(n=9)	22.2	44.4	11.1	33.3	11.1	0.0	11.1	22.2	11.1	11.1	11.1	11.1	33.3	22.2
	野方(n=60)	23.3	23.3	30.0	20.0	18.3	13.3	10.0	13.3	20.0	6.7	5.0	6.7	33.3	10.0
	大和町(n=43)	27.9	20.9	23.3	25.6	9.3	14.0	11.6	23.3	9.3	16.3	7.0	0.0	34.9	4.7
	若宮(n=27)	33.3	25.9	22.2	14.8	25.9	7.4	18.5	7.4	7.4	7.4	3.7	3.7	40.7	7.4
	白鷺(n=33)	27.3	15.2	21.2	15.2	12.1	15.2	12.1	6.1	9.1	3.0	3.0	3.0	27.3	21.2
鷺宮(n=43)	20.9	39.5	39.5	34.9	18.6	11.6	23.3	16.3	11.6	9.3	7.0	4.7	20.9	14.0	
上鷺宮(n=49)	18.4	26.5	24.5	12.2	12.2	12.2	8.2	10.2	10.2	8.2	4.1	0.0	24.5	20.4	

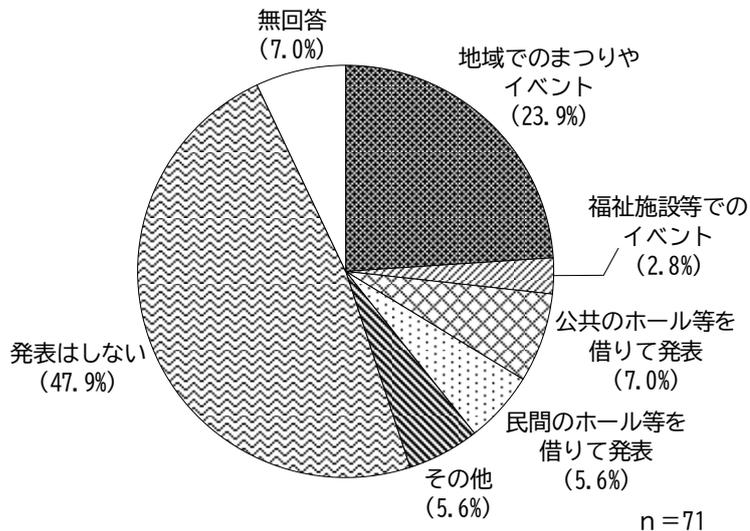
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

### (3) 趣味・文化・芸術活動の発表の場

#### 「地域でのまつりやイベント」が2割前半

【問20①で「6」「7」と答えた方にお聞きします。】

問20-1 趣味・文化・芸術活動を行っている人にお伺いします。あなたの活動の発表の場は、主にどこですか。(〇は1つ)



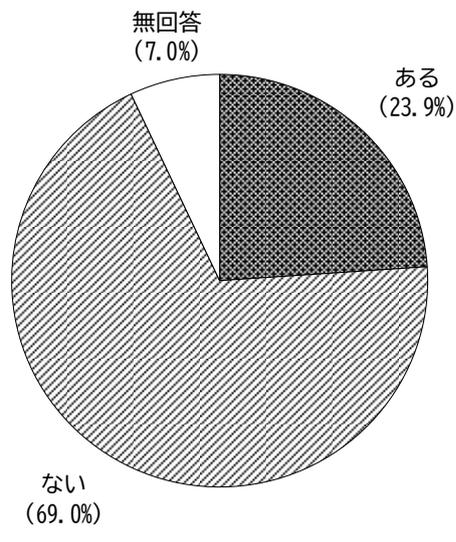
趣味・文化・芸術活動を行っている人に主な活動の発表場所を聞いたところ、「地域でのまつりやイベント」(23.9%)が2割前半で最も高く、次いで「公共のホール等を借りて発表」(7.0%)、「民間のホール等を借りて発表」(5.6%)となっている。一方、「発表はしない」(47.9%)は4割後半となっている。

#### (4) 他団体と交流

##### 他団体との交流は「ない」が約7割

【問20①で「6」「7」と答えた方にお聞きします。】

問20-2 他団体と交流するなどの繋がりがありますか。(○は1つ)



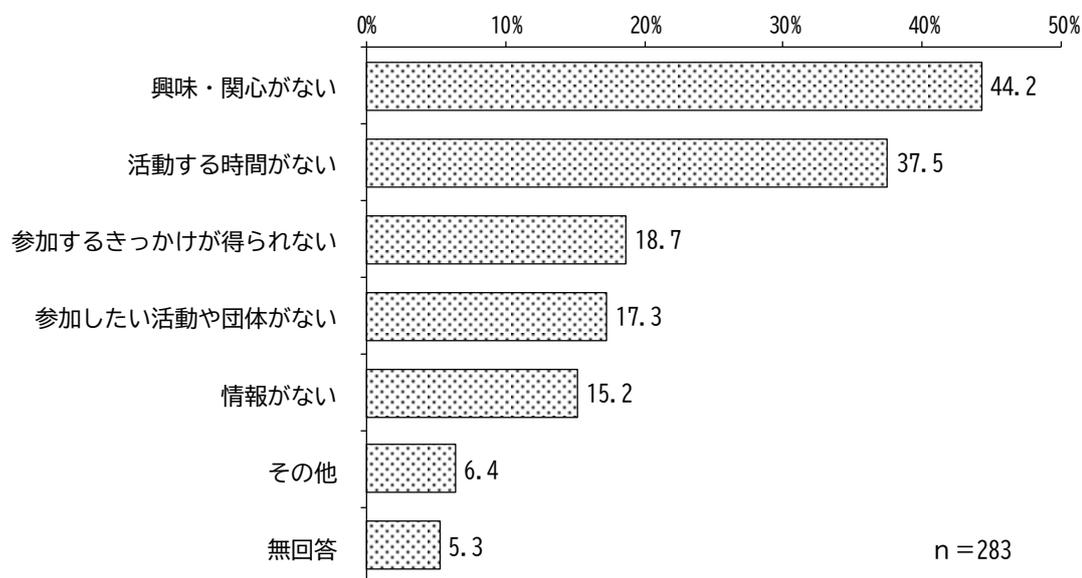
趣味・文化・芸術活動を行っている人に他団体との交流の有無を聞いたところ、「ある」(23.9%)が2割前半、「ない」(69.0%)が約7割となっている。

## (5) 町会・自治会・ボランティア活動への不参加理由

「興味・関心がない」が4割半ば

【問20②で「13」と答えた方にお聞きします。】

問20-3 その理由は何ですか。(〇はいくつでも)



町会・自治会・ボランティア活動への不参加理由（複数回答）を聞いたところ、「興味・関心がない」（44.2%）が4割半ばで最も高く、次いで「活動する時間がない」（37.5%）、「参加するきっかけが得られない」（18.7%）となっている。

性別で見ると、「興味・関心がない」は女性に比べ男性でやや高くなっている。

年代別で見ると、「興味・関心がない」は30歳代で、「活動する時間がない」は50歳代で、「参加したい活動や団体がない」は40歳代、50歳代で、それぞれ高くなっている。

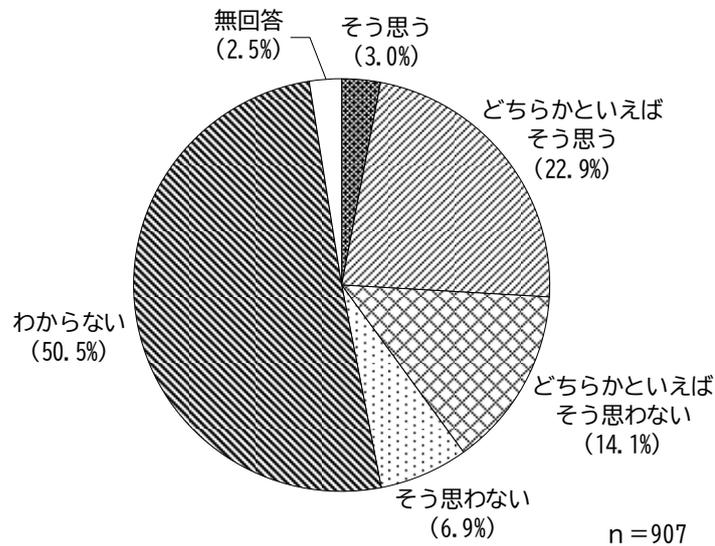
		興味・関心がない	活動する時間がない	参加するきっかけが得られない	参加したい活動や団体がない	情報がない	その他	無回答
全体(n=283)		44.2	37.5	18.7	17.3	15.2	6.4	5.3
性別	男性(n=136)	49.3	38.2	21.3	16.9	13.2	4.4	2.9
	女性(n=139)	39.6	36.0	15.8	17.3	16.5	7.9	7.9
年代別	20歳代以下(n=27)	48.1	40.7	25.9	22.2	11.1	0.0	0.0
	30歳代(n=42)	61.9	33.3	26.2	14.3	14.3	4.8	2.4
	40歳代(n=34)	44.1	41.2	11.8	32.4	20.6	0.0	2.9
	50歳代(n=47)	42.6	61.7	19.1	29.8	23.4	0.0	6.4
	60歳代(n=44)	43.2	34.1	22.7	13.6	20.5	0.0	4.5
	70歳代以上(n=84)	36.9	22.6	11.9	6.0	7.1	19.0	9.5

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## 10 生涯学習について

「**そう思う**」(「**そう思う**」と「**どちらかといえばそう思う**」)が2割半ば

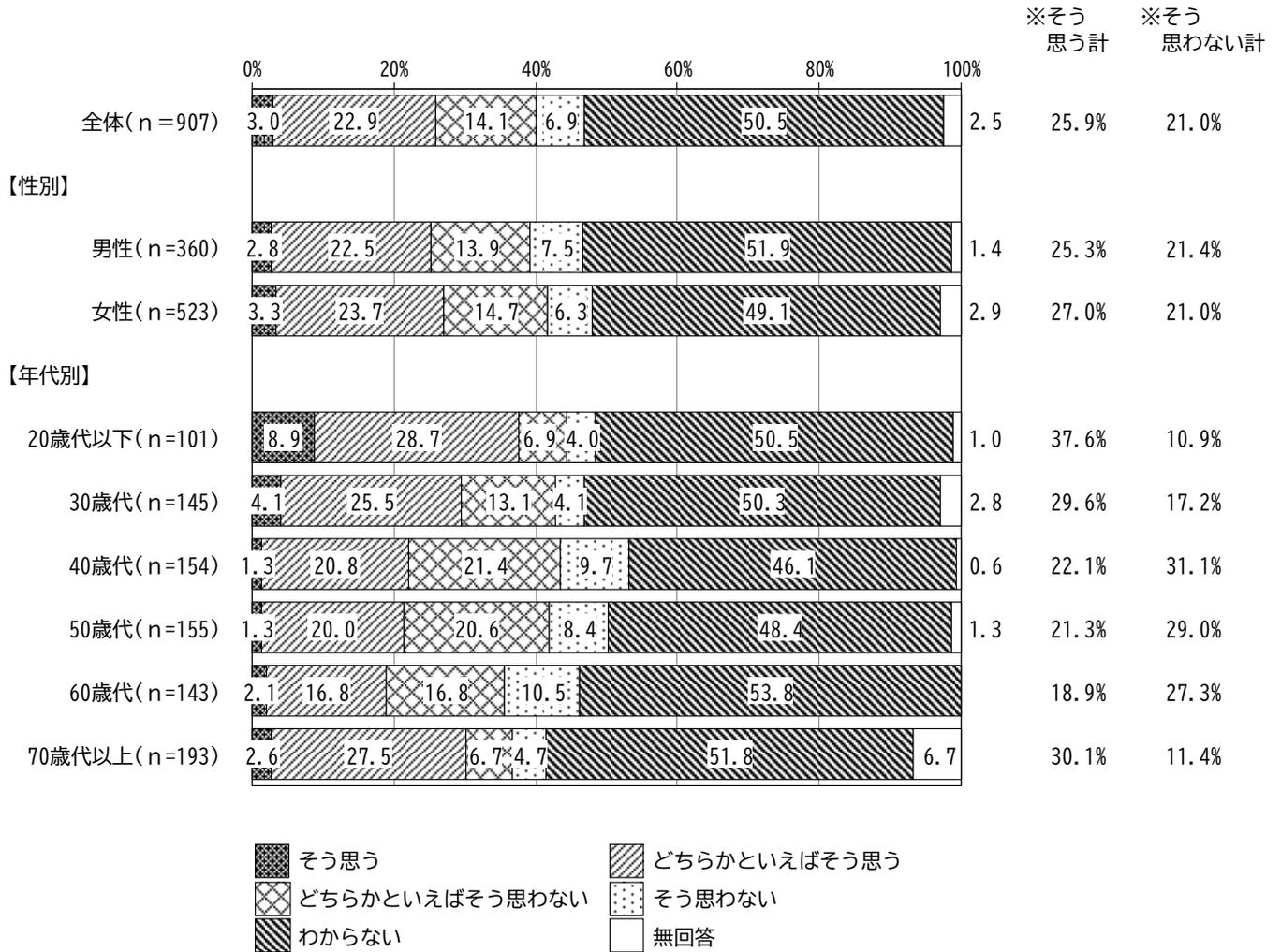
問21 講座や教室、スポーツ活動や文化芸術活動など、区内における生涯学習の機会は充実していると思いますか。(○は1つ)



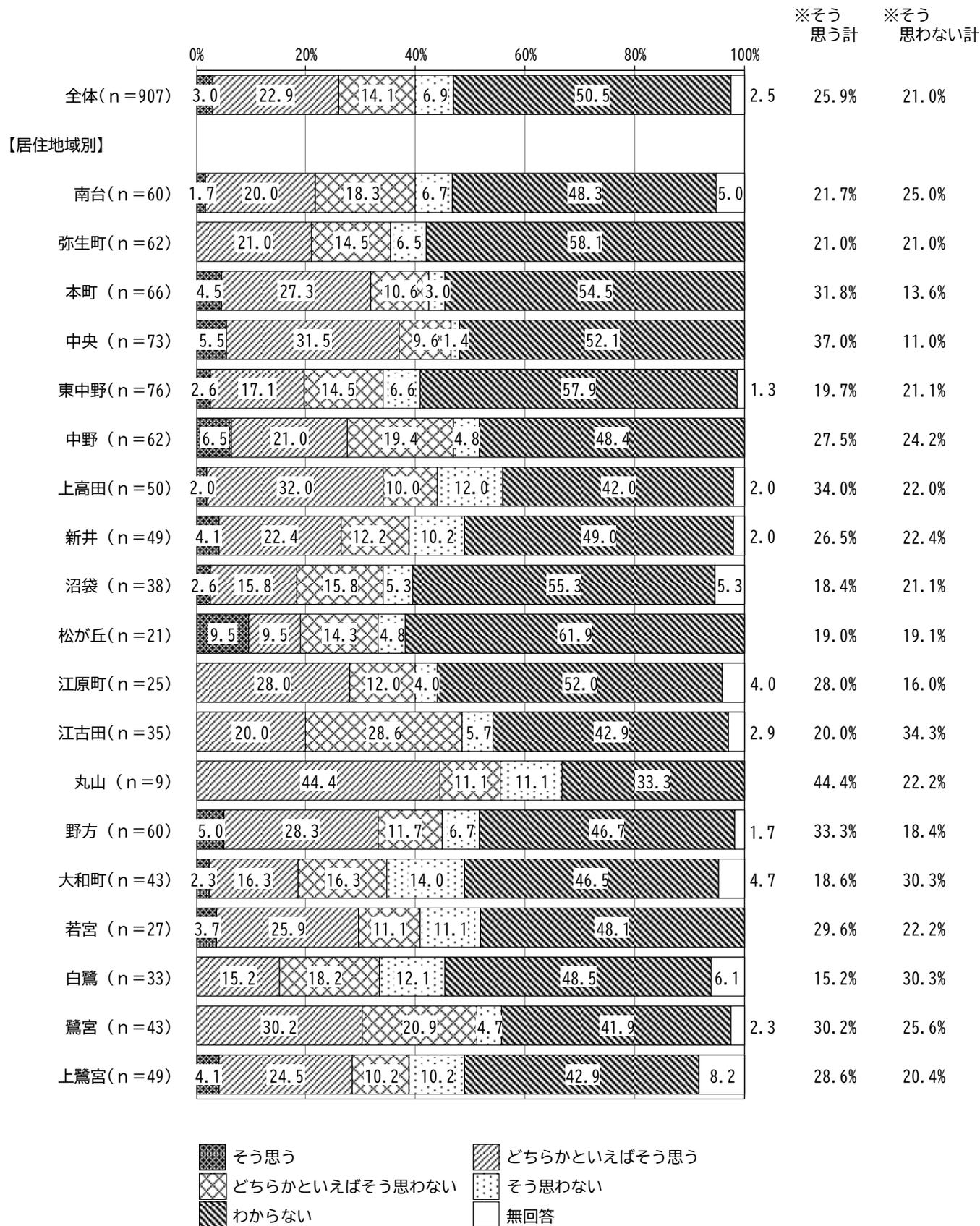
生涯学習の機会が充実していると思うか聞いたところ、「**そう思う**」(3.0%)と「**どちらかといえばそう思う**」(22.9%)を合わせた**「そう思う」**(25.9%)は2割半ばとなっている。一方、「**どちらかといえばそう思わない**」(14.1%)と「**そう思わない**」(6.9%)を合わせた**「そう思わない」**(21.0%)は約2割となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「<<そう思う>>」は20歳代以下で3割後半と高くなっている。一方、「<<そう思わない>>」は40歳代で約3割と高くなっている。



居住地域別でみると、「**そう思う**」は中央で3割後半と高くなっている。一方、「**そう思わない**」は江古田で3割半ばと高くなっている。



※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

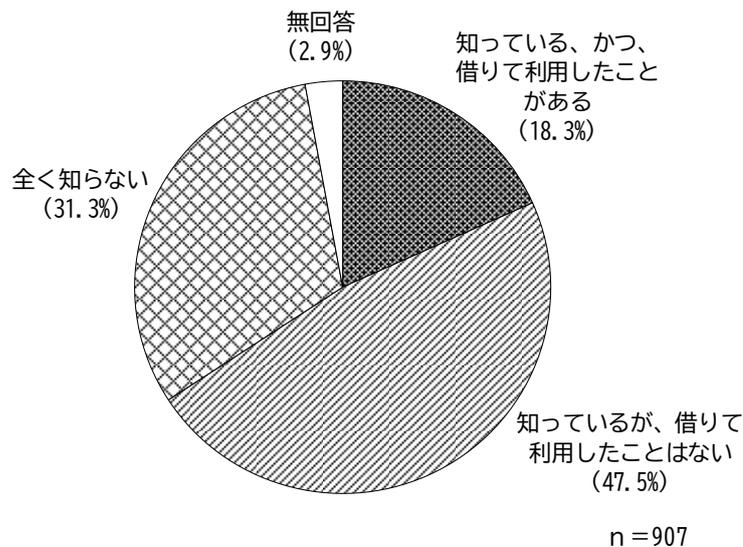
## 1.1 区立施設の貸出利用について

### (1) 区立施設の貸出利用〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）〕

「知っているが、借りて利用したことはない」が4割後半で最も高い

問2.2① 文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）について、個人や団体の用途に応じた利用ができることを知っていますか、または借りて利用したことがありますか。（○は1つ）

例：体育館（フットサル、バスケットボールなど）、文化施設（なかのZEROのホール、学習室、多目的練習室など）

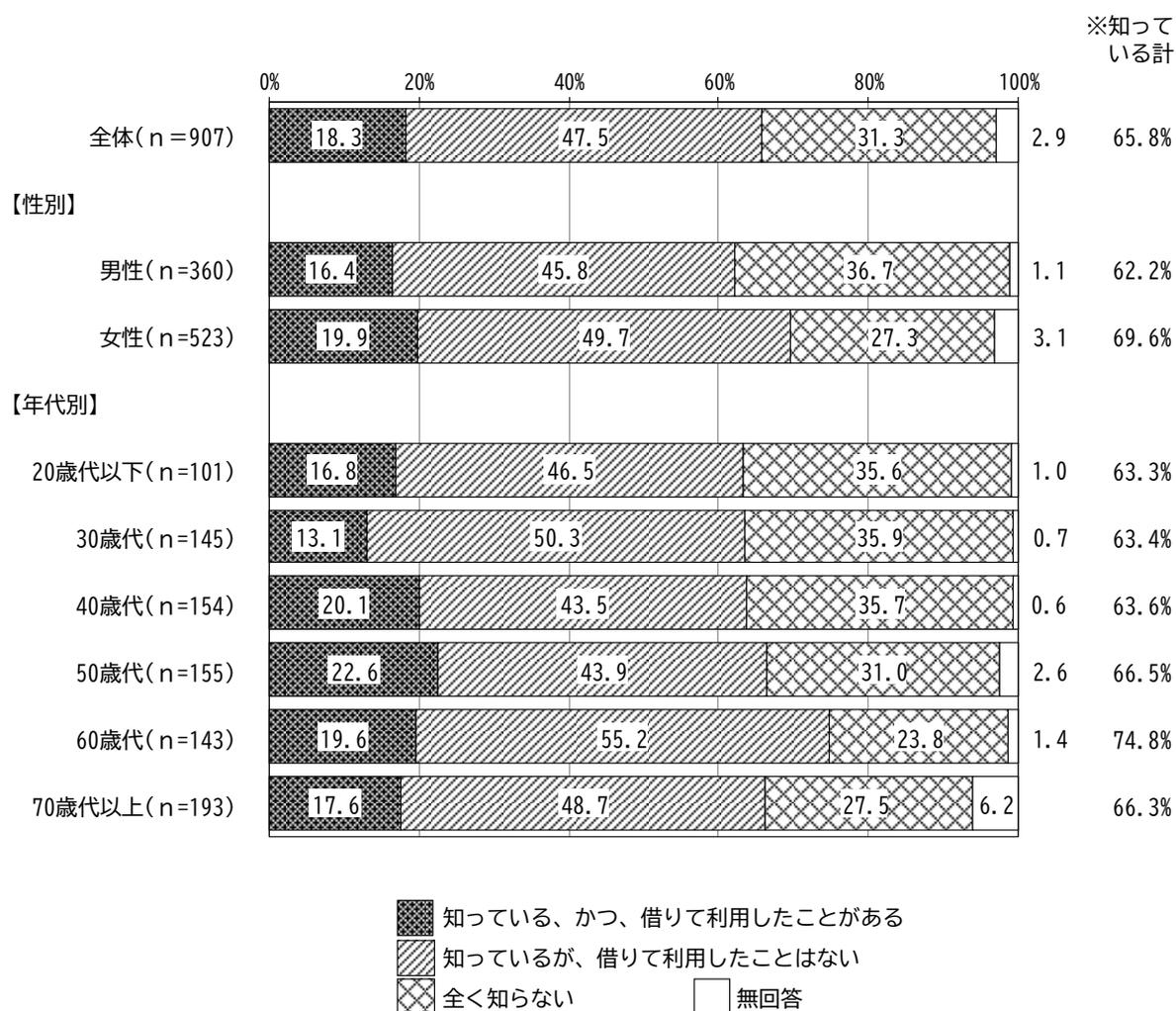


区立施設の貸出利用について聞いたところ、〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）〕では、「知っているが、借りて利用したことはない」（47.5%）が4割後半で最も高く、次いで「全く知らない」（31.3%）、「知っている、かつ、借りて利用したことがある」（18.3%）となっている。

「知っている、かつ、借りて利用したことがある」と「知っているが、借りて利用したことはない」を合わせた「知っている」（65.8%）は6割半ばとなっている。

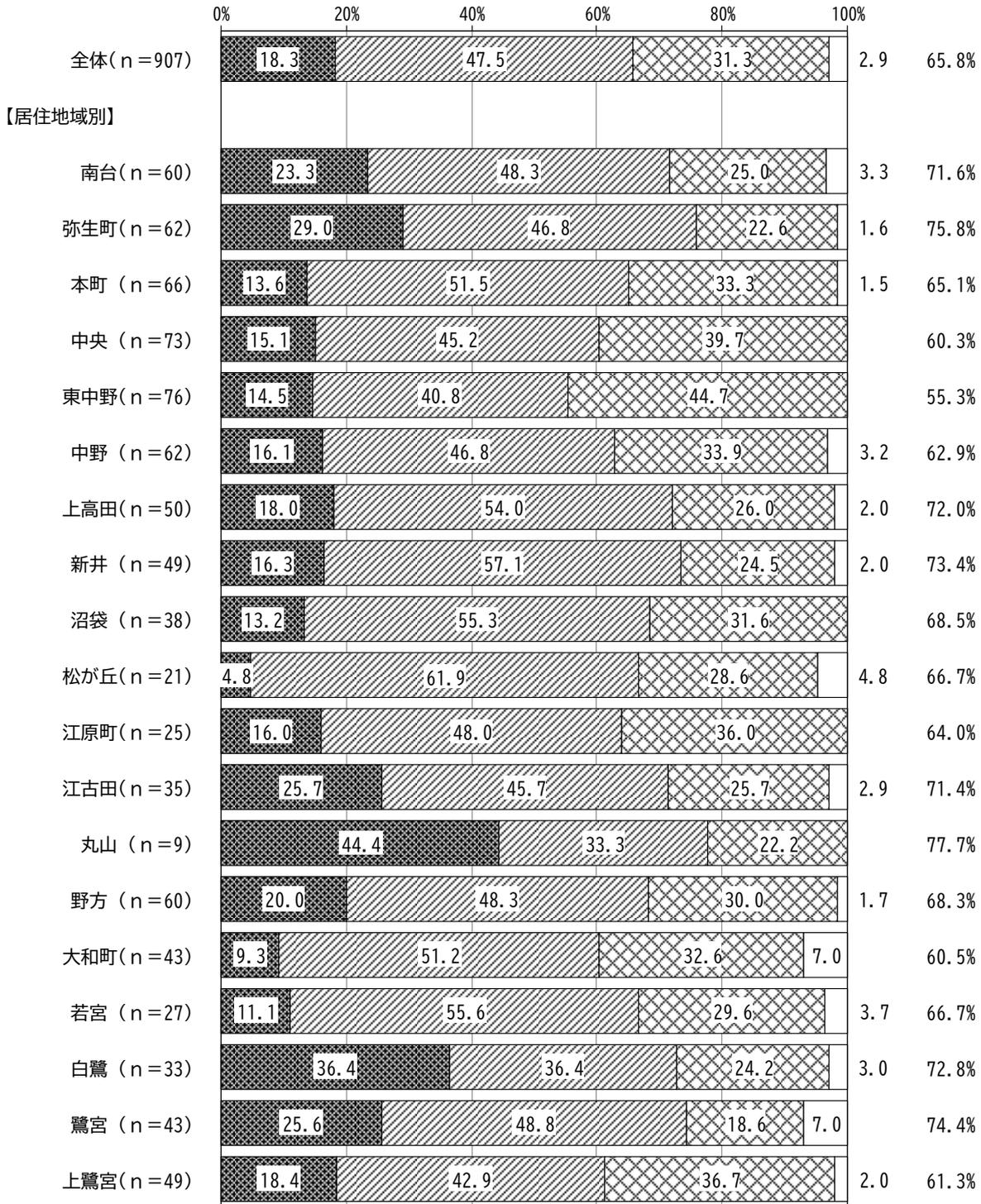
性別でみると、「知っている」は男性に比べ女性で約7割とやや高くなっている。

年代別でみると、「知っている」は60歳代で7割半ばとやや高くなっている。



居住地域別でみると、「知っている」は弥生町で7割半ばとやや高くなっている。

※知っている計



知っている、かつ、借りて利用したことがある  
 知っているが、借りて利用したことはない  
 全く知らない  
 無回答

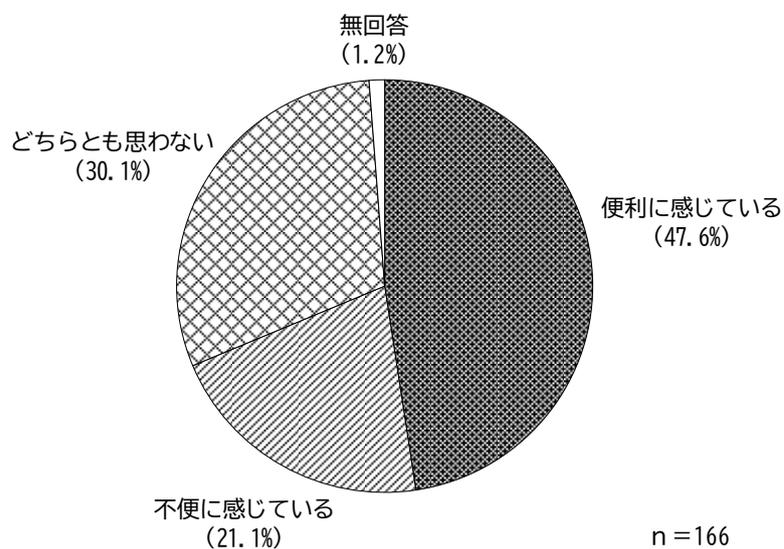
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(2) 区立施設の利便性〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）〕

「便利に感じている」が4割後半

【問22①で「1」と答えた方にお聞きします。】

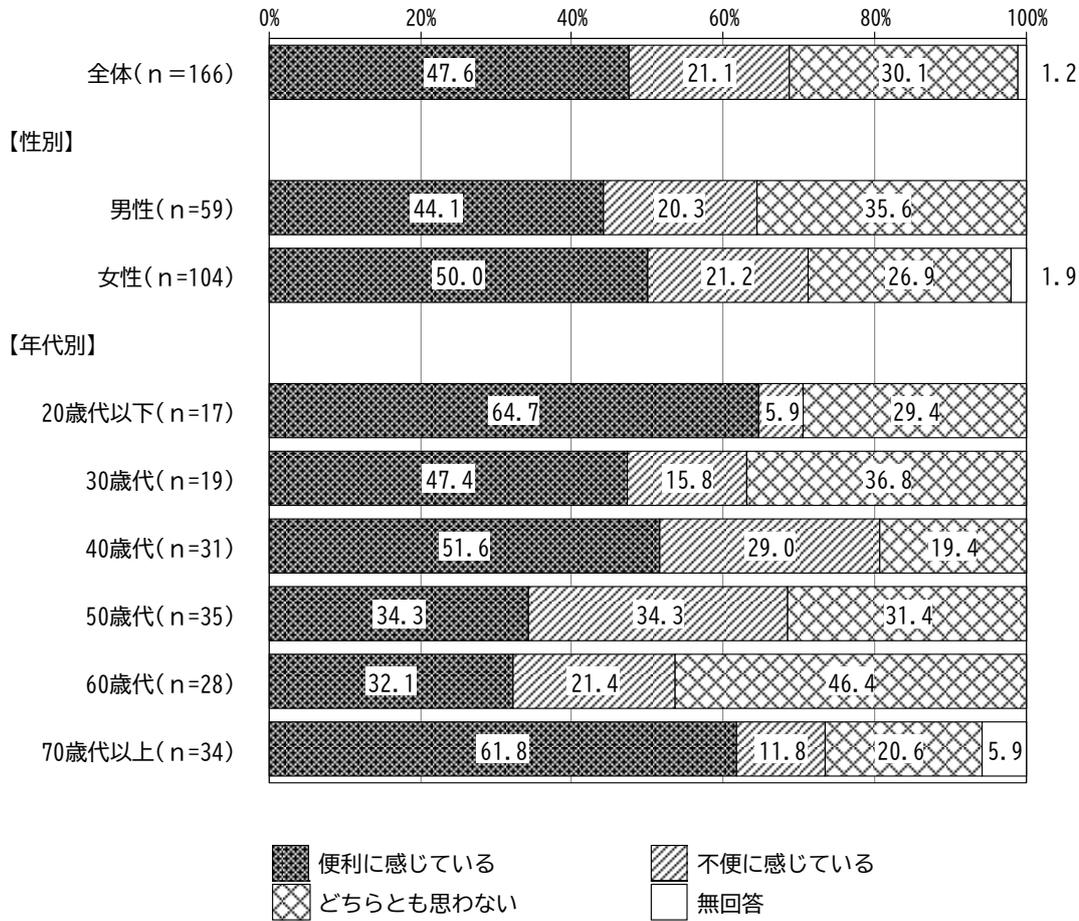
問22-1 施設の利便性についてお答えください。(○は1つ)



〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）〕の利便性を聞いたところ、「便利に感じている」(47.6%)が4割後半、「不便に感じている」(21.1%)が約2割となっている。「どちらとも思わない」(30.1%)は約3割となっている。

性別で見ると、「便利に感じている」は男性に比べ女性でやや高くなっている。

年代別で見ると、「便利に感じている」は20歳代以下で6割半ば、70歳代以上で約6割と高くなっている。



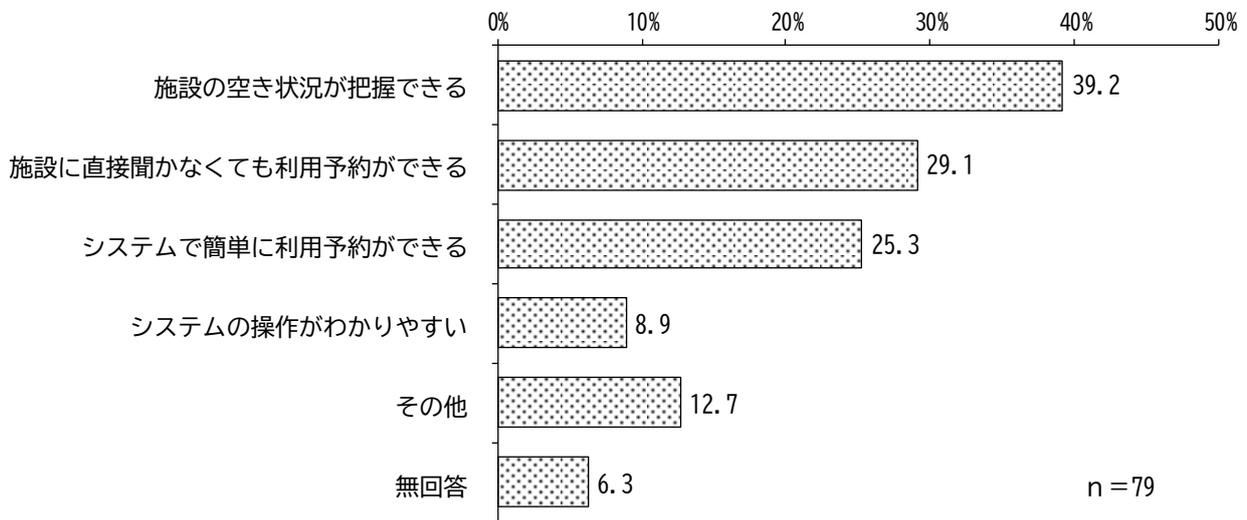
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(3) 貸出利用の便利な点〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）〕

「施設の空き状況が把握できる」が約4割で最も高い

【問22-1で「1」と答えた方にお聞きします。】

問22-2 便利に感じている点は何ですか。(〇はいくつでも)



〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）〕の貸出利用の便利な点（複数回答）を聞いたところ、「施設の空き状況が把握できる」（39.2%）が約4割で最も高く、次いで「施設に直接間かなくとも利用予約ができる」（29.1%）、「システムで簡単に利用予約ができる」（25.3%）、「システムの操作がわかりやすい」（8.9%）となっている。

性別で見ると、「施設の空き状況が把握できる」は女性に比べ男性で高く、「施設に直接聞かなくても利用予約ができる」は男性に比べ女性が高くなっている。

		施設の空き状況が把握できる	施設に直接聞かなくても利用予約ができる	システムで簡単に利用予約ができる	システムの操作がわかりやすい	その他	無回答
	全体(n=79)	39.2	29.1	25.3	8.9	12.7	6.3
性別	男性(n=26)	53.8	19.2	19.2	7.7	15.4	0.0
	女性(n=52)	32.7	32.7	28.8	9.6	11.5	9.6
年代別	20歳代以下(n=11)	54.5	0.0	36.4	18.2	0.0	0.0
	30歳代(n=9)	22.2	44.4	33.3	11.1	11.1	0.0
	40歳代(n=16)	31.3	25.0	12.5	6.3	18.8	12.5
	50歳代(n=12)	66.7	33.3	33.3	8.3	16.7	0.0
	60歳代(n=9)	22.2	66.7	44.4	22.2	11.1	0.0
	70歳代以上(n=21)	38.1	19.0	14.3	0.0	14.3	14.3

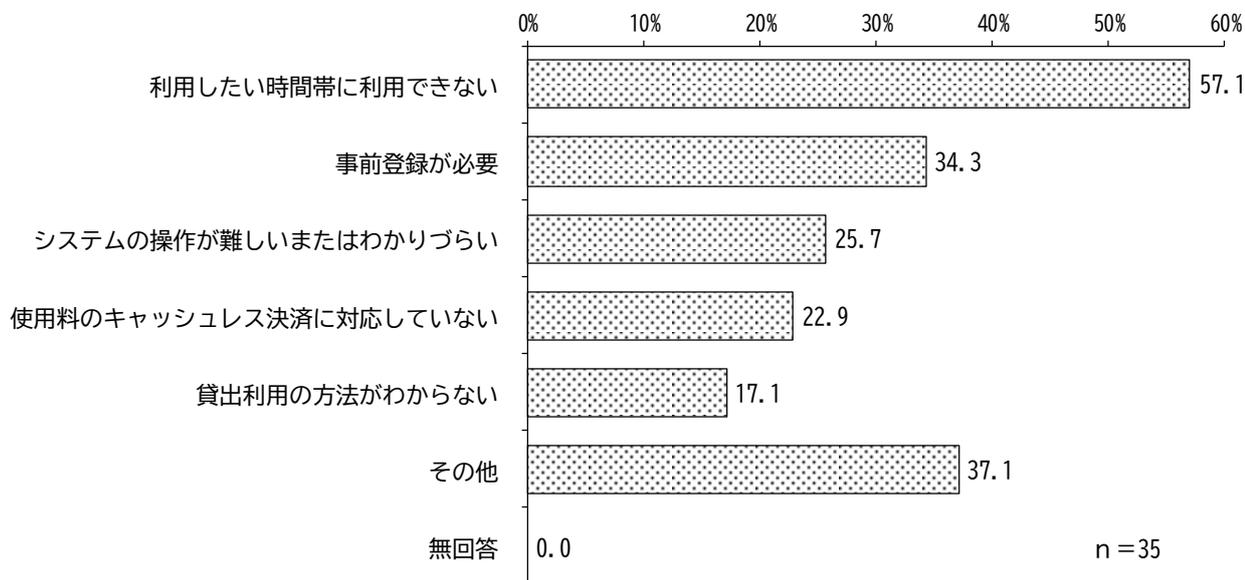
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

#### (4) 貸出利用の不便な点〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）〕

「利用したい時間帯に利用できない」が5割後半

【問22-1で「2」と答えた方にお聞きします。】

問22-3 不便に感じている点は何ですか。(〇はいくつでも)



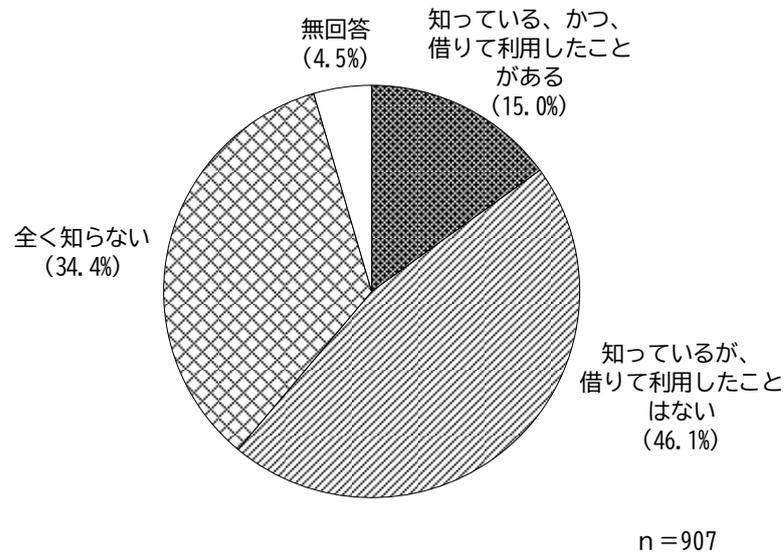
〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）〕の貸出利用で不便に感じている点（複数回答）を聞いたところ、「利用したい時間帯に利用できない」（57.1%）が5割後半で最も高く、次いで「事前登録が必要」（34.3%）、「システムの操作が難しいまたはわかりづらい」（25.7%）、「使用料のキャッシュレス決済に対応していない」（22.9%）となっている。

(5) 区立施設の貸出利用〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）〕

「知っているが、借りて利用したことはない」が4割半ばで最も高い

問2 2② 区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）について、個人や団体の用途に応じた利用ができることを知っていますか、または借りて利用したことがありますか。（○は1つ）

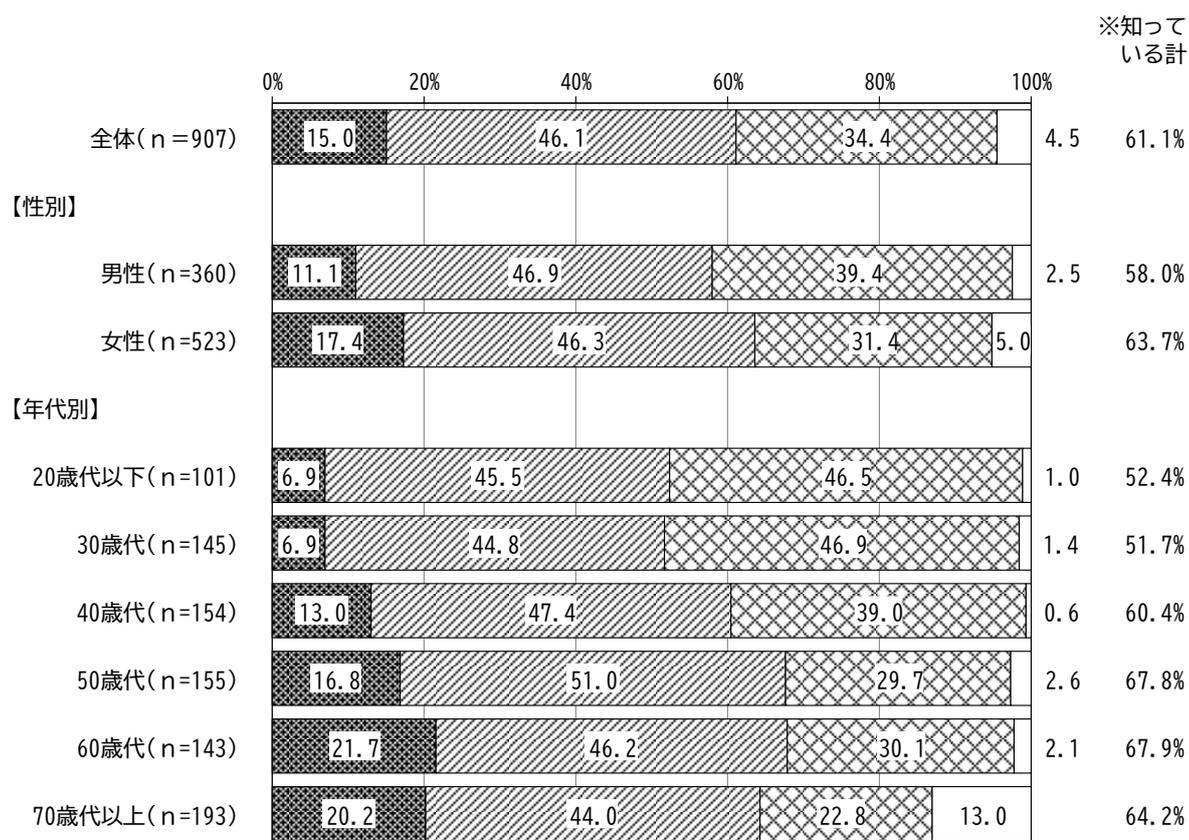
例：区民活動センター（集会室（和室、洋室）、調理室、多目的室、音楽室）など



区立施設の貸出利用について聞いたところ、〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）〕では、「知っているが、借りて利用したことはない」（46.1%）が4割半ばで最も高く、次いで「全く知らない」（34.4%）、「知っている、かつ、借りて利用したことがある」（15.0%）となっている。

「知っている、かつ、借りて利用したことがある」と「知っているが、借りて利用したことはない」を合わせた「知っている」（61.1%）は約6割となっている。

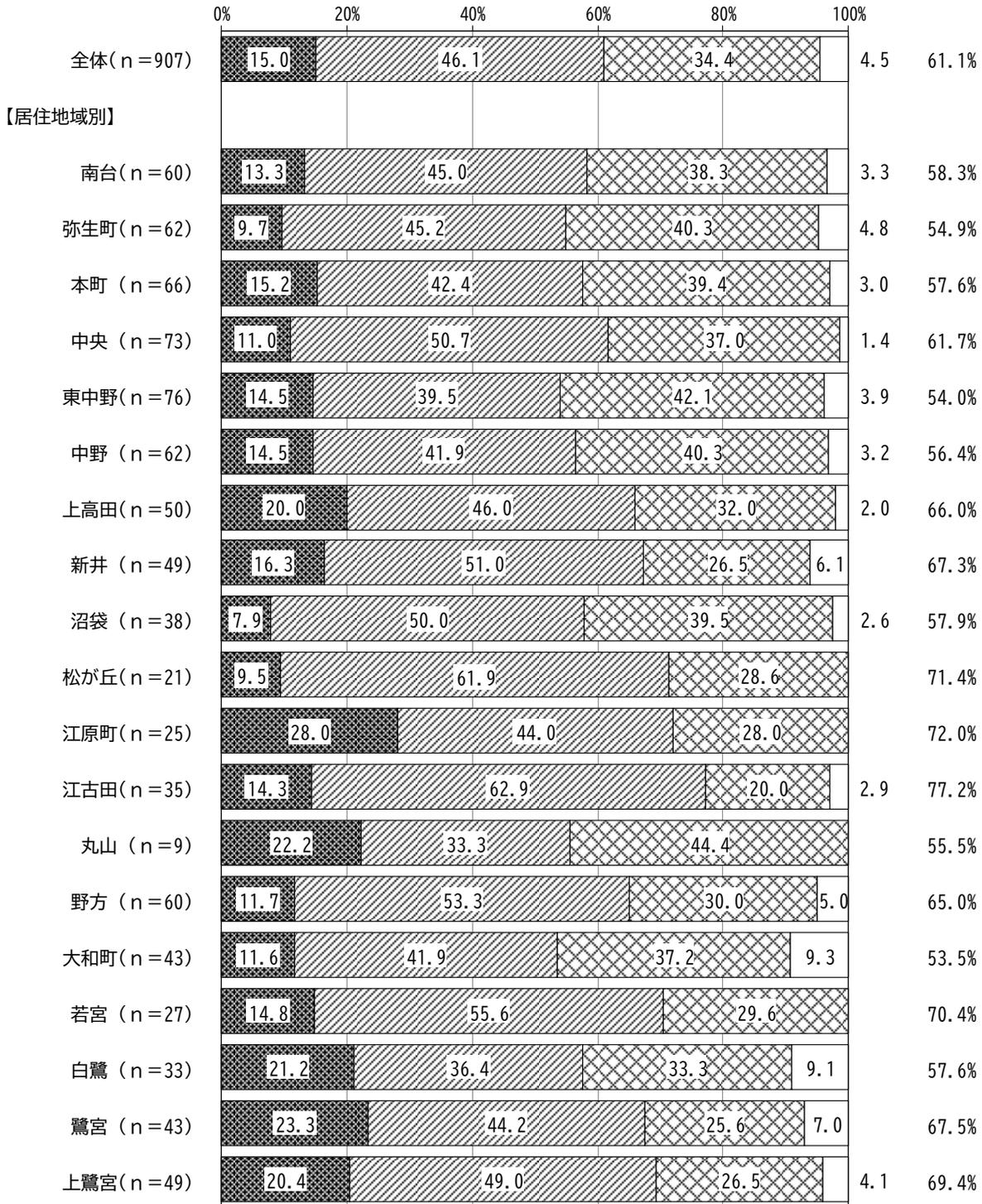
性別でみると、「知っている」は男性に比べ女性で6割前半とやや高くなっている。  
 年代別でみると、「知っている」は50歳代、60歳代で6割後半とやや高くなっている。



知っている、かつ、借りて利用したことがある  
 知っているが、借りて利用したことはない  
 全く知らない  
 無回答

居住地域別でみると、「知っている」は江古田で7割後半と高くなっている。

※知っている計



知っている、かつ、借りて利用したことがある  
 知っているが、借りて利用したことはない  
 全く知らない  
 無回答

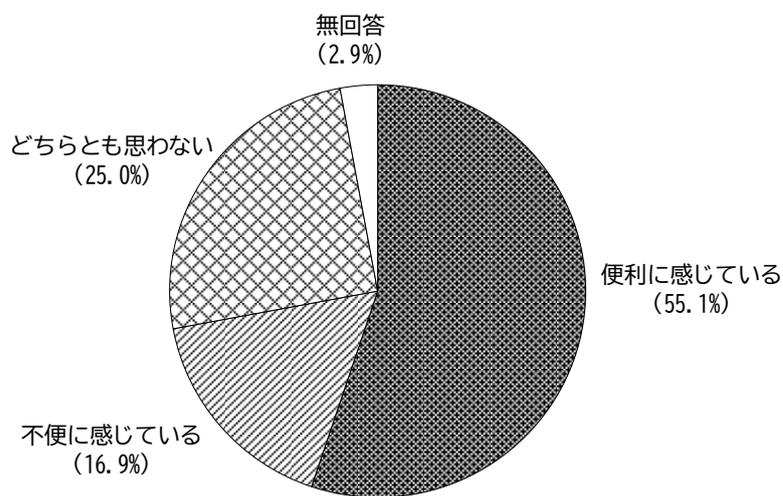
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(6) 区立施設の利便性〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）〕

「便利に感じている」が5割半ば

【問22②で「1」と答えた方にお聞きします。】

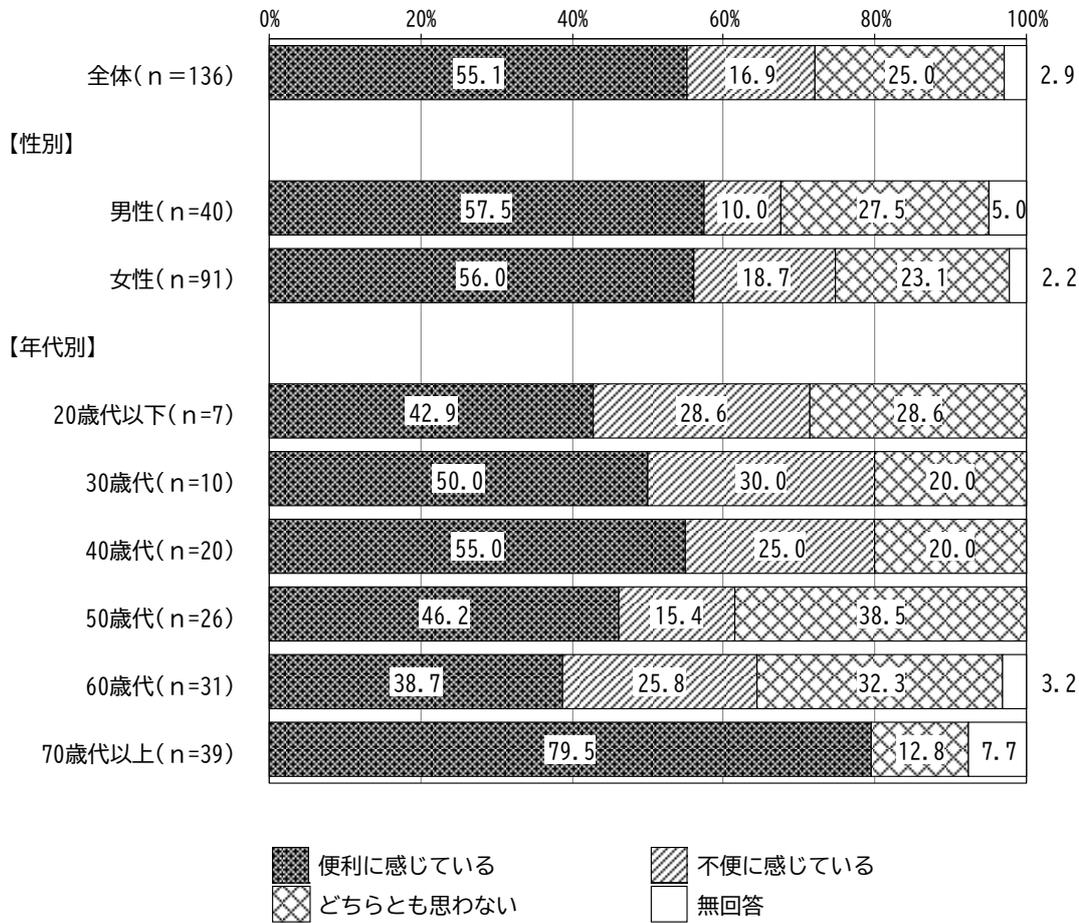
問22-4 施設の利便性についてお答えください。(○は1つ)



n = 136

〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）〕の利便性を聞いたところ、「便利に感じている」(55.1%)が5割半ば、「不便に感じている」(16.9%)が1割半ばとなっている。「どちらとも思わない」(25.0%)は2割半ばとなっている。

性別で見ると、「不便に感じている」は男性に比べ女性でやや高くなっている。  
 年代別で見ると、「便利に感じている」は70歳代以上で約8割と高くなっている。



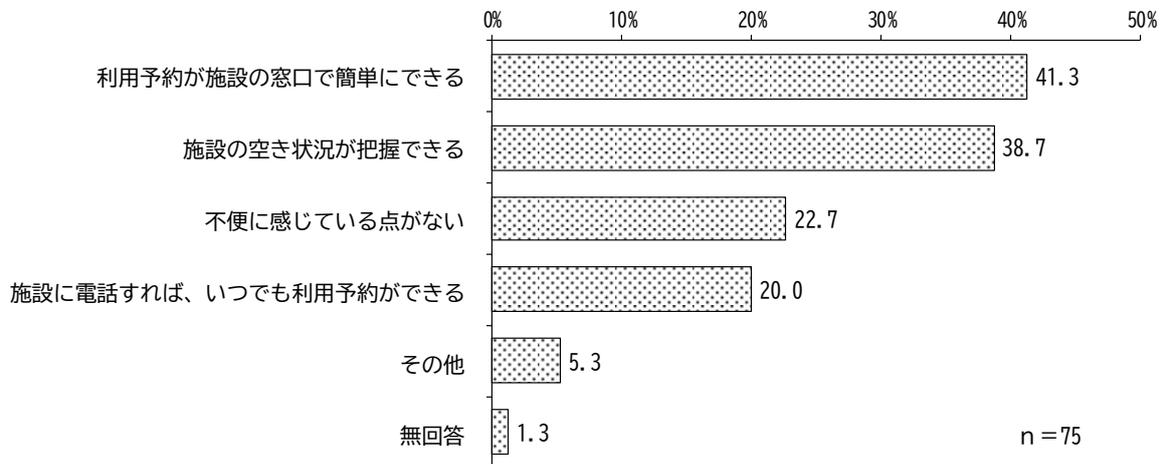
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(7) 貸出利用の便利な点〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）〕

「利用予約が施設の窓口で簡単にできる」が約4割で最も高い

【問22-4で「1」と答えた方にお聞きします。】

問22-5 便利に感じている点は何ですか。(○はいくつでも)



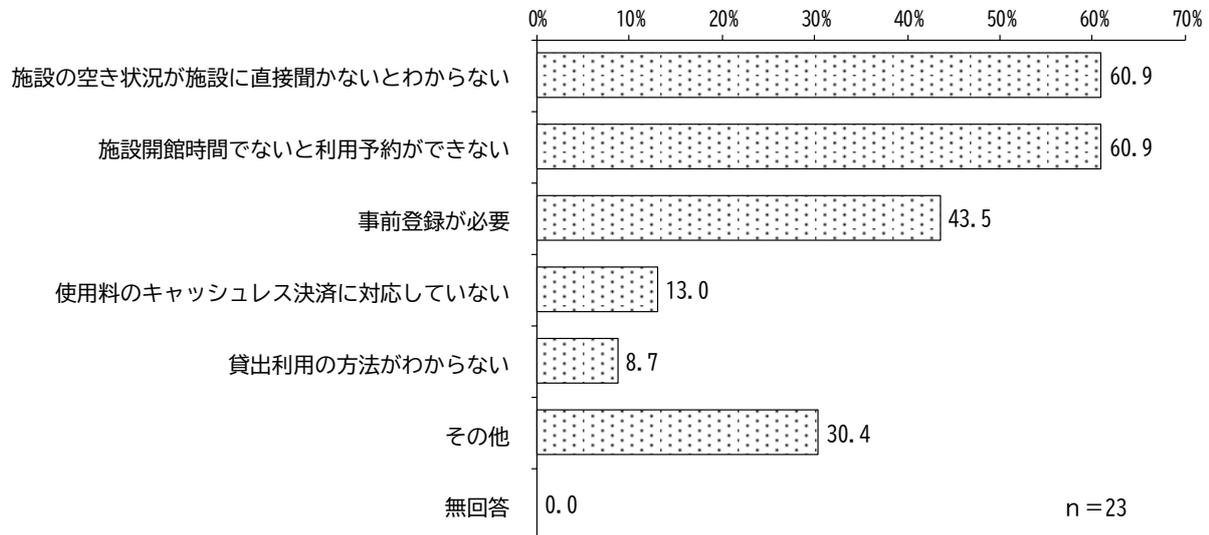
〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）〕の貸出利用の便利な点（複数回答）を聞いたところ、「利用予約が施設の窓口で簡単にできる」（41.3%）が約4割で最も高く、次いで「施設の空き状況が把握できる」（38.7%）、「不便に感じている点がない」（22.7%）、「施設に電話すれば、いつでも利用予約ができる」（20.0%）となっている。

(8) 貸出利用の不便な点〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）〕

「施設の空き状況が施設に直接聞かないとわからない」、「施設開館時間でないと利用予約ができない」が約6割

【問22-4で「2」と答えた方にお聞きします】

問22-6 不便に感じている点は何ですか。(○はいくつでも)



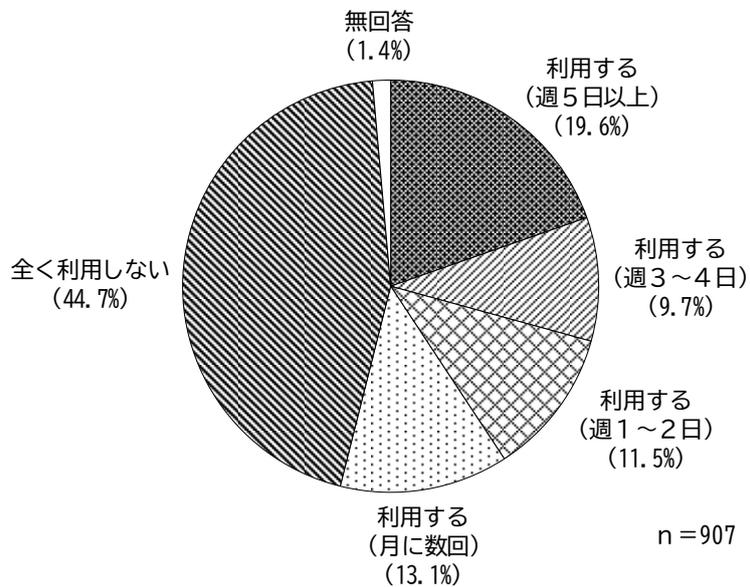
〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）〕の貸出利用で不便に感じている点（複数回答）を聞いたところ、「施設の空き状況が施設に直接聞かないとわからない」、「施設開館時間でないと利用予約ができない」(60.9%)が同率で約6割と最も高く、次いで「事前登録が必要」(43.5%)、「使用料のキャッシュレス決済に対応していない」(13.0%)となっている。

## 1 2 自転車利用について

### (1) 自転車の利用頻度

「全く利用しない」が4割半ば

問23 あなたは自転車を利用しますか、また、利用する頻度はどのくらいですか。(○は1つ)

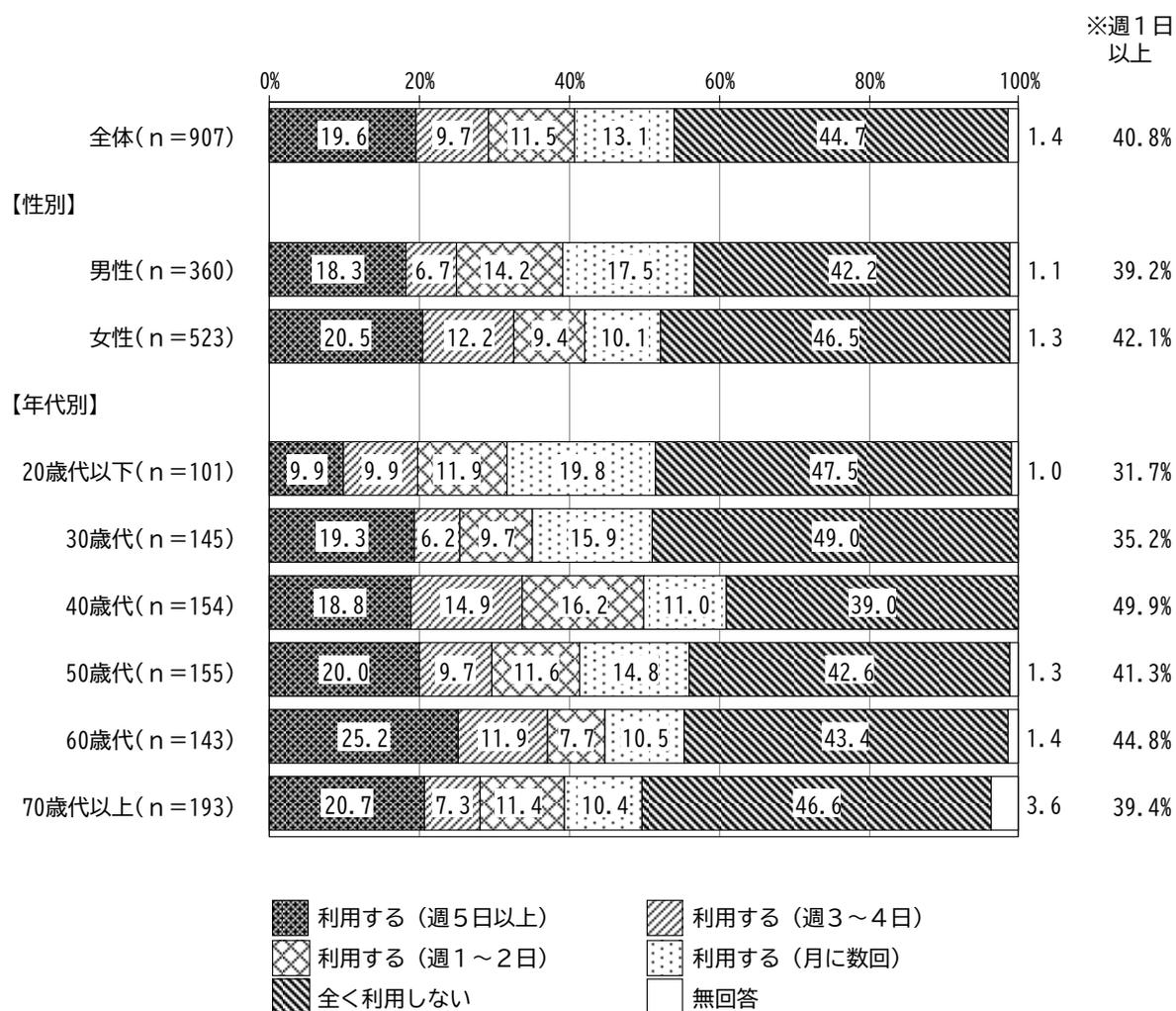


自転車の利用頻度を聞いたところ、「全く利用しない」(44.7%)が4割半ばと最も高く、次いで「利用する(週5日以上)」(19.6%)、「利用する(月に数回)」(13.1%)となっている。

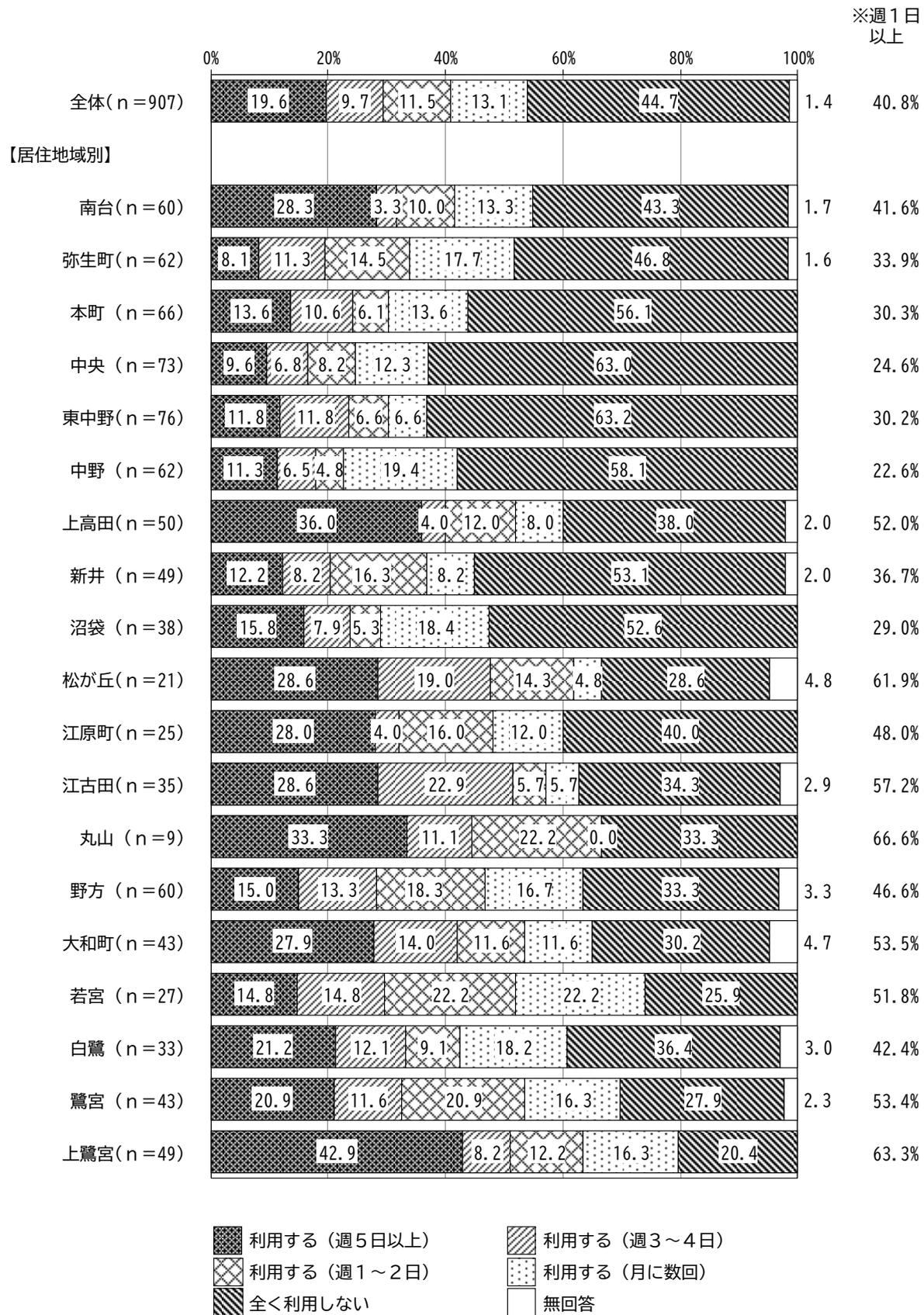
「利用する(週5日以上)」(19.6%)、「利用する(週3~4日)」(9.7%)、「利用する(週1~2日)」(11.5%)を合わせた「週1日以上」(40.8%)は約4割となっている。

性別で見ると、「利用する（月に数回）」は女性に比べ男性でやや高くなっている。

年代別で見ると、「週1日以上」は40歳代で約5割とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「週1日以上」は上鷲宮で6割前半、江古田で5割後半、上高田、大和町、鷲宮で5割前半と、それぞれ高くなっている。



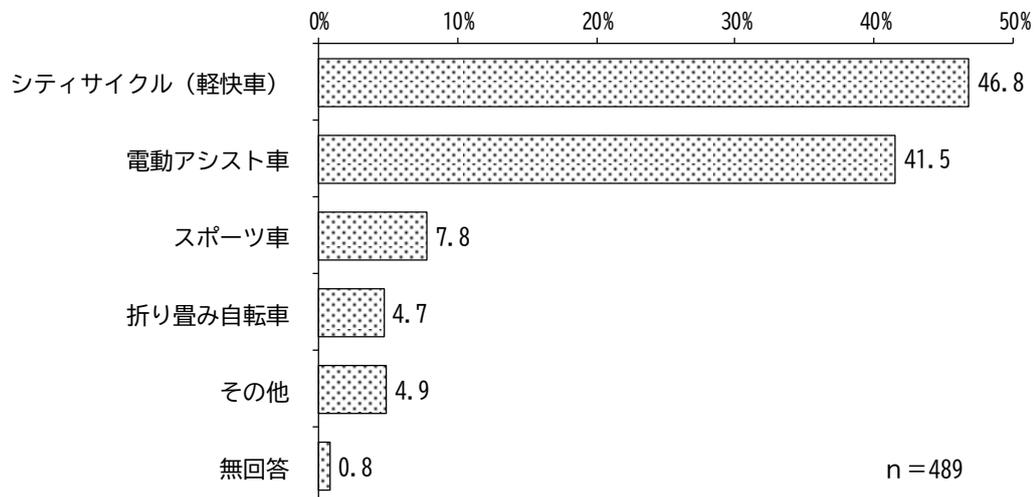
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (2) 持っている自転車

「シティサイクル（軽快車）」が4割半ばで最も高い

【問23で「1」～「4」と答えた方にお聞きします。】

問23-1 あなたはどのような自転車をお持ちですか。該当するものを選んでください。(○はいくつでも)



自転車を利用する人に持っている自転車（複数回答）について聞いたところ、「シティサイクル（軽快車）」(46.8%) が4割半ばで最も高く、次いで「電動アシスト車」(41.5%)、「スポーツ車」(7.8%)、「折り畳み自転車」(4.7%) となっている。

性別で見ると、「電動アシスト車」は男性に比べ女性で高くなっている。

年代別で見ると、「スポーツ車」は20歳代以下で高く、「シティサイクル（軽快車）」は20歳代以下、「電動アシスト車」は30歳代、40歳代で、それぞれやや高くなっている。

		シティサイクル (軽快車)	電動アシスト車	スポーツ車	折り畳み自転車	その他	無回答
全体(n=489)		46.8	41.5	7.8	4.7	4.9	0.8
性別	男性(n=204)	51.0	32.4	12.7	7.4	5.4	0.0
	女性(n=273)	43.2	49.1	4.0	2.9	4.4	1.5
年代別	20歳代以下(n=52)	55.8	23.1	19.2	3.8	3.8	0.0
	30歳代(n=74)	33.8	48.6	8.1	8.1	4.1	0.0
	40歳代(n=94)	42.6	51.1	9.6	3.2	4.3	1.1
	50歳代(n=87)	46.0	46.0	5.7	9.2	2.3	0.0
	60歳代(n=79)	50.6	36.7	8.9	2.5	5.1	0.0
	70歳代以上(n=96)	52.1	38.5	0.0	2.1	9.4	3.1

居住地域別でみると、「シティサイクル（軽快車）」は野方、鷺宮、上鷺宮で高くなっている。

	シティサイクル (軽快車)	電動アシスト車	スポーツ車	折り畳み自転車	その他	無回答	
全体(n=489)	46.8	41.5	7.8	4.7	4.9	0.8	
居住地域別	南台(n=33)	33.3	48.5	3.0	12.1	9.1	0.0
	弥生町(n=32)	43.8	46.9	12.5	3.1	3.1	0.0
	本町(n=29)	44.8	51.7	6.9	0.0	3.4	0.0
	中央(n=27)	48.1	37.0	7.4	0.0	3.7	3.7
	東中野(n=28)	39.3	57.1	3.6	3.6	0.0	0.0
	中野(n=26)	65.4	38.5	7.7	0.0	0.0	0.0
	上高田(n=30)	33.3	50.0	13.3	6.7	0.0	3.3
	新井(n=22)	54.5	36.4	4.5	0.0	9.1	0.0
	沼袋(n=18)	22.2	38.9	27.8	5.6	16.7	0.0
	松が丘(n=14)	42.9	50.0	0.0	7.1	7.1	0.0
	江原町(n=15)	33.3	40.0	0.0	20.0	13.3	0.0
	江古田(n=22)	27.3	45.5	9.1	9.1	9.1	0.0
	丸山(n=6)	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	野方(n=38)	57.9	31.6	13.2	0.0	2.6	2.6
	大和町(n=28)	60.7	28.6	7.1	3.6	7.1	0.0
	若宮(n=20)	45.0	45.0	0.0	10.0	0.0	0.0
	白鷺(n=20)	45.0	40.0	10.0	10.0	10.0	0.0
	鷺宮(n=30)	60.0	33.3	10.0	10.0	3.3	0.0
上鷺宮(n=39)	59.0	38.5	2.6	0.0	2.6	0.0	

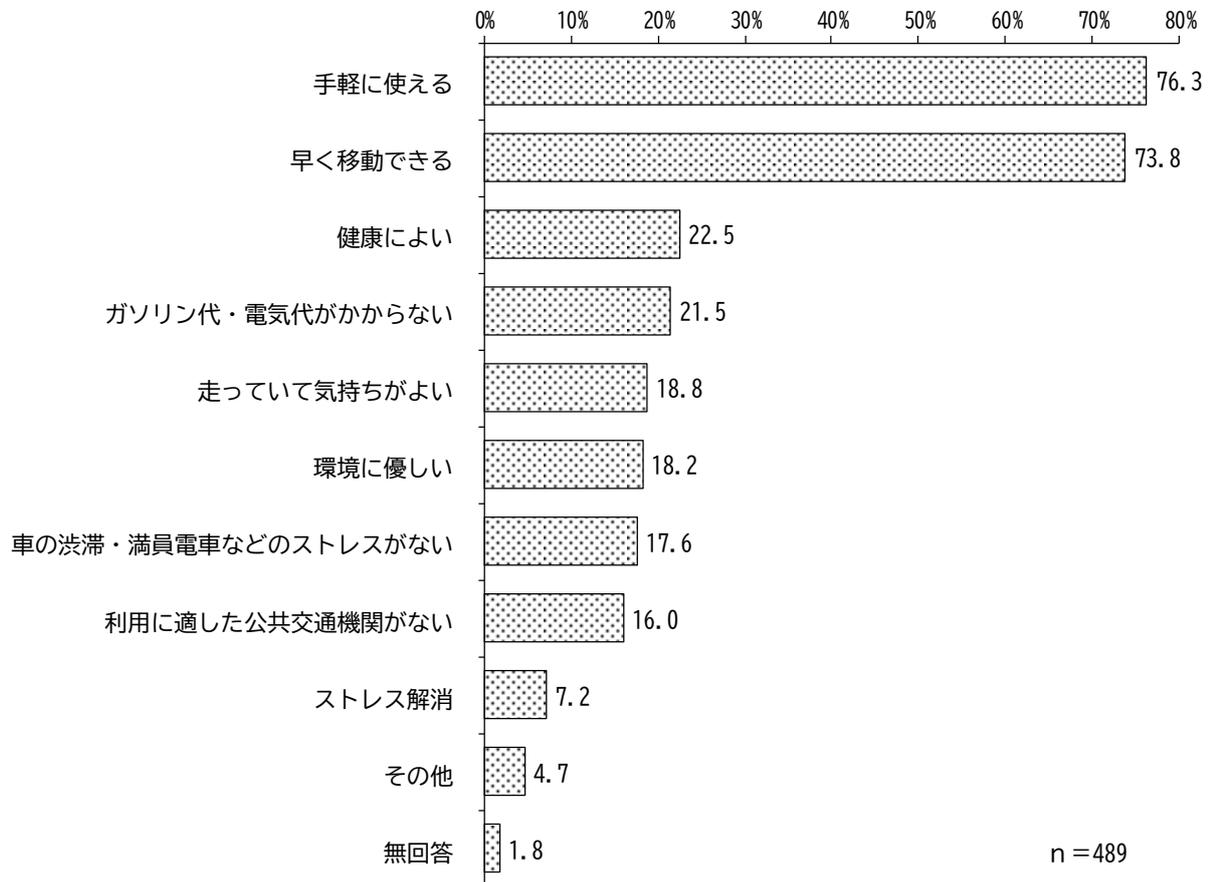
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

### (3) 自転車を利用する理由

「手軽に使える」が7割半ばで最も高い

【問23で「1」～「4」と答えた方にお聞きします。】

問23-2 あなたが自転車を利用する理由は何ですか。(〇はいくつでも)



自転車を利用する人に自転車を利用する理由(複数回答)を聞いたところ、「手軽に使える」(76.3%)が7割半ばで最も高く、次いで「早く移動できる」(73.8%)、「健康によい」(22.5%)、「ガソリン代・電気代がかからない」(21.5%)となっている。

性別でみると、「早く移動できる」は男性に比べ女性で高くなっている。

年代別でみると、「手軽に使える」は60歳代で、「ガソリン代・電気代がかからない」は40歳代で高く、「早く移動できる」、「利用に適した公共交通機関がない」は30歳代でやや高くなっている。

		手軽に使える	早く移動できる	健康によい	ガソリン代・電気代がかからない	走っていて気持ちがいい	環境に優しい	車の渋滞・満員電車などのストレスがない	利用に適した公共交通機関がない	ストレス解消	その他	無回答
	全体(n=489)	76.3	73.8	22.5	21.5	18.8	18.2	17.6	16.0	7.2	4.7	1.8
性別	男性(n=204)	80.4	68.1	27.0	19.1	21.1	18.6	16.2	14.2	9.8	3.4	2.0
	女性(n=273)	74.4	78.8	19.0	22.3	17.2	17.6	17.9	17.6	5.5	5.5	1.8
年代別	20歳代以下(n=52)	76.9	76.9	13.5	21.2	15.4	5.8	15.4	7.7	5.8	0.0	0.0
	30歳代(n=74)	70.3	82.4	25.7	27.0	21.6	8.1	20.3	25.7	5.4	6.8	0.0
	40歳代(n=94)	79.8	78.7	24.5	31.9	20.2	23.4	26.6	21.3	13.8	5.3	0.0
	50歳代(n=87)	69.0	80.5	23.0	24.1	21.8	23.0	14.9	17.2	9.2	4.6	2.3
	60歳代(n=79)	87.3	74.7	24.1	16.5	22.8	24.1	16.5	12.7	5.1	2.5	0.0
	70歳代以上(n=96)	75.0	56.3	20.8	7.3	11.5	16.7	9.4	10.4	3.1	7.3	7.3

居住地域別でみると、「健康によい」は上高田で高くなっている。

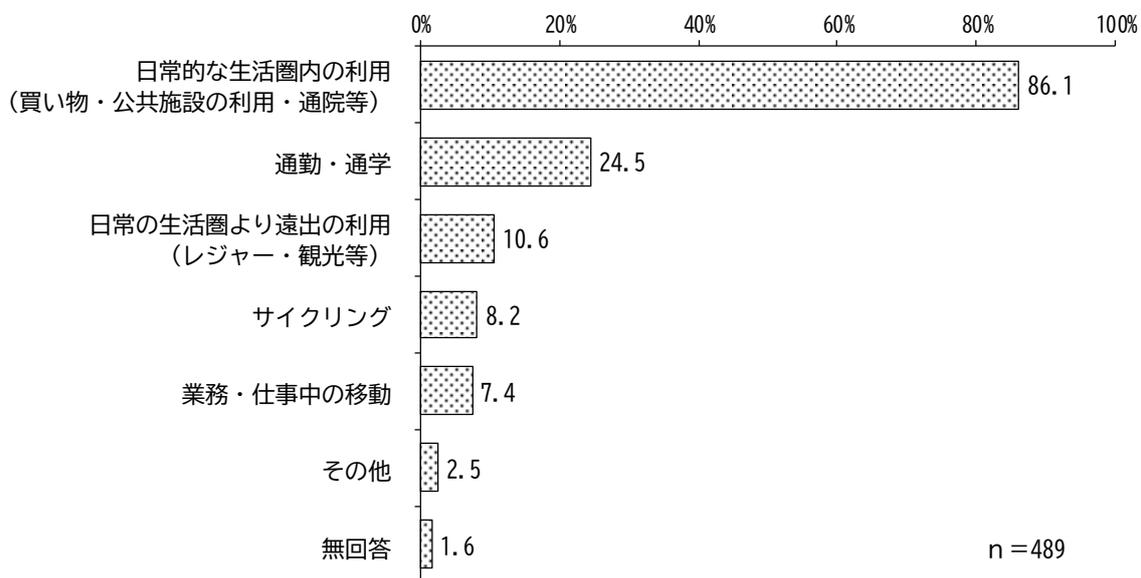
	手軽に使える	早く移動できる	健康によい	ガソリン代・電気代がかからない	走っていて気持ちがいい	環境に優しい	車の渋滞・満員電車などのストレスがない	利用に適した公共交通機関がない	ストレス解消	その他	無回答	
全体(n=489)	76.3	73.8	22.5	21.5	18.8	18.2	17.6	16.0	7.2	4.7	1.8	
居住地域別	南台(n=33)	78.8	72.7	24.2	12.1	15.2	15.2	21.2	15.2	0.0	6.1	0.0
	弥生町(n=32)	84.4	71.9	28.1	21.9	28.1	12.5	25.0	0.0	9.4	3.1	0.0
	本町(n=29)	82.8	79.3	37.9	24.1	13.8	13.8	20.7	13.8	10.3	0.0	0.0
	中央(n=27)	66.7	77.8	14.8	14.8	18.5	11.1	29.6	14.8	7.4	7.4	3.7
	東中野(n=28)	89.3	82.1	39.3	39.3	21.4	32.1	25.0	21.4	14.3	3.6	0.0
	中野(n=26)	61.5	76.9	3.8	19.2	15.4	26.9	15.4	11.5	7.7	3.8	0.0
	上高田(n=30)	66.7	66.7	40.0	30.0	23.3	20.0	23.3	23.3	10.0	6.7	6.7
	新井(n=22)	81.8	68.2	18.2	13.6	27.3	9.1	9.1	4.5	9.1	0.0	4.5
	沼袋(n=18)	61.1	72.2	27.8	33.3	16.7	22.2	22.2	22.2	5.6	5.6	5.6
	松が丘(n=14)	85.7	85.7	0.0	14.3	7.1	0.0	14.3	14.3	7.1	0.0	0.0
	江原町(n=15)	86.7	60.0	26.7	20.0	26.7	26.7	6.7	13.3	6.7	6.7	0.0
	江古田(n=22)	86.4	68.2	27.3	27.3	27.3	27.3	18.2	22.7	9.1	4.5	4.5
	丸山(n=6)	83.3	83.3	50.0	33.3	50.0	33.3	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0
	野方(n=38)	71.1	68.4	18.4	21.1	13.2	13.2	13.2	13.2	5.3	5.3	0.0
	大和町(n=28)	78.6	82.1	21.4	21.4	7.1	28.6	25.0	17.9	7.1	10.7	3.6
	若宮(n=20)	80.0	65.0	10.0	5.0	15.0	10.0	5.0	20.0	0.0	10.0	5.0
白鷺(n=20)	85.0	80.0	20.0	25.0	25.0	15.0	10.0	25.0	0.0	5.0	0.0	
鷺宮(n=30)	76.7	83.3	20.0	26.7	26.7	23.3	10.0	16.7	16.7	6.7	0.0	
上鷺宮(n=39)	66.7	71.8	12.8	10.3	12.8	12.8	10.3	23.1	2.6	2.6	0.0	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

#### (4) 自転車を利用する主目的

「日常的な生活圏内の利用（買い物・公共施設の利用・通院等）」が8割半ばで最も高い

問23-3 あなたが自転車を利用する主な目的は何ですか。（○はいくつでも）



自転車を利用する人に利用する主な目的（複数回答）を聞いたところ、「日常的な生活圏内の利用（買い物・公共施設の利用・通院等）」（86.1%）が8割半ばで最も高く、次いで「通勤・通学」（24.5%）、「日常の生活圏より遠出の利用（レジャー・観光等）」（10.6%）となっている。

性別で見ると、「サイクリング」は女性に比べ男性でやや高くなっている。

年代別で見ると、「通勤・通学」は20歳代以下で高く、「日常の生活圏より遠出の利用（レジャー・観光等）」は30歳代でやや高くなっている。

		（日常的な生活圏内の利用・通院等） （買い物・公共施設の利用・通院等）	通勤・通学	（レジャー・観光等） 日常の生活圏より遠出の利用	サイクリング	業務・仕事中的移動	その他	無回答
全体(n=489)		86.1	24.5	10.6	8.2	7.4	2.5	1.6
性別	男性(n=204)	84.3	23.5	10.3	12.7	8.8	1.5	2.5
	女性(n=273)	87.2	25.3	11.4	4.8	6.6	3.3	1.1
年代別	20歳代以下(n=52)	78.8	42.3	9.6	13.5	7.7	0.0	0.0
	30歳代(n=74)	89.2	18.9	18.9	12.2	8.1	6.8	0.0
	40歳代(n=94)	84.0	28.7	13.8	7.4	7.4	3.2	0.0
	50歳代(n=87)	88.5	26.4	13.8	8.0	10.3	1.1	2.3
	60歳代(n=79)	87.3	26.6	8.9	8.9	6.3	2.5	0.0
	70歳代以上(n=96)	86.5	10.4	1.0	2.1	5.2	1.0	6.3

居住地域別でみると、「通勤・通学」は南台、上高田、野方、上鷺宮で、「サイクリング」は弥生町で、「業務・仕事中の移動」は南台で高くなっている。

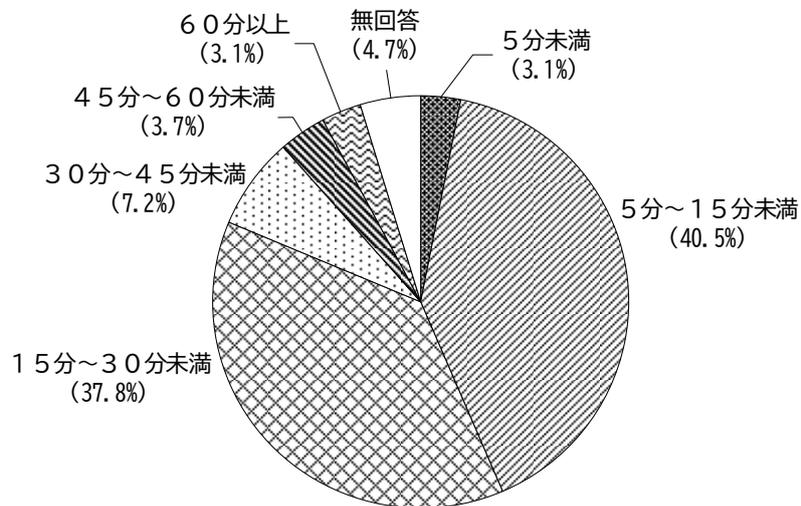
	日常的な生活圏内の利用・通院等 (買い物・公共施設の利用)	通勤・通学	日常生活圏より遠出の利用 (レジャー・観光等)	サイクリング	業務・仕事中の移動	その他	無回答
全体(n=489)	86.1	24.5	10.6	8.2	7.4	2.5	1.6
居住地域別	南台(n=33)	78.8	42.4	15.2	0.0	18.2	0.0
	弥生町(n=32)	90.6	9.4	15.6	18.8	12.5	0.0
	本町(n=29)	89.7	17.2	13.8	13.8	0.0	0.0
	中央(n=27)	92.6	11.1	3.7	7.4	7.4	3.7
	東中野(n=28)	92.9	21.4	7.1	0.0	7.1	0.0
	中野(n=26)	84.6	11.5	7.7	0.0	11.5	3.8
	上高田(n=30)	86.7	46.7	6.7	13.3	10.0	0.0
	新井(n=22)	86.4	22.7	13.6	9.1	9.1	0.0
	沼袋(n=18)	94.4	16.7	11.1	11.1	5.6	0.0
	松が丘(n=14)	92.9	42.9	14.3	14.3	14.3	0.0
	江原町(n=15)	93.3	0.0	0.0	6.7	6.7	0.0
	江古田(n=22)	81.8	31.8	22.7	9.1	4.5	9.1
	丸山(n=6)	83.3	50.0	16.7	16.7	0.0	0.0
	野方(n=38)	76.3	36.8	15.8	2.6	10.5	0.0
	大和町(n=28)	78.6	10.7	17.9	10.7	7.1	14.3
	若宮(n=20)	85.0	5.0	10.0	10.0	0.0	10.0
	白鷺(n=20)	95.0	25.0	10.0	0.0	5.0	0.0
	鷺宮(n=30)	86.7	20.0	6.7	16.7	6.7	3.3
	上鷺宮(n=39)	82.1	41.0	2.6	5.1	0.0	2.6

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (5) 片道の所要時間

「5分～15分未満」が約4割で最も高い

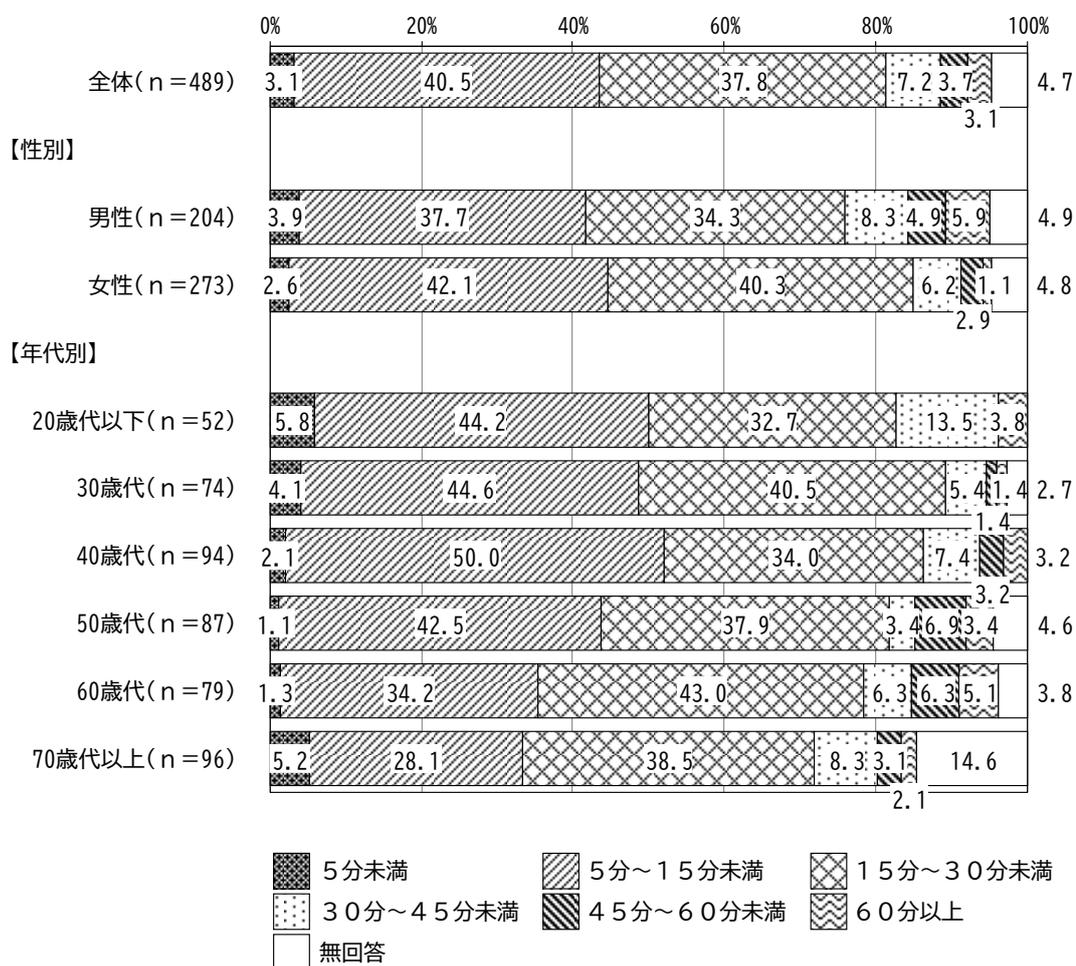
問23-4 あなたが問23-3で選択した自転車の主な利用目的において、自転車に乗っている所要時間は片道どのくらいですか。(○は1つ)



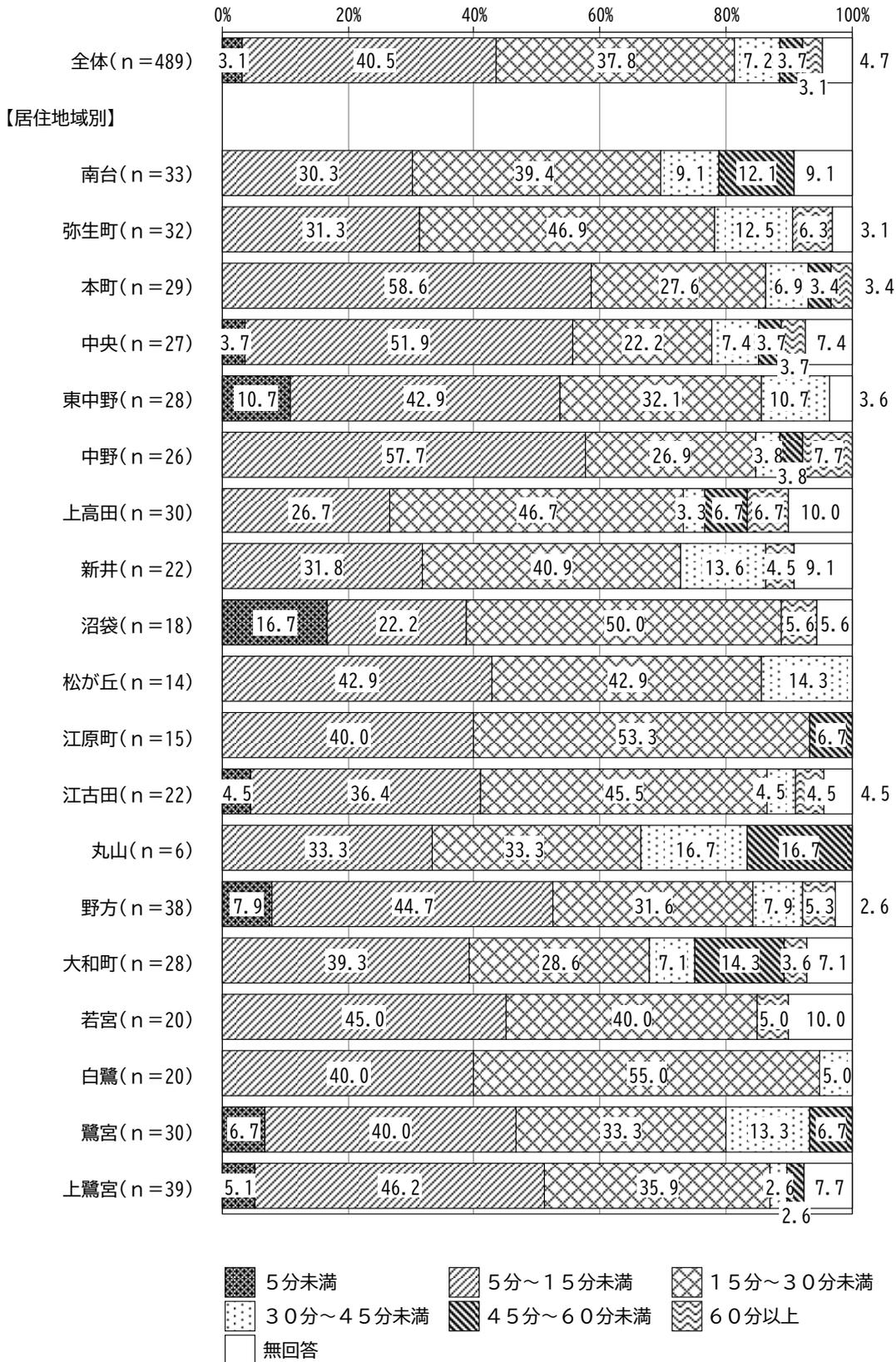
n = 489

自転車を利用する人に片道の所要時間を聞いたところ、「5分～15分未満」(40.5%)が約4割で最も高く、次いで「15分～30分未満」(37.8%)、「30分～45分未満」(7.2%)となっている。

性別で見ると、「15分～30分未満」は男性に比べ女性で約4割とやや高くなっている。  
 年代別で見ると、「5分～15分未満」は40歳代で5割とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「15分～30分未満」は弥生町、上高田で4割半ばとやや高くなっている。

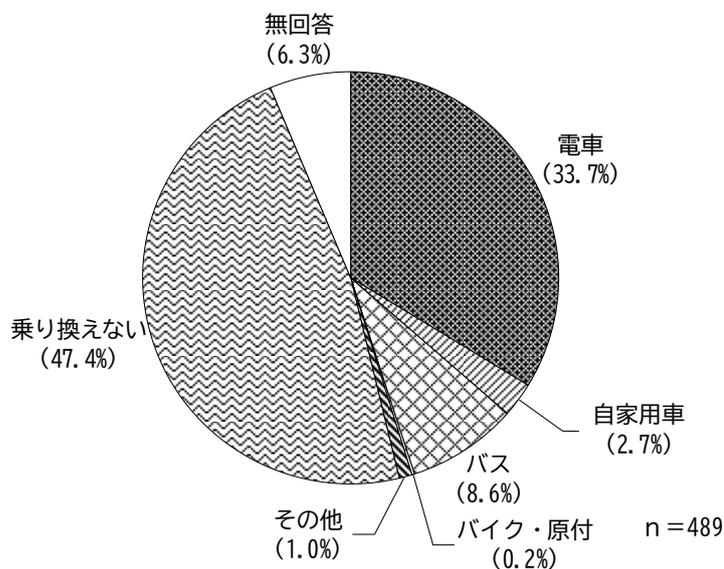


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (6) 乗り換える交通機関

### 「電車」が3割前半

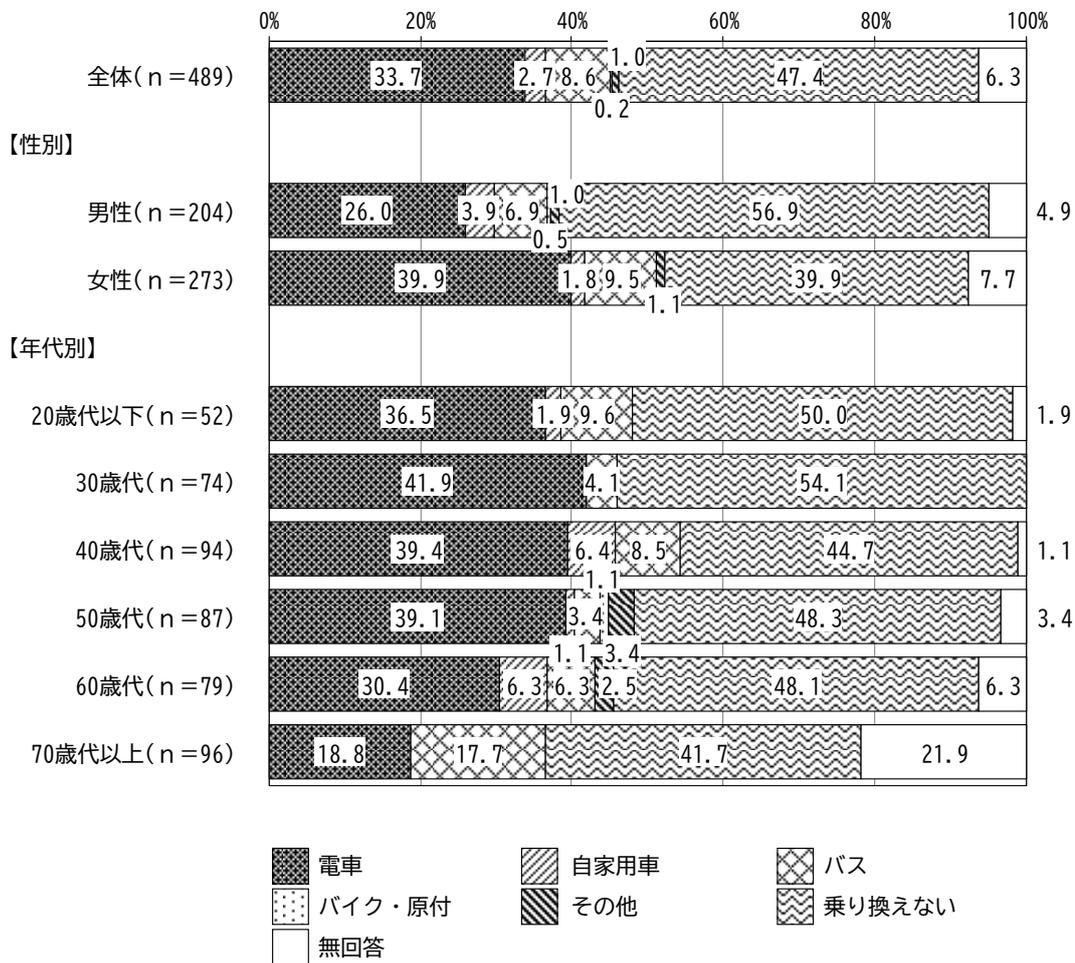
問23-5 あなたの自転車の主な利用目的において、自転車から他の交通機関へ乗り換えることがありますか。乗り換える場合は、その主な交通手段を1つ選んでください。(○は1つ)



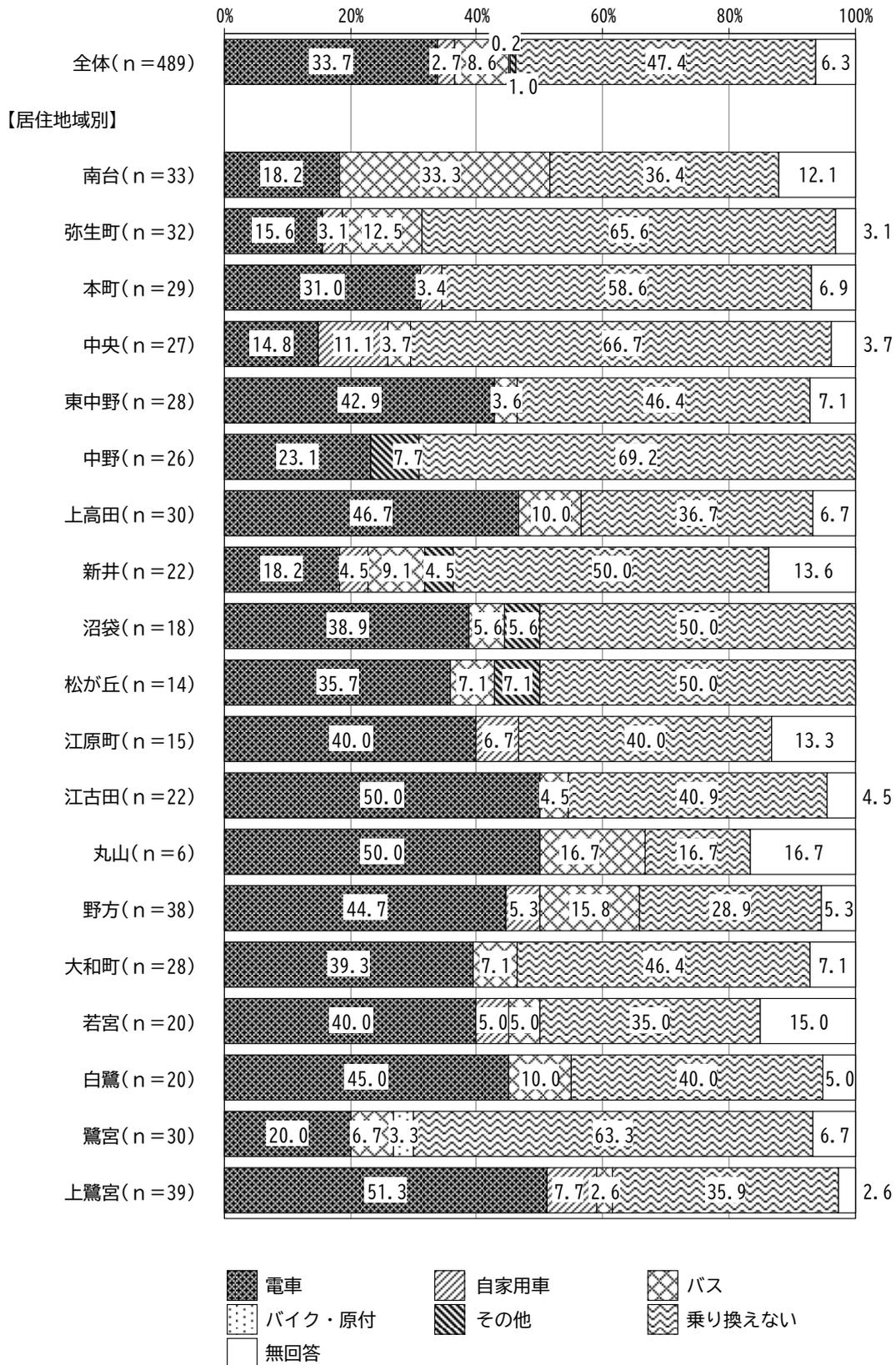
自転車を利用する人に乗り換える交通機関について聞いたところ、「電車」(33.7%)が3割前半で最も高く、次いで「バス」(8.6%)、「自家用車」(2.7%)となっている。一方、「乗り換えなし」(47.4%)は4割後半となっている。

性別で見ると、「電車」は男性に比べ女性で高くなっている。

年代別で見ると、「電車」は30歳代から50歳代で約4割とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「電車」は上高田、野方、上鷲宮で、「バス」は南台で、「乗り換えなし」は弥生町、鷲宮で、それぞれ高くなっている。

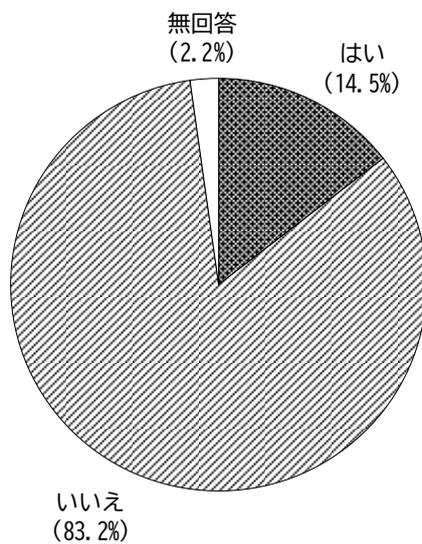


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (7) 自転車用ヘルメットの着用

「いいえ」が8割前半

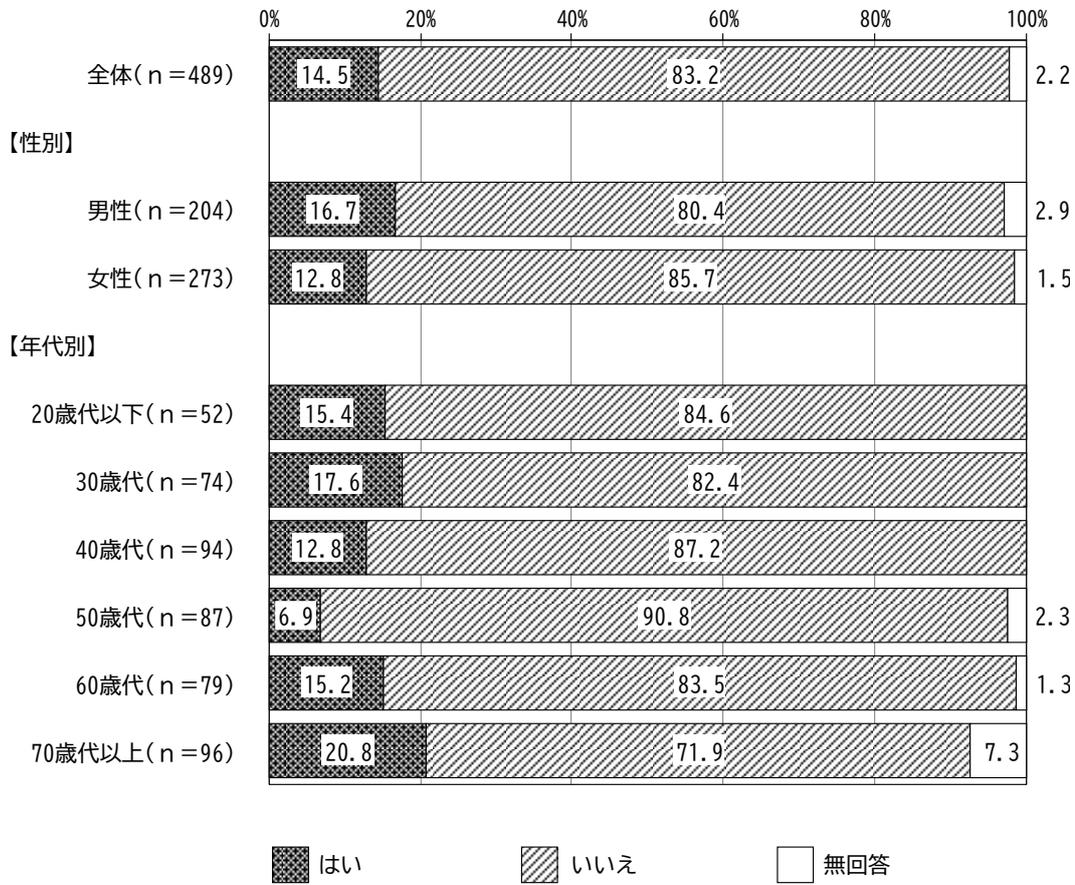
問23-6 令和5年4月1日から、すべての年代で自転車用ヘルメットの着用が努力義務になりました。現在、自転車を利用する際に自転車用ヘルメットを着用していますか。(○は1つ)



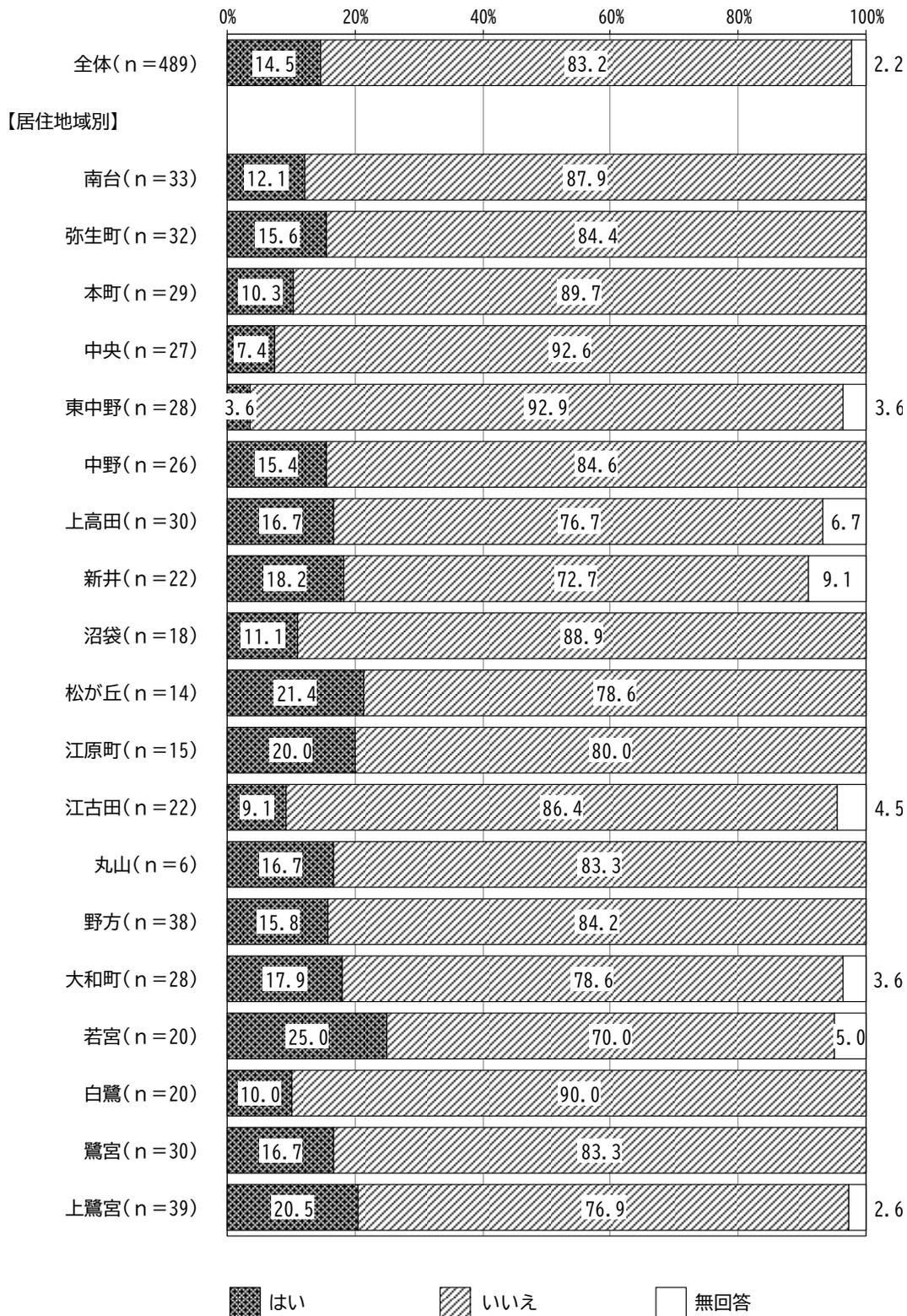
自転車用ヘルメットを着用しているか聞いたところ、「いいえ」(83.2%)が8割前半、「はい」(14.5%)が1割半ばとなっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「はい」は70歳代以上で約2割とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「はい」は上鷲宮で約2割とやや高くなっている。

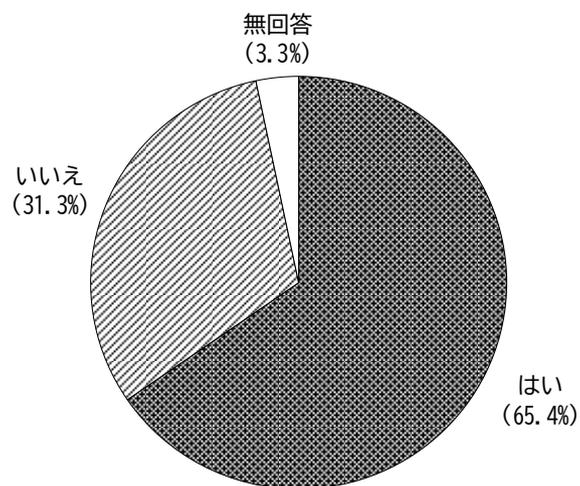


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (8) 自転車賠償責任保険等への加入

「はい」が6割半ば

問23-7 令和2年4月1日から、自転車賠償責任保険等への加入が義務化されています。あなたは、自転車保険に加入していますか。(○は1つ)

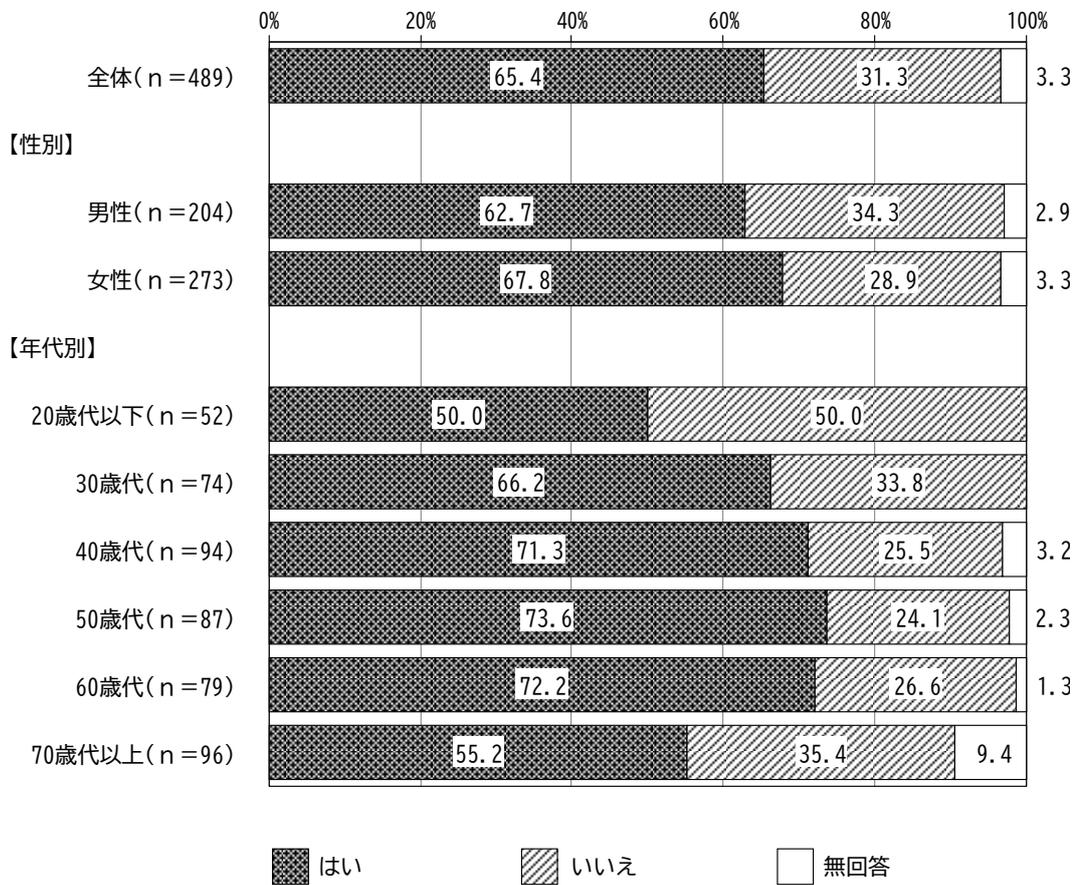


n = 489

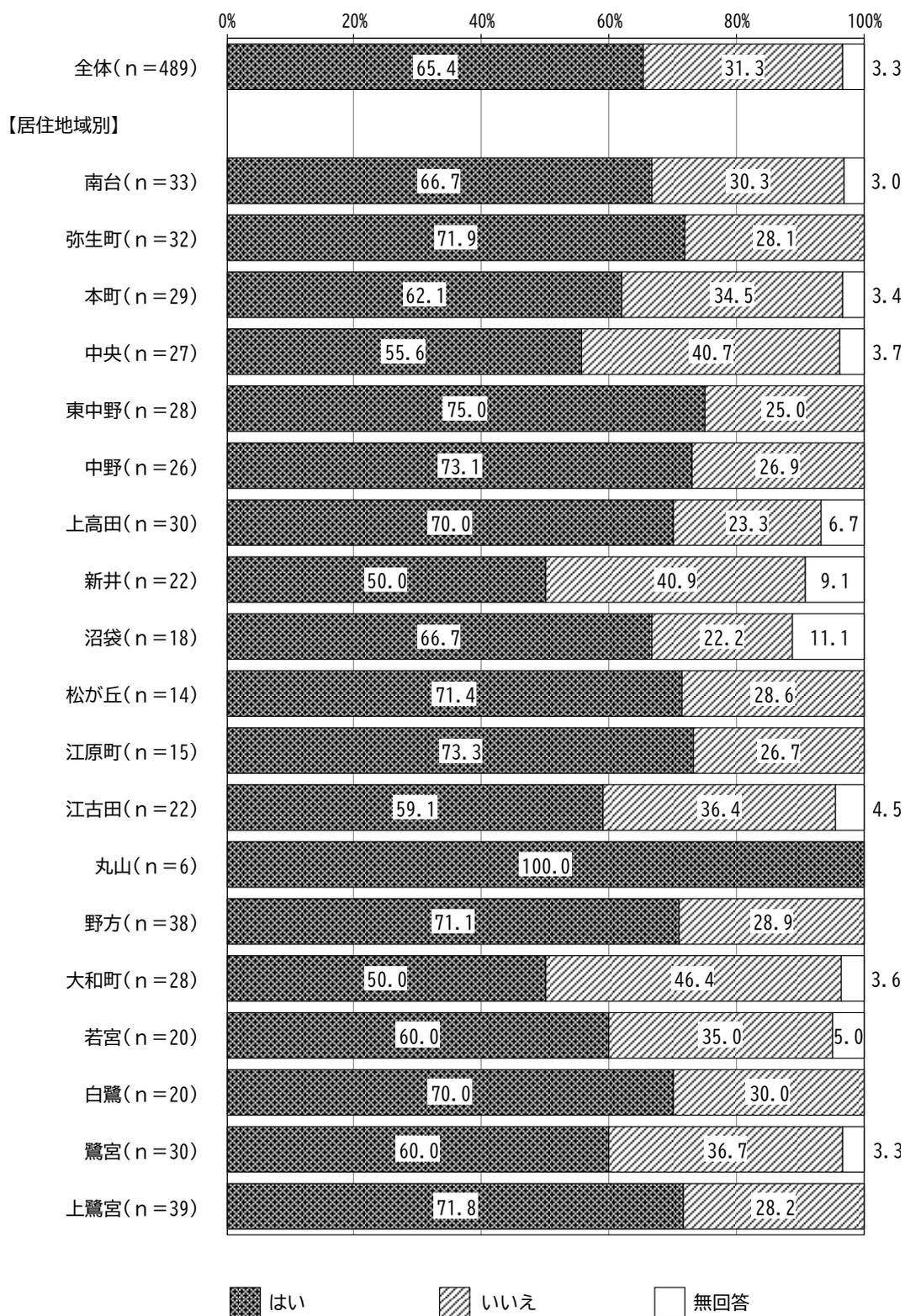
自転車保険に加入しているか聞いたところ、「はい」(65.4%)が6割半ば、「いいえ」(31.3%)が約3割となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「はい」は50歳代、60歳代で7割前半とやや高く、「いいえ」は20歳代以下で5割と高くなっている。



居住地域別でみると、「はい」は弥生町、野方、上鷲宮で約7割とやや高くなっている。

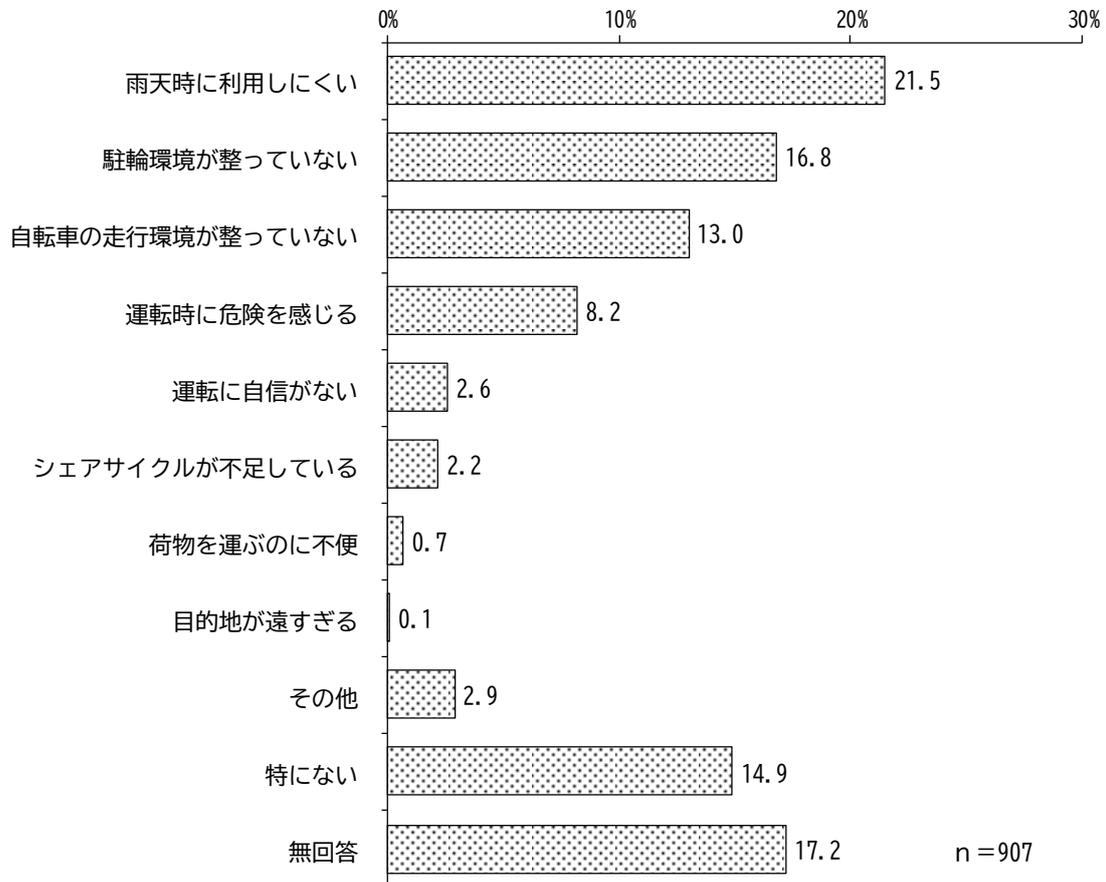


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (9) 不便な点

「雨天時に利用しにくい」が約2割で最も高い

問24 あなたが自転車の利用に関して最も不便に思う点は何ですか。(○は1つ)



自転車利用に関して不便に思う点を聞いたところ、「雨天時に利用しにくい」(21.5%)が約2割で最も高く、次いで、「駐輪環境が整っていない」(16.8%)、「自転車の走行環境が整っていない」(13.0%)となっている。一方、「特にない」(14.9%)は1割半ばとなっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「駐輪環境が整っていない」は40歳代で、「運転時に危険を感じる」は20歳代以下で、それぞれやや高くなっている。一方、「特にない」は30歳代でやや高くなっている。

		雨天時に利用しにくい	駐輪環境が整っていない	自転車の走行環境が整っていない	運転時に危険を感じる	運転に自信がない	シェアサイクルが不足している	荷物を運ぶのに不便	目的地が遠すぎる	その他	特にない	無回答
全体(n=907)		21.5	16.8	13.0	8.2	2.6	2.2	0.7	0.1	2.9	14.9	17.2
性別	男性(n=360)	23.1	16.7	13.1	8.9	1.7	3.6	1.1	0.3	2.5	18.3	10.8
	女性(n=523)	20.7	17.2	13.4	7.8	3.4	1.1	0.4	0.0	2.9	12.8	20.3
年代別	20歳代以下(n=101)	21.8	17.8	10.9	15.8	0.0	5.0	2.0	0.0	2.0	14.9	9.9
	30歳代(n=145)	20.7	17.2	18.6	4.1	0.7	2.1	0.7	0.0	2.8	22.8	10.3
	40歳代(n=154)	26.6	24.0	14.3	5.8	0.6	3.9	1.3	0.0	3.2	7.8	12.3
	50歳代(n=155)	21.3	18.1	16.8	9.7	2.6	2.6	0.0	0.0	3.9	12.3	12.9
	60歳代(n=143)	19.6	15.4	11.2	12.6	2.1	1.4	0.7	0.0	2.1	17.5	17.5
	70歳代以上(n=193)	20.2	10.9	7.8	4.7	7.8	0.0	0.0	0.5	2.6	15.0	30.6

居住地域別でみると、「雨天時に利用しにくい」は江古田で、「駐輪環境が整っていない」は上高田で高くなっている。

	雨天時に利用しにくい	駐輪環境が整っていない	自転車の走行環境が整っていない	運転時に危険を感じる	運転に自信がない	シェアサイクルが不足している	荷物を運ぶのに不便	目的地が遠すぎる	その他	特にない	無回答	
全体(n=907)	21.5	16.8	13.0	8.2	2.6	2.2	0.7	0.1	2.9	14.9	17.2	
居住地域別	南台(n=60)	25.0	15.0	15.0	6.7	3.3	1.7	1.7	1.7	20.0	8.3	
	弥生町(n=62)	22.6	16.1	12.9	6.5	1.6	1.6	0.0	0.0	12.9	25.8	
	本町(n=66)	18.2	16.7	15.2	7.6	7.6	1.5	0.0	0.0	16.7	15.2	
	中央(n=73)	13.7	19.2	15.1	2.7	4.1	4.1	1.4	0.0	21.9	13.7	
	東中野(n=76)	21.1	13.2	10.5	14.5	2.6	3.9	0.0	0.0	1.3	21.1	11.8
	中野(n=62)	14.5	11.3	22.6	9.7	0.0	0.0	3.2	0.0	3.2	17.7	17.7
	上高田(n=50)	20.0	30.0	12.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	6.0	8.0	20.0
	新井(n=49)	18.4	24.5	12.2	8.2	0.0	2.0	0.0	0.0	4.1	12.2	18.4
	沼袋(n=38)	21.1	21.1	5.3	7.9	2.6	0.0	0.0	0.0	5.3	21.1	15.8
	松が丘(n=21)	28.6	14.3	4.8	14.3	9.5	0.0	0.0	0.0	4.8	9.5	14.3
	江原町(n=25)	44.0	12.0	8.0	8.0	0.0	12.0	0.0	0.0	4.0	0.0	12.0
	江古田(n=35)	34.3	14.3	11.4	11.4	2.9	2.9	0.0	0.0	0.0	8.6	14.3
	丸山(n=9)	22.2	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	22.2
	野方(n=60)	26.7	11.7	18.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	11.7	16.7
	大和町(n=43)	18.6	18.6	9.3	14.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	7.0	30.2
	若宮(n=27)	22.2	14.8	11.1	7.4	0.0	7.4	0.0	0.0	0.0	18.5	18.5
	白鷺(n=33)	21.2	15.2	15.2	6.1	9.1	3.0	3.0	0.0	3.0	3.0	21.2
鷺宮(n=43)	14.0	16.3	16.3	14.0	4.7	7.0	0.0	0.0	2.3	16.3	9.3	
上鷺宮(n=49)	28.6	20.4	10.2	6.1	2.0	0.0	2.0	0.0	0.0	12.2	18.4	

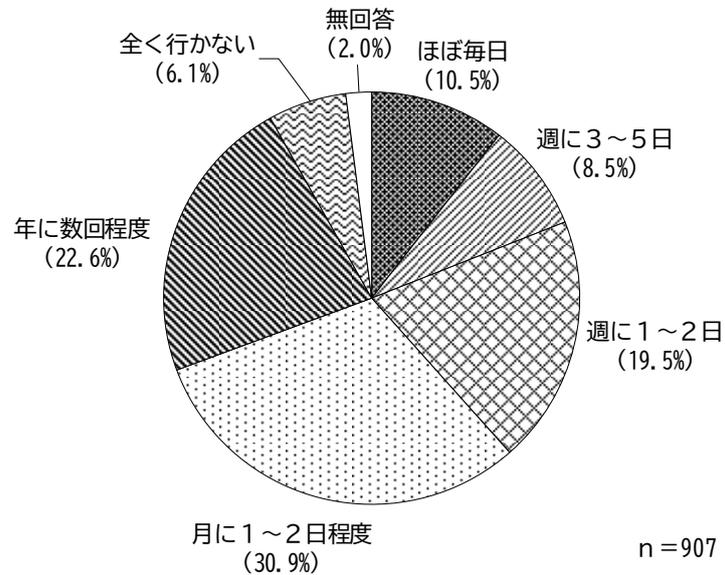
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

### 1.3 中野駅周辺について

#### (1) 中野駅周辺に行く頻度

「週1日以上」（「ほぼ毎日」と「週に3～5日」と「週に1～2日」）が3割後半

問25 中野駅周辺に行くことは、どの程度の頻度でありますか。(○は1つ)

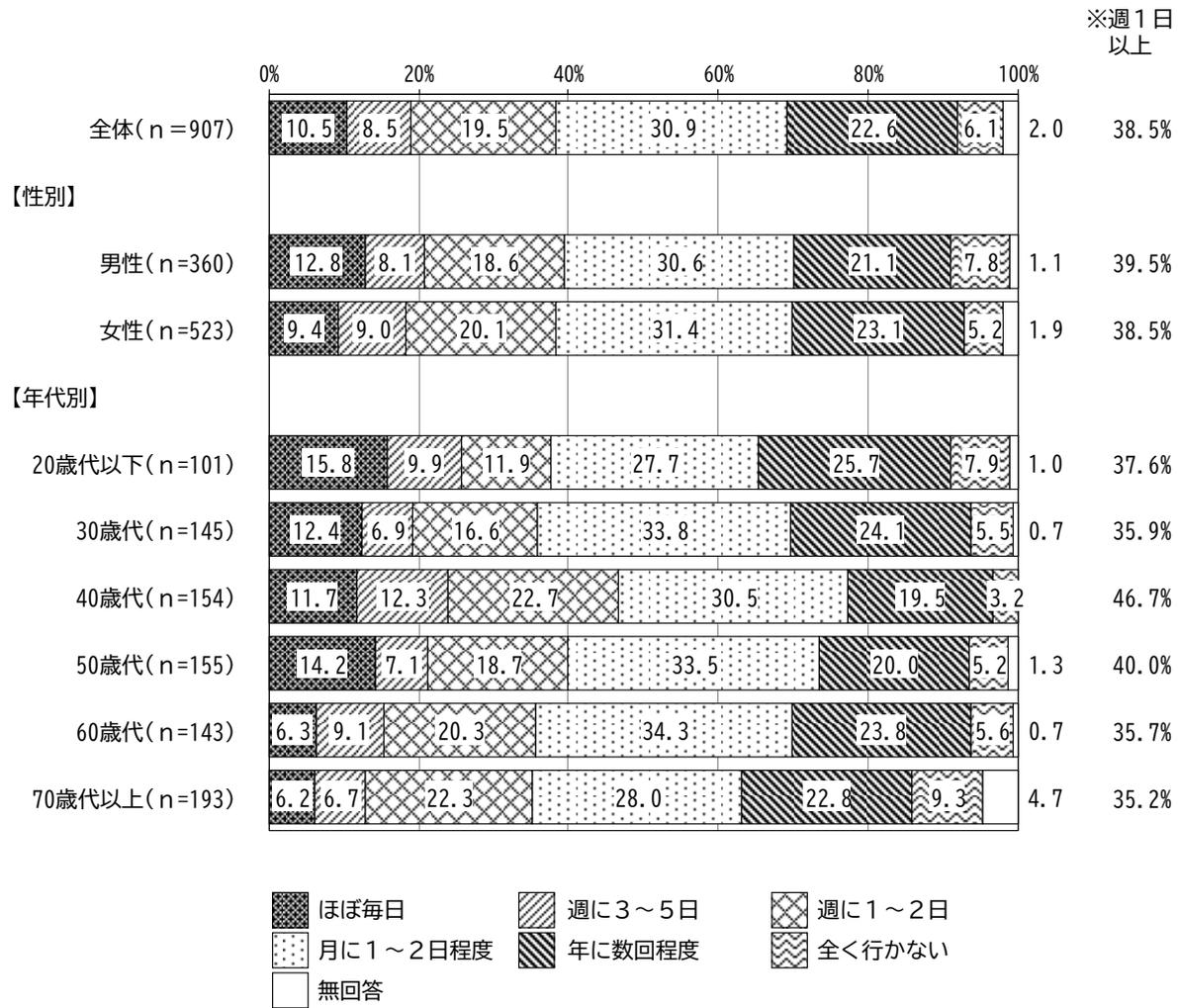


中野駅周辺に行く頻度を聞いたところ、「月に1～2日程度」(30.9%)が約3割で最も高く、次いで「年に数回程度」(22.6%)、「週に1～2日」(19.5%)となっている。

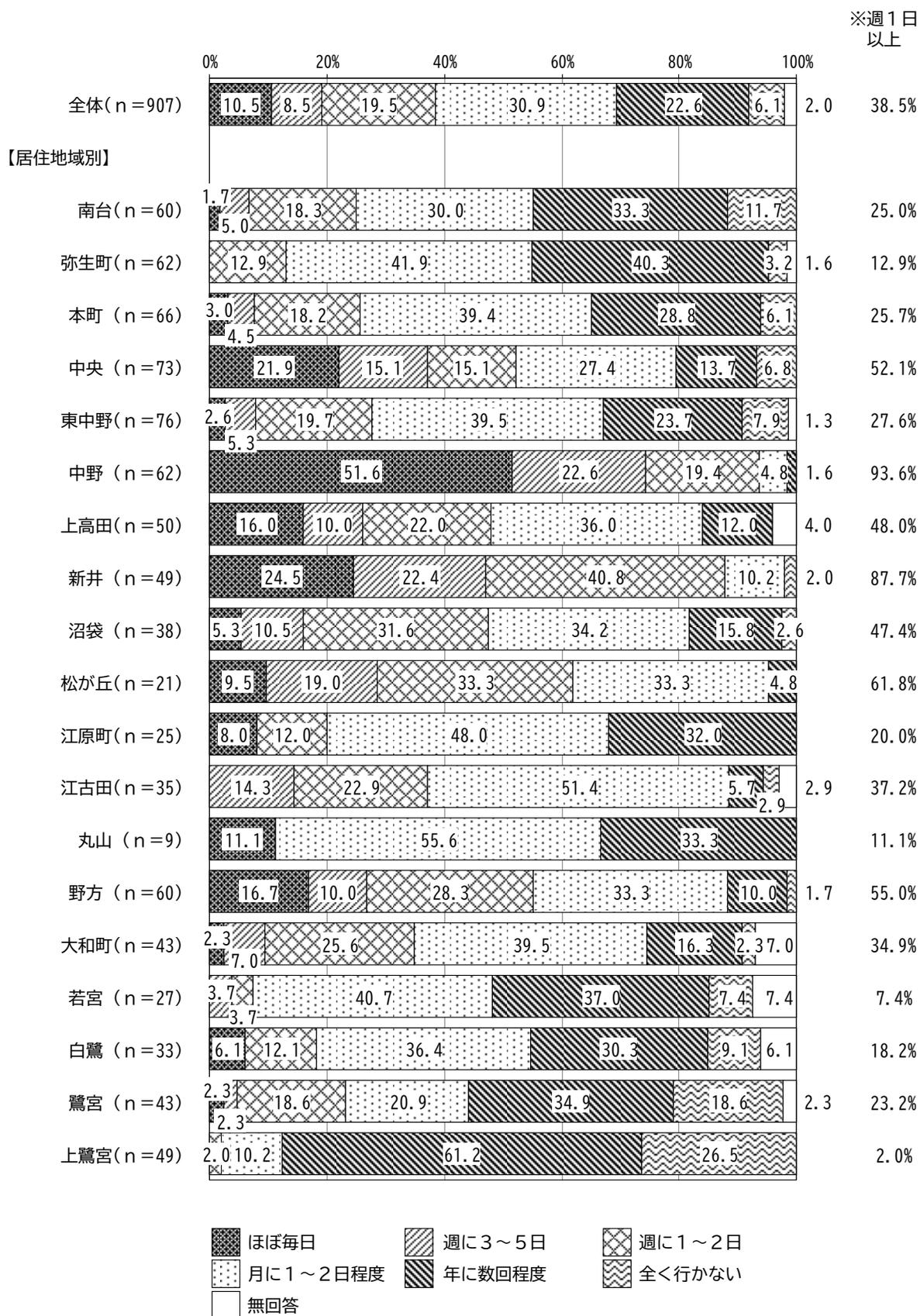
「ほぼ毎日」(10.5%)、「週に3～5日」(8.5%)、「週に1～2日」(19.5%)を合わせた「週1日以上」(38.5%)は3割後半となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「週1日以上」は40歳代で4割半ばとやや高くなっている。



居住地域別でみると、「週1日以上」は中野で9割前半、新井で8割後半とそれぞれ高くなっている。



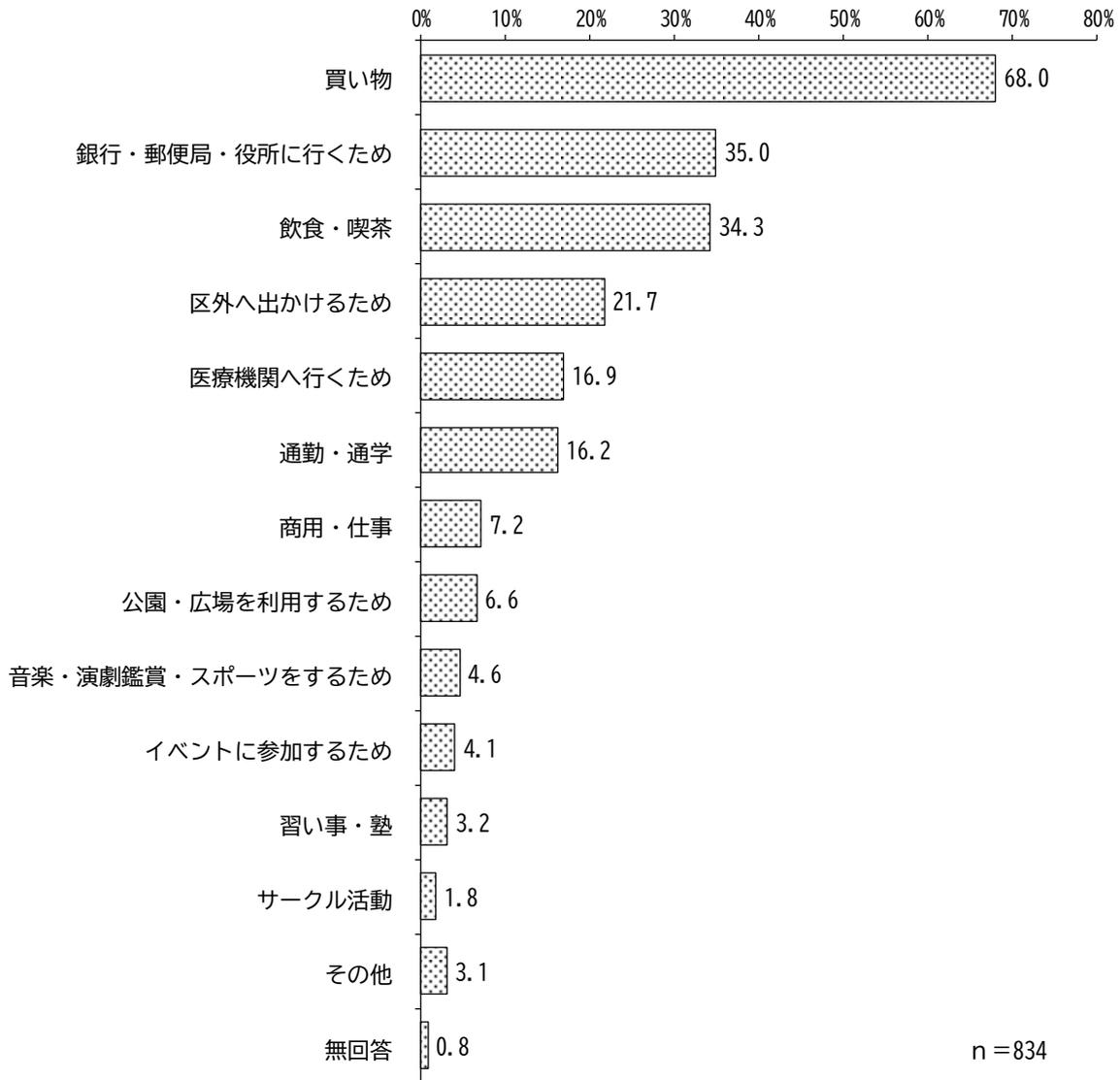
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (2) 中野駅周辺に行く目的

「買い物」が6割後半で最も高い

【問25で「1」～「5」と答えた方にお聞きします。】

問25-1 中野駅周辺に行く目的は何ですか。(〇はいくつでも)



中野駅周辺に行く人に目的（複数回答）を聞いたところ、「買い物」（68.0%）が6割後半で最も高く、次いで「銀行・郵便局・役所に行くため」（35.0%）、「飲食・喫茶」（34.3%）、「区外へ出かけるため」（21.7%）となっている。

性別で見ると、「飲食・喫茶」は女性に比べ男性でやや高くなっている。

年代別で見ると、「銀行・郵便局・役所に行くため」は70歳代以上で、「医療機関へ行くため」は60歳代、70歳代以上で高くなっている。「通勤・通学」、「区外へ出かけるため」は20歳代以下で、「買い物」は60歳代、70歳代以上で、それぞれやや高くなっている。

	買い物	銀行・郵便局・役所に行くため	飲食・喫茶	区外へ出かけるため	医療機関へ行くため	通勤・通学	商用・仕事	公園・広場を利用するため	音楽・演劇鑑賞・スポーツをするため	イベントに参加するため	習い事・塾	サークル活動	その他	無回答	
全体(n=834)	68.0	35.0	34.3	21.7	16.9	16.2	7.2	6.6	4.6	4.1	3.2	1.8	3.1	0.8	
性別	男性(n=328)	66.5	34.5	39.9	21.3	16.5	19.2	10.4	5.8	4.0	4.0	1.5	1.5	2.4	0.6
	女性(n=486)	69.5	34.4	30.2	22.2	17.5	14.6	5.3	7.2	4.7	4.1	4.3	1.9	3.7	1.0
年代別	20歳代以下(n=92)	58.7	19.6	37.0	30.4	3.3	26.1	12.0	3.3	5.4	7.6	0.0	1.1	2.2	0.0
	30歳代(n=136)	63.2	28.7	40.4	25.7	12.5	21.3	6.6	13.2	3.7	5.9	2.9	0.7	0.7	0.7
	40歳代(n=149)	62.4	30.2	39.6	20.8	8.1	22.8	9.4	8.1	5.4	5.4	7.4	0.7	4.7	0.7
	50歳代(n=145)	71.7	29.7	35.9	21.4	15.9	20.0	6.9	4.8	4.8	3.4	2.8	4.1	5.5	0.7
	60歳代(n=134)	76.1	41.8	30.6	20.9	28.4	9.0	9.0	5.2	4.5	1.5	2.2	0.0	3.0	0.7
	70歳代以上(n=166)	73.5	50.6	24.7	15.7	27.7	3.6	2.4	4.2	3.6	1.8	2.4	3.6	2.4	1.8

居住地域別でみると、「買い物」、「医療機関へ行くため」は新井で、「区外へ出かけるため」は中野、新井、江古田、野方で、「通勤・通学」は中央、中野、新井、野方で、「イベントに参加するため」は上鷺宮で、それぞれ高くなっている。

	買い物	銀行・郵便局・役所に行くため	飲食・喫茶	区外へ出かけるため	医療機関へ行くため	通勤・通学	商用・仕事	公園・広場を利用するため	音楽・演劇鑑賞・スポーツをするため	イベントに参加するため	習い事・塾	サークル活動	その他	無回答	
全体(n=834)	68.0	35.0	34.3	21.7	16.9	16.2	7.2	6.6	4.6	4.1	3.2	1.8	3.1	0.8	
居住地域別	南台(n=53)	66.0	26.4	34.0	13.2	18.9	7.5	3.8	9.4	5.7	1.9	1.9	0.0	3.8	0.0
	弥生町(n=59)	72.9	37.3	33.9	3.4	11.9	1.7	6.8	3.4	1.7	1.7	0.0	3.4	1.7	
	本町(n=62)	58.1	40.3	43.5	4.8	14.5	3.2	3.2	11.3	3.2	3.2	1.6	11.3	1.6	
	中央(n=68)	75.0	38.2	44.1	25.0	5.9	26.5	11.8	8.8	5.9	0.0	2.9	0.0	1.5	0.0
	東中野(n=69)	73.9	40.6	42.0	5.8	17.4	5.8	5.8	10.1	2.9	7.2	5.8	1.4	4.3	1.4
	中野(n=62)	72.6	33.9	29.0	35.5	14.5	51.6	8.1	3.2	6.5	1.6	4.8	6.5	3.2	0.0
	上高田(n=48)	77.1	39.6	33.3	29.2	18.8	18.8	8.3	6.3	2.1	8.3	2.1	0.0	2.1	0.0
	新井(n=48)	79.2	35.4	31.3	56.3	27.1	37.5	12.5	6.3	4.2	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	沼袋(n=37)	75.7	32.4	24.3	29.7	24.3	16.2	8.1	2.7	5.4	2.7	5.4	0.0	0.0	0.0
	松が丘(n=21)	76.2	42.9	23.8	52.4	19.0	28.6	4.8	0.0	4.8	9.5	0.0	4.8	0.0	0.0
	江原町(n=25)	40.0	36.0	36.0	24.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	0.0	4.0	0.0	0.0
	江古田(n=33)	69.7	21.2	36.4	42.4	24.2	15.2	12.1	6.1	3.0	3.0	6.1	3.0	0.0	0.0
	丸山(n=9)	77.8	33.3	77.8	55.6	22.2	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
	野方(n=59)	72.9	27.1	39.0	40.7	18.6	27.1	6.8	5.1	3.4	3.4	3.4	1.7	1.7	0.0
	大和町(n=39)	74.4	28.2	33.3	10.3	10.3	12.8	5.1	7.7	7.7	0.0	2.6	0.0	5.1	0.0
	若宮(n=23)	52.2	26.1	21.7	8.7	21.7	0.0	8.7	8.7	0.0	0.0	4.3	4.3	8.7	4.3
	白鷺(n=28)	60.7	50.0	39.3	7.1	28.6	7.1	3.6	7.1	3.6	0.0	3.6	7.1	0.0	0.0
	鷺宮(n=34)	61.8	20.6	32.4	8.8	20.6	2.9	11.8	8.8	8.8	8.8	2.9	5.9	8.8	2.9
上鷺宮(n=36)	36.1	44.4	5.6	0.0	13.9	2.8	2.8	2.8	2.8	16.7	2.8	0.0	0.0	5.6	

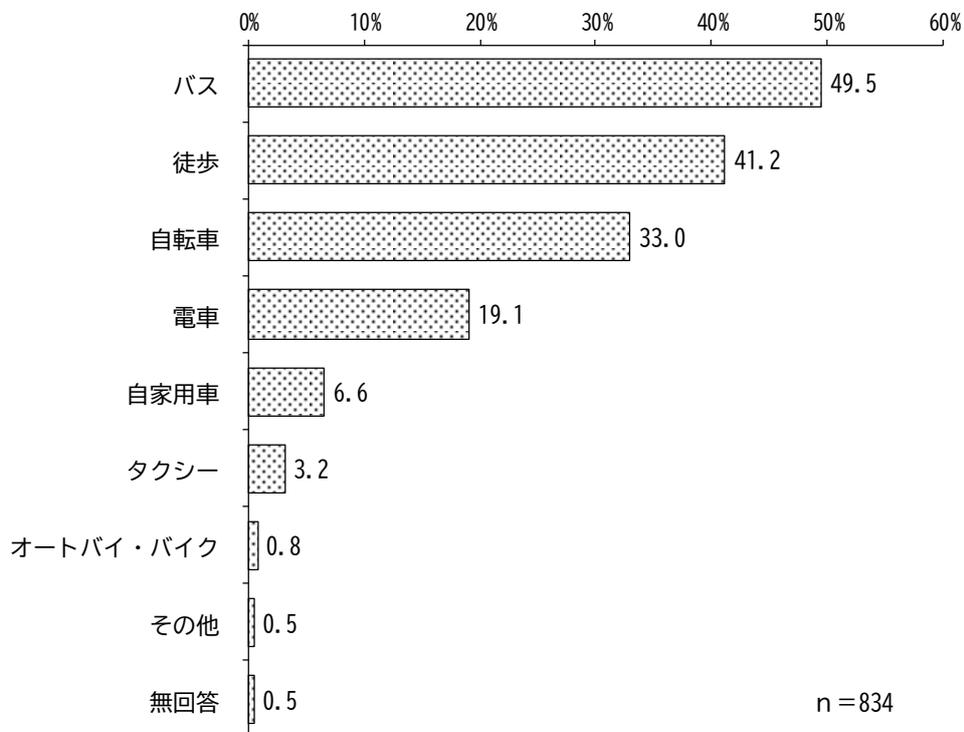
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

### (3) 中野駅周辺に行く際の交通手段

「バス」が約5割で最も高い

【問25で「1」～「5」と答えた方にお聞きします。】

問25-2 中野駅周辺に行く際、よく利用する交通手段は何ですか。(〇はいくつでも)



中野駅周辺に行く人に行く際の交通手段（複数回答）を聞いたところ、「バス」（49.5%）が約5割で最も高く、次いで「徒歩」（41.2%）、「自転車」（33.0%）、「電車」（19.1%）となっている。

性別でみると、「バス」は男性に比べ女性で、「徒歩」は女性に比べ男性でやや高くなっている。

年代別でみると、「バス」は70歳代以上で高く、「徒歩」は20歳代以下、30歳代、50歳代で、「電車」は20歳代以下で、それぞれやや高くなっている。

		バス	徒歩	自転車	電車	自家用車	タクシー	オートバイ・バイク	その他	無回答
全体(n=834)		49.5	41.2	33.0	19.1	6.6	3.2	0.8	0.5	0.5
性別	男性(n=328)	43.6	46.0	34.1	18.6	8.8	3.7	0.9	0.9	0.3
	女性(n=486)	53.1	38.7	32.1	19.3	5.1	3.1	0.8	0.2	0.4
年代別	20歳代以下(n=92)	28.3	50.0	25.0	28.3	5.4	1.1	0.0	1.1	0.0
	30歳代(n=136)	44.1	50.0	28.7	22.8	2.9	0.0	1.5	0.0	0.7
	40歳代(n=149)	52.3	40.3	38.9	14.8	4.7	2.0	0.7	0.7	0.0
	50歳代(n=145)	42.8	48.3	37.2	22.1	9.0	2.1	2.1	1.4	0.0
	60歳代(n=134)	51.5	42.5	35.1	16.4	11.2	4.5	0.7	0.0	0.0
	70歳代以上(n=166)	68.1	24.1	30.1	13.9	6.6	8.4	0.0	0.0	1.2

居住地域別でみると、「バス」は南台、弥生町、江古田、野方、鷺宮で、「徒歩」は中央、中野、上高田、新井、沼袋で、「自転車」は上高田、野方、大和町で、「電車」は東中野、大和町、鷺宮で、「自家用車」は上鷺宮で、それぞれ高くなっている。

	バス	徒歩	自転車	電車	自家用車	タクシー	オートバイ・バイク	その他	無回答
全体(n=834)	49.5	41.2	33.0	19.1	6.6	3.2	0.8	0.5	0.5
居住地域別	南台(n=53)	84.9	7.5	30.2	5.7	3.8	1.9	0.0	0.0
	弥生町(n=59)	71.2	25.4	28.8	13.6	6.8	6.8	0.0	0.0
	本町(n=62)	58.1	46.8	27.4	12.9	3.2	3.2	0.0	3.2
	中央(n=68)	30.9	76.5	23.5	8.8	4.4	1.5	1.5	0.0
	東中野(n=69)	14.5	36.2	29.0	72.5	4.3	2.9	1.4	0.0
	中野(n=62)	4.8	93.5	16.1	8.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	上高田(n=48)	45.8	54.2	47.9	18.8	2.1	6.3	0.0	0.0
	新井(n=48)	22.9	79.2	31.3	2.1	2.1	6.3	0.0	0.0
	沼袋(n=37)	48.6	56.8	32.4	5.4	5.4	8.1	0.0	0.0
	松が丘(n=21)	71.4	42.9	42.9	4.8	0.0	4.8	0.0	0.0
	江原町(n=25)	68.0	12.0	36.0	16.0	20.0	0.0	4.0	0.0
	江古田(n=33)	81.8	18.2	42.4	3.0	9.1	3.0	3.0	0.0
	丸山(n=9)	55.6	0.0	44.4	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0
	野方(n=59)	66.1	39.0	50.8	3.4	10.2	3.4	0.0	0.0
	大和町(n=39)	43.6	41.0	48.7	30.8	5.1	0.0	0.0	0.0
	若宮(n=23)	60.9	21.7	34.8	21.7	26.1	0.0	8.7	0.0
	白鷺(n=28)	75.0	7.1	32.1	46.4	14.3	3.6	0.0	3.6
鷺宮(n=34)	73.5	5.9	32.4	35.3	5.9	0.0	0.0	2.9	
上鷺宮(n=36)	47.2	5.6	30.6	25.0	22.2	5.6	2.8	0.0	

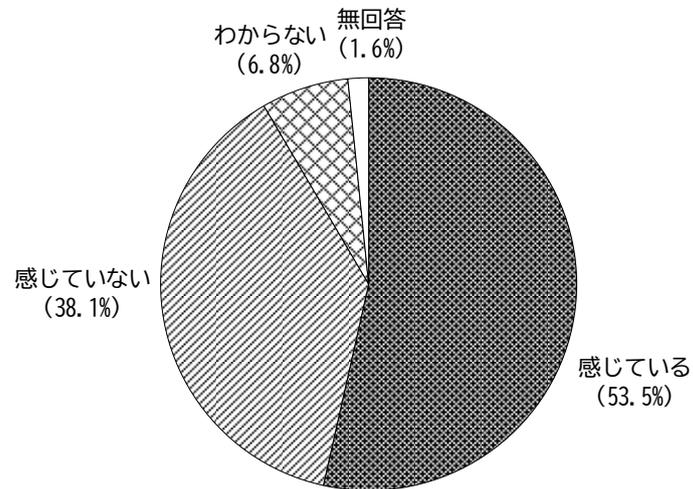
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

#### (4) 中野駅周辺利用時の不満

「感じている」が5割前半

【問25で「1」～「5」と答えた方にお聞きします。】

問25-3 中野駅周辺を利用する際、不便や不快など不満を感じていますか。(○は1つ)

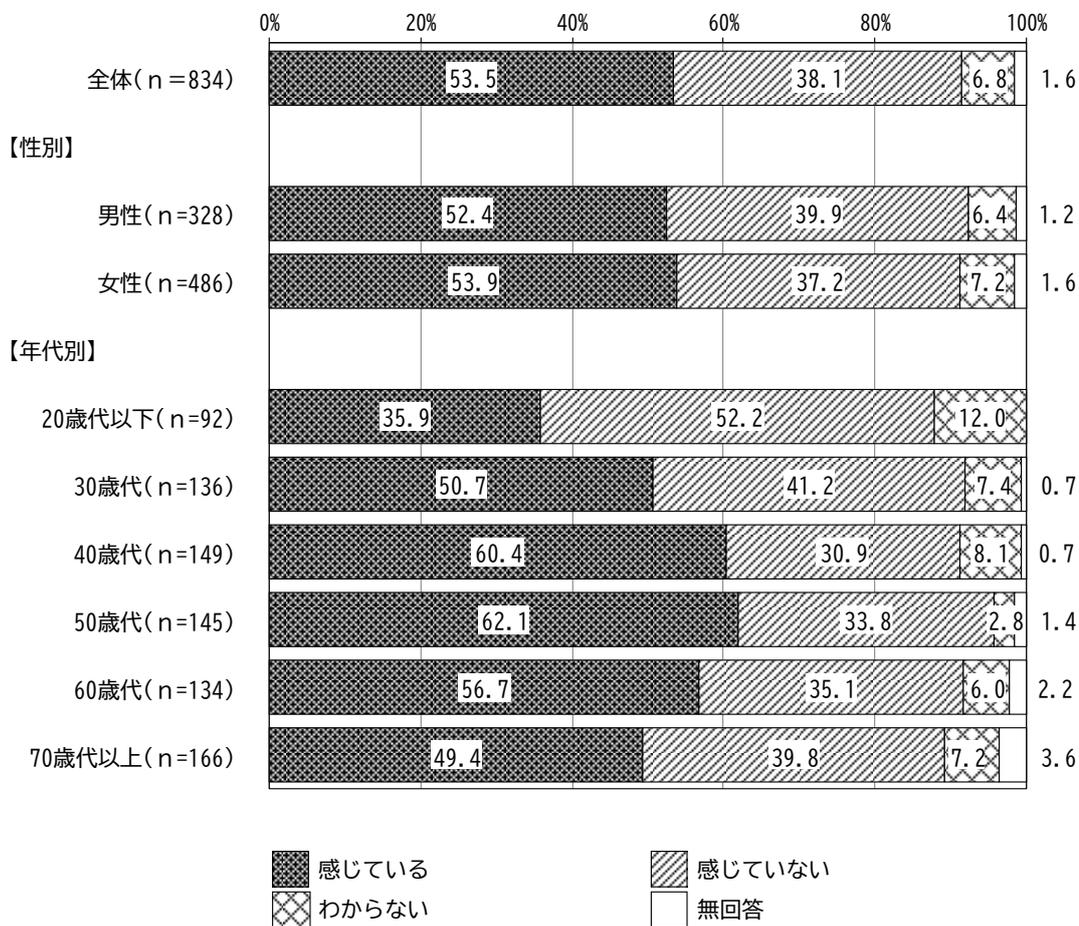


n=834

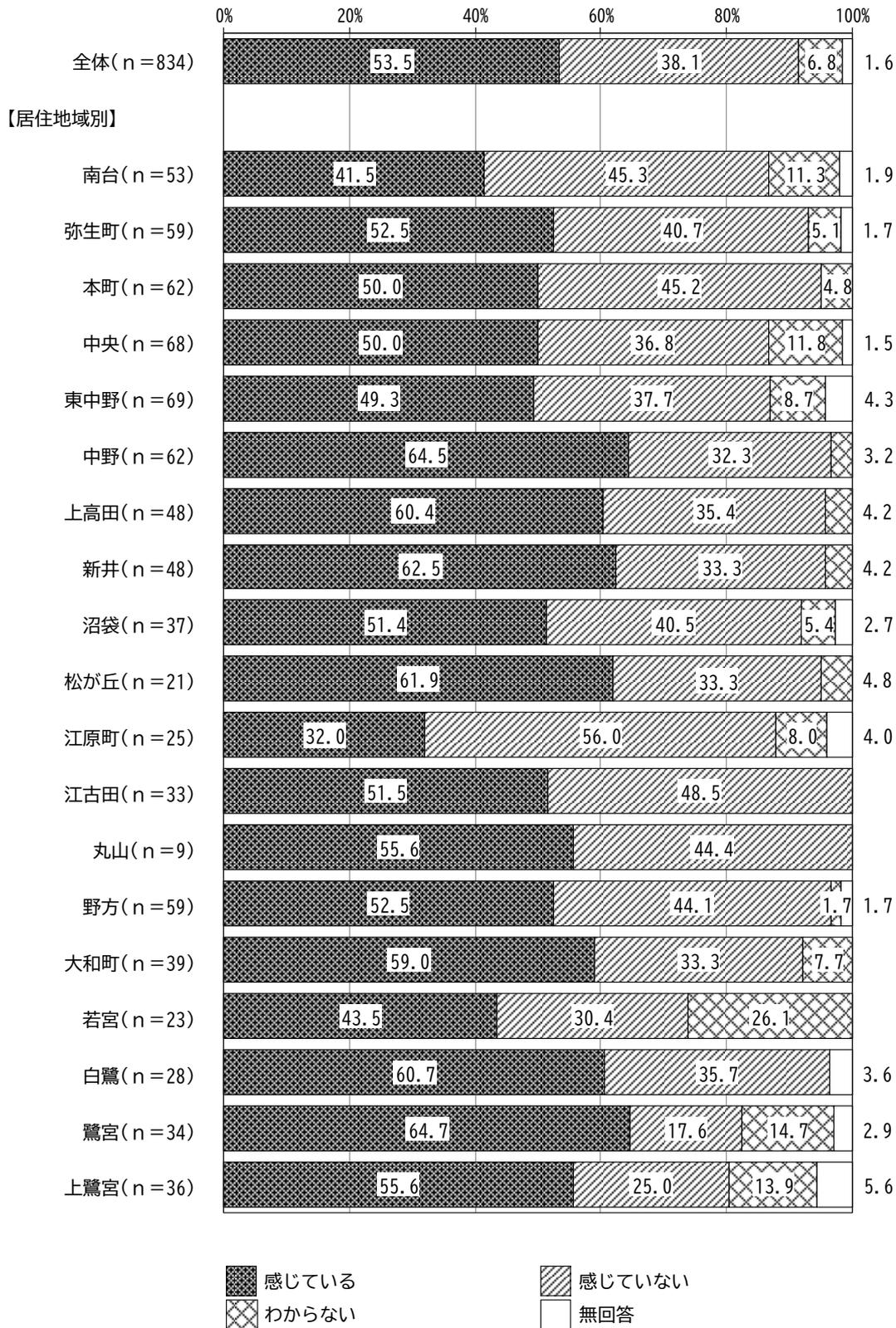
中野駅周辺を利用する人に不便や不快など不満を感じているか聞いたところ、「感じている」(53.5%)が5割前半と、「感じていない」(38.1%)を上回っている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「感じている」は50歳代で6割前半とやや高く、「感じていない」は20歳代以下で5割前半と高くなっている。



居住地域別でみると、「感じている」は中野、鷺宮で6割半ばと高くなっている。



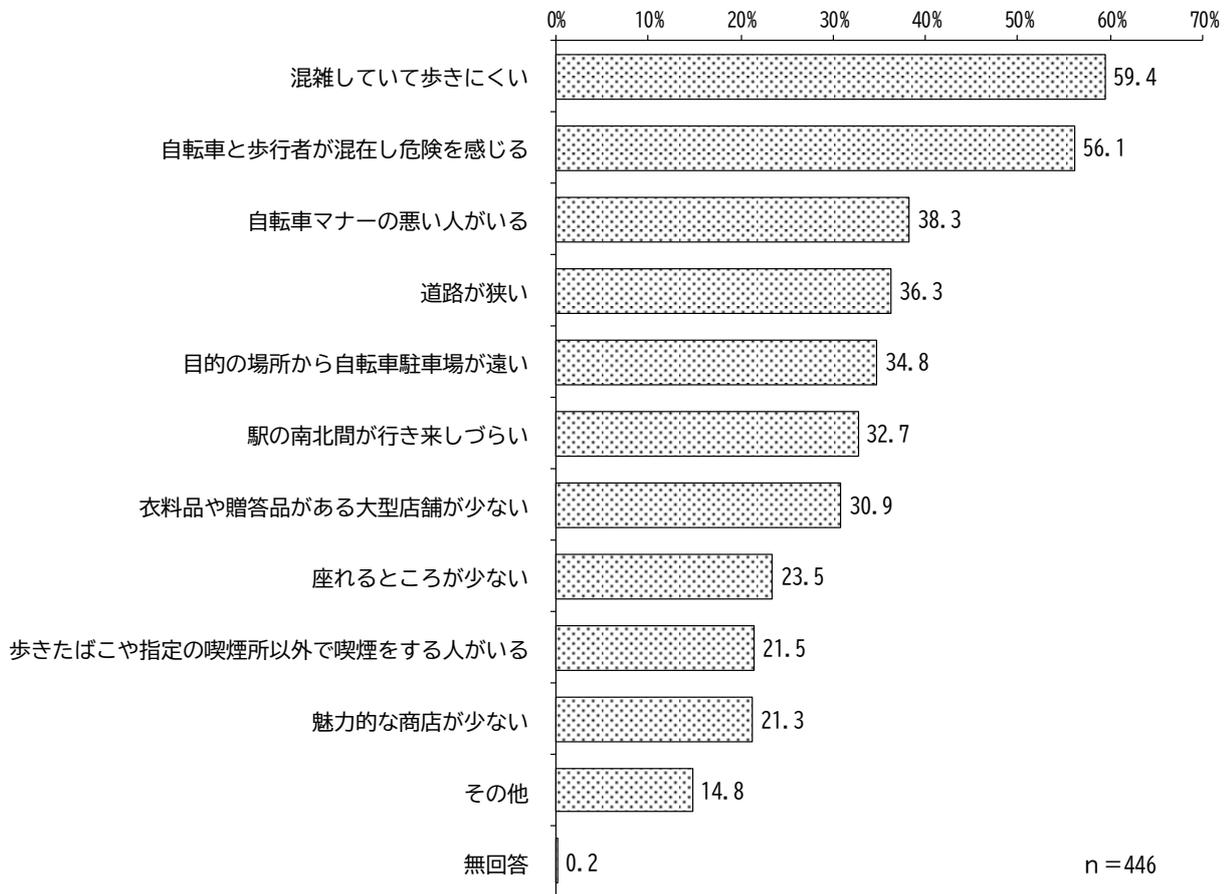
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (5) 中野駅周辺利用時の不満の内容

「混雑していて歩きにくい」が約6割で最も高い

【問25-3で「1」と答えた方にお聞きします。】

問25-4 その不満の内容は何ですか。(〇はいくつでも)



不満を感じている人に不満の内容(複数回答)を聞いたところ、「混雑していて歩きにくい」(59.4%)が約6割で最も高く、次いで「自転車と歩行者が混在し危険を感じる」(56.1%)、「自転車マナーの悪い人がいる」(38.3%)となっている。

性別でみると、「衣料品や贈答品がある大型店舗が少ない」、「魅力的な商店が少ない」は男性に比べ女性で高く、「歩きたばこや指定の喫煙所以外で喫煙をする人がいる」は女性に比べ男性で高くなっている。

年代別でみると、「駅の南北間が行き来しづらい」は30歳代、50歳代で、「歩きたばこや指定の喫煙所以外で喫煙をする人がいる」は20歳代以下から40歳代で、それぞれやや高くなっている。

		混雑して歩いて歩きにくい	自転車と歩行者が混在し危険を感じる	自転車マナーの悪い人がいる	道路が狭い	目的の場所から自転車駐車が遠い	駅の南北間が行き来しづらい	衣料品や贈答品がある大型店舗が少ない	座れるところが少ない	歩きたばこや指定の喫煙所以外で喫煙をする人がいる	魅力的な商店が少ない	その他	無回答
	全体(n=446)	59.4	56.1	38.3	36.3	34.8	32.7	30.9	23.5	21.5	21.3	14.8	0.2
性別	男性(n=172)	52.3	54.7	40.7	39.0	33.7	32.6	20.9	23.3	27.9	11.0	15.7	0.0
	女性(n=262)	63.4	57.3	36.3	34.0	35.1	32.1	36.3	22.5	16.4	27.9	13.7	0.4
年代別	20歳代以下(n=33)	63.6	54.5	30.3	36.4	27.3	21.2	15.2	27.3	27.3	18.2	15.2	0.0
	30歳代(n=69)	56.5	50.7	30.4	33.3	33.3	37.7	36.2	21.7	30.4	14.5	23.2	0.0
	40歳代(n=90)	53.3	53.3	42.2	37.8	37.8	34.4	37.8	15.6	26.7	22.2	16.7	0.0
	50歳代(n=90)	66.7	57.8	36.7	38.9	38.9	40.0	30.0	24.4	22.2	23.3	12.2	1.1
	60歳代(n=76)	60.5	60.5	38.2	42.1	31.6	28.9	28.9	23.7	15.8	25.0	14.5	0.0
	70歳代以上(n=82)	57.3	58.5	43.9	28.0	35.4	25.6	26.8	31.7	8.5	22.0	8.5	0.0

居住地域別でみると、「混雑していて歩きにくい」、「衣料品や贈答品がある大型店舗が少ない」は新井で、「自転車と歩行者が混在し危険を感じる」は中央で、「自転車マナーの悪い人がいる」は中野、新井で、「道路が狭い」は本町、中央、新井で、「目的の場所から自転車駐車が遠い」は野方で、「駅の南北間が行き来しづらい」は本町、中野で、「魅力的な商店が少ない」は中野で、それぞれ高くなっている。

	混雑して いて歩き にくい	自転 車と歩 行者が 混在し 危険を 感じる	自転 車マナ ーの悪 い人が いる	道 路が狭 い	目 的の場 所から 自転 車駐 車場が 遠い	駅 の南 北間 が行 き来 しづ らい	衣 料品 や贈 答品 があ る大 型店 舗が 少な い	座 れる とこ ろが 少な い	歩 きた ばこ や指 定の 喫煙 所以 外で 喫煙 を す る人 が いる	魅 力的 な商 店が 少な い	そ の 他	無 回 答	
全体(n=446)	59.4	56.1	38.3	36.3	34.8	32.7	30.9	23.5	21.5	21.3	14.8	0.2	
居住地域別	南台(n=22)	45.5	36.4	18.2	22.7	40.9	31.8	27.3	18.2	9.1	9.1	31.8	0.0
	弥生町(n=31)	51.6	41.9	29.0	29.0	25.8	41.9	25.8	16.1	9.7	25.8	12.9	0.0
	本町(n=31)	51.6	61.3	45.2	48.4	32.3	61.3	22.6	25.8	29.0	29.0	9.7	0.0
	中央(n=34)	52.9	67.6	41.2	50.0	26.5	32.4	23.5	20.6	29.4	11.8	14.7	0.0
	東中野(n=34)	67.6	55.9	32.4	35.3	32.4	38.2	26.5	23.5	26.5	17.6	11.8	0.0
	中野(n=40)	65.0	62.5	65.0	37.5	12.5	50.0	37.5	20.0	25.0	32.5	17.5	0.0
	上高田(n=29)	65.5	75.9	41.4	48.3	51.7	34.5	37.9	17.2	27.6	24.1	10.3	0.0
	新井(n=30)	76.7	60.0	53.3	60.0	30.0	20.0	46.7	33.3	30.0	23.3	10.0	0.0
	沼袋(n=19)	63.2	84.2	52.6	31.6	36.8	26.3	26.3	42.1	31.6	31.6	0.0	0.0
	松が丘(n=13)	76.9	61.5	46.2	7.7	38.5	7.7	46.2	15.4	15.4	23.1	0.0	0.0
	江原町(n=8)	37.5	50.0	37.5	12.5	25.0	37.5	25.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0
	江古田(n=17)	64.7	58.8	47.1	17.6	52.9	29.4	23.5	29.4	11.8	11.8	11.8	0.0
	丸山(n=5)	100.0	80.0	0.0	40.0	60.0	60.0	40.0	0.0	20.0	20.0	40.0	0.0
	野方(n=31)	54.8	64.5	38.7	38.7	45.2	19.4	25.8	25.8	12.9	19.4	16.1	0.0
	大和町(n=23)	60.9	52.2	30.4	52.2	56.5	34.8	43.5	21.7	17.4	13.0	4.3	0.0
	若宮(n=10)	20.0	30.0	10.0	10.0	30.0	20.0	30.0	20.0	10.0	30.0	20.0	0.0
	白鷺(n=17)	64.7	47.1	23.5	35.3	35.3	17.6	35.3	41.2	41.2	35.3	23.5	0.0
	鷺宮(n=22)	54.5	45.5	31.8	22.7	36.4	27.3	22.7	27.3	13.6	18.2	27.3	0.0
上鷺宮(n=20)	50.0	20.0	15.0	25.0	30.0	10.0	25.0	15.0	10.0	15.0	30.0	5.0	

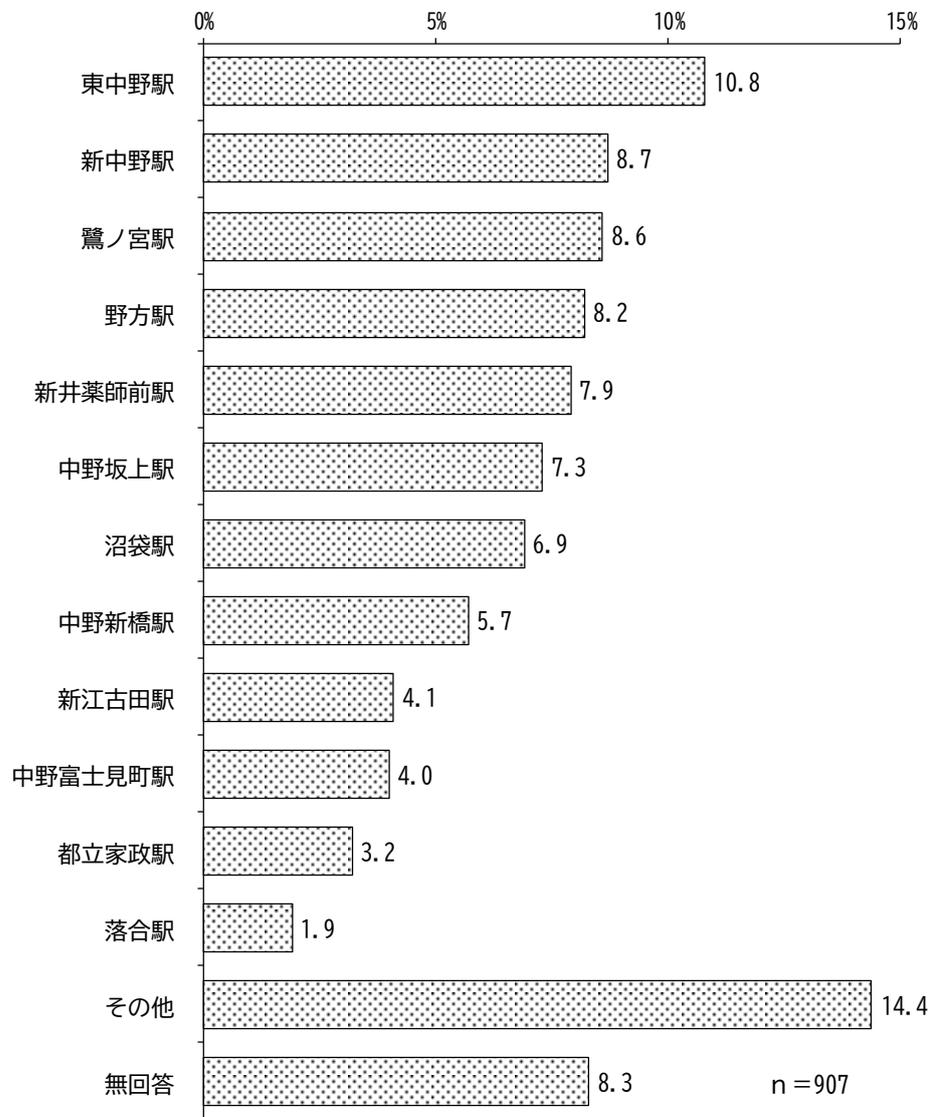
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## 1.4 中野駅周辺以外の鉄道駅（駅周辺）について

### (1) 最も利用する鉄道駅（駅周辺）

「東中野駅」が約1割で最も高い

問26 中野駅以外で、日常で最も利用する鉄道駅（駅周辺）はどこですか。（○は1つ）



中野駅以外の日常で最も利用する鉄道駅（駅周辺）を聞いたところ、「東中野駅」（10.8%）が約1割で最も高く、次いで「新中野駅」（8.7%）、「鷺ノ宮駅」（8.6%）、「野方駅」（8.2%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「東中野駅」は60歳代でやや低くなっている。

		東中野駅	新中野駅	鷺ノ宮駅	野方駅	新井薬師前駅	中野坂上駅	沼袋駅	中野新橋駅	新江古田駅	中野富士見町駅	都立家政駅	落合駅	その他	無回答
全体(n=907)		10.8	8.7	8.6	8.2	7.9	7.3	6.9	5.7	4.1	4.0	3.2	1.9	14.4	8.3
性別	男性(n=360)	9.2	10.8	6.7	8.3	8.1	8.1	9.4	6.4	5.6	3.9	3.1	1.7	13.3	5.6
	女性(n=523)	11.7	6.9	9.9	8.0	7.8	6.9	5.5	5.4	3.3	4.2	3.3	2.1	15.1	9.9
年代別	20歳代以下(n=101)	10.9	12.9	11.9	8.9	7.9	8.9	5.9	4.0	3.0	5.0	5.0	2.0	9.9	4.0
	30歳代(n=145)	14.5	7.6	6.2	6.9	7.6	10.3	8.3	5.5	6.9	4.8	1.4	2.1	12.4	5.5
	40歳代(n=154)	13.0	7.8	7.1	10.4	7.8	8.4	2.6	7.8	6.5	4.5	0.0	3.2	16.9	3.9
	50歳代(n=155)	10.3	11.0	11.6	6.5	5.2	7.1	5.8	8.4	4.5	1.9	4.5	0.6	16.8	5.8
	60歳代(n=143)	4.2	8.4	8.4	8.4	10.5	4.9	9.1	2.8	2.1	4.2	4.2	4.2	18.2	10.5
	70歳代以上(n=193)	10.9	6.2	7.8	8.8	8.3	5.2	9.8	5.2	2.1	4.1	4.7	0.0	11.4	15.5

居住地域別でみると、「沼袋駅」は沼袋で、「落合駅」は上高田で、それぞれ全体の割合の10倍以上と高くなっている。

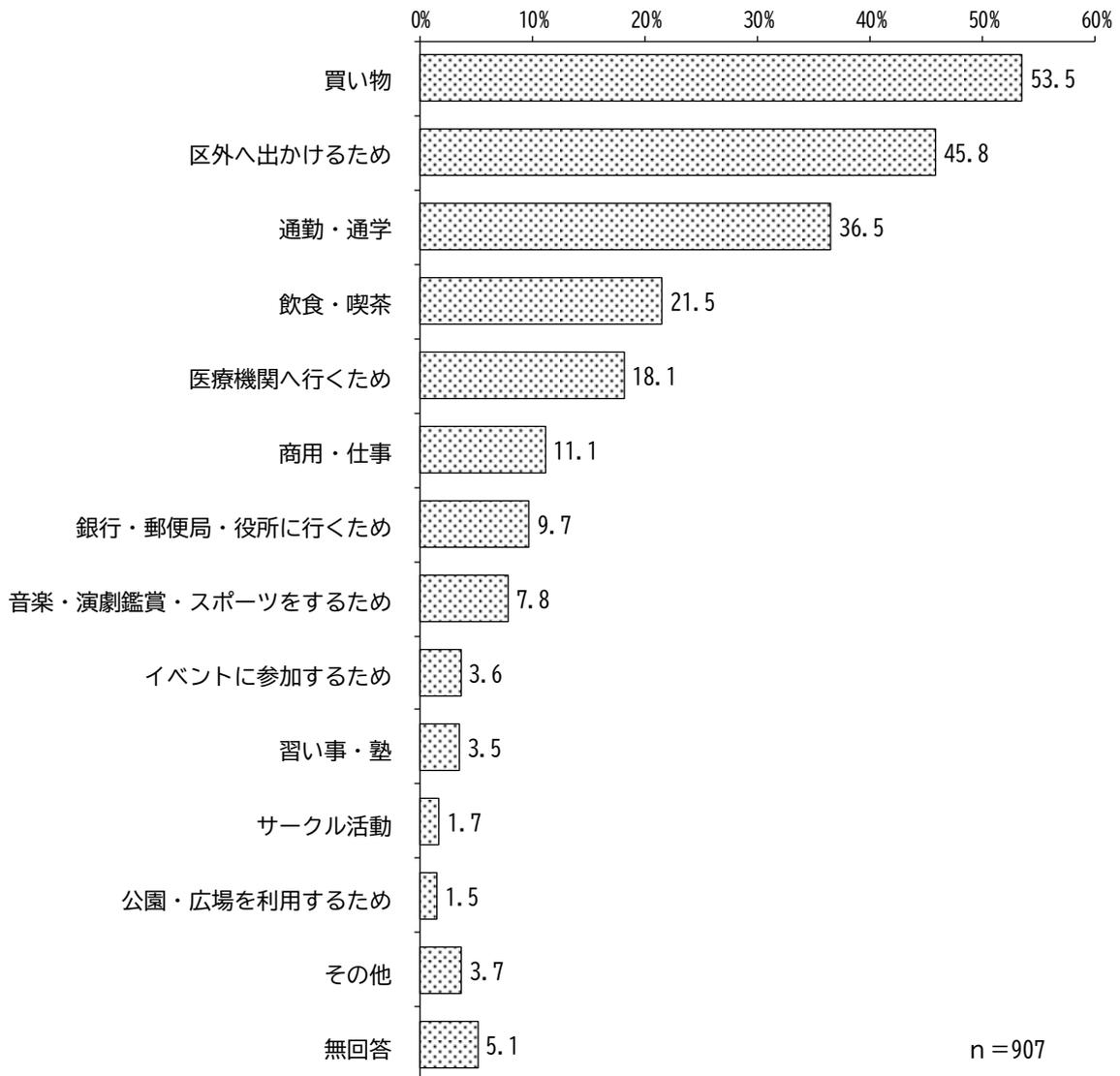
	東中野駅	新中野駅	鷺ノ宮駅	野方駅	新井薬師前駅	中野坂上駅	沼袋駅	中野新橋駅	新江古田駅	中野富士見町駅	都立家政駅	落合駅	その他	無回答	
全体(n=907)	10.8	8.7	8.6	8.2	7.9	7.3	6.9	5.7	4.1	4.0	3.2	1.9	14.4	8.3	
居住地域別	南台(n=60)	0.0	6.7	0.0	1.7	0.0	1.7	0.0	18.3	0.0	23.3	0.0	0.0	35.0	13.3
	弥生町(n=62)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.7	0.0	48.4	0.0	30.6	0.0	0.0	4.8	6.5
	本町(n=66)	1.5	31.8	0.0	0.0	0.0	40.9	0.0	13.6	0.0	1.5	0.0	0.0	4.5	6.1
	中央(n=73)	1.4	54.8	0.0	0.0	0.0	32.9	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	5.5	4.1
	東中野(n=76)	80.3	0.0	0.0	1.3	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.9	0.0	7.9
	中野(n=62)	32.3	14.5	0.0	3.2	8.1	3.2	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	4.8	22.6	9.7
	上高田(n=50)	16.0	2.0	0.0	0.0	46.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	10.0	14.0
	新井(n=49)	2.0	0.0	0.0	2.0	36.7	2.0	32.7	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	10.2	12.2
	沼袋(n=38)	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	92.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6
	松が丘(n=21)	0.0	0.0	0.0	0.0	76.2	4.8	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	9.5
	江原町(n=25)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	88.0	0.0	0.0	0.0	8.0	4.0
	江古田(n=35)	0.0	0.0	0.0	2.9	17.1	0.0	25.7	0.0	37.1	0.0	0.0	0.0	8.6	8.6
	丸山(n=9)	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0
	野方(n=60)	1.7	0.0	0.0	76.7	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	16.7	1.7
	大和町(n=43)	2.3	0.0	4.7	18.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	65.1	7.0
	若宮(n=27)	0.0	0.0	14.8	18.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	55.6	0.0	7.4	3.7
	白鷺(n=33)	0.0	3.0	69.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.1	15.2
鷺宮(n=43)	0.0	0.0	53.5	2.3	4.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.9	0.0	9.3	2.3	
上鷺宮(n=49)	0.0	0.0	51.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1	0.0	2.0	0.0	32.7	10.2	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (2) 鉄道駅（駅周辺）に行く目的

「買い物」が5割前半で最も高い

問26-1 問26の鉄道駅（駅周辺）に行く目的は何ですか。（○はいくつでも）



中野駅以外の日常で最も利用する鉄道駅（駅周辺）に行く目的（複数回答）を聞いたところ、「買い物」（53.5%）が5割前半で最も高く、次いで「区外へ出かけるため」（45.8%）、「通勤・通学」（36.5%）、「飲食・喫茶」（21.5%）となっている。

性別でみると、「買い物」は男性に比べ女性でやや高く、「飲食・喫茶」、「商用・仕事」は女性に比べ男性でやや高くなっている。

年代別でみると、「通勤・通学」は20歳代以下、30歳代で、「医療機関へ行くため」は70歳代以上で、それぞれ高くなっている。

		買い物	区外へ出かけるため	通勤・通学	飲食・喫茶	医療機関へ行くため	商用・仕事	銀行・郵便局・役所に行くため	音楽・演劇鑑賞・スポーツをするため	イベントに参加するため	習い事・塾	サークル活動	公園・広場を利用するため	その他	無回答
全体(n=907)		53.5	45.8	36.5	21.5	18.1	11.1	9.7	7.8	3.6	3.5	1.7	1.5	3.7	5.1
性別	男性(n=360)	48.9	45.8	38.6	26.1	15.6	16.1	9.4	7.2	4.2	1.9	1.7	1.1	2.5	3.6
	女性(n=523)	56.8	45.7	35.4	18.4	19.7	7.6	9.6	8.4	3.3	4.6	1.7	1.9	4.4	5.5
年代別	20歳代以下(n=101)	53.5	45.5	59.4	21.8	7.9	10.9	5.0	8.9	6.9	5.0	3.0	3.0	1.0	3.0
	30歳代(n=145)	48.3	46.9	57.2	21.4	12.4	13.8	6.2	6.9	4.1	2.8	0.0	1.4	3.4	3.4
	40歳代(n=154)	43.5	44.8	42.2	23.4	13.0	13.0	7.1	8.4	3.9	5.2	1.3	0.6	5.2	3.2
	50歳代(n=155)	54.8	51.6	45.2	19.4	14.8	11.0	9.0	6.5	5.2	1.9	2.6	0.0	7.1	0.6
	60歳代(n=143)	62.2	47.6	28.0	23.1	23.8	16.1	14.0	11.2	2.8	4.2	1.4	2.1	2.8	3.5
	70歳代以上(n=193)	59.1	39.9	4.1	20.7	30.1	4.1	14.0	6.7	0.5	2.6	2.1	2.6	2.1	11.9

居住地域別でみると、「買い物」は本町、東中野、大和町で、「区外へ出かけるため」は沼袋で、「通勤・通学」は弥生町、本町、中央、東中野で、「イベントに参加するため」は上高田で、それぞれ高くなっている。

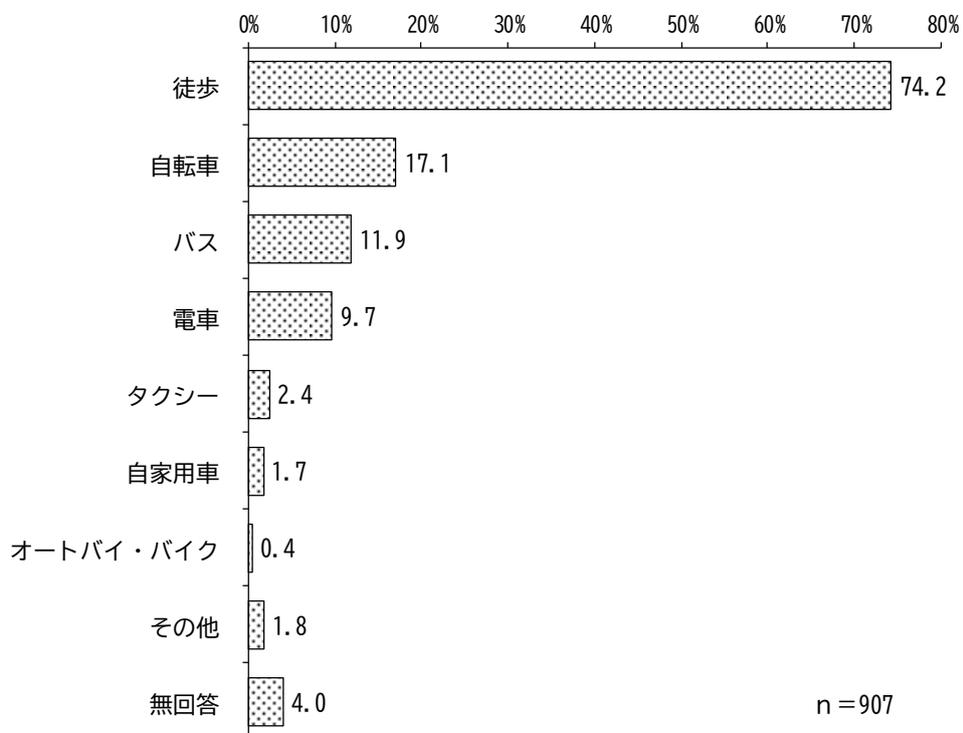
	買い物	区外へ出かけるため	通勤・通学	飲食・喫茶	医療機関へ行くため	商用・仕事	銀行・郵便局・役所に行くため	音楽・演劇鑑賞・スポーツをするため	イベントに参加するため	習い事・塾	サークル活動	公園・広場を利用するため	その他	無回答	
全体(n=907)	53.5	45.8	36.5	21.5	18.1	11.1	9.7	7.8	3.6	3.5	1.7	1.5	3.7	5.1	
居住地域別	南台(n=60)	30.0	33.3	33.3	20.0	11.7	6.7	5.0	6.7	3.3	3.3	1.7	0.0	8.3	11.7
	弥生町(n=62)	54.8	51.6	46.8	22.6	14.5	8.1	12.9	8.1	3.2	3.2	0.0	1.6	0.0	4.8
	本町(n=66)	66.7	48.5	48.5	25.8	19.7	13.6	9.1	4.5	0.0	4.5	1.5	1.5	1.5	1.5
	中央(n=73)	53.4	54.8	47.9	19.2	17.8	17.8	4.1	11.0	0.0	5.5	0.0	1.4	2.7	1.4
	東中野(n=76)	64.5	44.7	48.7	28.9	21.1	18.4	15.8	6.6	3.9	5.3	1.3	1.3	1.3	2.6
	中野(n=62)	43.5	32.3	16.1	21.0	11.3	1.6	3.2	9.7	1.6	1.6	1.6	0.0	12.9	6.5
	上高田(n=50)	50.0	48.0	42.0	24.0	24.0	14.0	12.0	10.0	14.0	2.0	0.0	0.0	6.0	2.0
	新井(n=49)	44.9	53.1	12.2	10.2	8.2	6.1	2.0	4.1	0.0	0.0	0.0	4.1	4.1	10.2
	沼袋(n=38)	60.5	57.9	42.1	13.2	21.1	10.5	7.9	5.3	5.3	2.6	0.0	0.0	2.6	2.6
	松が丘(n=21)	52.4	52.4	9.5	4.8	28.6	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	0.0	0.0	4.8	4.8
	江原町(n=25)	56.0	64.0	36.0	28.0	8.0	28.0	0.0	8.0	4.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0
	江古田(n=35)	42.9	37.1	40.0	25.7	14.3	14.3	8.6	0.0	0.0	5.7	2.9	2.9	0.0	2.9
	丸山(n=9)	77.8	77.8	33.3	55.6	33.3	0.0	11.1	44.4	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0
	野方(n=60)	58.3	40.0	35.0	28.3	25.0	10.0	15.0	5.0	5.0	1.7	1.7	1.7	3.3	3.3
	大和町(n=43)	69.8	44.2	34.9	23.3	11.6	9.3	14.0	14.0	4.7	9.3	0.0	0.0	2.3	7.0
	若宮(n=27)	59.3	44.4	37.0	18.5	37.0	7.4	22.2	11.1	0.0	3.7	0.0	3.7	3.7	3.7
	白鷺(n=33)	60.6	45.5	27.3	27.3	27.3	9.1	12.1	0.0	3.0	6.1	3.0	0.0	0.0	3.0
鷺宮(n=43)	46.5	48.8	41.9	20.9	20.9	9.3	9.3	14.0	7.0	2.3	7.0	9.3	4.7	0.0	
上鷺宮(n=49)	55.1	38.8	32.7	6.1	8.2	12.2	10.2	12.2	8.2	2.0	6.1	2.0	4.1	6.1	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

### (3) 鉄道駅（駅周辺）に行く際の交通手段

「徒歩」が7割半ばで最も高い

問26-2 問26の鉄道駅（駅周辺）に行く際、よく利用する交通手段は何ですか。（○はいくつでも）



中野駅以外の日常で最も利用する鉄道駅（駅周辺）に行く際の交通手段（複数回答）を聞いたところ、「徒歩」（74.2%）が7割半ばで最も高く、次いで「自転車」（17.1%）、「バス」（11.9%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「徒歩」は20歳代以下、30歳代、50歳代でやや高く、「バス」は70歳代以上で高くなっている。

		徒歩	自転車	バス	電車	タクシー	自家用車	オートバイ・バイク	その他	無回答
全体(n=907)		74.2	17.1	11.9	9.7	2.4	1.7	0.4	1.8	4.0
性別	男性(n=360)	78.9	14.2	9.7	9.7	4.2	1.9	0.8	1.1	2.5
	女性(n=523)	71.7	18.7	13.2	10.1	1.1	1.1	0.2	2.3	4.4
年代別	20歳代以下(n=101)	84.2	13.9	2.0	10.9	1.0	2.0	1.0	0.0	1.0
	30歳代(n=145)	82.1	8.3	7.6	9.7	0.0	0.7	0.0	2.1	3.4
	40歳代(n=154)	72.7	19.5	7.8	10.4	0.6	2.6	0.0	3.2	3.2
	50歳代(n=155)	81.9	20.6	5.8	3.9	1.3	0.0	0.6	3.9	0.6
	60歳代(n=143)	76.2	22.4	12.6	7.7	2.1	2.1	0.7	0.7	4.2
	70歳代以上(n=193)	58.5	16.1	28.0	15.5	7.3	2.1	0.5	0.5	7.3

居住地域別でみると、「徒歩」は中央、沼袋で9割前半と高くなっている。「自転車」は上高田、野方、大和町、白鷺、上鷺宮で、「バス」は南台、江古田、白鷺で、「電車」は本町で、それぞれ高くなっている。

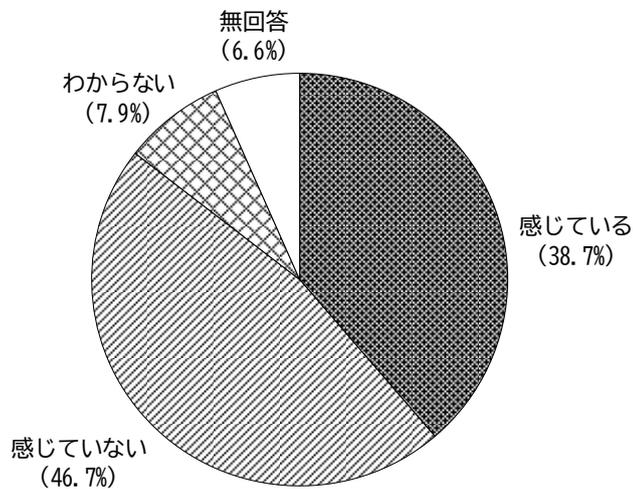
	徒歩	自転車	バス	電車	タクシー	自家用車	オートバイ・バイク	その他	無回答
全体(n=907)	74.2	17.1	11.9	9.7	2.4	1.7	0.4	1.8	4.0
居住地域別	南台(n=60)	48.3	15.0	26.7	8.3	3.3	3.3	5.0	11.7
	弥生町(n=62)	83.9	9.7	9.7	8.1	3.2	0.0	0.0	0.0
	本町(n=66)	74.2	12.1	12.1	21.2	3.0	1.5	1.5	0.0
	中央(n=73)	93.2	6.8	6.8	4.1	4.1	2.7	1.4	0.0
	東中野(n=76)	78.9	13.2	5.3	17.1	2.6	0.0	0.0	0.0
	中野(n=62)	66.1	6.5	8.1	19.4	1.6	0.0	0.0	9.7
	上高田(n=50)	84.0	30.0	6.0	4.0	0.0	0.0	0.0	4.0
	新井(n=49)	71.4	6.1	12.2	10.2	2.0	2.0	0.0	2.0
	沼袋(n=38)	92.1	5.3	10.5	10.5	5.3	0.0	0.0	2.6
	松が丘(n=21)	76.2	23.8	19.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	江原町(n=25)	88.0	4.0	0.0	8.0	0.0	4.0	0.0	0.0
	江古田(n=35)	65.7	20.0	34.3	5.7	5.7	8.6	0.0	0.0
	丸山(n=9)	77.8	22.2	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	野方(n=60)	71.7	30.0	16.7	3.3	5.0	0.0	0.0	3.3
	大和町(n=43)	76.7	32.6	4.7	9.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	若宮(n=27)	77.8	33.3	3.7	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	白鷺(n=33)	63.6	27.3	36.4	18.2	0.0	6.1	0.0	0.0
	鷺宮(n=43)	83.7	11.6	4.7	9.3	0.0	0.0	0.0	2.3
上鷺宮(n=49)	53.1	34.7	6.1	6.1	0.0	4.1	0.0	0.0	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

#### (4) 鉄道駅（駅周辺）利用時の不満の有無

不満を「感じている」は3割後半

問26-3 問26の鉄道駅（駅周辺）を利用する際、不便や不快など不満に感じていますか。（○は1つ）

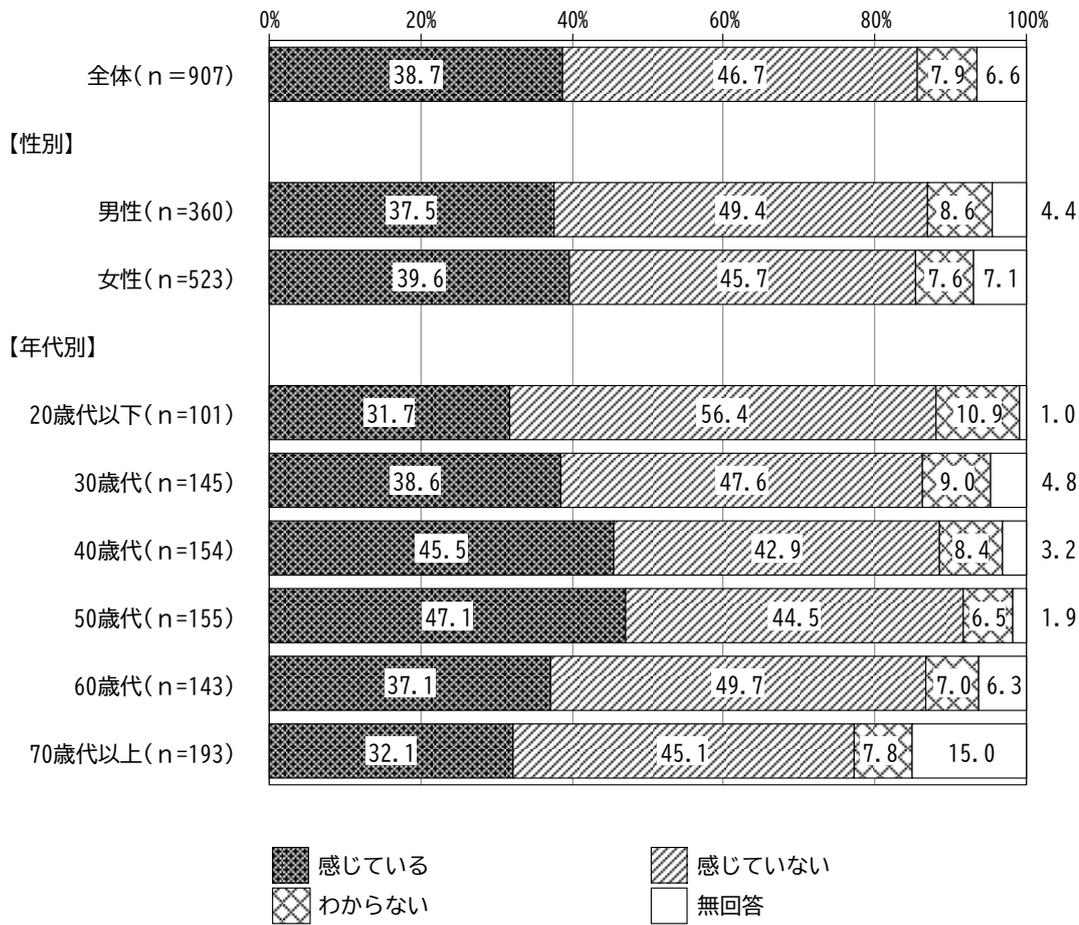


n = 907

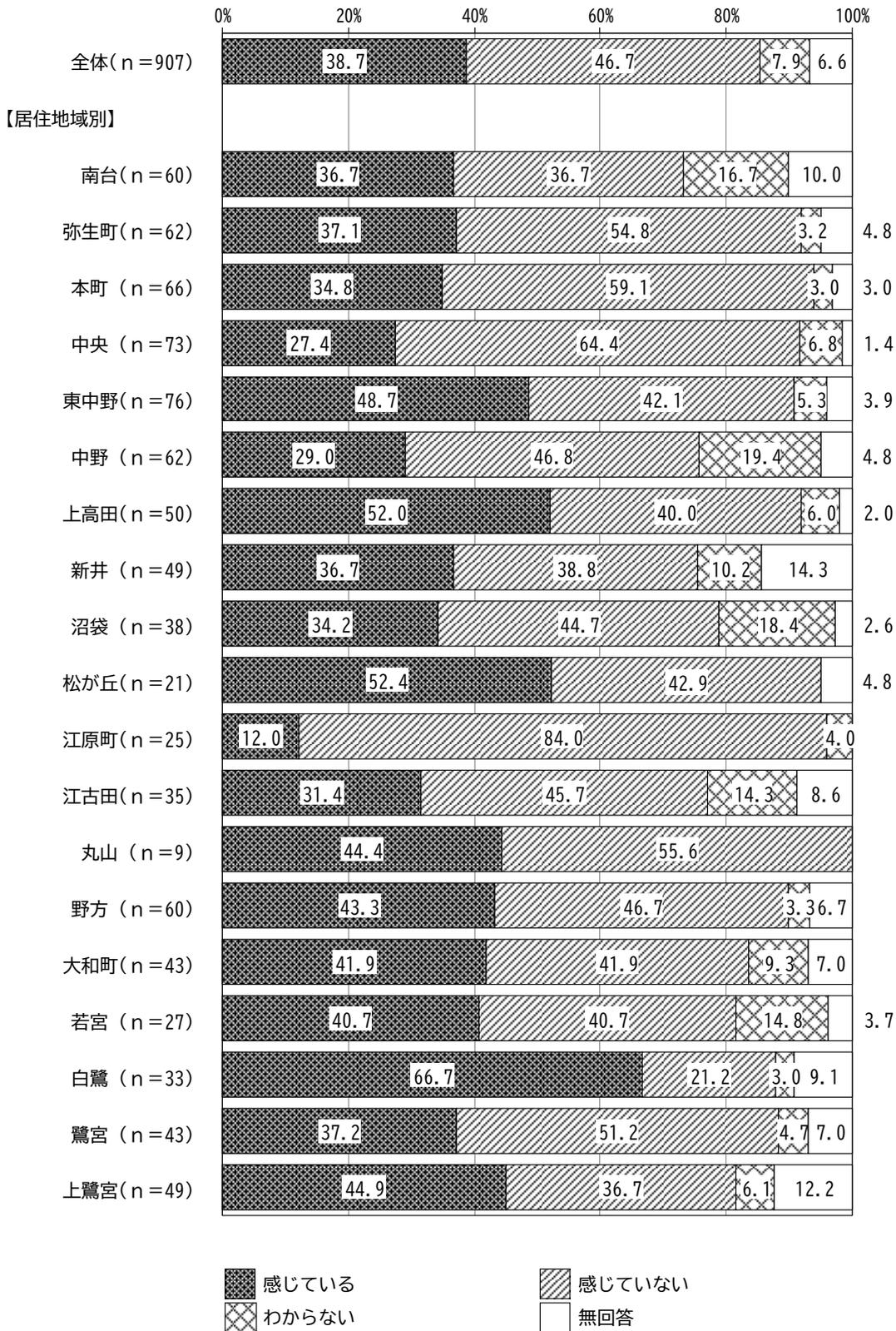
中野駅以外の日常で最も利用する鉄道駅（駅周辺）利用時に不便や不快などの不満を感じているかどうかを聞いたところ、「感じていない」（46.7%）が4割半ばと、「感じている」（38.7%）を上回っている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「感じている」は50歳代で4割後半とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「感じている」は上高田、白鷺で高くなっている。



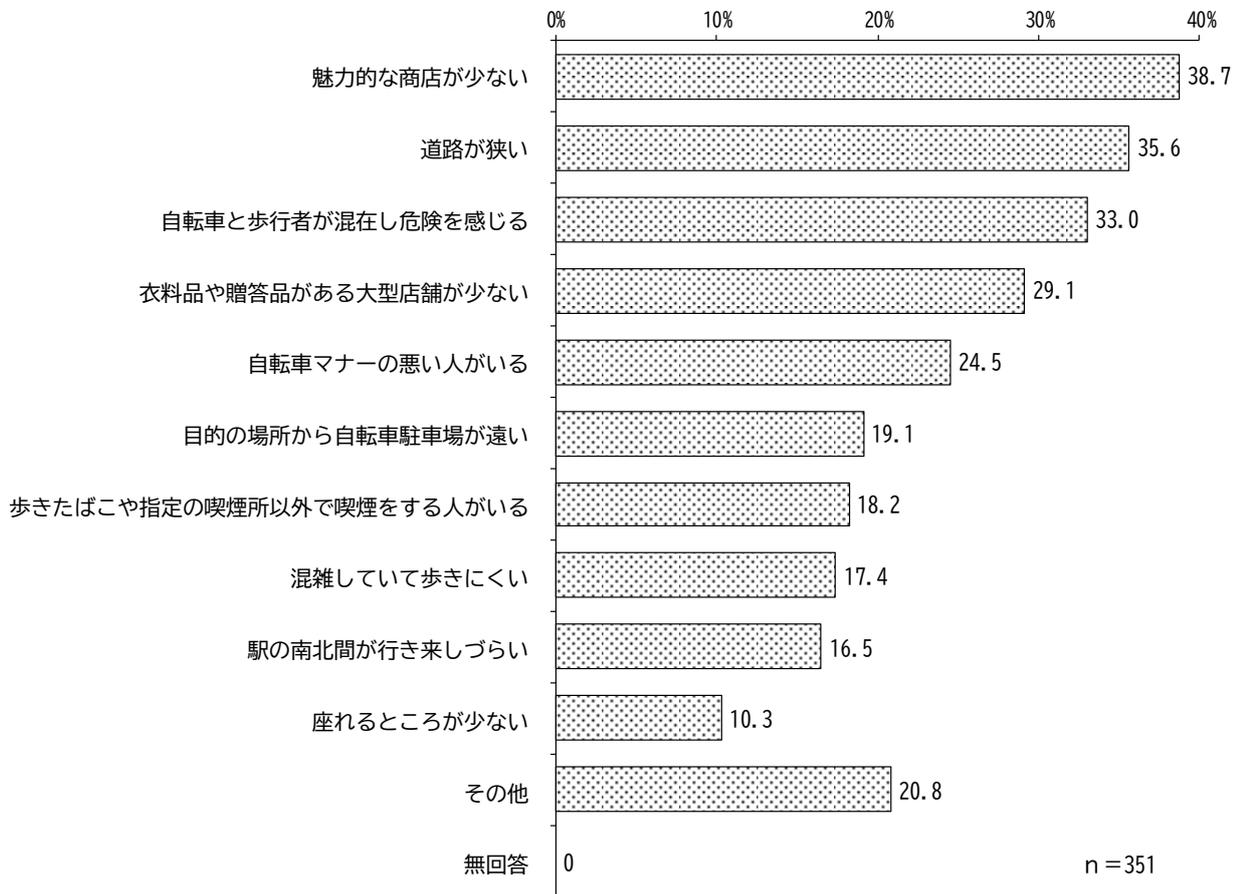
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (5) 鉄道駅（駅周辺）利用時の不満の内容

「魅力的な商店が少ない」が3割後半で最も高い

【問26-3で「1」と答えた方にお聞きします。】

問26-4 その不満の内容は何ですか。（〇はいくつでも）



中野駅以外の日常で最も利用する鉄道駅（駅周辺）を利用する際に不満を感じている人に不満の内容（複数回答）を聞いたところ、「魅力的な商店が少ない」（38.7%）が3割後半で最も高く、次いで「道路が狭い」（35.6%）、「自転車と歩行者が混在し危険を感じる」（33.0%）となっている。

性別でみると、「魅力的な商店が少ない」は男性に比べ女性で高くなっている。

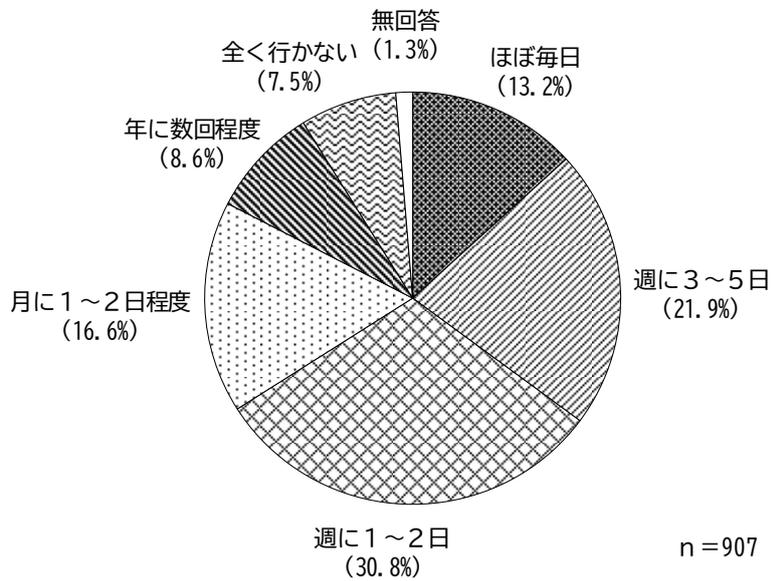
年代別でみると、「魅力的な商店が少ない」、「自転車と歩行者が混在し危険を感じる」、「自転車マナーの悪い人がいる」は60歳代で高くなっている。

	魅力的な商店が少ない	道路が狭い	自転車と歩行者が混在し危険を感じる	衣料品や贈答品がある大型店舗が少ない	自転車マナーの悪い人がいる	目的の場所から自転車駐車が遠い	歩きたばこや指定の喫煙所以外で喫煙をする人がいる	混雑していて歩きにくい	駅の南北間が行き来しづらい	座れるところが少ない	その他	無回答	
全体(n=351)	38.7	35.6	33.0	29.1	24.5	19.1	18.2	17.4	16.5	10.3	20.8	0.0	
性別	男性(n=135)	28.9	36.3	33.3	17.0	24.4	22.2	17.0	12.6	18.5	15.6	14.8	0.0
	女性(n=207)	46.4	35.3	33.3	37.2	25.1	15.9	18.4	19.8	15.5	6.8	24.6	0.0
年代別	20歳代以下(n=32)	40.6	31.3	31.3	21.9	15.6	15.6	15.6	25.0	9.4	9.4	21.9	0.0
	30歳代(n=56)	35.7	32.1	28.6	37.5	21.4	10.7	23.2	10.7	19.6	8.9	21.4	0.0
	40歳代(n=70)	34.3	28.6	21.4	28.6	21.4	21.4	24.3	21.4	21.4	10.0	28.6	0.0
	50歳代(n=73)	41.1	43.8	28.8	28.8	23.3	26.0	20.5	17.8	5.5	9.6	13.7	0.0
	60歳代(n=53)	56.6	43.4	50.9	37.7	37.7	26.4	17.0	13.2	24.5	13.2	11.3	0.0
	70歳代以上(n=62)	30.6	33.9	41.9	19.4	27.4	11.3	6.5	16.1	17.7	11.3	25.8	0.0

## 15 商店街について

「週1日以上」(「ほぼ毎日」と「週に3～5日」と「週に1～2日」)が6割半ば

問27 買い物やサービス等利用のため、商店街へほどの程度の頻度で行きますか。(○は1つ)

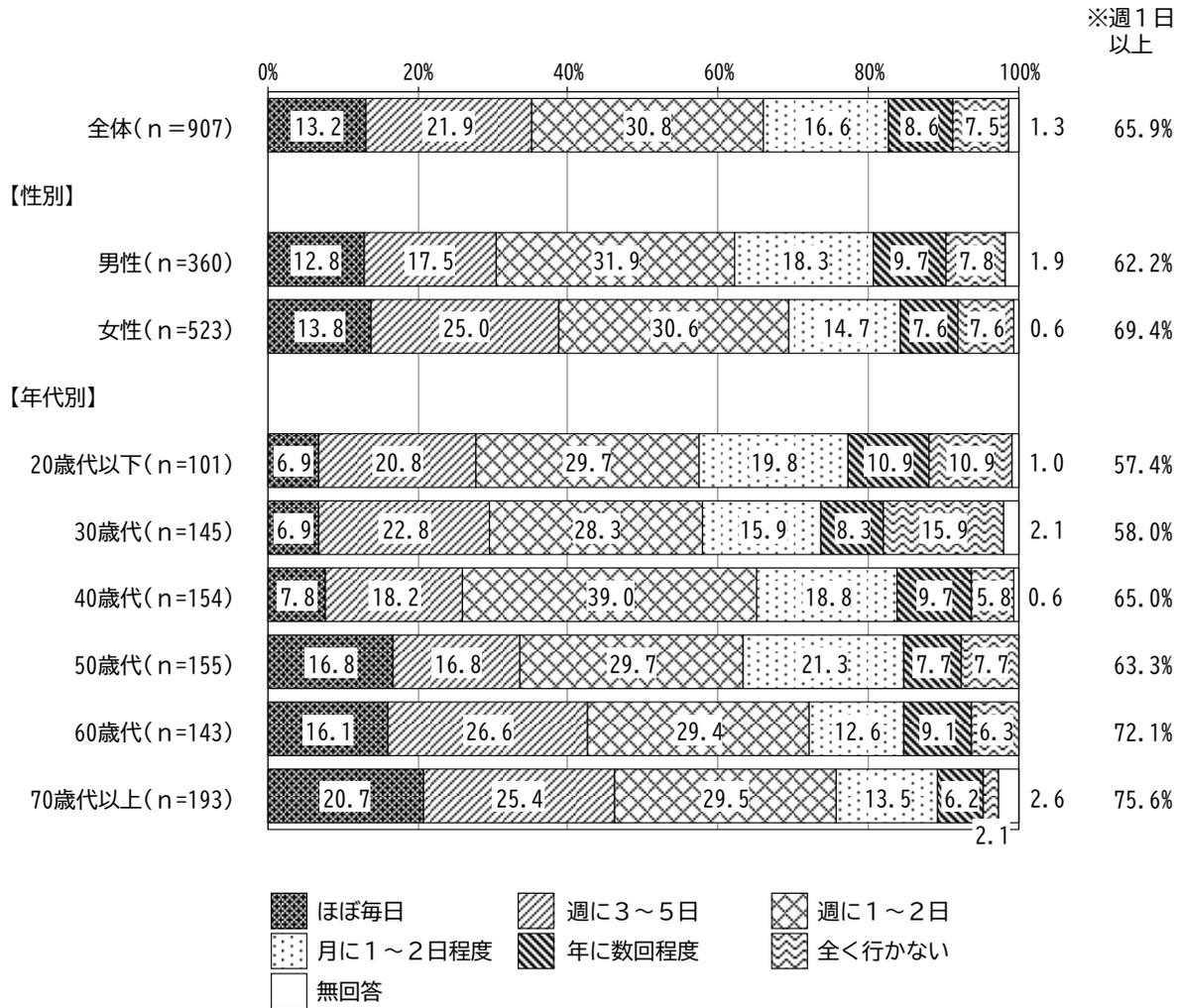


商店街へ行く頻度を聞いたところ、「週に1～2日」(30.8%)が約3割で最も高く、次いで「週に3～5日」(21.9%)、「月に1～2日程度」(16.6%)、「ほぼ毎日」(13.2%)となっている。

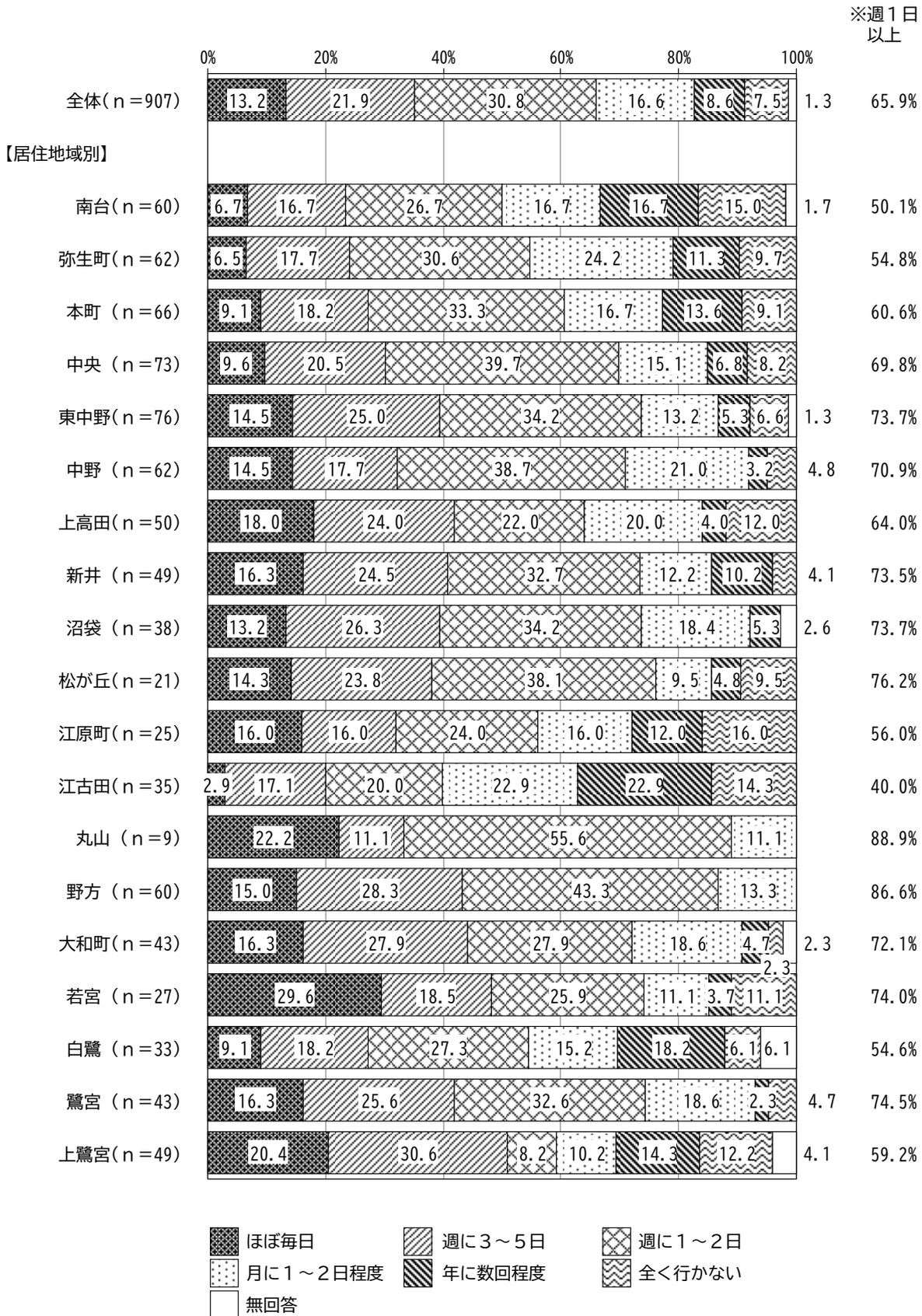
「ほぼ毎日」、「週に3～5日」、「週に1～2日」を合わせた「週1日以上」(65.9%)は6割半ばとなっている。

性別でみると、「週に3～5日」は男性に比べ女性で2割半ばとやや高くなっている。

年代別でみると、「週1日以上」は70歳代以上で7割半ばとやや高くなっている。一方、「全く行かない」は30歳代で1割半ばとやや高くなっている。



居住地域別でみると、「週1日以上」は野方で8割半ばと高くなっている。

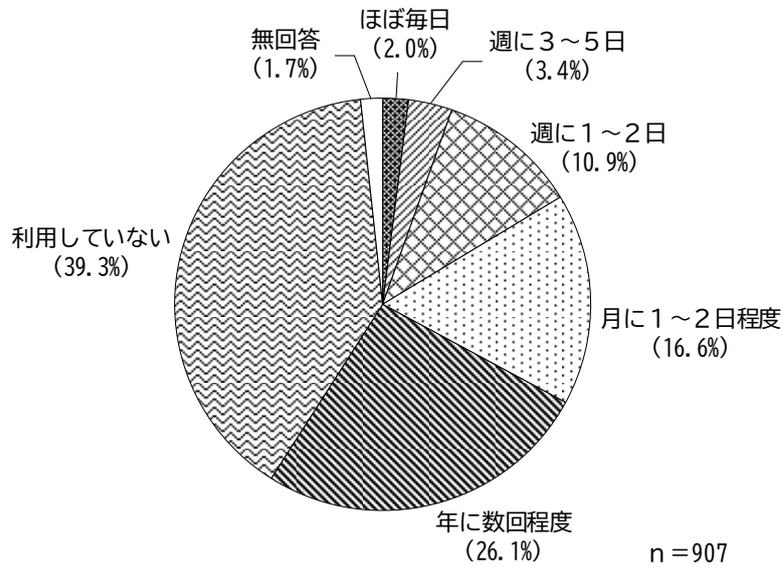


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

16 公園・広場等の利用について  
(1) 区内の公園・広場の利用頻度

「利用していない」が約4割

問28 区内の公園や広場を、どの程度の頻度で利用していますか。(○は1つ)

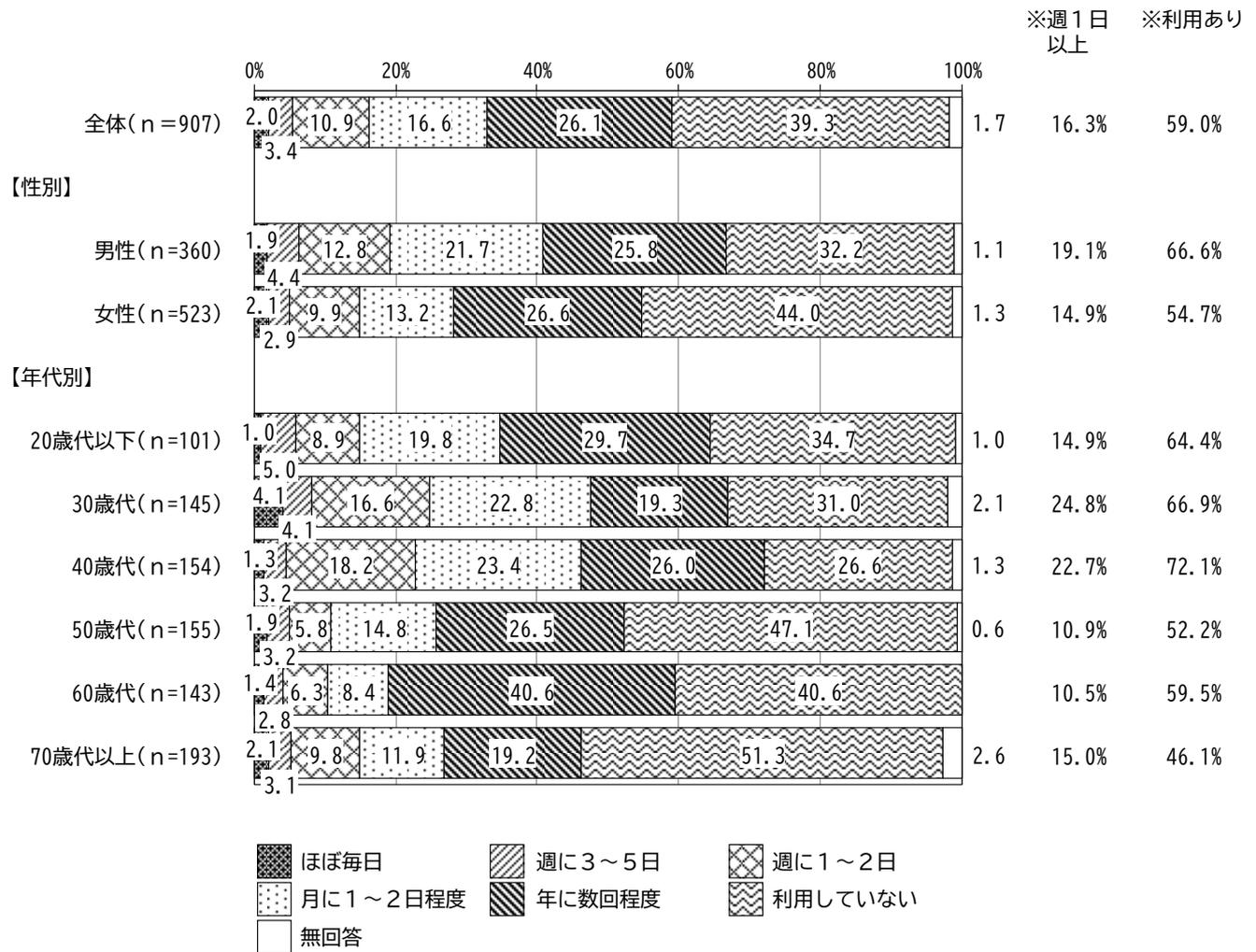


公園や広場の利用頻度を聞いたところ、「利用していない」(39.3%)が約4割と最も高く、次いで「年に数回程度」(26.1%)、「月に1～2日程度」(16.6%)となっている。

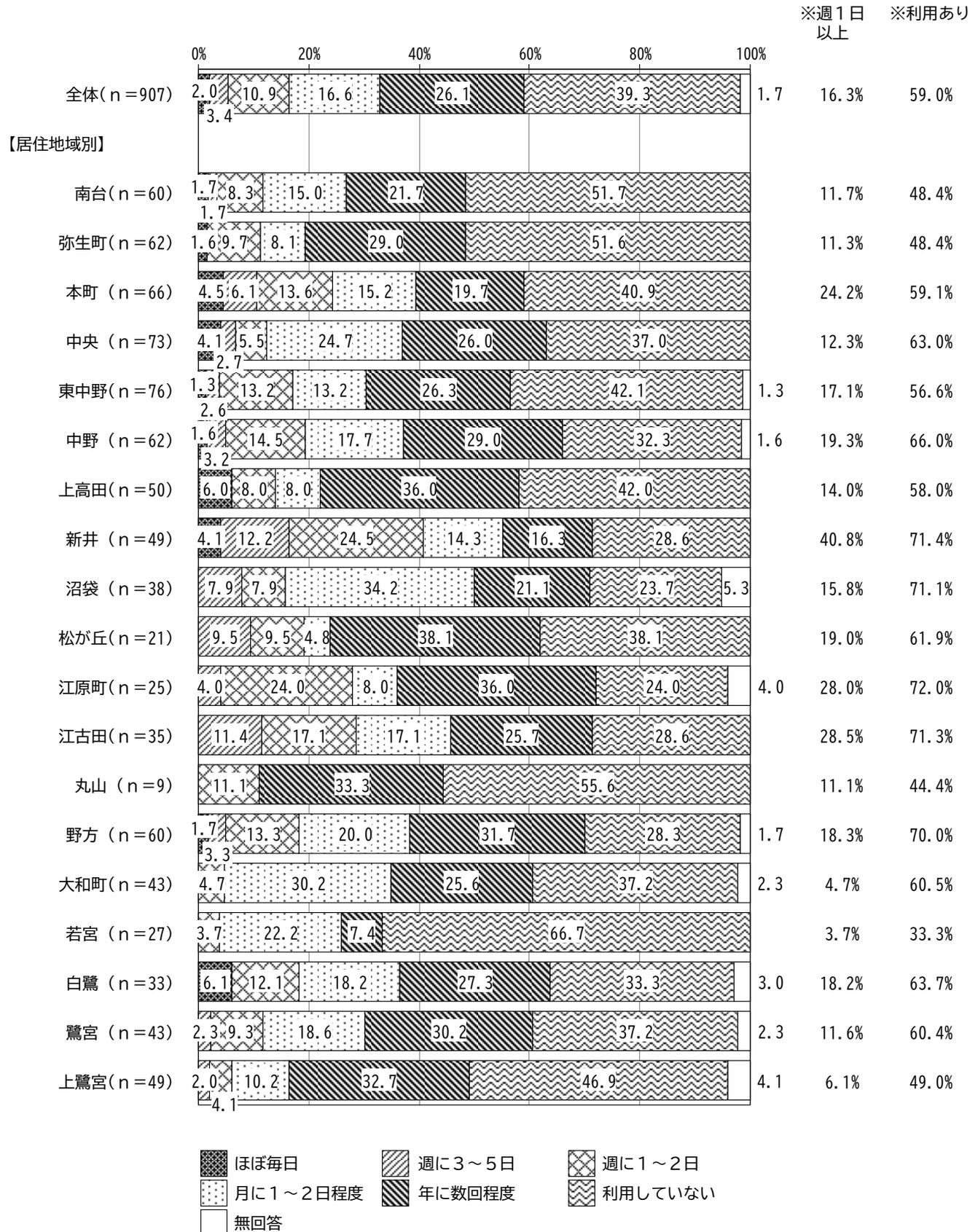
「ほぼ毎日」(2.0%)、「週に3～5日」(3.4%)、「週に1～2日」(10.9%)を合わせた「週1日以上利用あり」(16.3%)は1割半ばとなっている。

性別で見ると、「ほぼ毎日」、「週に3～5日」、「週に1～2日」、「月に1～2日程度」、「年に数回程度」を合わせた「利用あり」は女性に比べ男性で6割半ばと高くなっている。

年代別で見ると、「週1日以上利用あり」は30歳代で2割半ばとやや高くなっている。一方、「利用していない」は70歳代以上で約5割と高くなっている。



居住地域別でみると、「週1日以上利用あり」は新井で約4割と高くなっている。一方、「利用していない」は南台、弥生町で約5割と高くなっている。



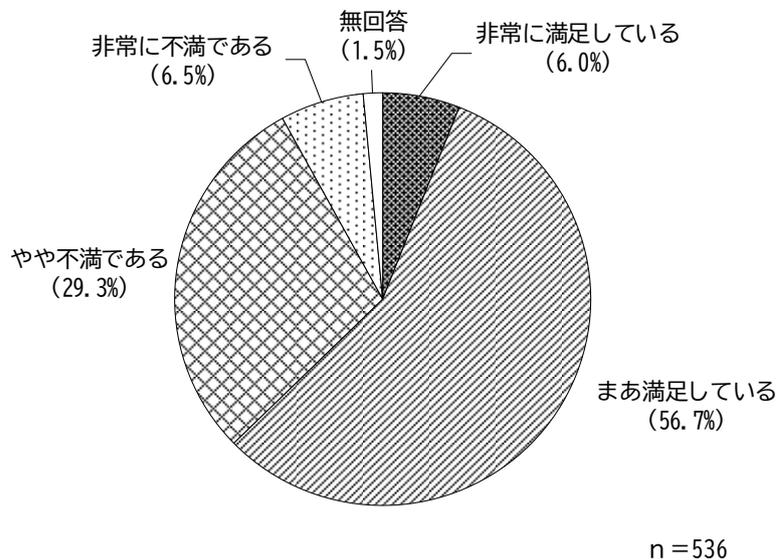
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (2) 区内の公園・広場の満足度

《満足している》（「非常に満足している」と「まあ満足している」）が6割前半

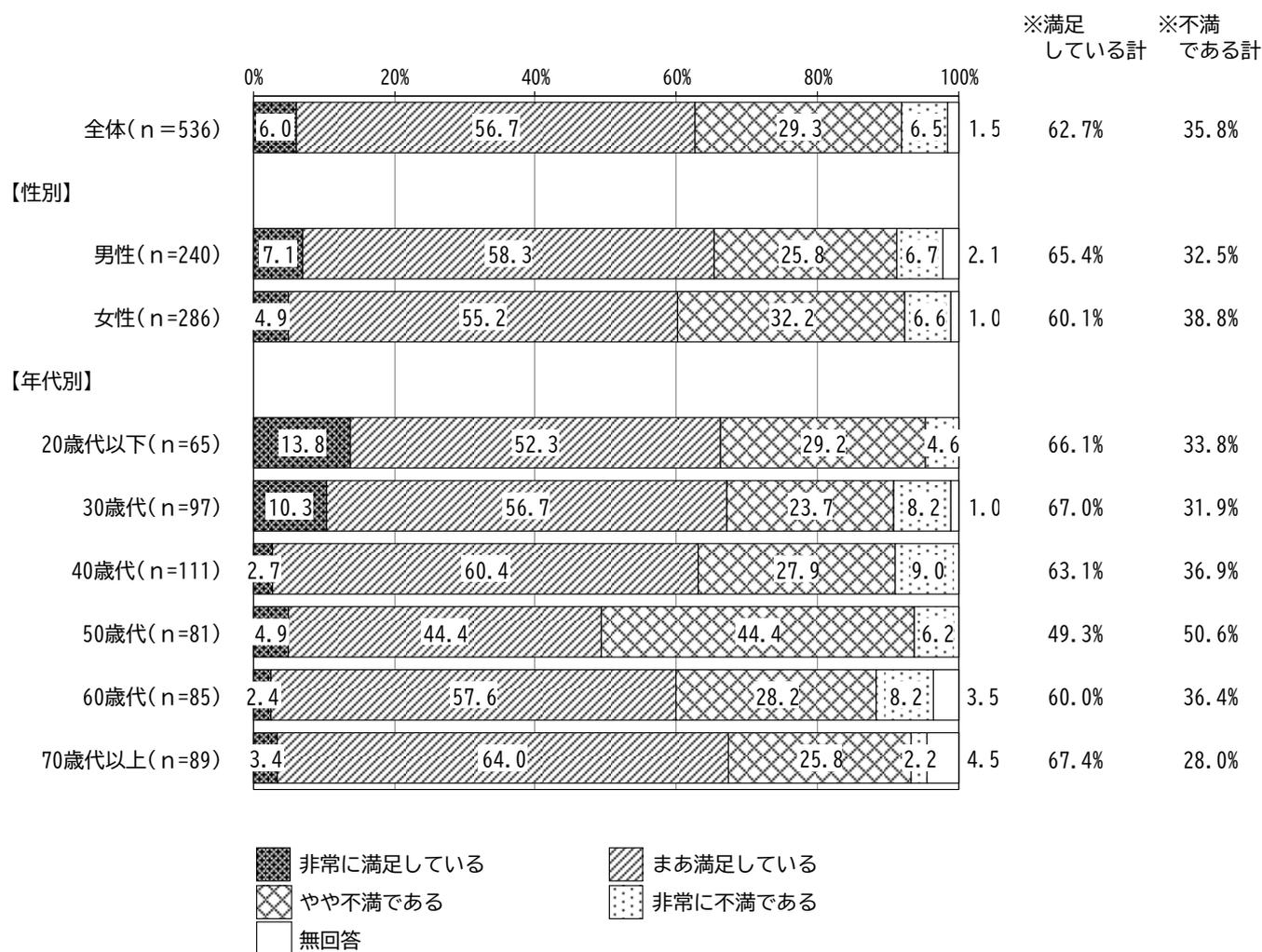
【問28で「1」～「5」と答えた方にお聞きします。】

問28-1 現在の区内の公園や広場に満足していますか。(○は1つ)

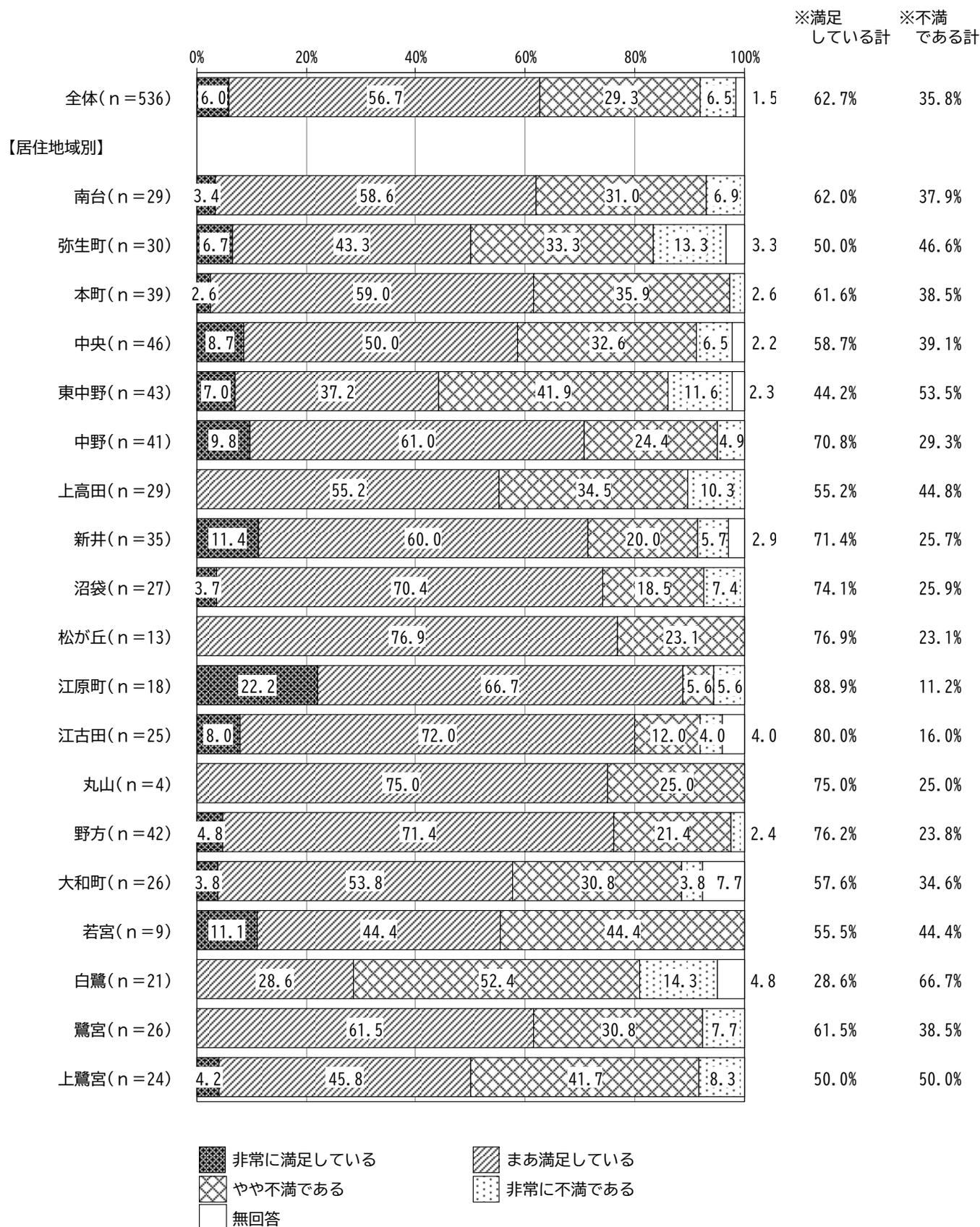


公園や広場の利用者に満足度を聞いたところ、「非常に満足している」(6.0%)と「まあ満足している」(56.7%)を合わせた《満足している》(62.7%)は6割前半となっている。一方、「やや不満である」(29.3%)と「非常に不満である」(6.5%)を合わせた《不満である》(35.8%)は3割半ばとなっている。

性別でみると、「満足している」は女性に比べて男性で6割半ばとやや高くなっている。  
 年代別でみると、「不満である」は50歳代で約5割と高くなっている。



居住地域別でみると、「満足している」は野方で7割半ばと高くなっている。一方、「不満である」は東中野で5割前半と高くなっている。



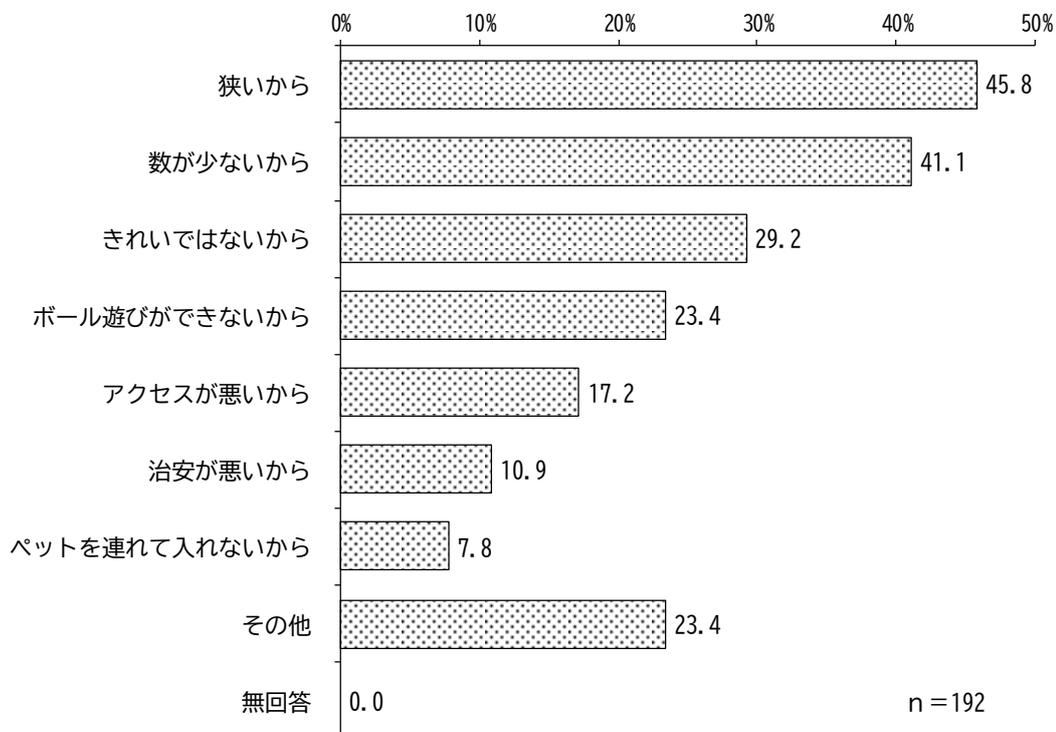
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

### (3) 区内の公園・広場の不満の理由

「狭いから」が4割半ばで最も高い

【問28-1で「3」「4」と答えた方にお聞きします。】

問28-2 その理由は何ですか。(○はいくつでも)



公園や広場に不満がある人に理由（複数回答）を聞いたところ、「狭いから」（45.8%）が4割半ばで最も高く、次いで「数が少ないから」（41.1%）、「きれいではないから」（29.2%）となっている。

性別でみると、「きれいではないから」、「ボール遊びができないから」は女性に比べ男性で高くなっている。

年代別でみると、「数が少ないから」は50歳代で高くなっている。

		狭いから	数が少ないから	きれいではないから	ボール遊びができないから	アクセスが悪いから	治安が悪いから	ペットを連れて入れないから	その他	無回答
全体(n=192)		45.8	41.1	29.2	23.4	17.2	10.9	7.8	23.4	0.0
性別	男性(n=78)	47.4	39.7	35.9	29.5	20.5	10.3	5.1	17.9	0.0
	女性(n=111)	45.0	42.3	25.2	18.0	14.4	10.8	9.9	26.1	0.0
年代別	20歳代以下(n=22)	36.4	45.5	22.7	36.4	36.4	27.3	9.1	22.7	0.0
	30歳代(n=31)	51.6	25.8	32.3	25.8	16.1	9.7	9.7	29.0	0.0
	40歳代(n=41)	41.5	48.8	34.1	26.8	14.6	9.8	4.9	29.3	0.0
	50歳代(n=41)	48.8	51.2	31.7	29.3	7.3	9.8	9.8	12.2	0.0
	60歳代(n=31)	41.9	35.5	25.8	9.7	19.4	0.0	6.5	25.8	0.0
	70歳代以上(n=25)	56.0	36.0	24.0	12.0	20.0	16.0	8.0	20.0	0.0

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

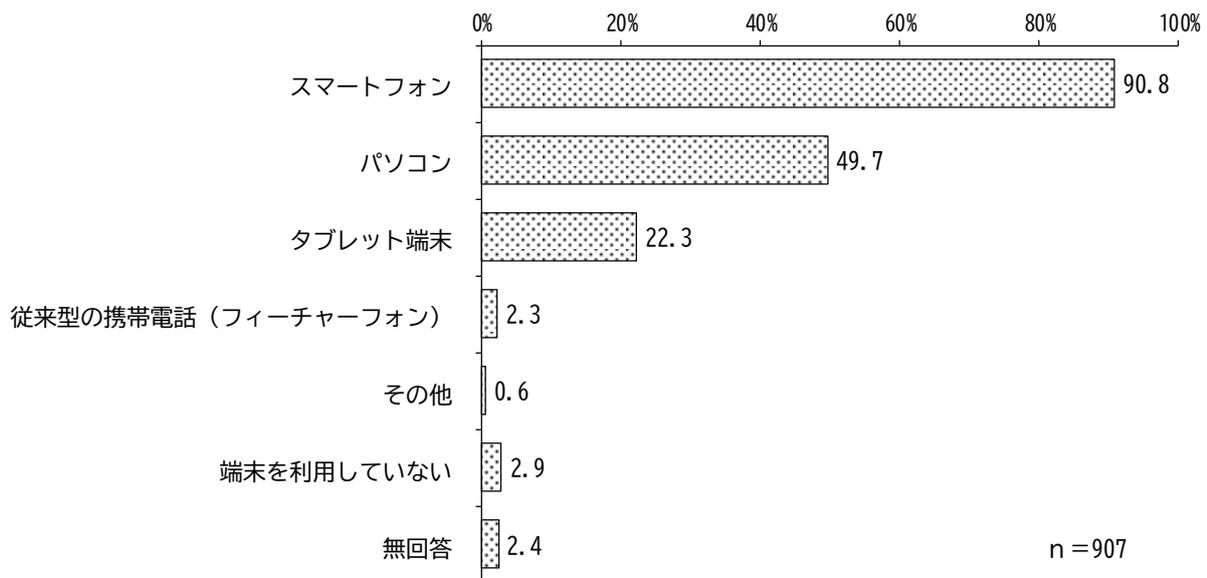
## 1.7 電子通信(デジタル)端末の利用状況について

### (1) 普段利用している電子通信端末

「スマートフォン」が約9割で最も高い

問2.9 あなたが普段利用している電子通信端末をお選びください。(〇はいくつでも)

※直近1ヶ月で利用した端末を選択してください。端末の利用目的は問いません(私的な連絡、情報収集、各種手続など全て含みます)。



普段利用している電子通信端末(複数回答)を聞いたところ、「スマートフォン」(90.8%)が約9割で最も高く、次いで「パソコン」(49.7%)、「タブレット端末」(22.3%)となっている。

性別で見ると、「パソコン」は女性に比べ男性で高くなっている。

年代別で見ると、「スマートフォン」は20歳代以下、40歳代、50歳代で9割後半とやや高く、「パソコン」、「タブレット端末」は40歳代で高くなっている。

		スマートフォン	パソコン	タブレット端末	従来型の携帯電話 (フィーチャーフォン)	その他	端末を利用していない	無回答
全体(n=907)		90.8	49.7	22.3	2.3	0.6	2.9	2.4
性別	男性(n=360)	91.1	60.3	22.8	2.8	0.8	1.9	1.1
	女性(n=523)	91.4	42.8	22.2	1.9	0.4	3.4	2.5
年代別	20歳代以下(n=101)	97.0	51.5	26.7	1.0	0.0	1.0	1.0
	30歳代(n=145)	95.9	53.8	29.0	0.7	0.0	1.4	2.1
	40歳代(n=154)	98.7	61.7	33.1	0.0	1.3	0.0	0.6
	50歳代(n=155)	98.1	58.7	27.1	0.6	0.6	0.0	1.3
	60歳代(n=143)	95.1	49.0	21.7	0.7	0.0	2.1	0.7
	70歳代以上(n=193)	70.5	31.1	3.6	8.3	1.0	9.8	5.2

居住地域別でみると、「パソコン」は江古田で、「タブレット端末」は沼袋で高くなっている。

	スマートフォン	パソコン	タブレット端末	従来型の携帯電話 (フィーチャーフォン)	その他	端末を利用していない	無回答
全体(n=907)	90.8	49.7	22.3	2.3	0.6	2.9	2.4
居住地域別	南台(n=60)	90.0	41.7	20.0	1.7	3.3	3.3
	弥生町(n=62)	93.5	56.5	22.6	1.6	0.0	1.6
	本町(n=66)	97.0	57.6	24.2	3.0	0.0	0.0
	中央(n=73)	91.8	46.6	19.2	2.7	0.0	4.1
	東中野(n=76)	96.1	55.3	21.1	1.3	1.3	0.0
	中野(n=62)	95.2	50.0	30.6	0.0	0.0	3.2
	上高田(n=50)	90.0	50.0	22.0	0.0	0.0	2.0
	新井(n=49)	85.7	51.0	14.3	2.0	2.0	4.1
	沼袋(n=38)	81.6	39.5	34.2	2.6	0.0	2.6
	松が丘(n=21)	76.2	33.3	19.0	14.3	0.0	0.0
	江原町(n=25)	100.0	48.0	28.0	0.0	0.0	0.0
	江古田(n=35)	88.6	60.0	25.7	2.9	0.0	2.9
	丸山(n=9)	88.9	66.7	22.2	0.0	0.0	11.1
	野方(n=60)	86.7	55.0	28.3	5.0	1.7	1.7
	大和町(n=43)	88.4	39.5	20.9	2.3	0.0	4.7
	若宮(n=27)	88.9	44.4	18.5	3.7	0.0	0.0
	白鷺(n=33)	93.9	51.5	24.2	0.0	0.0	3.0
	鷺宮(n=43)	93.0	51.2	20.9	4.7	0.0	2.3
	上鷺宮(n=49)	95.9	53.1	16.3	0.0	0.0	2.0

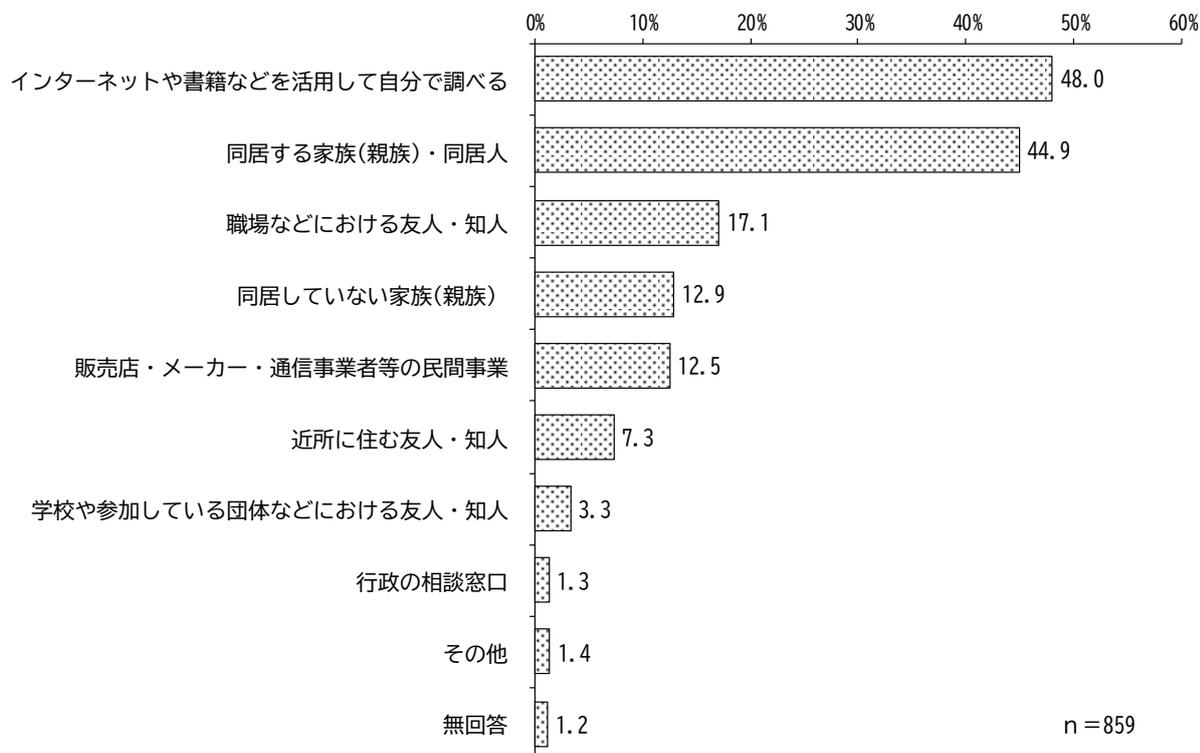
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (2) 端末操作やインターネットでの手続に関する相談先

「インターネットや書籍などを活用して自分で調べる」が4割後半で最も高い

【問29で「1」～「5」と答えた方にお聞きします。】

問29-1 端末の操作やインターネットでの手続などにおいて、わからないことがあった場合、日ごろどういった人に相談をしていますか。よく相談する相手をお選びください。(〇は3つまで)



端末の操作やインターネットでの手続きなどでわからないことがあった場合の相談先（3つまで回答）を聞いたところ、「インターネットや書籍などを活用して自分で調べる」（48.0%）が4割後半で最も高く、次いで「同居する家族（親族）・同居人」（44.9%）、「職場などにおける友人・知人」（17.1%）、「同居していない家族（親族）」（12.9%）となっている。

性別でみると、「インターネットや書籍などを活用して自分で調べる」は女性に比べ男性で、「同居する家族（親族）・同居人」は男性に比べ女性で高くなっている。

年代別でみると、「インターネットや書籍などを活用して自分で調べる」は30歳代、40歳代で、「同居していない家族（親族）」は70歳代以上で、「学校や参加している団体などにおける友人・知人」は20歳代以下で、それぞれ高くなっている。

		インターネットや書籍などを活用して自分で調べる	同居する家族（親族）・同居人	職場などにおける友人・知人	同居していない家族（親族）	販売店・メーカー・通信事業者等の民間事業	近所に住む友人・知人	学校や参加している団体などにおける友人・知人	行政の相談窓口	その他	無回答
全体(n=859)		48.0	44.9	17.1	12.9	12.5	7.3	3.3	1.3	1.4	1.2
性別	男性(n=349)	58.5	33.8	16.9	8.9	15.5	7.4	2.3	1.1	1.4	0.9
	女性(n=492)	41.1	52.6	17.1	15.9	10.6	7.5	4.1	1.2	1.4	1.2
年代別	20歳代以下(n=99)	56.6	41.4	9.1	10.1	3.0	8.1	20.2	1.0	0.0	0.0
	30歳代(n=140)	62.9	50.7	11.4	5.0	7.1	3.6	0.7	0.7	0.0	0.0
	40歳代(n=153)	65.4	38.6	23.5	3.3	9.8	5.2	2.0	3.3	0.7	0.0
	50歳代(n=153)	54.2	51.6	26.1	5.2	11.8	6.5	0.0	0.7	1.3	0.7
	60歳代(n=139)	39.6	52.5	16.5	20.9	17.3	6.5	0.7	0.0	2.9	0.0
	70歳代以上(n=164)	17.7	34.8	11.6	31.1	22.0	14.0	1.8	1.2	3.0	4.9

居住地域別でみると、「インターネットや書籍などを活用して自分で調べる」は中央、大和町で、「同居する家族（親族）・同居人」では白鷺、上鷺宮で、それぞれ高くなっている。

	インターネットや書籍などを活用して自分で調べる	同居する家族（親族）・同居人	職場などにおける友人・知人	同居していない家族（親族）	民間事業 販売店・メーカー・通信事業者等の	近所に住む友人・知人	学校や参加している団体などにおける友人・知人	行政の相談窓口	その他	無回答	
全体(n=859)	48.0	44.9	17.1	12.9	12.5	7.3	3.3	1.3	1.4	1.2	
居住地域別	南台(n=58)	39.7	43.1	15.5	20.7	12.1	12.1	5.2	1.7	3.4	1.7
	弥生町(n=59)	57.6	42.4	11.9	10.2	20.3	5.1	10.2	0.0	5.1	0.0
	本町(n=66)	47.0	39.4	19.7	10.6	10.6	9.1	1.5	1.5	0.0	1.5
	中央(n=70)	60.0	42.9	24.3	8.6	12.9	5.7	0.0	0.0	1.4	0.0
	東中野(n=75)	52.0	45.3	12.0	10.7	13.3	4.0	2.7	1.3	0.0	1.3
	中野(n=59)	50.8	42.4	20.3	8.5	8.5	8.5	1.7	0.0	0.0	0.0
	上高田(n=46)	50.0	34.8	23.9	10.9	15.2	8.7	4.3	0.0	4.3	4.3
	新井(n=45)	53.3	42.2	13.3	13.3	20.0	8.9	0.0	4.4	0.0	2.2
	沼袋(n=34)	41.2	38.2	17.6	14.7	5.9	11.8	0.0	0.0	5.9	2.9
	松が丘(n=19)	42.1	42.1	5.3	15.8	15.8	15.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	江原町(n=25)	32.0	60.0	24.0	20.0	8.0	8.0	4.0	0.0	0.0	0.0
	江古田(n=34)	44.1	47.1	20.6	8.8	11.8	14.7	2.9	0.0	0.0	0.0
	丸山(n=8)	50.0	50.0	25.0	0.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	野方(n=57)	50.9	38.6	19.3	10.5	8.8	1.8	3.5	5.3	0.0	0.0
	大和町(n=39)	64.1	46.2	10.3	10.3	7.7	5.1	0.0	2.6	2.6	2.6
	若宮(n=25)	36.0	52.0	24.0	24.0	16.0	4.0	8.0	0.0	0.0	0.0
	白鷺(n=31)	51.6	58.1	12.9	12.9	16.1	9.7	6.5	0.0	3.2	3.2
	鷺宮(n=42)	35.7	54.8	14.3	21.4	7.1	7.1	2.4	2.4	0.0	0.0
上鷺宮(n=48)	37.5	56.3	10.4	14.6	10.4	4.2	6.3	0.0	0.0	0.0	

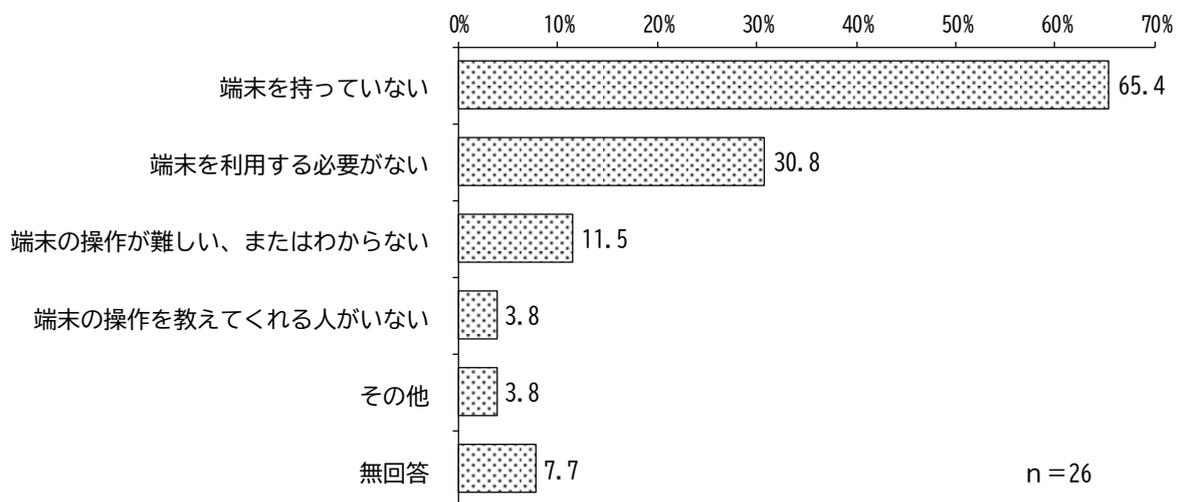
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

### (3) 端末を利用していない理由

「端末を持っていない」が6割半ば

【問29で「6」と答えた方にお聞きします。】

問29-2 端末を利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

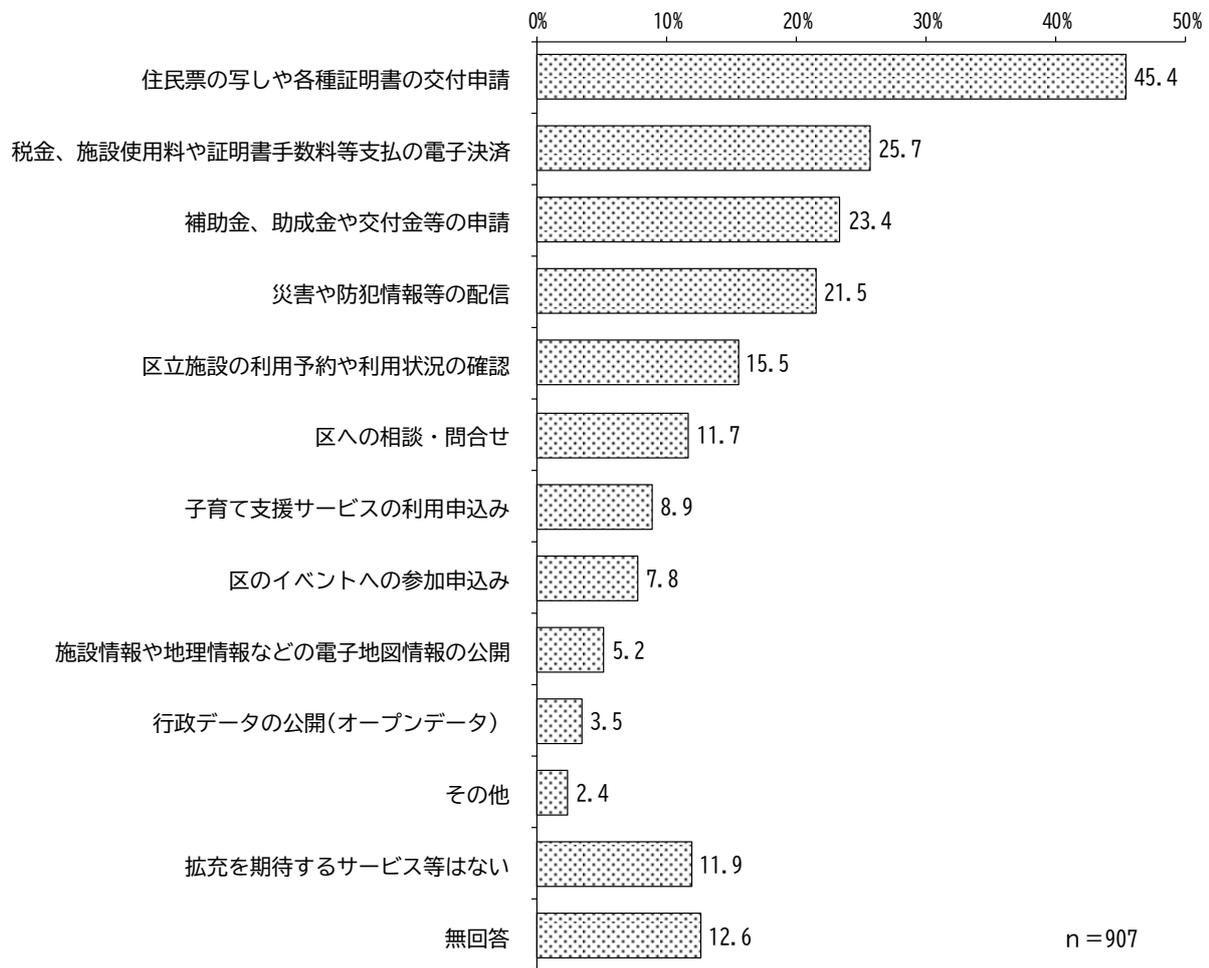


端末を利用していない人にその理由（複数回答）を聞いたところ、「端末を持っていない」（65.4%）が6割半ば、「端末を利用する必要がない」（30.8%）が約3割、「端末の操作が難しい、またはわからない」（11.5%）が約1割となっている。

#### (4) 電子化の拡充を期待する区のサービス等

「住民票の写しや各種証明書の交付申請」が4割半ばで最も高い

問30 今後、電子化の拡充を期待する区のサービス等についてお選びください。(○は3つまで)



電子化の拡充を期待する区のサービス等（3つまで回答）を聞いたところ、「住民票の写しや各種証明書の交付申請」（45.4%）が4割半ばで最も高く、次いで「税金、施設使用料や証明書手数料等支払の電子決済」（25.7%）、「補助金、助成金や交付金等の申請」（23.4%）、「災害や防犯情報等の配信」（21.5%）となっている。

性別で見ると、「税金、施設使用料や証明書手数料等支払の電子決済」は女性に比べ男性でやや高くなっている。

年代別で見ると、「住民票の写しや各種証明書の交付申請」は20歳代以下、40歳代で、「税金、施設使用料や証明書手数料等支払の電子決済」は40歳代で、「子育て支援サービスの利用申込み」は30歳代で、それぞれ高くなっている。

	住民票の写しや各種証明書の交付申請	税金、施設使用料や証明書手数料等支払の電子決済	補助金、助成金や交付金等の申請	災害や防犯情報等の配信	区立施設の利用予約や利用状況の確認	区への相談・問合せ	子育て支援サービスの利用申込み	区のイベントへの参加申込み	施設情報や地理情報などの電子地図情報の公開	行政データの公開（オープンデータ）	その他	拡充を期待するサービス等はない	無回答
全体(n=907)	45.4	25.7	23.4	21.5	15.5	11.7	8.9	7.8	5.2	3.5	2.4	11.9	12.6
性別	男性(n=360)	46.4	31.9	24.7	18.9	15.0	13.1	6.9	5.3	6.9	2.2	14.4	7.5
	女性(n=523)	45.9	22.4	22.9	23.5	15.9	10.9	10.7	9.8	3.6	1.3	9.8	15.1
年代別	20歳代以下(n=101)	61.4	33.7	29.7	20.8	12.9	10.9	10.9	5.9	1.0	3.0	13.9	3.0
	30歳代(n=145)	49.7	30.3	29.0	11.0	21.4	5.5	33.8	9.0	4.1	2.1	8.3	9.0
	40歳代(n=154)	55.8	39.6	31.2	16.2	14.9	13.6	11.7	8.4	6.5	3.9	8.4	5.2
	50歳代(n=155)	51.0	26.5	23.9	23.2	18.7	14.2	1.3	7.7	7.1	7.7	14.2	9.0
	60歳代(n=143)	39.9	22.4	20.3	28.0	15.4	16.1	0.7	10.5	5.6	1.4	14.7	9.8
	70歳代以上(n=193)	26.9	10.9	12.4	28.5	10.9	10.4	0.0	5.7	4.7	3.1	11.9	29.0

居住地域別でみると、「住民票の写しや各種証明書の交付申請」は上鷺宮で、「税金、施設使用料や証明書手数料等支払の電子決済」は大和町で、「補助金、助成金や交付金等の申請」は上高田、鷺宮で、「区のイベントへの参加申し込み」は東中野で、「施設情報や地理情報などの電子地図情報の公開」は新井で、それぞれ高くなっている。

	住民票の写しや各種証明書の交付申請	税金、施設使用料や証明書手数料等支払の電子決済	補助金、助成金や交付金等の申請	災害や防犯情報等の配信	区立施設の利用予約や利用状況の確認	区への相談・問合せ	子育て支援サービスの利用申込み	区のイベントへの参加申込み	施設情報や地理情報などの電子地図情報の公開	行政データの公開（オープンデータ）	その他	拡充を期待するサービス等はない	無回答	
全体(n=907)	45.4	25.7	23.4	21.5	15.5	11.7	8.9	7.8	5.2	3.5	2.4	11.9	12.6	
居住地域別	南台(n=60)	45.0	31.7	16.7	25.0	16.7	6.7	6.7	5.0	3.3	0.0	5.0	13.3	11.7
	弥生町(n=62)	54.8	33.9	25.8	17.7	22.6	17.7	4.8	8.1	6.5	0.0	1.6	11.3	9.7
	本町(n=66)	47.0	27.3	16.7	21.2	12.1	19.7	9.1	9.1	4.5	6.1	1.5	9.1	10.6
	中央(n=73)	53.4	28.8	24.7	26.0	19.2	17.8	8.2	6.8	2.7	4.1	1.4	12.3	4.1
	東中野(n=76)	44.7	26.3	19.7	28.9	23.7	18.4	17.1	18.4	7.9	2.6	0.0	5.3	7.9
	中野(n=62)	45.2	12.9	25.8	19.4	12.9	6.5	11.3	9.7	3.2	9.7	3.2	16.1	12.9
	上高田(n=50)	34.0	22.0	36.0	16.0	10.0	10.0	12.0	2.0	0.0	4.0	8.0	14.0	20.0
	新井(n=49)	36.7	16.3	22.4	26.5	16.3	18.4	4.1	6.1	16.3	6.1	2.0	14.3	10.2
	沼袋(n=38)	34.2	21.1	21.1	23.7	18.4	10.5	7.9	10.5	7.9	5.3	2.6	18.4	13.2
	松が丘(n=21)	38.1	23.8	14.3	19.0	4.8	19.0	0.0	4.8	4.8	0.0	4.8	9.5	19.0
	江原町(n=25)	36.0	40.0	28.0	20.0	20.0	4.0	12.0	0.0	8.0	8.0	0.0	16.0	4.0
	江古田(n=35)	54.3	22.9	28.6	17.1	22.9	11.4	17.1	5.7	8.6	5.7	0.0	5.7	5.7
	丸山(n=9)	33.3	11.1	22.2	22.2	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	11.1	22.2
	野方(n=60)	55.0	35.0	26.7	23.3	13.3	3.3	10.0	5.0	1.7	0.0	3.3	11.7	10.0
	大和町(n=43)	41.9	37.2	18.6	18.6	18.6	7.0	4.7	14.0	2.3	2.3	2.3	14.0	20.9
	若宮(n=27)	55.6	29.6	22.2	33.3	3.7	7.4	3.7	3.7	3.7	7.4	0.0	7.4	11.1
	白鷺(n=33)	33.3	12.1	21.2	18.2	15.2	6.1	18.2	6.1	6.1	0.0	0.0	12.1	24.2
	鷺宮(n=43)	48.8	30.2	34.9	16.3	18.6	9.3	4.7	9.3	0.0	0.0	2.3	11.6	16.3
上鷺宮(n=49)	57.1	24.5	26.5	14.3	2.0	8.2	10.2	8.2	4.1	4.1	2.0	10.2	12.2	

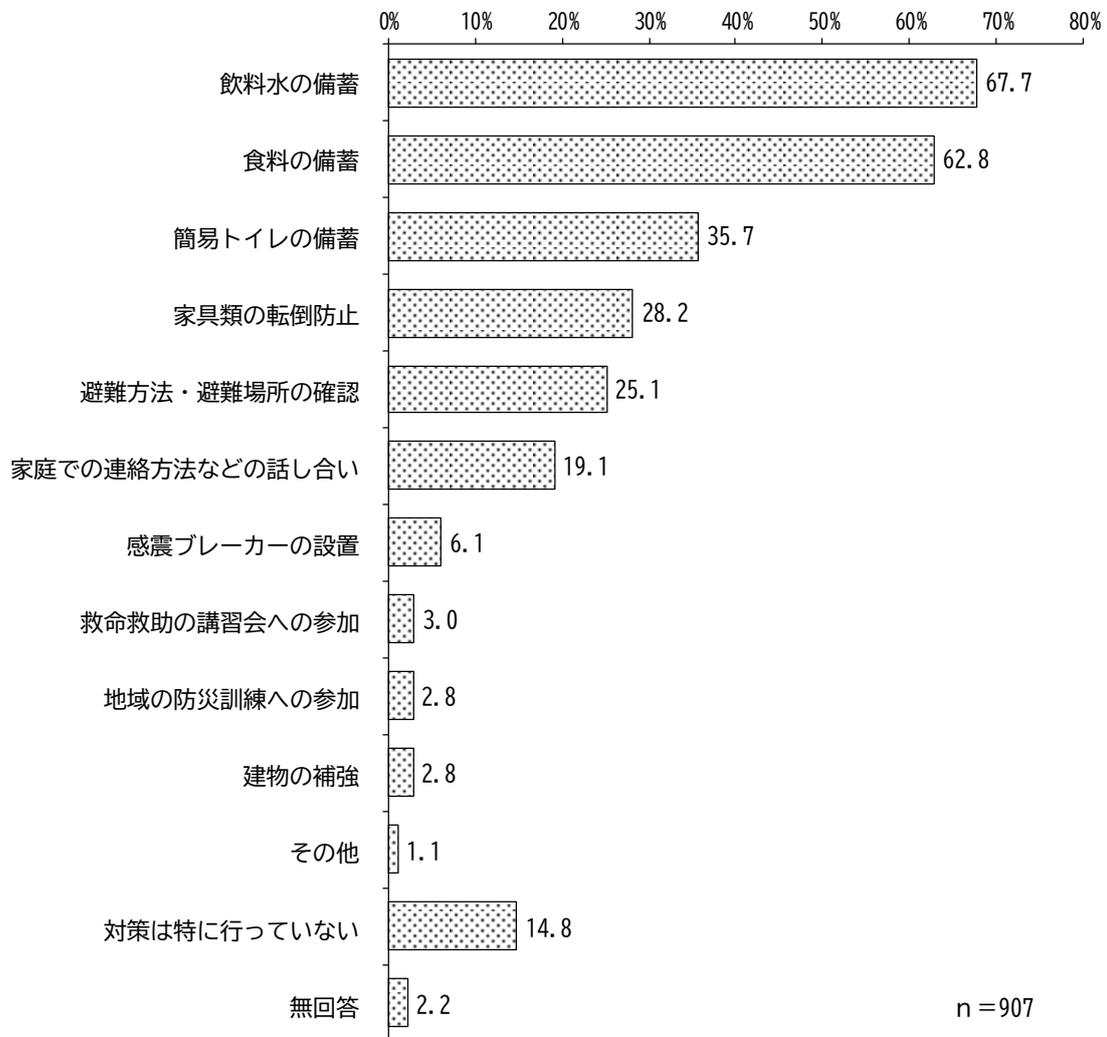
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## 18 地震災害への対策について

### (1) 家庭での備え

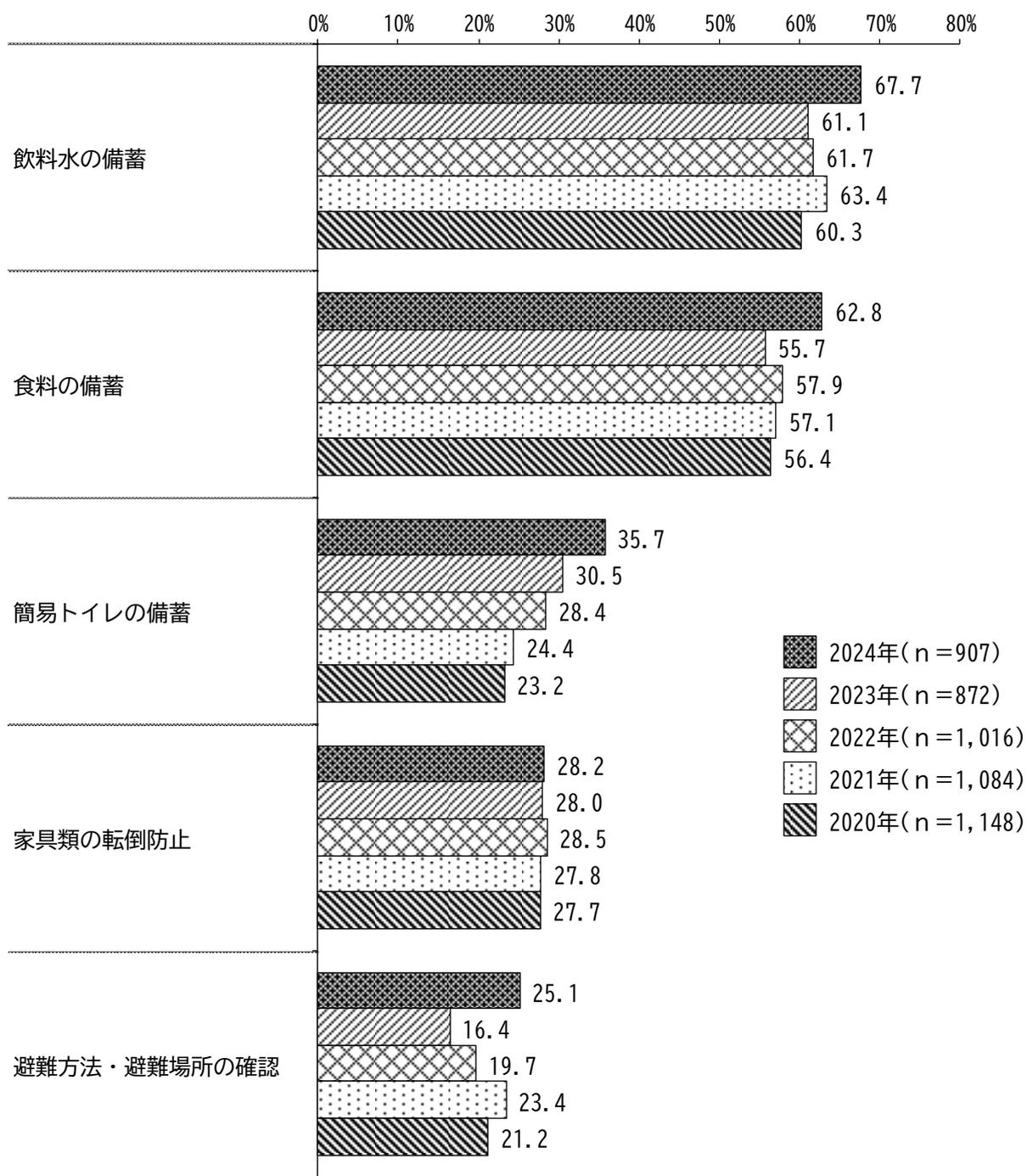
「飲料水の備蓄」が6割後半で最も高い

問31 地震災害に備えて、家庭内でどのような対策を行っていますか。(○はいくつでも)



地震災害に備えて家庭内で行っている対策（複数回答）を聞いたところ、「飲料水の備蓄」（67.7%）が6割後半で最も高く、次いで「食料の備蓄」（62.8%）、「簡易トイレの備蓄」（35.7%）、「家具類の転倒防止」（28.2%）となっている。

過去5年間の調査との比較（2024年上位5項目を対象）



性別で見ると、「飲料水の備蓄」、「食料の備蓄」、「簡易トイレの備蓄」は男性に比べ女性で高くなっている。

年代別で見ると、「飲料水の備蓄」、「簡易トイレの備蓄」は60歳代で、「家庭での連絡方法などの話し合い」は40歳代でやや高くなっている。

		飲料水の備蓄	食料の備蓄	簡易トイレの備蓄	家具類の転倒防止	避難方法・避難場所の確認	家庭での連絡方法などの話し合い	感震ブレイカーの設置	救命救助の講習会への参加	地域の防災訓練への参加	建物の補強	その他	対策は特に行っていない	無回答
全体(n=907)		67.7	62.8	35.7	28.2	25.1	19.1	6.1	3.0	2.8	2.8	1.1	14.8	2.2
性別	男性(n=360)	60.8	55.0	29.2	28.3	27.5	14.4	6.7	3.6	3.9	2.5	2.5	20.6	1.7
	女性(n=523)	73.4	69.0	40.7	28.7	23.9	22.2	5.9	2.3	1.7	3.1	0.2	10.5	1.7
年代別	20歳代以下(n=101)	59.4	62.4	24.8	22.8	25.7	18.8	3.0	3.0	1.0	0.0	0.0	16.8	1.0
	30歳代(n=145)	60.0	58.6	34.5	21.4	26.9	19.3	1.4	2.1	1.4	0.7	2.1	18.6	2.1
	40歳代(n=154)	67.5	66.9	42.2	31.8	29.2	26.0	5.2	2.6	1.9	4.5	1.9	12.3	1.3
	50歳代(n=155)	70.3	61.3	38.7	26.5	28.4	21.3	6.5	4.5	3.2	4.5	0.6	14.2	1.3
	60歳代(n=143)	76.2	63.6	44.1	30.8	23.8	16.8	11.2	4.2	0.7	4.2	1.4	13.3	0.0
	70歳代以上(n=193)	70.5	64.2	29.0	33.7	20.2	14.0	8.3	2.1	6.7	2.1	0.5	15.0	4.1

居住地域別でみると、「食料の備蓄」は野方で、「家具類の転倒防止」は江古田で高くなっている。

	飲料水の備蓄	食料の備蓄	簡易トイレの備蓄	家具類の転倒防止	避難方法・避難場所の確認	家庭での連絡方法などの話し合い	感震ブレイカーの設置	救命救助の講習会への参加	地域の防災訓練への参加	建物の補強	その他	対策は特に行っていない	無回答	
全体(n=907)	67.7	62.8	35.7	28.2	25.1	19.1	6.1	3.0	2.8	2.8	1.1	14.8	2.2	
居住地域別	南台(n=60)	65.0	55.0	40.0	18.3	23.3	18.3	6.7	5.0	3.3	0.0	20.0	1.7	
	弥生町(n=62)	71.0	69.4	30.6	29.0	32.3	29.0	9.7	4.8	1.6	1.6	0.0	12.9	1.6
	本町(n=66)	63.6	68.2	36.4	31.8	22.7	19.7	6.1	1.5	4.5	4.5	0.0	16.7	0.0
	中央(n=73)	67.1	65.8	41.1	30.1	28.8	24.7	5.5	2.7	0.0	4.1	2.7	16.4	1.4
	東中野(n=76)	73.7	65.8	32.9	30.3	28.9	19.7	1.3	0.0	0.0	1.3	2.6	13.2	0.0
	中野(n=62)	62.9	61.3	38.7	24.2	30.6	22.6	1.6	1.6	1.6	3.2	0.0	17.7	1.6
	上高田(n=50)	70.0	60.0	32.0	26.0	28.0	22.0	4.0	8.0	2.0	2.0	0.0	12.0	4.0
	新井(n=49)	75.5	65.3	40.8	32.7	22.4	18.4	14.3	2.0	4.1	6.1	0.0	8.2	2.0
	沼袋(n=38)	55.3	42.1	21.1	26.3	21.1	23.7	7.9	5.3	0.0	0.0	5.3	15.8	2.6
	松が丘(n=21)	71.4	57.1	33.3	33.3	19.0	14.3	0.0	4.8	4.8	0.0	0.0	23.8	0.0
	江原町(n=25)	64.0	60.0	32.0	28.0	32.0	20.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	24.0	0.0
	江古田(n=35)	68.6	65.7	42.9	51.4	17.1	8.6	8.6	2.9	8.6	5.7	0.0	14.3	0.0
	丸山(n=9)	66.7	66.7	44.4	22.2	22.2	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1
	野方(n=60)	75.0	81.7	43.3	35.0	25.0	21.7	11.7	3.3	3.3	5.0	3.3	6.7	1.7
	大和町(n=43)	65.1	55.8	20.9	23.3	16.3	4.7	2.3	4.7	4.7	2.3	0.0	18.6	4.7
	若宮(n=27)	77.8	70.4	51.9	33.3	29.6	14.8	11.1	0.0	0.0	7.4	0.0	7.4	0.0
	白鷺(n=33)	66.7	51.5	33.3	21.2	21.2	15.2	6.1	9.1	9.1	6.1	3.0	12.1	3.0
鷺宮(n=43)	58.1	60.5	44.2	25.6	25.6	16.3	11.6	0.0	2.3	2.3	0.0	18.6	2.3	
上鷺宮(n=49)	75.5	65.3	32.7	20.4	28.6	16.3	4.1	0.0	2.0	0.0	2.0	14.3	2.0	

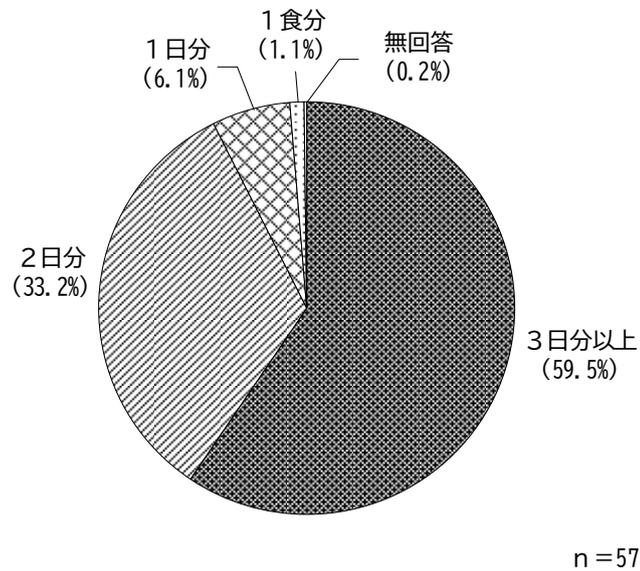
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (2) 食料の備蓄量

「3日分以上」が約6割

【問31で「1」と答えた方にお聞きします。】

問31-1 食料の備蓄の量はどのくらいありますか。(○は1つ)



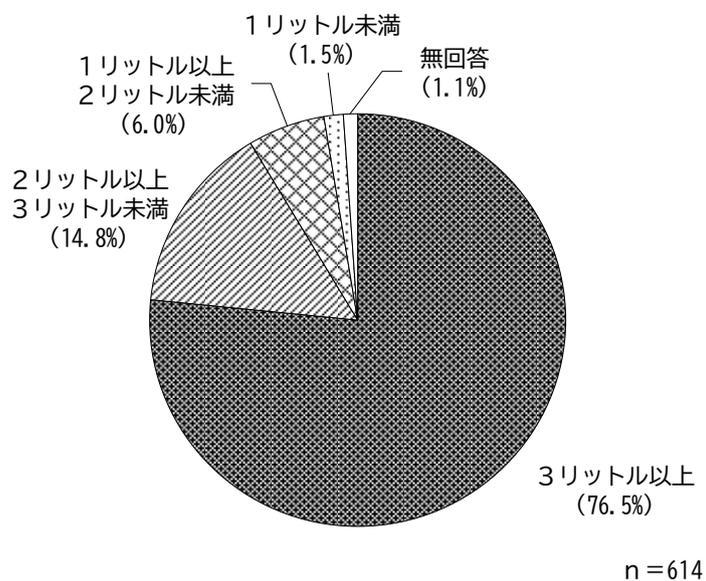
食料を備蓄している人に、備蓄量を聞いたところ、「3日分以上」(59.5%)が約6割で最も高く、次いで「2日分」(33.2%)、「1日分」(6.1%)、「1食分」(1.1%)となっている。

### (3) 飲料水の備蓄量

「3リットル以上」が7割半ば

【問31で「2」と答えた方にお聞きします。】

問31-2 飲料水の備蓄の量はどのくらいありますか。(○は1つ)

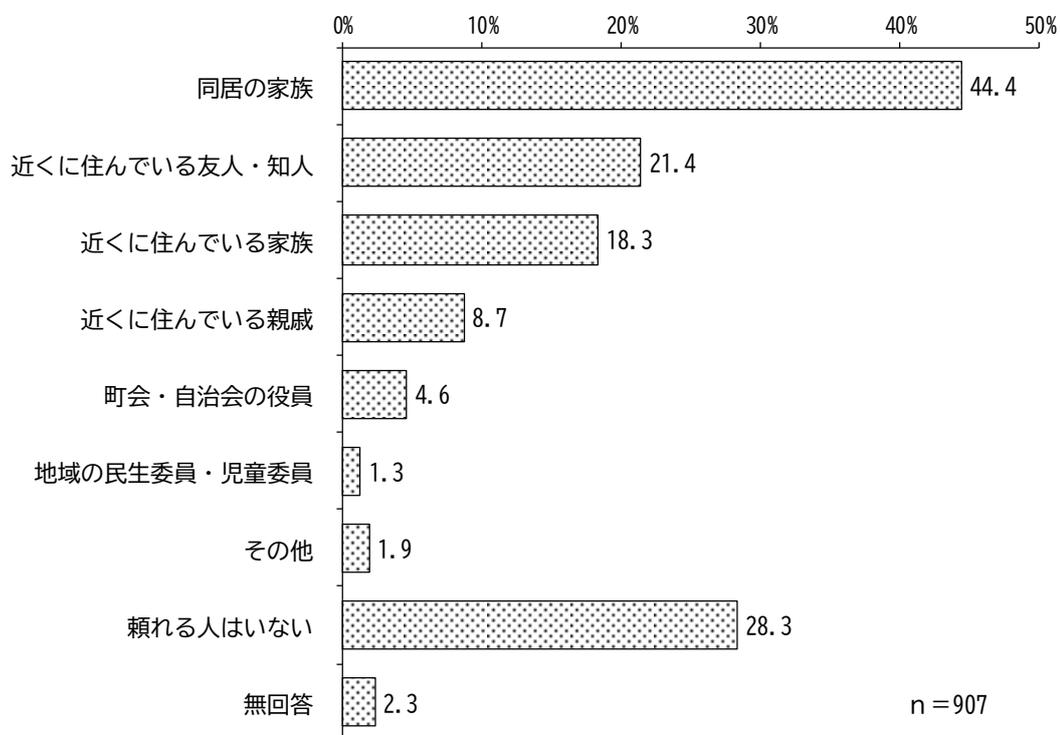


飲料水を備蓄している人に、備蓄量を聞いたところ、「3リットル以上」(76.5%)が7割半ばで最も高く、次いで「2リットル以上3リットル未満」(14.8%)、「1リットル以上2リットル未満」(6.0%)、「1リットル未満」(1.5%)となっている。

#### (4) 地域で頼れる人の有無と属性

「同居の家族」が4割半ばで最も高く、「頼れる人はいない」は2割後半

問3 2 いざというとき、お住まいの地域に頼れる人はいますか。(○はいくつでも)



いざというとき、お住まいの地域に頼れる人はいるか（複数回答）を聞いたところ、「同居の家族」（44.4%）が4割半ばで最も高く、次いで「近くに住んでいる友人・知人」（21.4%）、「近くに住んでいる家族」（18.3%）となっている。一方、「頼れる人はいない」（28.3%）は2割後半となっている。

性別で見ると、「同居の家族」は男性に比べ女性で、「頼れる人はいない」は女性に比べ男性で、それぞれ高くなっている。

年代別で見ると、「同居の家族」は60歳代で、「近くに住んでいる友人・知人」は20歳代以下で、「近くに住んでいる家族」は70歳代以上で、それぞれ高くなっている。一方、「頼れる人はいない」は30歳代で高くなっている。

		同居の家族	近くに住んでいる友人・知人	近くに住んでいる家族	近くに住んでいる親戚	町会・自治会の役員	地域の民生委員・児童委員	その他	頼れる人はいない	無回答
全体(n=907)		44.4	21.4	18.3	8.7	4.6	1.3	1.9	28.3	2.3
性別	男性(n=360)	38.3	18.9	15.8	10.3	6.1	1.7	1.7	37.5	1.7
	女性(n=523)	48.9	23.5	20.7	8.0	3.3	1.1	1.9	22.2	1.7
年代別	20歳代以下(n=101)	46.5	32.7	11.9	10.9	3.0	4.0	2.0	26.7	1.0
	30歳代(n=145)	42.8	14.5	9.7	7.6	0.0	1.4	0.7	38.6	2.8
	40歳代(n=154)	38.3	26.6	15.6	7.8	1.9	0.6	2.6	31.2	0.6
	50歳代(n=155)	47.7	19.4	16.8	9.0	5.8	0.0	2.6	30.3	1.3
	60歳代(n=143)	56.6	14.7	23.1	9.8	7.0	1.4	3.5	22.4	0.7
	70歳代以上(n=193)	37.8	23.8	29.0	8.8	7.8	1.6	0.5	22.3	4.1

居住地域別でみると、「同居の家族」、「近くに住んでいる友人・知人」は江古田で、それぞれ高くなっている。

	同居の家族	近くに住んでいる友人・知人	近くに住んでいる家族	近くに住んでいる親戚	町会・自治会の役員	地域の民生委員・児童委員	その他	頼れる人はいない	無回答	
全体(n=907)	44.4	21.4	18.3	8.7	4.6	1.3	1.9	28.3	2.3	
居住地域別	南台(n=60)	43.3	18.3	18.3	6.7	5.0	1.7	5.0	33.3	1.7
	弥生町(n=62)	37.1	17.7	16.1	9.7	6.5	0.0	1.6	33.9	0.0
	本町(n=66)	36.4	24.2	24.2	7.6	1.5	0.0	1.5	30.3	0.0
	中央(n=73)	46.6	27.4	13.7	2.7	5.5	2.7	2.7	28.8	0.0
	東中野(n=76)	43.4	22.4	15.8	11.8	0.0	1.3	2.6	32.9	0.0
	中野(n=62)	48.4	21.0	14.5	9.7	3.2	1.6	1.6	27.4	1.6
	上高田(n=50)	48.0	24.0	20.0	14.0	10.0	0.0	6.0	24.0	4.0
	新井(n=49)	44.9	18.4	14.3	10.2	10.2	0.0	0.0	32.7	2.0
	沼袋(n=38)	47.4	18.4	18.4	10.5	10.5	7.9	2.6	31.6	2.6
	松が丘(n=21)	23.8	23.8	19.0	4.8	9.5	0.0	4.8	38.1	0.0
	江原町(n=25)	56.0	20.0	20.0	16.0	4.0	0.0	0.0	24.0	0.0
	江古田(n=35)	57.1	31.4	17.1	0.0	5.7	2.9	0.0	25.7	0.0
	丸山(n=9)	33.3	33.3	22.2	11.1	0.0	0.0	11.1	11.1	11.1
	野方(n=60)	46.7	20.0	25.0	8.3	1.7	3.3	0.0	26.7	1.7
	大和町(n=43)	48.8	30.2	11.6	9.3	0.0	2.3	2.3	23.3	7.0
	若宮(n=27)	40.7	14.8	14.8	14.8	3.7	0.0	0.0	33.3	3.7
	白鷺(n=33)	45.5	30.3	27.3	12.1	6.1	0.0	0.0	21.2	3.0
鷺宮(n=43)	51.2	16.3	23.3	7.0	2.3	0.0	0.0	16.3	2.3	
上鷺宮(n=49)	40.8	12.2	24.5	10.2	2.0	0.0	0.0	24.5	4.1	

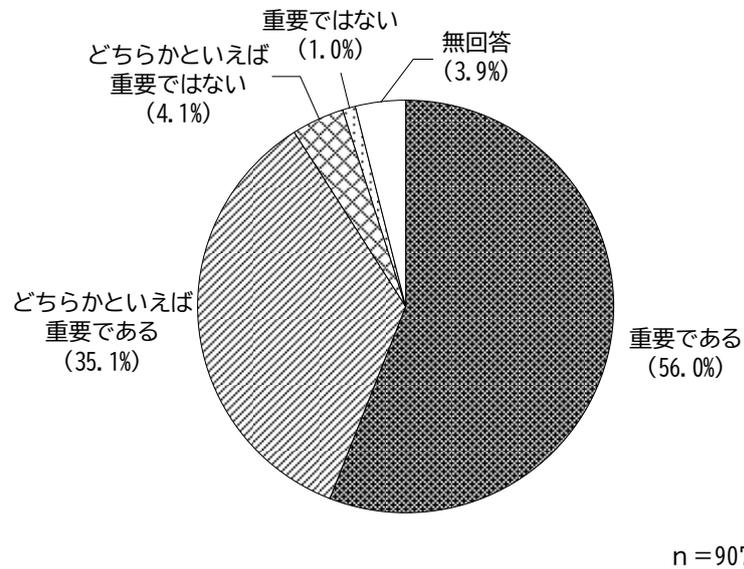
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## 19 環境に関する理解・関心について

### (1) 環境問題対策の重要度

《重要である》（「重要である」と「どちらかといえば重要である」）は約9割

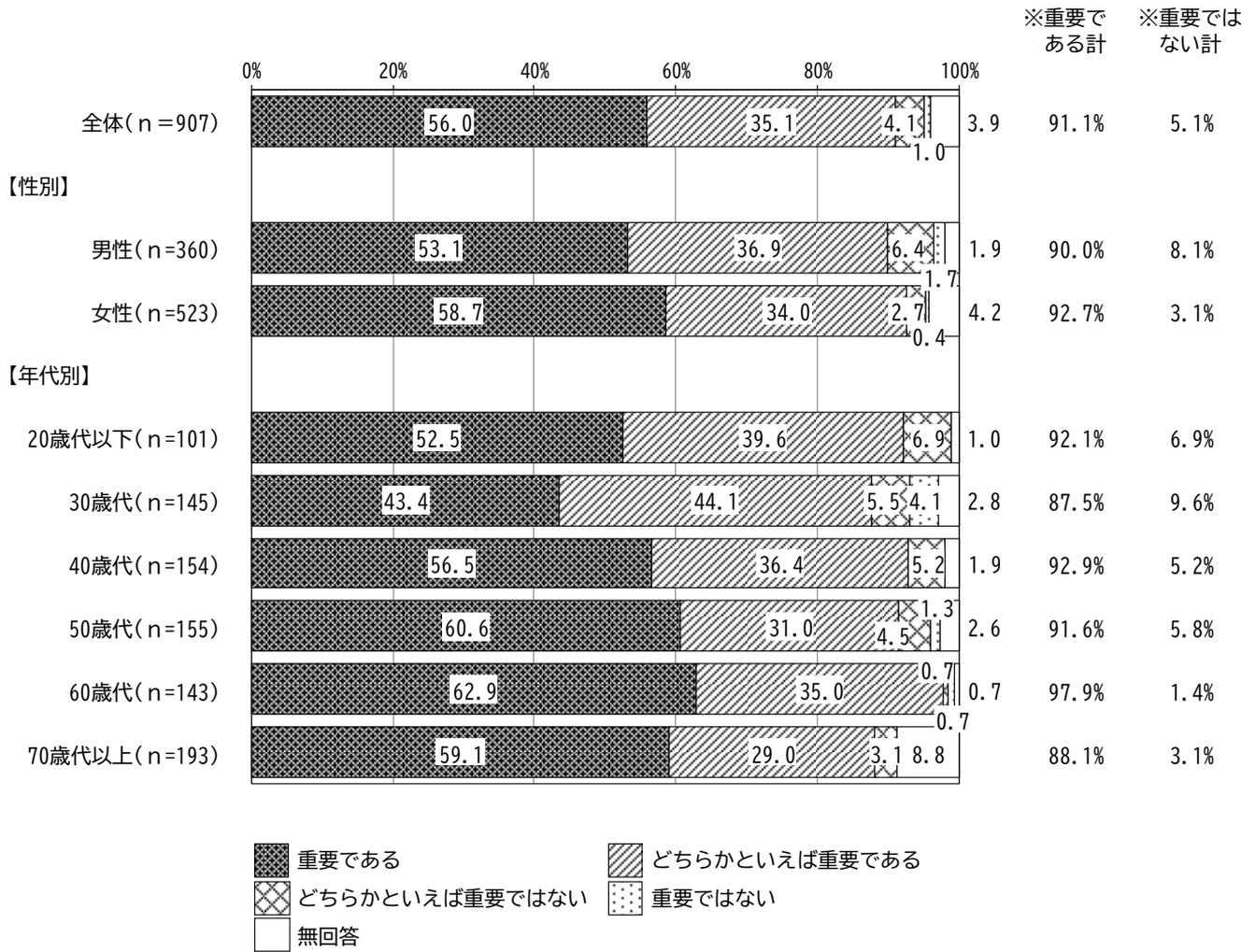
問33 環境問題への対策について、どのように考えていますか。(○は1つ)



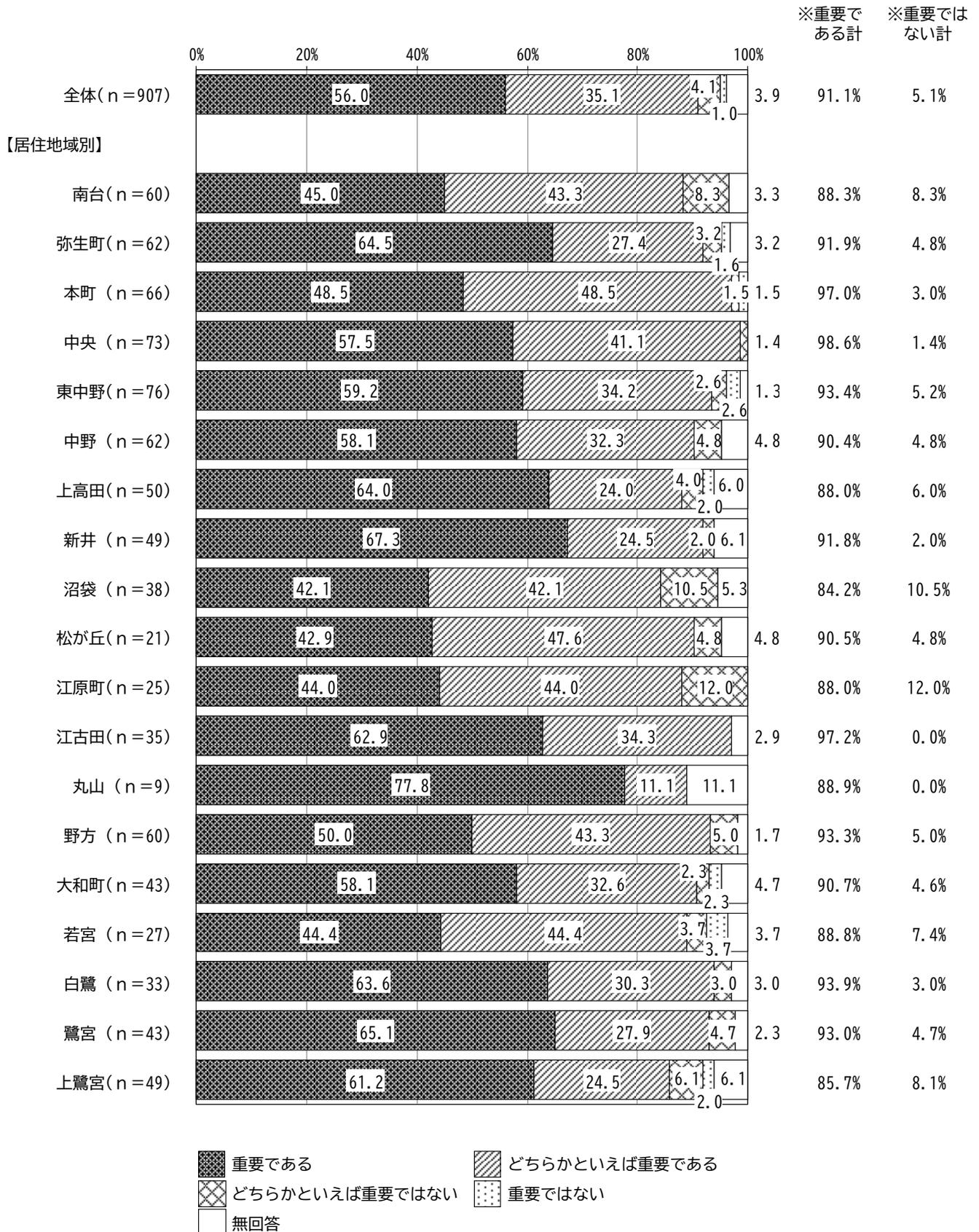
環境問題対策の重要度を聞いたところ、「重要である」(56.0%)と「どちらかといえば重要である」(35.1%)を合わせた《重要である》(91.1%)は約9割となっている。一方、「どちらかといえば重要ではない」(4.1%)と「重要ではない」(1.0%)を合わせた《重要ではない》は5.1%となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「重要である」は60歳代でやや高くなっている。



居住地域別でみると、「重要である」は本町、中央、江古田で9割後半となっている。

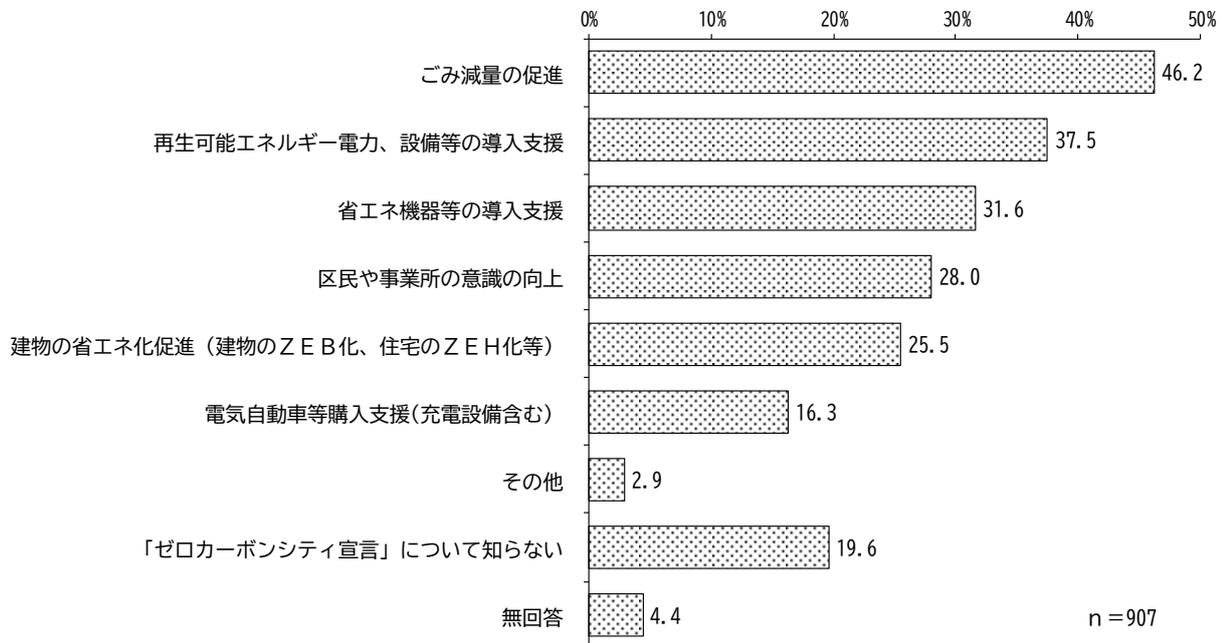


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (2) ゼロカーボンに必要な対策

「ごみ減量の促進」が4割半ばで最も高い

問34 中野区ではゼロカーボンシティ宣言を行いました。ゼロカーボン（2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロ）のために、あなたが考える必要な対策についてお答えください。（〇はいくつでも）



ゼロカーボンのために必要な対策（複数回答）を聞いたところ、「ごみ減量の促進」（46.2%）が4割半ばと最も高く、次いで「再生可能エネルギー電力、設備等の導入支援」（37.5%）、「省エネ機器等の導入支援」（31.6%）となっている。「『ゼロカーボンシティ宣言』について知らない」（19.6%）は約2割となっている。

性別で見ると、「ごみ減量の促進」は男性に比べ女性でやや高くなっている。

年代別で見ると、「ごみ減量の促進」は70歳代以上で高く、「省エネ機器等の導入支援」は60歳代で、「区民や事業所の意識の向上」は40歳代、60歳代でそれぞれやや高くなっている。「『ゼロカーボンシティ宣言』について知らない」は20歳代以下、30歳代でやや高くなっている。

		ごみ減量の促進	再生可能エネルギー電力、設備の導入支援	省エネ機器等の導入支援	区民や事業所の意識の向上	建築物の省エネ化促進（建築物のZEB化、住宅のZEH化等）	電気自動車等購入支援（充電設備含む）	その他	「ゼロカーボンシティ宣言」について知らない	無回答
全体(n=907)		46.2	37.5	31.6	28.0	25.5	16.3	2.9	19.6	4.4
性別	男性(n=360)	41.4	40.3	31.4	28.9	27.8	18.1	3.6	20.3	2.5
	女性(n=523)	49.7	36.1	32.5	27.3	24.3	15.1	2.3	19.5	4.4
年代別	20歳代以下(n=101)	30.7	36.6	27.7	14.9	25.7	20.8	1.0	27.7	1.0
	30歳代(n=145)	39.3	29.7	26.2	26.9	25.5	18.6	3.4	24.8	4.1
	40歳代(n=154)	41.6	42.2	33.8	35.7	26.6	22.1	3.9	18.2	1.9
	50歳代(n=155)	45.2	43.2	36.8	27.1	31.0	16.8	3.2	20.0	3.9
	60歳代(n=143)	50.3	42.0	40.6	35.7	28.0	13.3	4.9	16.1	0.7
	70歳代以上(n=193)	61.1	32.6	27.5	24.9	19.7	9.8	1.0	15.5	9.3

居住地域別でみると、「ごみ減量の促進」は南台で、「再生可能エネルギー電力、設備等の導入支援」は東中野で、「区民や事業所の意識の向上」は弥生町で、「電気自動車等購入支援（充電設備含む）」は南台、江古田でそれぞれ高くなっている。『ゼロカーボンシティ宣言』について知らない」は沼袋、江古田、白鷺、鷺宮でやや高くなっている。

	ごみ減量の促進	再生可能エネルギー電力、設備等の導入支援	省エネ機器等の導入支援	区民や事業所の意識の向上	建物の省エネ化促進（建物のZEB化、住宅のZEH化等）	電気自動車等購入支援（充電設備含む）	その他	「ゼロカーボンシティ宣言」について知らない	無回答	
全体(n=907)	46.2	37.5	31.6	28.0	25.5	16.3	2.9	19.6	4.4	
居住地域別	南台(n=60)	60.0	30.0	28.3	25.0	15.0	26.7	1.7	15.0	3.3
	弥生町(n=62)	40.3	33.9	30.6	43.5	32.3	14.5	0.0	19.4	1.6
	本町(n=66)	53.0	39.4	39.4	30.3	28.8	18.2	1.5	21.2	1.5
	中央(n=73)	45.2	32.9	28.8	24.7	28.8	19.2	4.1	17.8	2.7
	東中野(n=76)	47.4	50.0	38.2	34.2	26.3	11.8	5.3	15.8	0.0
	中野(n=62)	41.9	35.5	33.9	37.1	25.8	14.5	1.6	24.2	4.8
	上高田(n=50)	44.0	44.0	38.0	26.0	32.0	18.0	4.0	12.0	8.0
	新井(n=49)	36.7	30.6	36.7	30.6	28.6	12.2	4.1	20.4	6.1
	沼袋(n=38)	42.1	34.2	26.3	34.2	23.7	15.8	2.6	26.3	7.9
	松が丘(n=21)	47.6	28.6	23.8	14.3	0.0	4.8	9.5	23.8	0.0
	江原町(n=25)	52.0	48.0	36.0	24.0	24.0	20.0	0.0	24.0	0.0
	江古田(n=35)	48.6	42.9	31.4	22.9	28.6	28.6	2.9	28.6	2.9
	丸山(n=9)	55.6	55.6	55.6	22.2	22.2	11.1	0.0	22.2	11.1
	野方(n=60)	48.3	33.3	33.3	28.3	35.0	16.7	1.7	16.7	1.7
	大和町(n=43)	53.5	46.5	30.2	23.3	25.6	20.9	7.0	7.0	4.7
	若宮(n=27)	48.1	33.3	22.2	33.3	25.9	3.7	3.7	22.2	0.0
	白鷺(n=33)	45.5	42.4	33.3	24.2	21.2	15.2	3.0	27.3	6.1
鷺宮(n=43)	48.8	41.9	32.6	18.6	25.6	14.0	0.0	25.6	2.3	
上鷺宮(n=49)	36.7	34.7	22.4	18.4	22.4	16.3	4.1	20.4	6.1	

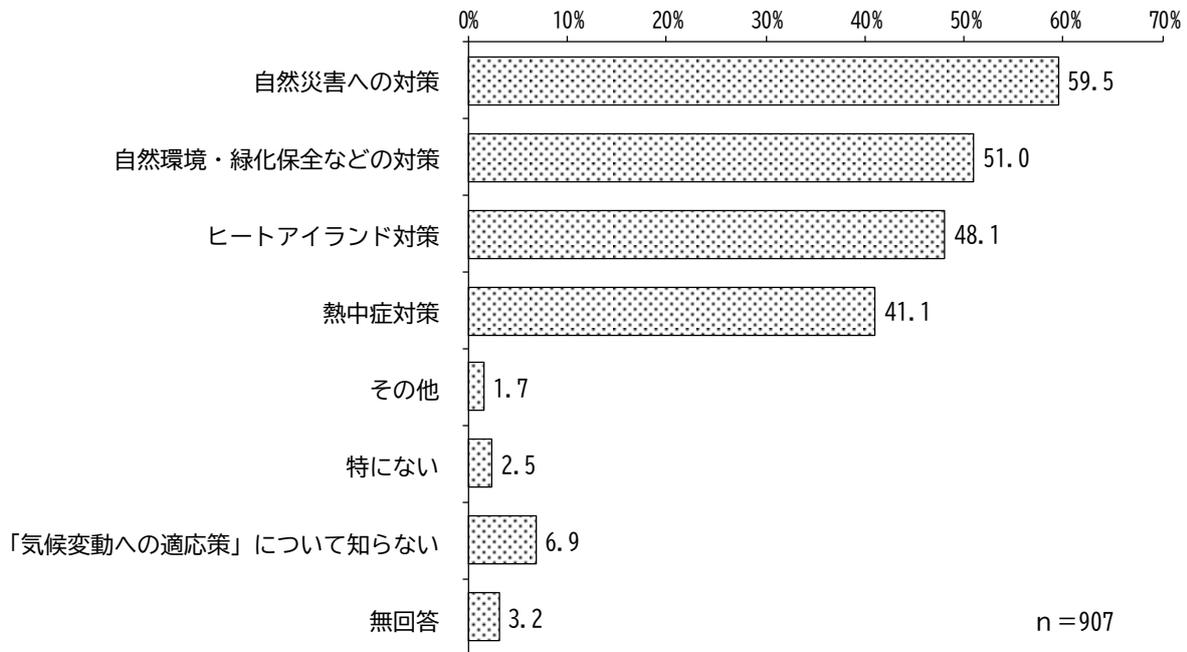
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

### (3) 「気候変動への適応策」の認知度

「自然災害への対策」が約6割で最も高い

問35 「気候変動への適応策」とは、気候の変動の影響に対し自然や人間社会のあり方を適応させていく施策のことです。

「気候変動への適応策」について、普段の生活の中で中野区内において力を入れるべきだと思うことは何ですか。(〇はいくつでも)



「気候変動への適応策」について、普段の生活の中で力を入れるべきこと（複数回答）を聞いたところ、「自然災害への対策」（59.5%）が約6割で最も高く、次いで「自然環境・緑化保全などの対策」（51.0%）、「ヒートアイランド対策」（48.1%）、「熱中症対策」（41.1%）となっている。

性別で見ると、「自然災害への対策」は男性に比べ女性でやや高くなっている。

年代別で見ると、「ヒートアイランド対策」は50歳代、60歳代で高くなっている。一方、「『気候変動への適応策』について知らない」は20歳代以下、30歳代でやや高くなっている。

		自然災害への対策	自然環境・緑化保全などの対策	ヒートアイランド対策	熱中症対策	その他	特にない	「気候変動への適応策」について知らない	無回答
全体(n=907)		59.5	51.0	48.1	41.1	1.7	2.5	6.9	3.2
性別	男性(n=360)	55.8	49.7	45.0	39.7	2.2	4.2	7.8	1.1
	女性(n=523)	62.9	52.2	50.9	42.3	1.1	1.5	6.3	3.8
年代別	20歳代以下(n=101)	49.5	41.6	38.6	45.5	0.0	3.0	13.9	1.0
	30歳代(n=145)	45.5	42.1	41.4	48.3	0.7	3.4	12.4	1.4
	40歳代(n=154)	57.1	47.4	53.2	44.2	1.3	1.3	9.7	3.2
	50歳代(n=155)	64.5	56.1	60.6	41.9	4.5	3.2	3.2	3.2
	60歳代(n=143)	67.8	58.0	59.4	37.1	1.4	2.1	2.1	0.0
	70歳代以上(n=193)	67.9	56.0	36.3	33.2	1.6	2.6	3.6	6.7

居住地域別でみると、「ヒートアイランド対策」は上高田で、「熱中症対策」は弥生町、上高田で高くなっている。

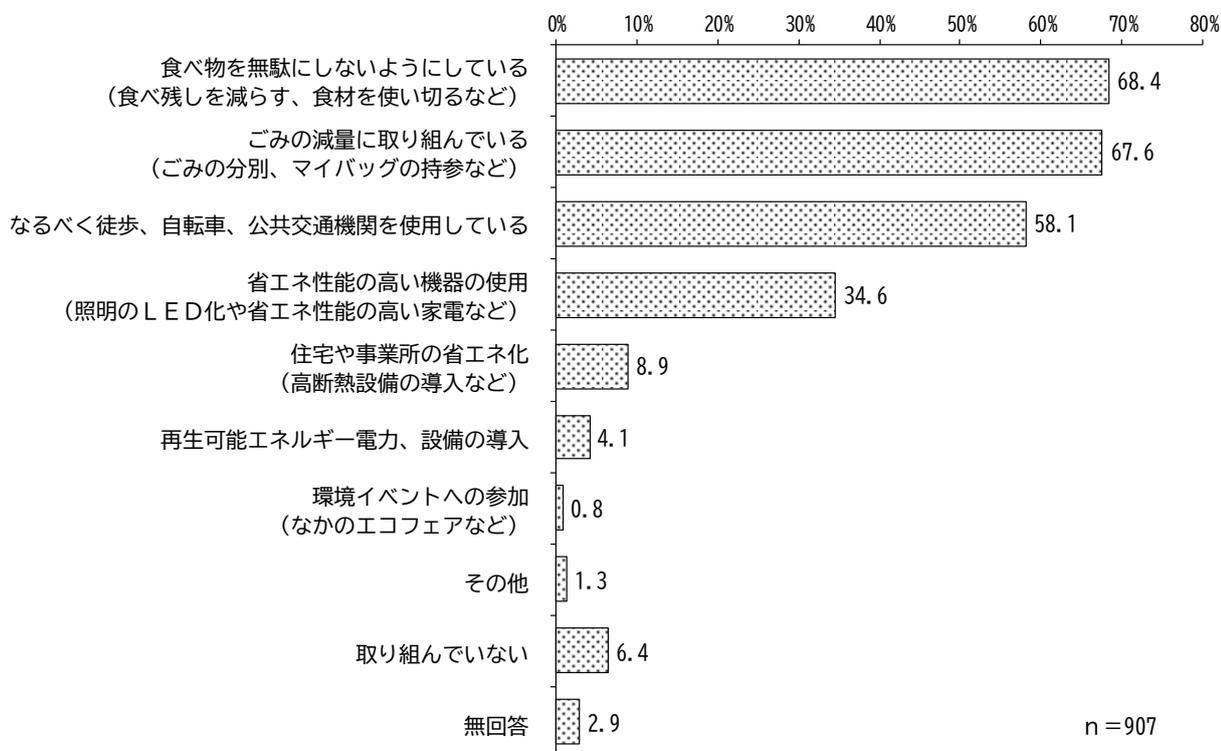
		自然災害への対策	対策 自然環境・緑化保全などの	ヒートアイランド対策	熱中症対策	その他	特 に な い	つ い て 知 ら な い 「 気 候 変 動 へ の 適 応 策 」 に	無 回 答
全体(n=907)		59.5	51.0	48.1	41.1	1.7	2.5	6.9	3.2
居住地域別	南台(n=60)	50.0	41.7	38.3	35.0	0.0	3.3	8.3	1.7
	弥生町(n=62)	58.1	59.7	48.4	54.8	3.2	0.0	6.5	1.6
	本町(n=66)	60.6	60.6	56.1	42.4	1.5	3.0	7.6	1.5
	中央(n=73)	58.9	45.2	50.7	37.0	0.0	5.5	5.5	2.7
	東中野(n=76)	67.1	56.6	50.0	36.8	2.6	5.3	5.3	2.6
	中野(n=62)	56.5	51.6	50.0	38.7	1.6	0.0	11.3	3.2
	上高田(n=50)	66.0	50.0	60.0	56.0	4.0	0.0	8.0	2.0
	新井(n=49)	59.2	55.1	57.1	42.9	2.0	0.0	6.1	2.0
	沼袋(n=38)	50.0	50.0	31.6	42.1	0.0	2.6	5.3	2.6
	松が丘(n=21)	57.1	42.9	38.1	33.3	0.0	0.0	14.3	0.0
	江原町(n=25)	68.0	56.0	48.0	40.0	0.0	4.0	12.0	0.0
	江古田(n=35)	62.9	51.4	51.4	42.9	2.9	2.9	5.7	2.9
	丸山(n=9)	77.8	77.8	66.7	77.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	野方(n=60)	66.7	43.3	48.3	31.7	1.7	1.7	3.3	3.3
	大和町(n=43)	62.8	51.2	44.2	39.5	0.0	4.7	0.0	9.3
	若宮(n=27)	66.7	33.3	33.3	25.9	0.0	3.7	11.1	0.0
	白鷺(n=33)	57.6	60.6	51.5	42.4	0.0	0.0	9.1	3.0
鷺宮(n=43)	60.5	55.8	44.2	44.2	4.7	2.3	7.0	2.3	
上鷺宮(n=49)	51.0	46.9	55.1	44.9	4.1	6.1	4.1	4.1	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(4) 取り組んでいる環境に配慮した行動

「食べ物を無駄にしないようにしている（食べ残しを減らす、食材を使い切るなど）」が6割後半

問36 あなたが取り組んでいる環境に配慮した行動について教えてください。(○はいくつでも)



取り組んでいる環境に配慮した行動（複数回答）を聞いたところ、「食べ物を無駄にしないようにしている（食べ残しを減らす、食材を使い切るなど）」(68.4%)が6割後半で最も高く、次いで「ごみの減量に取り組んでいる（ごみの分別、マイバッグの持参など）」(67.6%)、「なるべく徒歩、自転車、公共交通機関を使用している」(58.1%)となっている。

性別でみると、「食べ物を無駄にしないようにしている（食べ残しを減らす、食材を使い切るなど）」、「ごみの減量に取り組んでいる（ごみの分別、マイバッグの持参など）」は男性に比べ女性で、それぞれ高くなっている。

年代別でみると、「ごみの減量に取り組んでいる（ごみの分別、マイバッグの持参など）」は60歳代で、「省エネ性能の高い機器の使用（照明のLED化や省エネ性能の高い家電など）」は70歳代以上で高くなっている。

		食べ物を無駄にしないようにしている （食べ残しを減らす、食材を使い切るなど）	ごみの減量に取り組んでいる （ごみの分別、マイバッグの持参など）	なるべく徒歩、自転車、公共交通機関を 使用している	省エネ性能の高い機器の使用 （照明のLED化や省エネ性能の高い家電など）	住宅や事業所の省エネ化 （高断熱設備の導入など）	再生可能エネルギー電力、設備の導入	環境イベントへの参加 （なかのエコフェアなど）	その他	取り組んでいない	無回答
全体(n=907)		68.4	67.6	58.1	34.6	8.9	4.1	0.8	1.3	6.4	2.9
性別	男性(n=360)	61.4	58.9	56.4	30.3	11.1	4.2	1.1	1.4	9.2	1.4
	女性(n=523)	74.4	74.2	60.6	37.3	7.5	3.8	0.6	1.3	4.2	3.1
年代別	20歳代以下(n=101)	65.3	53.5	60.4	14.9	5.9	4.0	1.0	1.0	9.9	1.0
	30歳代(n=145)	63.4	61.4	50.3	15.2	9.0	2.8	0.7	2.1	9.0	2.1
	40歳代(n=154)	68.8	59.7	58.4	30.5	13.6	5.8	1.9	2.6	8.4	2.6
	50歳代(n=155)	75.5	74.8	62.6	43.2	6.5	3.9	0.0	0.6	2.6	2.6
	60歳代(n=143)	74.8	78.3	67.8	43.4	12.6	2.8	0.7	1.4	4.2	0.0
	70歳代以上(n=193)	64.8	73.1	53.9	48.2	5.7	4.1	0.5	0.5	5.7	5.7

居住地域別でみると、「ごみの減量に取り組んでいる（ごみの分別、マイバッグの持参など）」は弥生町で、「なるべく徒歩、自転車、公共交通機関を使用している」は上高田、新井で高くなっている。

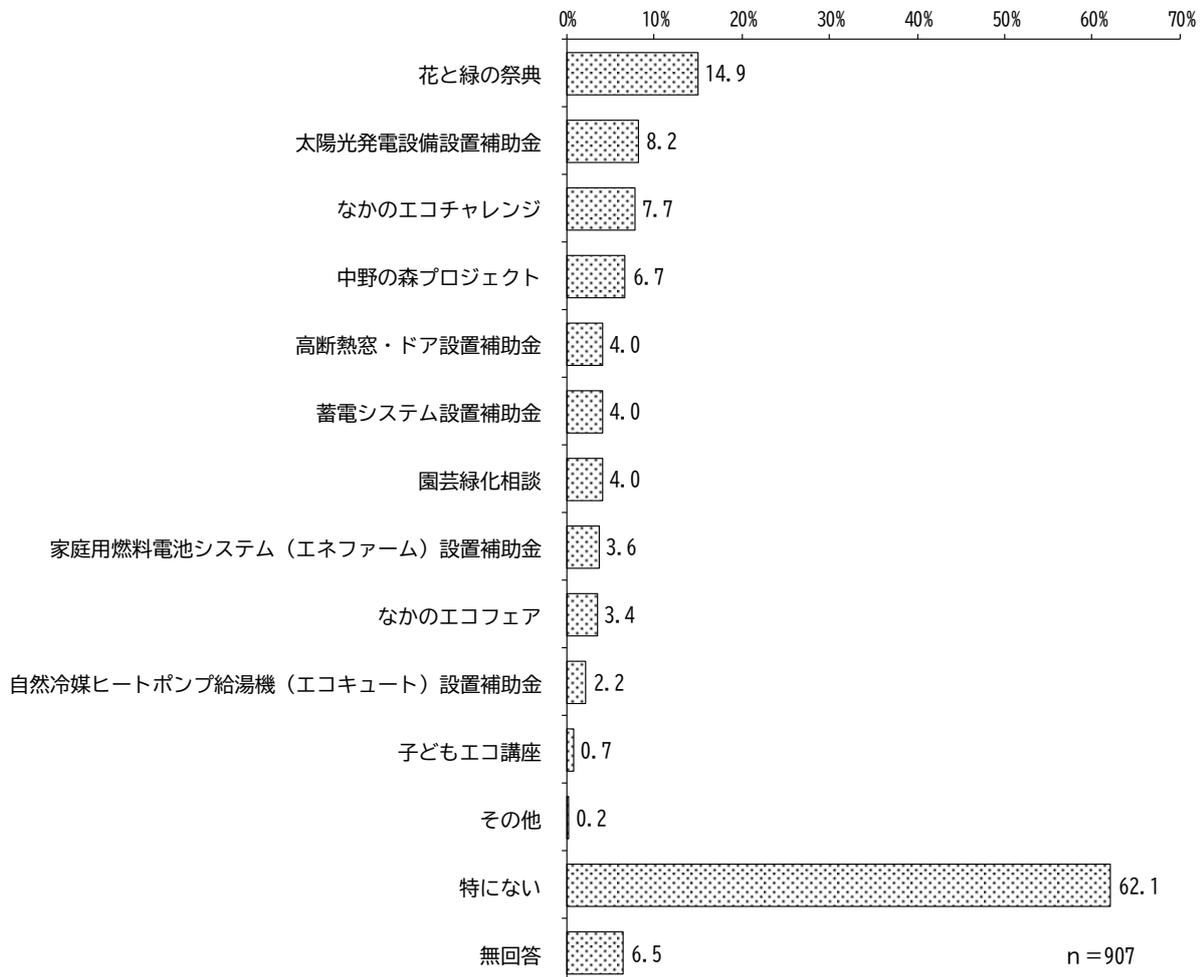
	（食べ物残しを無駄にしないようにしているなど）	（ごみの減量に、マイバッグの持参など）	なるべく徒歩、自転車、公共交通機関を使用している	（省エネ性能の高い機器の使用（照明のLED化や省エネ性能の高い家電など）	（住宅や事業所の省エネ化（高断熱設備の導入など）	再生可能エネルギー電力、設備の導入	（環境イベントへの参加（なかのエコフェアなど）	その他	取り組んでいない	無回答	
全体(n=907)	68.4	67.6	58.1	34.6	8.9	4.1	0.8	1.3	6.4	2.9	
居住地域別	南台(n=60)	63.3	76.7	61.7	28.3	6.7	1.7	0.0	0.0	10.0	1.7
	弥生町(n=62)	72.6	80.6	62.9	29.0	6.5	6.5	0.0	3.2	3.2	1.6
	本町(n=66)	68.2	75.8	56.1	31.8	6.1	1.5	1.5	0.0	4.5	1.5
	中央(n=73)	67.1	63.0	57.5	32.9	5.5	4.1	0.0	0.0	5.5	1.4
	東中野(n=76)	73.7	65.8	56.6	42.1	11.8	6.6	1.3	1.3	9.2	1.3
	中野(n=62)	75.8	61.3	54.8	38.7	6.5	1.6	1.6	0.0	6.5	3.2
	上高田(n=50)	74.0	70.0	70.0	44.0	4.0	0.0	0.0	6.0	2.0	0.0
	新井(n=49)	73.5	59.2	69.4	28.6	10.2	2.0	4.1	0.0	6.1	0.0
	沼袋(n=38)	65.8	57.9	50.0	34.2	13.2	5.3	2.6	0.0	5.3	2.6
	松が丘(n=21)	66.7	66.7	61.9	9.5	4.8	4.8	0.0	4.8	4.8	0.0
	江原町(n=25)	60.0	64.0	60.0	36.0	12.0	0.0	0.0	0.0	16.0	0.0
	江古田(n=35)	62.9	74.3	62.9	40.0	17.1	2.9	0.0	2.9	2.9	2.9
	丸山(n=9)	88.9	88.9	77.8	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0
	野方(n=60)	65.0	65.0	48.3	33.3	15.0	6.7	0.0	0.0	6.7	3.3
	大和町(n=43)	62.8	67.4	65.1	37.2	11.6	7.0	0.0	0.0	7.0	7.0
	若宮(n=27)	81.5	77.8	37.0	33.3	11.1	7.4	0.0	0.0	3.7	0.0
	白鷺(n=33)	54.5	72.7	51.5	42.4	9.1	3.0	0.0	6.1	9.1	3.0
	鷺宮(n=43)	69.8	62.8	65.1	39.5	9.3	9.3	2.3	0.0	9.3	4.7
上鷺宮(n=49)	69.4	63.3	59.2	32.7	8.2	2.0	0.0	4.1	6.1	4.1	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (5) 知っている（参加したことがある）環境事業

「特にない」が6割前半

問37 区が実施している環境事業について、あなたが、知っているまたは参加したことがある事業について教えてください。（○はいくつでも）



区が実施している環境事業について、知っているまたは参加したことがある事業（複数回答）を聞いたところ、「花と緑の祭典」（14.9%）が1割半ばで最も高く、次いで「太陽光発電設備設置補助金」（8.2%）、「なかのエコチャレンジ」（7.7%）となっている。一方、「特にない」（62.1%）は6割前半となっている。

性別でみると、「特にない」は女性に比べ男性で高くなっている。

年代別でみると、「太陽光発電設備設置補助金」は60歳代で、「なかのエコチャレンジ」は40歳代で、それぞれやや高くなっている。一方、「特にない」は20歳代以下と30歳代で7割半ばを超えて高くなっている。

	花と緑の祭典	太陽光発電設備設置補助金	なかのエコチャレンジ	中野の森プロジェクト	高断熱窓・ドア設置補助金	蓄電システム設置補助金	園芸緑化相談	家庭用燃料電池システム(エネファーム)設置補助金	なかのエコフェア	自然冷媒ヒートポンプ給湯機(エコキュート)設置補助金	子どもエコ講座	その他	特にない	無回答	
全体(n=907)	14.9	8.2	7.7	6.7	4.0	4.0	4.0	3.6	3.4	2.2	0.7	0.2	62.1	6.5	
性別	男性(n=360)	10.3	7.2	4.4	7.2	3.1	4.2	1.7	3.9	3.1	1.4	0.6	0.3	70.6	3.1
	女性(n=523)	18.2	9.0	9.9	6.7	4.8	4.0	5.5	3.4	3.6	2.7	0.8	0.2	57.2	7.6
年代別	20歳代以下(n=101)	6.9	4.0	7.9	7.9	3.0	2.0	2.0	3.0	1.0	1.0	2.0	0.0	76.2	2.0
	30歳代(n=145)	7.6	4.1	5.5	6.9	0.7	5.5	1.4	2.1	4.1	1.4	0.0	0.7	77.9	2.1
	40歳代(n=154)	14.3	9.1	15.6	8.4	5.2	3.2	1.9	4.5	3.9	1.3	1.3	0.0	59.7	3.9
	50歳代(n=155)	14.8	7.1	11.6	8.4	1.3	5.2	2.6	3.2	2.6	3.2	0.0	0.0	61.9	4.5
	60歳代(n=143)	20.3	14.7	4.9	7.7	10.5	5.6	9.1	7.7	5.6	3.5	0.7	0.0	55.9	3.5
	70歳代以上(n=193)	20.7	8.8	1.6	3.1	3.6	2.6	5.7	1.6	2.6	2.1	0.5	0.5	51.8	16.1

居住地域別でみると、「花と緑の祭典」は上高田で高く、「なかのエコチャレンジ」は白鷺、本町でやや高くなっている。

	花と緑の祭典	太陽光発電設備設置補助金	なかのエコチャレンジ	中野の森プロジェクト	高断熱窓・ドア設置補助金	蓄電システム設置補助金	園芸緑化相談	家庭用燃料電池システム（エネファーム）設置補助金	なかのエコフェア	自然冷媒ヒートポンプ給湯機（エコキュート）設置補助金	子どもエコ講座	その他	特にない	無回答	
全体(n=907)	14.9	8.2	7.7	6.7	4.0	4.0	4.0	3.6	3.4	2.2	0.7	0.2	62.1	6.5	
居住地域別	南台(n=60)	6.7	3.3	0.0	5.0	5.0	0.0	1.7	3.3	1.7	1.7	0.0	0.0	71.7	8.3
	弥生町(n=62)	12.9	9.7	9.7	6.5	0.0	3.2	6.5	1.6	4.8	1.6	0.0	0.0	58.1	4.8
	本町(n=66)	16.7	10.6	13.6	12.1	4.5	1.5	6.1	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	53.0	6.1
	中央(n=73)	9.6	6.8	5.5	2.7	1.4	5.5	1.4	4.1	0.0	2.7	1.4	0.0	71.2	4.1
	東中野(n=76)	7.9	6.6	3.9	10.5	3.9	5.3	1.3	1.3	5.3	2.6	0.0	0.0	71.1	3.9
	中野(n=62)	12.9	4.8	11.3	6.5	1.6	1.6	1.6	3.2	4.8	0.0	0.0	0.0	69.4	4.8
	上高田(n=50)	28.0	8.0	12.0	12.0	4.0	6.0	8.0	2.0	4.0	2.0	2.0	0.0	56.0	2.0
	新井(n=49)	18.4	6.1	0.0	10.2	6.1	2.0	6.1	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	63.3	4.1
	沼袋(n=38)	13.2	15.8	7.9	5.3	5.3	5.3	5.3	2.6	7.9	2.6	5.3	0.0	60.5	5.3
	松が丘(n=21)	19.0	0.0	9.5	4.8	4.8	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	61.9	0.0
	江原町(n=25)	12.0	12.0	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	4.0	0.0	4.0	0.0	0.0	72.0	0.0
	江古田(n=35)	20.0	8.6	5.7	2.9	8.6	8.6	5.7	5.7	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	2.9
	丸山(n=9)	33.3	0.0	22.2	22.2	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	44.4	0.0
	野方(n=60)	20.0	11.7	8.3	6.7	8.3	5.0	6.7	8.3	5.0	6.7	0.0	0.0	56.7	6.7
	大和町(n=43)	16.3	14.0	11.6	7.0	2.3	7.0	7.0	7.0	4.7	2.3	2.3	0.0	58.1	11.6
	若宮(n=27)	11.1	3.7	3.7	0.0	7.4	0.0	0.0	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	74.1	3.7
	白鷺(n=33)	12.1	9.1	15.2	6.1	9.1	9.1	0.0	3.0	6.1	0.0	3.0	0.0	60.6	6.1
	鷺宮(n=43)	23.3	4.7	4.7	4.7	0.0	4.7	4.7	7.0	2.3	2.3	0.0	0.0	53.5	16.3
上鷺宮(n=49)	14.3	14.3	12.2	8.2	6.1	4.1	2.0	8.2	6.1	4.1	0.0	2.0	61.2	6.1	

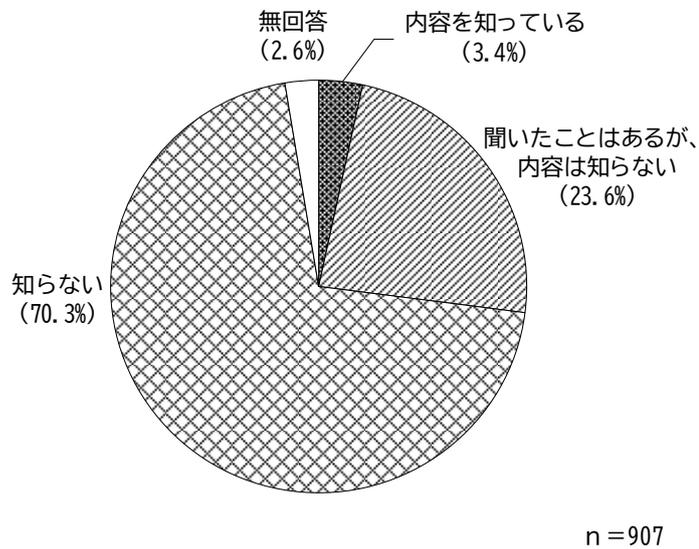
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## 20 人権・男女共同参画について

### (1) 「中野区人権及び多様性を尊重するまちづくり条例」の認知度

「知らない」が約7割

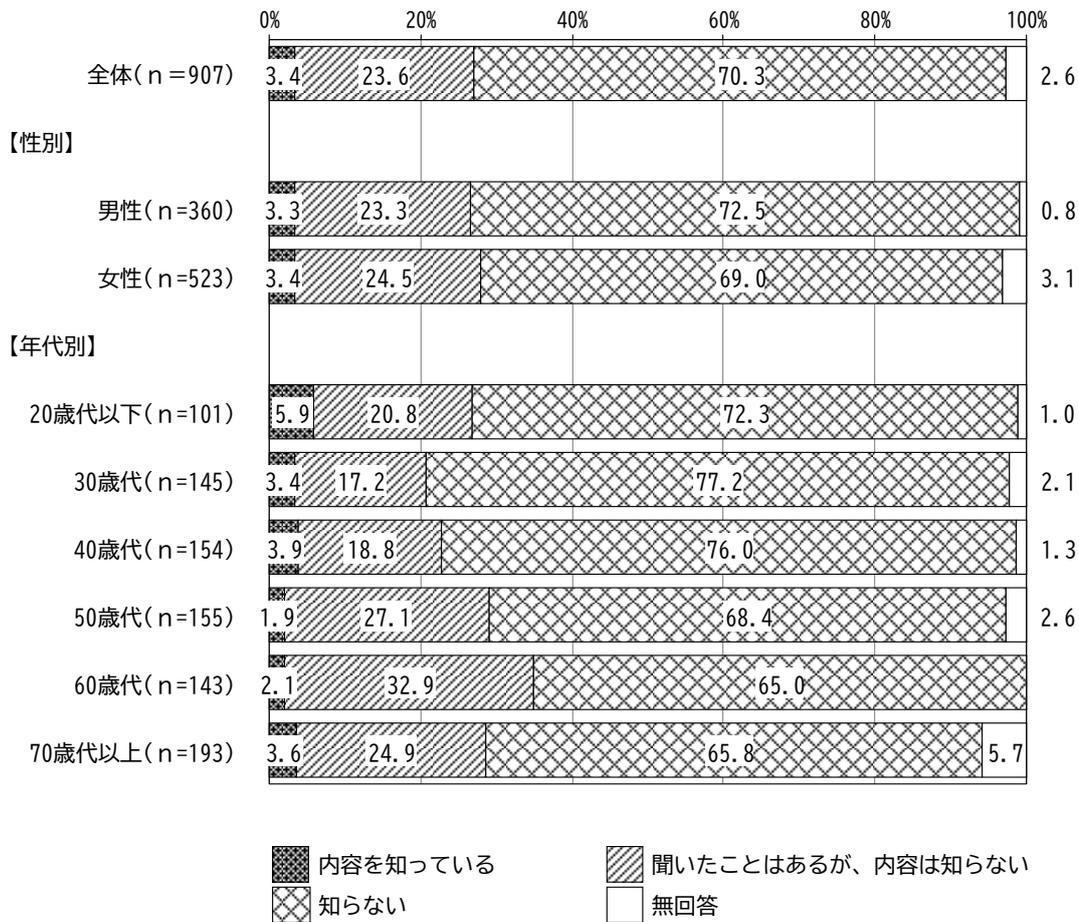
問38 中野区人権及び多様性を尊重するまちづくり条例を知っていますか。(○は1つ)



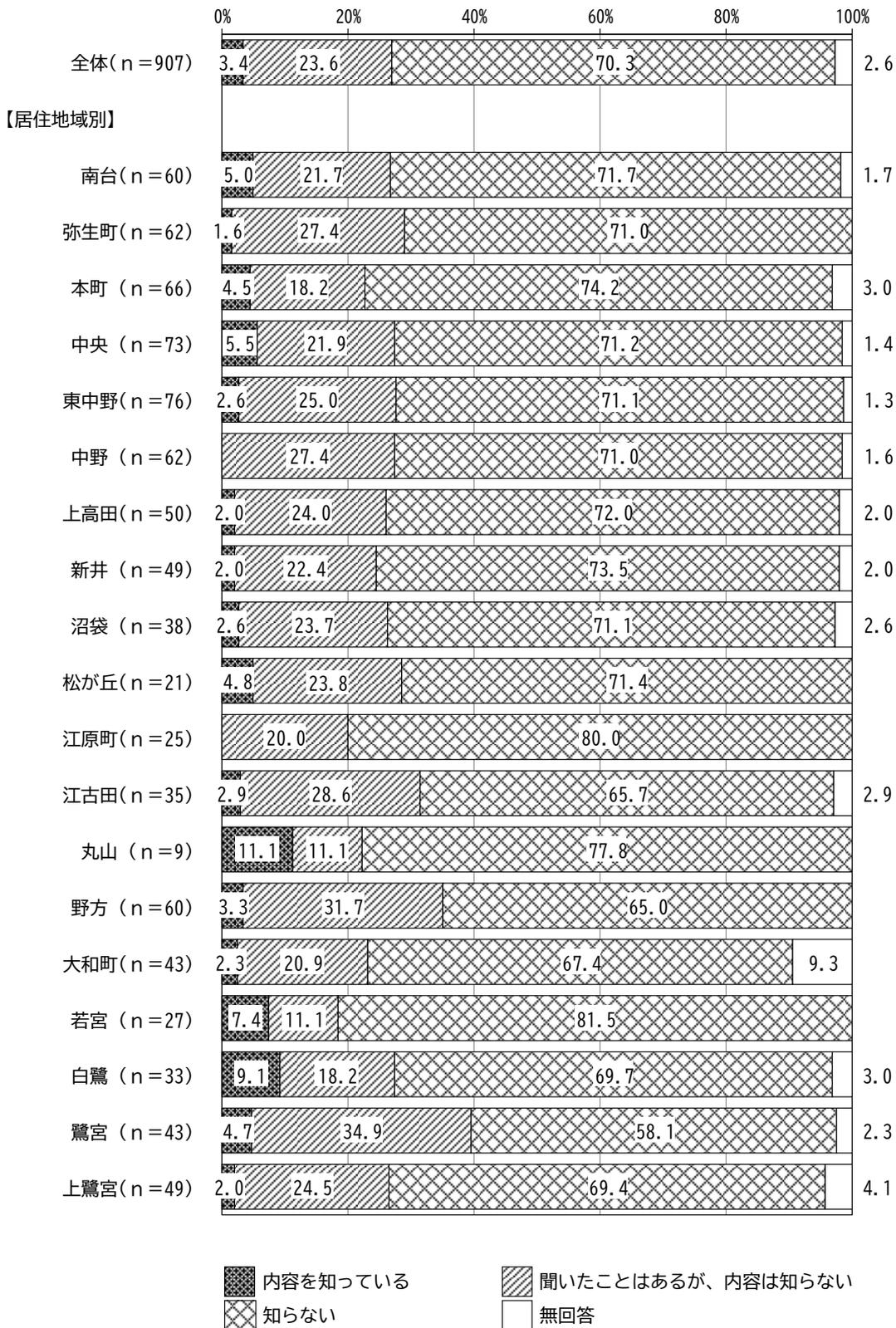
「中野区人権及び多様性を尊重するまちづくり条例」の認知度を聞いたところ、「知らない」(70.3%)が約7割と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」(23.6%)、「内容を知っている」(3.4%)となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「知らない」は30歳代で7割後半とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「知らない」は鷺宮で低くなっている。

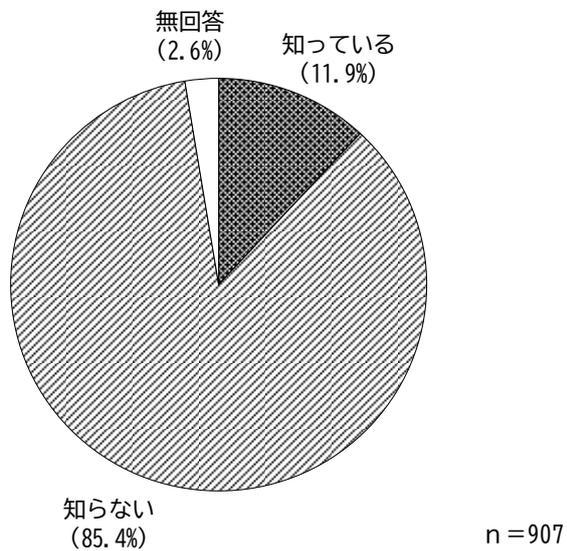


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (2) 人権侵害に関する相談体制の認知度

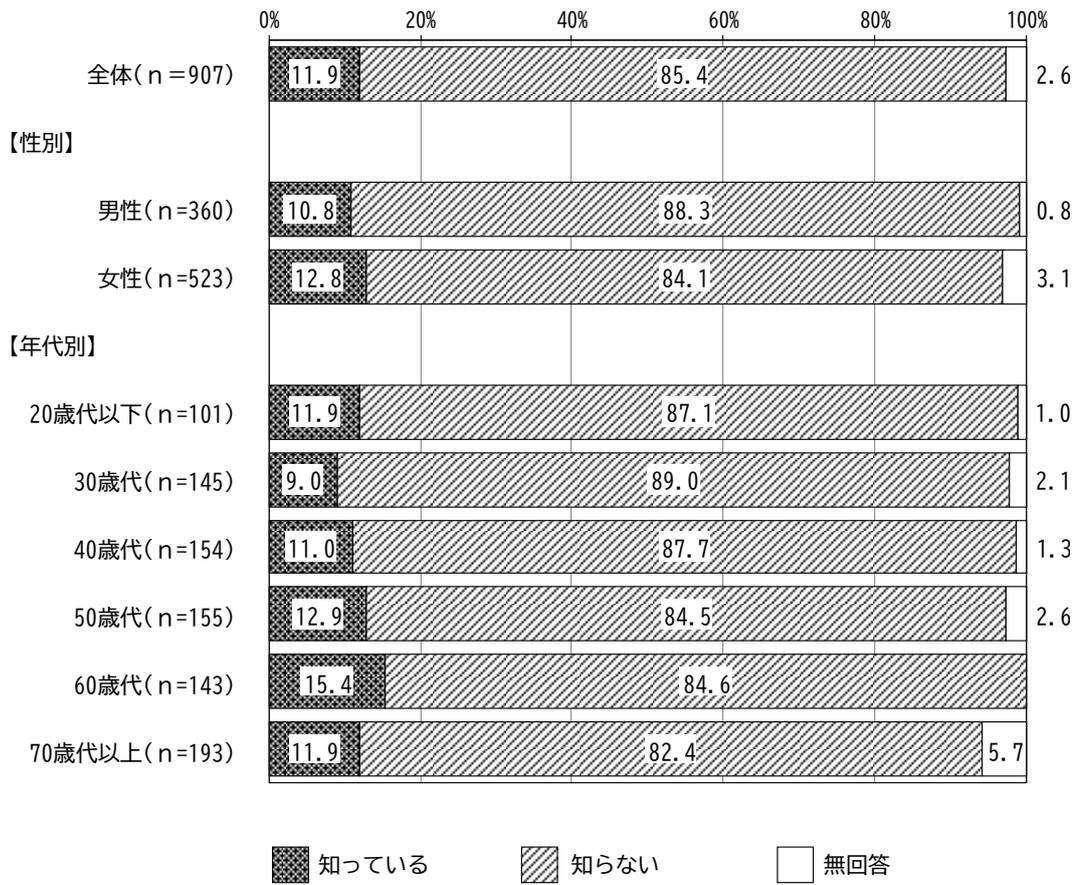
「知っている」は約1割、「知らない」が8割半ば

問39 人権侵害に関する相談体制があることを知っていますか。(○は1つ)

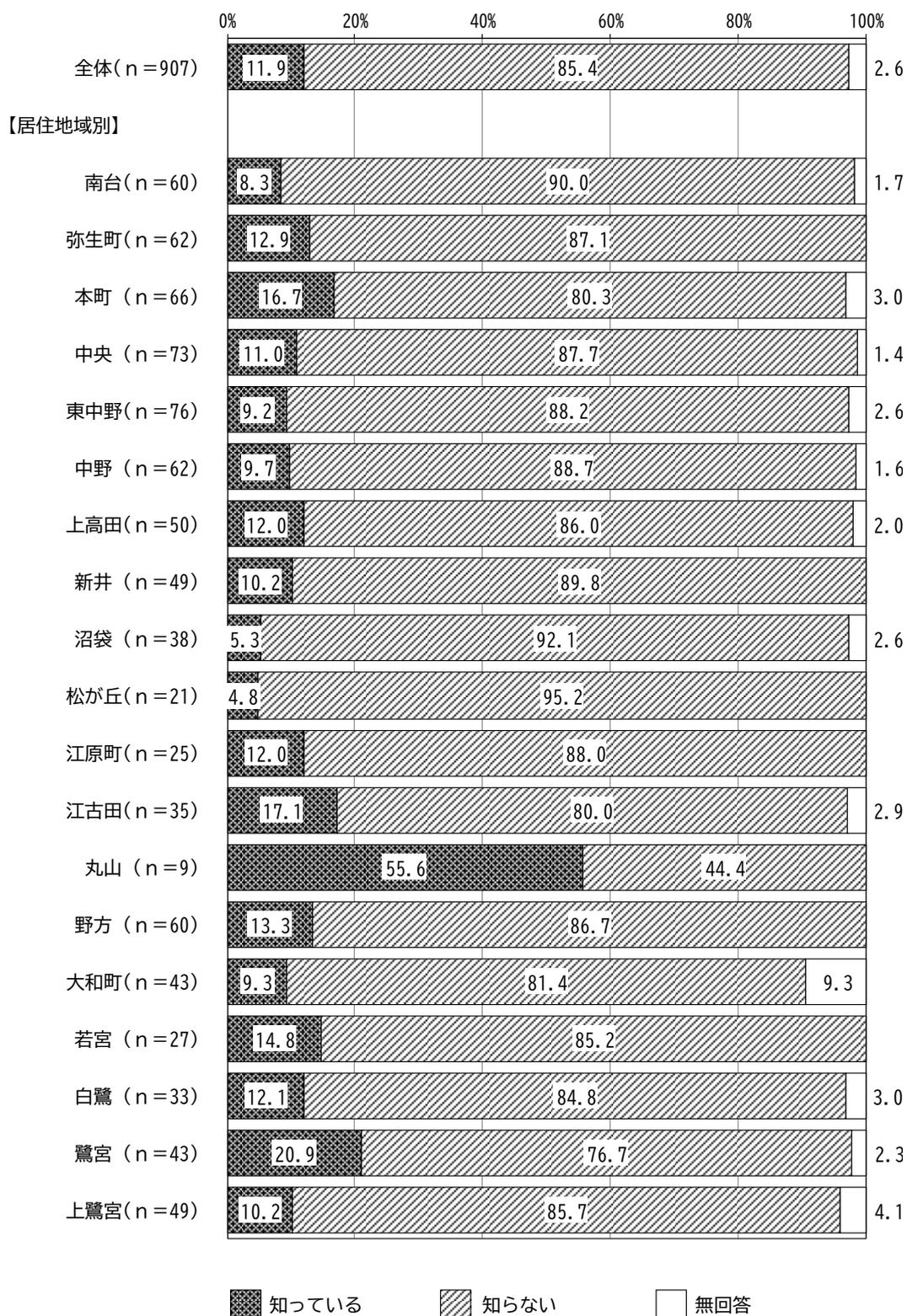


人権侵害に関する相談体制の認知度を聞いたところ、「知っている」(11.9%)が約1割、「知らない」(85.4%)が8割半ばとなっている。

性別、年齢別でみると、特徴的な差はみられない。



居住地域別でみると、「知っている」は鷺宮で約2割とやや高くなっている。

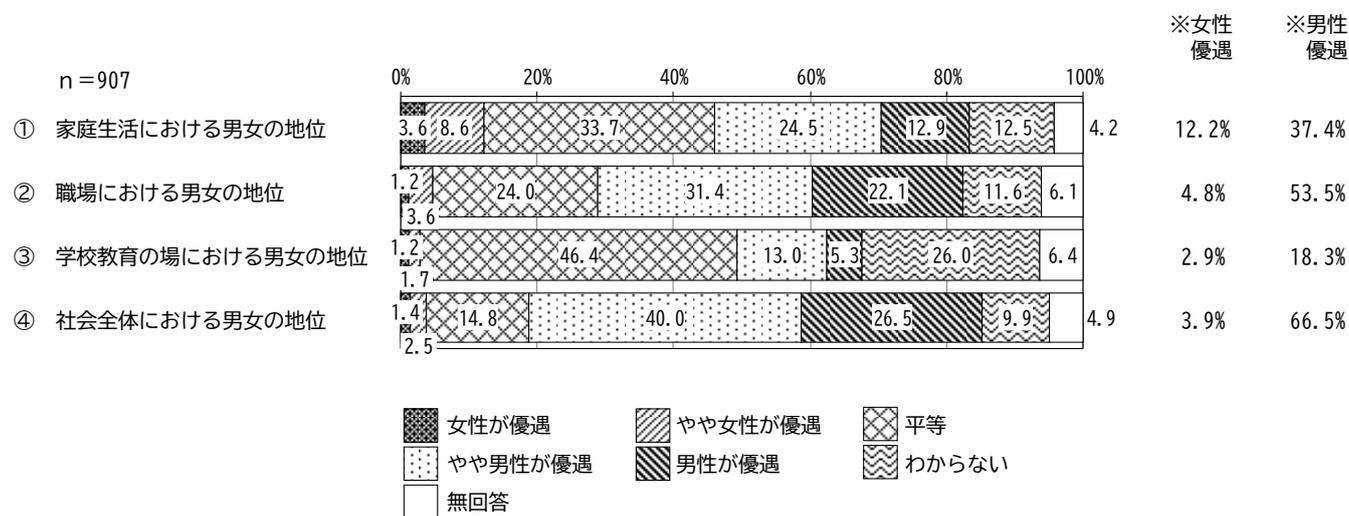


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

### (3) 男女の地位の平等感

『学校教育の場における男女の地位』で「平等」が4割半ば

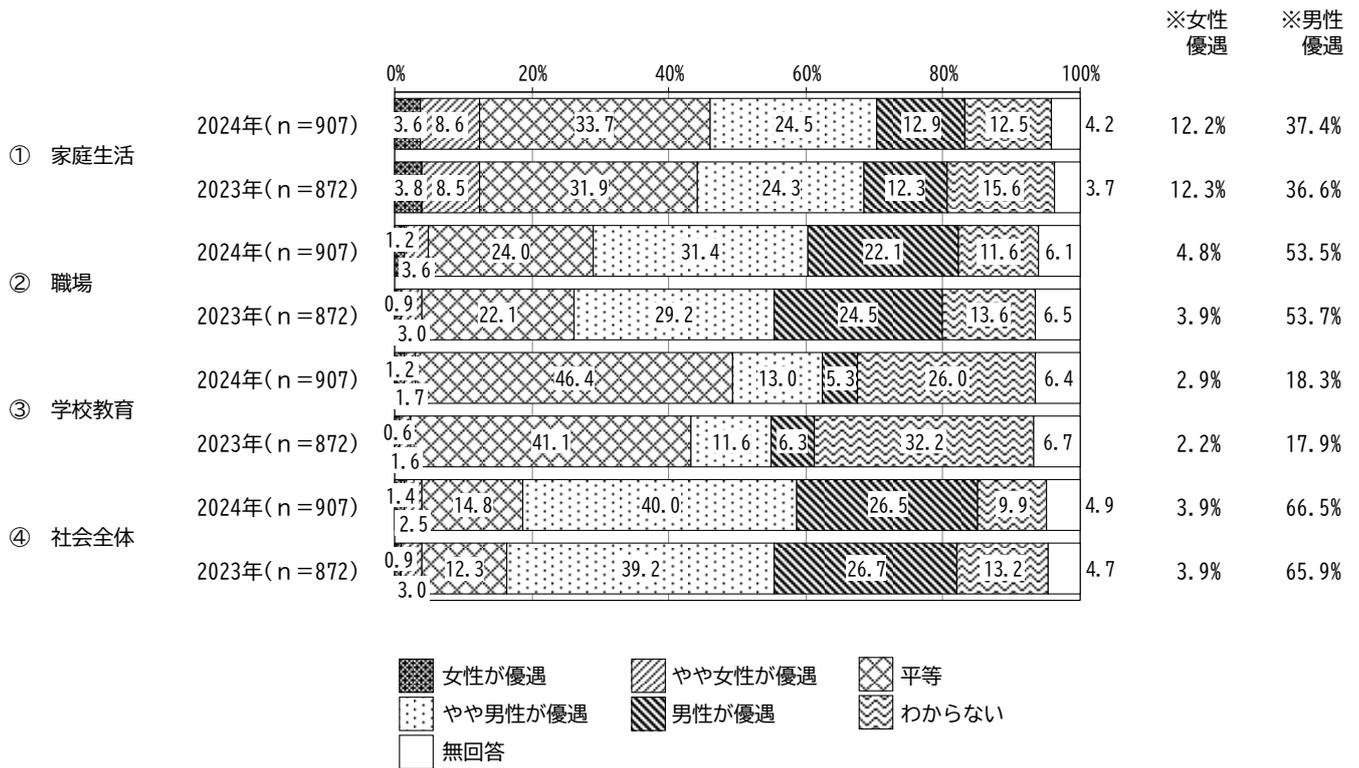
問40 次の各分野において、男女の地位は平等だと思いますか。(○はそれぞれ1つ)



4つの分野において、男女の地位は平等だと思うか聞いたところ、「平等」が最も高かったのは『③学校教育の場における男女の地位』(46.4%)であり、次いで『①家庭生活における男女の地位』(33.7%)、『②職場における男女の地位』(24.0%)、『④社会全体における男女の地位』(14.8%)となっている。

4つの分野はいずれも、「男性が優遇」と「やや男性が優遇」を合わせた「男性優遇」が、「女性が優遇」と「やや女性が優遇」を合わせた「女性優遇」を上回っている。『④社会全体における男女の地位』では、「男性優遇」(66.5%)と「女性優遇」(3.9%)の格差が62.6ポイントと最も大きくなっている。

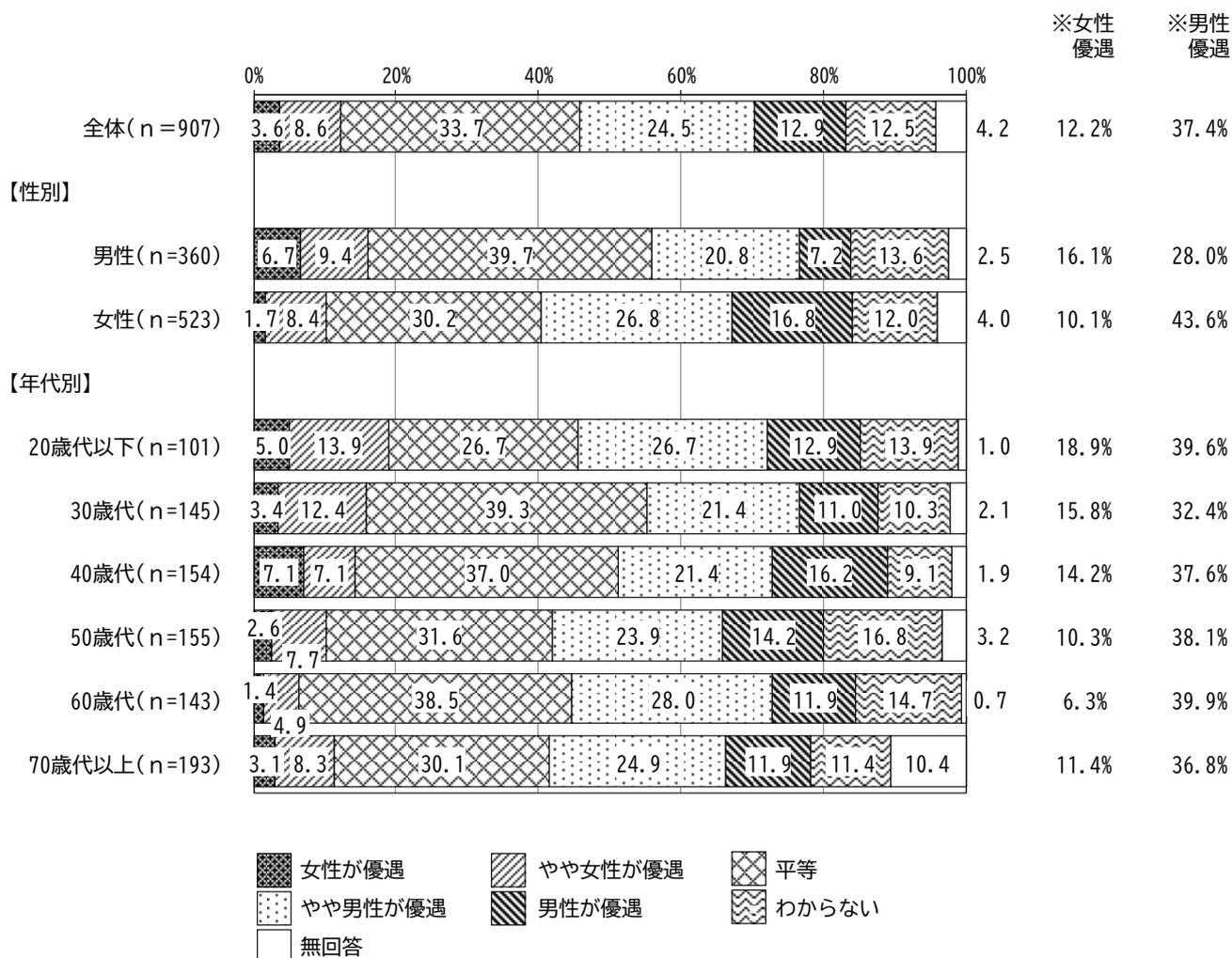
男女の地位の平等感について、前回（2023年）と比較した結果は、以下のとおりである。



### ① 家庭生活における男女の地位

性別でみると、「平等」は女性に比べ男性でやや高く、《男性優遇》は男性に比べ女性で高くなっている。

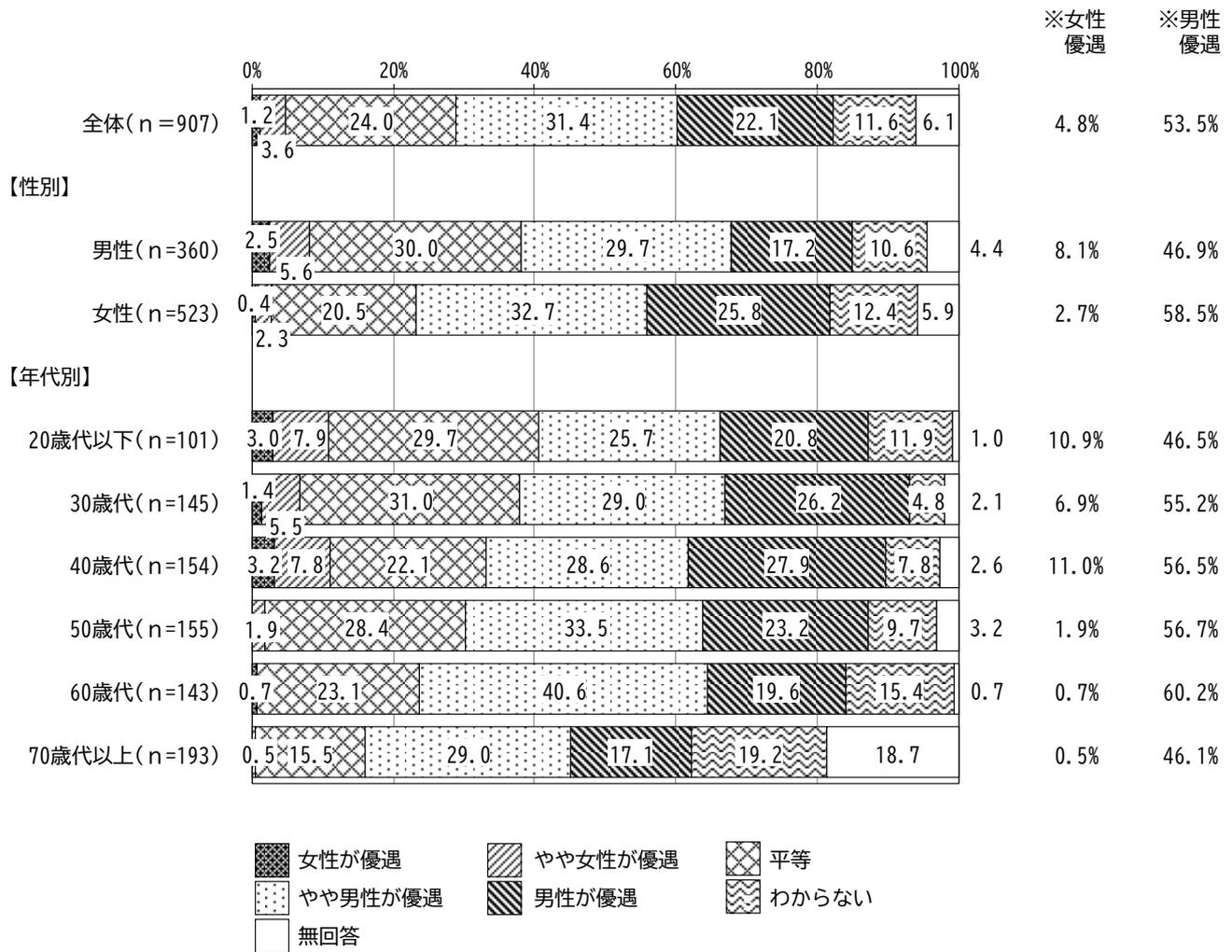
年代別でみると、「平等」は30歳代で約4割、《女性優遇》は20歳代以下で1割後半と、それぞれやや高くなっている。



② 職場における男女の地位

性別でみると、「平等」は女性に比べ男性でやや高く、《男性優遇》は男性に比べ女性で高くなっている。

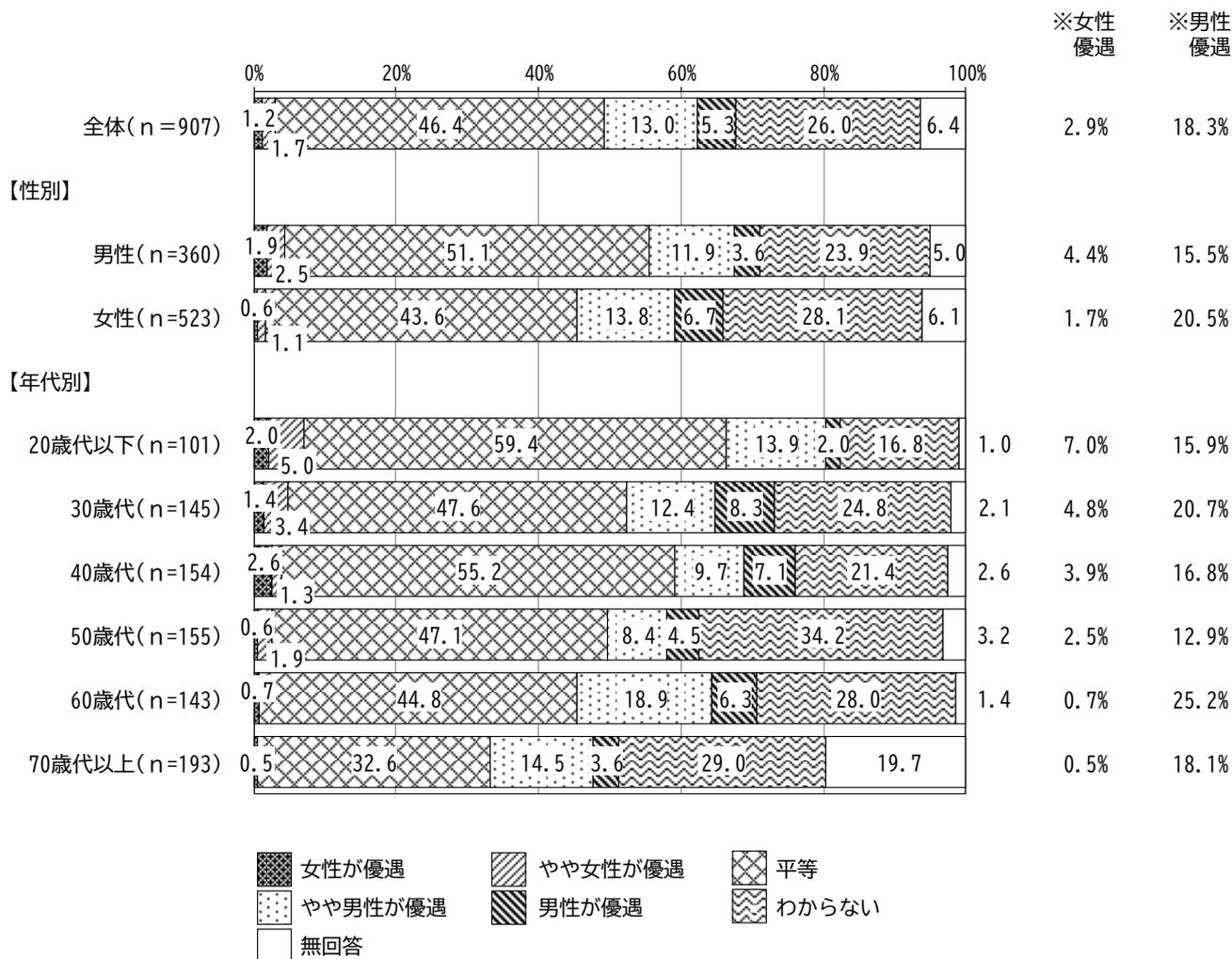
年代別でみると、「平等」は30歳代で約3割とやや高く、《男性優遇》は60歳代で約6割とやや高くなっている。



### ③ 学校教育の場における男女の地位

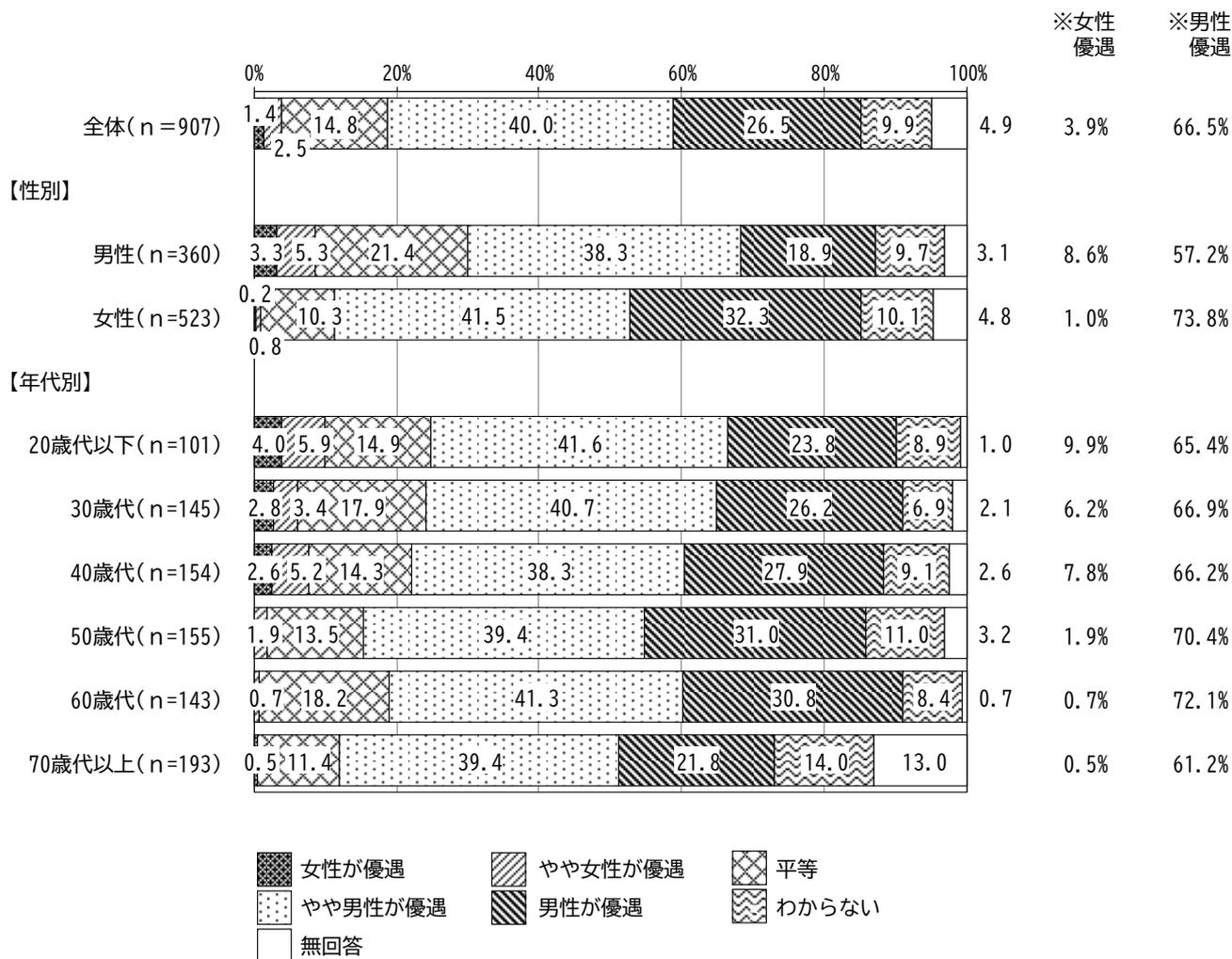
性別でみると、「平等」は女性に比べ男性でやや高くなっている。

年代別でみると、「平等」は20歳代以下で約6割と高くなっている。



#### ④ 社会全体における男女の地位

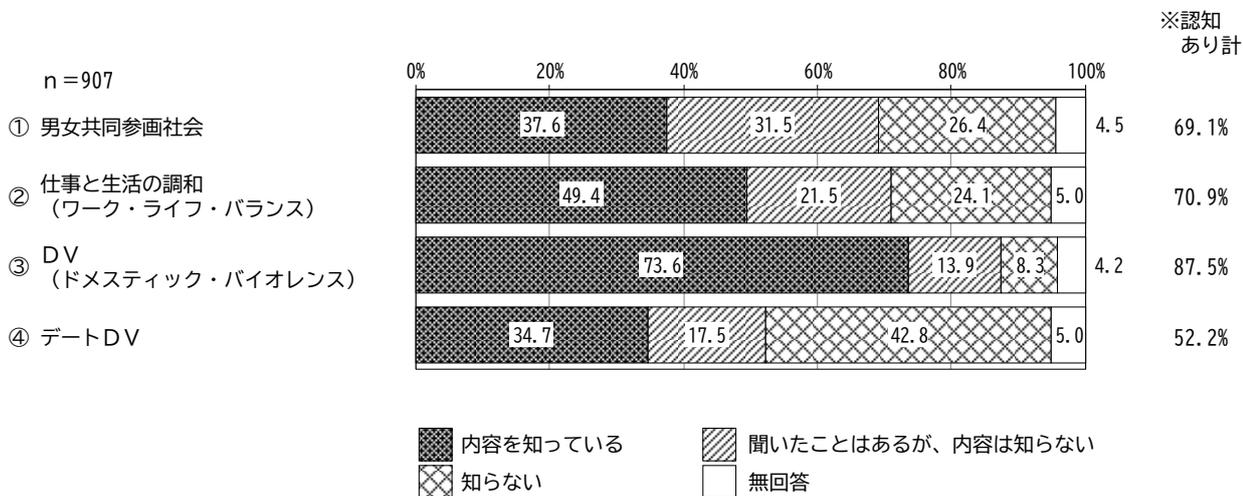
性別でみると、「平等」は女性に比べ男性で、「男性優遇」は男性に比べ女性で高くなっている。年代別でみると、「男性優遇」は60歳代で7割前半とやや高くなっている。



(4) 男女共同参画関連用語の認知度

『DV（ドメスティック・バイオレンス）』の「内容を知っている」が7割前半

問41 次の男女共同参画社会に関連する用語について、見たり聞いたりしたことはありますか。(○はそれぞれ1つ)

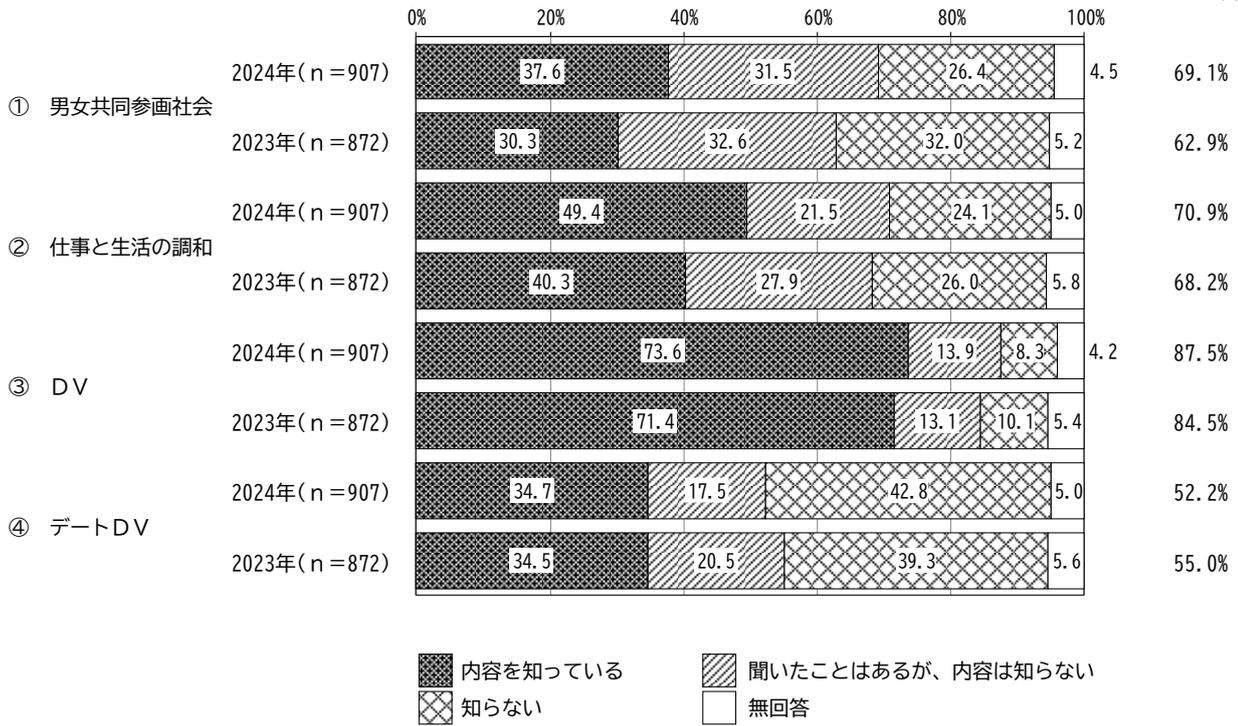


男女共同参画関連用語の認知度を聞いたところ、「内容を知っている」は『③DV（ドメスティック・バイオレンス）』（73.6%）で7割前半と最も高く、次いで『②仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）』（49.4%）、『①男女共同参画社会』（37.6%）、『④デートDV』（34.7%）となっている。

「内容を知っている」と「聞いたことはあるが、内容は知らない」を合わせた「認知あり」は、『④デートDV』（52.2%）で5割前半となっている。

男女の地位の平等感について、前回（2023年）と比較した結果は、以下のとおりである。

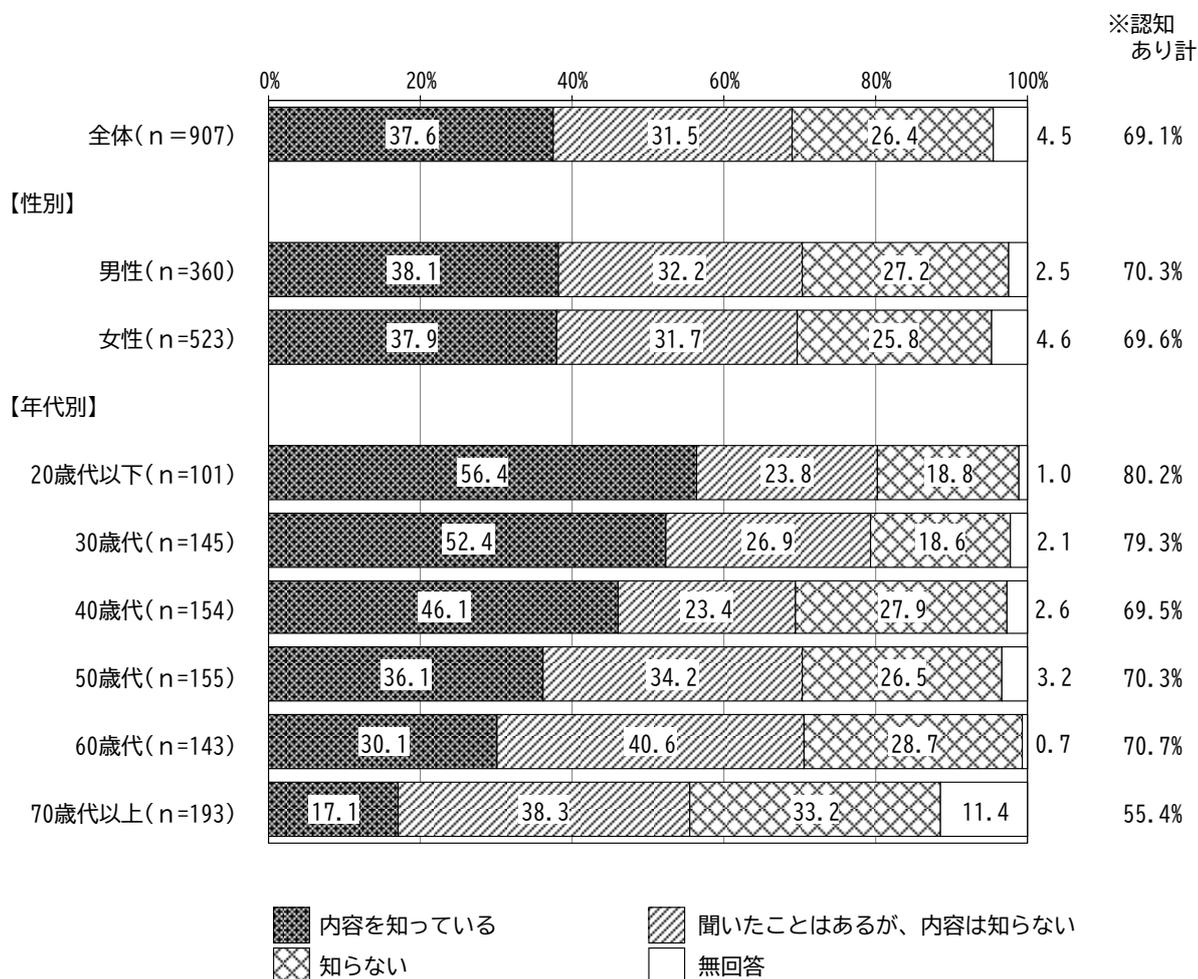
※認知あり計



### ① 男女共同参画社会

性別でみると、特徴的な差はみられない。

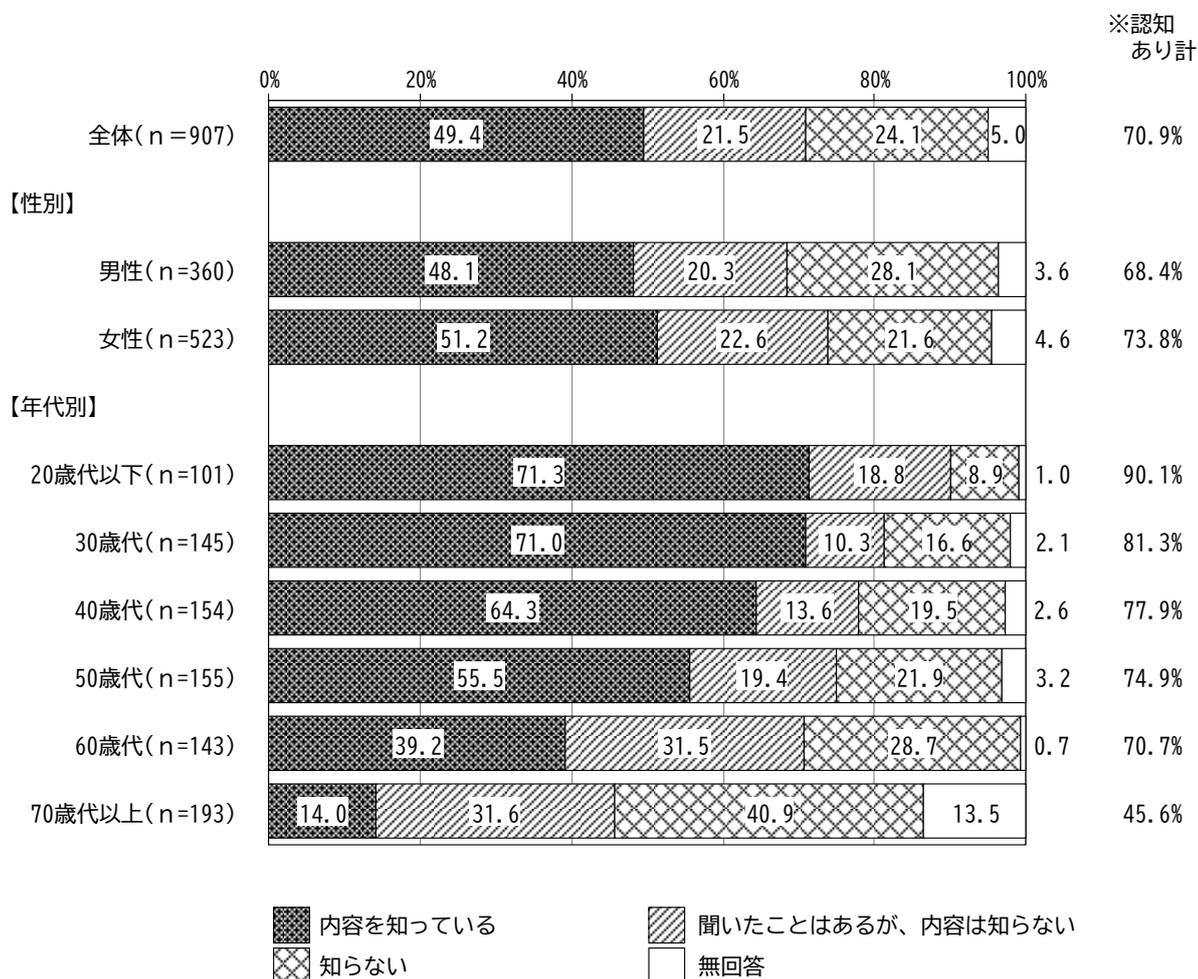
年代別でみると、「内容を知っている」は年代が高くなるにつれ低くなる傾向がみられ、20歳代以下で5割半ばと最も高く、70歳代以上で1割後半と最も低くなっている。



② 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）

性別でみると、「知らない」は女性に比べ男性でやや高くなっている。

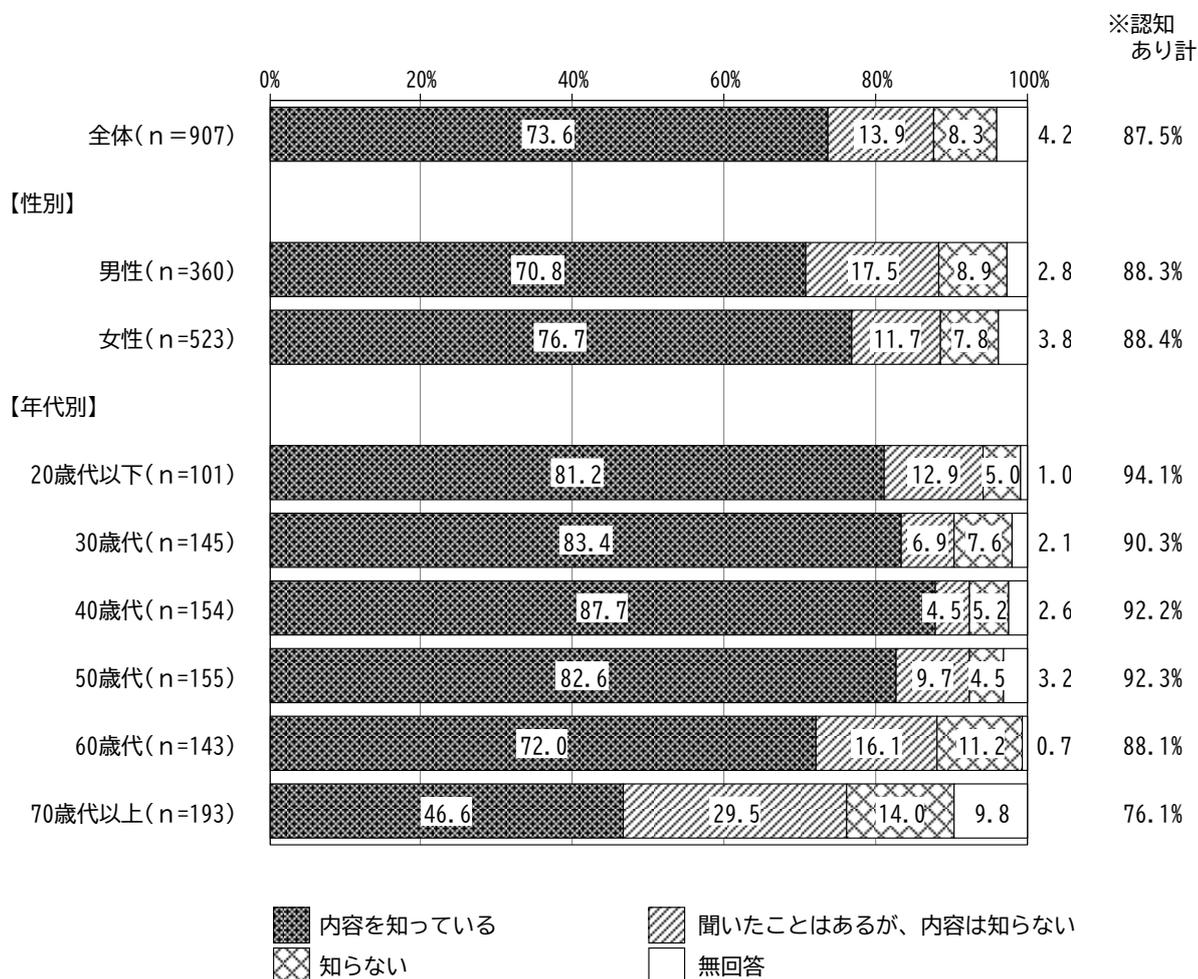
年代別でみると、「内容を知っている」は年代が高くなるにつれ低くなる傾向がみられ、20歳代以下、30歳代で約7割と高く、70歳代以上で1割半ばと最も低くなっている。



### ③ DV（ドメスティック・バイオレンス）

性別で見ると、「内容を知っている」は男性に比べ女性でやや高くなっている。

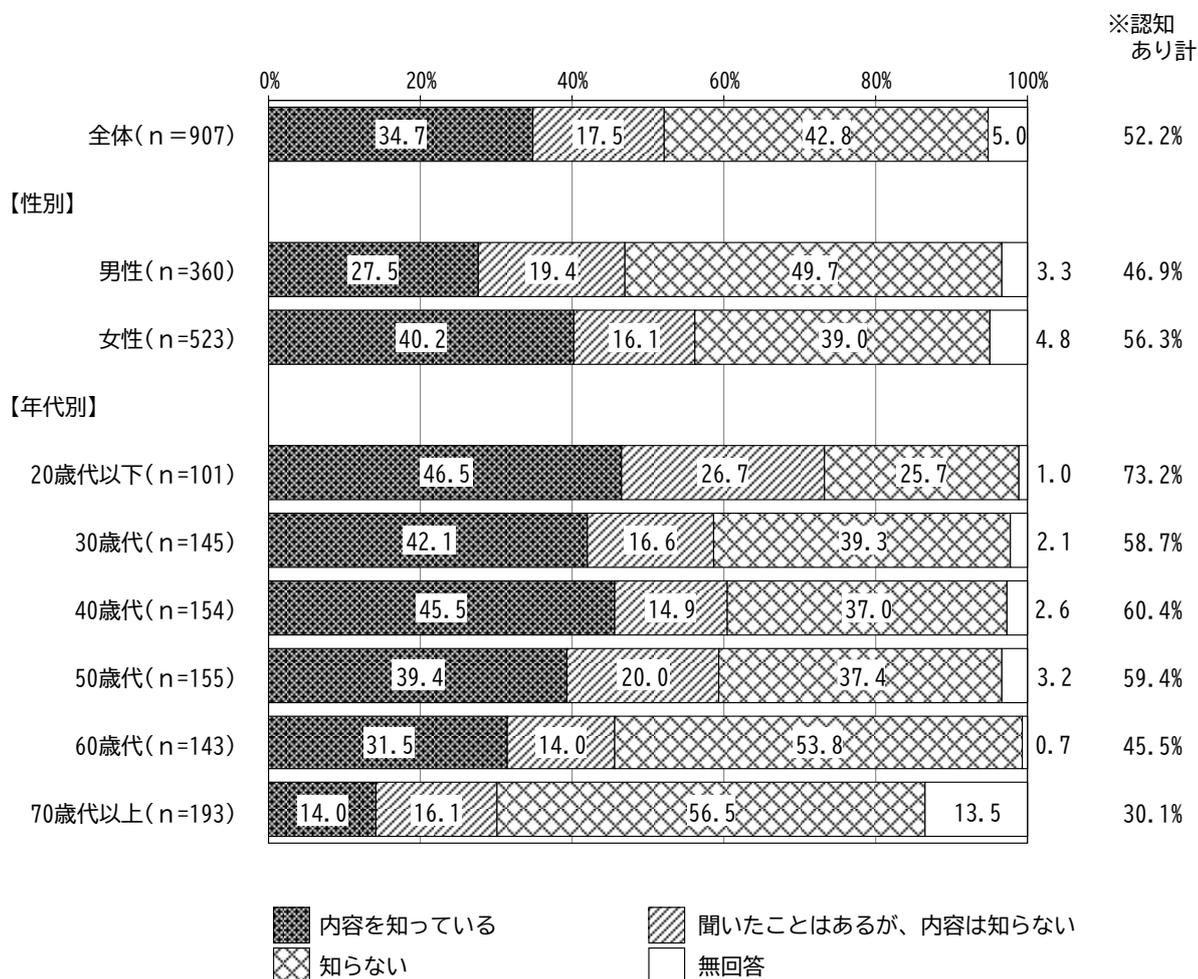
年代別で見ると、「内容を知っている」は40歳代で8割後半と高く、70歳代以上で4割半ばと最も低くなっている。



#### ④ デートDV

性別で見ると、「内容を知っている」は男性に比べ女性で高くなっている。

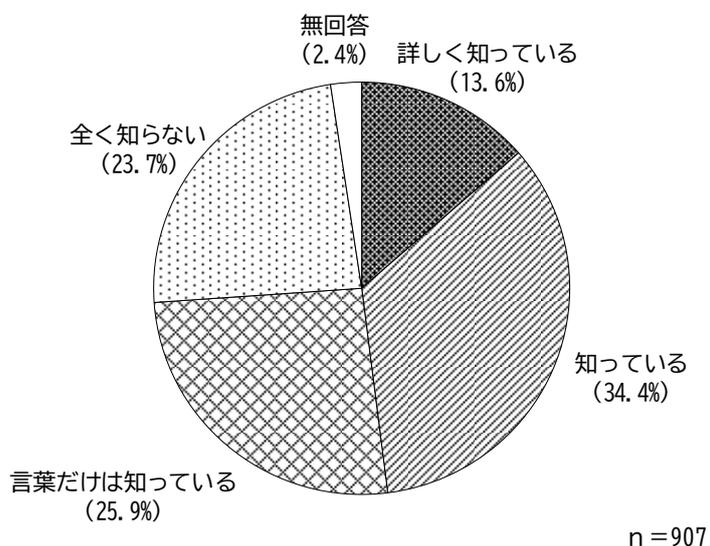
年代別で見ると、「内容を知っている」は20歳代以下から40歳代の各年代で4割を超え、70歳代以上で1割半ばと最も低くなっている。



2.1 ユニバーサルデザインについて  
(1) 「ユニバーサルデザイン」の認知度

「知っている」(「詳しく知っている」と「知っている」と「言葉だけは知っている」)が7割前半

問4.2 「ユニバーサルデザイン」という言葉をどの程度知っていますか。(○は1つ)

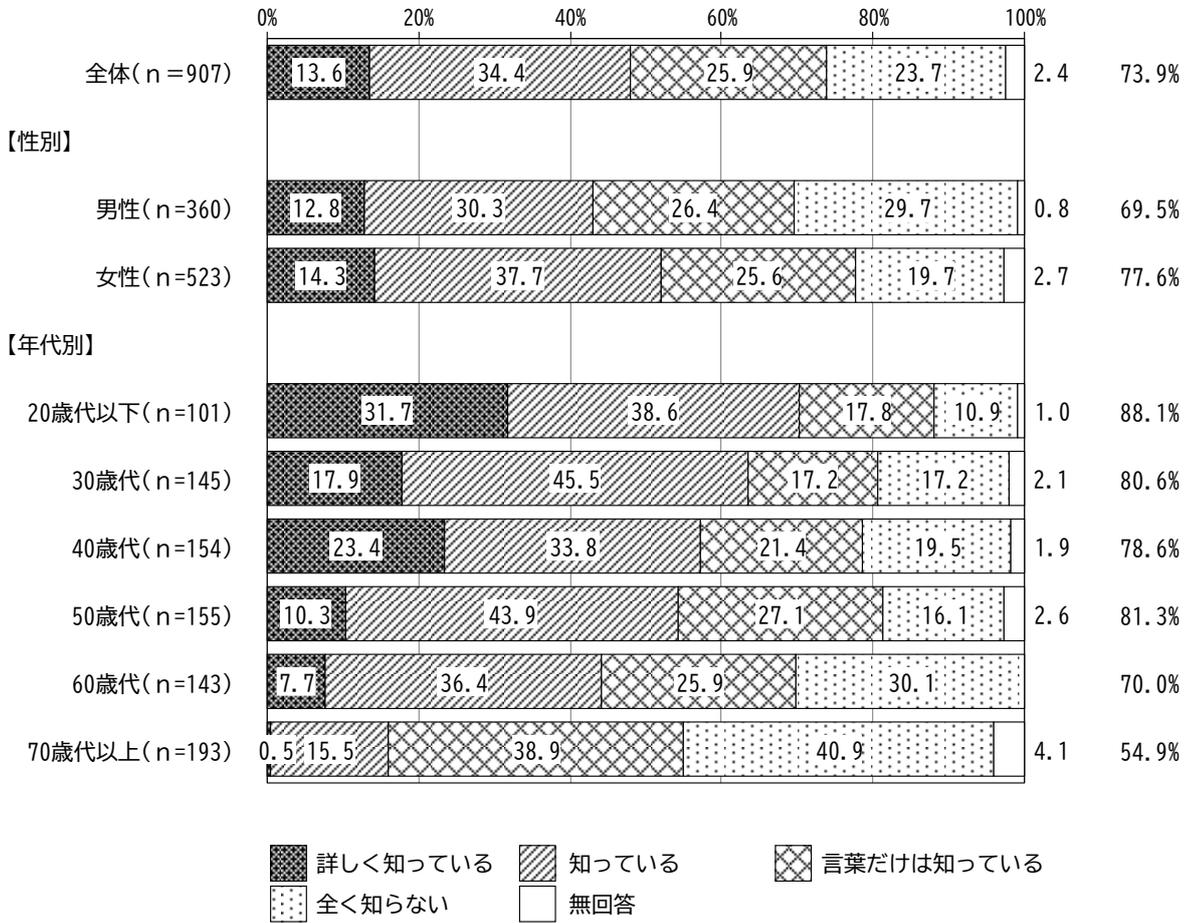


「ユニバーサルデザイン」の認知度を聞いたところ、「詳しく知っている」(13.6%)、「知っている」(34.4%)、「言葉だけは知っている」(25.9%)を合わせた「知っている」(73.9%)が7割前半、「全く知らない」(23.7%)が2割前半となっている。

性別で見ると、「全く知らない」は女性に比べ男性で約3割と高くなっている。

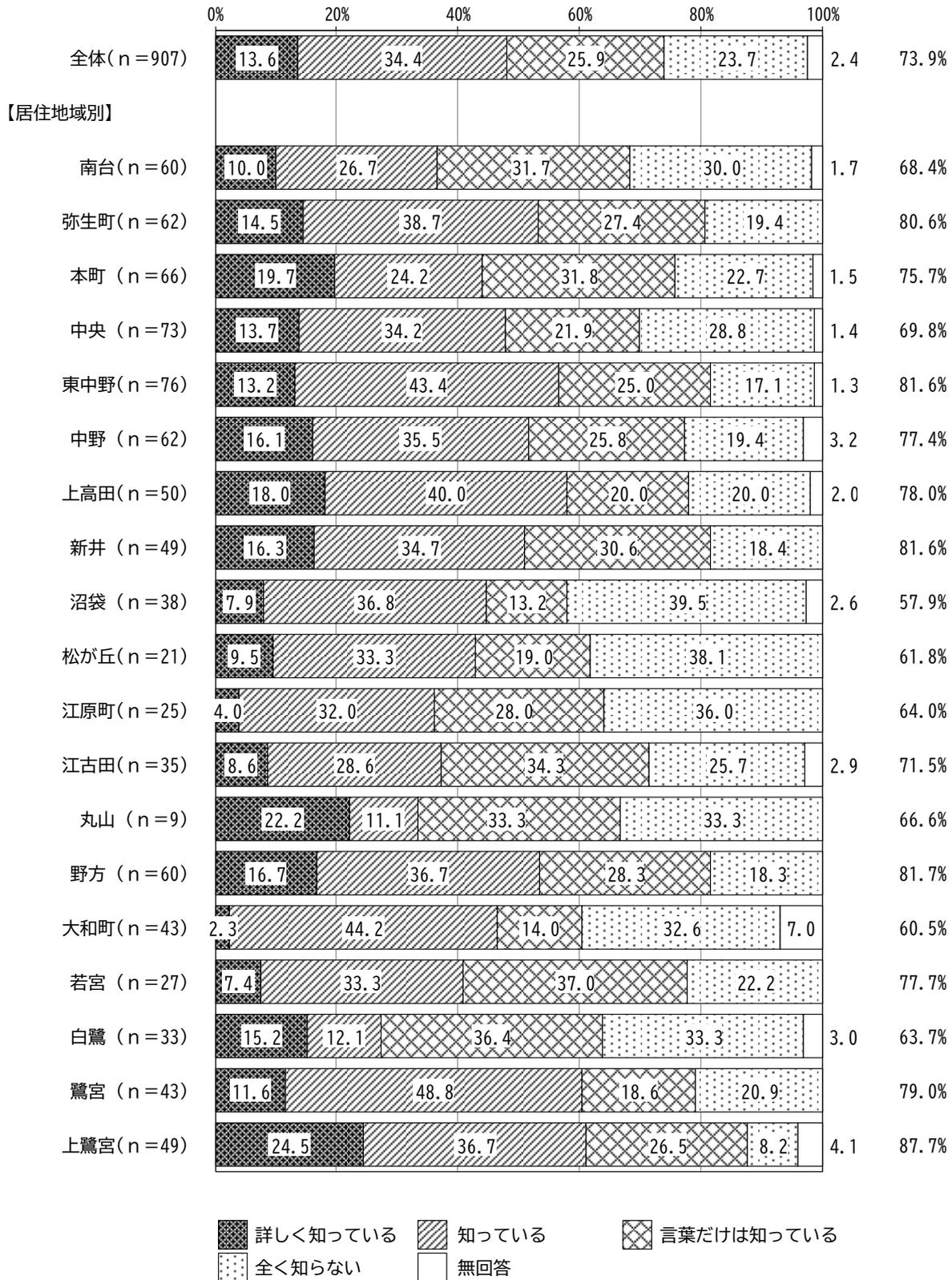
年代別で見ると、「詳しく知っている」は20歳代以下で約3割と高くなっている。一方、「全く知らない」は70歳代以上で約4割と高くなっている。

※知っている計



居住地域別でみると、「知っている」は上鷺宮で8割後半と高くなっている。

※知っている計

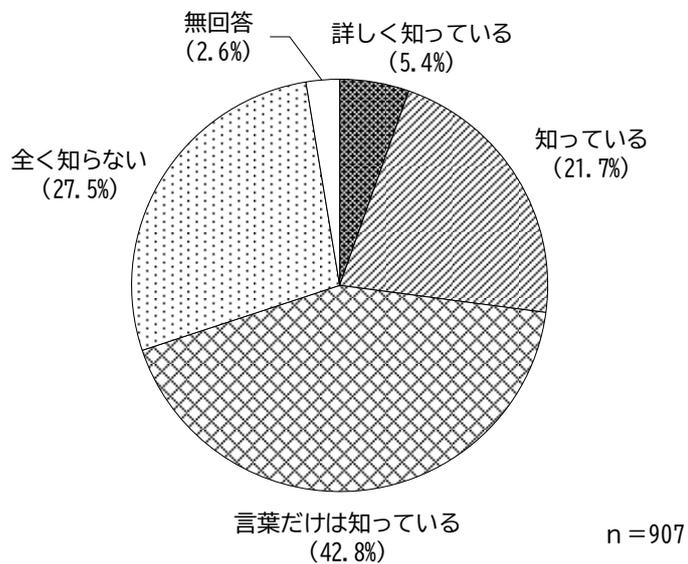


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (2) 「心のバリアフリー」の認知度

《知っている》（「詳しく知っている」と「知っている」と「言葉だけは知っている」）が約7割

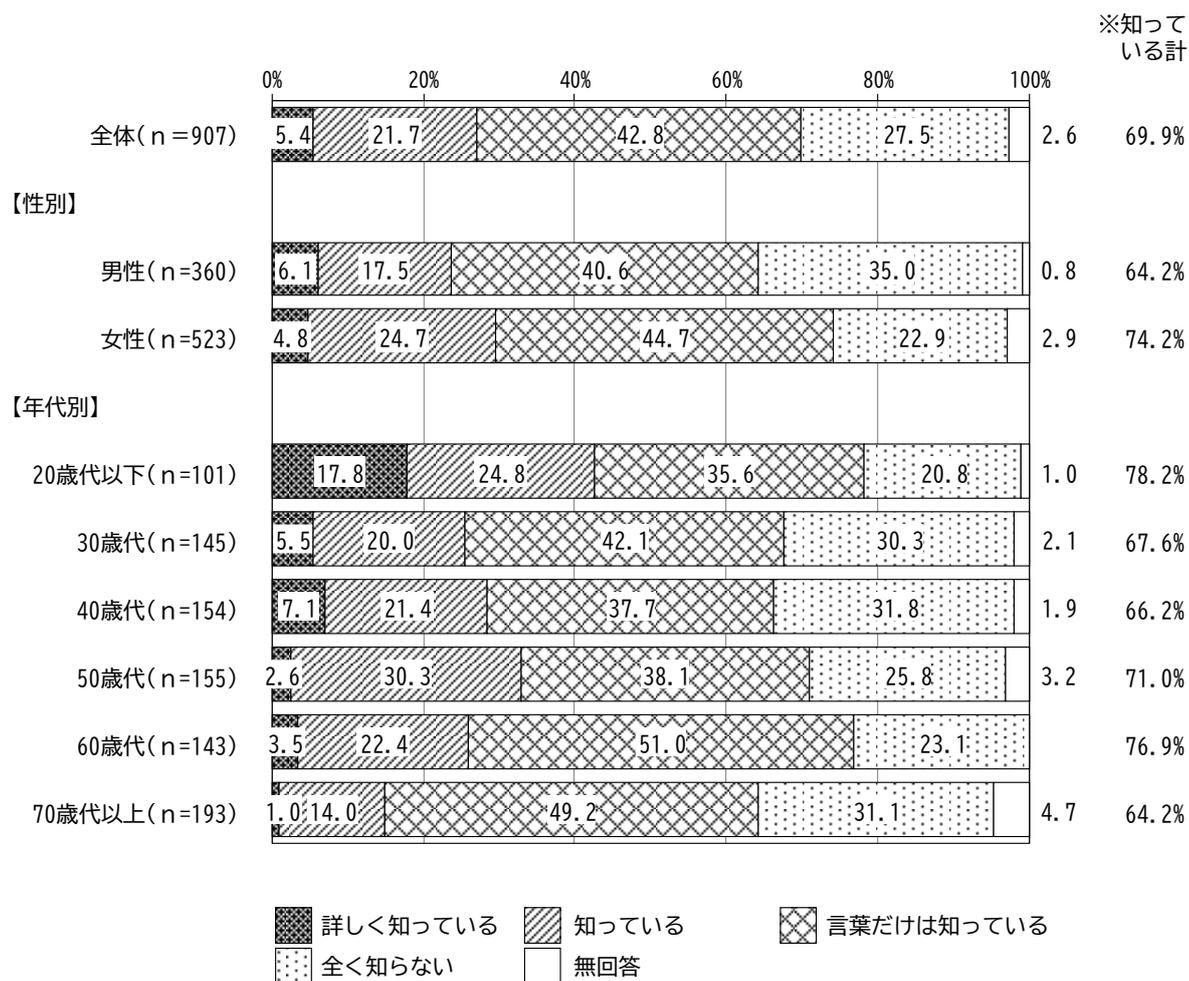
問43 「心のバリアフリー」という言葉をどの程度知っていますか。(○は1つ)



「心のバリアフリー」の認知度を聞いたところ、「詳しく知っている」(5.4%)、「知っている」(21.7%)、「言葉だけは知っている」(42.8%)を合わせた《知っている》(69.9%)が約7割、「全く知らない」(27.5%)が2割後半となっている。

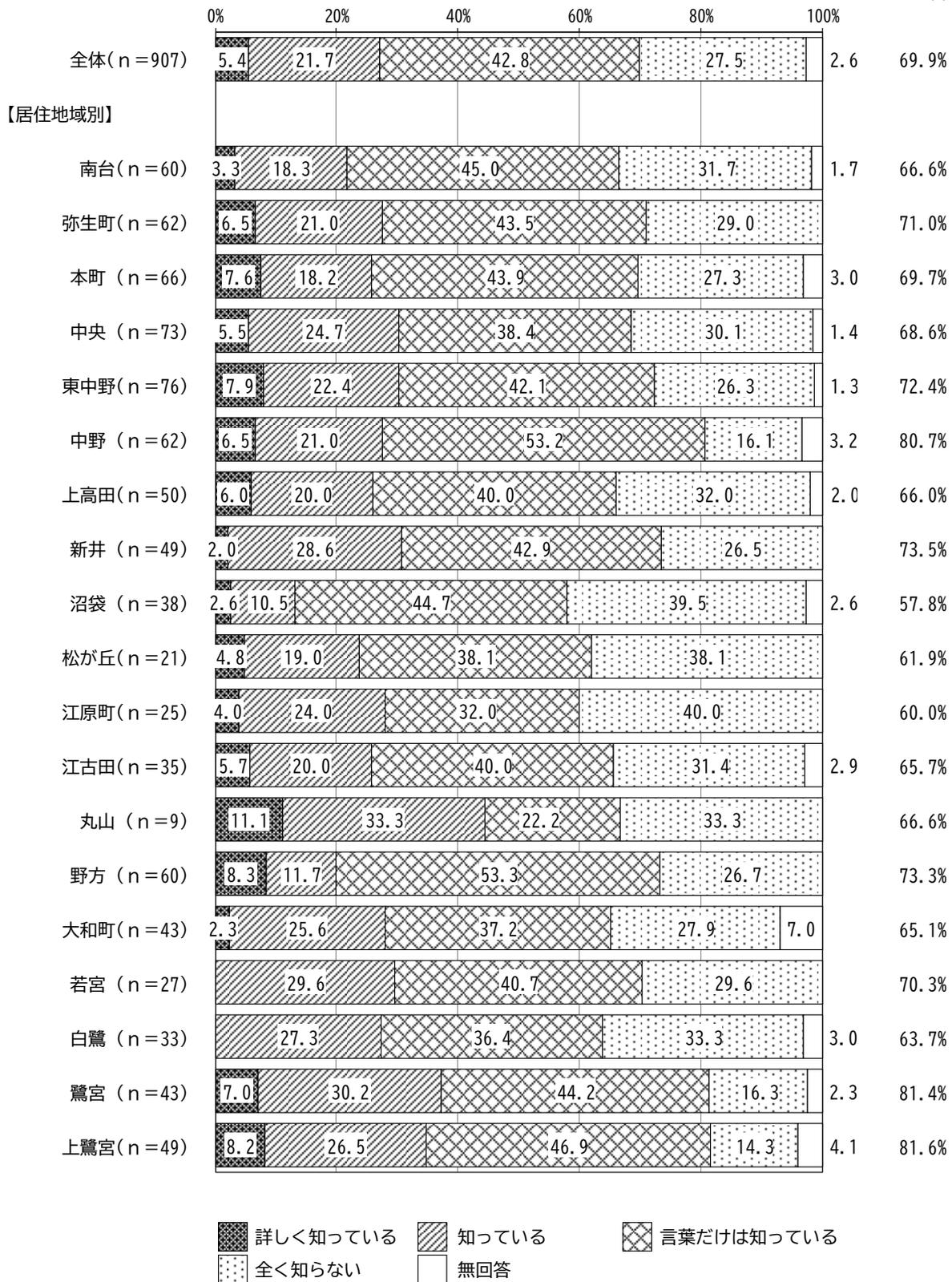
性別でみると、「全く知らない」は女性に比べ男性で3割半ばと高くなっている。

年代別でみると、「詳しく知っている」は20歳代以下で1割後半と高くなっている。



居住地域別でみると、「知っている」は中野、鷺宮、上鷺宮で約8割と高くなっている。

※知っている計

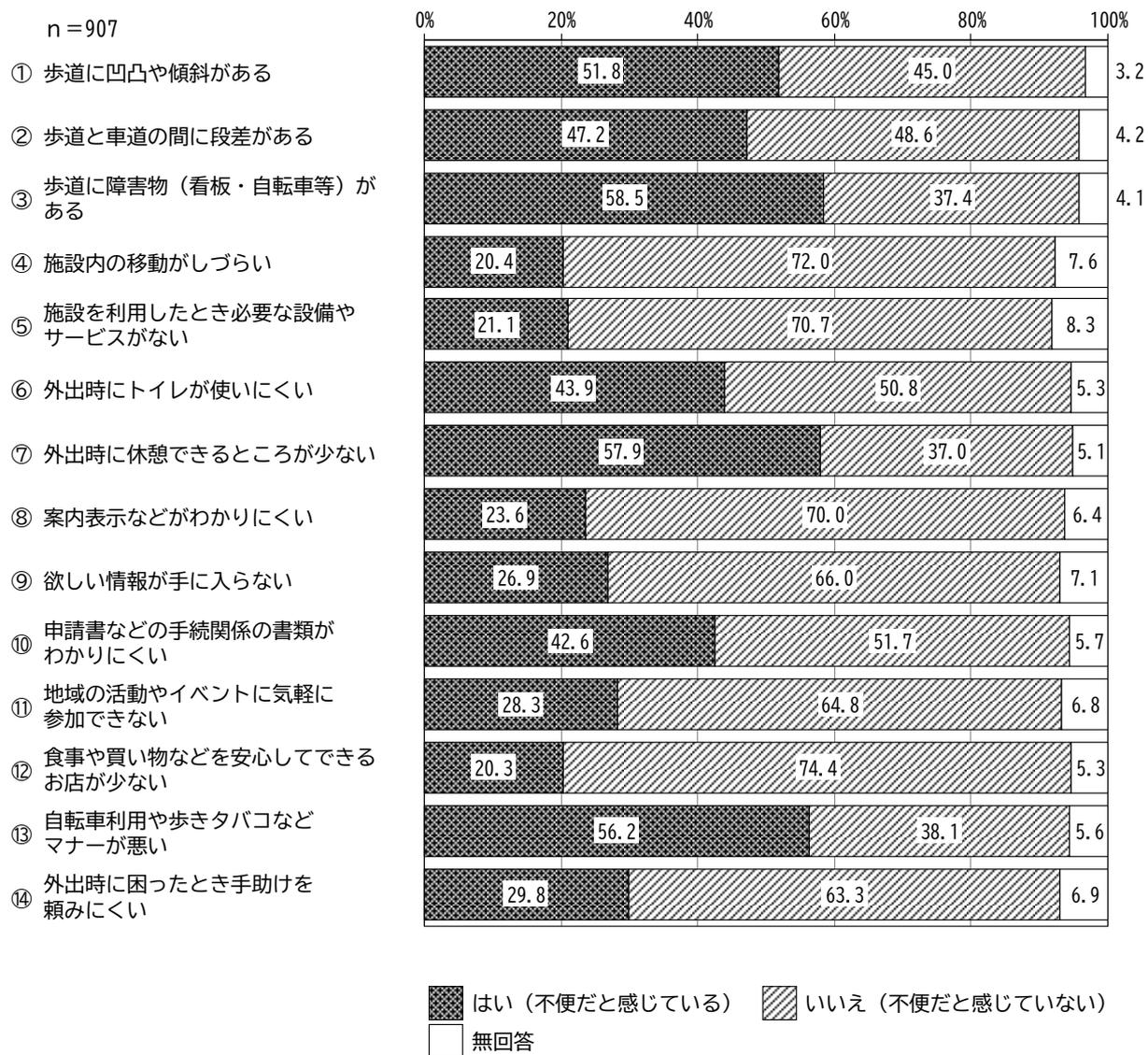


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

### (3) 普段の生活で感じる不便

#### 『歩道に障害物（看板・自転車等）がある』が5割後半

問44 あなたが普段の生活の中で、中野区内において不便だと感じている場合は「はい」、不便だと感じていない場合は「いいえ」でお答えください。（○はそれぞれ1つ）



普段の生活で感じる不便について、「はい（不便だと感じている）」は、『③歩道に障害物（看板・自転車等）がある』（58.5%）で5割後半と最も高く、次いで『⑦外出時に休憩できる場所が少ない』（57.9%）、『⑬自転車利用や歩きタバコなどマナーが悪い』（56.2%）、『①歩道に凹凸や傾斜がある』（51.8%）となっており、4項目で5割を超えている。

性別でみると、『①歩道に凹凸や傾斜がある』は男性に比べ女性で高く、『②歩道と車道の間に段差がある』、『⑫食事や買い物などを安心してできるお店が少ない』は男性に比べ女性でやや高くなっている。

年代別でみると、『③歩道に障害物（看板・自転車等）がある』は60歳代で、『⑧案内表示などがわかりにくい』は70歳代以上で、それぞれ高くなっている。

	①歩道に凹凸や傾斜がある	②歩道と車道の間に段差がある	③歩道に障害物（看板・自転車等）がある	④施設内の移動がしづらい	⑤施設を利用したとき必要な設備やサービスがない	⑥外出時にトイレが使いにくい	⑦外出時に休憩できる場所が少ない	⑧案内表示などがわかりにくい	⑨欲しい情報が手に入らない	⑩申請書などの書類関係の書類がわかりにくい	⑪地域の活動やイベントに気軽に参加できない	⑫食事や買い物などを安心してできるお店が少ない	⑬自転車利用や歩きタバコなどマナーが悪い	⑭外出時に困ったとき手助けを頼みにくい	
全体(n=907)	51.8	47.2	58.5	20.4	21.1	43.9	57.9	23.6	26.9	42.6	28.3	20.3	56.2	29.8	
性別	男性(n=360)	44.7	41.7	56.4	18.1	18.6	43.3	56.4	21.4	26.7	43.3	28.1	14.7	52.8	26.7
	女性(n=523)	56.6	51.2	59.8	22.2	22.8	43.8	58.5	24.9	27.3	42.1	29.1	23.9	58.3	31.9
年代別	20歳代以下(n=101)	30.7	22.8	37.6	21.8	12.9	38.6	57.4	13.9	15.8	39.6	27.7	13.9	50.5	28.7
	30歳代(n=145)	46.9	46.2	44.8	24.1	25.5	41.4	53.1	15.2	25.5	42.8	28.3	15.9	52.4	31.0
	40歳代(n=154)	52.6	52.6	59.1	22.1	29.9	46.8	55.8	18.2	27.3	46.1	30.5	25.3	60.4	33.8
	50歳代(n=155)	54.2	47.1	62.6	19.4	18.1	46.5	60.6	25.8	27.1	39.4	31.6	20.0	56.8	27.7
	60歳代(n=143)	60.8	55.2	72.0	21.0	24.5	42.0	54.5	29.4	33.6	43.4	27.3	22.4	60.1	31.5
	70歳代以上(n=193)	57.5	50.3	65.8	17.1	16.1	46.1	64.2	33.7	30.1	44.6	25.9	21.2	54.9	28.0

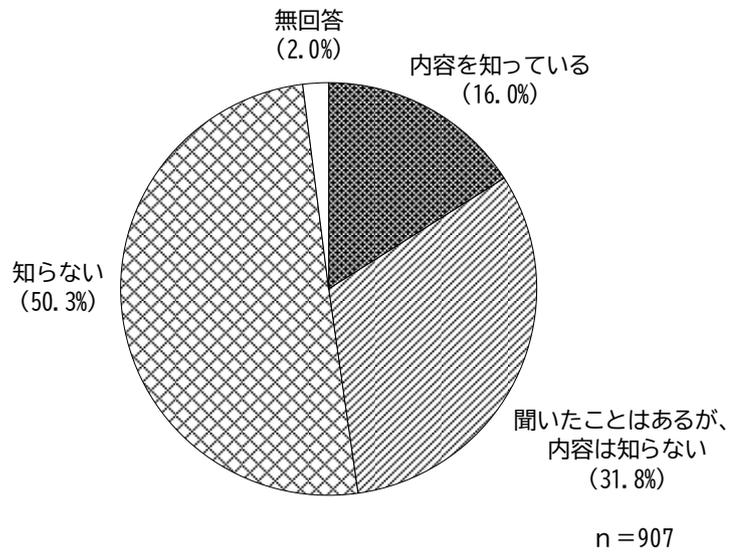
※上記表は「はい（不便だと感じている）」の割合を示したものである。

## 2.2 パートナーシップ宣誓について

「知らない」が約5割

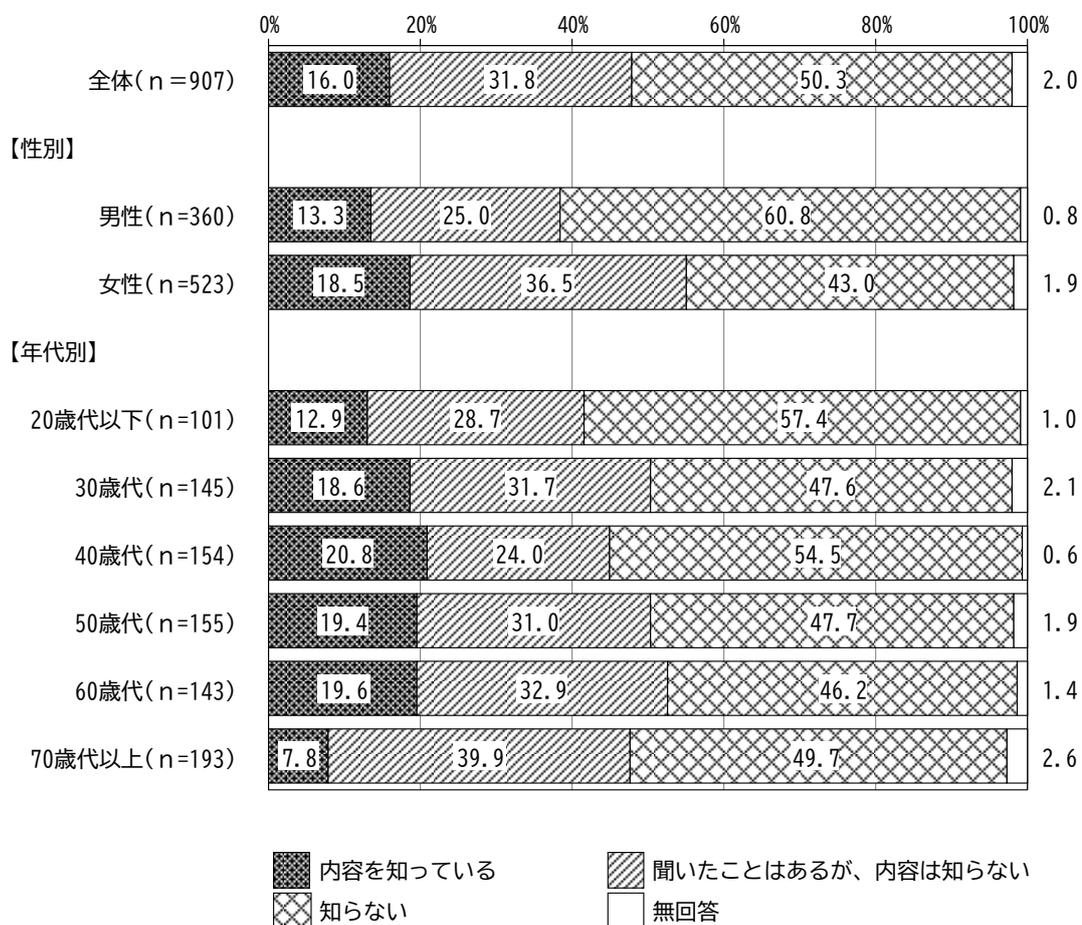
問45 中野区パートナーシップ宣誓※を知っていますか。(○は1つ)

※パートナーシップ関係にあるお二人が宣誓書等を区に提出し、区が宣誓書等受領証を交付する取組

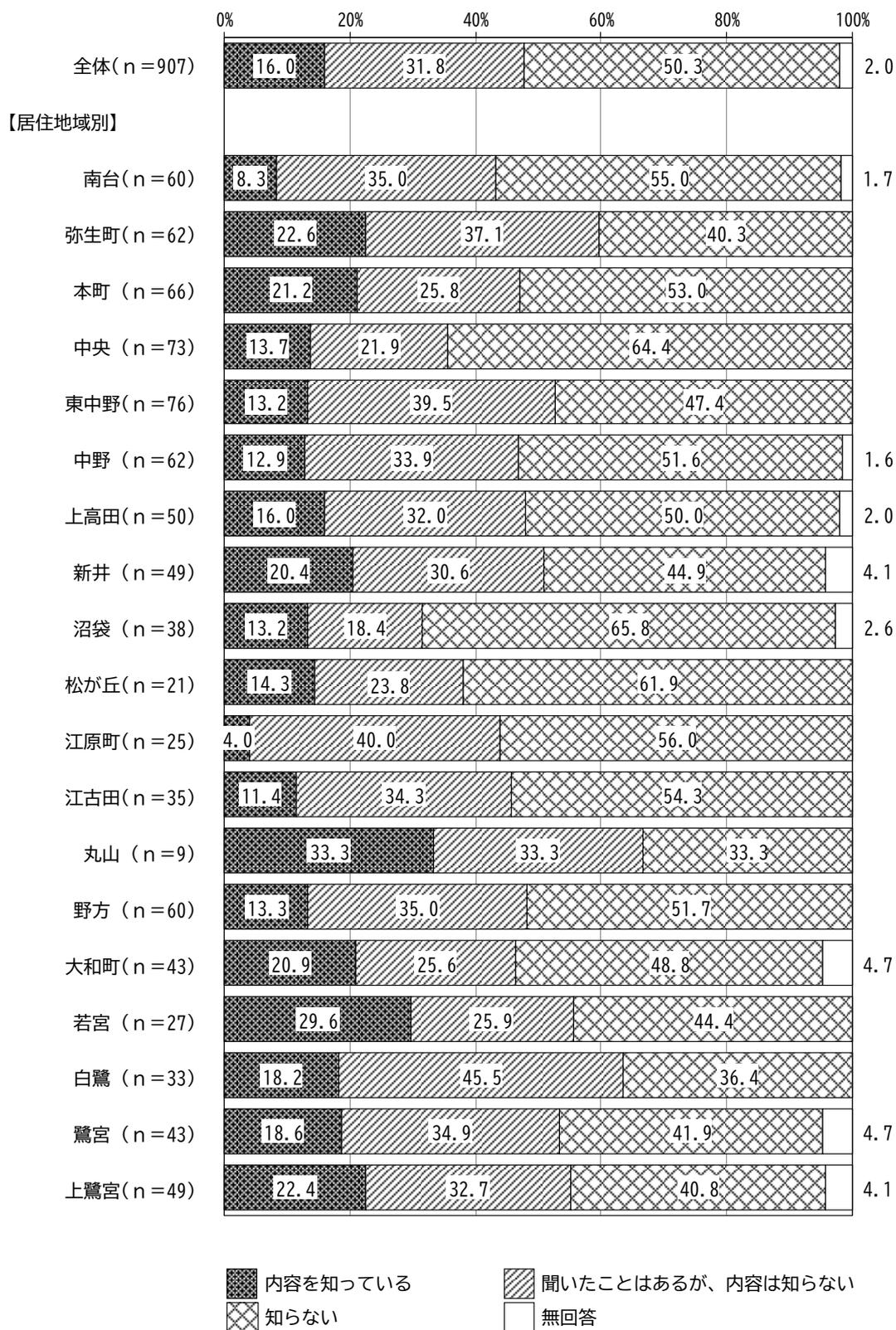


中野区パートナーシップ宣誓の認知度を聞いたところ、「知らない」(50.3%)が約5割と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」(31.8%)、「内容を知っている」(16.0%)となっている。

性別で見ると、「知らない」は女性に比べ男性で約6割と高くなっている。  
 年代別で見ると、「知らない」は20歳代以下で5割後半とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「知らない」は中央、沼袋で6割半ばと高くなっている。



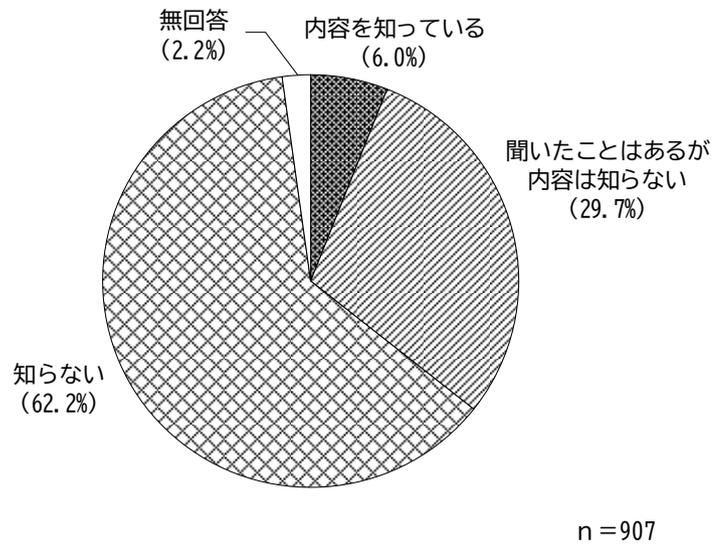
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## 2.3 子どもの権利について

### (1) 「中野区子どもの権利に関する条例」の認知度

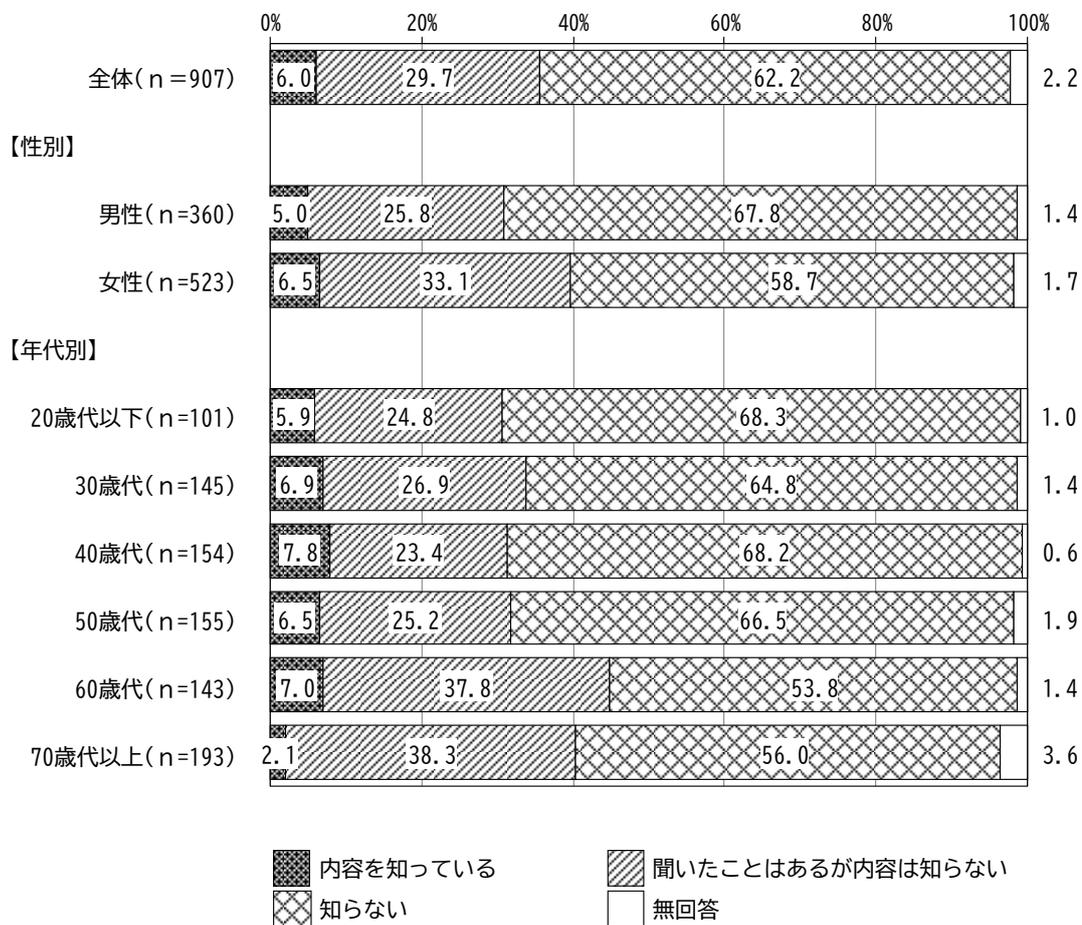
「知らない」が6割前半

問46 子どもの権利を保障し、子どもにやさしいまちづくりを推進することを目的とした「中野区子どもの権利に関する条例」があることを知っていますか。(○は1つ)

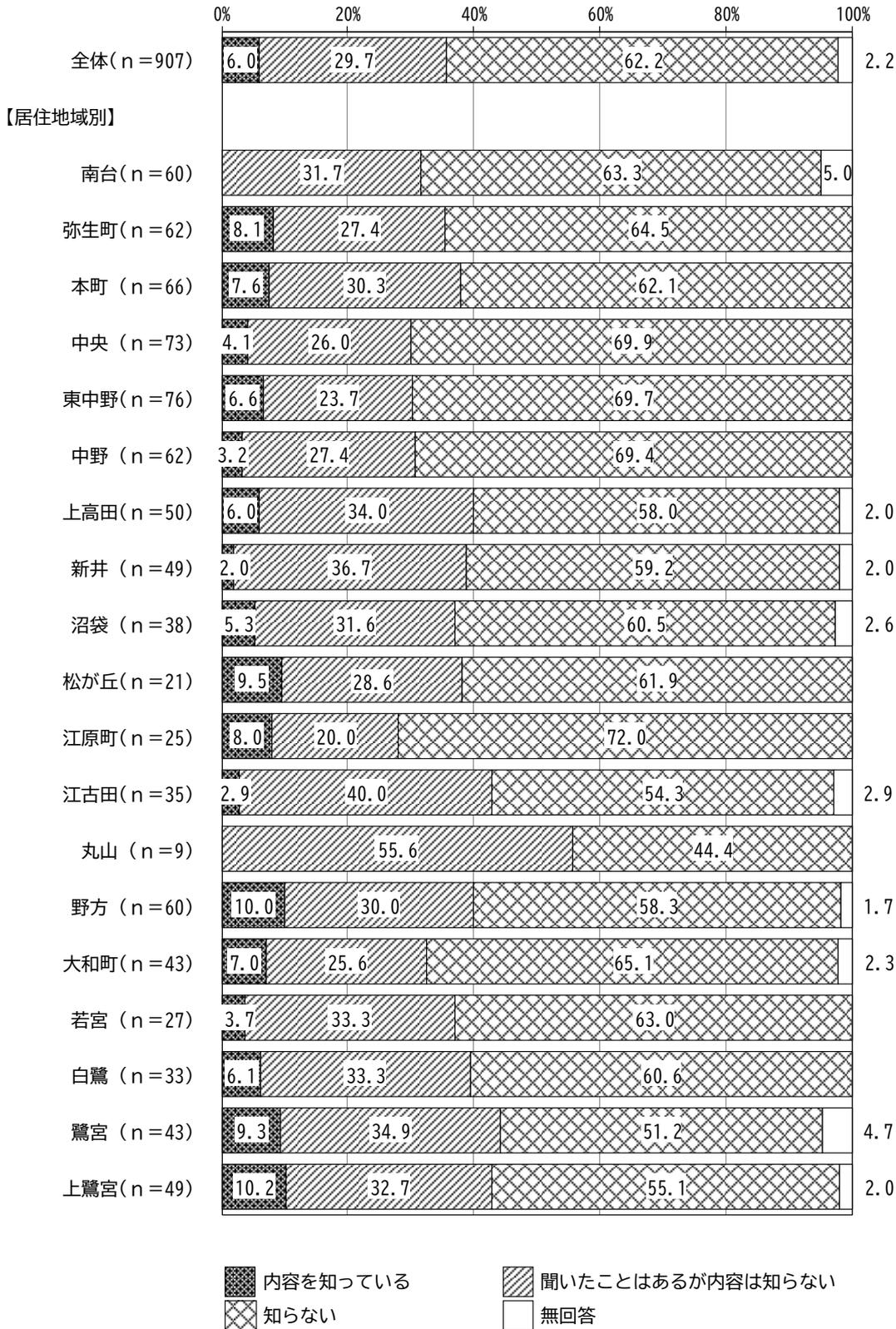


「中野区子どもの権利に関する条例」の認知度を聞くと、「知らない」(62.2%)が6割前半で最も高く、次いで「聞いたことはあるが内容は知らない」(29.7%)、「内容を知っている」(6.0%)となっている。

性別で見ると、「知らない」は女性に比べ男性で6割後半とやや高くなっている。  
 年代別で見ると、「内容を知っている」は全ての年代で1割未満となっている。



居住地域別でみると、「知らない」は中央、東中野、中野で約7割と、それぞれやや高くなっている。

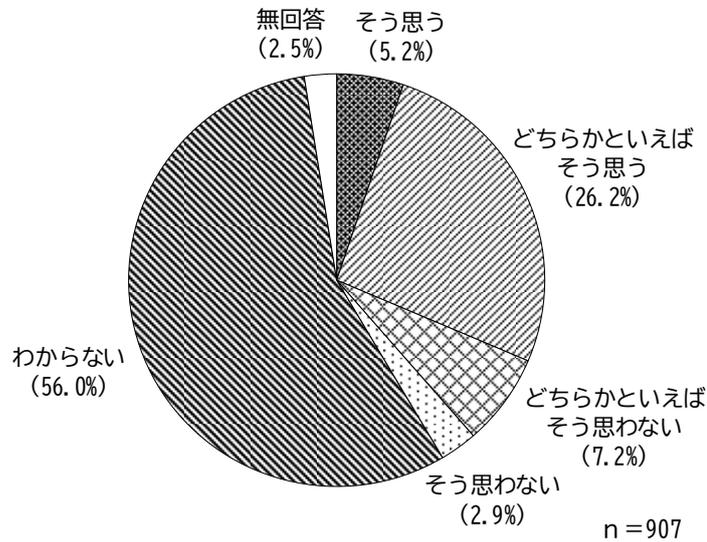


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (2) 子どもの権利

《そう思う》（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」）が約3割

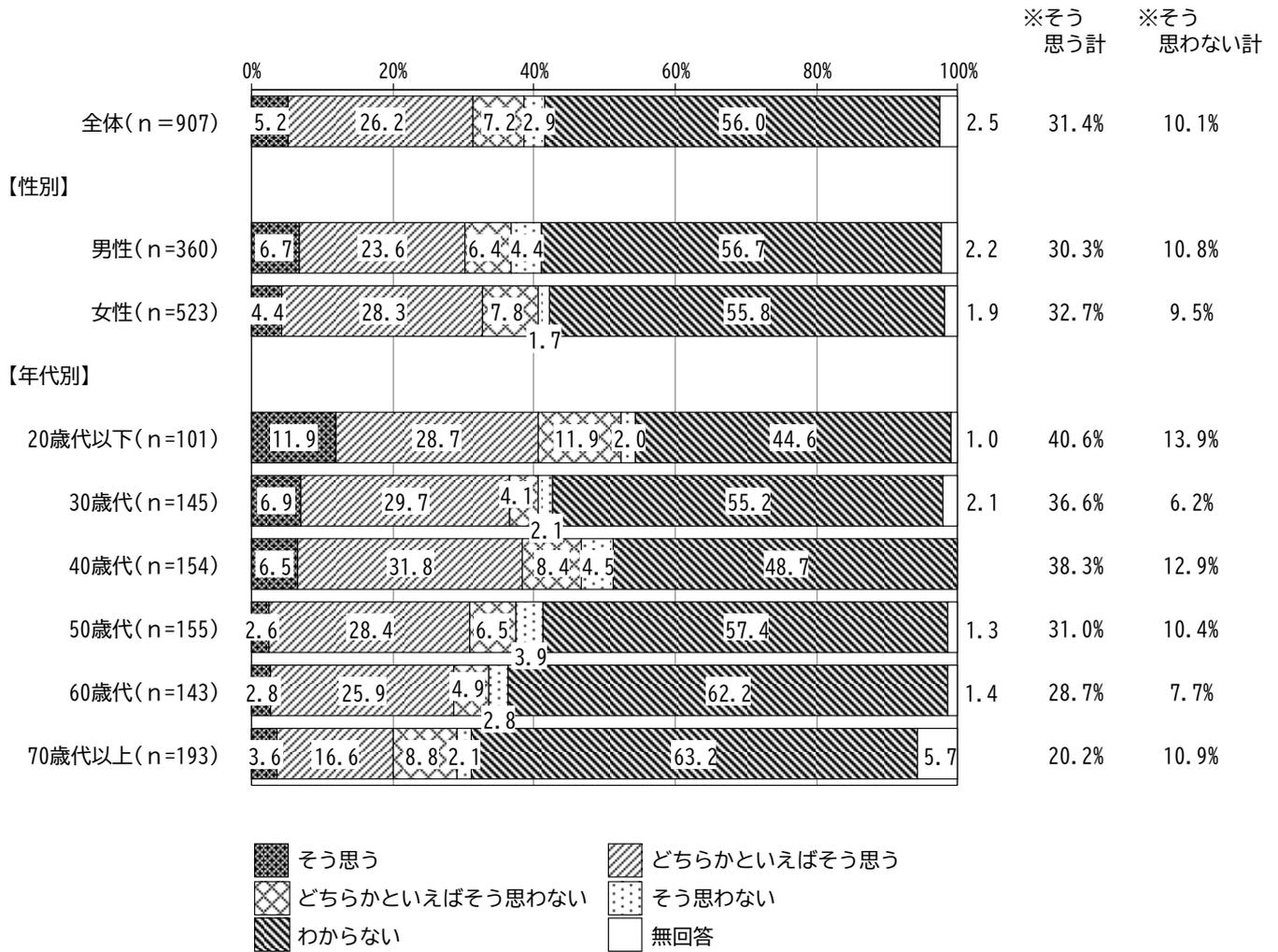
問47 中野区において、子どもの権利（生命・生存・発達の権利、意見表明権、子どもの最善の利益、差別の禁止など）が守られていると思いますか。（○は1つ）



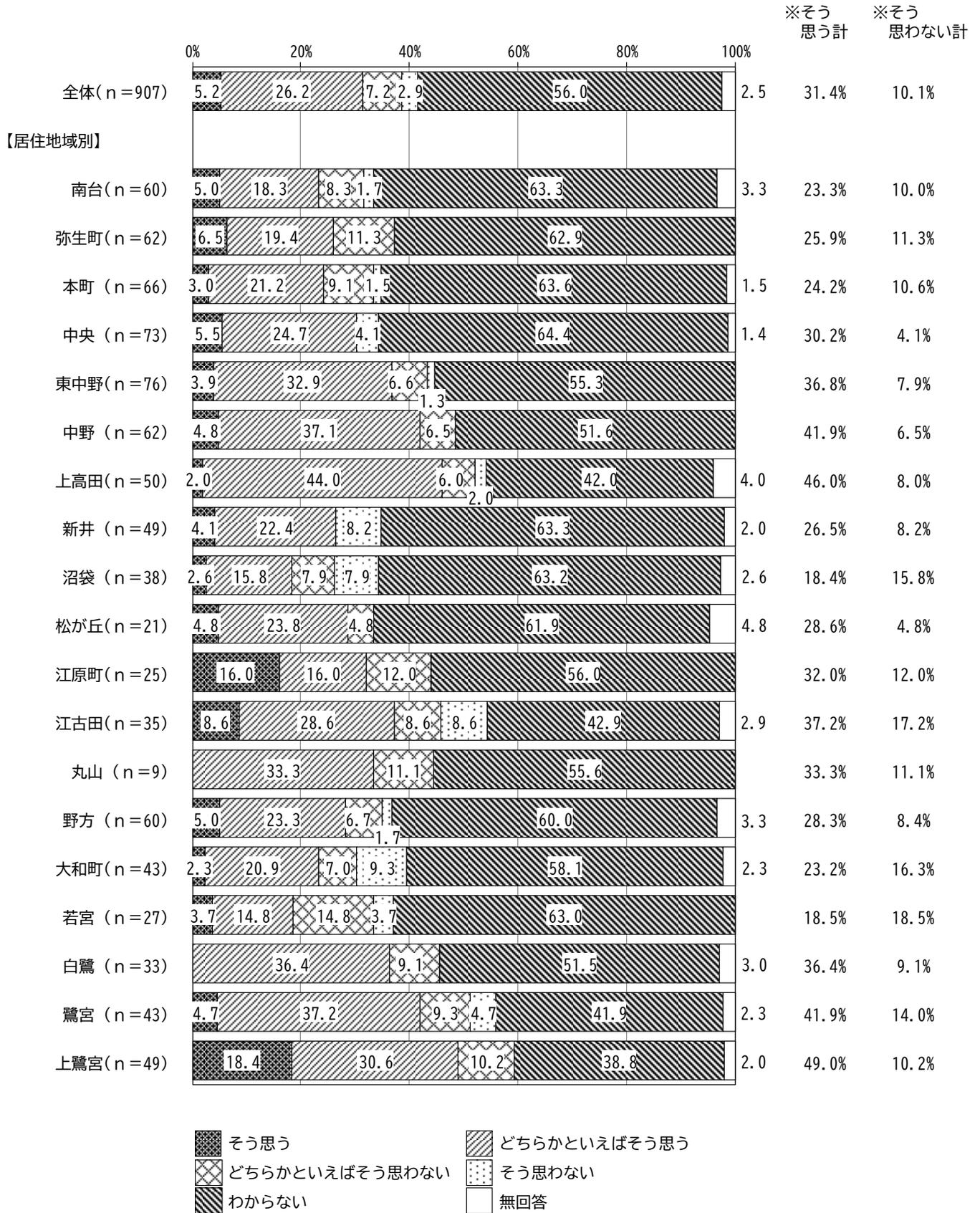
子どもの権利が守られていると思うか聞いたところ、「そう思う」(5.2%)と「どちらかといえばそう思う」(26.2%)を合わせた《そう思う》(31.4%)は約3割となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」(7.2%)と「そう思わない」(2.9%)を合わせた《そう思わない》(10.1%)は約1割となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「<<そう思う>>は20歳代以下で約4割、40歳代で3割後半とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「<<そう思う>>」は中野、上高田、鷺宮、上鷺宮で4割台と高くなっている。

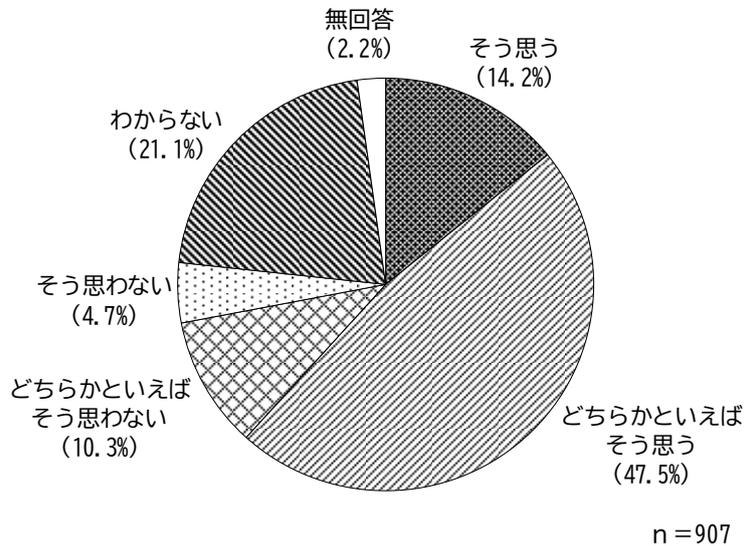


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## 2.4 次世代に渡る定住意向について

「**そう思う**」(「**そう思う**」と「**どちらかといえばそう思う**」)が約6割

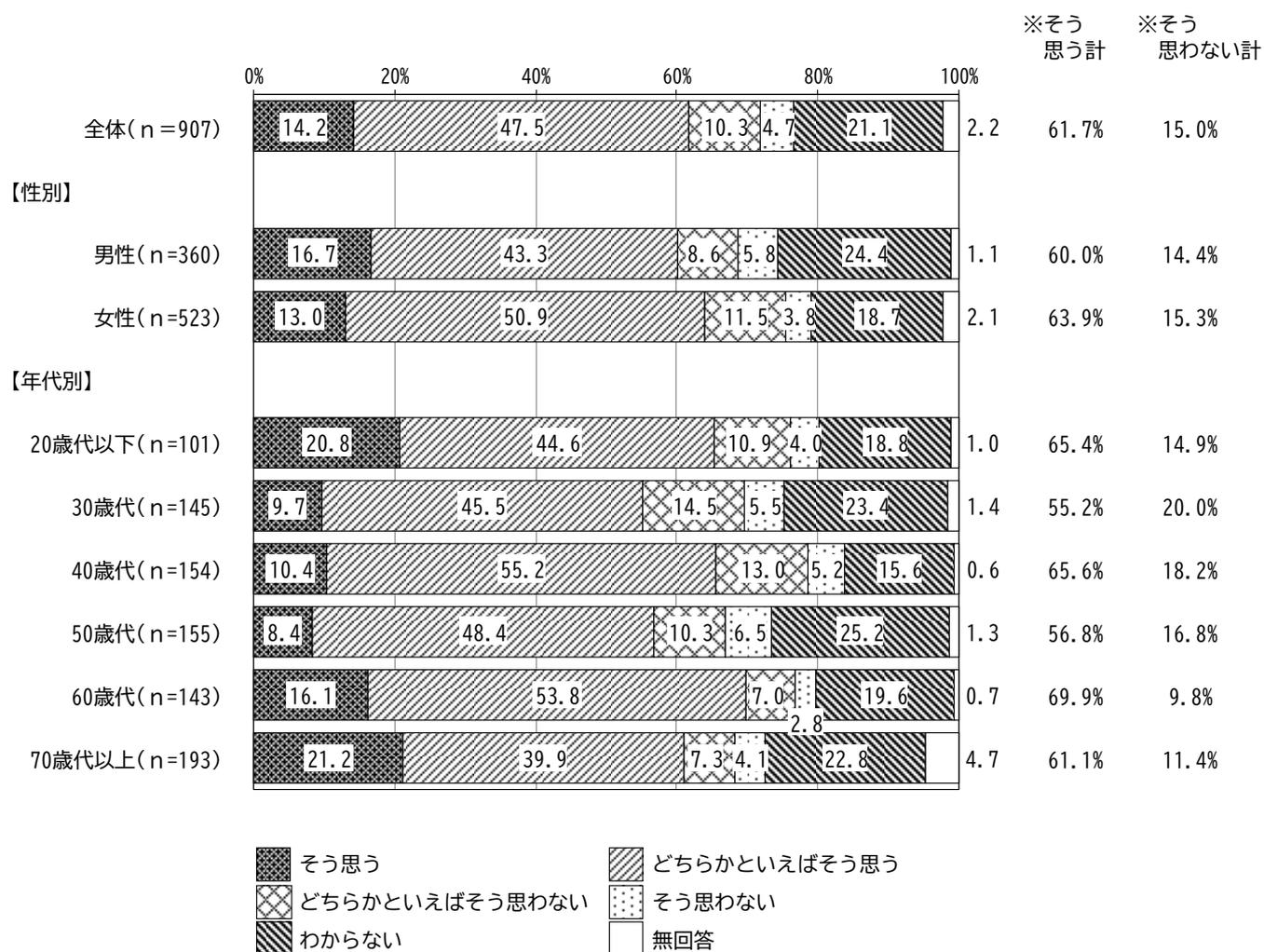
問48 中野区のまちは、次世代を担う子どもたちに住んでもらいたいまちだと思いますか。(○は1つ)



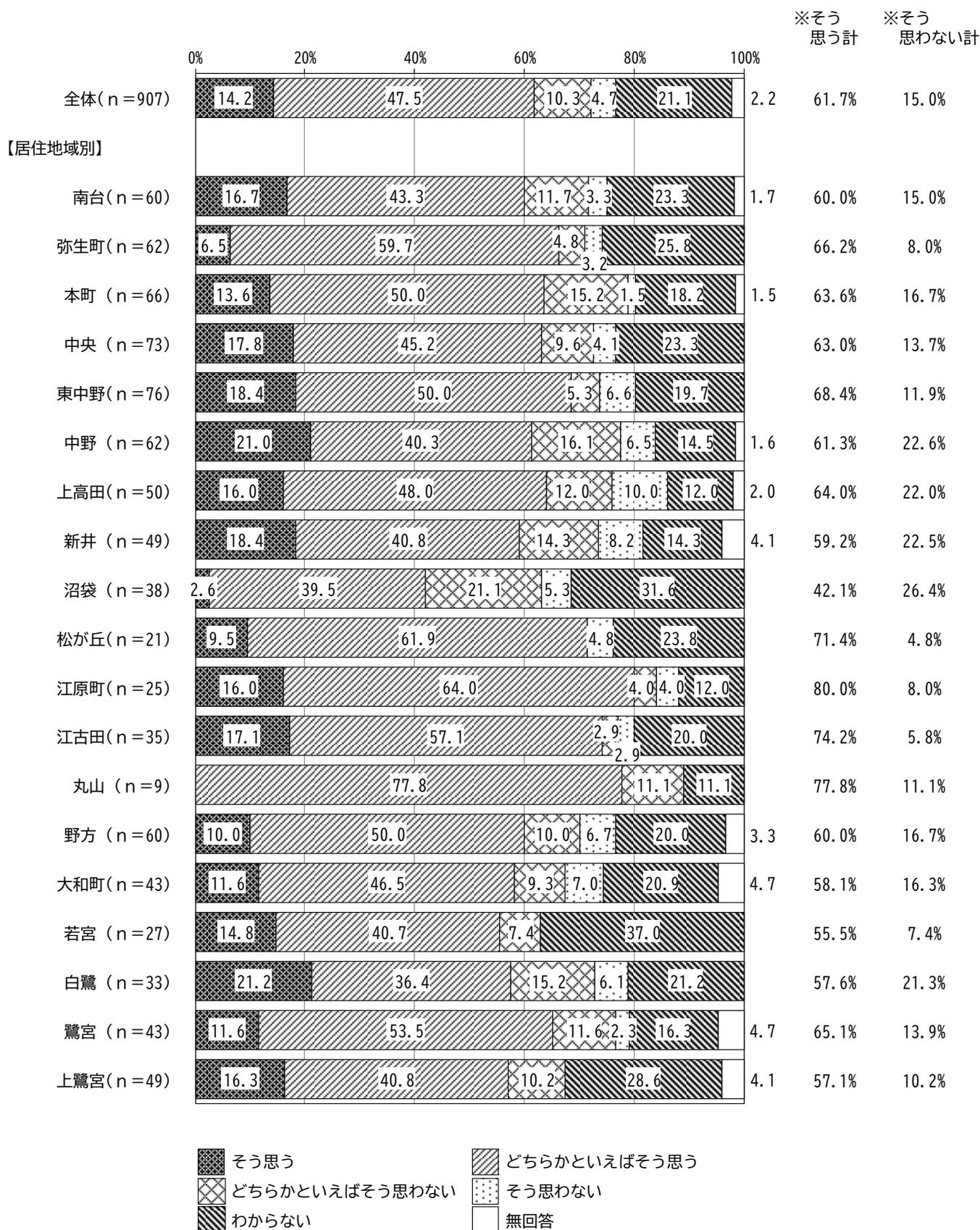
中野区のまちは次世代を担う子どもたちに住んでもらいたいまちだと思うかを聞いたところ、「**そう思う**」(14.2%)と「**どちらかといえばそう思う**」(47.5%)を合わせた**「そう思う」**(61.7%)は約6割となっている。一方、「**どちらかといえばそう思わない**」(10.3%)と「**そう思わない**」(4.7%)を合わせた**「そう思わない」**(15.0%)は1割半ばとなっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「<<そう思う>>は60歳代で約7割とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「**そう思う**」は江古田で7割半ばと高くなっている。一方、「**そう思わない**」は沼袋で2割半ばと高くなっている。



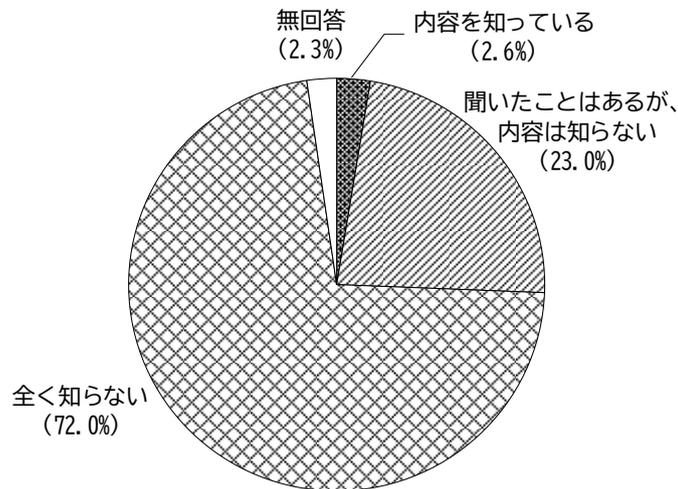
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## 25 基本構想について

### 「全く知らない」が7割前半

問49 区は2021年3月に、中野区基本構想を改定しました。

基本構想は、中野区に住む人々や、このまちで働き、学び、活動する全ての人々にとっての共通目標であり、最も基本的な区政運営の指針となるものです。現在の基本構想を知っていますか。(○は1つ)

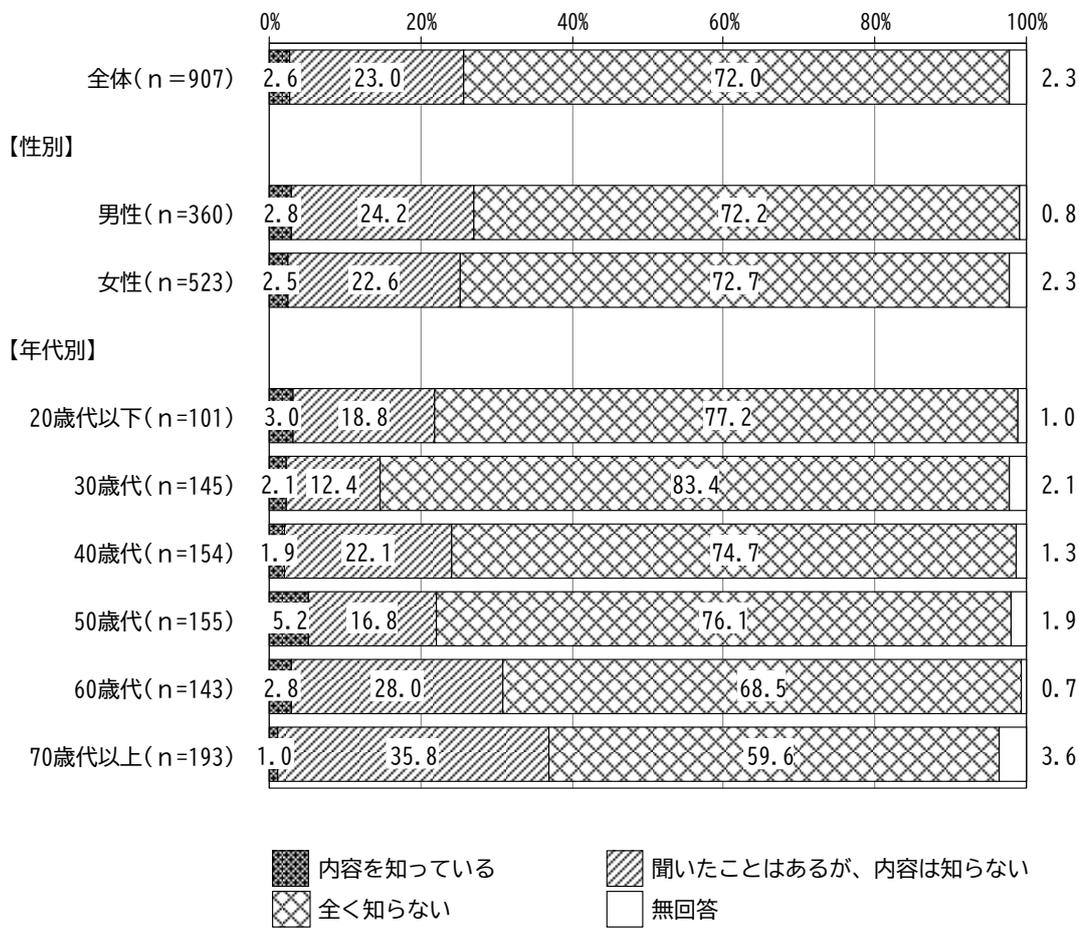


n=907

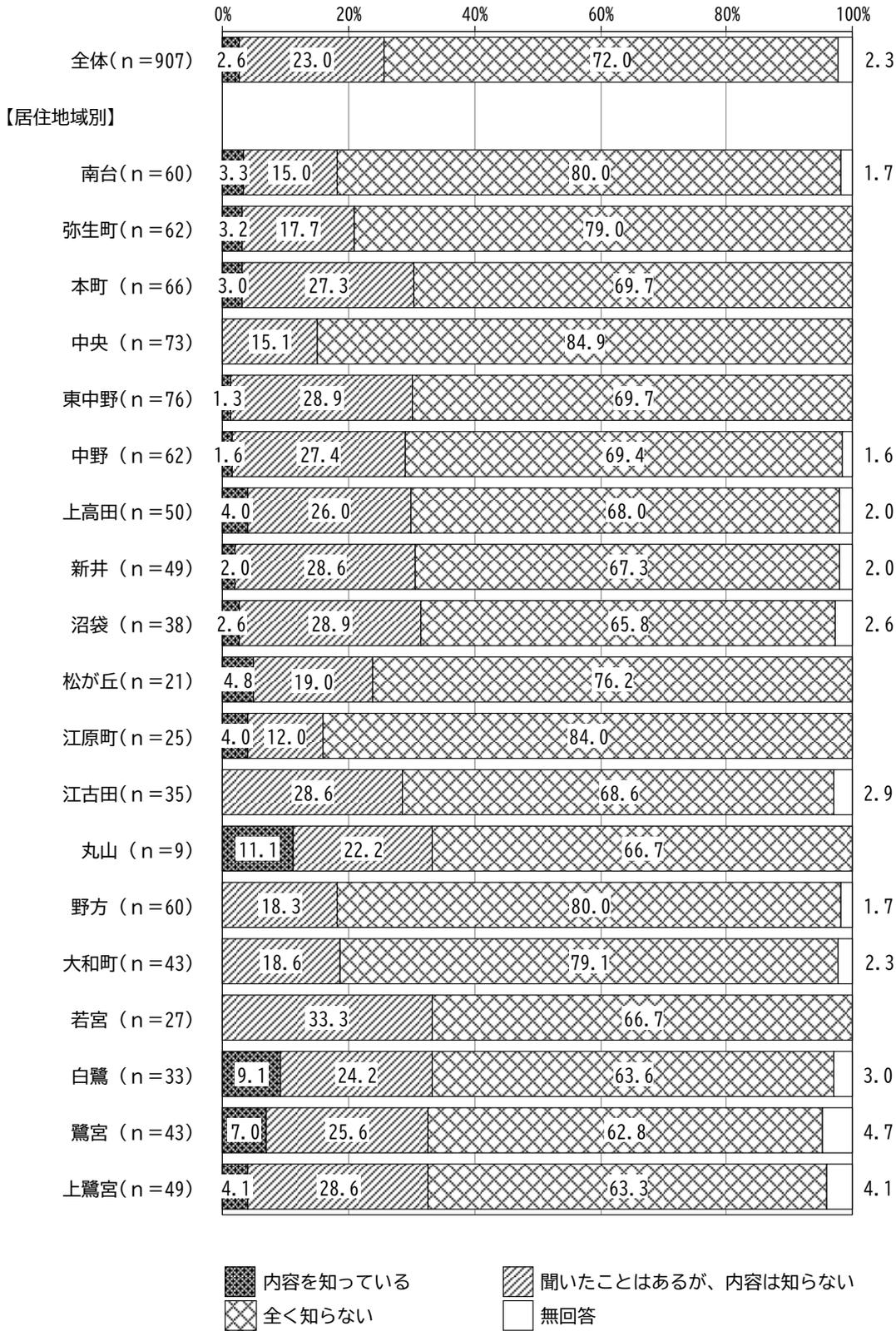
中野区基本構想の認知度を聞いたところ、「全く知らない」(72.0%)が7割前半で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」(23.0%)、「内容を知っている」(2.6%)となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「全く知らない」は30歳代で8割前半と高くなっている。



居住地域別でみると、「全く知らない」は中央で8割半ばと高くなっている。



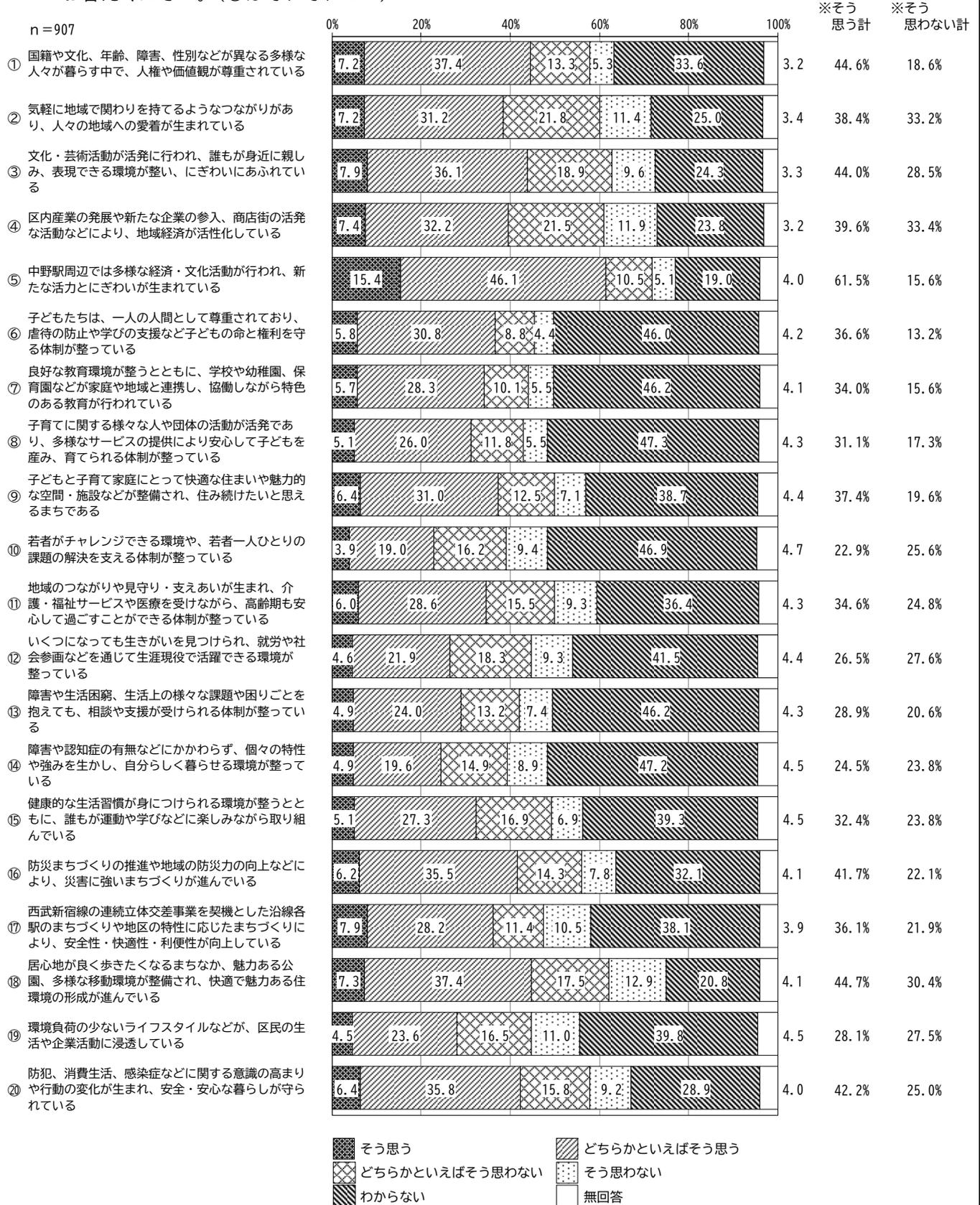
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## 26 中野区のまちの姿について

「<そう思う>」(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」)は「⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている」で約6割

問50 次の項目は、基本構想において描く「10年後に目指すまちの姿」の概要を表しています。

10年後に目指すまちの姿の実現に向けて、「現在の中野区に対する、あなたの生活における実感」をお答えください。(○はそれぞれ1つ)



中野区のまちの姿について、「現在の中野区に対する、あなたの生活における実感」を聞いたところ、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた「そう思う」は、『⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている』(61.5%)で約6割と最も高く、次いで『⑧居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる』(44.7%)、『①国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている』(44.6%)、となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた「そう思わない」は、『④区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している』(33.4%)で3割前半と最も高く、次いで『②気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている』(33.2%)、『⑧居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる』(30.4%)となっている。

各項目の平均値を比較すると、『⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている』(2.93P)で最も高く、次いで『⑥子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている』(2.76P)、『①国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている』(2.73P)となっている。



※「そう思う」を4点、「どちらかといえばそう思う」を3点、「どちらかといえばそう思わない」を2点、「そう思わない」を1点として、「わからない」、「無回答」を除いた母数で割り算出している。

「そう思う」の割合を性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、『②気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている』、『⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている』は20歳代以下でそれぞれ高くなっている。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳	
	国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われていく	良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが整っている	子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様なサービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスの体制が整っている	高年齢期も安心して過ごすことができる	高齢期も安心して過ごすことができる						
全体(n=907)	7.2	7.2	7.9	7.4	15.4	5.8	5.7	5.1	6.4	3.9	6.0	4.6	4.9	4.9	5.1	6.2	7.9	7.3	4.5	6.4
性別																				
男性(n=360)	7.2	7.2	9.7	9.2	17.5	8.1	6.4	5.0	7.5	4.4	6.9	6.7	7.2	6.7	5.6	6.9	9.4	7.2	5.3	5.8
女性(n=523)	7.3	7.1	6.7	6.3	14.3	4.6	5.5	5.4	5.9	3.6	5.5	3.4	3.4	3.8	5.0	5.9	7.1	7.5	4.2	7.1
年代別																				
20歳代以下(n=101)	15.8	19.8	13.9	15.8	25.7	11.9	13.9	9.9	12.9	5.9	12.9	8.9	6.9	11.9	11.9	12.9	16.8	16.8	11.9	11.9
30歳代(n=145)	8.3	6.2	8.3	9.0	15.9	6.2	6.2	6.9	6.9	6.2	5.5	5.5	5.5	4.1	3.4	5.5	8.3	8.3	4.8	6.9
40歳代(n=154)	4.5	5.8	7.8	6.5	11.0	6.5	3.9	3.9	4.5	3.2	4.5	3.9	5.2	3.9	3.2	5.8	5.2	4.5	2.6	5.8
50歳代(n=155)	5.8	5.8	7.7	5.2	15.5	2.6	2.6	2.6	3.9	3.2	4.5	2.6	3.2	2.6	3.2	3.9	6.5	5.8	4.5	4.5
60歳代(n=143)	2.1	1.4	5.6	4.9	10.5	2.8	3.5	2.1	2.8	2.1	3.5	3.5	4.2	2.8	3.5	4.2	5.6	4.2	2.8	2.1
70歳代以上(n=193)	8.8	7.3	6.2	6.2	17.1	7.3	7.3	6.7	9.3	3.6	7.3	5.2	5.2	6.2	7.3	7.3	8.3	7.8	3.6	8.8

※上記表は「そう思う」の割合を示したものである。

「そう思う」の割合を居住地域別でみると、『⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている』は上高田で高く、南台でやや高くなっている。『⑥子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている』は新井で、『⑦良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている』は新井と上鷲宮で、それぞれやや高くなっている。

	① 国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	② 気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	③ 文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	④ 区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	⑤ 中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	⑥ 子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	⑦ 良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている	⑧ サービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	⑨ 子どもと子育て家庭にとつて快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	⑩ 若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	⑪ 地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	⑫ いくつになっても生きがいを見つけれられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	⑬ 障害や生活困難、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援を受けられる体制が整っている	⑭ 障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	⑮ 健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	⑯ 防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	⑰ 西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくり・利便性が向上している	⑱ 居心地が良く歩きやすくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	⑲ 環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	⑳ 防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている
全体(n=907)	7.2	7.2	7.9	7.4	15.4	5.8	5.7	5.1	6.4	3.9	6.0	4.6	4.9	4.9	5.1	6.2	7.9	7.3	4.5	6.4
南台(n=60)	13.3	10.0	13.3	5.0	23.3	8.3	6.7	6.7	8.3	5.0	10.0	5.0	3.3	5.0	3.3	6.7	1.7	5.0	6.7	8.3
弥生町(n=62)	3.2	6.5	3.2	4.8	9.7	1.6	1.6	1.6	1.6	0.0	3.2	1.6	1.6	1.6	4.8	4.8	3.2	4.8	1.6	3.2
本町(n=66)	9.1	9.1	10.6	9.1	12.1	6.1	4.5	3.0	4.5	3.0	4.5	3.0	4.5	4.5	6.1	6.1	6.1	3.0	3.0	6.1
中央(n=73)	5.5	6.8	9.6	11.0	19.2	4.1	5.5	6.8	6.8	5.5	9.6	6.8	6.8	5.5	4.1	6.8	12.3	9.6	8.2	6.8
東中野(n=76)	2.6	3.9	2.6	6.6	15.8	6.6	3.9	2.6	6.6	2.6	3.9	3.9	5.3	3.9	2.6	5.3	6.6	9.2	7.9	9.2
中野(n=62)	8.1	8.1	14.5	11.3	9.7	4.8	3.2	6.5	8.1	3.2	4.8	3.2	6.5	4.8	3.2	3.2	4.8	12.9	4.8	6.5
上高田(n=50)	10.0	12.0	8.0	10.0	26.0	6.0	6.0	4.0	12.0	6.0	6.0	4.0	4.0	2.0	8.0	8.0	8.0	8.0	6.0	10.0
新井(n=49)	6.1	8.2	10.2	12.2	18.4	14.3	14.3	10.2	10.2	6.1	8.2	10.2	8.2	10.2	10.2	12.2	14.3	6.1	4.1	8.2
沼袋(n=38)	5.3	7.9	2.6	5.3	13.2	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	5.3	5.3	7.9	5.3	13.2	5.3	2.6	2.6
松が丘(n=21)	0.0	0.0	0.0	4.8	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	4.8	0.0	4.8	0.0	0.0	9.5	0.0	0.0	4.8
江原町(n=25)	16.0	16.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	16.0	20.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	20.0	16.0	12.0	12.0
江古田(n=35)	8.6	5.7	8.6	5.7	20.0	5.7	5.7	2.9	11.4	5.7	8.6	5.7	8.6	8.6	8.6	11.4	5.7	11.4	2.9	8.6
丸山(n=9)	0.0	0.0	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0
野方(n=60)	5.0	5.0	10.0	6.7	15.0	3.3	1.7	5.0	1.7	3.3	3.3	6.7	3.3	3.3	3.3	5.0	6.7	8.3	5.0	6.7
大和町(n=43)	2.3	2.3	7.0	7.0	14.0	7.0	7.0	9.3	7.0	7.0	7.0	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	7.0	4.7	2.3	4.7
若宮(n=27)	11.1	7.4	3.7	7.4	18.5	3.7	3.7	7.4	7.4	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	7.4	11.1	11.1	7.4	3.7	3.7
白鷺(n=33)	12.1	6.1	9.1	6.1	18.2	12.1	12.1	3.0	6.1	3.0	9.1	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	9.1	6.1	3.0	6.1
鷲宮(n=43)	7.0	9.3	2.3	2.3	11.6	2.3	7.0	0.0	0.0	0.0	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	4.7	4.7	0.0	0.0
上鷲宮(n=49)	12.2	6.1	8.2	4.1	12.2	10.2	14.3	10.2	10.2	6.1	10.2	6.1	8.2	10.2	8.2	10.2	10.2	12.2	6.1	10.2

※上記表は「そう思う」の割合を示したものである。

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

「どちらかといえばそう思う」の割合を性別で見ると、『③文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている』は男性に比べ女性で約4割とやや高くなっている。

年代別で見ると、『①国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている』、『⑩若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている』、『⑫いくつになっても生きがいを見つけられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている』、『⑱居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる』、『⑲環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している』は20歳代以下で高くなっている。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳	
全体(n=907)	37.4	31.2	36.1	32.2	46.1	30.8	28.3	26.0	31.0	19.0	28.6	21.9	24.0	19.6	27.3	35.5	28.2	37.4	23.6	35.8
性別																				
男性(n=360)	34.7	29.2	31.1	28.3	43.9	29.7	26.7	24.4	29.2	16.4	26.9	21.9	21.1	18.3	25.0	35.6	30.0	35.0	19.4	35.6
女性(n=523)	39.8	32.3	39.8	35.4	48.2	31.5	29.3	27.2	32.7	21.0	29.8	22.4	26.4	20.8	29.3	35.6	27.9	39.6	27.0	36.3
年代別																				
20歳代以下(n=101)	48.5	30.7	42.6	40.6	41.6	37.6	28.7	27.7	35.6	31.7	35.6	32.7	31.7	27.7	36.6	37.6	35.6	48.5	37.6	45.5
30歳代(n=145)	35.2	30.3	36.6	37.2	48.3	35.9	31.0	29.7	38.6	26.9	24.8	24.1	24.1	22.1	33.8	43.4	26.9	43.4	34.5	40.7
40歳代(n=154)	42.9	32.5	40.9	39.0	51.3	35.1	35.7	31.2	37.0	18.8	27.3	21.4	20.8	16.9	24.7	33.8	29.9	40.9	22.7	27.9
50歳代(n=155)	30.3	32.3	36.1	34.2	45.2	24.5	21.3	18.1	25.8	11.6	28.4	21.3	24.5	20.0	23.9	30.3	21.3	37.4	15.5	29.7
60歳代(n=143)	40.6	28.7	30.8	22.4	53.8	27.3	28.7	26.6	28.7	16.1	30.8	18.2	23.1	16.1	23.8	42.0	32.9	31.5	21.0	38.5
70歳代以上(n=193)	32.6	31.1	32.1	24.9	38.3	26.9	24.9	23.8	24.9	14.5	27.5	18.7	22.8	18.1	24.9	29.0	27.5	29.0	17.6	35.8

※上記表は「どちらかといえばそう思う」の割合を示したものである。

「どちらかといえばそう思う」の割合を居住地域別でみると、『⑦良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている』、『⑩地域のつながりや見守り・支えあい生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている』、『⑫いくつになっても生きがいを見つけられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている』、『⑭障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている』は中野で、『⑨子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである』、『⑳防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている』は鷲宮で、それぞれ高くなっている。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	㉑	
全体(n=907)	37.4	31.2	36.1	32.2	46.1	30.8	28.3	26.0	31.0	19.0	28.6	21.9	24.0	19.6	27.3	35.5	28.2	37.4	23.6	35.8
南台(n=60)	35.0	33.3	31.7	25.0	33.3	25.0	26.7	25.0	36.7	16.7	26.7	16.7	20.0	25.0	31.7	43.3	31.7	45.0	28.3	38.3
弥生町(n=62)	38.7	33.9	32.3	30.6	41.9	27.4	25.8	21.0	30.6	21.0	32.3	21.0	27.4	19.4	27.4	35.5	19.4	32.3	21.0	30.6
本町(n=66)	36.4	33.3	36.4	31.8	47.0	27.3	30.3	30.3	34.8	18.2	31.8	24.2	22.7	15.2	28.8	31.8	25.8	48.5	34.8	33.3
中央(n=73)	38.4	34.2	35.6	38.4	41.1	27.4	24.7	20.5	27.4	24.7	30.1	30.1	28.8	24.7	34.2	45.2	31.5	46.6	28.8	38.4
東中野(n=76)	44.7	27.6	39.5	35.5	50.0	28.9	28.9	27.6	25.0	23.7	26.3	17.1	22.4	22.4	28.9	35.5	28.9	30.3	21.1	36.8
中野(n=62)	45.2	37.1	37.1	43.5	58.1	33.9	45.2	27.4	35.5	24.2	43.5	32.3	27.4	30.6	37.1	33.9	33.9	45.2	30.6	35.5
上高田(n=50)	40.0	24.0	36.0	34.0	52.0	36.0	28.0	24.0	26.0	22.0	24.0	16.0	22.0	22.0	20.0	32.0	28.0	36.0	18.0	34.0
新井(n=49)	36.7	24.5	44.9	38.8	51.0	26.5	18.4	20.4	26.5	14.3	28.6	22.4	22.4	18.4	28.6	32.7	24.5	49.0	20.4	38.8
沼袋(n=38)	36.8	23.7	34.2	36.8	36.8	21.1	23.7	21.1	21.1	23.7	26.3	26.3	21.1	18.4	18.4	31.6	34.2	36.8	13.2	23.7
松が丘(n=21)	28.6	38.1	42.9	28.6	47.6	42.9	33.3	33.3	28.6	23.8	47.6	28.6	33.3	23.8	42.9	47.6	47.6	33.3	23.8	47.6
江原町(n=25)	32.0	36.0	52.0	24.0	52.0	28.0	32.0	32.0	44.0	16.0	32.0	32.0	24.0	20.0	28.0	40.0	36.0	52.0	20.0	48.0
江古田(n=35)	34.3	31.4	22.9	22.9	42.9	28.6	34.3	28.6	28.6	14.3	31.4	20.0	20.0	5.7	17.1	37.1	34.3	40.0	22.9	28.6
丸山(n=9)	55.6	44.4	44.4	44.4	55.6	22.2	33.3	33.3	22.2	22.2	22.2	33.3	44.4	22.2	33.3	55.6	22.2	44.4	33.3	44.4
野方(n=60)	41.7	33.3	35.0	43.3	58.3	41.7	36.7	25.0	40.0	26.7	30.0	23.3	23.3	20.0	23.3	35.0	35.0	38.3	26.7	35.0
大和町(n=43)	32.6	30.2	37.2	27.9	41.9	23.3	18.6	18.6	27.9	7.0	20.9	14.0	30.2	11.6	27.9	34.9	34.9	44.2	20.9	37.2
若宮(n=27)	29.6	25.9	33.3	29.6	48.1	29.6	18.5	18.5	22.2	11.1	22.2	11.1	25.9	14.8	14.8	37.0	29.6	11.1	14.8	29.6
白鷺(n=33)	33.3	30.3	27.3	18.2	45.5	39.4	27.3	33.3	30.3	15.2	21.2	24.2	27.3	27.3	27.3	33.3	15.2	18.2	18.2	42.4
鷲宮(n=43)	32.6	30.2	46.5	32.6	46.5	41.9	30.2	39.5	44.2	16.3	23.3	25.6	27.9	20.9	30.2	34.9	23.3	25.6	25.6	51.2
上鷲宮(n=49)	38.8	30.6	32.7	22.4	40.8	38.8	22.4	28.6	36.7	12.2	22.4	14.3	12.2	8.2	20.4	28.6	16.3	28.6	22.4	28.6

※上記表は「どちらかといえばそう思う」の割合を示したものである。

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

「どちらかといえばそう思わない」の割合を性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、『③文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている』、『⑩防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている』は40歳代で、『⑪地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている』は70歳代以上で、それぞれやや高くなっている。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳	
	国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	気軽に地域で関わりを持てるようになつており、人々の地域への愛着が生まれている	文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われていく	良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが整備されている	子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様なサービスを提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	地域をつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスの体制が整っている	高年齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくり・利便性が向上している	環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている	
全体(n=907)	13.3	21.8	18.9	21.5	10.5	8.8	10.1	11.8	12.5	16.2	15.5	18.3	13.2	14.9	16.9	14.3	11.4	17.5	16.5	15.8
性別																				
男性(n=360)	12.8	24.4	20.6	23.9	8.6	8.6	10.6	11.7	13.9	19.2	17.2	18.6	16.7	16.9	19.2	16.1	11.1	19.2	20.3	16.1
女性(n=523)	13.8	20.8	18.4	20.3	12.0	9.2	10.3	12.2	11.9	14.5	14.5	18.4	11.3	13.8	15.7	13.4	11.7	16.8	14.1	15.9
年代別																				
20歳代以下(n=101)	5.0	18.8	11.9	17.8	9.9	4.0	7.9	5.9	6.9	17.8	5.9	11.9	8.9	8.9	12.9	6.9	5.0	11.9	11.9	9.9
30歳代(n=145)	14.5	24.8	18.6	20.7	9.7	7.6	10.3	11.0	10.3	13.8	17.9	17.9	14.5	13.8	16.6	12.4	11.7	15.2	11.7	15.2
40歳代(n=154)	14.3	26.6	24.0	20.8	13.6	8.4	7.8	10.4	14.3	16.9	12.3	18.8	13.6	16.2	20.8	17.5	11.7	14.9	20.8	20.8
50歳代(n=155)	14.2	18.7	17.4	23.2	7.7	7.1	11.0	14.2	12.9	16.1	14.8	18.7	10.3	11.6	16.8	14.8	10.3	17.4	20.0	20.6
60歳代(n=143)	16.1	23.1	19.6	23.1	11.9	13.3	11.2	13.3	16.1	18.2	16.1	21.0	15.4	18.2	17.5	12.6	13.3	22.4	12.6	14.7
70歳代以上(n=193)	13.5	20.2	20.7	22.3	10.9	10.9	12.4	14.0	13.0	16.1	21.8	19.7	16.1	19.2	16.6	18.7	13.5	21.2	19.7	13.0

※上記表は「どちらかといえばそう思わない」の割合を示したものである。

「どちらかといえばそう思わない」の割合を居住地域別でみると、『①国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている』、『⑬障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている』、『⑱居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる』は鷺宮で、『④区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している』は南台で、『⑰西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している』は鷺宮、上鷺宮でそれぞれ高くなっている。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳	
全体(n=907)	13.3	21.8	18.9	21.5	10.5	8.8	10.1	11.8	12.5	16.2	15.5	18.3	13.2	14.9	16.9	14.3	11.4	17.5	16.5	15.8
南台(n=60)	11.7	23.3	18.3	33.3	10.0	13.3	11.7	13.3	10.0	21.7	15.0	21.7	16.7	18.3	13.3	6.7	11.7	16.7	13.3	16.7
弥生町(n=62)	16.1	22.6	22.6	17.7	14.5	9.7	14.5	22.6	14.5	19.4	19.4	21.0	16.1	16.1	19.4	14.5	6.5	25.8	25.8	21.0
本町(n=66)	6.1	22.7	15.2	22.7	13.6	13.6	10.6	15.2	15.2	18.2	18.2	22.7	13.6	18.2	19.7	19.7	6.1	12.1	16.7	22.7
中央(n=73)	16.4	28.8	23.3	20.5	13.7	8.2	8.2	9.6	12.3	13.7	16.4	15.1	6.8	9.6	17.8	15.1	6.8	16.4	17.8	13.7
東中野(n=76)	14.5	26.3	23.7	25.0	10.5	9.2	10.5	17.1	18.4	17.1	14.5	18.4	19.7	19.7	17.1	13.2	6.6	21.1	18.4	17.1
中野(n=62)	16.1	22.6	22.6	14.5	9.7	8.1	4.8	12.9	12.9	14.5	8.1	11.3	9.7	11.3	14.5	19.4	9.7	14.5	22.6	17.7
上高田(n=50)	18.0	28.0	24.0	22.0	10.0	10.0	18.0	12.0	20.0	14.0	26.0	28.0	16.0	22.0	22.0	24.0	16.0	20.0	20.0	20.0
新井(n=49)	16.3	24.5	10.2	14.3	10.2	6.1	6.1	10.2	8.2	10.2	10.2	12.2	8.2	8.2	6.1	12.2	8.2	18.4	12.2	10.2
沼袋(n=38)	7.9	13.2	13.2	10.5	13.2	5.3	7.9	5.3	10.5	5.3	18.4	21.1	13.2	10.5	21.1	10.5	5.3	10.5	10.5	10.5
松が丘(n=21)	14.3	14.3	0.0	14.3	9.5	4.8	9.5	4.8	9.5	23.8	9.5	23.8	14.3	14.3	9.5	14.3	9.5	33.3	19.0	14.3
江原町(n=25)	12.0	16.0	16.0	20.0	12.0	8.0	12.0	8.0	8.0	8.0	12.0	8.0	8.0	8.0	12.0	16.0	8.0	12.0	16.0	8.0
江古田(n=35)	2.9	20.0	22.9	20.0	8.6	5.7	0.0	11.4	11.4	14.3	11.4	8.6	5.7	8.6	20.0	14.3	8.6	11.4	14.3	14.3
丸山(n=9)	0.0	11.1	11.1	22.2	11.1	11.1	11.1	33.3	22.2	22.2	33.3	22.2	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1
野方(n=60)	18.3	26.7	18.3	21.7	10.0	6.7	11.7	11.7	10.0	16.7	16.7	21.7	18.3	25.0	23.3	16.7	16.7	20.0	20.0	20.0
大和町(n=43)	16.3	20.9	14.0	25.6	14.0	14.0	16.3	9.3	9.3	20.9	14.0	18.6	11.6	20.9	18.6	14.0	4.7	9.3	16.3	16.3
若宮(n=27)	14.8	29.6	22.2	25.9	7.4	11.1	18.5	11.1	18.5	22.2	11.1	22.2	18.5	14.8	22.2	11.1	22.2	25.9	11.1	14.8
白鷺(n=33)	15.2	18.2	24.2	27.3	6.1	12.1	12.1	9.1	9.1	27.3	24.2	27.3	15.2	18.2	18.2	15.2	18.2	21.2	24.2	15.2
鷺宮(n=43)	25.6	20.9	25.6	30.2	11.6	7.0	11.6	14.0	18.6	18.6	20.9	20.9	27.9	18.6	23.3	18.6	25.6	30.2	11.6	7.0
上鷺宮(n=49)	0.0	8.2	18.4	22.4	4.1	4.1	6.1	0.0	4.1	14.3	10.2	12.2	6.1	6.1	10.2	8.2	24.5	10.2	10.2	18.4

※上記表は「どちらかといえばそう思わない」の割合を示したものである。

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

「そう思わない」の割合を性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、『②気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている』は70歳代以上で、『④区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している』、『⑫いくつになっても生きがいを見つけられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている』、『⑱居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる』、『⑲環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している』は20歳代以下で、それぞれやや低くなっている。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳		
	国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われていて、良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが	子育てに関する様々な安心な活動が活発であり、多様な体制が整っている	子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	子育てに関する様々な安心な活動が活発であり、多様な体制が整っている	若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスの体制が整っている	いくつになっても生きがいを見つけられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	相談や支援が受けられる様々な課題や困りごとを抱えても、障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、	障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくり・利便性が向上している	居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている
全体(n=907)	5.3	11.4	9.6	11.9	5.1	4.4	5.5	5.5	7.1	9.4	9.3	9.3	7.4	8.9	6.9	7.8	10.5	12.9	11.0	9.2	
性別																					
男性(n=360)	5.0	10.8	10.3	11.4	6.1	4.7	5.8	6.1	6.9	10.0	10.6	9.7	7.8	9.2	6.7	7.2	10.3	13.3	10.8	9.7	
女性(n=523)	5.4	11.3	8.4	11.5	4.0	4.0	5.4	5.0	6.7	9.0	8.2	8.2	6.7	8.0	6.9	7.8	9.9	11.9	10.7	8.4	
年代別																					
20歳代以下(n=101)	3.0	10.9	7.9	6.9	5.9	4.0	5.9	6.9	7.9	12.9	5.9	4.0	6.9	6.9	5.0	8.9	6.9	7.9	5.9	5.0	
30歳代(n=145)	6.9	12.4	10.3	11.0	6.2	4.1	4.1	6.2	6.2	9.0	9.7	6.9	4.1	7.6	5.5	4.8	11.7	14.5	13.1	10.3	
40歳代(n=154)	6.5	14.3	7.1	12.3	4.5	4.5	9.1	9.7	10.4	13.6	10.4	10.4	7.8	6.5	8.4	7.1	13.6	16.9	11.7	11.0	
50歳代(n=155)	5.8	11.0	9.7	10.3	6.5	6.5	7.7	5.2	8.4	8.4	9.7	11.6	7.7	11.0	7.7	9.7	11.6	16.1	14.2	11.6	
60歳代(n=143)	4.9	15.4	11.9	14.0	3.5	3.5	2.8	3.5	4.2	5.6	10.5	9.1	7.0	8.4	7.0	9.1	9.8	11.2	12.6	10.5	
70歳代以上(n=193)	4.7	6.2	9.8	14.5	4.1	4.1	4.1	3.1	5.2	8.3	8.3	10.4	9.8	10.9	7.3	7.3	8.3	9.3	7.8	6.2	

※上記表は「そう思わない」の割合を示したものである。

「そう思わない」の割合を居住地域別でみると、『⑨子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである』は白鷺で、『⑮健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる』は江古田で、『⑰西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している』は白鷺、鷺宮で、『⑱居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる』は上高田、白鷺で、『⑲環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している』は沼袋、白鷺で、それぞれ高くなっている。

	① 国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	② 気軽に地域で開わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	③ 文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	④ 区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	⑤ 中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	⑥ 子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	⑦ 良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている	⑧ サービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	⑨ 子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	⑩ 子育てに関する様々な活動が活発であり、多様なサービスを提供して子どもを産み、育てられる体制が整っている	⑪ 地域をつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けている、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	⑫ 若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	⑬ いくつになっても生きがいを見つけれられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	⑭ 障害や生活困難、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている	⑮ 障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	⑯ 健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	⑰ 防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	⑱ 西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	⑲ 居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	⑳ 防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている
全体(n=907)	5.3	11.4	9.6	11.9	5.1	4.4	5.5	5.5	7.1	9.4	9.3	9.3	7.4	8.9	6.9	7.8	10.5	12.9	11.0	9.2
南台(n=60)	5.0	11.7	6.7	15.0	8.3	5.0	6.7	6.7	5.0	8.3	8.3	6.7	8.3	8.3	6.7	10.0	3.3	13.3	8.3	8.3
弥生町(n=62)	0.0	8.1	8.1	16.1	4.8	4.8	3.2	1.6	4.8	4.8	9.7	8.1	4.8	8.1	6.5	6.5	0.0	1.6	4.8	4.8
本町(n=66)	7.6	10.6	12.1	10.6	3.0	1.5	3.0	0.0	4.5	7.6	4.5	3.0	4.5	6.1	4.5	4.5	3.0	15.2	10.6	9.1
中央(n=73)	2.7	11.0	6.8	5.5	2.7	5.5	6.8	9.6	8.2	11.0	5.5	11.0	9.6	8.2	4.1	1.4	0.0	5.5	6.8	8.2
東中野(n=76)	6.6	11.8	9.2	9.2	6.6	3.9	9.2	2.6	7.9	9.2	14.5	17.1	6.6	6.6	10.5	11.8	5.3	13.2	14.5	10.5
中野(n=62)	3.2	8.1	4.8	6.5	3.2	0.0	4.8	1.6	4.8	9.7	6.5	4.8	4.8	8.1	0.0	4.8	3.2	6.5	6.5	9.7
上高田(n=50)	8.0	18.0	14.0	16.0	6.0	4.0	8.0	12.0	12.0	16.0	18.0	16.0	14.0	18.0	12.0	10.0	20.0	24.0	18.0	12.0
新井(n=49)	6.1	4.1	4.1	6.1	4.1	2.0	2.0	4.1	6.1	4.1	10.2	8.2	6.1	6.1	6.1	8.2	16.3	12.2	12.2	8.2
沼袋(n=38)	10.5	21.1	15.8	15.8	0.0	13.2	10.5	10.5	10.5	15.8	13.2	10.5	10.5	15.8	7.9	7.9	15.8	18.4	23.7	13.2
松が丘(n=21)	0.0	4.8	23.8	28.6	14.3	4.8	4.8	4.8	4.8	9.5	0.0	0.0	0.0	4.8	4.8	9.5	19.0	23.8	14.3	14.3
江原町(n=25)	0.0	4.0	4.0	12.0	0.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	8.0	4.0	4.0	8.0	4.0	0.0	4.0	4.0	0.0	4.0
江古田(n=35)	8.6	14.3	11.4	17.1	2.9	2.9	8.6	2.9	8.6	8.6	5.7	11.4	14.3	14.3	17.1	2.9	5.7	14.3	8.6	8.6
丸山(n=9)	0.0	22.2	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	0.0	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	22.2	11.1	33.3	11.1	11.1	11.1
野方(n=60)	8.3	11.7	10.0	11.7	1.7	5.0	1.7	3.3	3.3	6.7	6.7	5.0	8.3	10.0	6.7	10.0	15.0	13.3	16.7	10.0
大和町(n=43)	11.6	18.6	18.6	14.0	11.6	7.0	7.0	14.0	14.0	9.3	18.6	14.0	11.6	9.3	4.7	14.0	11.6	11.6	11.6	9.3
若宮(n=27)	0.0	7.4	11.1	7.4	3.7	3.7	3.7	3.7	0.0	3.7	3.7	7.4	0.0	3.7	3.7	7.4	11.1	11.1	11.1	11.1
白鷺(n=33)	3.0	12.1	6.1	12.1	6.1	3.0	9.1	15.2	18.2	12.1	12.1	3.0	6.1	6.1	12.1	15.2	33.3	30.3	21.2	12.1
鷺宮(n=43)	4.7	11.6	4.7	11.6	2.3	4.7	2.3	4.7	2.3	9.3	7.0	7.0	0.0	4.7	2.3	0.0	23.3	7.0	9.3	9.3
上鷺宮(n=49)	4.1	10.2	8.2	10.2	8.2	6.1	6.1	8.2	8.2	18.4	8.2	14.3	10.2	10.2	8.2	12.2	20.4	18.4	4.1	4.1

※上記表は「そう思わない」の割合を示したものである。

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

「わからない」の割合を性別でみると、『①国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている』は女性に比べ男性でやや高くなっている。

年代別でみると、『⑥子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている』、『⑧子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様なサービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている』、『⑩若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている』、『⑰西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している』は50歳代で高くなっている。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳	
全体(n=907)	33.6	25.0	24.3	23.8	19.0	46.0	46.2	47.3	38.7	46.9	36.4	41.5	46.2	47.2	39.3	32.1	38.1	20.8	39.8	28.9
性別																				
男性(n=360)	38.3	26.4	26.4	25.3	21.1	46.4	48.1	50.3	40.0	47.5	35.6	40.6	44.7	46.4	40.8	31.4	36.4	22.5	41.1	30.3
女性(n=523)	30.8	25.0	23.5	23.5	17.6	46.3	45.3	45.7	38.0	46.5	37.5	42.8	47.6	48.6	38.6	33.3	39.8	20.3	39.4	28.3
年代別																				
20歳代以下(n=101)	26.7	18.8	22.8	17.8	15.8	41.6	42.6	48.5	35.6	30.7	38.6	41.6	44.6	43.6	31.7	32.7	34.7	12.9	31.7	26.7
30歳代(n=145)	33.1	24.1	24.1	20.0	17.2	43.4	45.5	43.4	35.2	42.1	39.3	42.8	49.0	49.7	37.9	31.0	39.3	16.6	33.1	24.1
40歳代(n=154)	30.5	19.5	18.8	20.1	17.5	42.9	41.6	42.9	31.8	45.5	42.9	43.5	50.6	53.9	40.9	33.8	37.7	20.8	40.3	32.5
50歳代(n=155)	41.3	29.7	26.5	24.5	23.2	56.8	54.8	57.4	46.5	57.4	40.0	43.2	51.6	52.3	45.2	38.7	48.4	20.0	43.2	31.0
60歳代(n=143)	33.6	28.7	29.4	32.9	18.2	51.0	51.7	52.4	46.2	55.9	35.7	44.8	47.6	51.0	44.8	30.1	36.4	28.7	48.3	32.2
70歳代以上(n=193)	35.2	29.0	25.4	26.9	20.7	42.0	42.5	42.5	37.3	45.6	26.9	36.8	36.8	36.3	35.2	29.0	33.7	24.4	40.9	28.0

※上記表は「わからない」の割合を示したものである。

「わからない」の割合を居住地域別でみると、『⑩若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている』は新井で、『⑭障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている』は江古田で、『⑰西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している』は弥生町、本町で、それぞれ高くなっている。

	① 国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	② 気軽に地域で関わりを持てるようつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	③ 文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	④ 区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	⑤ 中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	⑥ 子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	⑦ 良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている	⑧ サービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	⑨ 子どもと子育て家庭にとつて快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	⑩ 若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	⑪ 地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	⑫ いくつになっても生きがいを見つけれられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	⑬ 障害や生活困難、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている	⑭ 障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	⑮ 健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	⑯ 防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	⑰ 西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくり・利便性が向上している	⑱ 居心地が良く歩きやすくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	⑲ 環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	⑳ 防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている
全体(n=907)	33.6	25.0	24.3	23.8	19.0	46.0	46.2	47.3	38.7	46.9	36.4	41.5	46.2	47.2	39.3	32.1	38.1	20.8	39.8	28.9
南台(n=60)	33.3	20.0	28.3	20.0	21.7	46.7	46.7	46.7	38.3	46.7	38.3	48.3	50.0	40.0	40.0	31.7	50.0	18.3	41.7	26.7
弥生町(n=62)	41.9	29.0	33.9	30.6	25.8	53.2	51.6	50.0	45.2	51.6	32.3	45.2	46.8	51.6	38.7	35.5	67.7	32.3	43.5	37.1
本町(n=66)	40.9	22.7	22.7	22.7	22.7	50.0	51.5	50.0	39.4	50.0	40.9	47.0	54.5	54.5	39.4	34.8	57.6	18.2	31.8	27.3
中央(n=73)	37.0	19.2	24.7	24.7	21.9	53.4	52.1	50.7	42.5	41.1	35.6	34.2	46.6	50.7	37.0	30.1	47.9	20.5	35.6	31.5
東中野(n=76)	31.6	30.3	25.0	23.7	15.8	50.0	46.1	48.7	40.8	46.1	39.5	42.1	44.7	46.1	39.5	32.9	51.3	25.0	36.8	25.0
中野(n=62)	22.6	19.4	17.7	21.0	14.5	48.4	37.1	46.8	33.9	43.5	32.3	43.5	45.2	40.3	40.3	33.9	43.5	16.1	30.6	25.8
上高田(n=50)	22.0	16.0	16.0	16.0	4.0	42.0	38.0	46.0	28.0	40.0	24.0	34.0	42.0	34.0	36.0	24.0	26.0	10.0	36.0	22.0
新井(n=49)	30.6	34.7	26.5	26.5	16.3	49.0	57.1	53.1	46.9	59.2	36.7	40.8	49.0	51.0	46.9	34.7	34.7	14.3	44.9	32.7
沼袋(n=38)	28.9	23.7	23.7	21.1	23.7	44.7	42.1	47.4	42.1	42.1	26.3	26.3	36.8	36.8	31.6	31.6	21.1	18.4	36.8	36.8
松が丘(n=21)	57.1	42.9	33.3	23.8	14.3	47.6	52.4	57.1	57.1	42.9	38.1	42.9	52.4	52.4	42.9	28.6	14.3	9.5	42.9	19.0
江原町(n=25)	40.0	28.0	16.0	32.0	20.0	44.0	36.0	36.0	16.0	52.0	32.0	40.0	48.0	48.0	40.0	28.0	28.0	12.0	48.0	24.0
江古田(n=35)	45.7	28.6	34.3	34.3	22.9	54.3	48.6	51.4	37.1	54.3	42.9	54.3	51.4	62.9	37.1	34.3	40.0	25.7	54.3	40.0
丸山(n=9)	44.4	22.2	22.2	11.1	11.1	55.6	44.4	33.3	44.4	44.4	33.3	33.3	44.4	66.7	33.3	33.3	22.2	33.3	55.6	33.3
野方(n=60)	23.3	20.0	23.3	13.3	8.3	35.0	41.7	48.3	38.3	40.0	36.7	36.7	40.0	35.0	36.7	26.7	20.0	13.3	25.0	21.7
大和町(n=43)	32.6	23.3	18.6	20.9	14.0	44.2	46.5	44.2	37.2	51.2	32.6	41.9	37.2	46.5	39.5	34.9	37.2	25.6	44.2	27.9
若宮(n=27)	44.4	29.6	29.6	29.6	22.2	51.9	55.6	59.3	51.9	59.3	59.3	55.6	51.9	63.0	51.9	33.3	25.9	44.4	59.3	40.7
白鷺(n=33)	33.3	30.3	30.3	33.3	21.2	30.3	36.4	33.3	30.3	36.4	30.3	36.4	42.4	39.4	33.3	27.3	18.2	18.2	27.3	21.2
鷺宮(n=43)	25.6	20.9	16.3	18.6	25.6	41.9	46.5	39.5	32.6	53.5	44.2	41.9	39.5	51.2	39.5	41.9	20.9	27.9	51.2	30.2
上鷺宮(n=49)	38.8	38.8	26.5	34.7	30.6	34.7	44.9	46.9	34.7	42.9	42.9	46.9	57.1	59.2	46.9	34.7	24.5	24.5	51.0	32.7

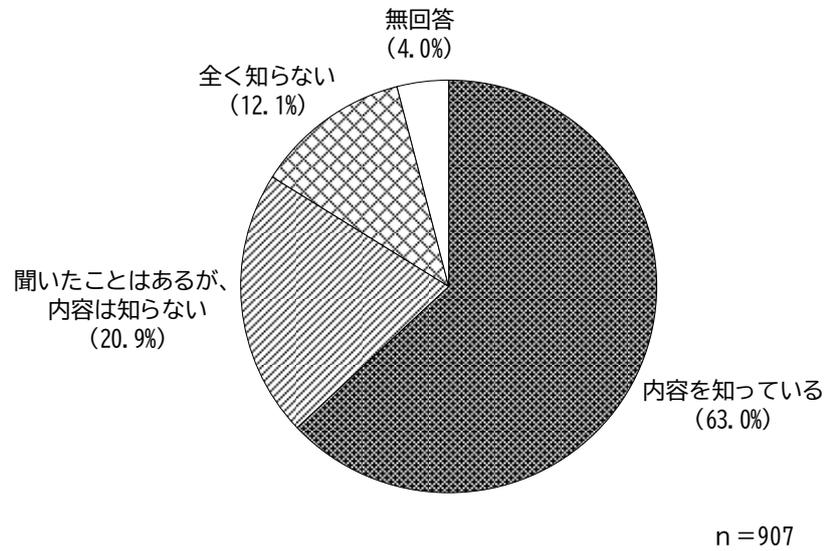
※上記表は「わからない」の割合を示したものである。

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## 27 SDGsについて

「内容を知っている」が6割前半

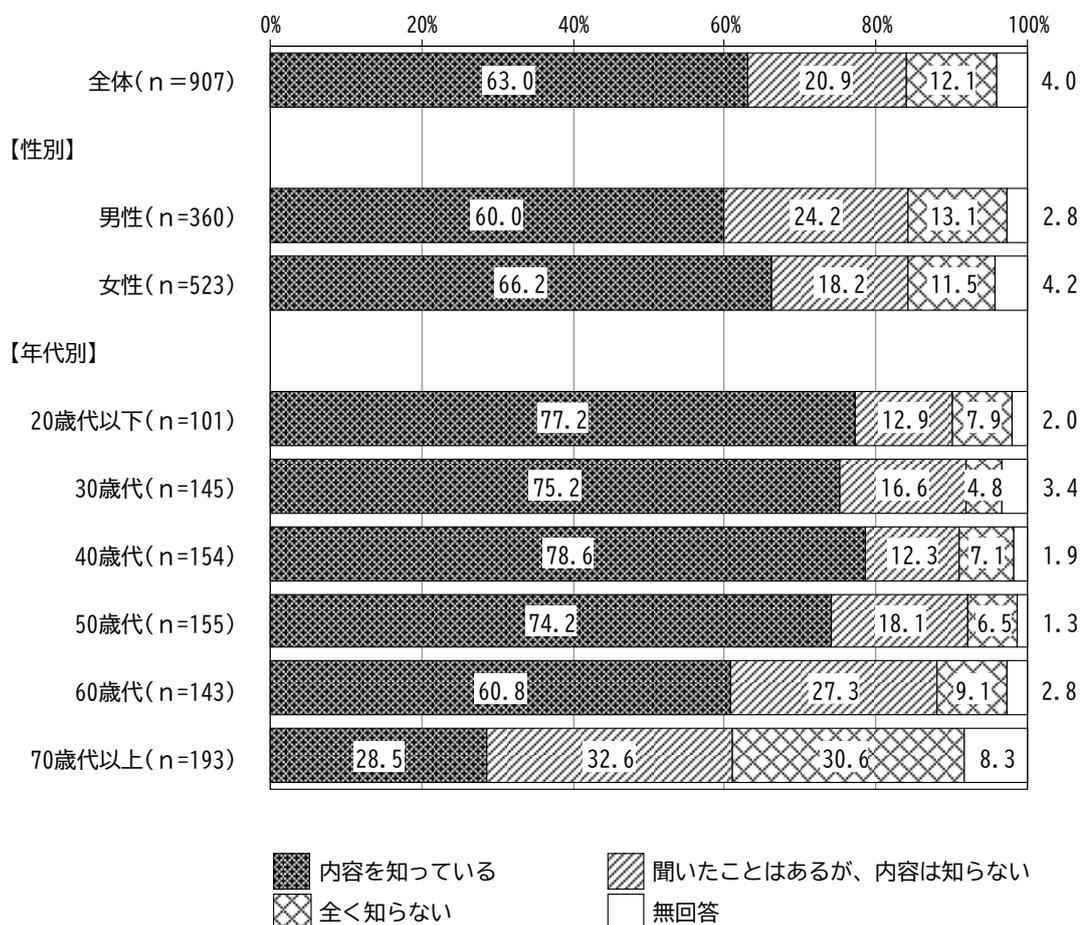
問5 1 あなたはSDGsを知っていますか。(○は1つ)



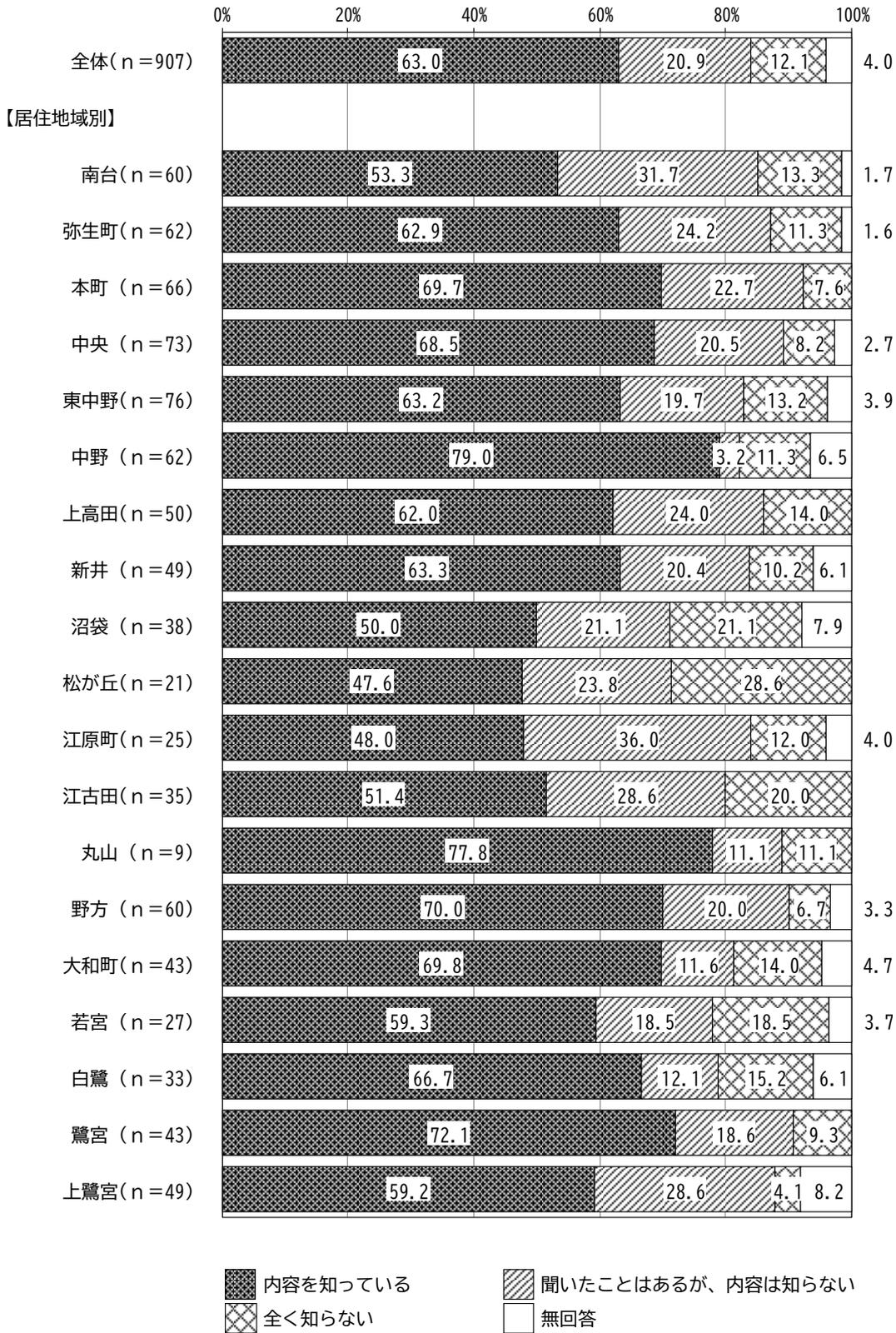
SDGsの認知度を聞いたところ、「内容を知っている」(63.0%)が6割前半で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」(20.9%)、「全く知らない」(12.1%)となっている。

性別でみると、「内容を知っている」は男性に比べ女性で6割半ばとやや高くなっている。

年代別でみると、「内容を知っている」は20歳代以下、40歳代で7割後半と高く、70歳代以上で2割後半と低くなっている。



居住地域別でみると、「内容を知っている」は中野で約8割と高くなっている。



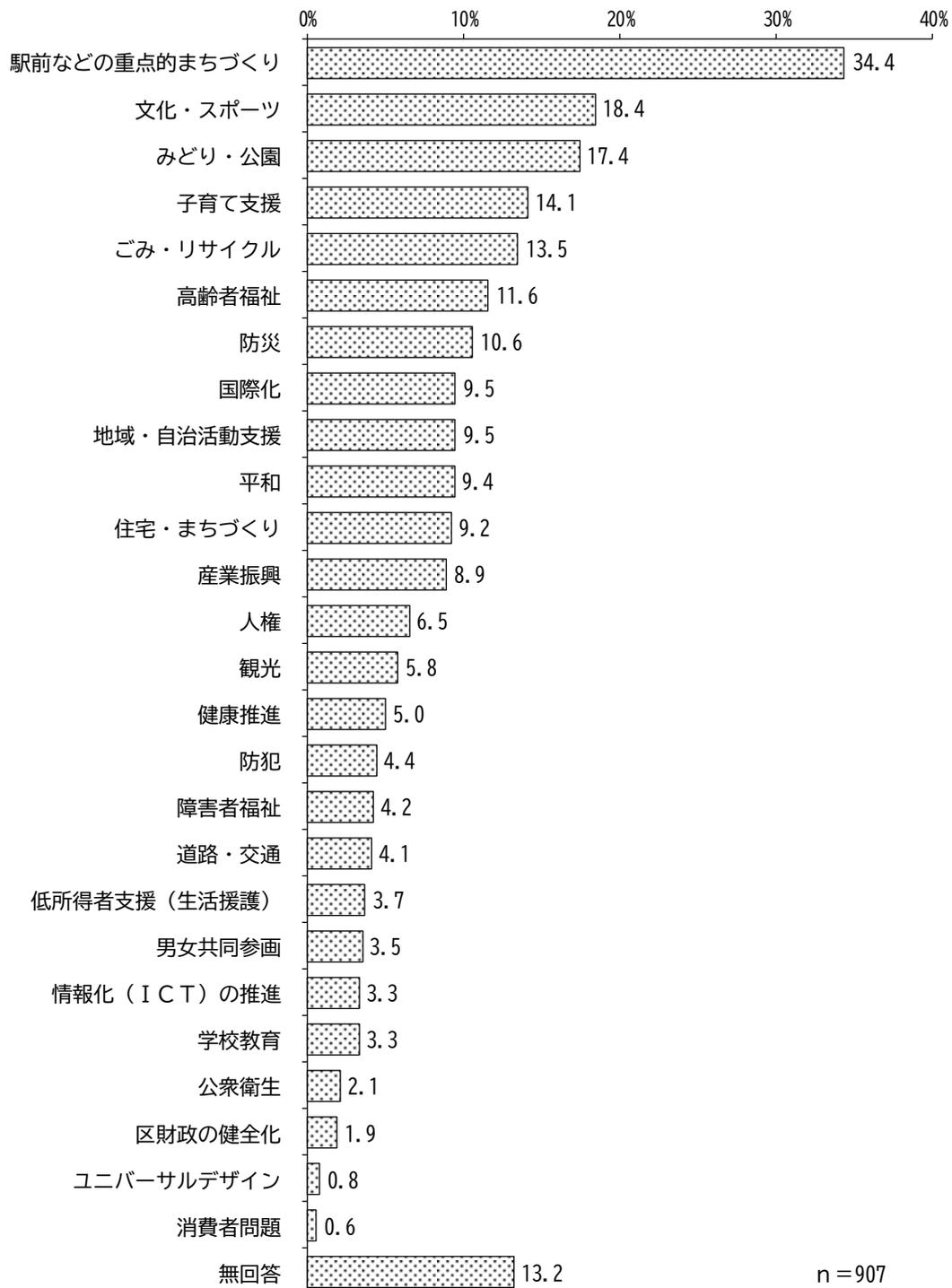
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## 28 施策への評価・要望について

### (1) 区の施策への評価

「駅前などの重点的まちづくり」が3割半ばで最も高い

問52 ①中野区が特に力を入れていると感じる施策を以下の選択肢から3つ以内で選び、番号を記入してください。



区が特に力を入れていると評価できる施策（3つまで回答）を聞いたところ、「駅前などの重点的まちづくり」(34.4%)が3割半ばで最も高く、次いで「文化・スポーツ」(18.4%)、「みどり・公園」(17.4%)となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「平和」は20歳代以下で高く、「みどり・公園」は40歳代で、「子育て支援」は30歳代で、「ごみ・リサイクル」は60歳代で、それぞれやや高くなっている。

	駅前などの重点的まちづくり	文化・スポーツ	みどり・公園	子育て支援	ごみ・リサイクル	高齢者福祉	防災	国際化	地域・自治活動支援	平和	住宅・まちづくり	産業振興	人権	観光	健康推進	防犯	障害者福祉	道路・交通	低所得者支援（生活援護）	男女共同参画	情報化（ICT）の推進	学校教育	公衆衛生	区財政の健全化	ユニバーサルデザイン	消費者問題	無回答
全体(n=907)	34.4	18.4	17.4	14.1	13.5	11.6	10.6	9.5	9.5	9.4	9.2	8.9	6.5	5.8	5.0	4.4	4.2	4.1	3.7	3.5	3.3	3.3	2.1	1.9	0.8	0.6	13.2
性別																											
男性(n=360)	31.7	19.7	18.3	11.7	12.2	10.3	13.9	8.6	6.9	11.9	9.2	8.1	7.2	6.7	6.4	7.2	5.6	5.6	5.3	3.1	2.2	2.5	3.9	1.9	0.8	0.6	10.6
女性(n=523)	36.1	17.8	16.8	16.1	14.3	12.8	8.0	10.3	11.3	7.8	9.6	9.8	6.3	5.4	4.2	2.7	3.4	3.3	2.7	3.8	4.0	4.0	1.0	1.9	0.8	0.6	14.0
年代別																											
20歳代以下(n=101)	30.7	24.8	21.8	10.9	9.9	9.9	4.0	10.9	14.9	19.8	12.9	4.0	4.0	8.9	5.0	5.9	6.9	7.9	5.0	5.0	2.0	5.9	3.0	2.0	0.0	0.0	3.0
30歳代(n=145)	28.3	23.4	22.8	23.4	12.4	8.3	8.3	9.0	9.7	5.5	11.0	10.3	6.2	8.3	3.4	2.1	2.1	4.1	3.4	2.8	2.8	3.4	3.4	1.4	3.4	0.0	9.0
40歳代(n=154)	39.6	24.7	25.3	18.2	6.5	3.9	11.0	13.6	6.5	11.7	12.3	9.7	7.8	9.1	4.5	3.9	3.2	0.6	2.6	1.3	1.9	3.2	2.6	1.3	0.0	0.6	5.2
50歳代(n=155)	40.0	23.9	12.3	10.3	14.8	16.8	11.0	10.3	7.1	3.2	9.0	8.4	8.4	7.1	4.5	3.9	3.2	5.8	5.2	2.6	5.8	3.2	0.6	3.2	0.0	0.6	10.3
60歳代(n=143)	37.8	13.3	12.6	11.2	21.0	15.4	7.7	7.0	9.1	9.8	4.2	9.1	7.0	2.1	5.6	5.6	7.0	4.2	2.8	5.6	4.9	2.1	2.8	0.7	1.4	0.7	12.6
70歳代以上(n=193)	30.6	6.2	11.9	10.9	15.5	15.0	16.6	7.3	11.9	9.8	7.8	10.4	5.7	1.6	6.7	5.7	4.1	3.6	3.6	4.1	2.1	3.1	1.0	2.6	0.0	1.0	28.0

居住地域別でみると、「駅前などの重点的まちづくり」は野方で、「みどり・公園」、「障害者福祉」は江古田で、「子育て支援」は江古田、鷺宮で、「国際化」、「人権」は白鷺で、「地域・自治活動支援」は大和町で、「平和」は上鷺宮で、「観光」は中野で、「防犯」は上高田で、それぞれ高くなっている。

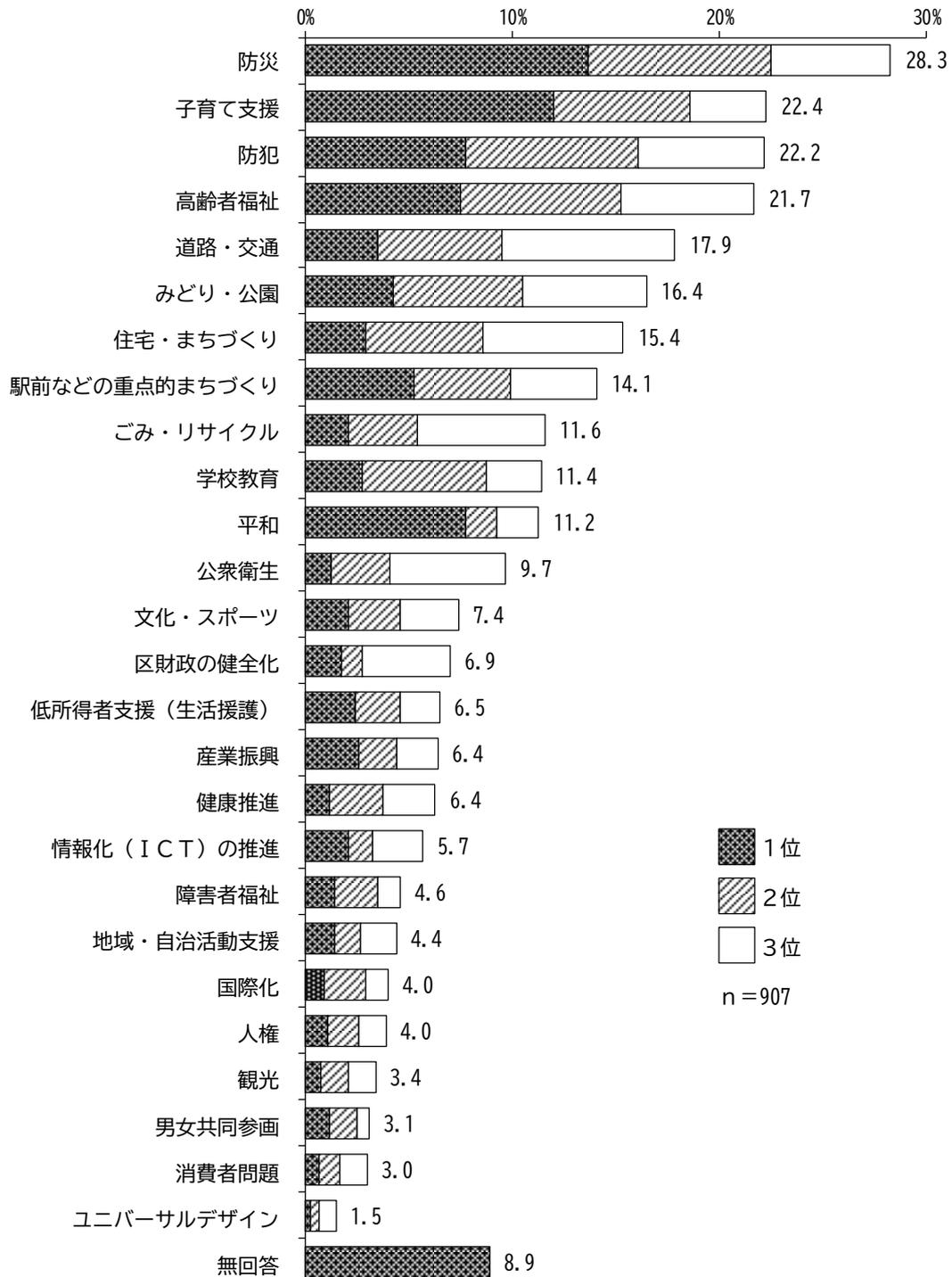
	駅前などの重点的まちづくり	文化・スポーツ	みどり・公園	子育て支援	ごみ・リサイクル	高齢者福祉	防災	国際化	地域・自治活動支援	平和	住宅・まちづくり	産業振興	人権	観光	健康推進	防犯	障害者福祉	道路・交通	低所得者支援（生活保護）	男女共同参画	情報化（ICT）の推進	学校教育	公衆衛生	区財政の健全化	ユニバーサルデザイン	消費者問題	無回答		
全体(n=907)	34.4	18.4	17.4	14.1	13.5	11.6	10.6	9.5	9.5	9.4	9.2	8.9	6.5	5.8	5.0	4.4	4.2	4.1	3.7	3.5	3.3	3.3	2.1	1.9	0.8	0.6	13.2		
居住地域別	南台(n=60)	35.0	23.3	20.0	13.3	10.0	23.3	10.0	8.3	10.0	10.0	5.0	6.7	3.3	3.3	3.3	3.3	5.0	3.3	3.3	0.0	0.0	0.0	1.7	1.7	0.0	0.0	15.0	
	弥生町(n=62)	25.8	16.1	22.6	17.7	11.3	12.9	17.7	8.1	11.3	12.9	16.1	9.7	4.8	3.2	1.6	6.5	4.8	1.6	1.6	0.0	1.6	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	14.5	
	本町(n=66)	39.4	16.7	24.2	10.6	13.6	13.6	10.6	6.1	13.6	6.1	13.6	1.5	4.5	4.5	4.5	4.5	3.0	1.5	4.5	6.1	0.0	1.5	1.5	3.0	0.0	0.0	0.0	10.6
	中央(n=73)	38.4	21.9	21.9	11.0	11.0	13.7	11.0	6.8	8.2	6.8	11.0	12.3	4.1	8.2	9.6	5.5	4.1	6.8	2.7	2.7	2.7	4.1	0.0	1.4	2.7	0.0	6.8	
	東中野(n=76)	32.9	26.3	15.8	13.2	11.8	13.2	10.5	11.8	10.5	7.9	10.5	10.5	1.3	5.3	6.6	7.9	1.3	2.6	3.9	6.6	1.3	2.6	2.6	1.3	1.3	1.3	9.2	
	中野(n=62)	37.1	22.6	19.4	11.3	9.7	9.7	6.5	14.5	8.1	9.7	11.3	8.1	6.5	16.1	8.1	1.6	9.7	4.8	1.6	0.0	4.8	0.0	1.6	1.6	0.0	0.0	0.0	11.3
	上高田(n=50)	36.0	16.0	12.0	14.0	8.0	20.0	12.0	12.0	12.0	12.0	4.0	18.0	10.0	8.0	4.0	16.0	8.0	2.0	2.0	4.0	6.0	4.0	0.0	2.0	2.0	2.0	6.0	
	新井(n=49)	40.8	8.2	22.4	8.2	18.4	10.2	8.2	8.2	12.2	8.2	8.2	16.3	10.2	6.1	2.0	2.0	0.0	6.1	2.0	2.0	4.1	4.1	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0	16.3
	沼袋(n=38)	26.3	18.4	18.4	2.6	15.8	18.4	7.9	7.9	2.6	10.5	2.6	5.3	5.3	5.3	7.9	2.6	5.3	5.3	13.2	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	0.0	2.6	18.4
	松が丘(n=21)	42.9	14.3	14.3	19.0	14.3	14.3	9.5	0.0	0.0	9.5	9.5	9.5	4.8	9.5	0.0	0.0	14.3	9.5	0.0	4.8	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	19.0
	江原町(n=25)	32.0	32.0	12.0	20.0	16.0	8.0	12.0	4.0	8.0	0.0	8.0	8.0	4.0	0.0	16.0	0.0	0.0	4.0	8.0	4.0	0.0	12.0	0.0	4.0	0.0	4.0	0.0	12.0
	江古田(n=35)	34.3	14.3	28.6	25.7	14.3	2.9	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	2.9	14.3	2.9	2.9	5.7	17.1	2.9	5.7	2.9	5.7	2.9	5.7	0.0	0.0	0.0	0.0	5.7
	丸山(n=9)	55.6	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	22.2	0.0	0.0	11.1	22.2	0.0	11.1	0.0	22.2	0.0	11.1	0.0	0.0	22.2	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1
	野方(n=60)	51.7	20.0	16.7	10.0	13.3	5.0	10.0	15.0	5.0	8.3	3.3	16.7	10.0	5.0	8.3	1.7	3.3	5.0	1.7	5.0	8.3	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	10.0
	大和町(n=43)	32.6	16.3	14.0	16.3	9.3	9.3	7.0	4.7	23.3	9.3	14.0	9.3	0.0	4.7	9.3	0.0	0.0	4.7	4.7	4.7	0.0	2.3	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.3
	若宮(n=27)	18.5	14.8	3.7	11.1	33.3	14.8	14.8	3.7	11.1	11.1	3.7	7.4	0.0	7.4	7.4	7.4	3.7	7.4	11.1	0.0	7.4	7.4	7.4	3.7	3.7	0.0	0.0	11.1
	白鷺(n=33)	27.3	3.0	21.2	21.2	18.2	0.0	15.2	21.2	9.1	3.0	9.1	3.0	21.2	6.1	3.0	0.0	0.0	6.1	3.0	0.0	3.0	9.1	0.0	6.1	0.0	3.0	0.0	9.1
	鷺宮(n=43)	32.6	27.9	9.3	25.6	18.6	9.3	14.0	11.6	7.0	16.3	9.3	7.0	9.3	7.0	0.0	0.0	4.7	2.3	4.7	2.3	4.7	2.3	0.0	4.7	2.3	0.0	0.0	9.3
上鷺宮(n=49)	26.5	14.3	8.2	22.4	18.4	8.2	4.1	10.2	6.1	20.4	8.2	4.1	10.2	0.0	2.0	6.1	2.0	2.0	2.0	6.1	4.1	4.1	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.4	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

## (2) 区の施策への要望

「防災」、「子育て支援」、「防犯」、「高齢者福祉」が2割を超える

問5 2 ②今後、特に力を入れてほしい施策を以下の選択肢から3つ以内で選び、第1位から第3位までの順位をつけて、それぞれの番号を記入してください。



今後特に力を入れてほしい施策について第1位から第3位までの順位を聞いたところ、合計では「防災」（28.3%）が2割後半で最も高く、次いで「子育て支援」（22.4%）、「防犯」（22.2%）、「高齢者福祉」（21.7%）となっている。

過去9年間および今回の施策要望の上位10位までの推移をみると、2021年以來3年ぶりに「防災」が第1位となっている。また、2023年からは「防犯」、「住宅・まちづくり」、「駅前などの重点的まちづくり」、「ごみ・リサイクル」の順位が上がっている。

上段は施策、下段は回答割合(%)  
同率の場合は、同順位とする

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
2015 (n=1,277)	高齢者福祉 27.0	防災 25.7	防犯 22.2	子育て支援 21.0	みどり・公園 17.8	道路・交通 15.6	駅前などの重点的まちづくり 13.2	学校教育 12.5	区財政の健全化 11.1	住宅・まちづくり 10.4
2016 (n=1,228)	防災 27.8	防犯 22.5	高齢者福祉 22.4	子育て支援 21.2	住宅・まちづくり 17.0	みどり・公園 15.9	道路・交通 14.3	駅前などの重点的まちづくり 13.3	区財政の健全化 11.1	学校教育 11.0
2017 (n=1,167)	防災 24.7	高齢者福祉 23.1	子育て支援 21.2	みどり・公園 18.6	防犯 17.5	道路・交通 17.3	住宅・まちづくり 16.4	学校教育 13.1	駅前などの重点的まちづくり 12.3	ごみ・リサイクル/区財政の健全化 9.8
2018 (n=1,145)	防災 28.1	高齢者福祉 26.6	子育て支援 21.1	道路・交通 18.2	防犯 17.9	みどり・公園 15.1	住宅・まちづくり 14.7	駅前などの重点的まちづくり 14.0	区財政の健全化 11.8	学校教育 10.1
2019 (n=1,060)	防災 23.4	子育て支援 20.9	高齢者福祉 20.8	道路・交通 18.5	防犯 17.7	みどり・公園 16.7	住宅・まちづくり 13.1	駅前などの重点的まちづくり 10.8	学校教育 10.7	区財政の健全化 10.0
2020 (n=1,148)	防災 20.6	高齢者福祉 19.8	みどり・公園 19.3	道路・交通 19.2	子育て支援 18.9	防犯 18.1	駅前などの重点的まちづくり 16.4	住宅・まちづくり 13.7	ごみ・リサイクル 11.8	学校教育 10.1
2021 (n=1,084)	防災 23.5	道路・交通 21.8	みどり・公園 20.3	防犯 19.8	高齢者福祉 19.5	子育て支援 16.9	住宅・まちづくり 13.8	駅前などの重点的まちづくり 11.7	区財政の健全化 11.1	公衆衛生 11.0
2022 (n=1,016)	高齢者福祉 24.4	防災 21.8	道路・交通 18.9	子育て支援 17.0	みどり・公園 16.8	防犯 15.6	住宅・まちづくり 14.7	学校教育 10.8	ごみ・リサイクル/ 駅前などの重点的まちづくり 10.1	
2023 (n=872)	子育て支援 24.0	高齢者福祉 21.6	みどり・公園 20.2	道路・交通 19.3	防災 18.9	防犯 17.1	学校教育 13.4	住宅・まちづくり 13.2	駅前などの重点的まちづくり 11.6	ごみ・リサイクル 10.2
2024 (n=907)	防災 28.3	子育て支援 22.4	防犯 22.2	高齢者福祉 21.7	道路・交通 17.9	みどり・公園 16.4	住宅・まちづくり 15.4	駅前などの重点的まちづくり 14.1	ごみ・リサイクル 11.6	学校教育 11.4

施策要望の上位10位を性別で見ると、男女ともに「防災」が第1位となっている。

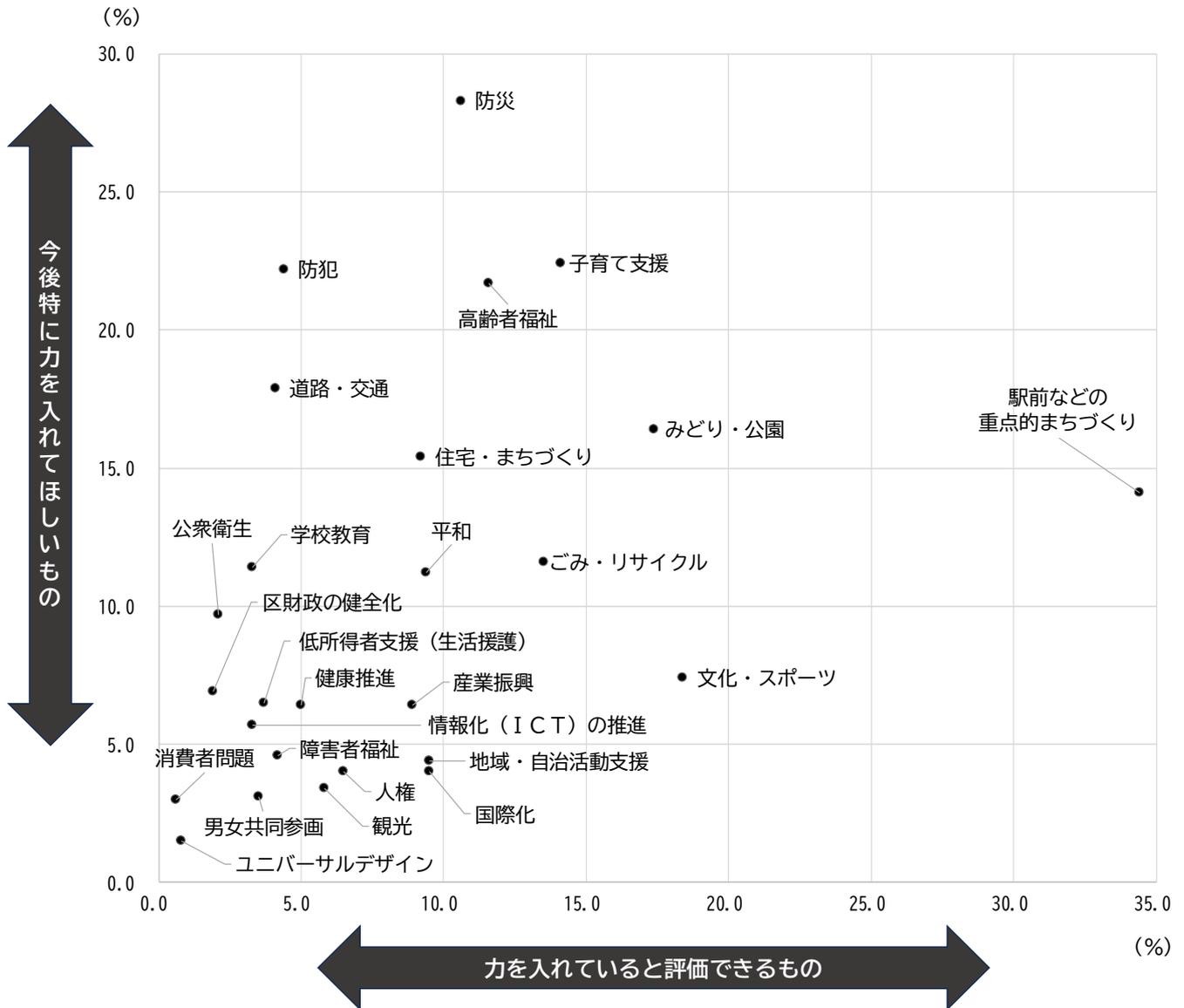
年代別で見ると、20歳代以下、30歳代で「子育て支援」が、40歳代、50歳代で「防災」が、60歳代、70歳代以上で「高齢者福祉」が、それぞれ第1位となっている。「子育て支援」は30歳代で4割と高くなっている。

上段は施策、下段は回答割合(%)  
同率の場合は、同順位とする

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
	全体 (n=907)	防災 28.3	子育て支援 22.4	防犯 22.2	高齢者福祉 21.7	道路・交通 17.9	みどり・公園 16.4	住宅・まちづくり 15.4	駅前などの重点的まちづくり 14.1	ごみ・リサイクル 11.6	学校教育 11.4
性別	男性 (n=360)	防災 26.9	防犯 24.4	子育て支援 20.6	高齢者福祉/道路・交通 20.3		住宅・まちづくり 17.2	みどり・公園/ 駅前などの重点的 まちづくり 15.6		平和 11.9	公衆衛生 10.3
	女性 (n=523)	防災 29.4	子育て支援 23.9	高齢者福祉 23.3	防犯 20.5	みどり・公園 17.4	道路・交通 16.4	住宅・まちづくり 14.9	学校教育 14.1	駅前などの重点的 まちづくり 13.2	ごみ・リサイクル 12.6
年代別	20歳代以下 (n=101)	子育て支援 26.7	みどり・公園 20.8	学校教育 19.8	駅前などの重点的 まちづくり 18.8	公衆衛生/道路・交通 17.8		平和/防災 16.8		文化・スポーツ 15.8	防犯 14.9
	30歳代 (n=145)	子育て支援 40.0	防災 24.1	住宅・まちづくり 23.4	みどり・公園 21.4	防犯 20.0	道路・交通 18.6	学校教育 17.9	駅前などの重点的 まちづくり 15.2	平和 14.5	公衆衛生 9.7
	40歳代 (n=154)	防災 33.1	防犯 27.9	子育て支援 26.0	みどり・公園 21.4	道路・交通 20.1	住宅・まちづくり 17.5	駅前などの重点的 まちづくり 16.9	ごみ・リサイクル 14.9	学校教育/高齢者福祉 13.6	
	50歳代 (n=155)	防災 32.9	防犯 25.8	高齢者福祉 23.2	道路・交通 21.9	子育て支援 18.7	住宅・まちづくり 16.8	みどり・公園 16.1	駅前などの重点的 まちづくり 15.5	ごみ・リサイクル 14.2	公衆衛生 12.3
	60歳代 (n=143)	高齢者福祉 42.0	防災 31.5	防犯 23.8	住宅・まちづくり/ 道路・交通 18.9		子育て支援 17.5	ごみ・リサイクル 14.0	駅前などの重点的 まちづくり 11.2	平和/ 低所得者支援(生活援 護)/区財政の健全化 9.1	
	70歳代以上 (n=193)	高齢者福祉 35.2	防災 28.0	防犯 18.7	みどり・公園 13.5	道路・交通 12.4	健康推進 11.9	子育て支援 10.9	平和/ ごみ・リサイクル/ 駅前などの重点的まちづくり 9.8		

区の施策への評価と要望の関係をみるために、「力を入れていると評価できるもの」を横軸、「今後特に力を入れてほしいもの」を縦軸にとり、26 項目の位置をあらわしたのが下の図である。この図では、左下に位置するほど「評価」も「要望」も低い施策、反対に図の右上に位置するほど「評価」も「要望」も高い施策であることを意味している。さらに、左上に位置するほど、「評価」は低い「要望」が高い施策であることを、反対に右下に位置するほど「評価」は高い「要望」が低いことを意味している。

それぞれのカテゴリー別でみると、左上（「評価」は低い「要望」が高い施策）には、「防災」、「防犯」、「高齢者福祉」などが位置付けられている。左下（「評価」も「要望」も低い施策）には、「ユニバーサルデザイン」、「消費者問題」、「男女共同参画」、「障害者福祉」などが含まれている。



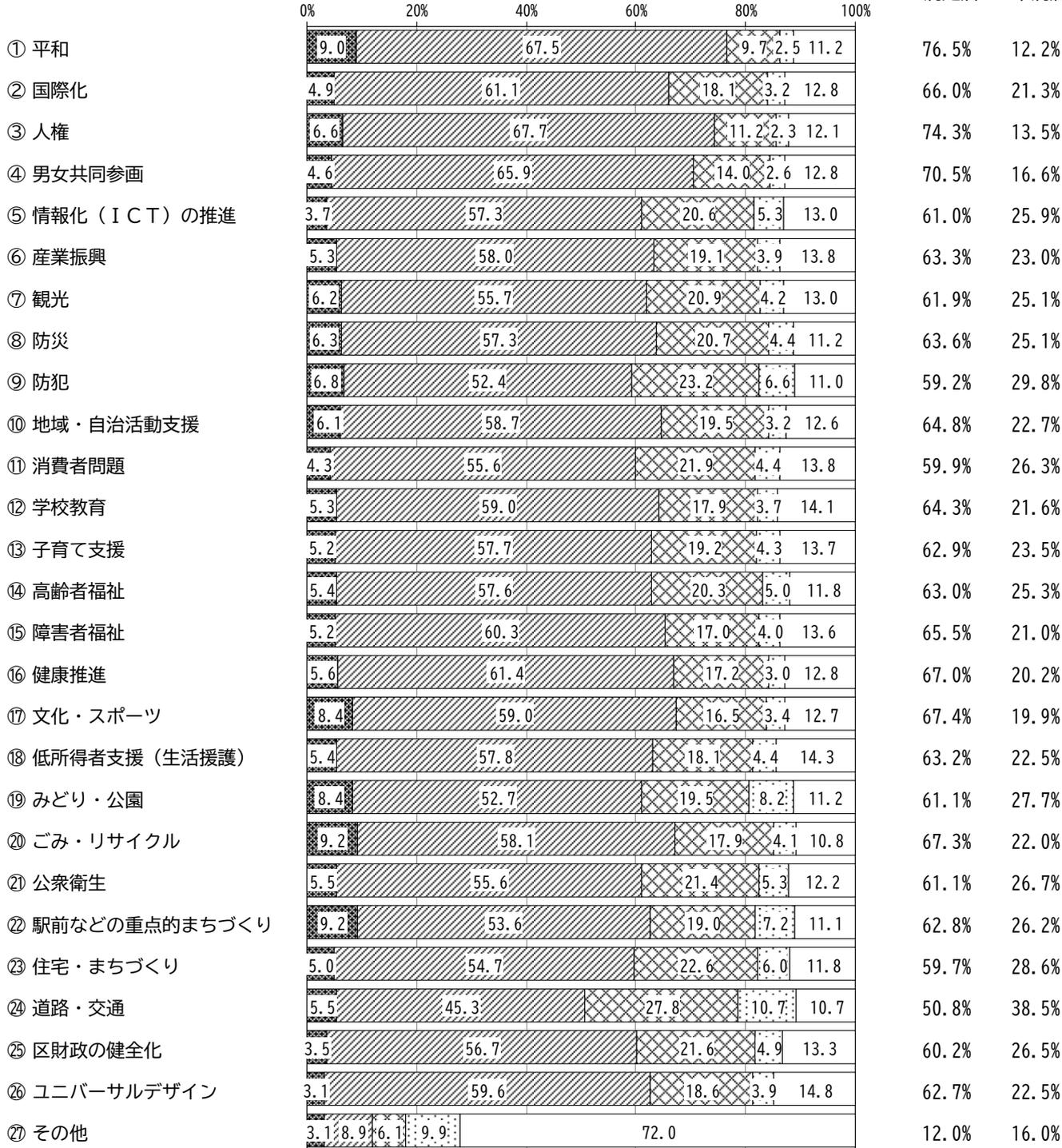
### (3) 行政サービスの満足度

満足度は『平和』が最も高く、『道路・交通』が最も低い

問53 中野区の行政サービスに満足していますか（過去1年間）。（○はそれぞれ1つ）

n=907

※満足層 ※不満層



非常に満足している
  まあ満足している  
 やや不満である
  非常に不満である  
 無回答

行政サービスの満足度について項目別に聞いたところ、「非常に満足している」と「まあ満足している」を合わせた「満足層」では、『①平和』(76.5%)が7割半ばで最も高く、次いで『③人権』(74.3%)、『④男女共同参画』(70.5%)となっている。

一方、「やや不満である」と「非常に不満である」を合わせた「不満層」では、『④道路・交通』(38.5%)が3割後半と最も高く、次いで『⑨防犯』(29.8%)、『③住宅・まちづくり』(28.6%)となっている。

「非常に満足している」の割合を性別で見ると、特徴的な差はみられない。  
 年代別で見ると、全ての項目において20歳代以下で高くなっている。

	① 平和	② 国際化	③ 人権	④ 男女共同参画	⑤ 情報化（ICT）の推進	⑥ 産業振興	⑦ 観光	⑧ 防災	⑨ 防犯	⑩ 地域・自治活動支援	⑪ 消費者問題	⑫ 学校教育	⑬ 子育て支援	⑭ 高齢者福祉	⑮ 障害者福祉	⑯ 健康推進	⑰ 文化・スポーツ	⑱ 低所得者支援（生活支援）	⑲ みどり・公園	⑳ ごみ・リサイクル	㉑ 公衆衛生	㉒ 駅前などの重点的まちづくり	㉓ 住宅・まちづくり	㉔ 道路・交通	㉕ 区財政の健全化	㉖ ユニバーサルデザイン	㉗ その他
全体(n=907)	9.0	4.9	6.6	4.6	3.7	5.3	6.2	6.3	6.8	6.1	4.3	5.3	5.2	5.4	5.2	5.6	8.4	5.4	8.4	9.2	5.5	9.2	5.0	5.5	3.5	3.1	3.1
性別																											
男性(n=360)	10.8	6.7	8.9	5.8	5.3	6.7	7.5	8.6	8.9	7.8	5.3	6.7	6.1	7.5	6.4	7.2	10.8	7.5	10.0	10.6	6.9	11.7	6.4	8.1	6.1	5.0	3.3
女性(n=523)	8.2	3.8	5.4	4.0	2.9	4.6	5.5	5.0	5.7	5.2	3.8	4.6	4.8	4.2	4.6	4.8	7.1	4.2	7.6	8.6	4.8	7.8	4.2	4.0	1.9	1.9	3.1
年代別																											
20歳代以下(n=101)	22.8	10.9	20.8	11.9	11.9	15.8	15.8	15.8	16.8	11.9	11.9	16.8	13.9	17.8	16.8	14.9	22.8	11.9	18.8	22.8	13.9	16.8	17.8	14.9	11.9	11.9	11.9
30歳代(n=145)	10.3	4.8	7.6	6.9	3.4	6.9	9.0	7.6	11.7	8.3	5.5	6.2	5.5	4.8	5.5	7.6	11.7	7.6	12.4	9.0	8.3	9.7	6.9	9.0	5.5	4.1	2.8
40歳代(n=154)	5.2	5.8	4.5	3.9	3.2	3.9	5.8	5.2	3.9	3.9	2.6	2.6	3.2	3.2	4.5	3.9	8.4	7.1	6.5	7.1	3.9	9.7	1.9	3.2	2.6	2.6	3.2
50歳代(n=155)	4.5	2.6	3.2	2.6	2.6	5.2	3.9	3.9	3.9	4.5	3.2	3.2	3.9	3.2	3.2	4.5	5.8	4.5	7.7	7.7	5.2	9.0	3.9	3.9	1.9	1.9	2.6
60歳代(n=143)	5.6	2.8	4.2	2.8	1.4	1.4	2.8	3.5	3.5	2.8	2.1	2.1	2.8	2.1	2.1	1.4	2.1	1.4	2.8	5.6	2.8	5.6	1.4	2.1	1.4	0.7	1.4
70歳代以上(n=193)	10.9	4.7	5.2	3.1	3.1	3.1	4.1	5.7	5.7	7.3	3.6	5.2	5.2	5.7	3.6	5.2	5.7	3.1	6.7	8.3	3.1	7.8	3.1	4.1	1.6	1.0	0.5

※上記表は「非常に満足している」の割合を示したものである。

「まあ満足している」の割合を性別で見ると、特徴的な差はみられない。

年代別で見ると、『⑤情報化（ICT）の推進』は20歳代以下で、『⑭高齢者福祉』は30歳代で、『⑳住宅・まちづくり』は40歳代で高くなっている。

	① 平和	② 国際化	③ 人権	④ 男女共同参画	⑤ 情報化（ICT）の推進	⑥ 産業振興	⑦ 観光	⑧ 防災	⑨ 防犯	⑩ 地域・自治活動支援	⑪ 消費者問題	⑫ 学校教育	⑬ 子育て支援	⑭ 高齢者福祉	⑮ 障害者福祉	⑯ 健康推進	⑰ 文化・スポーツ	⑱ 低所得者支援（生活支援）	⑲ みどり・公園	⑳ ごみ・リサイクル	㉑ 公衆衛生	㉒ 駅前などの重点的まちづくり	㉓ 住宅・まちづくり	㉔ 道路・交通	㉕ 区財政の健全化	㉖ ユニバーサルデザイン	㉗ その他	
全体(n=907)	67.5	61.1	67.7	65.9	57.3	58.0	55.7	57.3	52.4	58.7	55.6	59.0	57.7	57.6	60.3	61.4	59.0	57.8	52.7	58.1	55.6	53.6	54.7	45.3	56.7	59.6	8.9	
性別	男性(n=360)	65.8	60.0	64.7	67.2	55.0	53.9	53.1	55.8	53.1	56.4	53.1	57.8	56.7	55.0	58.9	58.1	56.9	55.0	49.7	54.4	54.2	51.1	52.2	43.9	55.0	58.3	10.0
	女性(n=523)	70.7	64.1	72.3	67.5	61.0	62.9	59.5	60.2	53.9	62.3	59.3	62.0	60.4	61.2	63.5	66.0	62.5	61.8	56.4	62.5	58.3	56.8	57.9	47.6	59.8	62.7	8.6
年代別	20歳代以下(n=101)	70.3	71.3	73.3	77.2	70.3	68.3	59.4	63.4	62.4	67.3	62.4	66.3	66.3	66.3	67.3	69.3	58.4	62.4	53.5	54.5	62.4	57.4	59.4	53.5	69.3	72.3	7.9
	30歳代(n=145)	73.8	66.9	74.5	69.7	64.1	69.0	63.4	67.6	58.6	64.1	66.2	63.4	56.6	69.0	66.9	64.8	66.2	68.3	54.5	62.1	55.2	57.2	60.7	46.2	60.7	69.7	12.4
	40歳代(n=154)	71.4	61.0	71.4	68.8	62.3	66.2	61.0	59.1	50.0	64.9	63.0	66.9	64.3	66.9	68.2	64.3	58.4	57.8	59.7	62.3	62.3	59.7	67.5	53.9	64.3	66.2	11.7
	50歳代(n=155)	71.6	65.8	71.6	71.0	63.9	60.0	62.6	58.7	51.6	61.3	58.1	62.6	60.0	59.4	62.6	63.9	66.5	64.5	49.0	54.2	55.5	52.3	51.6	42.6	60.0	60.0	7.1
	60歳代(n=143)	68.5	62.2	68.5	70.6	55.9	53.1	54.5	55.2	53.1	58.7	53.1	59.4	60.8	52.4	59.4	65.0	64.3	58.7	58.0	65.0	58.0	55.9	48.3	43.4	52.4	58.7	5.6
	70歳代以上(n=193)	59.1	51.3	58.0	52.3	41.5	44.0	43.0	49.7	48.2	47.2	42.0	46.6	48.7	43.5	48.7	52.3	48.7	45.6	48.2	56.0	49.2	47.2	48.7	40.4	45.6	45.1	9.3

※上記表は「まあ満足している」の割合を示したものである。

「やや不満である」の割合を性別で見ると、『⑥産業振興』、『⑩健康推進』は女性に比べ男性でやや高くなっている。

年代別で見ると、『②③住宅・まちづくり』は60歳代で高く、『⑬子育て支援』は30歳代で、『⑳ごみ・リサイクル』は50歳代で、それぞれやや高くなっている。

	① 平和	② 国際化	③ 人権	④ 男女共同参画	⑤ 情報化（ICT）の推進	⑥ 産業振興	⑦ 観光	⑧ 防災	⑨ 防犯	⑩ 地域・自治活動支援	⑪ 消費者問題	⑫ 学校教育	⑬ 子育て支援	⑭ 高齢者福祉	⑮ 障害者福祉	⑯ 健康推進	⑰ 文化・スポーツ	⑱ 低所得者支援（生活支援）	⑲ みどり・公園	⑳ ごみ・リサイクル	㉑ 公衆衛生	㉒ 駅前などの重点的まちづくり	㉓ 住宅・まちづくり	㉔ 道路・交通	㉕ 区財政の健全化	㉖ ユニバーサルデザイン	㉗ その他
全体(n=907)	9.7	18.1	11.2	14.0	20.6	19.1	20.9	20.7	23.2	19.5	21.9	17.9	19.2	20.3	17.0	17.2	16.5	18.1	19.5	17.9	21.4	19.0	22.6	27.8	21.6	18.6	6.1
性別																											
男性(n=360)	10.8	18.3	13.1	14.2	22.2	24.7	24.4	23.1	23.6	23.3	26.4	20.0	20.8	23.6	20.0	22.5	17.5	21.4	21.7	20.8	22.8	22.2	26.1	26.9	23.1	21.1	6.9
女性(n=523)	9.2	18.2	9.9	14.1	20.1	15.5	18.9	19.9	23.5	17.4	19.5	16.6	18.4	18.5	15.1	13.8	16.1	16.4	18.5	16.1	20.8	17.6	21.0	29.4	21.2	17.4	5.7
年代別																											
20歳代以下(n=101)	5.0	13.9	4.0	7.9	12.9	11.9	17.8	15.8	15.8	19.8	21.8	14.9	16.8	11.9	12.9	13.9	14.9	17.8	20.8	19.8	18.8	16.8	17.8	20.8	12.9	13.9	5.0
30歳代(n=145)	9.0	20.7	11.0	15.2	22.1	16.6	20.0	18.6	20.7	20.7	17.9	22.1	26.2	16.6	17.9	18.6	15.2	14.5	17.9	17.9	24.1	19.3	21.4	27.6	24.8	15.2	4.1
40歳代(n=154)	13.0	22.1	14.3	17.5	19.5	19.5	20.8	20.8	27.3	17.5	22.1	16.2	17.5	19.5	16.2	20.8	20.8	20.8	15.6	19.5	22.7	18.2	19.5	26.0	19.5	19.5	5.8
50歳代(n=155)	11.6	19.4	12.9	15.5	18.7	20.6	20.6	24.5	27.1	20.0	23.2	20.0	22.6	21.3	17.4	18.1	15.5	17.4	25.8	25.2	22.6	21.9	27.7	32.9	22.6	24.5	4.5
60歳代(n=143)	14.0	19.6	15.4	12.6	28.0	27.3	25.2	28.0	28.7	25.2	28.0	23.1	21.7	28.0	22.4	20.3	20.3	22.4	23.1	18.2	26.6	24.5	35.7	35.7	28.7	25.2	11.9
70歳代以上(n=193)	6.2	14.5	9.3	14.5	22.3	18.7	22.3	18.1	20.2	17.1	21.2	13.5	13.5	23.3	16.1	13.5	14.5	17.6	17.1	10.9	16.6	15.5	16.6	25.4	21.2	15.0	5.7

※上記表は「やや不満である」の割合を示したものである。

「非常に不満である」の割合を性別で見ると、特徴的な差はみられない。

年代別で見ると、『⑨防犯』、『⑫学校教育』、『⑲みどり・公園』は40歳代で、それぞれやや高くなっている。

	① 平和	② 国際化	③ 人権	④ 男女共同参画	⑤ 情報化（ICT）の推進	⑥ 産業振興	⑦ 観光	⑧ 防災	⑨ 防犯	⑩ 地域・自治活動支援	⑪ 消費者問題	⑫ 学校教育	⑬ 子育て支援	⑭ 高齢者福祉	⑮ 障害者福祉	⑯ 健康推進	⑰ 文化・スポーツ	⑱ 低所得者支援（生活支援）	⑲ みどり・公園	⑳ ごみ・リサイクル	㉑ 公衆衛生	㉒ 駅前などの重点的まちづくり	㉓ 住宅・まちづくり	㉔ 道路・交通	㉕ 区財政の健全化	㉖ ユニバーサルデザイン	㉗ その他	
全体(n=907)	2.5	3.2	2.3	2.6	5.3	3.9	4.2	4.4	6.6	3.2	4.4	3.7	4.3	5.0	4.0	3.0	3.4	4.4	8.2	4.1	5.3	7.2	6.0	10.7	4.9	3.9	9.9	
性別	男性(n=360)	3.3	5.0	3.1	3.3	7.2	4.4	4.7	3.9	6.1	2.8	5.0	3.9	5.3	5.6	4.4	2.8	4.4	5.3	9.7	5.8	6.7	6.4	6.4	12.2	6.4	3.6	13.9
	女性(n=523)	2.1	2.1	1.9	2.1	3.8	3.6	4.0	4.6	6.7	3.4	4.0	3.6	3.8	4.8	3.6	3.3	2.9	3.6	7.3	3.1	4.6	7.8	5.9	9.9	3.6	4.0	7.3
年代別	20歳代以下(n=101)	1.0	3.0	1.0	2.0	4.0	3.0	5.9	4.0	3.0	0.0	2.0	1.0	2.0	3.0	2.0	1.0	3.0	5.9	6.9	2.0	4.0	8.9	4.0	9.9	5.0	1.0	8.9
	30歳代(n=145)	1.4	2.1	1.4	2.8	4.8	2.1	2.1	0.7	3.4	1.4	4.1	1.4	4.8	2.8	3.4	2.8	1.4	3.4	9.0	5.5	6.9	7.6	5.5	12.4	2.8	4.8	9.0
	40歳代(n=154)	6.5	6.5	5.2	5.2	10.4	5.8	7.8	10.4	14.9	9.7	8.4	11.0	11.0	5.8	5.8	6.5	7.8	9.7	14.9	7.1	7.8	9.1	7.8	14.9	9.1	7.1	14.9
	50歳代(n=155)	2.6	2.6	2.6	1.9	6.5	4.5	2.6	5.8	9.7	3.9	5.2	5.2	3.2	5.8	7.1	3.9	3.9	1.9	9.7	5.2	7.7	7.1	7.1	12.9	5.8	2.6	12.3
	60歳代(n=143)	2.8	4.2	2.8	2.8	4.2	5.6	5.6	3.5	4.9	2.8	4.2	2.1	2.1	7.0	2.8	2.1	2.8	2.8	6.3	2.8	3.5	7.0	7.7	11.2	4.2	2.8	13.3
	70歳代以上(n=193)	1.0	1.6	1.0	1.6	2.6	2.6	2.6	2.6	3.6	1.0	2.6	1.6	2.6	5.2	2.6	1.6	2.1	3.6	3.6	2.1	2.6	5.2	4.1	5.2	3.1	4.1	3.6

※上記表は「非常に不満である」の割合を示したものである。